

令和3年度
第6次小田原市総合計画
市民意識調査 報告書

令和4年(2022年)3月

小田原市 企画政策課

目次

1.調査の実施概要	1
2.調査結果	4
A. あなたご自身について教えてください	4
B. あなたが小田原市に対して持つイメージを教えてください	24
C. 小田原市のまちづくりに対する満足度と、重要度について教えてください	57
D. あなたの暮らしについて教えてください	68
E. あなたの幸福感について教えてください	189
F. あなたの考えを教えてください	195
3.回収方法による結果の差について	241
4.その他の分析	244
5.調査票	247

1. 調査の実施概要

(1) 調査の概要

- 調査対象: 住民基本台帳に記載されている18歳以上の市民3,000名
(無作為で抽出)
- 調査期間: 令和3年5月25日(火) ~ 令和3年6月9日(水)
- 調査方法: 調査票を郵送後、郵便およびオンラインで回収。
- 配布・回収:

配布数	回収数			回収率
	計	郵送	オンライン	
3,000 票	1,646 票	1,265 票	381 票	54.9%

<参考>

- ・アンケートについては、回答の信頼性を高めるための配布数を設定しています。下表は、本市の人口をあてはめた場合の、統計学上必要とされる「信頼度」と「誤差」ごとに必要な回収数です。
- ・国の統計調査基準で求められる回収数は、「信頼度 95%、誤差5%」ですが、今回の配布数(3,000)に対する回収数(1,646)は、「信頼度 95%、誤差3%」であり、国の基準を上回っており、高い信頼性を確保できる調査であると言えます。

		信頼度			
		90%	95%	99%	
誤差	3%	753	1,061	1,831	本調査は、この回収率を超えています。
	5%	271	383	663	国の統計調査基準で求められる回収数
	10%	68	95	166	

(2) 地域別の送付数

地域別の調査票送付数は次のとおりです。

なお、本調査では26ある連合自治会区域を、小田原市都市マスタープランにおける6つの地域に区分し、集計を実施しています。

	送付数	送付割合	人口*	人口割合
片浦地域	33	1.1%	1,327	0.7%
中央地域	1,011	33.7%	62,343	33.1%
富水・桜井地域	638	21.3%	40,420	21.4%
川東・南部地域	731	24.4%	46,677	24.8%
川東・北部地域	415	13.8%	26,287	13.9%
橘地域	172	5.7%	11,479	6.1%
合計	3,000	100.0%	188,533	100.0%

※人口は令和3年4月1日現在の数値です。

(3)年齢別の送付数

年齢別の調査票送付数は次のとおりです。

	送付数	送付割合	人口 ^{※1}	人口割合
10歳代 ^{※2}	72	2.4%	3,542	2.2%
20歳代	345	11.5%	17,247	10.6%
30歳代	367	12.2%	19,615	12.1%
40歳代	514	17.1%	27,400	16.8%
50歳代	484	16.1%	26,305	16.2%
60歳代	426	14.2%	24,849	15.3%
70歳代	503	16.8%	25,981	16.0%
80歳代以上	289	9.6%	17,718	10.9%
合計	3,000	100.0%	162,657	100.0%

※1 人口は年齢不明者を除く、令和3年1月1日現在の数値です。

※2 10歳代は18歳、19歳のみ。

(4)調査の設問項目

この調査は、次のとおり設問内容ごとに項目立て(A~F)を行い、全53問で構成しています。

A:あなたご自身について教えてください<11問>

性別、年齢、家族構成、住まいの地域、居住歴など

B:あなたが小田原市に対して持つイメージを教えてください<7問>

市への愛着、居住継続希望およびその理由、若者・女性活躍に関する市民の意識、総合計画の認知度など

C:小田原市のまちづくりに対する満足度と、重要度について教えてください<1問>

現在小田原市が取り組んでいる施策を30に分類し、それぞれの満足度、重要度について

D:あなたの暮らしについて教えてください<31問>

2030ロードマップで先導領域とした「医療・福祉」、「教育」、「企業誘致」、「環境・エネルギー」、「公民連携」、「デジタルまちづくり」に関する内容

E:あなたの幸福感について教えてください<2問>

自身の幸福度およびその幸福度の判断基準について

F:あなたの考えを教えてください<1問>

まちづくり全般に関する自由記述

(5) 報告書のみかた

この調査の分析結果を読む際の留意点は以下のとおりです。

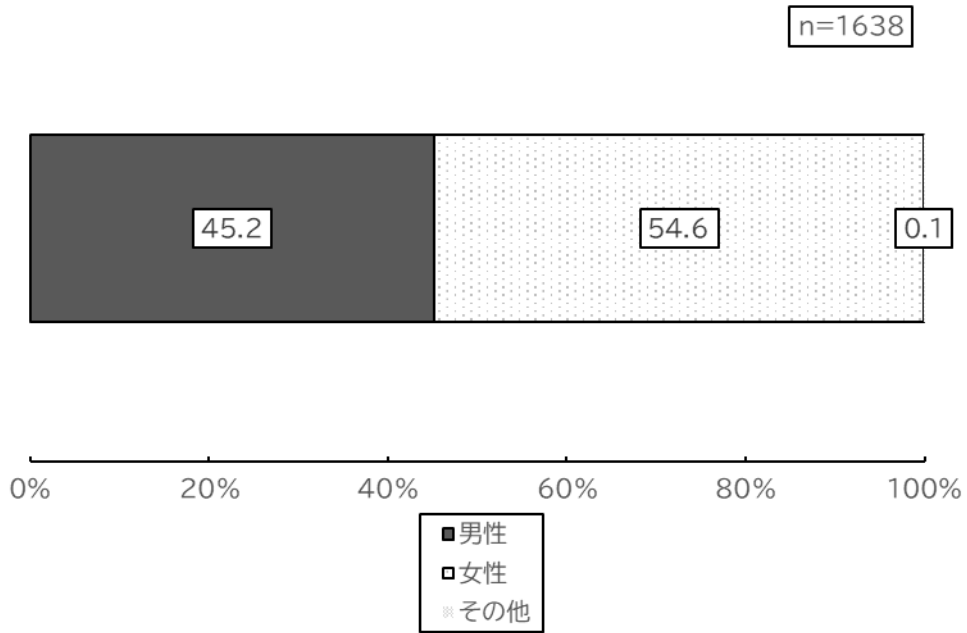
- 「調査結果」の図表は、原則として回答者の構成比(百分率)で表現しています。
- 「n」は、「Number of case」の略で、構成比算出の母数を示しています。
- 百分比による集計では、回答者数(該当質問においては該当者数)を 100%として算出しています。
- 本文および図表の数字に関しては、すべて小数点第 2 位以下を四捨五入し、小数点第 1 位までを表記しており、選択肢の割合の合計が 100%にならない場合があります。また、複数回答の設問では、すべての比率の合計が 100%を超えることがあります。
- 設問のなかには前問に答えた人のみが答える「限定設問」があり、表中の「回答者数」が全体より少なくなる場合があります。

2. 調査結果

A. あなたご自身について教えてください

問1 あなたの性別を伺います。(1つに○)

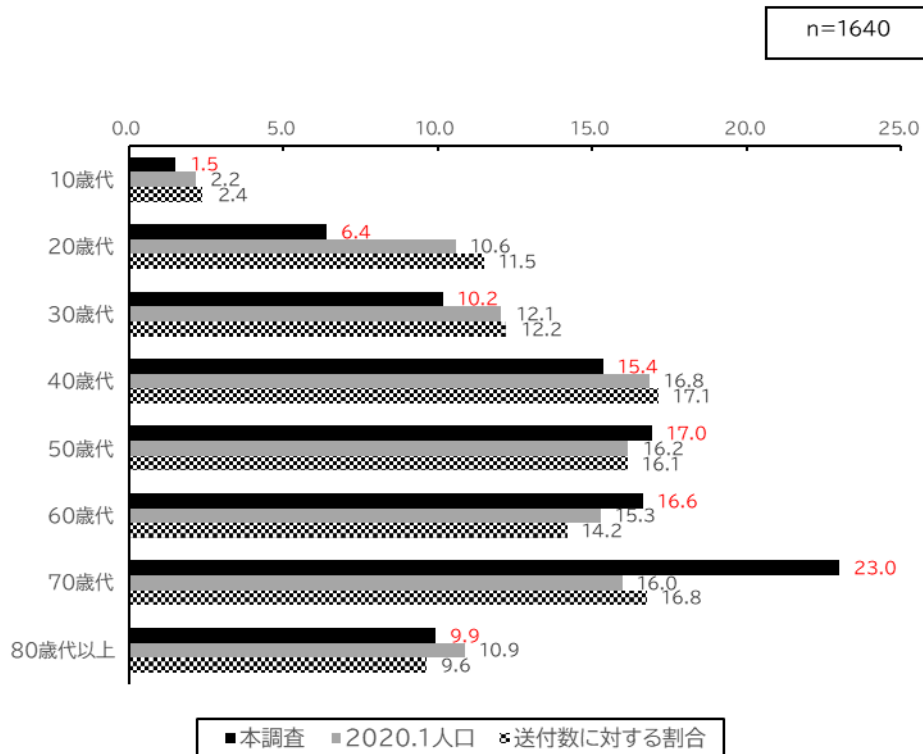
- 回答者の性別は「男性」が(45.2%)、「女性」が(54.6%)となっています。



	回答数	割合
男性	741	45.2
女性	895	54.6
その他	2	0.1

問2 あなたの年齢を伺います。(1つに○)

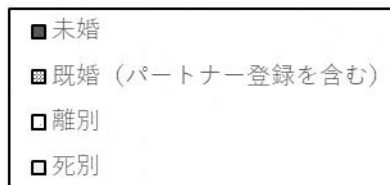
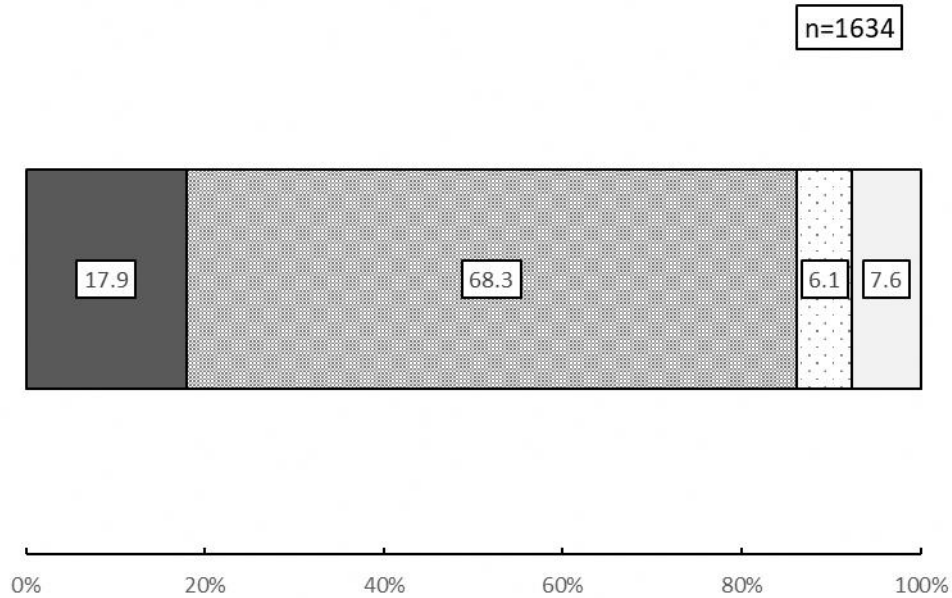
- 回答者の年齢は、「70歳代」が送付数に対する割合が16.8%、人口比16.0%ですが、本調査の回答者の年齢割合は23.0%と最も多くなっています。それに対して「20歳代」は、送付数に対する割合が11.5%、人口比10.6%ですが、本調査の回答者の年齢割合は6.4%となっていて、70歳代の回答率の高さと20歳代の回答率の低さが目立っています。



	回答数	割合
10歳代	25	1.5
20歳代	105	6.4
30歳代	167	10.2
40歳代	252	15.4
50歳代	278	17.0
60歳代	273	16.6
70歳代	377	23.0
80歳代以上	163	9.9

問3 あなたは配偶者がいらっしゃいますか。(1つに○)

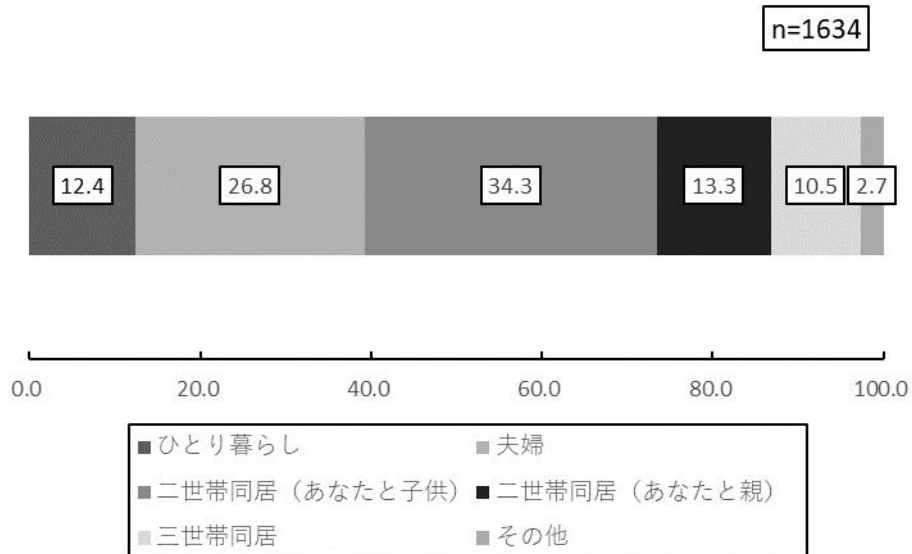
- 回答者は、「既婚」が 68.3%と最も多く、次いで「未婚」が 17.9%、「離別」、「死別」はそれぞれ 6.1%、7.6%となっています。



	回答数	割合
未婚	293	17.9
既婚 (パートナー登録を含む)	1116	68.3
離別	100	6.1
死別	125	7.6

問4 同居の家族構成を伺います。(1つに○)

- 同居の家族構成については「二世帯同居(あなたと子供)」が 34.3%で最も多くなっています。次いで、「夫婦」(26.8%)、「二世帯同居(あなたと親)」(13.3%)と続いています。



	回答数	割合
ひとり暮らし	203	12.4
夫婦	438	26.8
二世帯同居(あなたと子供)	560	34.3
二世帯同居(あなたと親)	218	13.3
三世帯同居	171	10.5
その他	44	2.7

【属性別クロス集計】

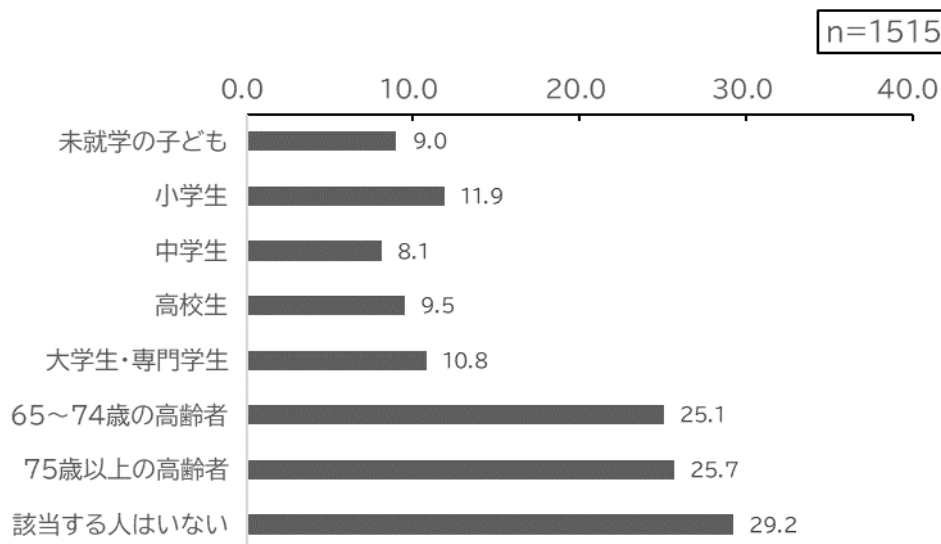
- 男女間では大きな差は見られませんでした。
- 年齢別にみると、60歳代、70歳代に「夫婦」が、30歳代～50歳代に「二世帯同居(あなたと子供)」が多くなる傾向が見られます。
- 住居形態では「戸建て(持ち家)」の層の「夫婦」「二世帯同居(あなたと子供)」が他の項目に比べて多くなっています。
- 居住歴では、県外出身者の「夫婦」や「二世帯同居(あなたと子供)」が他に比べて多くなっています。
- 住んでいる区域では大きな差は見られませんでした。

		合計	ひとり暮らし	夫婦	二世帯同居 (あなたと子供)	二世帯同居 (あなたと親)	三世帯同居	その他
全体		1634	203	438	560	218	171	44
		100	12.4	26.8	34.3	13.3	10.5	2.7
性別	男性	741	88	222	229	105	77	17
		100	11.9	30	30.9	14.2	10.4	2.3
	女性	895	113	213	331	113	94	26
		100	12.6	23.8	37	12.6	10.5	2.9
その他		2	1	1	0	0	0	0
		100	50	50	0	0	0	0
年齢	10歳代	25	0	0	0	21	3	1
		100	0	0	0	84	12	4
	20歳代	105	20	10	15	44	11	5
		100	19	9.5	14.3	41.9	10.5	4.8
	30歳代	167	12	23	72	33	25	2
		100	7.2	13.8	43.1	19.8	15	1.2
	40歳代	252	16	22	138	48	23	5
		100	6.3	8.7	54.8	19	9.1	2
	50歳代	278	22	56	117	37	42	4
		100	7.9	20.1	42.1	13.3	15.1	1.4
	60歳代	273	30	104	73	29	23	11
		100	11	38.1	26.7	10.6	8.4	4
	70歳代	377	78	170	83	6	31	7
		100	20.7	45.1	22	1.6	8.2	1.9
80歳代以上	163	25	52	62	0	13	9	
	100	15.3	31.9	38	0	8	5.5	
配偶者の有無	未婚	293	90	0	4	154	25	19
		100	30.7	0	1.4	52.6	8.5	6.5
	既婚 (パートナー登録を含む)	1116	11	436	473	55	123	14
		100	1	39.1	42.4	4.9	11	1.3
	離別	100	47	0	30	8	10	4
	100	47	0	30	8	10	4	
死別	125	54	0	49	1	13	7	
	100	43.2	0	39.2	0.8	10.4	5.6	
同居の家族について	未就学の子ども	136	0	2	105	3	24	2
		100	0	1.5	77.2	2.2	17.6	1.5
	小学生	182	1	3	127	4	46	1
		100	0.5	1.6	69.8	2.2	25.3	0.5
	中学生	123	0	0	81	10	32	0
		100	0	0	65.9	8.1	26	0
	高校生	144	0	1	96	11	36	0
		100	0	0.7	66.7	7.6	25	0
	大学生・専門学生	164	1	3	76	37	43	3
		100	0.6	1.8	46.3	22.6	26.2	1.8
	65～74歳の高齢者	397	17	155	81	76	54	11
	100	4.3	39	20.4	19.1	13.6	2.8	
75歳以上の高齢者	401	12	115	59	90	112	12	
	100	3	28.7	14.7	22.4	27.9	3	
該当する人はいない	473	110	160	134	42	7	19	
	100	23.3	33.8	28.3	8.9	1.5	4	
居住形態	戸建て(持ち家)	1183	77	308	426	174	165	27
		100	6.5	26	36	14.7	13.9	2.3
	戸建て(賃貸)	57	8	22	16	8	2	0
		100	14	38.6	28.1	14	3.5	0
	マンション・アパート (持ち家)	101	22	37	29	9	3	1
		100	21.8	36.6	28.7	8.9	3	1
	マンション・アパート (賃貸)	279	88	69	84	25	1	12
		100	31.5	24.7	30.1	9	0.4	4.3
寮・社宅等	12	4	1	5	1	0	1	
	100	33.3	8.3	41.7	8.3	0	8.3	
その他	6	2	1	0	0	0	3	
	100	33.3	16.7	0	0	0	50	
地域区域	片浦地域	18	1	5	7	2	2	8
		100	5.6	27.8	38.9	11.1	11.1	44.4
	中央地域	546	70	139	193	69	54	4
		100	12.8	25.5	35.3	12.6	9.9	0.7
	富水・桜井地域	333	40	97	98	53	40	2
		100	12	29.1	29.4	15.9	12	0.6
	川東南部地域	414	54	105	155	46	42	1
	100	13	25.4	37.4	11.1	10.1	0.2	
川東北部地域	211	20	54	72	29	26	2	
	100	9.5	25.6	34.1	13.7	12.3	0.9	

		合計	ひとり暮らし	夫婦	二世帯同居 (あなたと子供)	二世帯同居 (あなたと親)	三世帯同居	その他
全体		1634	203	438	560	218	171	44
		100	12.4	26.8	34.3	13.3	10.5	2.7
橘地域	橘地域	70	8	18	24	13	5	6
		100	11.4	25.7	34.3	18.6	7.1	8.6
	その他	8	1	4	3	0	0	0
		100	12.5	50	37.5	0	0	0
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	478	44	105	139	102	75	10
	100	9.2	22	29.1	21.3	15.7	2.1	
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	227	25	50	74	41	29	7
	100	11	22	32.6	18.1	12.8	3.1	
	小田原市外で神奈川県内生まれである	337	38	87	132	33	34	12
	100	11.3	25.8	39.2	9.8	10.1	3.6	
神奈川県外生まれである	568	88	185	209	37	31	15	
100	15.5	32.6	36.8	6.5	5.5	2.6		
居住年数	1年未満	32	13	8	7	0	0	4
		100	40.6	25	21.9	0	0	12.5
	1～5年	85	23	22	29	4	4	3
		100	27.1	25.9	34.1	4.7	4.7	3.5
	6～10年	97	19	21	39	9	4	5
		100	19.6	21.6	40.2	9.3	4.1	5.2
	11～20年	198	15	34	89	38	21	1
		100	7.6	17.2	44.9	19.2	10.6	0.5
	21年以上	1192	123	341	387	162	140	31
		100	10.3	28.6	32.5	13.6	11.7	2.6
主な就業状況	会社員	474	64	81	177	84	58	8
		100	13.5	17.1	37.3	17.7	12.2	1.7
	公務員	71	5	12	33	9	7	4
		100	7	16.9	46.5	12.7	9.9	5.6
	自営業・個人事業主	117	10	39	39	8	18	2
		100	8.5	33.3	33.3	6.8	15.4	1.7
	会社役員	39	5	11	15	4	3	1
		100	12.8	28.2	38.5	10.3	7.7	2.6
	専業主婦・夫	171	4	75	70	6	12	2
		100	2.3	43.9	40.9	3.5	7	1.2
	パート・アルバイト (学生は含まない)	274	21	56	120	36	34	6
		100	7.7	20.4	43.8	13.1	12.4	2.2
	学生	38	1	0	0	31	5	1
		100	2.6	0	0	81.6	13.2	2.6
無職 (年金生活者等を含む)	414	84	151	97	31	31	19	
	100	20.3	36.5	23.4	7.5	7.5	4.6	
その他	11	0	1	5	4	1	0	
	100	0	9.1	45.5	36.4	9.1	0	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	80	19	16	24	10	7	2
		100	23.8	20	30	12.5	8.8	2.5
	101～200万円	213	61	49	54	14	24	9
		100	28.6	23	25.4	6.6	11.3	4.2
	201～400万円	452	56	173	127	56	29	11
		100	12.4	38.3	28.1	12.4	6.4	2.4
	401～600万円	291	25	88	99	37	30	11
		100	8.6	30.2	34	12.7	10.3	3.8
	601～800万円	193	10	39	98	17	26	3
		100	5.2	20.2	50.8	8.8	13.5	1.6
	801～1000万円	125	1	28	68	14	14	0
		100	0.8	22.4	54.4	11.2	11.2	0
	1001～1200万円	47	4	11	18	6	7	1
		100	8.5	23.4	38.3	12.8	14.9	2.1
	1201万円以上	65	4	11	33	10	7	0
		100	6.2	16.9	50.8	15.4	10.8	0
わからない	120	12	7	29	43	23	5	
	100	10	5.8	24.2	35.8	19.2	4.2	

問5 同居の家族には、次に当てはまる方がいらっしゃいますか。(あなた自身を含め、次の中からすべてに○)また、()内に人数を記入してください。

- 同居の家族には、「該当する人はいない」が 29.2%と最も多くなっています。次いで「75 歳以上の高齢者」(25.7%)、「65～74 歳の高齢者」(25.1%)です。



	回答数	割合
未就学の子ども	136	9.0
小学生	181	11.9
中学生	123	8.1
高校生	144	9.5
大学生・専門学生	163	10.8
65～74 歳の高齢者	380	25.1
75 歳以上の高齢者	389	25.7
該当する人はいない	442	29.2

【属性別クロス集計】

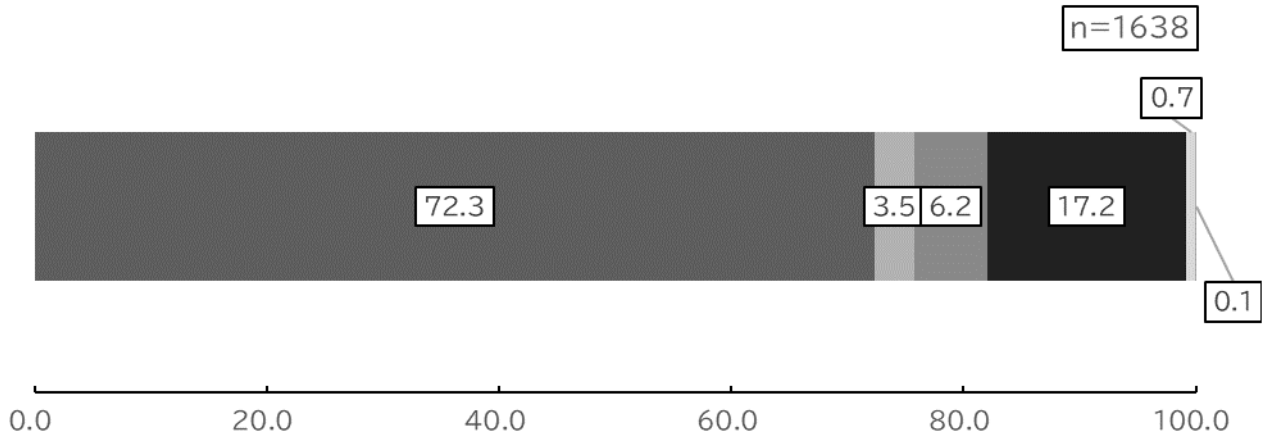
- 職業別で見ると、「専業主婦・夫」の層の同居家族が「未就学の子ども」である割合が多くなっています。居住地別で見ると「65 歳～74 歳の高齢者」と「75 歳以上の高齢者」を合計して 50%以上となるのは、片浦地域、富水・桜井地域、川東北部地域、川東南部地域となっています。

		合計	未就学の子ども	小学生	中学生	高校生	大学生・専門学生	65～74歳の 高齢者	75歳以上の 高齢者	該当する人はいない
全体		1515	136	181	123	144	163	380	389	442
		100	9.0	11.9	8.1	9.5	10.8	25.1	25.7	29.2
性別	男性	691	65	81	56	50	72	175	170	210
		100	9.4	11.7	8.1	7.2	10.4	25.3	24.6	30.4
	女性	818	71	100	67	94	91	203	219	228
100		8.7	12.2	8.2	11.5	11.1	24.8	26.8	27.9	
その他		2	0	0	0	0	0	1	0	1
		100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0
年齢	10歳代	25	0	0	6	3	21	2	2	4
		100	0.0	0.0	24.0	12.0	84.0	8.0	8.0	16.0
	20歳代	102	16	2	4	4	21	5	13	51
		100	15.7	2.0	3.9	3.9	20.6	4.9	12.7	50.0
	30歳代	163	60	45	6	5	2	37	16	39
		100	36.8	27.6	3.7	3.1	1.2	22.7	9.8	23.9
	40歳代	245	32	81	55	64	28	39	31	40
		100	13.1	33.1	22.4	26.1	11.4	15.9	12.7	16.3
	50歳代	270	6	23	23	37	58	11	74	109
		100	2.2	8.5	8.5	13.7	21.5	4.1	27.4	40.4
	60歳代	252	11	10	6	3	7	125	49	84
		100	4.4	4.0	2.4	1.2	2.8	49.6	19.4	33.3
70歳代	313	7	13	14	17	17	152	126	65	
	100	2.2	4.2	4.5	5.4	5.4	48.6	40.3	20.8	
80歳代以上	144	4	7	9	11	9	9	78	49	
	100	2.8	4.9	6.3	7.6	6.3	6.3	54.2	34.0	
配偶者の有無	未婚	261	2	4	13	9	43	67	61	107
		100	0.8	1.5	5.0	3.4	16.5	25.7	23.4	41.0
	既婚 (パートナー登録を含む)	1083	126	166	97	122	105	292	292	242
		100	11.6	15.3	9.0	11.3	9.7	27.0	27.0	22.3
	離別	77	3	5	7	5	5	7	13	43
	100	3.9	6.5	9.1	6.5	6.5	9.1	16.9	55.8	
死別	87	5	5	6	8	10	11	20	49	
	100	5.7	5.7	6.9	9.2	11.5	12.6	23.0	56.3	
同居の家族構成	ひとり暮らし	110	0	0	0	0	0	0	0	110
		100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100
	夫婦	423	2	3	0	1	3	155	115	156
		100	0.5	0.7	0.0	0.2	0.7	36.6	27.2	36.9
	二世帯同居 (あなたと子供)	551	105	127	81	96	76	81	59	118
		100	19.1	23.0	14.7	17.4	13.8	14.7	10.7	21.4
	二世帯同居 (あなたと親)	216	3	4	10	11	37	76	90	37
		100	1.4	1.9	4.6	5.1	17.1	35.2	41.7	17.1
三世帯同居	168	24	46	32	36	43	54	112	2	
	100	14.3	27.4	19.0	21.4	25.6	32.1	66.7	1.2	
その他	41	2	1	0	0	3	11	12	18	
	100	4.9	2.4	0.0	0.0	7.3	26.8	29.3	43.9	
居住形態	戸建て(持ち家)	1117	89	148	106	122	144	314	349	253
		100	8.0	13.2	9.5	10.9	12.9	28.1	31.2	22.6
	戸建て(賃貸)	51	3	4	1	1	0	14	13	20
		100	5.9	7.8	2.0	2.0	0.0	27.5	25.5	39.2
	マンション・アパート (持ち家)	90	5	15	8	8	6	24	9	34
		100	5.6	16.7	8.9	8.9	6.7	26.7	10.0	37.8
	マンション・アパート (賃貸)	243	37	14	8	13	11	27	17	127
100		15.2	5.8	3.3	5.3	4.5	11.1	7.0	52.3	
寮・社宅等	12	2	0	0	0	1	1	1	7	
	100	16.7	0.0	0.0	0.0	8.3	8.3	8.3	58.3	
その他	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100	
地域区域	片浦地域	15	1	1	2	1	3	6	3	3
		100	6.7	6.7	13.3	6.7	20.0	40.0	20.0	20.0
	中央地域	503	47	59	40	52	58	121	126	142
		100	9.3	11.7	8.0	10.3	11.5	24.1	25.0	28.2
	富水・桜井地域	316	26	37	28	21	27	88	78	101
		100	8.2	11.7	8.9	6.6	8.5	27.8	24.7	32.0
	川東南部地域	381	31	39	29	43	40	90	98	119
100		8.1	10.2	7.6	11.3	10.5	23.6	25.7	31.2	
川東北部地域	197	25	31	17	20	26	48	60	43	
	100	12.7	15.7	8.6	10.2	13.2	24.4	30.5	21.8	

		合計	未就学の子ども	小学生	中学生	高校生	大学生・専門学生	65～74歳の 高齢者	75歳以上の 高齢者	該当する人はいない
全体		1515	136	181	123	144	163	380	389	442
		100	9.0	11.9	8.1	9.5	10.8	25.1	25.7	29.2
	橘地域	64	5	8	4	4	7	16	12	22
		100	7.8	12.5	6.3	6.3	10.9	25.0	18.8	34.4
	その他	7	1	1	1	0	0	2	1	3
		100	14.3	14.3	14.3	0.0	0.0	28.6	14.3	42.9
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	449	38	38	37	39	69	116	146	113
		100	8.5	8.5	8.2	8.7	15.4	25.8	32.5	25.2
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	212	22	31	16	16	21	62	57	55
		100	10.4	14.6	7.5	7.5	9.9	29.2	26.9	25.9
	小田原市外で神奈川県内生まれである	312	34	52	26	36	26	68	63	98
	100	10.9	16.7	8.3	11.5	8.3	21.8	20.2	31.4	
	神奈川県外生まれである	517	42	56	41	49	45	125	113	170
		100	8.1	10.8	7.9	9.5	8.7	24.2	21.9	32.9
居住年数	1年未満	29	1	5	1	2	1	2	1	20
		100	3.4	17.2	3.4	6.9	3.4	6.9	3.4	69.0
	1～5年	76	21	5	1	2	4	5	6	36
		100	27.6	6.6	1.3	2.6	5.3	6.6	7.9	47.4
	6～10年	89	21	20	8	9	2	6	10	36
	100	23.6	22.5	9.0	10.1	2.2	6.7	11.2	40.4	
	11～20年	194	21	54	42	36	42	20	22	47
		100	10.8	27.8	21.6	18.6	21.6	10.3	11.3	24.2
	21年以上	1099	72	92	67	90	112	337	338	298
		100	6.6	8.4	6.1	8.2	10.2	30.7	30.8	27.1
主な就業状況	会社員	458	65	70	48	46	47	67	87	155
		100	14.2	15.3	10.5	10.0	10.3	14.6	19.0	33.8
	公務員	70	12	9	4	7	12	7	15	20
		100	17.1	12.9	5.7	10.0	17.1	10.0	21.4	28.6
	自営業・個人事業主	108	8	10	12	13	11	30	26	34
		100	7.4	9.3	11.1	12.0	10.2	27.8	24.1	31.5
	会社役員	38	3	5	2	2	4	11	9	10
		100	7.9	13.2	5.3	5.3	10.5	28.9	23.7	26.3
	専業主婦・夫	158	17	23	9	12	7	49	59	29
		100	10.8	14.6	5.7	7.6	4.4	31.0	37.3	18.4
パート・アルバイト (学生は含まない)	254	20	44	18	34	33	65	40	82	
	100	7.9	17.3	7.1	13.4	13.0	25.6	15.7	32.3	
学生	37	0	0	8	6	31	3	4	6	
	100	0.0	0.0	21.6	16.2	83.8	8.1	10.8	16.2	
無職 (年金生活者等を含む)	356	11	14	19	20	15	138	132	99	
	100	3.1	3.9	5.3	5.6	4.2	38.8	37.1	27.8	
その他	10	0	2	1	1	1	1	5	1	
	100	0.0	20.0	10.0	10.0	10.0	10.0	50.0	10.0	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	66	2	3	1	10	9	10	24	22
		100	3.0	4.5	1.5	15.2	13.6	15.2	36.4	33.3
	101～200万円	172	11	9	8	9	14	47	49	73
		100	6.4	5.2	4.7	5.2	8.1	27.3	28.5	42.4
	201～400万円	419	24	29	21	26	16	156	130	107
		100	5.7	6.9	5.0	6.2	3.8	37.2	31.0	25.5
	401～600万円	281	35	45	25	21	26	66	61	80
		100	12.5	16.0	8.9	7.5	9.3	23.5	21.7	28.5
	601～800万円	189	30	33	22	35	23	28	39	50
		100	15.9	17.5	11.6	18.5	12.2	14.8	20.6	26.5
801～1000万円	122	7	27	14	23	22	22	18	35	
	100	5.7	22.1	11.5	18.9	18.0	18.0	14.8	28.7	
1001～1200万円	45	11	6	2	2	9	4	7	15	
	100	24.4	13.3	4.4	4.4	20.0	8.9	15.6	33.3	
1201万円以上	62	11	13	14	4	13	3	11	20	
	100	17.7	21.0	22.6	6.5	21.0	4.8	17.7	32.3	
わからない	112	4	12	12	10	26	32	30	29	
	100	3.6	10.7	10.7	8.9	23.2	28.6	26.8	25.9	

問6 あなたの居住形態はどれにあたりますか。(1つに○)

- 居住形態をみると、「戸建て(持ち家)」が72.3%と最も多く、次いで「集合住宅(賃貸)」(17.2%)となっています。



■戸建て(持ち家)	■戸建て(賃貸)	■マンション・アパート(持ち家)
■マンション・アパート(賃貸)	■寮・社宅等	■その他

	回答数	割合
戸建て(持ち家)	1184	72.3
戸建て(賃貸)	58	3.5
マンション・アパート(持ち家)	101	6.2
マンション・アパート(賃貸)	282	17.2
寮・社宅等	12	0.7
その他	1	0.1

【属性別クロス集計】

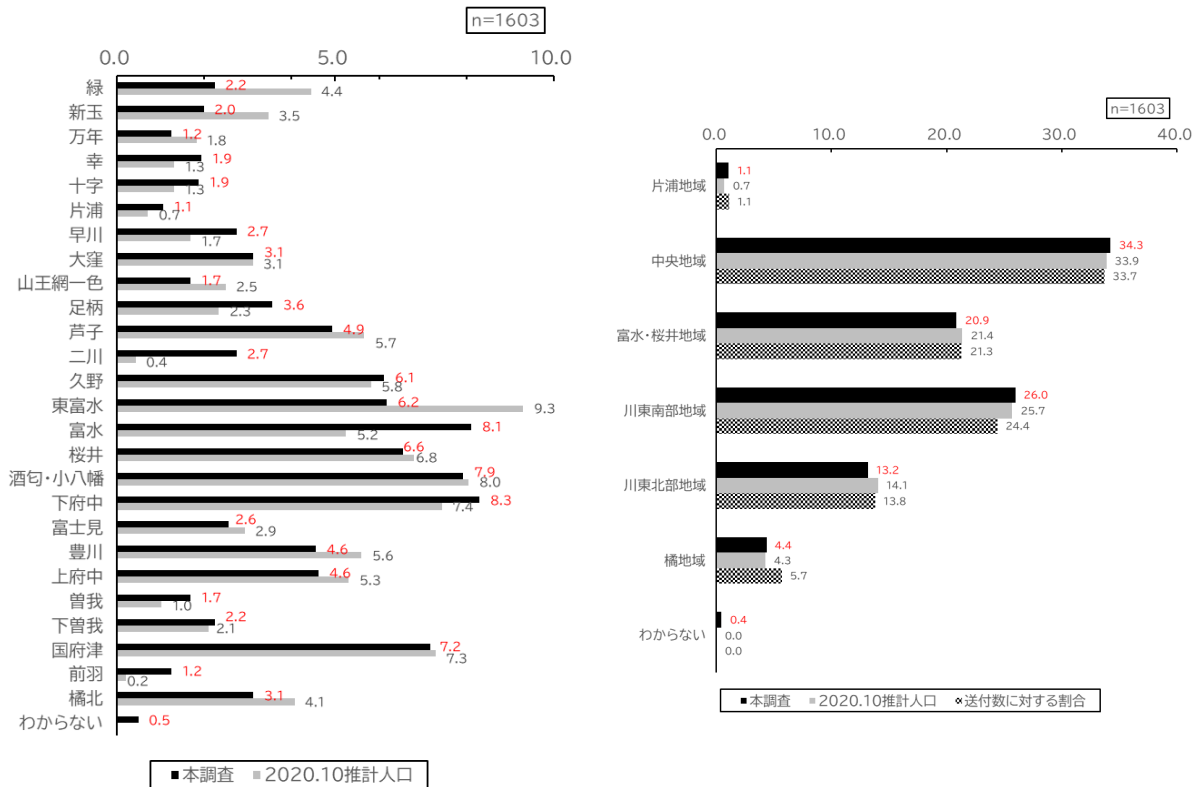
- 男女間では大きな差はみられませんでした。
- 年齢別でみると、年齢層が上がっていくごとに「戸建て(持ち家)」が大幅に多くなっています。
- 配偶者の有無についてみてみると、「既婚」(77.7%)と「死別」(75.2%)がともに75%以上となっています。
- 連合自治会区域でみると、「戸建て(持ち家)」は、片浦地域(88.9%)、川東北部地域(82.0%)、橘地域(87.1%)となっています。

		合計	戸建て (持ち家)	戸建て (賃貸)	マンション・アパ ート (持ち家)	マンション・アパ ート (賃貸)	寮・社宅等	その他
全体		1638	1184	58	101	282	12	1
		100	72.3	3.5	6.2	17.2	0.7	0.1
性別	男性	741	536	25	48	123	6	0
		100	72.3	3.4	6.5	16.6	0.8	0.0
	女性	895	645	33	52	157	6	1
		100	72.1	3.7	5.8	17.5	0.7	0.1
	その他	2	1	0	0	1	0	0
		100	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
年齢	10歳代	25	17	0	3	4	0	0
		100	68.0	0.0	12.0	16.0	0.0	0.0
	20歳代	105	61	1	4	35	4	0
		100	58.1	1.0	3.8	33.3	3.8	0.0
	30歳代	167	97	8	4	58	0	0
		100	58.1	4.8	2.4	34.7	0.0	0.0
	40歳代	252	169	9	17	54	3	0
		100	67.1	3.6	6.7	21.4	1.2	0.0
	50歳代	278	202	5	23	45	3	0
		100	72.7	1.8	8.3	16.2	1.1	0.0
	60歳代	273	224	10	16	22	0	0
		100	82.1	3.7	5.9	8.1	0.0	0.0
	70歳代	377	286	17	26	46	2	0
		100	75.9	4.5	6.9	12.2	0.5	0.0
80歳代以上	163	127	8	8	18	0	1	
	100	77.9	4.9	4.9	11.0	0.0	0.6	
配偶者の有無	未婚	293	176	9	18	83	6	0
		100	60.1	3.1	6.1	28.3	2.0	0.0
	既婚 (パートナー登録を含む)	1116	867	37	67	139	6	0
		100	77.7	3.3	6.0	12.5	0.5	0.0
	離別	100	43	6	9	42	0	0
	100	43.0	6.0	9.0	42.0	0.0	0.0	
死別	125	94	4	7	17	0	1	
	100	75.2	3.2	5.6	13.6	0.0	0.8	
同居の家族構成	ひとり暮らし	203	78	9	22	88	4	0
		100	38.4	4.4	10.8	43.3	2.0	0.0
	夫婦	438	308	22	37	70	1	0
		100	70.3	5.0	8.4	16.0	0.2	0.0
	二世帯同居 (あなたと子供)	560	426	16	29	84	5	0
		100	76.1	2.9	5.2	15.0	0.9	0.0
	二世帯同居 (あなたと親)	218	174	8	9	25	1	0
	100	79.8	3.7	4.1	11.5	0.5	0.0	
三世帯同居	171	165	2	3	1	0	0	
	100	96.5	1.2	1.8	0.6	0.0	0.0	
その他	44	27	0	1	14	1	1	
	100	61.4	0.0	2.3	31.8	2.3	2.3	
同居の家族について	未就学の子ども	136	89	3	5	37	2	0
		100	65.4	2.2	3.7	27.2	1.5	0.0
	小学生	181	148	4	15	14	0	0
		100	81.8	2.2	8.3	7.7	0.0	0.0
	中学生	123	106	1	8	8	0	0
		100	86.2	0.8	6.5	6.5	0.0	0.0
	高校生	144	122	1	8	13	0	0
		100	84.7	0.7	5.6	9.0	0.0	0.0
	大学生・専門学生	163	144	0	6	11	1	4
		100	88.3	0.0	3.7	6.7	0.6	2.5
65~74歳の高齢者	380	314	14	24	27	1	0	
	100	82.6	3.7	6.3	7.1	0.3	0.0	
75歳以上の高齢者	389	349	13	9	17	1	0	
	100	89.7	3.3	2.3	4.4	0.3	0.0	
該当する人はいない	442	253	20	34	127	7	1	
	100	57.2	4.5	7.7	28.7	1.6	0.2	
地域区分	片浦地域	17	16	0	0	0	0	0
		100	94.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	中央地域	548	368	18	45	110	7	0
		100	67.2	3.3	8.2	20.1	1.3	0.0
富水・桜井地域	334	243	15	11	64	0	0	
	100	72.8	4.5	3.3	19.2	0.0	0.0	

		合計	戸建て (持ち家)	戸建て (賃貸)	マンション・アパ ート (持ち家)	マンション・アパ ート (賃貸)	寮・社宅等	その他
全体		1638	1184	58	101	282	12	1
		100	72.3	3.5	6.2	17.2	0.7	0.1
	川東南部地域	416	298	12	35	69	2	0
		100	71.6	2.9	8.4	16.6	0.5	0.0
	川東北部地域	211	174	6	1	25	3	0
		100	82.5	2.8	0.5	11.8	1.4	0.0
	橋地域	70	61	0	4	4	0	0
	100	87.1	0.0	5.7	5.7	0.0	0.0	
	その他	7	1	1	3	2	0	0
		100	14.3	14.3	42.9	28.6	0.0	0.0
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	478	403	8	14	50	1	0
		100	84.3	1.7	2.9	10.5	0.2	0.0
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	227	182	7	10	26	1	0
		100	80.2	3.1	4.4	11.5	0.4	0.0
	小田原市外で神奈川県内生まれである	337	234	10	23	65	4	0
	100	69.4	3.0	6.8	19.3	1.2	0.0	
	神奈川県外生まれである	568	344	29	53	135	6	1
		100	60.6	5.1	9.3	23.8	1.1	0.2
居住年数	1年未満	32	5	2	2	22	1	0
		100	15.6	6.3	6.3	68.8	3.1	0.0
	1～5年	85	22	6	3	49	4	1
		100	25.9	7.1	3.5	57.6	4.7	1.2
	6～10年	97	51	5	7	31	3	0
		100	52.6	5.2	7.2	32.0	3.1	0.0
	11～20年	198	132	1	21	43	0	0
		100	66.7	0.5	10.6	21.7	0.0	0.0
	21年以上	1192	947	40	67	131	4	0
		100	79.4	3.4	5.6	11.0	0.3	0.0
主な就業状況	会社員	483	309	13	41	112	7	0
		100	64.0	2.7	8.5	23.2	1.4	0.0
	公務員	71	51	3	2	14	1	0
		100	71.8	4.2	2.8	19.7	1.4	0.0
	自営業・個人事業主	116	99	3	4	9	1	0
		100	85.3	2.6	3.4	7.8	0.9	0.0
	会社役員	39	28	1	3	6	1	0
		100	71.8	2.6	7.7	15.4	2.6	0.0
	専業主婦・夫	171	135	6	9	19	1	0
		100	78.9	3.5	5.3	11.1	0.6	0.0
	パート・アルバイト (学生は含まない)	267	192	10	11	53	0	0
		100	71.9	3.7	4.1	19.9	0.0	0.0
学生	38	28	0	4	5	0	0	
	100	73.7	0.0	10.5	13.2	0.0	0.0	
無職 (年金生活者等を含む)	414	313	17	25	58	0	1	
	100	75.6	4.1	6.0	14.0	0.0	0.2	
	その他	10	7	1	0	1	1	0
		100	70.0	10.0	0.0	10.0	10.0	0.0
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	80	54	5	4	15	0	1
		100	67.5	6.3	5.0	18.8	0.0	1.3
	101～200万円	213	135	12	15	50	1	0
		100	63.4	5.6	7.0	23.5	0.5	0.0
	201～400万円	452	340	13	21	74	2	0
		100	75.2	2.9	4.6	16.4	0.4	0.0
	401～600万円	291	205	9	18	57	2	0
		100	70.4	3.1	6.2	19.6	0.7	0.0
	601～800万円	193	142	4	13	31	3	0
		100	73.6	2.1	6.7	16.1	1.6	0.0
	801～1000万円	125	108	3	7	7	0	0
		100	86.4	2.4	5.6	5.6	0.0	0.0
	1001～1200万円	47	29	2	5	10	1	0
		100	61.7	4.3	10.6	21.3	2.1	0.0
	1201万円以上	65	46	2	5	9	3	0
		100	70.8	3.1	7.7	13.8	4.6	0.0
わからない	120	88	3	10	19	0	0	
	100	73.3	2.5	8.3	15.8	0.0	0.0	

問7 あなたの住まいは、どの連合自治会区域に含まれますか。(1つに○)

- 自治会区域については、下府中地区(8.3%)が最も多くなっています。次いで富水地区(8.1%)、酒匂・小八幡地区(7.9%)となっています。一方で、片浦地区(1.1%)が最も少なくなっています。
- 以下は、26 連合自治会区域を小田原市都市マスタープランにおける6 地域にまとめたものです。中央地域が(34.3%)、川東南部地域が(26.0%)などとなっています。「その他」は、「自治会区域がわからない」と回答いただいた方のうち、住所(大字)から自治会区域を特定できない方です。



	回答数	割合
片浦地域	17	1.1
中央地域	548	34.2
富水・桜井地域	334	20.8
川東南部地域	416	26.0
川東北部地域	211	13.2
橋地域	70	4.4
その他	7	0.4

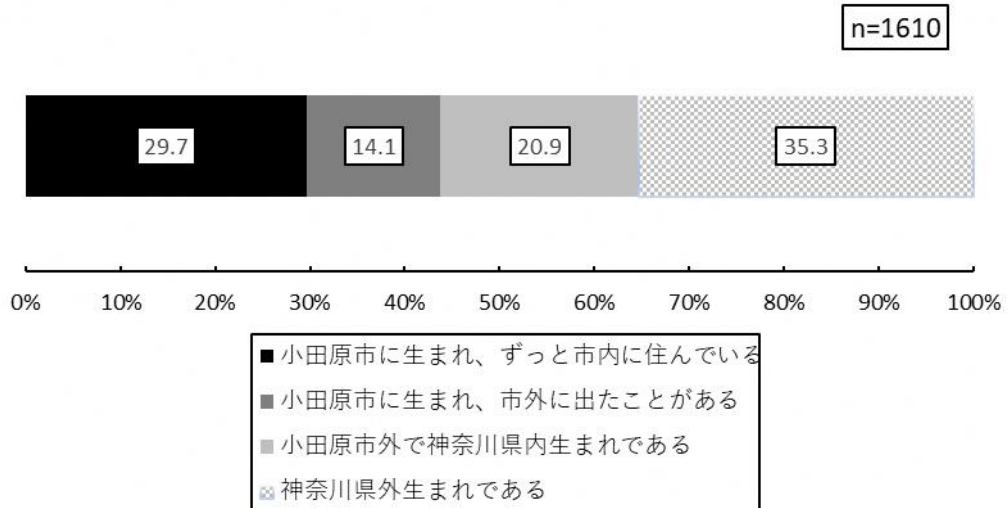


		合計	片浦地域	中央地域	富水・桜井地域	川東南部地域	川東北部地域	橘地域	その他
全体		1603	17	548	334	416	211	70	7
		100.0	1.1	34.2	20.8	26.0	13.2	4.4	0.4
性別	男性	728	7	256	147	188	94	30	6
		100.0	1.0	35.2	20.2	25.8	12.9	4.1	0.8
	女性	870	10	291	187	225	116	40	1
		100.0	1.1	33.4	21.5	25.9	13.3	4.6	0.1
	その他	2	0	0	0	2	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
年齢	10歳代	25	0	9	4	8	2	2	0
		100.0	0.0	36.0	16.0	32.0	8.0	8.0	0.0
	20歳代	105	0	34	25	28	13	4	1
		100.0	0.0	32.4	23.8	26.7	12.4	3.8	1.0
	30歳代	165	1	54	40	41	25	4	0
		100.0	0.6	32.7	24.2	24.8	15.2	2.4	0.0
	40歳代	247	0	86	45	57	41	17	1
		100.0	0.0	34.8	18.2	23.1	16.6	6.9	0.4
50歳代	276	4	105	59	73	27	7	1	
	100.0	1.4	38.0	21.4	26.4	9.8	2.5	0.4	
60歳代	268	5	90	62	64	35	11	1	
	100.0	1.9	33.6	23.1	23.9	13.1	4.1	0.4	
70歳代	365	3	126	68	103	48	15	2	
	100.0	0.8	34.5	18.6	28.2	13.2	4.1	0.5	
80歳代以上	149	3	44	31	41	19	10	1	
	100.0	2.0	29.5	20.8	27.5	12.8	6.7	0.7	
配偶者の有無	未婚	289	1	108	71	67	32	9	1
		100.0	0.3	37.4	24.6	23.2	11.1	3.1	0.3
	既婚 (パートナー登録を含む)	1095	12	372	227	282	151	46	5
		100.0	1.1	34.0	20.7	25.8	13.8	4.2	0.5
	離別	94	0	32	16	27	15	4	0
	100.0	0.0	34.0	17.0	28.7	16.0	4.3	0.0	
死別	117	3	32	20	40	11	11	0	
	100.0	2.6	27.4	17.1	34.2	9.4	9.4	0.0	
同居の家族構成	ひとり暮らし	194	1	70	40	54	20	8	1
		100.0	0.5	36.1	20.6	27.8	10.3	4.1	0.5
	夫婦	424	4	140	97	107	54	18	4
		100.0	0.9	33.0	22.9	25.2	12.7	4.2	0.9
	二世帯同居 (あなたと子供)	552	7	193	99	155	72	24	2
		100.0	1.3	35.0	17.9	28.1	13.0	4.3	0.4
	二世帯同居 (あなたと親)	213	2	70	53	46	29	13	0
	100.0	0.9	32.9	24.9	21.6	13.6	6.1	0.0	
三世帯同居	169	2	54	40	42	26	5	0	
	100.0	1.2	32.0	23.7	24.9	15.4	3.0	0.0	
その他	43	0	20	4	10	7	2	0	
	100.0	0.0	46.5	9.3	23.3	16.3	4.7	0.0	
同居の家族について	未就学の子ども	256	3	92	44	66	39	11	1
		100.0	1.2	35.9	17.2	25.8	15.2	4.3	0.4
	小学生	296	3	104	55	74	45	14	1
		100.0	1.0	35.1	18.6	25.0	15.2	4.7	0.3
	中学生	241	4	85	46	64	31	10	1
		100.0	1.7	35.3	19.1	26.6	12.9	4.1	0.4
	高校生	261	3	97	39	78	34	10	0
		100.0	1.1	37.2	14.9	29.9	13.0	3.8	0.0
	大学生・専門学生	281	5	103	45	75	40	13	0
		100.0	1.8	36.7	16.0	26.7	14.2	4.6	0.0
65～74歳の高齢者	491	8	166	106	125	62	22	2	
	100.0	1.6	33.8	21.6	25.5	12.6	4.5	0.4	
75歳以上の高齢者	498	5	171	96	133	74	18	1	
	100.0	1.0	34.3	19.3	26.7	14.9	3.6	0.2	
該当する人はいない	553	5	187	119	154	57	28	3	
	100.0	0.9	33.8	21.5	27.8	10.3	5.1	0.5	
居住形態	戸建て(持ち家)	1161	16	368	243	298	174	61	1
		100.0	1.4	31.7	20.9	25.7	15.0	5.3	0.1
	戸建て(賃貸)	52	0	18	15	12	6	0	1
		100.0	0.0	34.6	28.8	23.1	11.5	0.0	1.9
マンション・アパート (持ち家)	99	0	45	11	35	1	4	3	
	100.0	0.0	45.5	11.1	35.4	1.0	4.0	3.0	
マンション・アパート (賃貸)	274	0	110	64	69	25	4	2	
	100.0	0.0	40.1	23.4	25.2	9.1	1.5	0.7	

		合計	片浦地域	中央地域	富水・桜井地域	川東南部地域	川東北部地域	橘地域	その他
全体		1603	17	548	334	416	211	70	7
		100.0	1.1	34.2	20.8	26.0	13.2	4.4	0.4
	寮・社宅等	12	0	7	0	2	3	0	0
		100.0	0.0	58.3	0.0	16.7	25.0	0.0	0.0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	478	7	161	99	126	67	17	1
		100.0	1.5	33.7	20.7	26.4	14.0	3.6	0.2
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	226	4	76	45	52	39	9	1
		100.0	1.8	33.6	19.9	23.0	17.3	4.0	0.4
	小田原市外で神奈川県内生まれである	336	3	110	71	92	40	18	2
		100.0	0.9	32.7	21.1	27.4	11.9	5.4	0.6
	神奈川県外生まれである	558	3	199	118	145	64	26	3
		100.0	0.5	35.7	21.1	26.0	11.5	4.7	0.5
居住年数	1年未満	32	0	18	5	5	2	1	1
		100.0	0.0	56.3	15.6	15.6	6.3	3.1	3.1
	1～5年	84	0	36	18	16	11	2	1
		100.0	0.0	42.9	21.4	19.0	13.1	2.4	1.2
	6～10年	97	0	52	15	13	11	5	1
	100.0	0.0	53.6	15.5	13.4	11.3	5.2	1.0	
	11～20年	195	1	69	38	54	22	10	1
		100.0	0.5	35.4	19.5	27.7	11.3	5.1	0.5
	21年以上	1184	15	369	256	326	163	52	3
		100.0	1.3	31.2	21.6	27.5	13.8	4.4	0.3
主な就業状況	会社員	483	3	173	97	129	60	18	3
		100.0	0.6	35.8	20.1	26.7	12.4	3.7	0.6
	公務員	71	1	19	18	20	11	2	0
		100.0	1.4	26.8	25.4	28.2	15.5	2.8	0.0
	自営業・個人事業主	115	4	47	19	20	22	3	0
		100.0	3.5	40.9	16.5	17.4	19.1	2.6	0.0
	会社役員	39	0	20	6	9	0	2	2
		100.0	0.0	51.3	15.4	23.1	0.0	5.1	5.1
	専業主婦・夫	170	2	46	40	52	25	5	0
		100.0	1.2	27.1	23.5	30.6	14.7	2.9	0.0
パート・アルバイト (学生は含まない)	265	3	77	65	66	39	15	0	
	100.0	1.1	29.1	24.5	24.9	14.7	5.7	0.0	
学生	38	0	15	6	11	4	2	0	
	100.0	0.0	39.5	15.8	28.9	10.5	5.3	0.0	
無職 (年金生活者等を含む)	407	3	146	82	105	47	22	2	
	100.0	0.7	35.9	20.1	25.8	11.5	5.4	0.5	
その他	9	1	4	0	2	1	1	0	
	100.0	11.1	44.4	0.0	22.2	11.1	11.1	0.0	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	79	2	26	15	20	12	3	1
		100.0	2.5	32.9	19.0	25.3	15.2	3.8	1.3
	101～200万円	212	2	64	45	66	25	10	0
		100.0	0.9	30.2	21.2	31.1	11.8	4.7	0.0
	201～400万円	448	3	125	100	132	67	20	1
		100.0	0.7	27.9	22.3	29.5	15.0	4.5	0.2
	401～600万円	288	3	107	58	67	36	16	1
		100.0	1.0	37.2	20.1	23.3	12.5	5.6	0.3
	601～800万円	193	1	76	39	43	25	7	2
		100.0	0.5	39.4	20.2	22.3	13.0	3.6	1.0
801～1000万円	125	3	48	25	27	15	6	1	
	100.0	2.4	38.4	20.0	21.6	12.0	4.8	0.8	
1001～1200万円	47	0	21	4	11	9	1	1	
	100.0	0.0	44.7	8.5	23.4	19.1	2.1	2.1	
1201万円以上	65	0	30	16	15	3	1	0	
	100.0	0.0	46.2	24.6	23.1	4.6	1.5	0.0	
わからない	119	2	37	26	31	17	6	0	
	100.0	1.7	31.1	21.8	26.1	14.3	5.0	0.0	

問8 あなたの居住歴をお聞きします。(1つに○)

- 居住歴について、「県外生まれ」が 35.3%で最も多くなっています。次いで、「ずっと小田原」が 29.7%となっています。最も少ないのは、「市内生まれ市外経験あり」で 14.1%です。

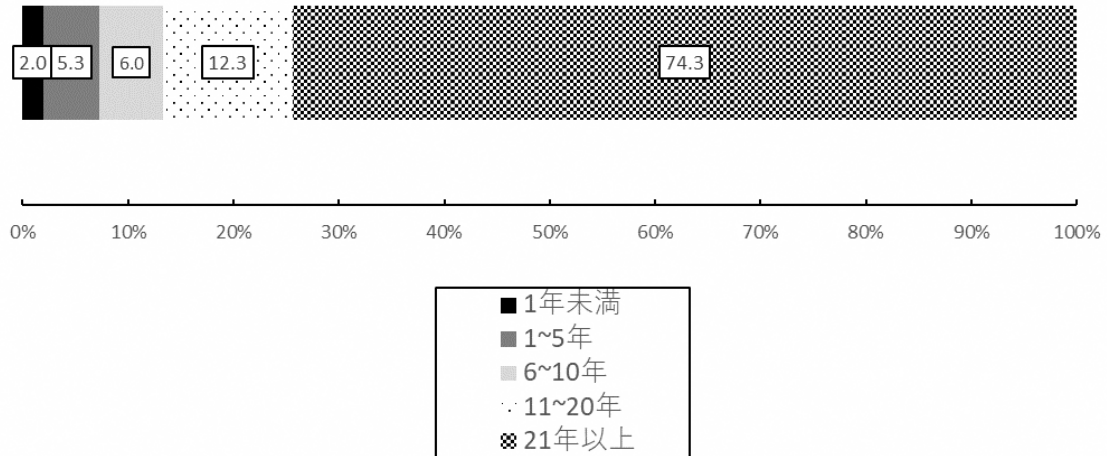


	回答数	割合
小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	478	29.7
小田原市に生まれ、市外に出たことがある	227	14.1
小田原市外で神奈川県内生まれである	337	20.9
神奈川県外生まれである	568	35.3

問9 あなたは小田原市に居住して何年ですか。なお、一度市外に転出している場合は、通算年でお答えください。(1つに○)

- 居住年数は「21年以上」が(74.3%)と最も多くなっています。居住年数が短くなるごとに回答者も少なくなっています。

n=1604

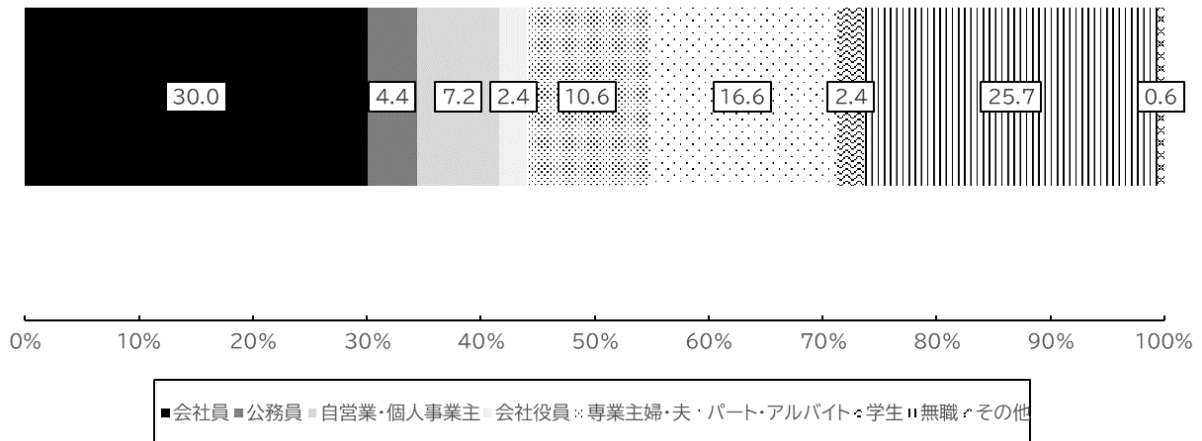


	回答数	割合
1年未満	32	2.0
1~5年	85	5.3
6~10年	97	6.0
11~20年	198	12.3
21年以上	1192	74.3

問10 あなたの主な就業状況について伺います。(1つに○)

- 就業状況について、最も多いのは「会社員」(30.0%)となっています。その次に多いのは、「無職」(25.7%)、「パート・アルバイト」(16.6%)となっており、その他を除いて最も回答が少ないのは「学生」及び「会社役員」(2.4%)になっています。

n=1609

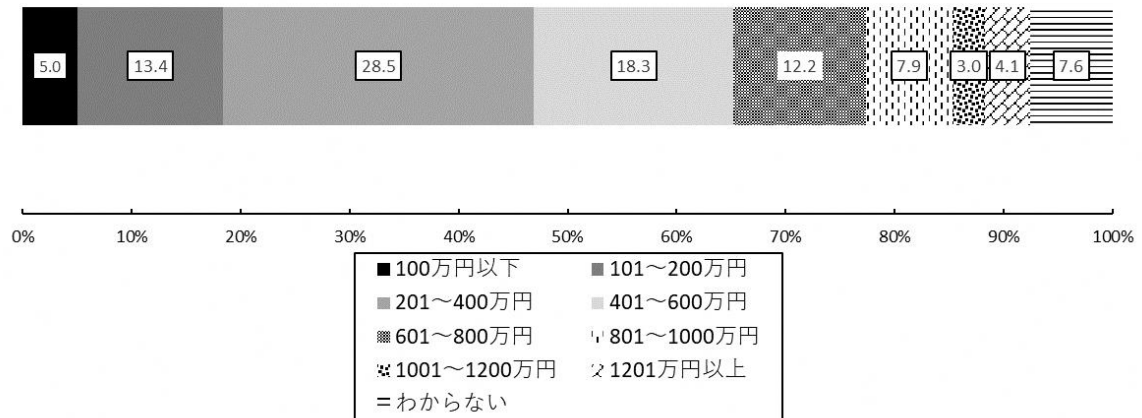


	回答数	割合
会社員	483	30.0
公務員	71	4.4
自営業・個人事業主	116	7.2
会社役員	39	2.4
専業主婦・夫	171	10.6
パート・アルバイト	267	16.6
学生	38	2.4
無職	414	25.7
その他	10	0.6

問11 あなたの世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)について伺います。(1つに○)

- 世帯収入について、「201～400万円」(28.5%)が最も多く、次いで「401～600万円」(18.3%)、「101～200万円」(13.4%)となっています。600万以上は27.2%となっています。

n=1586

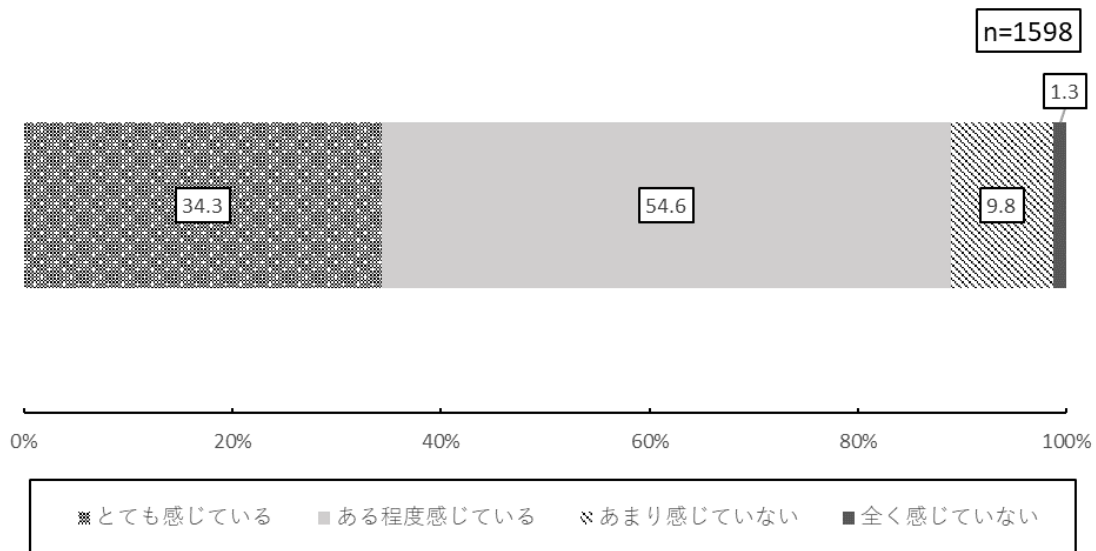


	回答数	割合
100万円以下	80	5.0
101～200万円	213	13.4
201～400万円	452	28.5
401～600万円	291	18.3
601～800万円	193	12.2
801～1000万円	125	7.9
1001～1200万円	47	3.0
1201万円以上	65	4.1
わからない	120	7.6

B. あなたが小田原市に対して持つイメージを教えてください

問12 あなたは、小田原市に愛着を感じていますか。(1つに○)

- 小田原市への愛着は「ある程度感じている」が 54.6%で最も多く、次いで「とても感じている」(34.3%)でした。「全く感じていない」は 1.3%にとどまりました。



	回答数	割合
とても感じている	548	34.3
ある程度感じている	873	54.6
あまり感じていない	156	9.8
全く感じていない	21	1.3

【属性別クロス集計】

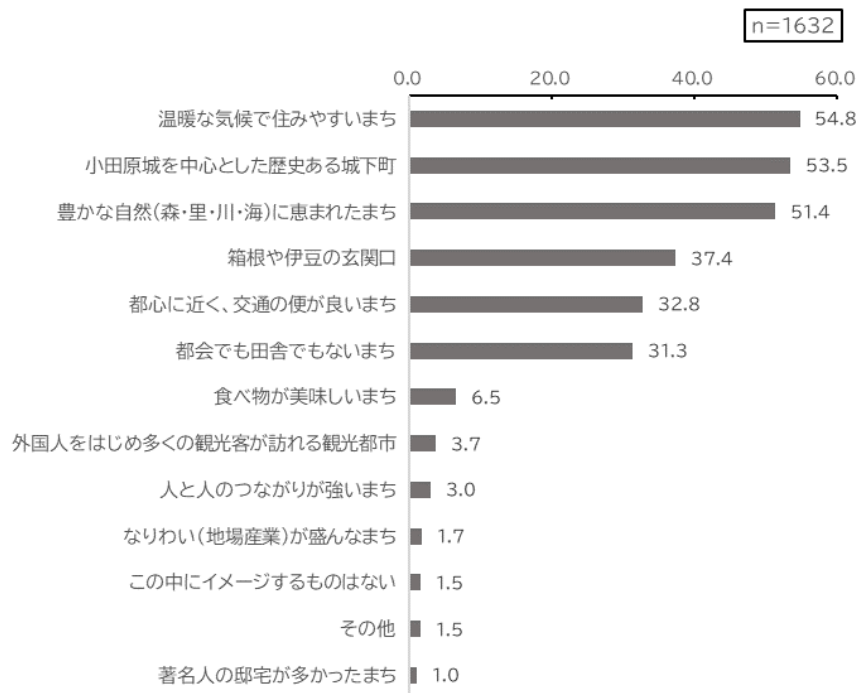
- 性別では男性の方が女性より「とても感じている」人が 4.4 ポイント多かったです。
- 年齢別では、80 歳代以上(42.0%)、70 歳代(40.7%)で「とても感じている」が多かったです。反対に、20 歳代では「あまり感じていない」が多かったです。
- 居住形態では、「マンション・アパート(賃貸)」(25.3%)、居住経験では県外生まれ者(28.6%)が「とても感じている」が少なかったです。居住歴では、11 年以上になると「とても感じている」が 3 割を超えました。
- 同居の家族に小学生がいる方は「あまり感じていない」が平均より 20 ポイント以上多いです。

		合計	感じて とても いる	感 じて いる ある 程度	感 じて いない あまり	感 じて いない 全く
全体		1598	548	873	156	21
		100	34.3	54.6	9.8	1.3
性別	男性	723	266	373	72	12
		100	36.8	51.6	10.0	1.7
	女性	871	282	498	82	9
		100	32.4	57.2	9.4	1.0
その他	2	0	1	1	0	
		100	0.0	50.0	50.0	0.0
年齢	10歳代	25	4	19	2	0
		100	16.0	76.0	8.0	0.0
	20歳代	104	32	49	17	6
		100	30.8	47.1	16.4	5.8
	30歳代	167	52	93	20	2
		100	31.1	55.7	12.0	1.2
	40歳代	251	85	130	32	4
		100	33.9	51.8	12.8	1.6
	50歳代	275	89	157	26	3
		100	32.4	57.1	9.5	1.1
	60歳代	268	77	161	29	1
		100	28.7	60.1	10.8	0.4
70歳代	356	145	184	23	4	
	100	40.7	51.7	6.5	1.1	
80歳代以上	150	63	79	7	1	
	100	42.0	52.7	4.7	0.7	
配偶者の有無	未婚	287	78	158	47	4
		100	27.2	55.1	16.4	1.4
	既婚 (パートナー登録を含む)	1089	385	598	93	13
		100	35.4	54.9	8.5	1.2
	離別	97	40	48	7	2
	100	41.2	49.5	7.2	2.1	
死別	118	43	65	8	2	
	100	36.4	55.1	6.8	1.7	
同居の家族構成	ひとり暮らし	193	60	101	28	4
		100	31.1	52.3	14.5	2.1
	夫婦	424	145	233	41	5
		100	34.2	55.0	9.7	1.2
	二世帯同居 (あなたと子供)	549	198	298	46	7
		100	36.1	54.3	8.4	1.3
	二世帯同居 (あなたと親)	216	64	126	22	4
		100	29.6	58.3	10.2	1.9
	三世帯同居	168	61	94	12	1
		100	36.3	56.0	7.1	0.6
その他	42	17	18	7	0	
	100	40.5	42.9	16.7	0.0	
同居の家族について	未就学の子ども	134	43	77	11	3
		100	32.1	57.5	8.2	2.2
	小学生	259	73	51	80	55
		100	28.2	19.7	30.9	21.2
	中学生	123	47	65	9	2
		100	38.2	52.9	7.3	1.6
	高校生	142	60	68	12	2
		100	42.3	47.9	8.5	1.4
	大学生・専門学生	163	57	98	6	2
		100	35.0	60.1	3.7	1.2
	65～74歳の高齢者	381	133	209	37	2
100		34.9	54.9	9.7	0.5	
75歳以上の高齢者	384	153	205	24	2	
	100	39.8	53.4	6.3	0.5	
該当する人はいない	463	147	250	54	12	
	100	31.8	54.0	11.7	2.6	
居住形態	戸建て(持ち家)	1156	418	636	91	11
		100	36.2	55.0	7.9	1.0
	戸建て(賃貸)	54	21	28	5	0
		100	38.9	51.9	9.3	0.0
	マンション・アパート (持ち家)	99	39	42	15	3
		100	39.4	42.4	15.2	3.0
	マンション・アパート (賃貸)	269	68	154	40	7
		100	25.3	57.3	14.9	2.6
寮・社宅等	12	1	7	4	0	
	100	8.3	58.3	33.3	0.0	
その他	4	0	3	1	0	
	100	0.0	75.0	25.0	0.0	

		合計	感じて とても いる	ある 程度 感じて いる	あまり 感じて いない	全く 感じて いない
全体		1598	548	873	156	21
		100	34.3	54.6	9.8	1.3
地域区分	片浦地域	18	6	11	1	0
		100	33.3	61.1	5.6	0.0
	中央地域	535	179	288	62	6
		100	33.5	53.8	11.6	1.1
	富水・桜井地域	327	123	165	35	4
		100	37.6	50.5	10.7	1.2
	川東南部地域	398	133	227	32	6
		100	33.4	57.0	8.0	1.5
川東北部地域	204	66	118	17	3	
	100	32.4	57.8	8.3	1.5	
橘地域	70	23	43	4	0	
	100	32.9	61.4	5.7	0.0	
その他	8	4	3	1	0	
	100	50.0	37.5	12.5	0.0	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	465	191	248	23	3
		100	41.1	53.3	5.0	0.7
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	220	85	120	15	0
		100	38.6	54.6	6.8	0.0
小田原市外で神奈川県内生まれである	332	103	187	35	7	
	100	31.0	56.3	10.5	2.1	
神奈川県外生まれである	553	158	305	81	9	
	100	28.6	55.2	14.7	1.6	
居住年数	1年未満	31	7	18	6	0
		100	22.6	58.1	19.4	0.0
	1～5年	83	12	51	16	4
		100	14.5	61.5	19.3	4.8
	6～10年	97	23	53	19	2
	100	23.7	54.6	19.6	2.1	
11～20年	198	61	110	23	4	
	100	30.8	55.6	11.6	2.0	
21年以上	1156	433	624	90	9	
	100	37.5	54.0	7.8	0.8	
主な就業状況	会社員	468	161	239	58	10
		100	34.4	51.1	12.4	2.1
	公務員	70	27	34	8	1
		100	38.6	48.6	11.4	1.4
	自営業・個人事業主	114	39	65	8	2
		100	34.2	57.0	7.0	1.8
	会社役員	38	14	23	1	0
		100	36.8	60.5	2.6	0.0
	専業主婦・夫	167	58	96	12	1
		100	34.7	57.5	7.2	0.6
パート・アルバイト (学生は含まない)	269	80	157	30	2	
	100	29.7	58.4	11.2	0.7	
学生	38	11	26	1	0	
	100	29.0	68.4	2.6	0.0	
無職 (年金生活者等を含む)	394	143	213	35	3	
	100	36.3	54.1	8.9	0.8	
その他	10	3	6	1	0	
	100	30.0	60.0	10.0	0.0	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	77	29	41	7	0
		100	37.7	53.3	9.1	0.0
	101～200万円	202	60	116	23	3
		100	29.7	57.4	11.4	1.5
	201～400万円	441	158	235	44	4
		100	35.8	53.3	10.0	0.9
	401～600万円	284	106	152	20	6
		100	37.3	53.5	7.0	2.1
	601～800万円	193	73	102	17	1
		100	37.8	52.9	8.8	0.5
801～1000万円	124	41	66	15	2	
	100	33.1	53.2	12.1	1.6	
1001～1200万円	47	16	28	3	0	
	100	34.0	59.6	6.4	0.0	
1201万円以上	65	27	32	5	1	
	100	41.5	49.2	7.7	1.5	
わからない	117	17	80	18	2	
	100	14.5	68.4	15.4	1.7	

問13 小田原市に対してどんなイメージを持っていますか。(3つまでに○)

- 小田原市のイメージは「温暖な気候で住みやすいまち」(54.8%)、「小田原城を中心とした歴史のある城下町」(53.5%)、「豊かな自然(森・里・川・海)に恵まれたまち」(51.4%)が多くなっています。
- 一方で、「食べ物が美味しいまち」(6.5%)、「外国人をはじめ多くの観光客が訪れる観光都市」(3.7%)、「人と人のつながりが強いまち」(3.0%)、「なりわい(地場産業)が盛んなまち」(1.7%)「著名人の邸宅が多かったまち」(1.0%)が少なくなっていました。



	回答数	割合
温暖な気候で住みやすいまち	894	54.8
小田原城を中心とした歴史ある城下町	873	53.5
豊かな自然(森・里・川・海)に恵まれたまち	839	51.4
箱根や伊豆の玄関口	610	37.4
都心に近く、交通の便が良いまち	535	32.8
都会でも田舎でもないまち	510	31.3
食べ物が美味しいまち	106	6.5
外国人をはじめ多くの観光客が訪れる観光都市	61	3.7
人と人のつながりが強いまち	49	3.0
なりわい(地場産業)が盛んなまち	28	1.7
その他	25	1.5
この中にイメージするものはない	24	1.5
著名人の邸宅が多かったまち	17	1.0

【属性別クロス集計】

- 「箱根や伊豆の玄関口」について、世帯収入の観点では、100万円以下の世帯(27.5%)で、101～200万円の世帯(28.6%)に対して、1001～1200万円の世帯(53.2%)、1200万円以上の世帯(52.3%)となっています。
- 「温暖な気候で住みやすいまち」について、年齢別では、10歳代(16.0%)、20歳代(23.8%)、30歳代(34.3%)なのに対して、60歳代(65.1%)、70歳代(70.1%)、80歳以上(71.7%)となっていました。
- 「都心に近く、交通の便が良いまち」について、地域別では、中央地域で43.1%、橘地域で18.6%となっており、この2地区に関して統計的に有意な差があります。
- 「豊かな自然(森・里・川・海)に恵まれたまち」、「外国人をはじめ多くの観光客が訪れる観光都市」、「箱根や伊豆の玄関口」、「著名人の邸宅が多かったまち」には最大地区と最小地区に差があります。

		合計	小田原城を中心とした歴史ある城下町	豊かな自然(森・里・川・海)に恵まれたまち	外国人をはじめ多くの観光客が訪れる観光都市	箱根や伊豆の玄関口	なりわい(地場産業)が盛んなまち	著名人の邸宅が多かったまち	都会でも田舎でもないまち	温暖な気候で住みやすいまち	都心に近く、交通の便が良いまち	食べ物が美味しいまち	人と人のつながりが強いまち	イメージするものはない	その他
全体		1632	873	839	61	610	28	17	510	894	535	106	49	24	25
性別	男性	100	53.5	51.4	3.7	37.4	1.7	1	31.3	54.8	32.8	6.5	3	1.5	1.5
		737	408	376	29	295	15	9	231	384	240	39	21	10	8
	女性	100	55.4	51	3.9	40	2	1.2	31.3	52.1	32.6	5.3	2.8	1.4	1.1
		889	463	462	31	312	13	7	277	508	294	66	27	13	17
その他		2	0	0	1	1	0	0	2	0	0	1	1	0	0
		100	0	0	50	50	0	0	100	0	0	50	50	0	0
年齢	10歳代	25	11	12	3	7	0	0	14	4	7	0	0	0	1
		100	44	48	12	28	0	0	56	16	28	0	0	0	4
	20歳代	105	47	55	10	43	2	0	35	25	36	13	5	4	2
		100	44.8	52.4	9.5	41	1.9	0	33.3	23.8	34.3	12.4	4.8	3.8	1.9
	30歳代	166	99	85	10	84	4	0	56	57	32	9	5	4	1
		100	59.6	51.2	6	50.6	2.4	0	33.7	34.3	19.3	5.4	3	2.4	0.6
	40歳代	251	137	140	12	115	4	2	70	110	79	17	9	4	6
		100	54.6	55.8	4.8	45.8	1.6	0.8	27.9	43.8	31.5	6.8	3.6	1.6	2.4
	50歳代	277	168	150	9	124	3	2	67	142	80	11	2	4	5
		100	60.6	54.2	3.2	44.8	1.1	0.7	24.2	51.3	28.9	4	0.7	1.4	1.8
60歳代	272	145	128	6	103	3	2	89	177	93	11	5	1	3	
	100	53.3	47.1	2.2	37.9	1.1	0.7	32.7	65.1	34.2	4	1.8	0.4	1.1	
70歳代		375	182	189	6	97	9	7	130	263	148	33	16	3	7
		100	48.5	50.4	1.6	25.9	2.4	1.9	34.7	70.1	39.5	8.8	4.3	0.8	1.9
80歳代以上		159	83	79	5	36	2	3	48	114	59	11	6	4	0
		100	52.2	49.7	3.1	22.6	1.3	1.9	30.2	71.7	37.1	6.9	3.8	2.5	0
配偶者の有無	未婚	292	158	125	18	127	3	2	98	118	94	21	6	6	9
		100	54.1	42.8	6.2	43.5	1	0.7	33.6	40.4	32.2	7.2	2.1	2.1	3.1
	既婚 (パートナー登録を含む)	1110	598	599	35	414	20	11	339	634	366	65	30	14	14
		100	53.9	54	3.2	37.3	1.8	1	30.5	57.1	33	5.9	2.7	1.3	1.3
	離別	100	48	58	6	35	2	0	28	54	32	4	7	1	1
死別		100	48	58	6	35	2	0	28	54	32	4	7	1	1
		122	64	54	2	30	2	3	40	85	38	14	5	3	1
	100	52.5	44.3	1.6	24.6	1.6	2.5	32.8	69.7	31.1	11.5	4.1	2.5	0.8	
同居の家族構成	ひとり暮らし	200	112	100	8	64	3	2	64	104	66	18	11	5	3
		100	56	50	4	32	1.5	1	32	52	33	9	5.5	2.5	1.5
	夫婦	436	226	220	11	145	9	3	143	273	158	15	10	4	5
		100	51.8	50.5	2.5	33.3	2.1	0.7	32.8	62.6	36.2	3.4	2.3	0.9	1.1
	二世帯同居 (あなたと子供)	556	293	309	23	213	9	8	167	289	176	39	18	9	7
		100	52.7	55.6	4.1	38.3	1.6	1.4	30	52	31.7	7	3.2	1.6	1.3
	二世帯同居 (あなたと親)	217	119	102	12	102	3	1	68	98	60	12	6	4	4
		100	54.8	47	5.5	47	1.4	0.5	31.3	45.2	27.6	5.5	2.8	1.8	1.8
三世帯同居	171	95	92	5	68	3	2	49	99	58	12	3	1	4	
	100	55.6	53.8	2.9	39.8	1.8	1.2	28.7	57.9	33.9	7	1.8	0.6	2.3	
その他		44	23	12	2	17	0	0	16	25	13	7	0	1	2
		100	52.3	27.3	4.5	38.6	0	0	36.4	56.8	29.5	15.9	0	2.3	4.5
同居の家族について	未就学の子ども	101	83	71	7	58	5	0	42	59	34	11	7	4	1
		100	82.2	70.3	6.9	57.4	5	0	41.6	58.4	33.7	10.9	6.9	4	1
	小学生	114	96	108	8	79	2	3	51	80	55	12	4	2	4
		100	84.2	94.7	7	69.3	1.8	2.6	44.7	70.2	48.2	10.5	3.5	1.8	3.5
	中学生	80	62	68	4	46	4	2	34	58	45	8	3	1	2
		100	77.5	85	5	57.5	5	2.5	42.5	72.5	56.3	10	3.8	1.3	2.5
	高校生	97	79	89	3	51	4	1	40	61	47	9	2	2	3
		100	81.4	91.8	3.1	52.6	4.1	1	41.2	62.9	48.5	9.3	2.1	2.1	3.1
	大学生・専門学生	112	94	84	8	64	3	2	60	76	53	6	1	4	0
		100	83.9	75	7.1	57.1	2.7	1.8	53.6	67.9	47.3	5.4	0.9	3.6	0
	65~74歳の高齢者	231	213	184	13	138	5	5	125	254	135	19	11	3	5
		100	92.2	79.7	5.6	59.7	2.2	2.2	54.1	110	58.4	8.2	4.8	1.3	2.2
	75歳以上の高齢者	228	210	199	12	138	6	6	126	248	141	21	9	5	8
		100	92.1	87.3	5.3	60.5	2.6	2.6	55.3	108.8	61.8	9.2	3.9	2.2	3.5
	該当する人はいない	270	252	251	15	187	7	4	145	259	142	39	17	5	7
	100	93.3	93	5.6	69.3	2.6	1.5	53.7	95.9	52.6	14.4	6.3	1.9	2.6	
居住形態	戸建て(持ち家)	1176	613	606	38	437	18	14	362	687	385	69	33	18	17
		100	52.1	51.5	3.2	37.2	1.5	1.2	30.8	58.4	32.7	5.9	2.8	1.5	1.4
	戸建て(賃貸)	57	37	28	0	23	0	0	17	29	19	6	3	0	2
		100	64.9	49.1	0	40.4	0	0	29.8	50.9	33.3	10.5	5.3	0	3.5
	マンション・アパート (持ち家)	101	53	49	5	39	3	0	36	54	41	7	2	2	2
		100	52.5	48.5	5	38.6	3	0	35.6	53.5	40.6	6.9	2	2	2
	マンション・アパート (賃貸)	276	158	147	18	102	5	2	87	113	82	21	10	3	3
		100	57.2	53.3	6.5	37	1.8	0.7	31.5	40.9	29.7	7.6	3.6	1.1	1.1
寮・社宅等	12	8	6	0	4	0	0	4	5	5	1	0	0	1	
	100	66.7	50	0	33.3	0	0	33.3	41.7	41.7	8.3	0	0	8.3	
その他		6	2	1	0	4	0	0	2	4	1	1	0	1	0
		100	33.3	16.7	0	66.7	0	0	33.3	66.7	16.7	16.7	0	16.7	0

		合計	小田原城を中心とした歴史ある城下町	豊かな自然(森・里・川・海)に恵まれたまち	外国人をはじめ多くの観光客が訪れる観光都市	箱根や伊豆の玄関口	なりわい(地場産業)が盛んなまち	著名人の邸宅が多かったまち	都会でも田舎でもないまち	温暖な気候で住みやすいまち	都心に近く、交通の便が良いまち	食べ物が美味しいまち	人と人のつながりが強いまち	イメージするものはない	その他	
全体		1632	873	839	61	610	28	17	510	894	535	106	49	24	25	
地域区分	片浦地域	18	8	16	0	5	1	2	3	13	5	2	3	0	0	
	中央地域	543	295	252	30	215	11	10	159	266	234	30	13	4	14	
	富水・桜井地域	332	184	184	11	120	5	2	95	180	117	27	6	5	3	
	川東南部地域	409	219	209	8	142	7	1	146	249	102	30	12	7	5	
	川東北部地域	210	95	115	8	80	1	0	75	119	42	9	9	5	1	
	橘地域	70	42	43	2	29	2	0	20	39	13	3	1	0	0	
	その他	8	6	3	1	3	1	0	2	2	4	1	2	0	1	
	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	475	253	238	15	161	13	6	150	278	167	27	12	8	6	
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	225	121	119	9	84	3	1	80	123	64	16	11	3	6	
小田原市外で神奈川県内生まれである	336	188	188	9	130	6	2	91	179	105	22	7	7	3		
神奈川県外生まれである	565	291	280	26	223	6	6	185	296	183	38	16	4	10		
居住年数	1年未満	32	23	19	1	12	2	0	7	9	8	5	1	0	0	
	1～5年	84	51	44	6	39	2	1	32	20	12	6	7	2	4	
	6～10年	97	55	50	5	44	2	0	27	36	33	6	0	0	1	
	11～20年	197	105	108	12	90	2	2	69	77	58	10	6	4	3	
	21年以上	1186	619	600	35	413	20	11	367	729	406	76	32	16	17	
主な就業状況	会社員	471	264	237	30	223	5	6	137	208	146	29	14	11	9	
	公務員	71	44	41	5	24	1	0	22	36	20	5	0	0	0	
	自営業・個人事業主	117	53	62	1	45	4	2	44	67	39	6	5	2	3	
	会社役員	39	22	23	2	16	3	0	8	22	14	2	1	0	1	
	専業主婦・夫	171	85	90	4	56	5	3	52	107	57	14	6	0	3	
	パート・アルバイト(学生は含まない)	272	168	143	9	101	2	0	78	142	73	18	6	4	4	
	学生	38	15	18	4	17	0	0	19	8	16	1	1	0	0	
	無職(年金生活者等を含む)	410	197	204	5	115	6	4	139	279	153	26	12	4	5	
	その他	11	5	6	0	3	2	0	4	6	3	0	1	0	0	
	世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	80	48	42	1	22	1	2	28	43	25	8	6	1	1
		101～200万円	210	112	99	6	60	5	1	62	127	78	17	4	3	5
		201～400万円	450	224	221	16	142	9	4	150	296	149	35	19	6	5
		401～600万円	289	155	144	11	112	7	2	95	149	94	8	6	6	4
601～800万円		193	112	113	8	101	1	0	49	86	49	16	4	1	3	
801～1000万円		124	66	68	9	52	2	1	45	61	46	3	2	0	2	
1001～1200万円		47	30	25	2	25	2	0	14	21	11	3	1	0	0	
1201万円以上		65	39	38	0	34	1	1	14	32	23	2	0	1	1	
わからない		119	55	63	6	44	0	2	42	49	32	5	3	3	3	
		100	46.2	52.9	5	37	0	1.7	35.3	41.2	26.9	4.2	2.5	2.5	2.5	

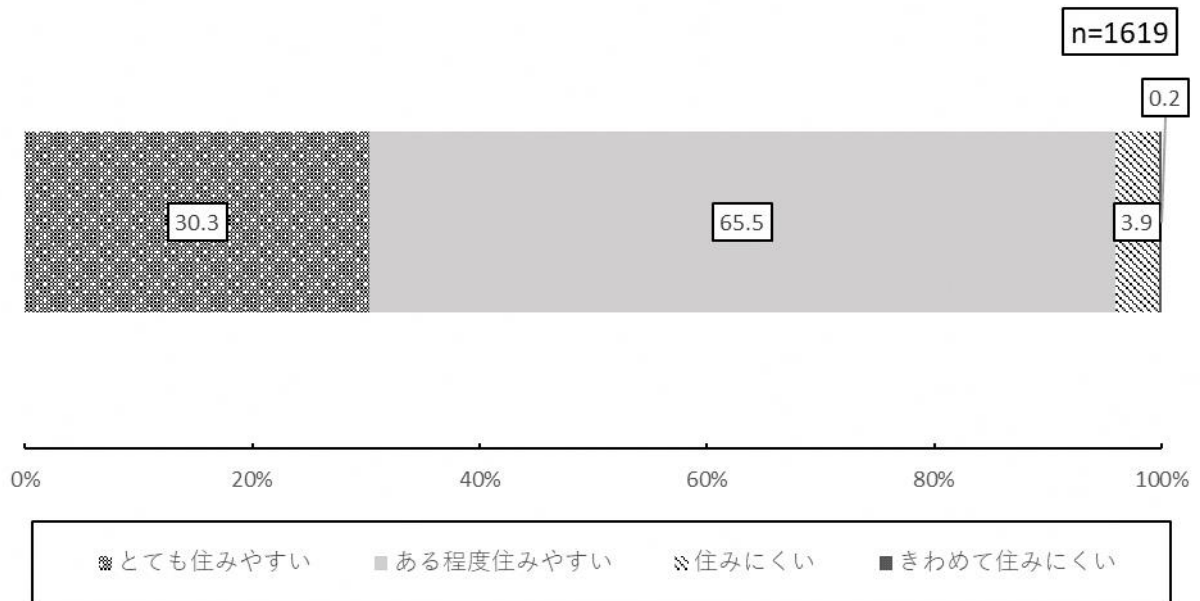
【問 12 とのクロス表】

- 愛着を「とても感じている」人たちが選んだイメージとして、「人と人とのつながりが強いまち」、「なりわいが盛んなまち」、「著名人の邸宅が多かったまち」、「都心に近く、交通の便が良いまち」などが挙げられます。
- 逆に、愛着を「あまり感じていない」、「全く感じていない」人たちは、「箱根や伊豆の玄関口」、「都会でも田舎でもないまち」、「この中にイメージするものはない」が平均よりも多くなっています。

	合計	小田原城を中心とした歴史ある城下町	豊かな自然（森・里・川・海）に恵まれたまち	外国人をはじめ多くの観光客が訪れる観光都市	箱根や伊豆の玄関口	なりわいが盛んなまち（地場産業）	著名人の邸宅が多かったまち	都会でも田舎でもないまち	温暖な気候で住みやすいまち	都心に近く、交通の便が良いまち	食べ物が美味しいまち	人と人とのつながりが強いまち	この中にイメージするものはない	その他
全体	1632	873	839	61	610	28	17	510	894	535	106	49	24	25
	100	53.5	51.4	3.7	37.4	1.7	1.0	31.3	54.8	32.8	6.5	3.0	1.5	1.5
とても感じている	548	324	324	23	149	14	8	141	337	214	51	25	0	6
	100	59.1	59.1	4.2	27.2	2.6	1.5	25.7	61.5	39.1	9.3	4.6	0.0	1.1
ある程度感じている	873	463	436	33	364	12	8	288	473	272	38	16	9	8
	100	53.0	49.9	3.8	41.7	1.4	0.9	33.0	54.2	31.2	4.4	1.8	1.0	0.9
あまり感じていない	156	63	53	5	78	2	0	60	58	33	10	4	7	8
	100	40.4	34.0	3.2	50.0	1.3	0.0	38.5	37.2	21.2	6.4	2.6	4.5	5.1
全く感じていない	21	7	6	0	10	0	0	5	3	6	1	0	6	2
	100	33.3	28.6	0.0	47.6	0.0	0.0	23.8	14.3	28.6	4.8	0.0	28.6	9.5

問14 小田原市は、住みやすいまちですか。(1つに○)

- 小田原市について、65.5%が「ある程度住みやすい」、30.3%が「とても住みやすい」と答えました。



	回答数	割合
とても住みやすい	491	30.3
ある程度住みやすい	1061	65.5
住みにくい	63	3.9
きわめて住みにくい	4	0.2

【属性別クロス集計】

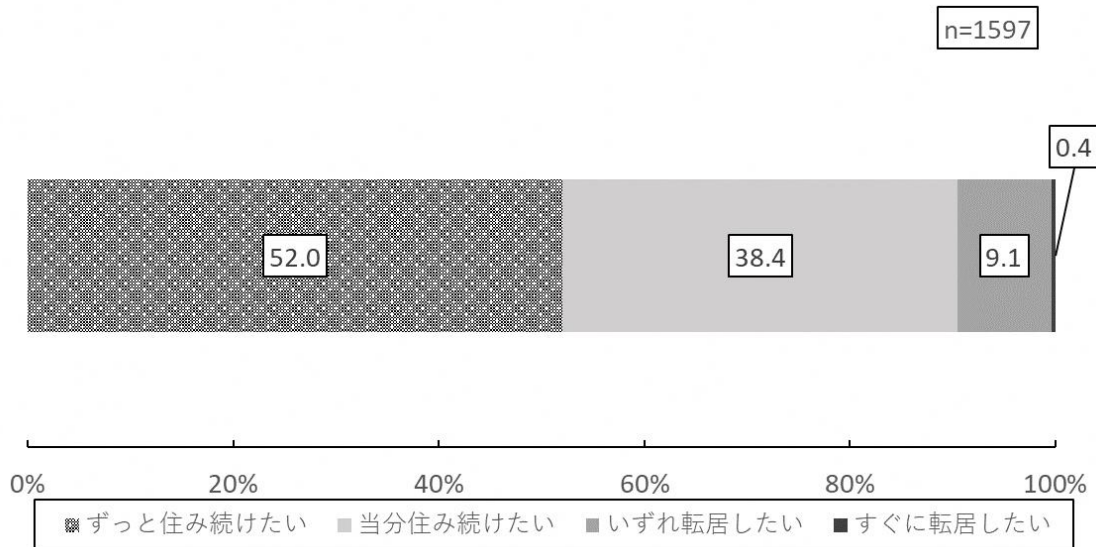
- 属性別クロス集計表を見ると、居住年数が 1～5 年の人が「とても住みやすい」と答えた割合が平均よりも約 12 ポイント少なく、「ある程度住みやすい」、「住みにくい」と答えた割合が平均よりも約 6 ポイント多くなっていることから、小田原市での居住年数が短い人は長い人よりも小田原市での生活に不満があることが読み取れます。
- また、小田原市出身の人がそうでない人よりも小田原市に住みやすさを感じているという傾向がありました。さらに、地域で見ると橘地域で「とても住みやすい」が 20.0%とやや少なくなっているほかは、「ある程度住みやすい」と答えた割合が全体的に 6 割を超えていることが分かり、住みやすさを感じていることが読み取れます。
- 年収では「100 万円以下」で「とても住みやすい」が 4 割を超えています。

		合計	住みやすい	ある程度住みやすい	住みにくい	きわめて住みにくい
全体		1619	491	1061	63	4
		100	30.3	65.5	3.9	0.3
性別	男性	733	236	469	26	2
		100	32.2	64	3.6	0.3
	女性	880	253	588	37	2
		100	28.8	66.8	4.2	0.2
その他	2	0	2	0	0	
		100	0	100	0	0
年齢	10歳代	25	11	13	1	0
		100	44	52	4	0
	20歳代	105	26	70	9	0
		100	24.8	66.7	8.6	0
	30歳代	166	41	116	7	2
		100	24.7	69.9	4.2	1.2
	40歳代	249	72	165	11	1
		100	28.9	66.3	4.4	0.4
	50歳代	275	76	188	11	0
		100	27.6	68.4	4	0
	60歳代	270	73	188	9	0
		100	27	69.6	3.3	0
	70歳代	367	123	234	10	0
		100	33.5	63.8	2.7	0
	80歳代以上	160	68	86	5	1
		100	42.5	53.8	3.1	0.6
配偶者の有無	未婚	288	70	200	16	2
		100	24.3	69.4	5.6	0.7
	既婚 (パートナー登録を含む)	1103	341	726	35	1
		100	30.9	65.8	3.2	0.1
	離別	99	33	59	7	0
	100	33.3	59.6	7.1	0	
死別	122	45	72	5	0	
	100	36.9	59	4.1	0	
同居の家族構成	ひとり暮らし	197	58	126	11	2
		100	29.4	64	5.6	1
	夫婦	433	130	290	12	1
		100	30	67	2.8	0.2
	二世帯同居 (あなたと子供)	554	175	361	17	1
		100	31.6	65.2	3.1	0.2
	二世帯同居 (あなたと親)	216	51	151	14	0
		100	23.6	69.9	6.5	0
三世帯同居	169	58	106	5	0	
100	34.3	62.7	3	0		
その他	43	15	24	4	0	
	100	34.9	55.8	9.3	0	
同居の家族について	未就学の子ども	135	39	89	7	0
		100	28.9	65.9	5.2	0
	小学生	250	64	51	80	55
		100	25.6	20.4	32	22
	中学生	122	42	77	2	1
		100	34.4	63.1	1.6	0.8
	高校生	142	52	86	3	1
		100	36.6	60.6	2.1	0.7
	大学生・専門学生	162	54	105	3	0
		100	33.3	64.8	1.9	0
	65～74歳の高齢者	389	114	258	17	0
100		29.3	66.3	4.4	0	
75歳以上の高齢者	396	127	255	13	1	
	100	32.1	64.4	3.3	0.3	
該当する人はいない	470	136	314	18	2	
100	28.9	66.8	3.8	0.4		
居住形態	戸建て(持ち家)	1167	363	764	39	1
		100	31.1	65.5	3.3	0.1
	戸建て(賃貸)	56	19	34	2	1
		100	33.9	60.7	3.6	1.8
	マンション・アパート (持ち家)	99	33	60	6	0
		100	33.3	60.6	6.1	0
	マンション・アパート (賃貸)	275	70	190	13	2
		100	25.5	69.1	4.7	0.7
寮・社宅等	12	2	8	2	0	
100	16.7	66.7	16.7	0		
その他	6	2	3	1	0	
	100	33.3	50	16.7	0	

		合計	住みやすい とても	住みやすい ある程度	住みにくい	住みにくい きわめて
全体		1619	491	1061	63	4
		100	30.3	65.5	3.9	0.3
地域区分	片浦地域	18	6	12	0	0
		100	33.3	66.7	0	0
	中央地域	540	170	344	25	1
		100	31.5	63.7	4.6	0.2
	富水・桜井地域	328	102	215	10	1
		100	31.1	65.6	3.1	0.3
	川東南部地域	409	127	271	11	0
		100	31.1	66.3	2.7	0
川東北部地域	207	51	146	8	2	
	100	24.6	70.5	3.9	1	
橘地域	70	14	50	6	0	
	100	20	71.4	8.6	0	
その他	7	4	3	0	0	
	100	57.1	42.9	0	0	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	469	164	288	17	0
		100	35	61.4	3.6	0
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	223	62	153	8	0
		100	27.8	68.6	3.6	0
小田原市外で神奈川県内生まれである	336	100	225	10	1	
	100	29.8	67	3	0.3	
神奈川県外生まれである	561	152	380	26	3	
	100	27.1	67.7	4.6	0.5	
居住年数	1年未満	32	13	18	0	1
		100	40.6	56.3	0	3.1
	1～5年	85	16	61	8	0
		100	18.8	71.8	9.4	0
	6～10年	95	20	67	7	1
	100	21.1	70.5	7.4	1.1	
11～20年	198	63	128	6	1	
	100	31.8	64.7	3	0.5	
21年以上	1173	364	768	40	1	
	100	31	65.5	3.4	0.1	
主な就業状況	会社員	467	149	291	25	2
		100	31.9	62.3	5.4	0.4
	公務員	71	18	52	1	0
		100	25.4	73.2	1.4	0
	自営業・個人事業主	116	32	78	6	0
		100	27.6	67.2	5.2	0
	会社役員	39	11	27	1	0
		100	28.2	69.2	2.6	0
	専業主婦・夫	170	52	116	1	1
		100	30.6	68.2	0.6	0.6
パート・アルバイト (学生は含まない)	270	66	190	14	0	
	100	24.4	70.4	5.2	0	
学生	38	13	24	1	0	
	100	34.2	63.2	2.6	0	
無職 (年金生活者等を含む)	406	136	258	11	1	
	100	33.5	63.6	2.7	0.3	
その他	11	2	9	0	0	
	100	18.2	81.8	0	0	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	79	33	43	2	1
		100	41.8	54.4	2.5	1.3
	101～200万円	206	57	142	7	0
		100	27.7	68.9	3.4	0
	201～400万円	447	143	288	15	1
		100	32	64.4	3.4	0.2
	401～600万円	286	87	188	10	1
		100	30.4	65.7	3.5	0.4
	601～800万円	192	50	132	10	0
		100	26	68.8	5.2	0
801～1000万円	125	38	82	5	0	
	100	30.4	65.6	4	0	
1001～1200万円	47	18	29	0	0	
	100	38.3	61.7	0	0	
1201万円以上	65	17	46	2	0	
	100	26.2	70.8	3.1	0	
わからない	119	24	84	10	1	
	100	20.2	70.6	8.4	0.8	

問15 今後も小田原市に住み続けたいですか。(1つに○)

- 今後も小田原市に住み続けたいかについて 9 割が住み続けたいと答え、1 割の人が転居したいと答えていました。



	回答数	割合
ずっと住み続けたい	831	52.0
当分住み続けたい	614	38.4
いずれ転居したい	145	9.1
すぐに転居したい	7	0.4

【属性別クロス集計】

- 「ずっと住み続けたい」人は、年齢で見ると 60 歳代で 58.3%、70 歳代で 69.0%、80 歳代では 79.1%に上り、平均値を超えています。
- 「ずっと住み続けたい」が多くなっているのは、小田原市に生まれ(市外経験なし)63.1%、居住歴 21 年以上 59.3%、専業主婦・夫 69.7%、世帯収入 601~800 万円 49.5%、1201 万円以上 30.8%、などとなっていました。
- 地域で見ると片浦地域が 77.8%、富水・桜井地域 56.2%の順となっている。一番少ない地域は橘地域で 39.7%となっていました。
- 逆に、「いずれ転居したい」が多くなっているのは、20 歳代 23.8%、未婚者 18.5%、親と二世帯居住 17.5%、橘地域 13.2%、市外県内生まれ者 13.5%、居住歴 1~5 年 28.6%、学生 31.6%、世帯収入 1001~1200 万円 10.6%、1200 万円以上 18.5%などとなっていました。

		合計	住み ずっと 続けた い	住み 当分 続けた い	転 居 し た い ず れ	転 居 し た い す ぐ に
全体		1597	831	614	145	7
		100	52.0	38.5	9.1	0.4
性別	男性	729	377	284	66	2
		100	51.7	39.0	9.1	0.3
	女性	862	450	329	78	5
		100	52.2	38.2	9.1	0.6
その他		2	1	1	0	0
		100	50.0	50.0	0.0	0.0
年齢	10歳代	25	2	16	7	0
		100	8.0	64.0	28.0	0.0
	20歳代	105	23	53	25	4
		100	21.9	50.5	23.8	3.8
	30歳代	165	58	89	18	0
		100	35.2	53.9	10.9	0.0
	40歳代	251	100	110	40	1
		100	39.8	43.8	15.9	0.4
	50歳代	274	125	123	25	1
		100	45.6	44.9	9.1	0.4
	60歳代	264	154	98	12	0
		100	58.3	37.1	4.6	0.0
	70歳代	358	247	97	14	0
		100	69.0	27.1	3.9	0.0
	80歳代以上	153	121	27	4	1
		100	79.1	17.7	2.6	0.7
配偶者の有無	未婚	287	75	157	53	2
		100	26.1	54.7	18.5	0.7
	既婚 (パートナー登録を含む)	1088	616	389	79	4
		100	56.6	35.8	7.3	0.4
	離別	97	47	40	10	0
	100	48.5	41.2	10.3	0.0	
死別	118	89	27	2	0	
100	75.4	22.9	1.7	0.0		
同居の家族構成	ひとり暮らし	196	84	93	19	0
		100	42.9	47.5	9.7	0.0
	夫婦	423	245	148	28	2
		100	57.9	35.0	6.6	0.5
	二世帯同居 (あなたと子供)	546	305	193	45	3
		100	55.9	35.4	8.2	0.6
	二世帯同居 (あなたと親)	217	74	104	38	1
		100	34.1	47.9	17.5	0.5
三世帯同居	166	95	57	13	1	
100	57.2	34.3	7.8	0.6		
その他	42	22	18	2	0	
100	52.4	42.9	4.8	0.0		
同居の家族について	未就学の子ども	135	59	59	15	2
		100	43.7	43.7	11.1	1.5
	小学生	284	98	51	80	55
		100	34.5	18.0	28.2	19.4
	中学生	123	67	46	9	1
		100	54.5	37.4	7.3	0.8
	高校生	141	78	50	12	1
		100	55.3	35.5	8.5	0.7
	大学生・専門学生	163	80	61	22	0
		100	49.1	37.4	13.5	0.0
	65～74歳の高齢者	386	224	133	28	1
		100	58.0	34.5	7.3	0.3
	75歳以上の高齢者	389	248	114	25	2
100		63.8	29.3	6.4	0.5	
該当する人はいない	460	215	197	47	1	
100	46.7	42.8	10.2	0.2		
居住形態	戸建て(持ち家)	1149	674	391	80	4
		100	58.7	34.0	7.0	0.4
	戸建て(賃貸)	54	24	25	4	1
		100	44.4	46.3	7.4	1.9
	マンション・アパート (持ち家)	99	44	45	10	0
		100	44.4	45.5	10.1	0.0
	マンション・アパート (賃貸)	274	82	145	45	2
		100	29.9	52.9	16.4	0.7
	寮・社宅等	12	2	5	5	0
	100	16.7	41.7	41.7	0.0	
その他	5	3	2	0	0	
100	60.0	40.0	0.0	0.0		

		合計	住み ずっと 続けた たい	住み 当分 続けた たい	転居 いずれ したい	転居 すぐに したい
全体		1597	831	614	145	7
		100	52.0	38.5	9.1	0.4
地域区分	片浦地域	18	14	4	0	0
		100	77.8	22.2	0.0	0.0
	中央地域	534	280	203	48	3
		100	52.4	38.0	9.0	0.6
	富水・桜井地域	322	181	118	23	0
		100	56.2	36.7	7.1	0.0
	川東南部地域	404	195	168	40	1
		100	48.3	41.6	9.9	0.3
	川東北部地域	206	109	76	18	3
		100	52.9	36.9	8.7	1.5
橋地域	68	27	32	9	0	
	100	39.7	47.1	13.2	0.0	
その他	8	3	4	1	0	
	100	37.5	50.0	12.5	0.0	
居住歴	小田原市に生まれ、ず っと市内に住んでいる	466	294	144	27	1
		100	63.1	30.9	5.8	0.2
	小田原市に生まれ、市 外に出たことがある	224	127	86	11	0
		100	56.7	38.4	4.9	0.0
	小田原市外で神奈川 県内生まれである	333	154	133	44	2
	100	46.3	39.9	13.2	0.6	
神奈川県外生まれ である	545	238	243	60	4	
	100	43.7	44.6	11.0	0.7	
居住年数	1年未満	32	11	17	4	0
		100	34.4	53.1	12.5	0.0
	1～5年	84	11	47	24	2
		100	13.1	56.0	28.6	2.4
	6～10年	96	28	52	14	2
		100	29.2	54.2	14.6	2.1
11～20年	193	71	96	25	1	
	100	36.8	49.7	13.0	0.5	
21年以上	1157	686	394	75	2	
	100	59.3	34.1	6.5	0.2	
主な就業 状況	会社員	470	216	194	58	2
		100	46.0	41.3	12.3	0.4
	公務員	71	29	35	7	0
		100	40.9	49.3	9.9	0.0
	自営業・個人事業主	114	64	41	8	1
		100	56.1	36.0	7.0	0.9
	会社役員	39	18	19	2	0
		100	46.2	48.7	5.1	0.0
	専業主婦・夫	165	115	41	8	1
		100	69.7	24.9	4.9	0.6
	パート・アルバイト (学生は含まない)	265	108	127	28	2
	100	40.8	47.9	10.6	0.8	
学生	38	3	23	12	0	
	100	7.9	60.5	31.6	0.0	
無職 (年金生活者等を含む)	394	253	123	17	1	
	100	64.2	31.2	4.3	0.3	
その他	11	6	4	1	0	
	100	54.6	36.4	9.1	0.0	
世帯収入(年金、 配偶者の収入も含む)	100万円以下	78	45	25	7	1
		100	57.7	32.1	9.0	1.3
	101～200万円	202	125	65	12	0
		100	61.9	32.2	5.9	0.0
	201～400万円	436	256	142	37	1
		100	58.7	32.6	8.5	0.2
	401～600万円	288	144	122	20	2
		100	50.0	42.4	6.9	0.7
	601～800万円	190	94	78	18	0
		100	49.5	41.1	9.5	0.0
	801～1000万円	124	69	44	10	1
		100	55.7	35.5	8.1	0.8
	1001～1200万円	47	21	21	5	0
	100	44.7	44.7	10.6	0.0	
1201万円以上	65	20	33	12	0	
	100	30.8	50.8	18.5	0.0	
わからない	116	26	71	17	2	
	100	22.4	61.2	14.7	1.7	

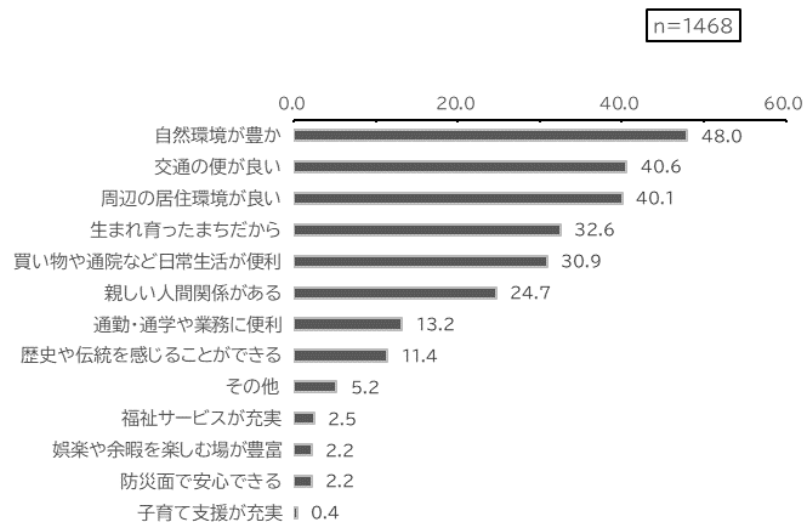
【問 12 とのクロス表】

- 小田原市に愛着を感じている人ほど、「ずっと住み続けたい」の回答割合が多くなっています。

	合計	住み続けたい ずっと	住み続けたい 当分	転居したい いずれ	転居したい すぐに
全体	1597	831	614	145	7
	100	52.0	38.4	9.1	0.4
とても感じている	548	435	98	10	0
	100	79.4	17.9	1.8	0.0
ある程度感じている	873	352	423	72	0
	100	40.3	48.5	8.2	0.0
あまり感じていない	156	21	80	50	2
	100	13.5	51.3	32.1	1.3
全く感じていない	21	1	5	11	4
	100	4.8	23.8	52.4	19.0

問15-2 問15で、「1. ずっと住みたい」または「2. 当分住みたい」を選んだ方に伺います。その理由は何ですか。(3つまでに○)

- 住みたい理由としては、「自然環境が豊か」が48.0%、「交通の便が良い」が40.6%、「周辺の居住環境が良い」が40.1%、「生まれ育ったまちだから」32.6%、「親しい人間関係がある」24.7%などとなっています。



	回答数	割合
自然環境が豊か	705	48.0
交通の便が良い	596	40.6
周辺の居住環境が良い	588	40.1
生まれ育ったまちだから	479	32.6
買い物や通院など日常生活が便利	453	30.9
親しい人間関係がある	362	24.7
通勤・通学や業務に便利	194	13.2
歴史や伝統を感じることができる	168	11.4
その他	77	5.2
福祉サービスが充実	37	2.5
娯楽や余暇を楽しむ場が豊富	33	2.2
防災面で安心できる	32	2.2
子育て支援が充実	6	0.4

【属性別クロス集計】

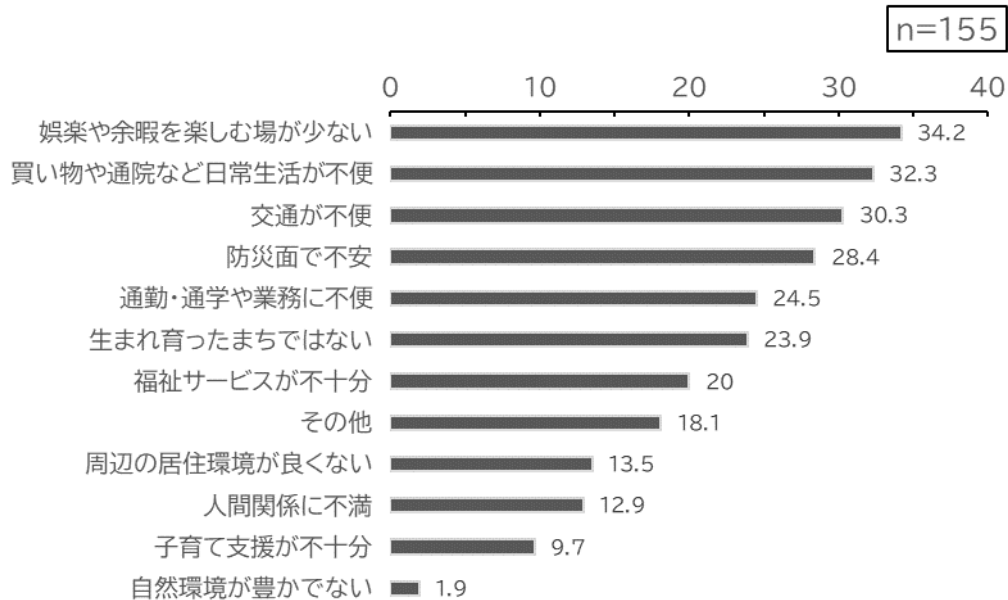
- 「自然環境が豊か」の回答割合は、40歳代以下(30~40%)、川東南部地域(40.2%)で平均より少なくなっていました。
- 「交通の便が良い」の回答割合は、40~50歳代(約30%)や片浦地域(16.7%)、川東北部地域(13.3%)、橘地域(13.3%)でかなり少なくなっていました。
- 「周辺の居住環境が良い」の回答割合は、10~20歳代(約30%)、「ずっと小田原」(30.5%)、「自営業主」(32.4%)などで少なくなっていました。

全体		合計	居住環境が良い	自然環境が豊か	交通の便が良い	人間関係が良い	生まれ育ったまちだから	通勤・通学や業務に便利	買い物や通院など日常生活が便利	防災面で安心できる	子育て支援が充実	福祉サービスが充実	娯楽や余暇を楽しむ場が豊富	歴史や伝統を感じるものがたくさんある	その他
全体		1468	588	705	596	362	479	194	453	32	6	37	33	168	77
		100	40.1	48.0	40.6	24.7	32.6	13.2	30.9	2.2	0.4	2.5	2.2	11.4	5.2
性別	男性	662	269	315	271	137	241	103	175	18	5	18	17	78	30
		100	40.6	47.6	40.9	20.7	36.4	15.6	26.4	2.7	0.8	2.7	2.6	11.8	4.5
	女性	801	318	388	323	224	235	90	274	14	1	19	16	89	47
		100	39.7	48.4	40.3	28.0	29.3	11.2	34.2	1.7	0.1	2.4	2.0	11.1	5.9
その他		2	1	0	0	1	1	1	2	0	0	0	0	0	0
		100	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢	10歳代	18	5	6	8	5	10	3	4	0	0	1	0	2	0
		100	27.8	33.3	44.4	27.8	55.6	16.7	22.2	0.0	0.0	5.6	0.0	11.1	0.0
	20歳代	76	25	25	31	25	36	15	16	1	0	0	1	7	4
		100	32.9	32.9	40.8	32.9	47.4	19.7	21.1	1.3	0.0	0.0	1.3	9.2	5.3
	30歳代	147	61	63	55	39	49	32	32	2	1	0	5	11	4
		100	41.5	42.9	37.4	26.5	33.3	21.8	21.8	1.4	0.7	0.0	3.4	7.5	2.7
	40歳代	210	91	89	72	56	72	52	51	2	2	1	9	19	10
		100	43.3	42.4	34.3	26.7	34.3	24.8	24.3	1.0	1.0	0.5	4.3	9.0	4.8
	50歳代	250	101	124	84	53	78	48	59	3	2	3	7	28	20
		100	40.4	49.6	33.6	21.2	31.2	19.2	23.6	1.2	0.8	1.2	2.8	11.2	8.0
	60歳代	257	105	120	115	68	83	22	86	5	0	4	4	26	17
		100	40.9	46.7	44.7	26.5	32.3	8.6	33.5	1.9	0.0	1.6	1.6	10.1	6.6
	70歳代	352	136	186	156	89	113	17	136	14	1	16	4	53	13
		100	38.6	52.8	44.3	25.3	32.1	4.8	38.6	4.0	0.3	4.5	1.1	15.1	3.7
	80歳代以上	156	63	91	74	25	37	3	68	5	0	12	3	22	8
		100	40.4	58.3	47.4	16.0	23.7	1.9	43.6	3.2	0.0	7.7	1.9	14.1	5.1
配偶者の有無	未婚	235	89	79	102	50	105	43	46	4	0	6	5	26	9
		100	37.9	33.6	43.4	21.3	44.7	18.3	19.6	1.7	0.0	2.6	2.1	11.1	3.8
	既婚 (パートナー登録を含む)	1018	410	518	412	260	303	132	324	22	6	18	27	115	58
		100	40.3	50.9	40.5	25.5	29.8	13.0	31.8	2.2	0.6	1.8	2.7	11.3	5.7
	離別	89	30	44	33	20	41	16	28	1	0	6	0	9	2
		100	33.7	49.4	37.1	22.5	46.1	18.0	31.5	1.1	0.0	6.7	0.0	10.1	2.2
死別	120	55	60	45	31	27	2	52	4	0	7	1	17	8	
	100	45.8	50.0	37.5	25.8	22.5	1.7	43.3	3.3	0.0	5.8	0.8	14.2	6.7	
同居の家族構成	ひとり暮らし	179	73	85	67	40	48	24	61	4	0	13	2	28	9
		100	40.8	47.5	37.4	22.3	26.8	13.4	34.1	2.2	0.0	7.3	1.1	15.6	5.0
	夫婦	400	157	216	168	87	104	33	136	10	1	9	9	50	30
		100	39.3	54.0	42.0	21.8	26.0	8.3	34.0	2.5	0.3	2.3	2.3	12.5	7.5
	二世帯同居 (あなたと子供)	506	210	239	200	145	153	84	165	8	4	10	9	51	21
		100	41.5	47.2	39.5	28.7	30.2	16.6	32.6	1.6	0.8	2.0	1.8	10.1	4.2
	二世帯同居 (あなたと親)	178	63	69	76	47	91	26	32	4	1	3	9	16	7
		100	35.4	38.8	42.7	26.4	51.1	14.6	18.0	2.2	0.6	1.7	5.1	9.0	3.9
	三世帯同居	156	66	73	65	30	65	21	41	5	0	0	3	20	8
100		42.3	46.8	41.7	19.2	41.7	13.5	26.3	3.2	0.0	0.0	1.9	12.8	5.1	
その他	41	16	18	14	11	16	4	15	1	0	1	1	2	2	
	100	39.0	43.9	34.1	26.8	39.0	9.8	36.6	2.4	0.0	2.4	2.4	4.9	4.9	
同居の家族について	未就学の子ども	119	50	48	41	34	42	33	31	0	1	1	2	7	8
		100	42.0	40.3	34.5	28.6	35.3	27.7	26.1	0.0	0.8	0.8	1.7	5.9	6.7
	小学生	163	71	79	61	50	44	37	44	2	3	1	2	14	6
		100	43.6	48.5	37.4	30.7	27.0	22.7	27.0	1.2	1.8	0.6	1.2	8.6	3.7
	中学生	113	41	46	47	27	38	20	33	3	3	1	3	13	5
		100	36.3	40.7	41.6	23.9	33.6	17.7	29.2	2.7	2.7	0.9	2.7	11.5	4.4
	高校生	130	60	66	48	37	34	21	39	1	1	2	4	15	5
		100	46.2	50.8	36.9	28.5	26.2	16.2	30.0	0.8	0.8	1.5	3.1	11.5	3.8
	大学生・専門学生	142	54	64	56	33	58	24	44	2	1	4	3	16	5
		100	38.0	45.1	39.4	23.2	40.8	16.9	31.0	1.4	0.7	2.8	2.1	11.3	3.5
	65～74歳の高齢者	346	152	167	156	90	118	23	121	11	1	6	6	35	19
		100	43.9	48.3	45.1	26.0	34.1	6.6	35.0	3.2	0.3	1.7	1.7	10.1	5.5
	75歳以上の高齢者	357	139	185	160	77	137	27	108	9	0	8	10	44	19
		100	38.9	51.8	44.8	21.6	38.4	7.6	30.3	2.5	0.0	0.0	2.8	12.3	5.3
該当する人はいない	393	151	190	150	90	117	57	121	10	2	12	12	54	22	
	100	38.4	48.3	38.2	22.9	29.8	14.5	30.8	2.5	0.5	3.1	3.1	13.7	5.6	
居住形態	戸建て(持ち家)	1148	442	536	441	287	400	125	309	24	5	19	23	120	56
		100	38.5	46.7	38.4	25.0	34.8	10.9	26.9	2.1	0.4	1.7	2.0	10.5	4.9
	戸建て(賃貸)	47	21	21	21	8	13	7	22	1	0	5	3	6	2
		100	44.7	44.7	44.7	17.0	27.7	14.9	46.8	2.1	0.0	10.6	6.4	12.8	4.3
	マンション・アパート (持ち家)	52	37	47	40	19	14	10	33	2	0	2	0	14	2
		100	71.2	90.4	76.9	36.5	26.9	19.2	63.5	3.8	0.0	3.8	0.0	26.9	3.8
	マンション・アパート (賃貸)	209	85	97	90	47	50	47	85	5	1	11	6	27	14
		100	40.7	46.4	43.1	22.5	23.9	22.5	40.7	2.4	0.5	5.3	2.9	12.9	6.7
	寮・社宅等	12	1	1	3	0	0	4	1	0	0	0	0	1	3
		100	8.3	8.3	25.0	0.0	0.0	33.3	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	25.0
その他	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	
	100	100	100	0.0	0.0	0.0	0.0	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

全体		合計	居住環境が 良い	自然環境が 豊か	交通の便が 良い	人間関係が 親しい	生まれ育った まちだから	通勤・通学や 業務に便利	買い物や通院など 日常生活が便利	防災面で 安心できる	子育て支援が 充実	福祉サービスが 充実	娯楽や余暇を 楽しむ場が豊富	歴史や伝統を 感じることで 心ほぐれる	その他
全体		1468	588	705	596	362	479	194	453	32	6	37	33	168	77
		100	40.1	48.0	40.6	24.7	32.6	13.2	30.9	2.2	0.4	2.5	2.2	11.4	5.2
地域区分	片浦地域	17	7	13	3	9	8	1	3	1	0	1	1	2	1
		100	41.2	76.5	17.6	52.9	47.1	5.9	17.6	5.9	0.0	5.9	5.9	11.8	5.9
	中央地域	489	187	220	254	127	161	64	130	8	3	9	10	62	24
		100	38.2	45.0	51.9	26.0	32.9	13.1	26.6	1.6	0.6	1.8	2.0	12.7	4.9
	富水・桜井地域	307	112	164	161	65	91	48	83	2	1	8	4	36	23
		100	36.5	53.4	52.4	21.2	29.6	15.6	27.0	0.7	0.3	2.6	1.3	11.7	7.5
	川東南部地域	368	163	149	129	79	114	46	165	9	1	11	6	32	14
		100	44.3	40.5	35.1	21.5	31.0	12.5	44.8	2.4	0.3	3.0	1.6	8.7	3.8
	川東北部地域	188	76	97	25	52	78	28	49	9	0	4	7	19	10
		100	40.4	51.6	13.3	27.7	41.5	14.9	26.1	4.8	0.0	2.1	3.7	10.1	5.3
橘地域	60	26	44	8	18	20	4	8	1	1	2	4	7	4	
	100	43.3	73.3	13.3	30.0	33.3	6.7	13.3	1.7	1.7	3.3	6.7	11.7	6.7	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	442	135	175	183	119	306	44	108	10	2	10	7	45	9
		100	30.5	39.6	41.4	26.9	69.2	10.0	24.4	2.3	0.5	2.3	1.6	10.2	2.0
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	216	80	100	78	59	137	25	49	3	0	3	6	12	9
		100	37.0	46.3	36.1	27.3	63.4	11.6	22.7	1.4	0.0	1.4	2.8	5.6	4.2
	小田原市外で神奈川県内生まれである	288	133	154	119	78	18	47	107	8	1	4	7	37	21
	100	46.2	53.5	41.3	27.1	6.3	16.3	37.2	2.8	0.3	1.4	2.4	12.8	7.3	
神奈川県外生まれである	495	231	263	204	97	11	78	176	9	3	18	12	67	38	
	100	46.7	53.1	41.2	19.6	2.2	15.8	35.6	1.8	0.6	3.6	2.4	13.5	7.7	
居住年数	1年未満	28	14	19	11	1	0	3	7	2	0	1	1	3	2
		100	50.0	67.9	39.3	3.6	0.0	10.7	25.0	7.1	0.0	3.6	3.6	10.7	7.1
	1～5年	57	25	25	15	8	4	21	19	1	0	3	1	7	4
		100	43.9	43.9	26.3	14.0	7.0	36.8	33.3	1.8	0.0	5.3	1.8	12.3	7.0
	6～10年	81	33	43	36	16	0	18	16	1	1	1	2	10	4
	100	40.7	53.1	44.4	19.8	0.0	22.2	19.8	1.2	1.2	1.2	2.5	12.3	4.9	
11～20年	169	79	85	71	37	22	33	51	4	2	4	5	15	13	
	100	46.7	50.3	42.0	21.9	13.0	19.5	30.2	2.4	1.2	2.4	3.0	8.9	7.7	
21年以上	1100	424	517	447	291	442	119	347	22	3	26	23	126	54	
	100	38.5	47.0	40.6	26.5	40.2	10.8	31.5	2.0	0.3	2.4	2.1	11.5	4.9	
主な就業状況	会社員	419	185	197	173	96	136	103	96	6	5	4	11	46	22
		100	44.2	47.0	41.3	22.9	32.5	24.6	22.9	1.4	1.2	1.0	2.6	11.0	5.3
	公務員	64	27	28	25	12	24	20	14	0	0	1	2	4	1
		100	42.2	43.8	39.1	18.8	37.5	31.3	21.9	0.0	0.0	1.6	3.1	6.3	1.6
	自営業・個人事業主	107	34	49	38	30	40	9	28	3	0	0	1	8	11
		100	31.8	45.8	35.5	28.0	37.4	8.4	26.2	2.8	0.0	0.0	0.9	7.5	10.3
	会社役員	37	16	21	17	8	13	8	8	1	0	1	1	3	2
		100	43.2	56.8	45.9	21.6	35.1	21.6	21.6	2.7	0.0	2.7	2.7	8.1	5.4
	専業主婦・夫	159	56	85	70	42	41	5	61	2	0	4	5	25	11
		100	35.2	53.5	44.0	26.4	25.8	3.1	38.4	1.3	0.0	2.5	3.1	15.7	6.9
パート・アルバイト (学生は含まない)	234	100	97	70	65	77	32	87	2	0	2	5	20	15	
	100	42.7	41.5	29.9	27.8	32.9	13.7	37.2	0.9	0.0	0.9	2.1	8.5	6.4	
学生	26	8	9	14	8	16	4	3	0	0	1	0	3	0	
	100	30.8	34.6	53.8	30.8	61.5	15.4	11.5	0.0	0.0	3.8	0.0	11.5	0.0	
無職 (年金生活者等を含む)	385	150	201	174	89	119	12	144	15	1	22	7	51	14	
	100	39.0	52.2	45.2	23.1	30.9	3.1	37.4	3.9	0.3	5.7	1.8	13.2	3.6	
その他	9	3	4	2	3	4	1	0	0	0	0	0	1	1	
	100	33.3	44.4	22.2	33.3	44.4	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	11.1	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	70	27	41	31	16	25	2	22	2	0	5	1	10	3
		100	38.6	58.6	44.3	22.9	35.7	2.9	31.4	2.9	0.0	7.1	1.4	14.3	4.3
	101～200万円	197	76	85	84	33	62	15	82	6	0	11	3	23	11
		100	38.6	43.1	42.6	16.8	31.5	7.6	41.6	3.0	0.0	5.6	1.5	11.7	5.6
	201～400万円	406	177	200	165	103	139	34	146	8	1	9	10	49	20
		100	43.6	49.3	40.6	25.4	34.2	8.4	36.0	2.0	0.2	2.2	2.5	12.1	4.9
	401～600万円	266	92	126	107	70	99	42	74	7	2	2	3	31	20
		100	34.6	47.4	40.2	26.3	37.2	15.8	27.8	2.6	0.8	0.8	1.1	11.7	7.5
	601～800万円	174	81	91	63	49	48	33	45	0	1	1	7	13	9
		100	46.6	52.3	36.2	28.2	27.6	19.0	25.9	0.0	0.6	0.6	4.0	7.5	5.2
	801～1000万円	114	47	52	45	32	35	23	28	3	1	1	5	12	5
		100	41.2	45.6	39.5	28.1	30.7	20.2	24.6	2.6	0.9	0.9	4.4	10.5	4.4
	1001～1200万円	42	20	22	21	8	10	11	7	1	1	1	1	6	1
		100	47.6	52.4	50.0	19.0	23.8	26.2	16.7	2.4	2.4	2.4	2.4	14.3	2.4
1201万円以上	53	22	26	22	12	14	15	9	0	0	0	1	3	3	
	100	41.5	49.1	41.5	22.6	26.4	28.3	17.0	0.0	0.0	0.0	1.9	5.7	5.7	
わからない	100	29	41	35	27	34	14	22	3	0	5	1	10	5	
	100	29.0	41.0	35.0	27.0	34.0	14.0	22.0	3.0	0.0	5.0	1.0	10.0	5.0	

問15-3 問15で、「3. いずれ転居したい」または「4. すぐに転居したい」を選んだ方に伺います。その理由は何ですか。(3つまでに○)

- 転居したい理由としては、「娯楽や余暇を楽しむ場がない」が34.2%、「買い物や通院など日常生活が不便」が32.3%、「交通が不便」30.3%、「防災面で不安」28.4%、「通勤・通学や業務に不便」が24.5%、「生まれ育ったまちではない」23.9%となっていました。



	回答数	割合
娯楽や余暇を楽しむ場が少ない	53	34.2
買い物や通院など日常生活が不便	50	32.3
交通が不便	47	30.3
防災面で不安	44	28.4
通勤・通学や業務に不便	38	24.5
生まれ育ったまちではない	37	23.9
福祉サービスが不十分	31	20.0
その他	28	18.1
周辺の居住環境が良くない	21	13.5
人間関係に不満	20	12.9
子育て支援が不十分	15	9.7
自然環境が豊かでない	3	1.9

【属性別クロス集計】

- 「娯楽や余暇を楽しむ場が少ない」の回答割合は、30歳代以下(40~50%)、「二世帯(あなたと子ども)」「三世帯同居」(約40%)、「未就学の子ども/中学生/大学生・専門学生」と同居(約50%)、橘地域(44.4%)で平均値より多くなっています。
- 「買い物や通院など日常生活が不便」の回答割合は、「75歳以上の高齢者」と同居(37.0%)、「中央地域」(46.2%)、「川東北部地域」(38.1%)などで多くなっています。
- 「交通が不便」の回答割合は、10、30、50歳代で40%を超えるほか、川東北部(71.4%)、橘地域(44.4%)でかなり多くなっています。

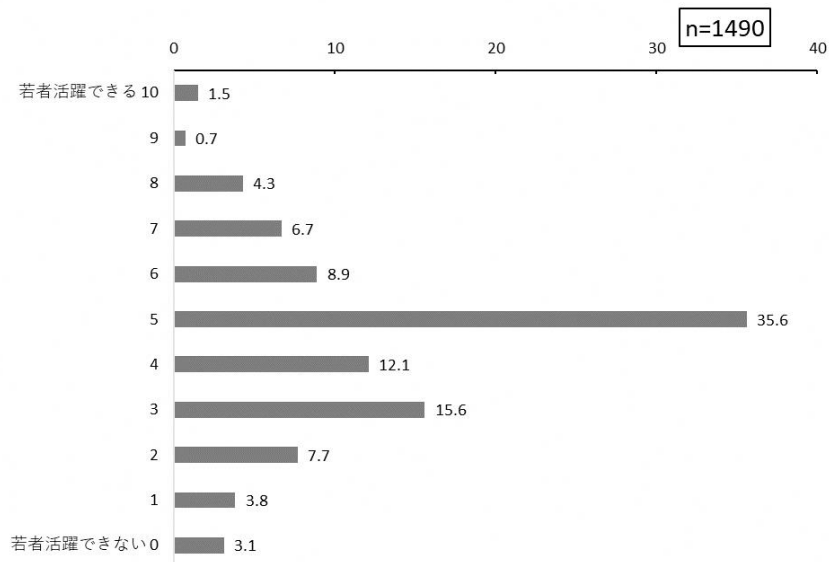
		合計	周辺の居住環境が良くない	自然環境が豊かでない	交通が不便	人間関係に不満	生まれ育ったまちではない	通勤・通学や業務に不便	買い物や通院など日常生活が不便	防災面で不安	子育て支援が不十分	福祉サービスが不十分	娯楽や余暇を楽しむ場が少ない	その他
全体		155	21	3	47	20	37	38	50	44	15	31	53	28
性別	男性	100	13.5	1.9	30.3	12.9	23.9	24.5	32.3	28.4	9.7	20.0	34.2	18.1
		69	10	2	20	6	16	18	21	19	7	15	24	12
	女性	100	14.5	2.9	29.0	8.7	23.2	26.1	30.4	27.5	10.1	21.7	34.8	17.4
		85	10	1	27	13	21	20	29	25	8	16	29	15
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
年齢	10歳代	7	1	0	4	1	0	4	1	1	1	1	3	2
		100	14.3	0.0	57.1	14.3	0.0	57.1	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	42.9
	20歳代	29	2	1	7	1	8	13	9	3	4	3	15	3
		100	6.9	3.4	24.1	3.4	27.6	44.8	31.0	10.3	13.8	10.3	51.7	10.3
	30歳代	19	1	0	8	2	2	2	7	5	6	3	9	4
		100	5.3	0.0	42.1	10.5	10.5	10.5	36.8	26.3	31.6	15.8	47.4	21.1
	40歳代	41	6	1	11	5	12	14	11	10	4	8	15	7
		100	14.6	2.4	26.8	12.2	29.3	34.1	26.8	24.4	9.8	19.5	36.6	17.1
	50歳代	26	1	0	11	4	6	3	9	12	0	3	4	4
		100	3.8	0.0	42.3	15.4	23.1	11.5	34.6	46.2	0.0	11.5	15.4	15.4
	60歳代	12	4	1	2	1	5	1	3	5	0	6	3	4
		100	33.3	8.3	16.7	8.3	41.7	8.3	25.0	41.7	0.0	50.0	25.0	33.3
	70歳代	15	5	0	3	4	3	0	8	6	0	5	3	2
		100	33.3	0.0	20.0	26.7	20.0	0.0	53.3	40.0	0.0	33.3	20.0	13.3
	80歳代以上	6	1	0	1	2	1	1	2	2	0	2	1	2
		100	16.7	0.0	16.7	33.3	16.7	16.7	33.3	33.3	0.0	33.3	16.7	33.3
配偶者の有無	未婚	56	9	3	20	5	8	23	16	15	3	8	21	11
		100	16.1	5.4	35.7	8.9	14.3	41.1	28.6	26.8	5.4	14.3	37.5	19.6
	既婚 (パートナー登録を含む)	84	9	0	25	13	25	13	28	24	12	20	30	13
		100	10.7	0.0	29.8	15.5	29.8	15.5	33.3	28.6	14.3	23.8	35.7	15.5
	離別	11	1	0	1	0	2	1	4	5	0	3	2	4
100	9.1	0.0	9.1	0.0	18.2	9.1	36.4	45.5	0.0	27.3	18.2	36.4		
死別	2	1	0	0	1	2	1	0	0	0	0	0	0	
100	50.0	0.0	0.0	50.0	100	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
同居の家族構成	ひとり暮らし	21	7	1	3	2	8	5	5	5	0	4	7	4
		100	33.3	4.8	14.3	9.5	38.1	23.8	23.8	23.8	0.0	19.0	33.3	19.0
	夫婦	30	4	0	13	6	11	2	11	7	1	6	8	4
		100	13.3	0.0	43.3	20.0	36.7	6.7	36.7	23.3	3.3	20.0	26.7	13.3
	二世帯同居 (あなたと子供)	49	4	0	9	6	14	9	16	17	8	11	20	8
		100	8.2	0.0	18.4	12.2	28.6	18.4	32.7	34.7	16.3	22.4	40.8	16.3
	二世帯同居 (あなたと親)	39	6	2	20	4	3	18	12	11	4	7	11	7
		100	15.4	5.1	51.3	10.3	7.7	46.2	30.8	28.2	10.3	17.9	28.2	17.9
三世帯同居	14	0	0	2	2	1	4	5	3	2	3	6	4	
	100	0.0	0.0	14.3	14.3	7.1	28.6	35.7	21.4	14.3	21.4	42.9	28.6	
その他	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	
	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	
同居の家族について	未就学の子ども	17	0	0	3	1	6	4	6	4	7	4	9	2
		100	0.0	0.0	17.6	5.9	35.3	23.5	35.3	23.5	41.2	23.5	52.9	11.8
	小学生	17	1	0	4	1	4	6	7	6	3	4	6	3
		100	5.9	0.0	23.5	5.9	23.5	35.3	41.2	35.3	17.6	23.5	35.3	17.6
	中学生	10	0	0	3	2	0	1	4	6	1	0	5	1
		100	0.0	0.0	30.0	20.0	0.0	10.0	40.0	60.0	10.0	0.0	50.0	10.0
	高校生	13	1	0	5	4	1	4	4	3	0	1	6	3
		100	7.7	0.0	38.5	30.8	7.7	30.8	30.8	23.1	0.0	7.7	46.2	23.1
	大学生・専門学生	21	2	0	9	2	1	9	4	5	2	4	10	4
		100	9.5	0.0	42.9	9.5	4.8	42.9	19.0	23.8	9.5	19.0	47.6	19.0
	65～74歳の高齢者	28	7	1	10	6	5	4	10	11	1	10	7	6
100		25.0	3.6	35.7	21.4	17.9	14.3	35.7	39.3	3.6	35.7	25.0	21.4	
75歳以上の高齢者	27	4	2	9	3	3	4	10	9	3	8	6	7	
	100	14.8	7.4	33.3	11.1	11.1	14.8	37.0	33.3	11.1	29.6	22.2	25.9	
該当する人はいない	44	7	1	13	5	16	14	13	9	2	4	15	7	
	100	15.9	2.3	29.5	11.4	36.4	31.8	29.5	20.5	4.5	9.1	34.1	15.9	
居住形態	戸建て(持ち家)	86	12	2	31	10	12	23	28	29	8	22	28	15
		100	14.0	2.3	36.0	11.6	14.0	26.7	32.6	33.7	9.3	25.6	32.6	17.4
	戸建て(賃貸)	6	1	0	1	2	1	1	3	2	0	2	1	2
		100	16.7	0.0	16.7	33.3	16.7	16.7	50.0	33.3	0.0	33.3	16.7	33.3
	マンション・アパート (持ち家)	10	3	0	2	4	3	4	2	5	1	3	4	2
		100	30.0	0.0	20.0	40.0	30.0	40.0	20.0	50.0	10.0	30.0	40.0	20.0
	マンション・アパート (賃貸)	47	4	0	10	4	18	10	16	7	6	4	19	8
		100	8.5	0.0	21.3	8.5	38.3	21.3	34.0	14.9	12.8	8.5	40.4	17.0
寮・社宅等	5	1	1	3	0	3	0	1	1	0	0	1	0	
	100	20.0	20.0	60.0	0.0	60.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

		合計	周辺の居住環境 が良くない	自然環境が 豊かでない	交通が不便	人間関係に不満	生まれ育った まちではない	通勤・通学や 業務に不便	買い物や通院など 日常生活が不便	防災面で不安	子育て支援が 不十分	福祉サービスが 不十分	娯楽や余暇を楽 しむ場が少ない	その他
全体		155	21	3	47	20	37	38	50	44	15	31	53	28
		100	13.5	1.9	30.3	12.9	23.9	24.5	32.3	28.4	9.7	20.0	34.2	18.1
地域区分	片浦地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	中央地域	52	8	1	10	6	15	11	24	13	5	2	20	10
		100	15.4	1.9	19.2	11.5	28.8	21.2	46.2	25.0	9.6	3.8	38.5	19.2
	富水・桜井地域	24	3	1	4	4	3	2	7	11	2	10	7	5
		100	12.5	4.2	16.7	16.7	12.5	8.3	29.2	45.8	8.3	41.7	29.2	20.8
	川東南部地域	42	3	0	13	4	12	14	6	15	7	10	14	8
		100	7.1	0.0	31.0	9.5	28.6	33.3	14.3	35.7	16.7	23.8	33.3	19.0
	川東北部地域	21	2	0	15	3	3	6	8	3	1	7	8	1
	100	9.5	0.0	71.4	14.3	14.3	28.6	38.1	14.3	4.8	33.3	38.1	4.8	
橘地域	9	3	1	4	1	2	5	2	1	0	1	4	1	
	100	33.3	11.1	44.4	11.1	22.2	55.6	22.2	11.1	0.0	11.1	44.4	11.1	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
居住歴	小田原市に生まれ、ず っと市内に住んでいる	28	2	1	9	2	0	10	3	7	4	5	12	7
		100	7.1	3.6	32.1	7.1	0.0	35.7	10.7	25.0	14.3	17.9	42.9	25.0
	小田原市に生まれ、市 外に出たことがある	11	0	1	3	2	0	4	4	5	1	2	5	2
		100	0.0	9.1	27.3	18.2	0.0	36.4	36.4	45.5	9.1	18.2	45.5	18.2
	小田原市外で神奈川 県内生まれである	47	5	0	14	7	11	13	18	14	5	10	13	7
	100	10.6	0.0	29.8	14.9	23.4	27.7	38.3	29.8	10.6	21.3	27.7	14.9	
神奈川県外生まれ である	65	14	1	20	9	25	11	23	17	5	13	23	10	
	100	21.5	1.5	30.8	13.8	38.5	16.9	35.4	26.2	7.7	20.0	35.4	15.4	
居住年数	1年未満	4	1	0	0	0	1	2	2	0	0	0	1	1
		100	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0
	1～5年	26	5	1	8	2	12	5	9	4	6	2	12	2
		100	19.2	3.8	30.8	7.7	46.2	19.2	34.6	15.4	23.1	7.7	46.2	7.7
	6～10年	16	4	0	4	3	4	4	8	2	1	1	9	2
	100	25.0	0.0	25.0	18.8	25.0	25.0	50.0	12.5	6.3	6.3	56.3	12.5	
11～20年	27	1	0	12	2	6	10	7	7	2	3	9	6	
	100	3.7	0.0	44.4	7.4	22.2	37.0	25.9	25.9	7.4	11.1	33.3	22.2	
21年以上	78	10	2	22	13	13	17	22	30	6	24	22	15	
	100	12.8	2.6	28.2	16.7	16.7	21.8	28.2	38.5	7.7	30.8	28.2	19.2	
主な就業状況	会社員	61	7	2	21	3	16	21	19	21	8	12	23	9
		100	11.5	3.3	34.4	4.9	26.2	34.4	31.1	34.4	13.1	19.7	37.7	14.8
	公務員	7	1	0	2	1	2	0	2	1	1	3	2	1
		100	14.3	0.0	28.6	14.3	28.6	0.0	28.6	14.3	14.3	42.9	28.6	14.3
	自営業・個人事業主	9	1	0	2	1	2	2	1	3	1	0	5	2
		100	11.1	0.0	22.2	11.1	22.2	22.2	11.1	33.3	11.1	0.0	55.6	22.2
	会社役員	2	0	0	0	0	0	1	2	1	0	0	1	0
		100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	100	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	専業主婦・夫	9	2	0	5	2	2	0	4	2	2	3	2	0
		100	22.2	0.0	55.6	22.2	22.2	0.0	44.4	22.2	22.2	33.3	22.2	0.0
パート・アルバイト (学生は含まない)	30	4	0	8	8	8	6	11	7	3	5	11	7	
	100	13.3	0.0	26.7	26.7	26.7	20.0	36.7	23.3	10.0	16.7	36.7	23.3	
学生	12	0	0	4	1	1	6	2	0	0	0	5	3	
	100	0.0	0.0	33.3	8.3	8.3	50.0	16.7	0.0	0.0	0.0	41.7	25.0	
無職 (年金生活者等を含む)	19	5	1	4	3	5	1	7	8	0	7	4	3	
	100	26.3	5.3	21.1	15.8	26.3	5.3	36.8	42.1	0.0	36.8	21.1	15.8	
その他	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	
	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	8	1	0	4	2	2	4	3	1	0	2	2	0
		100	12.5	0.0	50.0	25.0	25.0	50.0	37.5	12.5	0.0	25.0	25.0	0.0
	101～200万円	13	2	0	1	3	7	2	5	6	0	2	6	2
		100	15.4	0.0	7.7	23.1	53.8	15.4	38.5	46.2	0.0	15.4	46.2	15.4
	201～400万円	39	9	2	9	4	10	8	10	12	3	12	9	8
		100	23.1	5.1	23.1	10.3	25.6	20.5	25.6	30.8	7.7	30.8	23.1	20.5
	401～600万円	22	3	1	12	1	6	4	9	6	4	5	5	2
		100	13.6	4.5	54.5	4.5	27.3	18.2	40.9	27.3	18.2	22.7	22.7	9.1
	601～800万円	18	0	0	3	2	2	5	5	5	3	2	8	5
		100	0.0	0.0	16.7	11.1	11.1	27.8	27.8	27.8	16.7	11.1	44.4	27.8
	801～1000万円	11	1	0	3	2	3	2	7	4	0	2	3	1
		100	9.1	0.0	27.3	18.2	27.3	18.2	63.6	36.4	0.0	18.2	27.3	9.1
	1001～1200万円	5	1	0	2	0	0	1	1	1	1	2	3	1
	100	20.0	0.0	40.0	0.0	0.0	20.0	20.0	20.0	20.0	40.0	60.0	20.0	
1201万円以上	12	0	0	4	1	3	3	2	4	3	2	8	0	
	100	0.0	0.0	33.3	8.3	25.0	25.0	16.7	33.3	25.0	16.7	66.7	0.0	
わからない	19	3	0	8	4	2	9	6	4	1	1	9	4	
	100	15.8	0.0	42.1	21.1	10.5	47.4	31.6	21.1	5.3	5.3	47.4	21.1	

問16 小田原は、若者や女性が活躍しやすいまちだと思いますか。「活躍できる」を10、「活躍できない」を0とするとどの数値になりますか。(各項目1つずつに○)

■若者について

- 小田原は若者が活躍しやすいまちだと思うかについて、5点が35.6%で最も多く、それを頂点として山のような形のグラフになっています。



	回答数	割合
10	23	1.5
9	11	0.7
8	64	4.3
7	100	6.7
6	133	8.9
5	530	35.6
4	180	12.1
3	232	15.6
2	114	7.7
1	57	3.8
0	46	3.1

【属性別クロス集計】

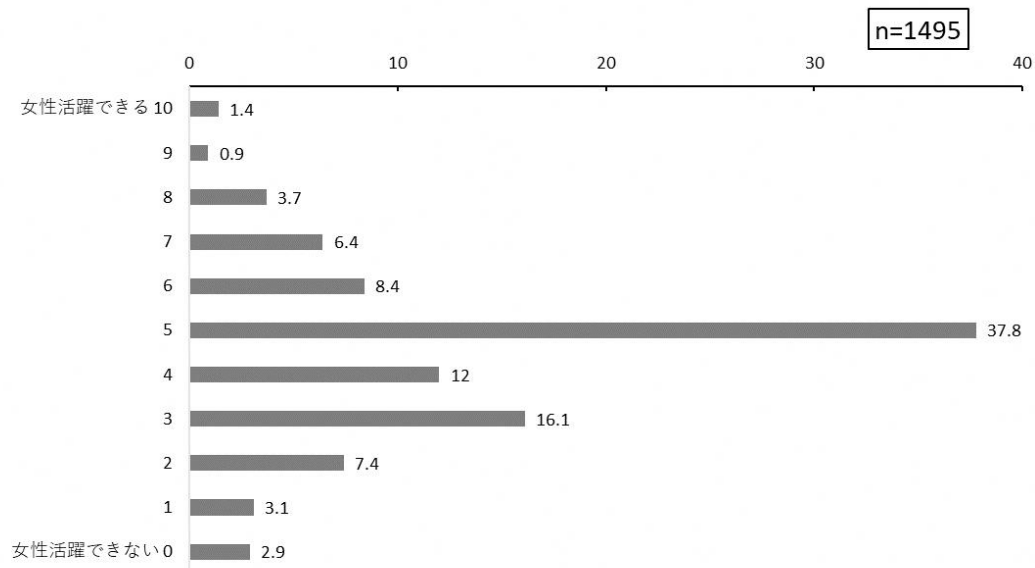
- 年齢別にみると、全体に比べて、10歳代の7点~10点が22.8ポイント多くなっています。
- 職業別にみると、全体に比べて、会社役員の0~3点が3.4ポイント多くなっています。また、全体に比べて、専業主婦・夫の0~3点が2.3ポイント多くなっています。
- 世帯収入別にみると、全体に比べて、1201万円以上の0~3点が13.6ポイント多くなっています。

		合計	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
全体		1490	46	57	114	232	180	530	133	100	64	11	23
		100	3.1	3.8	7.7	15.6	12.1	35.6	8.9	6.7	4.3	0.7	1.5
性別	男性	687	21	24	49	108	83	245	64	48	30	9	6
		100	3.1	3.5	7.1	15.7	12.1	35.7	9.3	7	4.4	1.3	0.9
	女性	799	25	33	65	123	97	284	69	51	34	2	16
		100	3.1	4.1	8.1	15.4	12.1	35.5	8.6	6.4	4.3	0.3	2
その他		2	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0
		100	0	0	0	50	0	0	0	50	0	0	0
年齢	10歳代	25	2	0	1	1	4	6	2	6	3	0	0
		100	8	0	4	4	16	24	8	24	12	0	0
	20歳代	103	8	4	5	18	14	37	10	4	2	0	1
		100	7.8	3.9	4.9	17.5	13.6	35.9	9.7	3.9	1.9	0	1
	30歳代	164	10	5	16	28	14	57	12	9	11	1	1
		100	6.1	3	9.8	17.1	8.5	34.8	7.3	5.5	6.7	0.6	0.6
	40歳代	245	9	12	15	45	31	85	16	12	10	1	9
		100	3.7	4.9	6.1	18.4	12.7	34.7	6.5	4.9	4.1	0.4	3.7
	50歳代	267	5	14	29	45	23	87	28	24	8	3	1
		100	1.9	5.2	10.9	16.9	8.6	32.6	10.5	9	3	1.1	0.4
	60歳代	255	6	7	27	41	32	92	26	19	4	1	0
		100	2.4	2.7	10.6	16.1	12.5	36.1	10.2	7.5	1.6	0.4	0
70歳代	313	3	12	14	42	47	123	21	22	20	4	5	
	100	1	3.8	4.5	13.4	15	39.3	6.7	7	6.4	1.3	1.6	
80歳代以上	116	3	2	7	12	15	42	18	4	6	1	6	
	100	2.6	1.7	6	10.3	12.9	36.2	15.5	3.4	5.2	0.9	5.2	
婚姻の状況	未婚	276	16	12	15	36	36	102	22	20	10	2	5
		100	5.8	4.3	5.4	13	13	37	8	7.2	3.6	0.7	1.8
	既婚 (パートナー登録を含む)	1030	23	38	82	180	121	365	89	66	47	8	11
		100	2.2	3.7	8	17.5	11.7	35.4	8.6	6.4	4.6	0.8	1.1
	離別	90	3	2	13	9	10	27	13	8	2	0	3
死別	100	3.3	2.2	14.4	10	11.1	30	14.4	8.9	2.2	0	3.3	
		90	4	4	4	7	11	36	9	6	4	1	4
		100	4.4	4.4	4.4	7.8	12.2	40	10	6.7	4.4	1.1	4.4
同居の状況	ひとり暮らし	166	7	6	8	21	22	53	23	16	6	2	2
		100	4.2	3.6	4.8	12.7	13.3	31.9	13.9	9.6	3.6	1.2	1.2
	夫婦	383	6	15	23	63	48	143	30	25	21	3	6
		100	1.6	3.9	6	16.4	12.5	37.3	7.8	6.5	5.5	0.8	1.6
	二世帯同居 (あなたと子供)	525	17	20	54	85	57	180	51	26	23	3	9
		100	3.2	3.8	10.3	16.2	10.9	34.3	9.7	5	4.4	0.6	1.7
	二世帯同居 (あなたと親)	209	7	10	11	33	27	79	15	19	5	1	2
100		3.3	4.8	5.3	15.8	12.9	37.8	7.2	9.1	2.4	0.5	1	
三世帯同居	163	7	3	12	24	19	64	11	12	8	1	2	
	100	4.3	1.8	7.4	14.7	11.7	39.3	6.7	7.4	4.9	0.6	1.2	
その他		38	2	2	5	5	11	2	2	1	1	1	
		100	5.3	5.3	13.2	13.2	15.8	28.9	5.3	5.3	2.6	2.6	2.6
同居の家族について	未就学の子ども	132	7	3	11	17	14	48	18	5	8	0	1
		100	5.3	2.3	8.3	12.9	10.6	36.4	13.6	3.8	6.1	0	0.8
	小学生	175	6	7	15	32	20	58	13	11	8	3	2
		100	3.4	4	8.6	18.3	11.4	33.1	7.4	6.3	4.6	1.7	1.1
	中学生	116	6	4	5	18	17	42	11	5	5	1	2
		100	5.2	3.4	4.3	15.5	14.7	36.2	9.5	4.3	4.3	0.9	1.7
	高校生	140	4	5	13	21	22	41	11	8	10	0	5
		100	2.9	3.6	9.3	15	15.7	29.3	7.9	5.7	7.1	0	3.6
	大学生・専門学生	159	5	5	16	17	14	61	14	15	10	0	2
		100	3.1	3.1	10.1	10.7	8.8	38.4	8.8	9.4	6.3	0	1.3
65～74歳の高齢者	362	6	13	26	58	42	137	29	27	19	4	1	
	100	1.7	3.6	7.2	16	11.6	37.8	8	7.5	5.2	1.1	0.3	
75歳以上の高齢者	344	7	8	21	60	44	124	35	19	15	4	7	
	100	2	2.3	6.1	17.4	12.8	36	10.2	5.5	4.4	1.2	2	
該当する人はいない		430	14	19	37	56	49	156	36	34	20	2	7
		100	3.3	4.4	8.6	13	11.4	36.3	8.4	7.9	4.7	0.5	1.6
居住形態	戸建て(持ち家)	1083	31	43	83	169	135	388	94	68	46	8	18
		100	2.9	4	7.7	15.6	12.5	35.8	8.7	6.3	4.2	0.7	1.7
	戸建て(賃貸)	44	0	2	5	9	4	18	2	2	2	0	0
		100	0	4.5	11.4	20.5	9.1	40.9	4.5	4.5	4.5	0	0
	マンション・アパート (持ち家)	88	5	6	9	11	9	24	14	8	2	0	0
		100	5.7	6.8	10.2	12.5	10.2	27.3	15.9	9.1	2.3	0	0
	マンション・アパート (賃貸)	254	10	5	15	41	30	90	21	22	14	2	4
100		3.9	2	5.9	16.1	11.8	35.4	8.3	8.7	5.5	0.8	1.6	
寮・社宅等	12	0	0	1	2	1	7	1	0	0	0	0	
	100	0	0	8.3	16.7	8.3	58.3	8.3	0	0	0	0	
その他		5	0	0	0	0	3	0	0	0	1	1	
		100	0	0	0	0	0	60	0	0	0	20	20

		合計	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
全体		1490	46	57	114	232	180	530	133	100	64	11	23
		100	3.1	3.8	7.7	15.6	12.1	35.6	8.9	6.7	4.3	0.7	1.5
地域区分	片浦地域	15	1	1	1	3	0	5	1	2	1	0	0
		100	6.7	6.7	6.7	20	0	33.3	6.7	13.3	6.7	0	0
	中央地域	509	24	23	44	76	67	177	35	32	18	4	9
		100	4.7	4.5	8.6	14.9	13.2	34.8	6.9	6.3	3.5	0.8	1.8
	富水・桜井地域	304	5	12	24	48	30	115	31	19	16	0	4
		100	1.6	3.9	7.9	15.8	9.9	37.8	10.2	6.3	5.3	0	1.3
	川東南部地域	382	6	15	25	56	43	146	39	24	17	4	7
		100	1.6	3.9	6.5	14.7	11.3	38.2	10.2	6.3	4.5	1	1.8
	川東北部地域	189	4	5	14	36	27	61	18	11	9	2	2
		100	2.1	2.6	7.4	19	14.3	32.3	9.5	5.8	4.8	1.1	1.1
橘地域	66	5	1	4	7	12	19	6	9	1	1	1	
	100	7.6	1.5	6.1	10.6	18.2	28.8	9.1	13.6	1.5	1.5	1.5	
その他	6	0	0	1	1	1	1	0	1	1	0	0	
	100	0	0	16.7	16.7	16.7	16.7	0	16.7	16.7	0	0	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	437	10	18	31	63	64	155	36	31	18	4	7
		100	2.3	4.1	7.1	14.4	14.6	35.5	8.2	7.1	4.1	0.9	1.6
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	214	9	9	18	40	24	70	18	12	13	1	0
		100	4.2	4.2	8.4	18.7	11.2	32.7	8.4	5.6	6.1	0.5	0
	小田原市外で神奈川県内生まれである	318	15	8	25	47	32	119	27	28	11	2	4
	100	4.7	2.5	7.9	14.8	10.1	37.4	8.5	8.8	3.5	0.6	1.3	
神奈川県外生まれである	509	12	22	38	79	59	183	50	28	22	4	12	
	100	2.4	4.3	7.5	15.5	11.6	36	9.8	5.5	4.3	0.8	2.4	
居住年数	1年未満	29	1	0	2	2	4	12	4	0	3	1	0
		100	3.4	0	6.9	6.9	13.8	41.4	13.8	0	10.3	3.4	0
	1～5年	77	6	2	4	4	10	30	10	7	1	0	3
		100	7.8	2.6	5.2	5.2	13	39	13	9.1	1.3	0	3.9
	6～10年	87	6	5	8	15	10	30	8	0	4	0	1
		100	6.9	5.7	9.2	17.2	11.5	34.5	9.2	0	4.6	0	1.1
11～20年	192	7	8	5	41	16	63	15	20	14	0	3	
	100	3.6	4.2	2.6	21.4	8.3	32.8	7.8	10.4	7.3	0	1.6	
21年以上	1089	26	42	93	167	139	389	93	72	42	10	16	
	100	2.4	3.9	8.5	15.3	12.8	35.7	8.5	6.6	3.9	0.9	1.5	
主な就業状況	会社員	461	17	19	37	82	54	149	49	31	15	2	6
		100	3.7	4.1	8	17.8	11.7	32.3	10.6	6.7	3.3	0.4	1.3
	公務員	70	2	3	4	12	9	23	6	5	4	2	0
		100	2.9	4.3	5.7	17.1	12.9	32.9	8.6	7.1	5.7	2.9	0
	自営業・個人事業主	106	3	9	12	15	9	40	9	4	3	0	2
		100	2.8	8.5	11.3	14.2	8.5	37.7	8.5	3.8	2.8	0	1.9
	会社役員	37	1	0	10	5	6	8	0	6	1	0	0
		100	2.7	0	27	13.5	16.2	21.6	0	16.2	2.7	0	0
	専業主婦・夫	147	4	2	7	28	17	55	9	9	11	0	5
		100	2.7	1.4	4.8	19	11.6	37.4	6.1	6.1	7.5	0	3.4
	パート・アルバイト(学生は含まない)	264	9	14	20	37	30	108	15	14	12	2	3
		100	3.4	5.3	7.6	14	11.4	40.9	5.7	5.3	4.5	0.8	1.1
学生	38	2	0	1	3	6	14	1	8	3	0	0	
	100	5.3	0	2.6	7.9	15.8	36.8	2.6	21.1	7.9	0	0	
無職(年金生活者等を含む)	345	8	10	21	46	44	129	40	21	15	5	6	
	100	2.3	2.9	6.1	13.3	12.8	37.4	11.6	6.1	4.3	1.4	1.7	
その他	10	0	0	1	1	3	1	2	1	0	0	1	
	100	0	0	10	10	30	10	20	10	0	0	10	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	70	1	2	6	7	4	24	8	6	6	0	6
		100	1.4	2.9	8.6	10	5.7	34.3	11.4	8.6	8.6	0	8.6
	101～200万円	185	7	11	21	22	18	65	18	9	7	2	5
		100	3.8	5.9	11.4	11.9	9.7	35.1	9.7	4.9	3.8	1.1	2.7
	201～400万円	405	6	10	26	68	60	148	32	30	17	3	5
		100	1.5	2.5	6.4	16.8	14.8	36.5	7.9	7.4	4.2	0.7	1.2
	401～600万円	279	8	5	16	44	41	96	29	25	9	3	3
		100	2.9	1.8	5.7	15.8	14.7	34.4	10.4	9	3.2	1.1	1.1
	601～800万円	187	5	7	15	33	18	76	16	7	6	2	2
		100	2.7	3.7	8	17.6	9.6	40.6	8.6	3.7	3.2	1.1	1.1
	801～1000万円	122	2	5	13	26	12	33	14	8	9	0	0
		100	1.6	4.1	10.7	21.3	9.8	27	11.5	6.6	7.4	0	0
	1001～1200万円	45	2	2	5	5	5	15	3	3	5	0	0
	100	4.4	4.4	11.1	11.1	11.1	33.3	6.7	6.7	11.1	0	0	
1201万円以上	64	4	9	5	10	5	19	5	5	1	0	1	
	100	6.3	14.1	7.8	15.6	7.8	29.7	7.8	7.8	1.6	0	1.6	
わからない	106	11	4	4	12	17	42	5	6	4	1	0	
	100	10.4	3.8	3.8	11.3	16	39.6	4.7	5.7	3.8	0.9	0	

■女性について

- 小田原は女性が活躍しやすいまちだと思うかについて、5点が37.8%で最も多く、それを頂点として山のような形になっています。



	回答数	割合
10	21	1.4
9	13	0.9
8	55	3.7
7	96	6.4
6	125	8.4
5	565	37.8
4	179	12
3	241	16.1
2	111	7.4
1	46	3.1
0	43	2.9

【属性別クロス集計】

- 性別で見ると、男女で特に目立った差はありませんでした。
- 年齢別に見ると、全体に比べて、10歳代の7~10点が19.6ポイント多くなっています。
- 地域別には、片浦地域ではサンプル数が少ないですが、女性活躍ができないと評価する傾向が見えます。
- 世帯収入別に見ると、全体に比べて、1201万円以上の0~3点が12.7ポイント多くなっています。

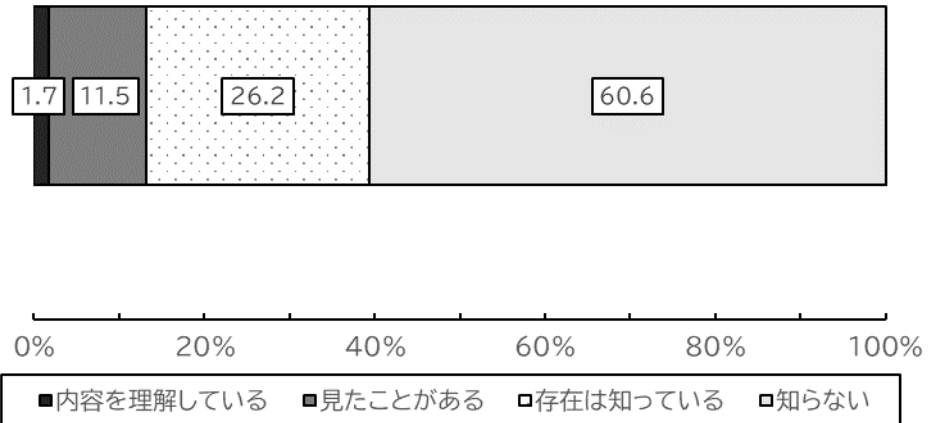
		合計	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
全体		1495	43	46	111	241	179	565	125	96	55	13	21
		100	2.9	3.1	7.4	16.1	12	37.8	8.4	6.4	3.7	0.9	1.4
性別	男性	683	16	22	51	106	84	262	54	45	27	10	6
		100	2.3	3.2	7.5	15.5	12.3	38.4	7.9	6.6	4	1.5	0.9
	女性	807	27	24	60	133	95	302	71	50	28	3	14
		100	3.3	3	7.4	16.5	11.8	37.4	8.8	6.2	3.5	0.4	1.7
その他		2	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0
		100	0	0	0	50	0	0	0	50	0	0	0
年齢	10歳代	25	2	0	0	2	3	6	4	4	4	0	0
		100	8	0	0	8	12	24	16	16	16	0	0
	20歳代	104	8	5	5	14	13	43	6	5	4	0	1
		100	7.7	4.8	4.8	13.5	12.5	41.3	5.8	4.8	3.8	0	1
	30歳代	164	9	5	15	31	16	59	14	5	8	2	0
		100	5.5	3	9.1	18.9	9.8	36	8.5	3	4.9	1.2	0
	40歳代	246	7	8	24	32	28	100	21	10	7	1	8
		100	2.8	3.3	9.8	13	11.4	40.7	8.5	4.1	2.8	0.4	3.3
	50歳代	267	6	11	21	48	29	91	18	31	8	3	1
		100	2.2	4.1	7.9	18	10.9	34.1	6.7	11.6	3	1.1	0.4
	60歳代	257	6	6	26	39	38	90	32	13	5	2	0
		100	2.3	2.3	10.1	15.2	14.8	35	12.5	5.1	1.9	0.8	0
70歳代	312	4	8	17	54	40	127	20	20	14	3	5	
	100	1.3	2.6	5.4	17.3	12.8	40.7	6.4	6.4	4.5	1	1.6	
80歳代以上	119	1	3	3	21	11	49	10	8	5	2	6	
	100	0.8	2.5	2.5	17.6	9.2	41.2	8.4	6.7	4.2	1.7	5	
配偶者の有無	未婚	278	15	10	20	35	32	103	26	17	10	5	5
		100	5.4	3.6	7.2	12.6	11.5	37.1	9.4	6.1	3.6	1.8	1.8
	既婚 (パートナー登録を含む)	1030	22	29	72	185	125	390	86	69	36	7	9
		100	2.1	2.8	7	18	12.1	37.9	8.3	6.7	3.5	0.7	0.9
	離別	91	3	2	12	9	12	35	5	6	4	0	3
		100	3.3	2.2	13.2	9.9	13.2	38.5	5.5	6.6	4.4	0	3.3
死別		93	3	5	7	12	9	36	7	4	5	1	4
		100	3.2	5.4	7.5	12.9	9.7	38.7	7.5	4.3	5.4	1.1	4.3
同居の家族構成	ひとり暮らし	170	7	6	10	21	18	62	22	11	9	2	2
		100	4.1	3.5	5.9	12.4	10.6	36.5	12.9	6.5	5.3	1.2	1.2
	夫婦	384	7	10	24	61	50	157	25	28	13	4	5
		100	1.8	2.6	6.3	15.9	13	40.9	6.5	7.3	3.4	1	1.3
	二世帯同居 (あなたと子供)	526	13	19	49	85	57	196	48	28	19	4	8
		100	2.5	3.6	9.3	16.2	10.8	37.3	9.1	5.3	3.6	0.8	1.5
	二世帯同居 (あなたと親)	209	8	7	14	27	27	79	20	19	5	1	2
		100	3.8	3.3	6.7	12.9	12.9	37.8	9.6	9.1	2.4	0.5	1
三世帯同居	163	6	3	6	37	23	61	9	8	7	1	2	
	100	3.7	1.8	3.7	22.7	14.1	37.4	5.5	4.9	4.3	0.6	1.2	
その他		39	2	1	7	9	4	10	1	1	2	1	1
		100	5.1	2.6	17.9	23.1	10.3	25.6	2.6	2.6	5.1	2.6	2.6
同居の家族について	未就学の子ども	132	7	3	11	17	14	48	18	5	8	0	1
		100	5.3	2.3	8.3	12.9	10.6	36.4	13.6	3.8	6.1	0	0
	小学生	175	6	7	15	32	20	58	13	11	8	3	2
		100	3.4	4	8.6	18.3	11.4	33.1	7.4	6.3	4.6	1.7	0
	中学生	116	6	4	5	18	17	42	11	5	5	1	2
		100	5.2	3.4	4.3	15.5	14.7	36.2	9.5	4.3	4.3	0.9	0
	高校生	140	4	5	13	21	22	41	11	8	10	0	5
		100	2.9	3.6	9.3	15	15.7	29.3	7.9	5.7	7.1	0	0
	大学生・専門学生	159	5	5	16	17	14	61	14	15	10	0	2
		100	3.1	3.1	10.1	10.7	8.8	38.4	8.8	9.4	6.3	0	0
65～74歳の高齢者	362	6	13	26	58	42	137	29	27	19	4	1	
	100	1.7	3.6	7.2	16	11.6	37.8	8	7.5	5.2	1.1	0	
75歳以上の高齢者	344	7	8	21	60	44	124	35	19	15	4	7	
	100	2	2.3	6.1	17.4	12.8	36	10.2	5.5	4.4	1.2	0	
該当する人はいない		430	14	19	37	56	49	156	36	34	20	2	7
		100	3.3	4.4	8.6	13	11.4	36.3	8.4	7.9	4.7	0.5	0
居住形態	戸建て(持ち家)	1086	26	34	81	182	138	412	87	71	33	6	16
		100	2.4	3.1	7.5	16.8	12.7	37.9	8	6.5	3	0.6	1.5
	戸建て(賃貸)	44	1	1	4	10	1	19	3	3	2	0	0
		100	2.3	2.3	9.1	22.7	2.3	43.2	6.8	6.8	4.5	0	0
	マンション・アパート (持ち家)	91	5	5	9	9	10	29	12	9	2	1	0
		100	5.5	5.5	9.9	9.9	11	31.9	13.2	9.9	2.2	1.1	0
	マンション・アパート (賃貸)	254	11	6	16	38	28	94	21	13	18	5	4
		100	4.3	2.4	6.3	15	11	37	8.3	5.1	7.1	2	1.6
寮・社宅等		12	0	0	1	1	8	1	0	0	0	0	
		100	0	0	8.3	8.3	8.3	66.7	8.3	0	0	0	0
その他		5	0	0	0	0	3	0	0	0	1	1	
		100	0	0	0	0	0	60	0	0	20	20	

		合計	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
全体		1495	43	46	111	241	179	565	125	96	55	13	21
		100	2.9	3.1	7.4	16.1	12	37.8	8.4	6.4	3.7	0.9	1.4
地域区分	片浦地域	14	1	0	1	2	4	4	0	1	1	0	0
		100	7.1	0	7.1	14.3	28.6	28.6	0	7.1	7.1	0	0
	中央地域	509	23	20	44	75	63	190	43	26	13	4	8
		100	4.5	3.9	8.6	14.7	12.4	37.3	8.4	5.1	2.6	0.8	1.6
	富水・桜井地域	303	4	8	21	53	28	117	31	22	14	1	4
		100	1.3	2.6	6.9	17.5	9.2	38.6	10.2	7.3	4.6	0.3	1.3
	川東南部地域	386	4	12	28	51	46	160	29	26	18	5	7
		100	1	3.1	7.3	13.2	11.9	41.5	7.5	6.7	4.7	1.3	1.8
	川東北部地域	190	7	4	11	46	27	58	16	11	6	2	2
		100	3.7	2.1	5.8	24.2	14.2	30.5	8.4	5.8	3.2	1.1	1.1
橘地域	67	3	1	4	7	10	27	4	8	2	1	0	
	100	4.5	1.5	6	10.4	14.9	40.3	6	11.9	3	1.5	0	
その他	6	0	0	1	2	0	1	1	0	1	0	0	
	100	0	0	16.7	33.3	0	16.7	16.7	0	16.7	0	0	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	436	11	16	25	79	60	158	32	29	16	3	7
		100	2.5	3.7	5.7	18.1	13.8	36.2	7.3	6.7	3.7	0.7	1.6
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	216	7	8	21	40	27	70	18	13	10	2	0
		100	3.2	3.7	9.7	18.5	12.5	32.4	8.3	6	4.6	0.9	0
	小田原市外で神奈川県内生まれである	320	14	6	23	43	35	139	24	19	10	3	4
	100	4.4	1.9	7.2	13.4	10.9	43.4	7.5	5.9	3.1	0.9	1.3	
神奈川県外生まれである	511	11	15	41	75	56	196	49	34	19	5	10	
	100	2.2	2.9	8	14.7	11	38.4	9.6	6.7	3.7	1	2	
居住年数	1年未満	29	2	1	2	2	2	13	2	1	3	1	0
		100	6.9	3.4	6.9	6.9	6.9	44.8	6.9	3.4	10.3	3.4	0
	1～5年	77	5	1	3	7	9	32	10	5	3	0	2
		100	6.5	1.3	3.9	9.1	11.7	41.6	13	6.5	3.9	0	2.6
	6～10年	89	4	3	9	11	12	40	5	1	3	0	1
	100	4.5	3.4	10.1	12.4	13.5	44.9	5.6	1.1	3.4	0	1.1	
11～20年	192	7	8	8	35	16	70	20	15	10	1	2	
	100	3.6	4.2	4.2	18.2	8.3	36.5	10.4	7.8	5.2	0.5	1	
21年以上	1092	25	32	89	182	138	403	87	73	36	11	16	
	100	2.3	2.9	8.2	16.7	12.6	36.9	8	6.7	3.3	1	1.5	
主な就業状況	会社員	461	14	18	37	69	56	168	43	34	13	3	6
		100	3	3.9	8	15	12.1	36.4	9.3	7.4	2.8	0.7	1.3
	公務員	71	1	3	6	12	7	24	9	5	4	0	0
		100	1.4	4.2	8.5	16.9	9.9	33.8	12.7	7	5.6	0	0
	自営業・個人事業主	105	4	4	10	18	10	43	9	1	4	0	2
		100	3.8	3.8	9.5	17.1	9.5	41	8.6	1	3.8	0	1.9
	会社役員	37	1	1	8	7	2	10	2	4	2	0	0
		100	2.7	2.7	21.6	18.9	5.4	27	5.4	10.8	5.4	0	0
	専業主婦・夫	147	5	2	4	32	20	54	11	9	5	1	4
		100	3.4	1.4	2.7	21.8	13.6	36.7	7.5	6.1	3.4	0.7	2.7
パート・アルバイト (学生は含まない)	267	9	9	20	35	34	111	22	13	9	4	1	
	100	3.4	3.4	7.5	13.1	12.7	41.6	8.2	4.9	3.4	1.5	0.4	
学生	38	3	0	1	4	3	13	3	7	4	0	0	
	100	7.9	0	2.6	10.5	7.9	34.2	7.9	18.4	10.5	0	0	
無職 (年金生活者等を含む)	346	6	8	24	58	43	137	23	21	14	5	7	
	100	1.7	2.3	6.9	16.8	12.4	39.6	6.6	6.1	4	1.4	2	
その他	10	0	0	1	1	2	3	1	1	0	0	1	
	100	0	0	10	10	20	30	10	10	0	0	10	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	70	2	1	3	10	3	31	6	3	5	0	6
		100	2.9	1.4	4.3	14.3	4.3	44.3	8.6	4.3	7.1	0	8.6
	101～200万円	185	8	8	18	35	16	62	16	8	6	4	4
		100	4.3	4.3	9.7	18.9	8.6	33.5	8.6	4.3	3.2	2.2	2.2
	201～400万円	410	4	7	26	82	52	157	30	26	16	4	6
		100	1	1.7	6.3	20	12.7	38.3	7.3	6.3	3.9	1	1.5
	401～600万円	278	5	8	17	39	41	110	26	21	8	2	1
		100	1.8	2.9	6.1	14	14.7	39.6	9.4	7.6	2.9	0.7	0.4
	601～800万円	187	6	5	16	20	25	78	16	12	6	1	2
		100	3.2	2.7	8.6	10.7	13.4	41.7	8.6	6.4	3.2	0.5	1.1
	801～1000万円	122	3	3	13	20	15	38	13	11	6	0	0
		100	2.5	2.5	10.7	16.4	12.3	31.1	10.7	9	4.9	0	0
	1001～1200万円	45	2	2	2	8	6	18	2	1	4	0	0
		100	4.4	4.4	4.4	17.8	13.3	40	4.4	2.2	8.9	0	0
	1201万円以上	64	3	7	8	9	4	18	7	6	0	1	1
	100	4.7	10.9	12.5	14.1	6.3	28.1	10.9	9.4	0	1.6	1.6	
わからない	107	10	2	7	11	16	42	7	7	4	1	0	
	100	9.3	1.9	6.5	10.3	15	39.3	6.5	6.5	3.7	0.9	0	

問17 あなたは、小田原市の総合計画を知っていますか。(1つに○)

- 小田原市の総合計画を知っているかについて、「知らない」が60.6%と最も多くなっています。

n=1578



	回答数	割合
内容を理解している	27	1.7
見たことがある	181	11.5
存在は知っている	414	26.2
知らない	956	60.6

【属性別クロス集計】

- 特に目立った値は見られませんでした。

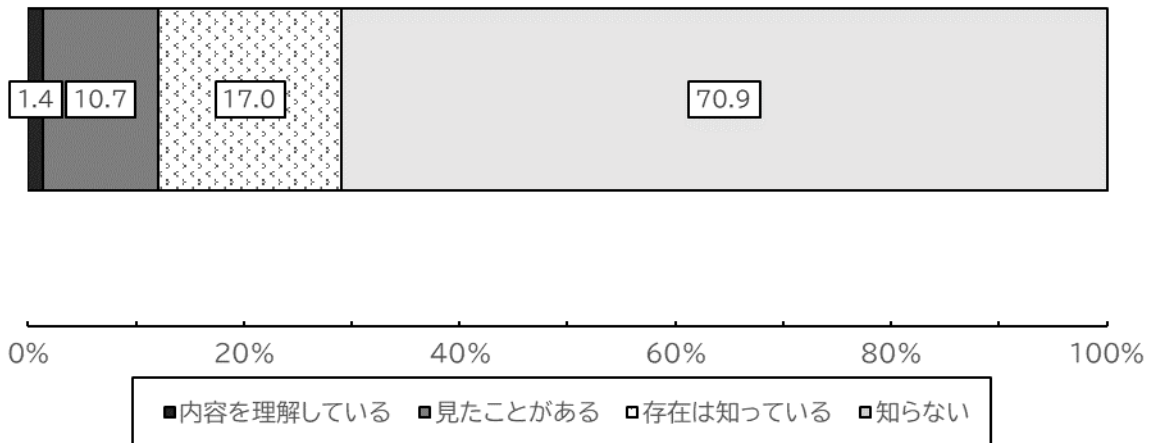
		合計	理解している 内容を	見たことがある	知っている 存在は	知らない
全体		1578	27	181	414	956
性別	男性	100	1.7	11.5	26.2	60.6
		714	20	94	191	409
	女性	100	2.8	13.2	26.8	57.3
		859	7	87	222	543
	その他	100	0.8	10.1	25.8	63.2
		2	0	0	1	1
年齢	10歳代	100	0.0	0.0	4.0	96.0
		25	0	0	1	24
	20歳代	100	1.9	9.5	9.5	79.0
		105	2	10	10	83
	30歳代	100	2.4	7.9	15.2	74.5
		165	4	13	25	123
	40歳代	100	1.6	12.1	20.2	66.1
		248	4	30	50	164
	50歳代	100	1.8	12.5	27.1	58.6
		273	5	34	74	160
	60歳代	100	1.9	12.0	25.8	60.3
		267	5	32	69	161
	70歳代	100	1.7	12.6	38.7	47.0
349		6	44	135	164	
80歳代以上	100	0.7	12.5	34.0	52.8	
	144	1	18	49	76	
配偶者の有無	未婚	100	2.1	7.6	16.3	74.0
		289	6	22	47	214
	既婚 (パートナー登録を含む)	100	1.7	12.7	28.6	57.1
		1075	18	136	307	614
	離別	100	1.1	9.6	23.4	66.0
死別	100	1.7	12.0	29.9	56.4	
		117	2	14	35	66
同居の家族構成	ひとり暮らし	100	2.1	10.7	24.6	62.6
		187	4	20	46	117
	夫婦	100	0.7	10.8	32.3	56.1
		415	3	45	134	233
	二世帯同居 (あなたと子供)	100	1.8	14.1	24.8	59.3
		545	10	77	135	323
	二世帯同居 (あなたと親)	100	1.4	7.4	21.4	69.8
		215	3	16	46	150
三世帯同居	100	4.2	10.2	26.3	59.3	
	167	7	17	44	99	
その他	100	0.0	12.2	17.1	70.7	
		41	0	5	7	29
同居の家族について	未就学の子ども	100	2.8	13.6	25.8	57.7
		213	6	29	55	123
	小学生	100	2.0	13.3	27.7	57.0
		256	5	34	71	146
	中学生	100	3.0	12.6	27.8	56.6
		198	6	25	55	112
	高校生	100	1.8	13.7	26.5	58.0
		219	4	30	58	127
	大学生・専門学生	100	2.1	10.8	23.8	63.3
		240	5	26	57	152
	65～74歳の高齢者	100	2.6	11.1	31.9	54.4
461		12	51	147	251	
75歳以上の高齢者	100	2.2	9.8	33.2	54.8	
	458	10	45	152	251	
該当する人はいない	100	1.3	10.6	25.0	63.1	
		536	7	57	134	338
居住形態	戸建て(持ち家)	100	2.1	12.0	27.6	58.4
		1143	24	137	315	667
	戸建て(賃貸)	100	0.0	6.0	30.0	64.0
		50	0	3	15	32
	マンション・アパート (持ち家)	100	0.0	17.3	24.5	58.2
		98	0	17	24	57
	マンション・アパート (賃貸)	100	1.1	8.3	19.9	70.7
		266	3	22	53	188
寮・社宅等	100	0.0	16.7	25.0	58.3	
その他	100	0.0	0.0	40.0	60.0	
		5	0	2	3	

		合計	理解している 内容を	見たことがある	知っている 存在は	知らない
全体		1578	27	181	414	956
		100	1.7	11.5	26.2	60.6
地域区分	片浦地域	17	1	3	4	9
		100	5.9	17.6	23.5	52.9
	中央地域	528	12	59	138	319
		100	2.3	11.2	26.1	60.4
	富水・桜井地域	324	6	41	82	195
		100	1.9	12.7	25.3	60.2
	川東南部地域	404	4	44	109	247
		100	1.0	10.9	27.0	61.1
	川東北部地域	205	4	21	58	122
		100	2.0	10.2	28.3	59.5
橘地域	70	0	10	14	46	
	100	0.0	14.3	20.0	65.7	
その他	6	0	2	2	2	
	100	0.0	33.3	33.3	33.3	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	463	12	58	132	261
		100	2.6	12.5	28.5	56.4
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	219	5	23	61	130
		100	2.3	10.5	27.9	59.4
	小田原市外で神奈川県内生まれである	334	5	37	86	206
	100	1.5	11.1	25.7	61.7	
神奈川県外生まれである	547	5	62	130	350	
	100	0.9	11.3	23.8	64.0	
居住年数	1年未満	31	0	4	3	24
		100	0.0	12.9	9.7	77.4
	1～5年	81	0	3	14	64
		100	0.0	3.7	17.3	79.0
	6～10年	94	0	17	13	64
		100	0.0	18.1	13.8	68.1
11～20年	194	2	21	43	128	
	100	1.0	10.8	22.2	66.0	
21年以上	1159	25	135	333	666	
	100	2.2	11.6	28.7	57.5	
主な就業状況	会社員	469	8	45	99	317
		100	1.7	9.6	21.1	67.6
	公務員	71	9	20	18	24
		100	12.7	28.2	25.4	33.8
	自営業・個人事業主	112	3	14	30	65
		100	2.7	12.5	26.8	58.0
	会社役員	37	0	7	11	19
		100	0.0	18.9	29.7	51.4
	専業主婦・夫	170	2	18	44	106
		100	1.2	10.6	25.9	62.4
	パート・アルバイト (学生は含まない)	271	2	25	63	181
	100	0.7	9.2	23.2	66.8	
学生	38	0	3	3	32	
	100	0.0	7.9	7.9	84.2	
無職 (年金生活者等を含む)	385	3	47	136	199	
	100	0.8	12.2	35.3	51.7	
その他	11	0	2	4	5	
	100	0.0	18.2	36.4	45.5	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	76	0	8	19	49
		100	0.0	10.5	25.0	64.5
	101～200万円	205	3	16	63	123
		100	1.5	7.8	30.7	60.0
	201～400万円	437	5	63	130	239
		100	1.1	14.4	29.7	54.7
	401～600万円	283	4	26	74	179
		100	1.4	9.2	26.1	63.3
	601～800万円	189	5	29	45	110
		100	2.6	15.3	23.8	58.2
	801～1000万円	125	2	13	25	85
		100	1.6	10.4	20.0	68.0
	1001～1200万円	45	5	5	12	23
		100	11.1	11.1	26.7	51.1
1201万円以上	65	2	12	15	36	
	100	3.1	18.5	23.1	55.4	
わからない	116	1	7	20	88	
	100	0.9	6.0	17.2	75.9	

問18 あなたは、「2030ロードマップ」を知っていますか。(1つに○)

- 「2030ロードマップ」を知っているかについて、「知らない」が70.9%と最も多くなっており、総合計画の認知度よりも低いことがわかります。

n=1583



	回答数	割合
内容を理解している	22	1.4
見たことがある	170	10.7
存在は知っている	269	17.0
知らない	1122	70.9

【属性別クロス集計】

- 特に目立った値は見られませんでした。

		合計	理解している 内容を	見たことが ある	知っている 存在は	知らない
全体		1583	22	170	269	1122
		100	1.4	10.7	17.0	70.9
性別	男性	716	13	88	131	484
		100	1.8	12.3	18.3	67.6
	女性	862	9	82	138	633
		100	1.0	9.5	16.0	73.4
その他		2	0	0	0	2
		100	0.0	0.0	0.0	100
年齢	10歳代	25	0	0	1	24
		100	0.0	0.0	4.0	96.0
	20歳代	105	0	8	8	89
		100	0.0	7.6	7.6	84.8
	30歳代	165	4	13	18	130
		100	2.4	7.9	10.9	78.8
	40歳代	248	2	24	34	188
		100	0.8	9.7	13.7	75.8
	50歳代	273	7	29	50	187
		100	2.6	10.6	18.3	68.5
	60歳代	267	2	30	37	198
		100	0.7	11.2	13.9	74.2
70歳代	354	5	45	84	220	
	100	1.4	12.7	23.7	62.1	
80歳代以上	144	2	21	37	84	
	100	1.4	14.6	25.7	58.3	
配偶者の有無	未婚	289	4	24	26	235
		100	1.4	8.3	9.0	81.3
	既婚 (パートナー登録を含む)	1078	18	122	210	728
		100	1.7	11.3	19.5	67.5
	離別	94	0	9	14	71
100	0.0	9.6	14.9	75.5		
死別	118	0	14	18	86	
100	0.0	11.9	15.3	72.9		
同居の家族構成	ひとり暮らし	188	3	21	28	136
		100	1.6	11.2	14.9	72.3
	夫婦	419	7	51	87	274
		100	1.7	12.2	20.8	65.4
	二世帯同居 (あなたと子供)	545	6	62	94	383
		100	1.1	11.4	17.2	70.3
	二世帯同居 (あなたと親)	215	1	18	24	172
		100	0.5	8.4	11.2	80.0
三世帯同居	167	5	16	30	116	
	100	3.0	9.6	18.0	69.5	
その他	41	0	2	5	34	
100	0.0	4.9	12.2	82.9		
同居の家族について	未就学の子ども	214	4	32	36	142
		100	1.9	15.0	16.8	66.4
	小学生	257	3	28	50	176
		100	1.2	10.9	19.5	68.5
	中学生	199	2	25	43	129
		100	1.0	12.6	21.6	64.8
	高校生	220	2	25	46	147
		100	0.9	11.4	20.9	66.8
	大学生・専門学生	241	2	22	49	168
		100	0.8	9.1	20.3	69.7
65～74歳の高齢者	463	9	50	91	313	
	100	1.9	10.8	19.7	67.6	
75歳以上の高齢者	461	11	50	98	302	
	100	2.4	10.8	21.3	65.5	
該当する人はいない	538	4	55	80	399	
100	0.7	10.2	14.9	74.2		
居住形態	戸建て(持ち家)	1147	20	141	191	795
		100	1.7	12.3	16.7	69.3
	戸建て(賃貸)	50	0	1	11	38
		100	0.0	2.0	22.0	76.0
	マンション・アパート (持ち家)	98	0	10	19	69
		100	0.0	10.2	19.4	70.4
	マンション・アパート (賃貸)	267	2	17	42	206
		100	0.7	6.4	15.7	77.2
寮・社宅等	12	0	1	3	8	
	100	0.0	8.3	25.0	66.7	
その他	5	0	0	1	4	
100	0.0	0.0	20.0	80.0		


		合計	理解している 内容を	見たことがある	知っている 存在は	知らない
全体		1583	22	170	269	1122
		100	1.4	10.7	17.0	70.9
地域区分	片浦地域	17	0	3	3	11
		100	0.0	17.6	17.6	64.7
	中央地域	530	12	52	94	372
		100	2.3	9.8	17.7	70.2
	富水・桜井地域	325	4	38	54	229
		100	1.2	11.7	16.6	70.5
	川東南部地域	405	1	42	71	291
		100	0.2	10.4	17.5	71.9
	川東北部地域	205	5	23	31	146
		100	2.4	11.2	15.1	71.2
橘地域	70	0	8	7	55	
	100	0.0	11.4	10.0	78.6	
その他	6	0	1	2	3	
	100	0.0	16.7	33.3	50.0	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	464	11	56	87	310
		100	2.4	12.1	18.8	66.8
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	220	2	22	31	165
		100	0.9	10.0	14.1	75.0
	小田原市外で神奈川県内生まれである	334	5	27	58	244
	100	1.5	8.1	17.4	73.1	
神奈川県外生まれである	550	4	62	89	395	
	100	0.7	11.3	16.2	71.8	
居住年数	1年未満	31	0	5	2	24
		100	0.0	16.1	6.5	77.4
	1～5年	81	0	2	7	72
		100	0.0	2.5	8.6	88.9
	6～10年	95	0	12	14	69
	100	0.0	12.6	14.7	72.6	
11～20年	195	1	17	25	152	
	100	0.5	8.7	12.8	77.9	
21年以上	1162	21	132	215	794	
	100	1.8	11.4	18.5	68.3	
主な就業状況	会社員	469	7	50	69	343
		100	1.5	10.7	14.7	73.1
	公務員	71	6	13	12	40
		100	8.5	18.3	16.9	56.3
	自営業・個人事業主	112	1	12	19	80
		100	0.9	10.7	17.0	71.4
	会社役員	37	0	6	10	21
		100	0.0	16.2	27.0	56.8
	専業主婦・夫	170	2	16	27	125
		100	1.2	9.4	15.9	73.5
	パート・アルバイト (学生は含まない)	271	2	23	41	205
		100	0.7	8.5	15.1	75.6
学生	38	0	2	2	34	
	100	0.0	5.3	5.3	89.5	
無職 (年金生活者等を含む)	389	4	44	84	257	
	100	1.0	11.3	21.6	66.1	
その他	11	0	2	1	8	
	100	0.0	18.2	9.1	72.7	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	77	2	6	11	58
		100	2.6	7.8	14.3	75.3
	101～200万円	206	0	19	35	152
		100	0.0	9.2	17.0	73.8
	201～400万円	439	4	58	86	291
		100	0.9	13.2	19.6	66.3
	401～600万円	284	4	19	52	209
		100	1.4	6.7	18.3	73.6
	601～800万円	189	4	22	29	134
		100	2.1	11.6	15.3	70.9
	801～1000万円	125	2	14	17	92
		100	1.6	11.2	13.6	73.6
	1001～1200万円	45	6	10	5	24
		100	13.3	22.2	11.1	53.3
1201万円以上	65	0	11	12	42	
	100	0.0	16.9	18.5	64.6	
わからない	116	0	6	14	96	
	100	0.0	5.2	12.1	82.8	

C. 小田原市のまちづくりに対する満足度と、重要度について教えてください

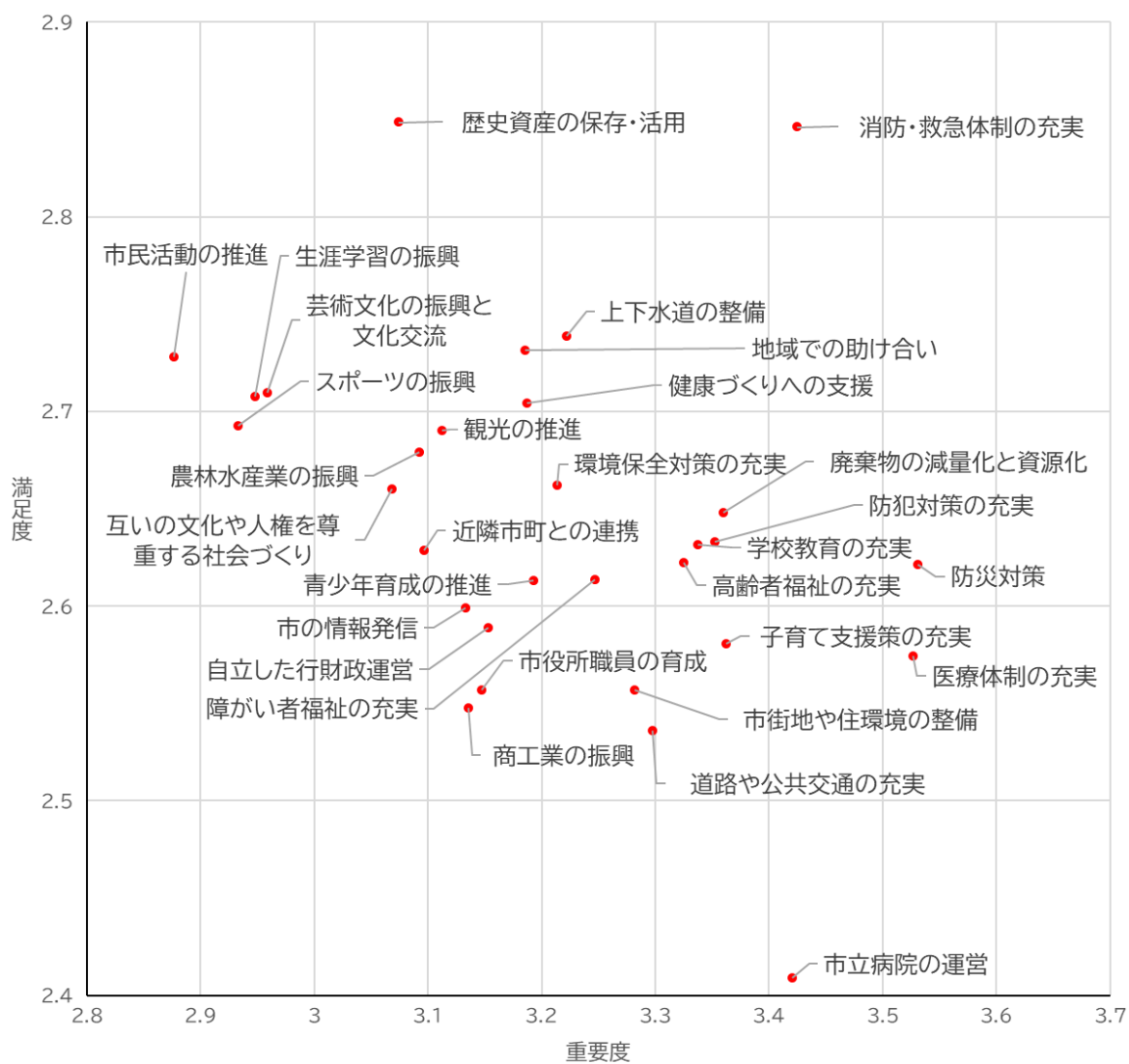
問19 現在、小田原市が進めている施策の、あなた自身の満足度と重要度について、考えに最も近いものに1つずつ○をつけてください。

- 「5 医療体制の充実」は、6.5%の人がとても不満、32.9%の人が不満、54.6%の人がとても重要と答えています。
- 「8 防災対策」は、4.9%の人がとても不満、31.1%の人が不満、54.8%の人がとても重要と答えています。
- 「9 消防・救急体制の充実」は、5.2%の人がとても満足、76.6%の人が満足、45.2%の人がとても重要と答えています。

小田原市が実施している施策	現在の満足度				今後の重要度			
	とても満足	満足	不満	とても不満	とても重要	重要	重要ではない	全く重要ではない
1 地域での助け合い	3.5	68.3	26.0	2.2	26.9	65.7	6.4	0.9
2 高齢者福祉の充実	2.6	61.2	32.0	4.1	39.7	54.4	4.7	1.2
3 障がい者福祉の充実	1.5	62.6	31.5	4.4	32.5	60.7	5.9	1.0
4 健康づくりへの支援	2.3	68.8	25.9	3.0	26.7	65.9	6.9	0.6
5 医療体制の充実	3.3	57.3	32.9	6.5	54.6	43.7	1.5	0.2
6 市立病院の運営	3.5	45.2	40.2	11.2	47.1	48.5	3.9	0.5
7 互いの文化や人権を尊重する社会づくり	2.2	65.5	28.5	3.8	19.9	68.1	11.1	1.0
8 防災対策	3.1	60.9	31.1	4.9	54.8	43.8	1.2	0.3
9 消防・救急体制の充実	5.2	76.6	15.9	2.3	45.2	52.4	1.8	0.5
10 防犯対策の充実	2.3	62.3	31.9	3.5	38.5	58.5	2.7	0.3
11 子育て支援策の充実	2.2	60.4	30.4	6.9	41.4	53.9	4.3	0.4
12 青少年育成の推進	1.4	63.2	30.8	4.6	28.3	63.5	7.4	0.8
13 学校教育の充実	2.1	63.7	29.4	4.8	40.3	53.7	5.4	0.6
14 商工業の振興	1.9	56.5	36.3	5.4	24.1	66.4	8.5	1.0
15 観光の推進	5.0	63.3	27.4	4.3	25.8	61.2	11.6	1.5
16 農林水産業の振興	2.2	66.8	27.7	3.3	20.8	68.5	9.8	0.8
17 歴史資産の保存・活用	7.5	72.3	17.6	2.5	22.1	64.3	12.5	1.1
18 芸術文化の振興と文化交流	3.8	66.5	26.7	3.1	16.2	65.1	17.2	1.6
19 生涯学習の振興	2.5	68.2	26.9	2.4	15.7	65.1	17.5	1.7
20 スポーツの振興	2.4	67.9	26.3	3.4	14.8	65.4	18.2	1.6
21 環境保全対策の充実	2.3	65.0	29.4	3.4	29.4	63.5	6.2	0.9
22 廃棄物の減量化と資源化	4.1	60.7	31.3	4.0	40.6	55.1	3.9	0.3
23 市街地や住環境の整備	2.7	56.3	35.1	6.0	34.3	60.2	4.9	0.6
24 道路や公共交通の充実	3.6	53.8	35.3	7.3	36.7	57.2	5.3	0.8
25 上下水道の整備	4.4	69.8	21.0	4.8	30.1	62.8	6.1	0.9
26 市民活動の推進	1.8	71.5	24.4	2.3	12.0	66.0	19.6	2.4
27 市の情報発信	2.4	61.3	29.9	6.3	25.2	64.2	9.3	1.3
28 自立した行財政運営	1.8	60.3	32.9	5.0	25.3	66.0	7.5	1.2
29 市役所職員の育成	2.5	58.4	31.3	7.8	26.2	63.7	8.9	1.3
30 近隣市町との連携	2.1	62.7	31.4	3.9	23.4	64.0	11.5	1.1

 :とても満足 5%以上、とても不満 5%以上、とても重要 50%以上

 :満足 70%以上、不満 30%以上、とても重要 40%以上



<満足度・重要度の上位5項目及び下位5項目>

満足度			重要度				
上位	17	歴史資産の保存・活用	2.84	上位	8	防災対策	3.53
	9	消防・救急体制の充実	2.84		5	医療体制の充実	3.53
	25	上下水道の整備	2.74		9	消防・救急体制の充実	3.42
	1	地域での助け合い	2.73		6	市立病院の運営	3.41
	26	市民活動の推進	2.72		22	廃棄物の減量化と資源化	3.36
下位	29	市役所職員の育成	2.57		下位	17	歴史資産の保存・活用
	23	市街地や住環境の整備	2.56	18		芸術文化の振興と文化交流	2.96
	14	商工業の振興	2.55	19		生涯学習の振興	2.95
	24	道路や公共交通の充実	2.55	20		スポーツの振興	2.94
	6	市立病院の運営	2.41	26		市民活動の推進	2.89

※施策名の隣にある数字は施策番号

【属性別クロス集計(満足度)】

- 「市立病院の運営」の満足度が低いのは、50～70歳代、中央地域、小田原生まれ(市外経験あり)、自営業・個人事業主、年収801～1000万円、1201万円以上などです。
- 「道路や公共交通の充実」の満足度が低いのは、片浦地区、川東北部地区、小田原生まれ(市外経験あり)、居住年数6～10年、自営業・個人事業主、世帯収入800万円以上などです。
- 「商工業の振興」の満足度が低いのは、男性、60歳代、小田原生まれ(市外経験あり)、居住年数6～10年、自営業・個人事業主、会社役員、世帯収入1201万円以上などです。
- 「子育て支援策の充実」について、世帯収入が「100万円以下」で2.75%、「101～200万円」で2.68%、「201～300万円」で2.66%となっており、世帯収入が少ないほど、子育て支援策に満足している傾向にあります。
「上下水道の整備」の満足度は、「川東南部地域」で2.83%、「中央地域」で2.77%となっています。
また、居住年数が「1年未満」では、比較的どの項目でも満足度が高くなっています。

【属性別クロス集計(重要度)】

- 「防災対策」について居住年数が「1年未満」で3.66%、「1～5年」で3.71%となっており、居住年数が短い人は「防災対策」を重要と考えている傾向にあります。
- 「医療体制の充実」について重要と考えているのは、10歳代、40歳代、未就学の子どもや中学生と同居している人、居住年数1～5年、学生、世帯収入801～1200万円などです。
- 「消防・救急体制の充実」を重要と考えているのは、橘地域などです。
- 「市立病院の運営」を重要と考えているのは、10歳代、未就学の子どもと同居している人、専業主婦・夫などです。
- 「子育て支援策の充実」について、「10歳代」で3.52%、「20歳代」で3.48%、「30歳代」で3.60%、同居の家族に見ても、未就学の子どもがいる世帯で3.67%、小学生がいる世帯で3.62%、中学生がいる世帯で3.52%となっており、若い世代でかつ中学生以下の子供がいる世帯では「子育て支援策の充実」が重要と考えているようです。

○満足度【施策1～15】

		地域での助け合い	高齢者福祉の充実	障がい者福祉の充実	健康づくりへの支援	医療体制の充実	市立病院の運営	互いの文化や人権を尊重する社会づくり	防災対策	消防・救急体制の充実	防犯対策の充実	子育て支援策の充実	青少年育成の推進	学校教育の充実	商工業の振興	観光の推進
性別	男性	2.69	2.57	2.58	2.68	2.55	2.37	2.63	2.59	2.83	2.53	2.56	2.60	2.46	2.61	2.58
	女性	2.77	2.67	2.65	2.73	2.60	2.44	2.69	2.65	2.86	2.62	2.67	2.66	2.63	2.76	2.78
	その他	3.00	3.00	1.50	3.00	2.50	2.00	3.00	2.50	3.50	3.00	1.50	3.00	2.50	1.50	2.00
年齢年齢	10歳代	2.88	2.76	2.76	2.72	2.64	2.80	2.72	2.72	2.96	2.76	2.84	2.84	2.80	2.96	2.80
	20歳代	2.79	2.80	2.64	2.72	2.76	2.67	2.76	2.73	2.91	2.49	2.58	2.62	2.62	2.77	2.78
	30歳代	2.78	2.67	2.67	2.75	2.53	2.46	2.69	2.61	2.85	2.35	2.60	2.59	2.59	2.73	2.70
	40歳代	2.70	2.65	2.62	2.66	2.46	2.45	2.65	2.59	2.78	2.49	2.55	2.52	2.51	2.65	2.75
	50歳代	2.73	2.56	2.60	2.69	2.48	2.29	2.68	2.57	2.77	2.63	2.59	2.61	2.58	2.71	2.70
	60歳代	2.65	2.51	2.53	2.65	2.49	2.30	2.63	2.58	2.84	2.57	2.59	2.59	2.44	2.64	2.57
	70歳代	2.73	2.57	2.58	2.73	2.69	2.38	2.59	2.64	2.91	2.72	2.68	2.73	2.53	2.68	2.64
	80歳代以上	2.81	2.77	2.75	2.80	2.74	2.53	2.71	2.73	2.93	2.74	2.73	2.81	2.63	2.67	2.66
配偶者の有無	未婚	2.77	2.63	2.62	2.69	2.54	2.53	2.66	2.66	2.84	2.63	2.66	2.69	2.59	2.75	2.69
	既婚 (パートナー登録を含む)	2.72	2.61	2.61	2.69	2.56	2.36	2.66	2.60	2.83	2.54	2.59	2.60	2.52	2.67	2.65
	離別	2.74	2.61	2.60	2.75	2.67	2.55	2.70	2.64	2.92	2.63	2.65	2.64	2.68	2.75	2.84
	死別	2.76	2.68	2.67	2.81	2.7	2.46	2.64	2.74	2.92	2.81	2.72	2.81	2.64	2.75	2.75
同居の家族構成	ひとり暮らし	2.69	2.60	2.60	2.74	2.67	2.49	2.60	2.65	2.87	2.63	2.63	2.71	2.59	2.72	2.68
	夫婦	2.71	2.6	2.62	2.67	2.57	2.36	2.65	2.61	2.84	2.63	2.62	2.67	2.5	2.63	2.62
	二世帯同居 (あなたと子供)	2.73	2.64	2.64	2.73	2.56	2.38	2.68	2.62	2.83	2.50	2.58	2.56	2.54	2.71	2.70
	二世帯同居 (あなたと親)	2.78	2.61	2.58	2.68	2.51	2.44	2.65	2.63	2.86	2.63	2.66	2.67	2.58	2.71	2.69
	三世帯同居	2.77	2.66	2.60	2.69	2.56	2.44	2.64	2.60	2.84	2.57	2.60	2.59	2.59	2.72	2.68
	その他	2.68	2.49	2.46	2.74	2.74	2.58	2.82	2.61	3.00	2.75	2.78	2.82	2.55	2.64	2.80
同居の家族について	未就学の子ども	2.69	2.73	2.65	2.74	2.57	2.49	2.70	2.60	2.84	2.22	2.56	2.51	2.56	2.80	2.80
	小学生	2.75	2.62	2.60	2.64	2.58	2.47	2.66	2.58	2.80	2.41	2.47	2.45	2.56	2.69	2.72
	中学生	2.79	2.69	2.71	2.67	2.60	2.44	2.69	2.63	2.88	2.61	2.58	2.56	2.51	2.66	2.73
	高校生	2.80	2.67	2.67	2.74	2.62	2.49	2.74	2.65	2.83	2.55	2.57	2.49	2.60	2.76	2.73
	大学生・専門学生	2.74	2.66	2.66	2.76	2.66	2.46	2.70	2.68	2.86	2.68	2.69	2.69	2.60	2.77	2.71
	65～74歳の高齢者	2.73	2.58	2.59	2.71	2.56	2.37	2.60	2.58	2.85	2.63	2.64	2.67	2.51	2.67	2.62
	75歳以上の高齢者	2.76	2.64	2.64	2.73	2.61	2.39	2.65	2.63	2.89	2.67	2.64	2.69	2.59	2.72	2.69
	該当する人はいない	2.70	2.60	2.59	2.67	2.55	2.44	2.70	2.66	2.83	2.62	2.61	2.67	2.55	2.66	2.69
居住形態	戸建て(持ち家)	2.75	2.61	2.60	2.70	2.57	2.39	2.65	2.61	2.85	2.58	2.60	2.63	2.54	2.68	2.66
	戸建て(賃貸)	2.69	2.63	2.61	2.70	2.55	2.32	2.63	2.74	2.83	2.59	2.52	2.56	2.41	2.69	2.73
	マンション・アパート (持ち家)	2.69	2.57	2.60	2.66	2.52	2.31	2.66	2.60	2.89	2.68	2.65	2.59	2.45	2.66	2.67
	マンション・アパート (賃貸)	2.65	2.68	2.66	2.74	2.62	2.55	2.69	2.64	2.84	2.56	2.67	2.67	2.64	2.77	2.77
	寮・社宅等	2.75	2.67	2.58	2.58	2.58	2.67	2.83	2.58	2.67	2.64	2.64	2.82	2.55	2.64	2.58
	その他	2.83	3.00	2.80	3.00	2.80	3.00	3.00	3.00	2.80	2.75	2.75	2.75	2.50	2.50	2.75

		地域での助け合い	高齢者福祉の充実	障がい者福祉の充実	健康づくりへの支援	医療体制の充実	市立病院の運営	互いの文化や人権を尊重する社会づくり	防災対策	消防・救急体制の充実	防犯対策の充実	子育て支援策の充実	青少年育成の推進	学校教育の充実	商工業の振興	観光の推進
地域区分	片浦地域	2.88	2.81	2.64	2.93	2.56	2.50	2.60	2.60	2.81	2.67	2.77	3.08	2.69	2.73	2.54
	中央地域	2.69	2.58	2.59	2.69	2.56	2.33	2.62	2.59	2.81	2.53	2.57	2.59	2.50	2.70	2.67
	富水・桜井地域	2.72	2.63	2.65	2.74	2.58	2.43	2.69	2.61	2.88	2.62	2.64	2.63	2.58	2.67	2.68
	川東南部地域	2.77	2.64	2.62	2.71	2.58	2.43	2.71	2.67	2.88	2.61	2.65	2.67	2.58	2.70	2.70
	川東北部地域	2.74	2.67	2.60	2.65	2.60	2.50	2.59	2.60	2.82	2.51	2.57	2.58	2.51	2.69	2.66
	橘地域	2.75	2.63	2.61	2.72	2.56	2.48	2.68	2.68	2.86	2.77	2.62	2.73	2.60	2.69	2.71
	その他	2.71	2.86	2.71	2.83	2.43	2.57	2.83	2.71	2.86	2.71	2.57	2.83	2.14	2.57	2.71
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	2.78	2.64	2.61	2.72	2.59	2.39	2.68	2.66	2.91	2.61	2.64	2.70	2.58	2.69	2.68
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	2.71	2.52	2.54	2.67	2.48	2.27	2.67	2.55	2.77	2.47	2.52	2.53	2.45	2.65	2.64
	小田原市外で神奈川県内生まれである	2.70	2.68	2.66	2.74	2.61	2.48	2.70	2.66	2.86	2.57	2.64	2.65	2.62	2.72	2.71
	神奈川県外生まれである	2.71	2.62	2.61	2.68	2.57	2.43	2.60	2.59	2.81	2.60	2.60	2.59	2.50	2.68	2.68
居住年数	1年未満	2.82	2.83	2.76	2.82	2.79	2.86	2.86	2.69	2.90	2.67	2.71	2.71	2.69	2.83	2.79
	1～5年	2.65	2.75	2.67	2.61	2.42	2.38	2.62	2.56	2.72	2.38	2.58	2.57	2.60	2.72	2.69
	6～10年	2.59	2.61	2.64	2.65	2.51	2.51	2.64	2.62	2.78	2.42	2.52	2.63	2.40	2.65	2.69
	11～20年	2.80	2.72	2.67	2.76	2.66	2.55	2.73	2.68	2.84	2.57	2.67	2.62	2.61	2.81	2.8
	21年以上	2.73	2.60	2.59	2.70	2.57	2.37	2.64	2.61	2.86	2.61	2.61	2.63	2.54	2.67	2.66
主な就業状況	会社員	2.71	2.62	2.60	2.69	2.50	2.37	2.68	2.60	2.81	2.54	2.57	2.59	2.54	2.67	2.67
	公務員	2.72	2.70	2.69	2.66	2.56	2.47	2.73	2.72	2.87	2.55	2.61	2.58	2.63	2.80	2.69
	自営業・個人事業主	2.63	2.49	2.55	2.56	2.45	2.25	2.53	2.44	2.75	2.45	2.48	2.47	2.36	2.47	2.53
	会社役員	2.72	2.54	2.46	2.59	2.62	2.57	2.64	2.57	2.76	2.43	2.57	2.49	2.30	2.73	2.62
	専業主婦・夫	2.78	2.70	2.69	2.75	2.66	2.48	2.71	2.68	2.94	2.63	2.68	2.65	2.62	2.77	2.82
	パート・アルバイト(学生は含まない)	2.75	2.64	2.64	2.72	2.56	2.42	2.68	2.59	2.82	2.55	2.64	2.64	2.58	2.70	2.73
	学生	2.84	2.84	2.74	2.79	2.89	2.76	2.76	2.87	3.03	2.74	2.71	2.82	2.68	3.05	2.76
	無職(年金生活者等を含む)	2.72	2.59	2.58	2.74	2.64	2.41	2.61	2.64	2.88	2.67	2.65	2.73	2.55	2.67	2.64
	その他	2.91	2.44	2.56	2.78	2.30	2.00	2.50	2.60	2.80	2.67	2.33	2.44	2.44	2.56	2.70
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	2.81	2.71	2.67	2.74	2.68	2.53	2.70	2.71	2.97	2.75	2.70	2.84	2.73	2.88	2.81
	101～200万円	2.72	2.56	2.58	2.64	2.60	2.34	2.57	2.71	2.89	2.68	2.61	2.64	2.56	2.71	2.7
	201～400万円	2.71	2.63	2.62	2.75	2.60	2.42	2.66	2.61	2.89	2.66	2.66	2.69	2.57	2.67	2.67
	401～600万円	2.76	2.66	2.67	2.74	2.61	2.43	2.70	2.58	2.79	2.48	2.63	2.66	2.58	2.70	2.73
	601～800万円	2.72	2.62	2.62	2.68	2.56	2.43	2.67	2.62	2.84	2.53	2.56	2.54	2.53	2.72	2.68
	801～1000万円	2.74	2.64	2.62	2.68	2.50	2.28	2.70	2.57	2.76	2.54	2.59	2.53	2.48	2.64	2.62
	1001～1200万円	2.76	2.57	2.62	2.64	2.46	2.40	2.81	2.60	2.86	2.48	2.48	2.62	2.51	2.60	2.69
	1201万円以上	2.63	2.56	2.49	2.54	2.41	2.27	2.65	2.60	2.78	2.32	2.38	2.38	2.17	2.59	2.53
	わからない	2.75	2.58	2.52	2.68	2.48	2.50	2.55	2.59	2.79	2.59	2.62	2.59	2.53	2.69	2.63

：各項目ごとの平均値±標準偏差から外れるもの(特徴がみられるもの)

○満足度【施策16～30】

		農林水産業の振興	歴史資産の保存・活用	芸術文化の振興と文化交流	生涯学習の振興	スポーツの振興	環境保全対策の充実	廃棄物の減量化と資源化	市街地や住環境の整備	公共交通の充実 道路や	上下水道の整備	市民活動の推進	市の情報発信	自立した行政運営	市役所職員の育成	近隣市町との連携
性別	男性	2.80	2.64	2.64	2.64	2.59	2.61	2.50	2.51	2.72	2.67	2.52	2.52	2.53	2.57	2.61
	女性	2.89	2.77	2.77	2.74	2.73	2.68	2.61	2.56	2.76	2.78	2.67	2.65	2.58	2.68	2.66
	その他	2.00	2.00	2.00	2.50	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.50	2.50	2.00	1.50	2.00	2.00
年齢	10歳代	3.12	2.92	2.80	2.76	2.68	2.72	2.88	2.88	2.92	2.84	2.72	2.76	2.84	2.92	2.72
	20歳代	2.96	2.89	2.87	2.74	2.77	2.67	2.67	2.63	2.81	2.80	2.71	2.69	2.64	2.72	2.72
	30歳代	2.94	2.80	2.65	2.60	2.69	2.66	2.55	2.54	2.78	2.76	2.61	2.57	2.56	2.65	2.61
	40歳代	2.88	2.71	2.72	2.68	2.68	2.65	2.49	2.43	2.70	2.71	2.59	2.59	2.51	2.61	2.57
	50歳代	2.82	2.69	2.72	2.71	2.66	2.61	2.54	2.48	2.75	2.74	2.56	2.59	2.49	2.64	2.58
	60歳代	2.76	2.61	2.61	2.61	2.58	2.59	2.51	2.52	2.71	2.67	2.54	2.47	2.50	2.56	2.63
	70歳代	2.79	2.66	2.70	2.75	2.64	2.65	2.57	2.58	2.72	2.69	2.59	2.58	2.59	2.64	2.65
	80歳代以上	2.90	2.75	2.77	2.80	2.74	2.82	2.68	2.64	2.74	2.80	2.72	2.75	2.71	2.61	2.78
配偶者の有無	未婚	2.94	2.79	2.72	2.69	2.68	2.65	2.58	2.57	2.80	2.74	2.60	2.59	2.59	2.64	2.67
	既婚 (パートナー登録を含む)	2.82	2.68	2.70	2.69	2.64	2.63	2.53	2.51	2.72	2.72	2.58	2.58	2.54	2.62	2.62
	離別	2.88	2.74	2.71	2.69	2.71	2.77	2.72	2.67	2.73	2.75	2.63	2.57	2.51	2.71	2.52
	死別	2.87	2.76	2.76	2.81	2.76	2.78	2.64	2.63	2.75	2.72	2.74	2.77	2.70	2.62	2.75
同居の家族構成	ひとり暮らし	2.86	2.74	2.69	2.72	2.69	2.70	2.62	2.54	2.74	2.69	2.62	2.55	2.54	2.61	2.61
	夫婦	2.82	2.68	2.69	2.66	2.62	2.65	2.53	2.51	2.72	2.70	2.59	2.59	2.58	2.62	2.64
	二世帯同居 (あなたと子供)	2.84	2.71	2.74	2.71	2.69	2.66	2.54	2.52	2.76	2.75	2.61	2.61	2.55	2.65	2.60
	二世帯同居 (あなたと親)	2.87	2.72	2.69	2.69	2.64	2.60	2.51	2.53	2.75	2.76	2.58	2.56	2.58	2.64	2.64
	三世帯同居	2.90	2.71	2.70	2.73	2.67	2.59	2.64	2.62	2.71	2.75	2.60	2.59	2.49	2.61	2.68
	その他	2.83	2.74	2.62	2.62	2.71	2.66	2.62	2.59	2.69	2.73	2.68	2.65	2.65	2.54	2.86
同居の家族について	未就学の子ども	2.91	2.79	2.79	2.70	2.73	2.70	2.58	2.61	2.80	2.79	2.64	2.62	2.54	2.67	2.67
	小学生	2.85	2.72	2.73	2.70	2.70	2.64	2.53	2.48	2.71	2.76	2.57	2.58	2.50	2.65	2.54
	中学生	2.85	2.74	2.75	2.74	2.71	2.66	2.56	2.60	2.84	2.70	2.60	2.60	2.61	2.65	2.59
	高校生	2.85	2.72	2.72	2.71	2.72	2.61	2.52	2.53	2.75	2.76	2.59	2.63	2.53	2.64	2.58
	大学生・専門学生	2.89	2.79	2.78	2.74	2.69	2.70	2.65	2.61	2.75	2.79	2.61	2.66	2.61	2.68	2.63
	65～74歳の高齢者	2.80	2.66	2.67	2.71	2.63	2.65	2.53	2.53	2.74	2.70	2.58	2.53	2.58	2.61	2.65
	75歳以上の高齢者	2.86	2.71	2.72	2.73	2.67	2.64	2.58	2.60	2.70	2.77	2.59	2.60	2.56	2.64	2.68
	該当する人はいない	2.86	2.72	2.69	2.68	2.66	2.63	2.54	2.50	2.75	2.71	2.61	2.60	2.58	2.63	2.67
居住形態	戸建て(持ち家)	2.84	2.69	2.70	2.70	2.65	2.63	2.54	2.52	2.72	2.73	2.60	2.59	2.55	2.63	2.64
	戸建て(賃貸)	2.86	2.59	2.61	2.64	2.70	2.59	2.57	2.61	2.70	2.71	2.47	2.52	2.48	2.52	2.57
	マンション・アパート (持ち家)	2.78	2.71	2.72	2.71	2.65	2.64	2.58	2.56	2.78	2.67	2.59	2.55	2.51	2.57	2.56
	マンション・アパート (賃貸)	2.90	2.79	2.74	2.70	2.72	2.74	2.62	2.58	2.81	2.77	2.64	2.61	2.62	2.69	2.63
	寮・社宅等	2.83	2.75	2.67	2.50	2.83	2.67	2.33	2.55	2.58	2.67	2.75	2.67	2.50	2.50	2.75
	その他	3.00	3.00	3.00	2.75	2.75	3.00	3.00	3.00	3.00	2.75	3.00	3.00	2.75	2.50	2.75

		農林水産業の振興	歴史資産の保存・活用	芸術文化の振興と文化交流	生涯学習の振興	スポーツの振興	環境保全対策の充実	廃棄物の減量化と資源化	住環境の整備	公共交通の充実 道路や	上下水道の整備	市民活動の推進	市の情報発信	自立した 行財政運営	市役所職員の育成	近隣市町との連携
地域区分	片浦地域	2.93	2.80	3.08	2.86	2.36	2.85	2.38	2.31	2.53	2.77	2.46	2.43	2.54	2.46	2.80
	中央地域	2.81	2.69	2.70	2.66	2.64	2.61	2.53	2.56	2.77	2.70	2.57	2.56	2.52	2.62	2.62
	富水・桜井地域	2.86	2.70	2.69	2.72	2.69	2.72	2.56	2.51	2.75	2.75	2.64	2.63	2.60	2.62	2.62
	川東南部地域	2.85	2.72	2.74	2.72	2.69	2.67	2.61	2.61	2.83	2.76	2.61	2.61	2.58	2.68	2.67
	川東北部地域	2.85	2.68	2.70	2.67	2.60	2.57	2.51	2.41	2.48	2.69	2.59	2.52	2.51	2.55	2.56
	橘地域	2.93	2.74	2.63	2.69	2.66	2.74	2.56	2.48	2.71	2.77	2.69	2.68	2.60	2.65	2.73
	その他	3.00	2.86	2.57	2.57	2.86	2.57	2.86	2.71	3.00	2.83	2.50	2.71	2.71	2.71	2.57
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	2.89	2.73	2.76	2.74	2.69	2.64	2.61	2.57	2.76	2.75	2.60	2.58	2.54	2.66	2.67
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	2.79	2.70	2.65	2.63	2.54	2.62	2.53	2.44	2.70	2.50	2.55	2.54	2.61	2.60	
	小田原市外で神奈川県内生まれである	2.86	2.76	2.74	2.70	2.72	2.67	2.55	2.56	2.75	2.76	2.69	2.63	2.61	2.63	2.66
	神奈川県外生まれである	2.82	2.64	2.66	2.66	2.65	2.65	2.52	2.52	2.73	2.69	2.58	2.58	2.54	2.60	2.59
居住年数	1年未満	3.07	2.93	2.71	2.68	2.78	2.75	2.59	2.72	2.82	2.79	2.75	2.79	2.86	2.82	2.71
	1～5年	2.90	2.71	2.70	2.69	2.74	2.64	2.65	2.56	2.64	2.80	2.66	2.63	2.61	2.72	2.59
	6～10年	2.74	2.59	2.62	2.59	2.66	2.64	2.36	2.30	2.71	2.68	2.59	2.57	2.56	2.45	2.48
	11～20年	2.95	2.80	2.77	2.74	2.76	2.73	2.62	2.60	2.84	2.77	2.68	2.70	2.61	2.66	2.65
	21年以上	2.83	2.69	2.70	2.69	2.63	2.63	2.55	2.53	2.72	2.72	2.58	2.56	2.53	2.62	2.64
主な就業状況	会社員	2.86	2.72	2.71	2.65	2.68	2.61	2.54	2.52	2.73	2.70	2.56	2.57	2.49	2.61	2.61
	公務員	2.83	2.75	2.72	2.72	2.70	2.75	2.70	2.66	2.93	2.83	2.70	2.69	2.59	2.72	2.66
	自営業・個人事業主	2.72	2.54	2.56	2.57	2.46	2.51	2.35	2.36	2.62	2.61	2.50	2.40	2.53	2.51	2.51
	会社役員	2.76	2.70	2.62	2.62	2.62	2.54	2.51	2.57	2.95	2.69	2.51	2.49	2.57	2.57	2.59
	専業主婦・夫	2.88	2.78	2.80	2.82	2.77	2.74	2.59	2.55	2.74	2.81	2.64	2.65	2.63	2.71	2.66
	パート・アルバイト (学生は含まない)	2.87	2.74	2.71	2.70	2.69	2.63	2.56	2.49	2.73	2.75	2.64	2.62	2.53	2.64	2.61
	学生	3.05	2.97	2.97	2.74	2.74	2.82	2.87	2.87	2.95	2.87	2.74	2.74	2.84	2.84	2.79
	無職 (年金生活者等を含む)	2.84	2.65	2.67	2.72	2.61	2.69	2.55	2.57	2.72	2.71	2.61	2.60	2.61	2.61	2.67
その他	2.44	2.33	2.78	2.78	2.67	2.64	2.60	2.40	2.50	2.57	2.50	2.33	2.33	2.56	2.78	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	2.95	2.85	2.88	2.77	2.72	2.72	2.60	2.60	2.84	2.71	2.63	2.80	2.65	2.71	2.69
	101～200万円	2.81	2.65	2.67	2.68	2.65	2.67	2.57	2.63	2.72	2.71	2.64	2.61	2.53	2.60	2.64
	201～400万円	2.82	2.68	2.70	2.74	2.66	2.69	2.56	2.54	2.70	2.73	2.64	2.59	2.59	2.65	2.66
	401～600万円	2.89	2.76	2.73	2.70	2.71	2.66	2.60	2.55	2.74	2.75	2.59	2.60	2.61	2.67	2.62
	601～800万円	2.83	2.70	2.69	2.64	2.63	2.55	2.55	2.55	2.76	2.70	2.56	2.54	2.54	2.64	2.61
	801～1000万円	2.72	2.62	2.70	2.63	2.67	2.65	2.47	2.43	2.71	2.70	2.48	2.59	2.48	2.53	2.59
	1001～1200万円	2.88	2.69	2.71	2.57	2.61	2.69	2.48	2.43	2.76	2.76	2.67	2.60	2.52	2.64	2.60
	1201万円以上	2.81	2.63	2.66	2.56	2.63	2.64	2.44	2.42	2.88	2.63	2.53	2.41	2.38	2.44	2.62
	わからない	2.94	2.80	2.68	2.72	2.60	2.49	2.54	2.43	2.72	2.78	2.56	2.58	2.48	2.61	2.57

：各項目ごとの平均値±標準偏差から外れるもの(特徴がみられるもの)

○重要度【施策1～15】

		地域での助け合い	高齢者福祉の充実	障がい者福祉の充実	健康づくりへの支援	医療体制の充実	市立病院の運営	互いの文化や人権を尊重する社会づくり	防災対策	消防・救急体制の充実	防犯対策の充実	子育て支援策の充実	青少年育成の推進	学校教育の充実	商工業の振興	観光の推進
性別	男性	3.14	3.27	3.18	3.13	3.48	3.40	3.00	3.49	3.38	3.30	3.34	3.17	3.30	3.14	3.10
	女性	3.23	3.37	3.30	3.23	3.56	3.44	3.12	3.57	3.46	3.40	3.38	3.21	3.37	3.13	3.13
	その他	3.50	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	3.50	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	3.50	4.00
年齢	10歳代	3.32	3.60	3.48	3.32	3.68	3.56	3.28	3.72	3.48	3.36	3.52	3.20	3.44	3.16	3.16
	20歳代	3.10	3.21	3.19	3.24	3.53	3.34	3.19	3.51	3.36	3.38	3.48	3.14	3.35	3.09	3.11
	30歳代	3.09	3.20	3.18	3.22	3.58	3.43	3.07	3.58	3.43	3.33	3.60	3.25	3.45	3.13	3.13
	40歳代	3.14	3.32	3.22	3.20	3.63	3.47	3.04	3.58	3.45	3.41	3.42	3.23	3.40	3.13	3.14
	50歳代	3.16	3.33	3.21	3.11	3.51	3.43	3.01	3.55	3.42	3.38	3.26	3.13	3.24	3.09	3.10
	60歳代	3.21	3.39	3.30	3.17	3.52	3.38	3.02	3.54	3.46	3.36	3.30	3.18	3.31	3.16	3.05
	70歳代	3.27	3.34	3.30	3.20	3.45	3.43	3.09	3.48	3.41	3.32	3.29	3.19	3.34	3.20	3.15
	80歳代以上	3.25	3.35	3.24	3.21	3.43	3.41	3.13	3.41	3.37	3.24	3.29	3.28	3.29	3.10	3.11
配偶者の有無	未婚	3.15	3.33	3.24	3.25	3.56	3.40	3.12	3.56	3.42	3.35	3.30	3.09	3.21	3.13	3.14
	既婚 (パートナー登録を含む)	3.18	3.32	3.24	3.16	3.52	3.42	3.05	3.52	3.41	3.35	3.37	3.21	3.37	3.12	3.09
	離別	3.20	3.41	3.33	3.19	3.55	3.49	3.12	3.55	3.53	3.43	3.44	3.25	3.36	3.20	3.27
	死別	3.31	3.30	3.26	3.24	3.49	3.38	3.11	3.55	3.43	3.38	3.34	3.26	3.30	3.20	3.10
同居の家族構成	ひとり暮らし	3.19	3.32	3.26	3.30	3.51	3.44	3.12	3.56	3.46	3.40	3.32	3.15	3.28	3.18	3.15
	夫婦	3.25	3.37	3.28	3.17	3.48	3.42	3.07	3.51	3.42	3.35	3.26	3.12	3.27	3.13	3.11
	二世帯同居 (あなたと子供)	3.13	3.26	3.19	3.14	3.54	3.44	3.02	3.52	3.41	3.36	3.44	3.28	3.42	3.13	3.09
	二世帯同居 (あなたと親)	3.17	3.40	3.28	3.22	3.60	3.41	3.07	3.56	3.44	3.30	3.28	3.07	3.23	3.09	3.10
	三世帯同居	3.23	3.32	3.30	3.19	3.54	3.41	3.15	3.53	3.44	3.34	3.49	3.29	3.44	3.14	3.12
	その他	3.22	3.41	3.24	3.31	3.50	3.28	3.15	3.65	3.44	3.41	3.29	3.12	3.17	3.29	3.32
同居の家族について	未就学の子ども	3.03	3.09	3.13	3.15	3.63	3.56	2.97	3.54	3.45	3.38	3.67	3.36	3.57	3.02	3.01
	小学生	3.13	3.23	3.22	3.18	3.58	3.47	3.02	3.56	3.45	3.40	3.62	3.36	3.61	3.06	2.99
	中学生	3.14	3.31	3.23	3.11	3.61	3.49	3.02	3.60	3.44	3.37	3.52	3.30	3.46	3.05	3.00
	高校生	3.17	3.32	3.19	3.17	3.54	3.40	3.08	3.54	3.49	3.40	3.47	3.31	3.43	3.10	3.06
	大学生・専門学生	3.16	3.30	3.19	3.14	3.50	3.41	3.04	3.51	3.34	3.32	3.34	3.19	3.35	3.18	3.19
	65～74歳の高齢者	3.22	3.36	3.30	3.15	3.48	3.38	3.09	3.51	3.45	3.33	3.31	3.17	3.31	3.13	3.12
	75歳以上の高齢者	3.22	3.38	3.28	3.20	3.49	3.43	3.06	3.48	3.43	3.31	3.32	3.19	3.32	3.12	3.13
	該当する人はいない	3.21	3.34	3.25	3.23	3.53	3.41	3.09	3.54	3.43	3.38	3.28	3.09	3.22	3.14	3.13
居住形態	戸建て(持ち家)	3.20	3.33	3.25	3.18	3.53	3.42	3.05	3.52	3.42	3.35	3.36	3.20	3.35	3.12	3.10
	戸建て(賃貸)	3.27	3.31	3.30	3.11	3.49	3.35	3.00	3.48	3.34	3.30	3.21	3.17	3.29	3.15	3.09
	マンション・アパート (持ち家)	3.20	3.34	3.29	3.25	3.58	3.47	3.20	3.58	3.46	3.41	3.31	3.21	3.32	3.37	3.20
	マンション・アパート (賃貸)	3.11	3.28	3.21	3.19	3.54	3.46	3.13	3.58	3.44	3.37	3.43	3.15	3.31	3.13	3.13
	寮・宅宅等	3.00	3.33	3.17	3.25	3.33	3.25	3.00	3.42	3.33	3.17	3.27	3.18	3.36	2.91	3.08
	その他	3.25	3.50	3.00	3.00	3.00	2.75	3.00	3.50	3.25	3.25	3.33	2.67	2.67	2.75	2.75

		地域での助け合い	高齢者福祉の充実	障がい者福祉の充実	健康づくりへの支援	医療体制の充実	市立病院の運営	互いの文化や人権を尊重する社会づくり	防災対策	消防・救急体制の充実	防犯対策の充実	子育て支援策の充実	青少年育成の推進	学校教育の充実	商工業の振興	観光の推進
地域区分	片浦地域	3.00	3.25	3.36	2.93	3.47	3.54	2.93	3.44	3.19	3.07	3.13	3.27	3.19	2.93	3.07
	中央地域	3.18	3.32	3.24	3.18	3.54	3.44	3.09	3.56	3.42	3.35	3.38	3.18	3.33	3.09	3.08
	富水・桜井地域	3.18	3.33	3.22	3.14	3.50	3.42	3.08	3.54	3.43	3.37	3.36	3.18	3.32	3.16	3.11
	川東南部地域	3.21	3.35	3.28	3.21	3.55	3.42	3.08	3.52	3.41	3.38	3.34	3.21	3.35	3.14	3.14
	川東北部地域	3.17	3.24	3.20	3.18	3.51	3.39	3.01	3.50	3.43	3.30	3.36	3.17	3.35	3.13	3.07
	橘地域	3.16	3.43	3.35	3.34	3.52	3.36	3.02	3.52	3.55	3.31	3.32	3.17	3.32	3.30	3.24
	その他	3.00	3.29	3.14	3.17	3.43	3.43	2.86	3.29	3.50	3.29	3.43	3.43	3.57	3.67	3.43
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	3.20	3.37	3.28	3.20	3.52	3.43	3.08	3.52	3.44	3.37	3.35	3.19	3.32	3.16	3.15
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	3.15	3.27	3.19	3.14	3.49	3.42	3.03	3.50	3.42	3.26	3.38	3.19	3.31	3.10	3.07
	小田原市外で神奈川県内生まれである	3.19	3.34	3.30	3.17	3.58	3.44	3.05	3.52	3.44	3.37	3.39	3.21	3.40	3.10	3.09
	神奈川県外生まれである	3.17	3.29	3.21	3.21	3.52	3.40	3.08	3.56	3.41	3.36	3.34	3.17	3.32	3.14	3.10
居住年数	1年未満	3.38	3.24	3.31	3.32	3.38	3.36	3.32	3.66	3.34	3.45	3.39	3.17	3.28	3.38	3.34
	1～5年	3.00	3.12	3.10	3.17	3.68	3.49	3.04	3.71	3.50	3.54	3.59	3.17	3.45	3.03	3.03
	6～10年	3.10	3.18	3.22	3.20	3.57	3.38	3.07	3.45	3.36	3.28	3.42	3.23	3.39	3.14	3.05
	11～20年	3.15	3.33	3.25	3.19	3.59	3.47	3.09	3.57	3.40	3.39	3.42	3.25	3.45	3.11	3.11
	21年以上	3.20	3.35	3.26	3.18	3.51	3.41	3.06	3.52	3.43	3.34	3.33	3.18	3.30	3.14	3.12
主な就業状況	会社員	3.12	3.28	3.18	3.19	3.57	3.46	3.05	3.56	3.45	3.39	3.37	3.16	3.29	3.14	3.13
	公務員	2.96	3.24	3.08	3.18	3.53	3.38	3.00	3.47	3.26	3.06	3.32	3.17	3.44	3.01	3.12
	自営業・個人事業主	3.12	3.20	3.15	3.07	3.43	3.41	3.03	3.40	3.41	3.32	3.35	3.21	3.27	3.02	3.00
	会社役員	3.26	3.24	3.28	3.14	3.44	3.31	3.00	3.62	3.39	3.39	3.53	3.31	3.44	3.39	3.19
	専業主婦・夫	3.20	3.34	3.31	3.26	3.57	3.52	3.16	3.59	3.48	3.47	3.45	3.27	3.46	3.23	3.21
	パート・アルバイト (学生は含まない)	3.23	3.38	3.32	3.20	3.56	3.38	3.05	3.57	3.48	3.40	3.38	3.20	3.35	3.12	3.07
	学生	3.32	3.50	3.39	3.32	3.63	3.50	3.26	3.58	3.34	3.34	3.55	3.26	3.42	3.21	3.29
	無職 (年金生活者等を含む)	3.26	3.38	3.30	3.18	3.45	3.37	3.07	3.48	3.39	3.28	3.26	3.17	3.30	3.11	3.07
	その他	3.50	3.40	3.30	3.20	3.50	3.70	3.30	3.60	3.50	3.30	3.27	3.10	3.45	3.27	3.27
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	3.23	3.25	3.24	3.20	3.42	3.38	3.08	3.43	3.42	3.38	3.37	3.23	3.28	3.13	3.10
	101～200万円	3.27	3.38	3.33	3.22	3.53	3.42	3.15	3.48	3.39	3.34	3.21	3.16	3.27	3.15	3.11
	201～400万円	3.22	3.37	3.31	3.22	3.47	3.43	3.09	3.51	3.45	3.36	3.33	3.20	3.35	3.15	3.15
	401～600万円	3.16	3.24	3.16	3.18	3.51	3.37	3.01	3.51	3.38	3.32	3.41	3.18	3.30	3.14	3.10
	601～800万円	3.10	3.33	3.20	3.12	3.54	3.45	3.01	3.62	3.44	3.38	3.40	3.20	3.37	3.13	3.12
	801～1000万円	3.08	3.31	3.18	3.12	3.62	3.45	3.00	3.57	3.43	3.36	3.40	3.19	3.34	3.11	3.06
	1001～1200万円	3.26	3.35	3.30	3.26	3.72	3.49	3.16	3.70	3.56	3.37	3.58	3.37	3.57	3.18	3.23
	1201万円以上	3.06	3.17	3.14	3.09	3.59	3.36	3.02	3.58	3.36	3.31	3.31	3.17	3.33	3.11	3.09
	わからない	3.18	3.39	3.23	3.23	3.60	3.46	3.14	3.54	3.46	3.35	3.37	3.11	3.36	3.10	3.00

：各項目ごとの平均値±標準偏差から外れるもの(特徴がみられるもの)

○重要度【施策16～30】

		農林水産業の振興	歴史資産の保存・活用	芸術文化の振興と文化交流	生涯学習の振興	スポーツの振興	環境保全対策の充実	廃棄物の減量化と資源化	住環境の整備	公共交通の充実 道路や	上下水道の整備	市民活動の推進	市の情報発信	自立した行財政運営	市役所職員の育成	近隣市町との連携
性別	男性	3.08	3.04	2.89	2.90	2.95	3.21	3.34	3.29	3.29	3.23	2.83	3.10	3.13	3.12	3.07
	女性	3.10	3.10	3.01	2.99	2.92	3.21	3.38	3.28	3.30	3.21	2.91	3.16	3.17	3.17	3.11
	その他	3.50	3.50	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	3.50	4.00	4.00	4.00	4.00
年齢	10歳代	3.20	3.32	3.12	3.08	3.20	3.40	3.48	3.36	3.24	3.12	3.08	3.20	3.24	3.20	3.16
	20歳代	2.98	2.98	2.92	2.91	2.82	3.16	3.31	3.36	3.26	3.14	2.83	2.99	3.15	3.07	2.91
	30歳代	3.04	3.03	2.91	2.86	2.87	3.20	3.25	3.30	3.28	3.16	2.70	2.94	3.04	3.09	3.09
	40歳代	3.05	3.07	2.87	2.86	2.93	3.20	3.35	3.36	3.39	3.25	2.84	3.15	3.20	3.19	3.10
	50歳代	3.09	3.09	2.96	2.93	2.90	3.23	3.37	3.24	3.30	3.15	2.78	3.09	3.11	3.08	3.08
	60歳代	3.12	3.06	2.92	2.95	2.93	3.22	3.37	3.21	3.24	3.20	2.91	3.18	3.14	3.18	3.09
	70歳代	3.16	3.07	3.02	3.03	3.00	3.22	3.39	3.29	3.30	3.33	3.01	3.22	3.21	3.19	3.15
	80歳代以上	3.14	3.18	3.15	3.10	3.01	3.22	3.44	3.22	3.27	3.29	3.04	3.26	3.19	3.19	3.17
配偶者の有無	未婚	3.08	3.10	2.95	2.90	2.91	3.26	3.38	3.34	3.33	3.20	2.85	3.06	3.14	3.14	3.08
	既婚 (パートナー登録を含む)	3.09	3.06	2.95	2.94	2.93	3.20	3.35	3.26	3.29	3.22	2.87	3.13	3.15	3.14	3.09
	離別	3.15	3.08	3.02	3.07	3.06	3.23	3.33	3.31	3.33	3.20	2.91	3.20	3.21	3.28	3.16
	死別	3.13	3.15	3.04	3.00	2.92	3.19	3.43	3.25	3.29	3.33	3.03	3.28	3.17	3.14	3.15
同居の家族構成	ひとり暮らし	3.17	3.13	3.03	2.96	2.97	3.26	3.38	3.36	3.37	3.31	2.94	3.21	3.24	3.20	3.14
	夫婦	3.11	3.06	2.95	2.94	2.88	3.21	3.36	3.23	3.29	3.26	2.87	3.14	3.17	3.14	3.10
	二世帯同居 (あなたと子供)	3.08	3.05	2.95	2.95	2.95	3.16	3.32	3.28	3.27	3.17	2.85	3.12	3.12	3.13	3.06
	二世帯同居 (あなたと親)	3.00	3.06	2.90	2.87	2.90	3.25	3.39	3.32	3.32	3.17	2.84	3.09	3.10	3.11	3.05
	三世帯同居	3.11	3.08	2.97	2.99	2.93	3.26	3.42	3.28	3.30	3.26	2.94	3.16	3.18	3.19	3.19
	その他	3.19	3.24	3.11	3.14	3.17	3.35	3.36	3.35	3.35	3.24	2.97	3.11	3.25	3.22	3.16
同居の家族について	未就学の子ども	2.98	2.94	2.82	2.88	2.83	3.12	3.22	3.29	3.32	3.20	2.80	3.06	3.07	3.12	3.06
	小学生	2.99	2.98	2.85	2.90	2.96	3.16	3.31	3.33	3.35	3.24	2.78	3.06	3.14	3.16	3.09
	中学生	3.02	3.01	2.83	2.88	2.90	3.19	3.35	3.30	3.24	3.18	2.75	3.05	3.16	3.15	2.95
	高校生	3.07	3.06	2.96	2.94	2.97	3.17	3.32	3.33	3.36	3.22	2.85	3.12	3.12	3.05	3.01
	大学生・専門学生	3.09	3.13	2.99	3.01	3.03	3.23	3.33	3.28	3.24	3.12	2.91	3.13	3.17	3.13	3.05
	65～74歳の高齢者	3.08	3.05	2.93	2.98	2.94	3.20	3.36	3.25	3.28	3.24	2.91	3.15	3.17	3.18	3.12
	75歳以上の高齢者	3.11	3.10	2.98	2.95	2.90	3.21	3.43	3.26	3.27	3.26	2.92	3.18	3.18	3.18	3.16
	該当する人はいない	3.12	3.09	3.00	2.93	2.92	3.22	3.35	3.29	3.35	3.23	2.87	3.11	3.14	3.13	3.08
居住形態	戸建て(持ち家)	3.08	3.06	2.97	2.96	2.96	3.23	3.37	3.29	3.31	3.24	2.90	3.14	3.15	3.15	3.08
	戸建て(賃貸)	3.10	3.04	2.98	2.90	2.91	3.17	3.38	3.21	3.33	3.20	2.88	3.15	3.12	3.20	3.27
	マンション・アパート (持ち家)	3.19	3.24	2.99	2.96	2.84	3.20	3.42	3.22	3.25	3.21	2.78	3.10	3.21	3.09	3.17
	マンション・アパート (賃貸)	3.10	3.06	2.91	2.92	2.87	3.15	3.29	3.28	3.28	3.16	2.80	3.11	3.14	3.17	3.10
	寮・社宅等	2.92	3.08	2.92	2.75	2.75	2.92	3.08	3.17	3.17	3.00	2.92	2.83	3.17	2.83	2.92
	その他	3.00	3.00	3.25	3.00	3.00	3.50	3.50	3.00	3.25	3.25	3.00	2.67	3.00	3.25	3.00

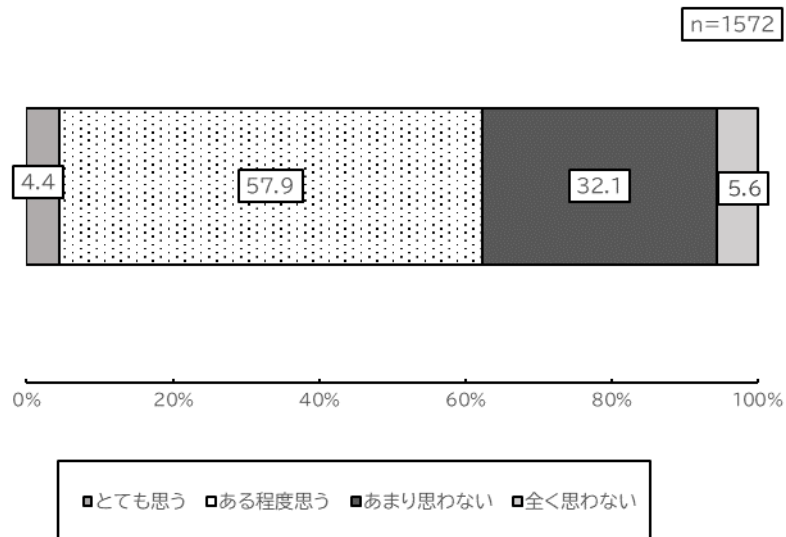
		農林水産業の振興	歴史資産の保存・活用	芸術文化の振興と文化交流	生涯学習の振興	スポーツの振興	環境保全対策の充実	廃棄物の減量化と資源化	住環境の整備	公共交通の充実 道路や	上下水道の整備	市民活動の推進	市の情報発信	自立した 行財政運営	市役所職員の育成	近隣市町との連携
地域区分	片浦地域	3.27	3.00	2.88	2.79	3.07	3.20	3.13	3.31	3.25	3.13	2.86	3.29	3.21	3.07	2.86
	中央地域	3.10	3.09	2.96	2.93	2.87	3.18	3.35	3.25	3.25	3.18	2.84	3.07	3.12	3.13	3.04
	富水・桜井地域	3.09	3.08	2.96	2.96	2.96	3.23	3.38	3.33	3.34	3.25	2.89	3.19	3.14	3.14	3.17
	川東南部地域	3.10	3.08	3.00	2.99	2.98	3.24	3.35	3.31	3.32	3.24	2.88	3.14	3.19	3.20	3.12
	川東北部地域	3.04	2.99	2.88	2.88	2.95	3.23	3.34	3.24	3.29	3.22	2.89	3.14	3.15	3.09	3.07
	橘地域	3.08	3.00	2.91	3.00	2.88	3.23	3.38	3.30	3.35	3.28	2.83	3.15	3.16	3.11	3.13
	その他	3.43	3.50	3.00	3.00	2.57	3.29	3.33	3.17	3.29	3.29	3.14	3.43	3.29	3.17	3.33
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	3.13	3.08	2.96	2.95	2.94	3.23	3.41	3.31	3.33	3.26	2.90	3.17	3.17	3.19	3.12
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	3.07	3.01	2.86	2.87	2.88	3.20	3.30	3.25	3.26	3.18	2.86	3.09	3.14	3.05	3.02
	小田原市外で神奈川県内生まれである	3.04	3.10	2.98	2.95	2.92	3.24	3.39	3.33	3.31	3.24	2.85	3.13	3.13	3.13	3.10
	神奈川県外生まれである	3.09	3.08	2.97	2.97	2.95	3.18	3.32	3.24	3.27	3.19	2.86	3.11	3.16	3.15	3.10
居住年数	1年未満	3.32	3.31	3.21	3.18	3.07	3.36	3.38	3.41	3.31	3.24	2.86	3.11	3.25	3.36	3.21
	1～5年	3.04	3.01	2.87	2.77	2.89	3.10	3.25	3.21	3.20	3.18	2.70	3.03	3.15	3.01	2.94
	6～10年	3.07	3.09	3.00	2.86	2.93	3.22	3.30	3.44	3.44	3.14	2.73	3.08	3.12	3.13	3.05
	11～20年	3.05	3.10	2.97	2.97	2.98	3.28	3.38	3.35	3.34	3.19	2.87	3.07	3.15	3.12	3.06
	21年以上	3.10	3.06	2.95	2.96	2.92	3.20	3.37	3.26	3.28	3.23	2.90	3.15	3.15	3.15	3.11
主な就業状況	会社員	3.05	3.07	2.90	2.90	2.91	3.19	3.33	3.30	3.31	3.21	2.81	3.07	3.13	3.13	3.09
	公務員	3.09	2.92	2.83	2.87	2.97	3.23	3.19	3.23	3.23	2.99	2.76	2.93	3.14	3.11	2.93
	自営業・個人事業主	3.05	3.00	2.92	2.88	2.85	3.15	3.21	3.23	3.31	3.22	2.85	3.10	3.09	3.06	3.01
	会社役員	3.17	3.18	3.06	2.94	2.89	3.28	3.42	3.31	3.31	3.22	2.75	3.14	3.25	3.17	3.03
	専業主婦・夫	3.21	3.17	3.12	3.04	2.99	3.21	3.47	3.31	3.34	3.23	2.96	3.22	3.24	3.20	3.14
	パート・アルバイト (学生は含まない)	3.07	3.06	2.96	2.96	2.93	3.23	3.38	3.30	3.32	3.22	2.85	3.16	3.11	3.20	3.12
	学生	3.14	3.24	3.05	3.11	3.11	3.37	3.45	3.32	3.21	3.11	3.05	3.13	3.18	3.08	3.08
	無職 (年金生活者等を含む)	3.11	3.06	2.97	2.98	2.94	3.22	3.38	3.26	3.26	3.28	2.95	3.19	3.17	3.13	3.12
その他	3.40	3.18	3.20	2.90	2.90	3.36	3.60	3.20	3.10	3.40	3.22	3.20	3.44	3.40	3.40	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	3.12	3.18	3.13	3.14	3.07	3.19	3.27	3.26	3.34	3.27	3.02	3.25	3.14	3.20	3.08
	101～200万円	3.11	3.05	2.99	3.00	2.88	3.13	3.36	3.23	3.29	3.24	2.96	3.16	3.12	3.16	3.13
	201～400万円	3.15	3.11	2.98	2.97	2.96	3.24	3.39	3.28	3.31	3.28	2.94	3.21	3.21	3.18	3.14
	401～600万円	3.02	3.03	2.90	2.89	2.89	3.18	3.32	3.28	3.27	3.21	2.81	3.03	3.10	3.10	3.09
	601～800万円	3.12	3.04	2.93	2.89	2.88	3.24	3.35	3.25	3.26	3.16	2.83	3.11	3.15	3.12	3.03
	801～1000万円	3.07	3.04	2.97	2.94	3.03	3.20	3.31	3.36	3.33	3.20	2.80	3.09	3.08	3.13	3.05
	1001～1200万円	3.26	3.28	3.02	3.00	2.98	3.47	3.44	3.33	3.47	3.26	2.93	3.09	3.30	3.26	3.05
	1201万円以上	2.98	3.05	2.92	2.88	2.95	3.20	3.38	3.38	3.33	3.09	2.70	3.05	3.20	3.08	3.08
	わからない	3.01	3.01	2.89	2.94	2.84	3.20	3.39	3.30	3.27	3.17	2.81	3.09	3.15	3.12	3.06

■ :各項目ごとの平均値±標準偏差から外れるもの(特徴がみられるもの)

D. あなたの暮らしについて教えてください

問20 あなたは、24時間365日安心して医療が受けられる体制が整っていると思いますか。(1つに○)

- 24時間365日安心して医療が受けられる体制が整っているかについて、「ある程度思う」が57.9%で最も多く、次いで「あまり思わない」(32.1%)、「全く思わない」(5.6%)と続いています。



	回答数	割合
とても思う	69	4.4
ある程度思う	910	57.9
あまり思わない	505	32.1
全く思わない	88	5.6

【属性別クロス集計】

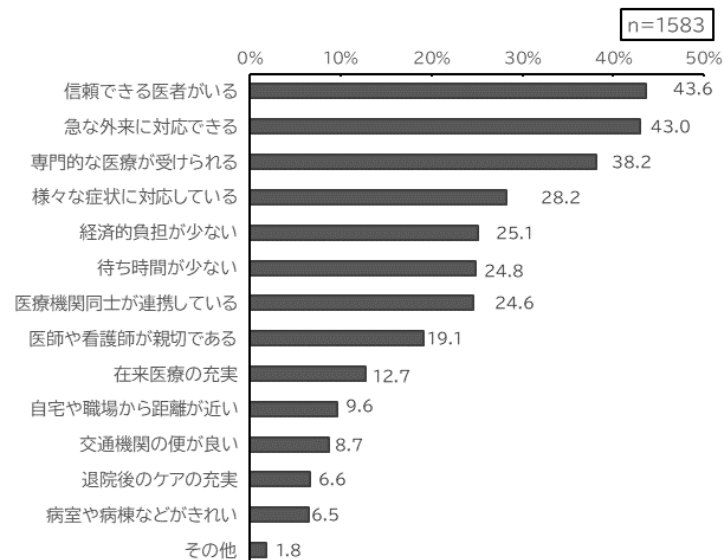
- 年齢別では、「全く思わない」が30歳代で12.2%となっており平均よりもポイントが高くなっています。
- 同居の家族構成別でみると、二世帯(本人と親)と答えた人で「全く思わない」を選んだ人が9.9%と平均よりもポイントが高くなっています。
- 世帯収入別では、801~1000万で、「全く思わない」が12.3%平均よりもポイントが高くなっています。

		合計	とても 思う	ある程度 思う	あまり 思わない	全く 思わない
全体		1572	69	910	505	88
性別	男性	100	4.4	57.9	32.1	5.6
		714	37	418	215	44
	女性	100	5.2	58.5	30.1	6.2
		854	32	489	289	44
その他	2	0	2	0	0	
	100	0	100	0	0	
年齢	10歳代	24	1	19	3	1
		100	4.2	79.2	12.5	4.2
	20歳代	105	6	60	36	3
		100	5.7	57.1	34.3	2.9
	30歳代	164	4	79	61	20
		100	2.4	48.2	37.2	12.2
	40歳代	247	5	120	101	21
		100	2	48.6	40.9	8.5
	50歳代	273	9	140	102	22
		100	3.3	51.3	37.4	8.1
60歳代	262	6	141	102	13	
	100	2.3	53.8	38.9	5	
70歳代	349	25	243	76	5	
	100	7.2	69.6	21.8	1.4	
80歳代以上	147	13	108	24	2	
	100	8.8	73.5	16.3	1.4	
配偶者の有無	未婚	284	14	156	92	22
		100	4.9	54.9	32.4	7.7
	既婚 (パートナー登録を含む)	1078	37	633	351	57
		100	3.4	58.7	32.6	5.3
	離別	91	6	47	33	5
死別	100	6.6	51.6	36.3	5.5	
同居の家族構成	ひとり暮らし	185	14	105	59	7
		100	7.6	56.8	31.9	3.8
	夫婦	420	20	251	127	22
		100	4.8	59.8	30.2	5.2
	二世帯同居 (あなたと子供)	539	18	305	186	30
		100	3.3	56.6	34.5	5.6
	二世帯同居 (あなたと親)	212	10	111	70	21
		100	4.7	52.4	33	9.9
	三世帯同居	169	4	109	51	5
		100	2.4	64.5	30.2	3
その他	40	3	24	10	3	
	100	7.5	60	25	7.5	
同居の家族について	未就学の子ども	135	2	70	55	8
		100	1.5	51.9	40.7	5.9
	小学生	180	6	106	57	11
		100	3.3	58.9	31.7	6.1
	中学生	120	9	78	29	4
		100	7.5	65	24.2	3.3
	高校生	139	3	93	36	7
		100	2.2	66.9	25.9	5
	大学生・専門学生	159	8	100	43	8
		100	5	62.9	27	5
65～74歳の高齢者	378	11	233	116	18	
	100	2.9	61.6	30.7	4.8	
75歳以上の高齢者	385	26	252	95	12	
	100	6.8	65.5	24.7	3.1	
該当する人はいない	454	18	241	159	36	
	100	4	53.1	35	7.9	
居住形態	戸建て(持ち家)	1142	51	684	342	65
		100	4.5	59.9	29.9	5.7
	戸建て(賃貸)	49	1	28	17	3
		100	2	57.1	34.7	6.1
	マンション・アパート (持ち家)	95	4	44	40	7
		100	4.2	46.3	42.1	7.4
	マンション・アパート (賃貸)	268	13	140	102	13
		100	4.9	52.2	38.1	4.9
	寮・社宅等	12	0	10	2	0
100		0	83.3	16.7	0	
その他	3	0	2	1	0	
	100	0	66.7	33.3	0	

		合計	とても 思う	ある程度 思う	あまり 思わない	全く 思わない
全体		1572	69	910	505	88
		100	4.4	57.9	32.1	5.6
地域区分	片浦地域	17	2	8	5	2
		100	11.8	47.1	29.4	11.8
	中央地域	525	23	317	156	29
		100	4.4	60.4	29.7	5.5
	富水・桜井地域	325	19	175	109	22
		100	5.8	53.8	33.5	6.8
	川東南部地域	402	16	239	123	24
		100	4	59.5	30.6	6
	川東北部地域	200	4	111	79	6
	100	2	55.5	39.5	3	
橘地域	68	3	36	26	3	
	100	4.4	52.9	38.2	4.4	
その他	7	0	5	2	0	
	100	0	71.4	28.6	0	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	460	16	280	143	21
		100	3.5	60.9	31.1	4.6
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	221	5	121	82	13
		100	2.3	54.8	37.1	5.9
	小田原市外で神奈川県内生まれである	327	18	171	112	26
	100	5.5	52.3	34.3	8	
神奈川県外生まれである	546	28	324	166	28	
	100	5.1	59.3	30.4	5.1	
居住年数	1年未満	32	3	20	8	1
		100	9.4	62.5	25	3.1
	1～5年	81	4	32	38	7
		100	4.9	39.5	46.9	8.6
	6～10年	94	4	53	27	10
	100	4.3	56.4	28.7	10.6	
11～20年	193	11	109	60	13	
	100	5.7	56.5	31.1	6.7	
21年以上	1149	44	680	368	57	
	100	3.8	59.2	32	5	
主な就業状況	会社員	470	14	246	173	37
		100	3	52.3	36.8	7.9
	公務員	71	3	40	23	5
		100	4.2	56.3	32.4	7
	自営業・個人事業主	114	6	68	33	7
		100	5.3	59.6	28.9	6.1
	会社役員	37	1	23	11	2
		100	2.7	62.2	29.7	5.4
	専業主婦・夫	162	11	107	39	5
		100	6.8	66	24.1	3.1
パート・アルバイト (学生は含まない)	266	3	130	113	20	
	100	1.1	48.9	42.5	7.5	
学生	37	6	23	8	0	
	100	16.2	62.2	21.6	0	
無職 (年金生活者等を含む)	386	22	252	100	12	
	100	5.7	65.3	25.9	3.1	
その他	10	0	8	2	0	
	100	0	80	20	0	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	75	6	48	20	1
		100	8	64	26.7	1.3
	101～200万円	205	11	118	63	13
		100	5.4	57.6	30.7	6.3
	201～400万円	435	17	278	123	17
		100	3.9	63.9	28.3	3.9
	401～600万円	286	5	166	100	15
		100	1.7	58	35	5.2
	601～800万円	191	9	103	67	12
		100	4.7	53.9	35.1	6.3
	801～1000万円	122	4	60	43	15
		100	3.3	49.2	35.2	12.3
1001～1200万円	47	1	27	17	2	
	100	2.1	57.4	36.2	4.3	
1201万円以上	63	6	33	18	6	
	100	9.5	52.4	28.6	9.5	
わからない	110	5	53	46	6	
	100	4.5	48.2	41.8	5.5	

問21 どういったことが充実すれば、小田原市の医療にもっと安心できるようになりますか。(3つまでに○)

- どういったことが充実すれば、小田原市の医療にもっと安心できるかについて、「信頼できる医者がある」が43.6%で最も多く、次いで「急な外来に対応できる」(43.0%)、「専門的な医療が受けられる」(38.2%)と続いています。



	回答数	割合
信頼できる医者がある	690	43.6
急な外来に対応できる	681	43.0
専門的な医療が受けられる	604	38.2
様々な症状に対応している	447	28.2
経済的負担が少ない	397	25.1
待ち時間が少ない	393	24.8
医療機関同士が連携している	390	24.6
医師や看護師が親切である	302	19.1
在来医療の充実	201	12.7
自宅や職場から距離が近い	152	9.6
交通機関の便が良い	137	8.7
退院後のケアの充実	104	6.6
病室や病棟などがきれい	103	6.5
その他	28	1.8

【属性別クロス集計】

- 年代別にみると、「信頼できる医者がある」は、年代が上がるにつれて多くなる傾向にあります。
- 「急な外来に対応できる」と答えた人は、年代別に見ると30歳代で多くなっています。
- 10歳代では半数が「様々な症状に対応している」を選択しています。
- 地域区分別に見ると、片浦地域では「医師や看護師が親切である」(29.4%)「専門的な医療が受けられる」(47.1%)「在来医療の充実」(29.4%)が平均よりも多くなっています。一方で「様々な症状に対応している」(17.6%)「急な外来に対応できる」(29.4%)が他地域に比べて少なくなっています。橘地域では「自宅や職場からの距離が近い」(28.4%)「交通機関の便が良い」(17.9%)が平均よりも多くなっています。

		合計	信頼できる 医者がいる	医師や看護師が 親切である	様々な症状に 対応している	医療が受けられる 専門的な	自宅や職場から 距離が近い	交通機関の 便が良い	経済的負担が 少ない	待ち時間が 少ない	急な外来に 対応できる	病室や病棟などが きれい	医療機関同士が 連携している	退院後の ケアの充実	在来医療の 充実	その他
全体		1583	690	302	447	604	152	137	397	393	681	103	390	104	201	28
		100	43.6	19.1	28.2	38.2	9.6	8.7	25.1	24.8	43.0	6.5	24.6	6.6	12.7	1.8
性別	男性	715	293	138	211	298	73	62	180	179	286	42	162	45	87	13
		100	41.0	19.3	29.5	41.7	10.2	8.7	25.2	25.0	40.0	5.9	22.7	6.3	12.2	1.8
	女性	863	393	163	236	303	79	75	215	213	394	61	228	58	112	15
		100	45.5	18.9	27.3	35.1	9.2	8.7	24.9	24.7	45.7	7.1	26.4	6.7	13.0	1.7
その他		2	1	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	1	1	0
		100	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0
年齢	10歳代	24	5	7	12	6	2	4	7	8	11	3	4	4	0	0
		100	20.8	29.2	50.0	25.0	8.3	16.7	29.2	33.3	45.8	12.5	16.7	16.7	0.0	0.0
	20歳代	105	41	25	33	26	15	14	28	30	42	19	15	4	7	0
		100	39.0	23.8	31.4	24.8	14.3	13.3	26.7	28.6	40.0	18.1	14.3	3.8	6.7	0.0
	30歳代	165	55	37	57	48	23	16	50	45	87	13	39	3	11	4
		100	33.3	22.4	34.5	29.1	13.9	9.7	30.3	27.3	52.7	7.9	23.6	1.8	6.7	2.4
	40歳代	249	99	41	89	78	20	26	75	70	118	21	74	11	10	9
		100	39.8	16.5	35.7	31.3	8.0	10.4	30.1	28.1	47.4	8.4	29.7	4.4	4.0	3.6
	50歳代	275	104	31	90	127	16	21	68	78	133	18	81	20	28	4
		100	37.8	11.3	32.7	46.2	5.8	7.6	24.7	28.4	48.4	6.5	29.5	7.3	10.2	1.5
	60歳代	266	128	40	72	124	16	13	61	62	123	11	60	19	46	4
		100	48.1	15.0	27.1	46.6	6.0	4.9	22.9	23.3	46.2	4.1	22.6	7.1	17.3	1.5
	70歳代	355	175	71	61	150	39	28	80	76	123	9	89	31	72	4
		100	49.3	20.0	17.2	42.3	11.0	7.9	22.5	21.4	34.6	2.5	25.1	8.7	20.3	1.1
	80歳代以上	143	82	50	33	44	21	15	28	24	44	9	27	12	27	3
		100	57.3	35.0	23.1	30.8	14.7	10.5	19.6	16.8	30.8	6.3	18.9	8.4	18.9	2.1
配偶者の有無	未婚	285	107	49	99	85	32	38	86	75	120	21	61	20	26	3
		100	37.5	17.2	34.7	29.8	11.2	13.3	30.2	26.3	42.1	7.4	21.4	7.0	9.1	1.1
	既婚 (パートナー登録を含む)	1087	470	199	296	446	98	86	257	280	472	68	287	72	141	20
		100	43.2	18.3	27.2	41.0	9.0	7.9	23.6	25.8	43.4	6.3	26.4	6.6	13.0	1.8
	離別	93	38	18	24	38	9	6	31	18	41	9	19	5	9	4
		100	40.9	19.4	25.8	40.9	9.7	6.5	33.3	19.4	44.1	9.7	20.4	5.4	9.7	4.3
死別	112	69	33	27	32	13	6	23	19	46	5	23	7	24	1	
	100	61.6	29.5	24.1	28.6	11.6	5.4	20.5	17.0	41.1	4.5	20.5	6.3	21.4	0.9	
同居の家族構成	ひとり暮らし	185	97	39	44	68	20	18	54	41	68	11	31	10	26	3
		100	52.4	21.1	23.8	36.8	10.8	9.7	29.2	22.2	36.8	5.9	16.8	5.4	14.1	1.6
	夫婦	421	187	83	103	168	49	36	82	98	171	20	112	36	73	6
		100	44.4	19.7	24.5	39.9	11.6	8.6	19.5	23.3	40.6	4.8	26.6	8.6	17.3	1.4
	二世帯同居 (あなたと子供)	546	236	112	161	202	45	45	149	144	251	39	135	33	52	13
		100	43.2	20.5	29.5	37.0	8.2	8.2	27.3	26.4	46.0	7.1	24.7	6.0	9.5	2.4
	二世帯同居 (あなたと親)	214	82	34	75	74	20	21	59	53	91	18	56	18	20	4
		100	38.3	15.9	35.0	34.6	9.3	9.8	27.6	24.8	42.5	8.4	26.2	8.4	9.3	1.9
三世帯同居	169	67	26	50	71	11	14	39	46	80	10	46	6	22	1	
	100	39.6	15.4	29.6	42.0	6.5	8.3	23.1	27.2	47.3	5.9	27.2	3.6	13.0	0.6	
その他		42	18	7	11	20	6	3	12	11	18	4	8	1	8	0
		100	42.9	16.7	26.2	47.6	14.3	7.1	28.6	26.2	42.9	9.5	19.0	2.4	19.0	0.0
同居の家族について	未就学の子ども	204	54	31	42	46	14	13	36	37	65	16	31	7	7	4
		100	26.5	15.2	20.6	22.5	6.9	6.4	17.6	18.1	31.9	7.8	15.2	3.4	3.4	2.0
	小学生	249	73	41	63	53	15	19	46	45	93	17	49	4	14	6
		100	29.3	16.5	25.3	21.3	6.0	7.6	18.5	18.1	37.3	6.8	19.7	1.6	5.6	2.4
	中学生	189	44	23	41	43	8	12	33	34	60	6	36	1	12	3
		100	23.3	12.2	21.7	22.8	4.2	6.3	17.5	18.0	31.7	3.2	19.0	0.5	6.3	1.6
	高校生	209	55	27	43	52	13	10	39	38	67	5	38	6	15	3
		100	26.3	12.9	20.6	24.9	6.2	4.8	18.7	18.2	32.1	2.4	18.2	2.9	7.2	1.4
	大学生・専門学生	228	56	31	48	68	14	18	39	46	68	17	36	7	13	1
		100	24.6	13.6	21.1	29.8	6.1	7.9	17.1	20.2	29.8	7.5	15.8	3.1	5.7	0.4
	65～74歳の高齢者	454	175	56	102	168	29	24	91	92	170	10	105	26	65	3
100		38.5	12.3	22.5	37.0	6.4	5.3	20.0	20.3	37.4	2.2	23.1	5.7	14.3	0.7	
75歳以上の高齢者	450	176	70	98	152	29	37	76	93	151	23	97	33	56	8	
	100	39.1	15.6	21.8	33.8	6.4	8.2	16.9	20.7	33.6	5.1	21.6	7.3	12.4	1.8	
該当する人はいない		527	211	95	136	178	51	38	119	114	190	35	105	27	52	5
		100	40.0	18.0	25.8	33.8	9.7	7.2	22.6	21.6	36.1	6.6	19.9	5.1	9.9	0.9
居住形態	戸建て(持ち家)	1145	495	202	315	472	100	89	262	287	506	65	286	74	154	19
		100	43.2	17.6	27.5	41.2	8.7	7.8	22.9	25.1	44.2	5.7	25.0	6.5	13.4	1.7
	戸建て(賃貸)	50	24	15	15	11	6	6	17	12	19	1	15	2	5	0
		100	48.0	30.0	30.0	22.0	12.0	12.0	34.0	24.0	38.0	2.0	30.0	4.0	10.0	0.0
	マンション・アパート (持ち家)	97	47	12	28	37	13	8	22	24	42	4	33	11	15	2
		100	48.5	12.4	28.9	38.1	13.4	8.2	22.7	24.7	43.3	4.1	34.0	11.3	15.5	2.1
	マンション・アパート (賃貸)	272	117	70	84	77	31	32	91	63	104	32	53	16	24	7
		100	43.0	25.7	30.9	28.3	11.4	11.8	33.5	23.2	38.2	11.8	19.5	5.9	8.8	2.6
寮・社宅等	12	5	0	3	7	0	2	3	2	8	1	1	1	2	0	
	100	41.7	0.0	25.0	58.3	0.0	16.7	25.0	16.7	66.7	8.3	8.3	8.3	16.7	0.0	
その他		4	1	2	0	0	2	0	2	3	0	0	1	0	0	
		100	25.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	75.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0

		合計	信頼できる 医者がいる	医師や看護師が 親切である	様々な症状に 対応している	医療が受けられる 専門的な	自宅や職場から 距離が近い	交通機関の 便が良い	経済的負担が 少ない	待ち時間が 少ない	急な外来に 対応できる	病室や病棟などが きれい	医療機関同士が 連携している	退院後の ケアの充実	在来医療の 充実	その他
全体		1583	690	302	447	604	152	137	397	393	681	103	390	104	201	28
		100	43.6	19.1	28.2	38.2	9.6	8.7	25.1	24.8	43.0	6.5	24.6	6.6	12.7	1.8
地域区分	片浦地域	17	8	5	3	8	0	1	4	1	5	2	3	2	5	0
		100	47.1	29.4	17.6	47.1	0.0	5.9	23.5	5.9	29.4	11.8	17.6	11.8	29.4	0.0
	中央地域	531	234	115	155	201	48	29	109	131	241	39	147	38	78	12
		100	44.1	21.7	29.2	37.9	9.0	5.5	20.5	24.7	45.4	7.3	27.7	7.2	14.7	2.3
	富水・桜井地域	328	147	58	107	135	19	30	88	74	143	23	89	20	29	2
		100	44.8	17.7	32.6	41.2	5.8	9.1	26.8	22.6	43.6	7.0	27.1	6.1	8.8	0.6
	川東南部地域	405	175	71	107	152	43	42	116	108	166	22	83	32	53	10
		100	43.2	17.5	26.4	37.5	10.6	10.4	28.6	26.7	41.0	5.4	20.5	7.9	13.1	2.5
	川東北部地域	198	83	31	54	76	18	18	55	58	89	12	43	8	22	3
		100	41.9	15.7	27.3	38.4	9.1	9.1	27.8	29.3	44.9	6.1	21.7	4.0	11.1	1.5
橘地域	67	25	11	15	22	19	12	15	12	26	3	15	2	8	1	
	100	37.3	16.4	22.4	32.8	28.4	17.9	22.4	17.9	38.8	4.5	22.4	3.0	11.9	1.5	
その他	8	4	2	2	1	0	0	0	3	4	3	0	1	0	0	
	100	50.0	25.0	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0	37.5	50.0	37.5	0.0	12.5	0.0	25.0	0.0
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	461	192	89	134	167	37	36	140	108	213	29	99	34	53	6
		100	41.6	19.3	29.1	36.2	8.0	7.8	30.4	23.4	46.2	6.3	21.5	7.4	11.5	1.3
	小田原市外で神奈川県内生まれである	222	82	31	72	101	15	18	58	69	95	16	65	10	30	3
		100	36.9	14.0	32.4	45.5	6.8	8.1	26.1	31.1	42.8	7.2	29.3	4.5	13.5	1.4
	神奈川県外生まれである	332	156	60	80	118	33	30	80	83	151	27	89	23	38	9
	100	47.0	18.1	24.1	35.5	9.9	9.0	24.1	25.0	45.5	8.1	26.8	6.9	11.4	2.7	
居住年数	1年未満	549	251	115	158	215	64	49	115	131	218	30	133	36	76	10
		100	45.7	20.9	28.8	39.2	11.7	8.9	20.9	23.9	39.7	5.5	24.2	6.6	13.8	1.8
	1～5年	32	14	5	11	10	7	5	9	6	9	3	5	0	1	2
		100	43.8	15.6	34.4	31.3	21.9	15.6	28.1	18.8	28.1	9.4	15.6	0.0	3.1	6.3
	1～5年	81	29	24	26	24	15	11	20	21	30	8	21	5	8	1
		100	35.8	29.6	32.1	29.6	18.5	13.6	24.7	25.9	37.0	9.9	25.9	6.2	9.9	1.2
6～10年	96	49	18	24	30	9	10	19	18	48	10	26	3	11	1	
	100	51.0	18.8	25.0	31.3	9.4	10.4	19.8	18.8	50.0	10.4	27.1	3.1	11.5	1.0	
11～20年	196	76	39	73	72	18	22	45	49	91	19	46	13	14	3	
	100	38.8	19.9	37.2	36.7	9.2	11.2	23.0	25.0	46.4	9.7	23.5	6.6	7.1	1.5	
21年以上	1154	510	208	308	464	99	85	298	294	499	62	288	81	163	21	
	100	44.2	18.0	26.7	40.2	8.6	7.4	25.8	25.5	43.2	5.4	25.0	7.0	14.1	1.8	
主な就業状況	会社員	471	181	82	152	176	46	46	120	129	239	40	118	24	38	12
		100	38.4	17.4	32.3	37.4	9.8	9.8	25.5	27.4	50.7	8.5	25.1	5.1	8.1	2.5
	公務員	71	28	12	21	27	8	10	15	24	29	4	15	3	7	2
		100	39.4	16.9	29.6	38.0	11.3	14.1	21.1	33.8	40.8	5.6	21.1	4.2	9.9	2.8
	自営業・個人事業主	113	51	22	32	46	8	5	24	23	48	6	33	9	13	3
		100	45.1	19.5	28.3	40.7	7.1	4.4	21.2	20.4	42.5	5.3	29.2	8.0	11.5	2.7
	会社役員	37	20	5	13	17	1	0	7	11	16	2	11	2	4	0
		100	54.1	13.5	35.1	45.9	2.7	0.0	18.9	29.7	43.2	5.4	29.7	5.4	10.8	0.0
	専業主婦・夫	165	73	31	46	61	17	16	36	45	73	7	42	12	23	4
		100	44.2	18.8	27.9	37.0	10.3	9.7	21.8	27.3	44.2	4.2	25.5	7.3	13.9	2.4
	パート・アルバイト (学生は含まない)	272	126	49	87	95	27	21	85	70	115	25	65	15	22	1
		100	46.3	18.0	32.0	34.9	9.9	7.7	31.3	25.7	42.3	9.2	23.9	5.5	8.1	0.4
学生	37	10	9	15	10	5	5	9	10	19	3	5	5	2	0	
	100	27.0	24.3	40.5	27.0	13.5	13.5	24.3	27.0	51.4	8.1	13.5	13.5	5.4	0.0	
無職 (年金生活者等を含む)	386	185	85	75	163	37	27	96	77	133	15	93	31	84	6	
	100	47.9	22.0	19.4	42.2	9.6	7.0	24.9	19.9	34.5	3.9	24.1	8.0	21.8	1.6	
その他	11	4	1	4	3	0	3	2	2	5	0	4	1	3	0	
	100	36.4	9.1	36.4	27.3	0.0	27.3	18.2	18.2	45.5	0.0	36.4	9.1	27.3	0.0	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	75	39	22	13	25	7	10	20	18	33	3	12	3	8	1
		100	52.0	29.3	17.3	33.3	9.3	13.3	26.7	24.0	44.0	4.0	16.0	4.0	10.7	1.3
	101～200万円	205	101	59	49	75	26	14	62	36	71	10	35	10	36	3
		100	49.3	28.8	23.9	36.6	12.7	6.8	30.2	17.6	34.6	4.9	17.1	4.9	17.6	1.5
	201～400万円	442	209	68	113	183	45	31	108	100	172	19	114	42	70	4
		100	47.3	15.4	25.6	41.4	10.2	7.0	24.4	22.6	38.9	4.3	25.8	9.5	15.8	0.9
	401～600万円	284	114	51	77	91	23	23	79	84	129	22	74	19	37	10
		100	40.1	18.0	27.1	32.0	8.1	8.1	27.8	29.6	45.4	7.7	26.1	6.7	13.0	3.5
	601～800万円	192	78	28	71	82	19	17	40	58	95	16	52	6	16	4
		100	40.6	14.6	37.0	42.7	9.9	8.9	20.8	30.2	49.5	8.3	27.1	3.1	8.3	2.1
	801～1000万円	124	43	25	42	56	8	11	25	35	64	5	37	12	9	2
		100	34.7	20.2	33.9	45.2	6.5	8.9	20.2	28.2	51.6	4.0	29.8	9.7	7.3	1.6
	1001～1200万円	47	19	3	15	20	3	2	10	9	27	5	16	0	1	1
		100	40.4	6.4	31.9	42.6	6.4	4.3	21.3	19.1	57.4	10.6	34.0	0.0	2.1	2.1
	1201万円以上	64	26	11	19	35	3	6	6	16	29	9	20	3	7	2
	100	40.6	17.2	29.7	54.7	4.7	9.4	9.4	25.0	45.3	14.1	31.3	4.7	10.9	3.1	
わからない	111	38	19	40	30	12	18	41	32	50	11	22	5	8	1	
	100	34.2	17.1	36.0	27.0	10.8	16.2	36.9	28.8	45.0	9.9	19.8	4.5	7.2	0.9	

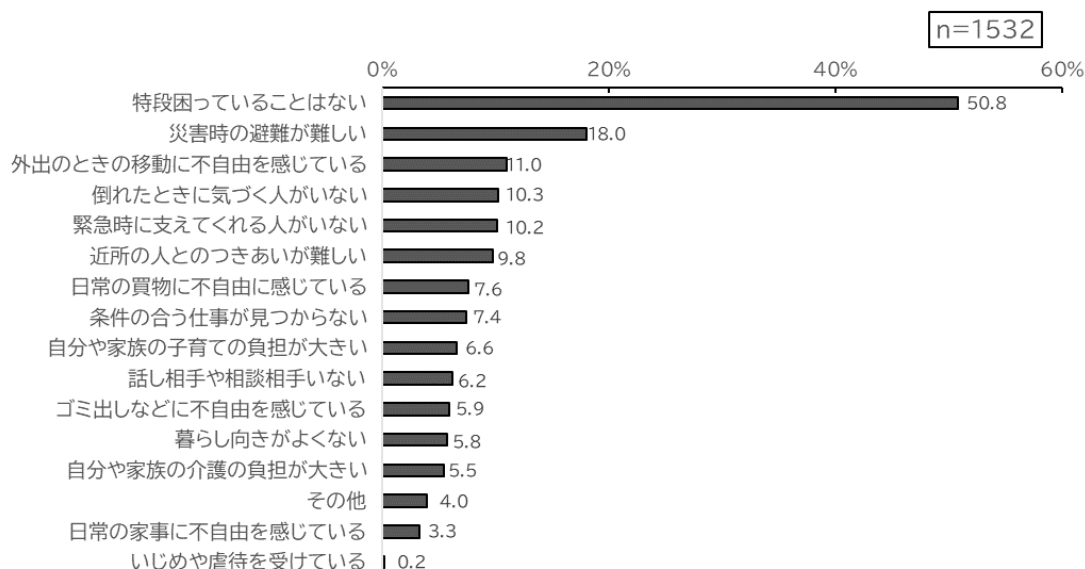
【問 20 とのクロス表】

- 安心して医療を受けられるかに対して、「とても思う」と選択した人は、「信頼できる医師がいる」、「医師や看護師が親切である」、「自宅や職場から距離が近い」などを回答しています。
- 逆に「全く思わない」と選択した人は、「専門的な医療が受けられる」、「急な外来に対応できる」、「医療機関同士が連携している」などを回答しています。

	合計	信頼できる医師がいる	医師や看護師が親切である	様々な症状に対応している	専門的な医療が受けられる	自宅や職場から距離が近い	交通期間の便が良い	経済的負担が少ない	待ち時間が少ない	急な外来に対応できる	病室や病棟などがきれい	医療機関同士が連携している	退院後のケアの充実	在来医療の充実	その他
全体	1583	690	302	447	604	152	137	397	393	681	103	390	104	201	28
	100	43.6	19.1	28.2	38.2	9.6	8.7	25.1	24.8	43.0	6.5	24.6	6.6	12.7	1.8
とても思う	69	36	22	19	24	14	6	16	14	11	7	17	6	6	1
	100	52.2	31.9	27.5	34.8	20.3	8.7	23.2	20.3	15.9	10.1	24.6	8.7	8.7	1.4
ある程度思う	910	410	178	256	327	82	75	219	212	370	47	221	57	119	11
	100	45.1	19.6	28.1	35.9	9.0	8.2	24.1	23.3	40.7	5.2	24.3	6.3	13.1	1.2
あまり思わない	505	198	80	142	202	48	50	136	141	252	39	117	32	61	12
	100	39.2	15.8	28.1	40.0	9.5	9.9	26.9	27.9	49.9	7.7	23.2	6.3	12.1	2.4
全く思わない	88	31	17	28	39	5	5	19	23	43	9	26	4	10	4
	100	35.2	19.3	31.8	44.3	5.7	5.7	21.6	26.1	48.9	10.2	29.5	4.5	11.4	4.5

問22 あなたは、日常生活で困っていることがありますか。(あてはまるものすべてに○)

- 日常で困っていることについて、「特段困っていることはない」が 50.7%で最も多くなっています。
- 困っているものとしては「災害時の避難が難しい」(18.0%)、「外出のときの移動に不自由を感じている」(11.0%)、「倒れたときに気づく人がいない」(10.3%)と続いています。



	回答数	割合
特段困っていることはない	779	50.8
災害時の避難が難しい	275	18.0
外出のときの移動に不自由を感じている	168	11.0
倒れたときに気づく人がいない	158	10.3
緊急時に支えてくれる人がいない	157	10.2
近所の人とのつきあいが難しい	150	9.8
日常の買物に不自由に感じている	116	7.6
条件の合う仕事が見つからない	113	7.4
自分や家族の子育ての負担が大きい	101	6.6
話し相手や相談相手いない	95	6.2
ゴミ出しなどに不自由を感じている	91	5.9
暮らし向きがよくない	89	5.8
自分や家族の介護の負担が大きい	84	5.5
その他	62	4.0
日常の家事に不自由を感じている	51	3.3
いじめや虐待を受けている	3	0.2

【属性別クロス集計】

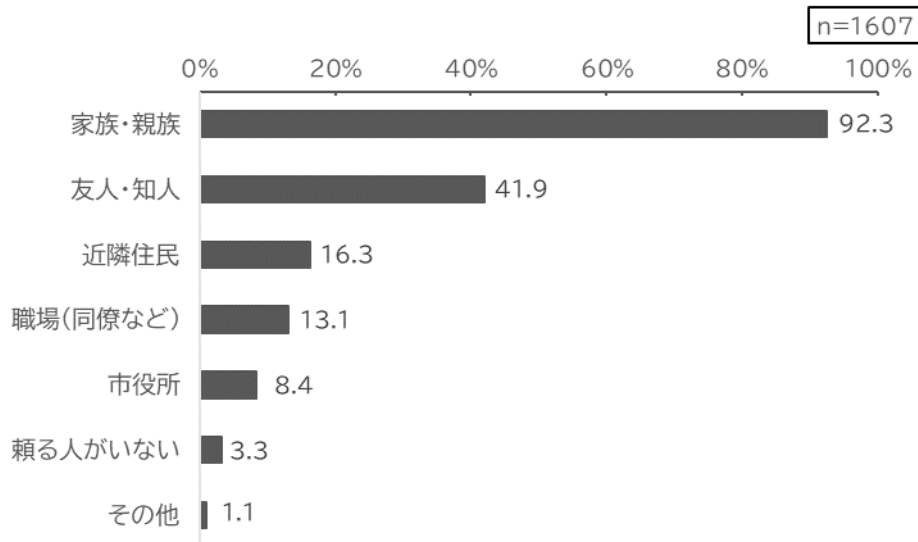
- 「災害時の避難が難しい」と答えた割合を年齢別で見ると、80歳代以上が 35.5%と最も割合が多くなっています。
- 年齢別で見ると、「特段困っていることはない」と答えた割合は、30歳代(37.7%)で最も少なく、30歳代は「自分や家族の子育てに負担が大きい」と感じている人が 17.3%と他の年代に比べて多くなっています。
- また、「外出のときの移動に不自由を感じている」が 10歳代で 30.4%、80歳代以上で 24.8%、また片浦地域26.7%、川東北部地域 19.1%、橘地域 22.4%と、割合が多くなっています。片浦地域(26.7%)や橘地域(19.4%)では「日常の買物に不自由を感じている」も多くなっています。片浦地域(60.0%)では「災害時の避難が難しい」も多くなっています。

		合計	話し相手や相談相手がいらない	緊急時に支えてくれる人がいない	倒れたときに気づく人がいない	災害時の避難が難しい	日常の買物に不自由を感じている	日常の家事に不自由を感じている	ゴミ出しなどに不自由を感じている	介護の負担が大きい	自分や家族の育での負担が大きい	外出のときの移動に不自由を感じている	暮らし向きがよくない	条件の合う仕事が見つからない	近所の人とのつきあいが難しい	いじめや虐待を受けている	特段困っていることはない	その他
全体		1532	95	157	158	275	116	51	91	84	101	168	89	113	150	3	779	62
		100	6.2	10.2	10.3	18.0	7.6	3.3	5.9	5.5	6.6	11.0	5.8	7.4	9.8	0.2	50.8	4.0
性別	男性	693	47	73	67	109	41	19	43	40	52	67	39	52	71	2	354	25
		100	6.8	10.5	9.7	15.7	5.9	2.7	6.2	5.8	7.5	9.7	5.6	7.5	10.2	0.3	51.1	3.6
	女性	835	48	83	90	166	75	32	48	44	49	100	50	60	79	1	422	37
	100	5.7	9.9	10.8	19.9	9.0	3.8	5.7	5.3	5.9	12.0	6.0	7.2	9.5	0.1	50.5	4.4	
	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0
	100	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
年齢	10歳代	23	1	1	0	1	2	1	0	1	1	7	2	0	2	0	14	0
		100	4.3	4.3	0.0	4.3	8.7	4.3	0.0	4.3	4.3	30.4	8.7	0.0	8.7	0.0	60.9	0.0
	20歳代	103	10	10	10	22	9	5	12	4	8	15	3	7	3	0	47	5
		100	9.7	9.7	9.7	21.4	8.7	4.9	11.7	3.9	7.8	14.6	2.9	6.8	2.9	0.0	45.6	4.9
	30歳代	162	18	23	8	24	15	5	14	5	28	20	10	28	18	1	61	10
		100	11.1	14.2	4.9	14.8	9.3	3.1	8.6	3.1	17.3	12.3	6.2	17.3	11.1	0.6	37.7	6.2
	40歳代	244	15	25	15	36	9	7	22	7	37	25	18	25	25	0	113	10
		100	6.1	10.2	6.1	14.8	3.7	2.9	9.0	2.9	15.2	10.2	7.4	10.2	10.2	0.0	46.3	4.1
	50歳代	268	10	31	21	30	15	3	16	20	12	19	14	24	27	1	140	10
	100	3.7	11.6	7.8	11.2	5.6	1.1	6.0	7.5	4.5	7.1	5.2	9.0	10.1	0.4	52.2	3.7	
60歳代	253	8	18	28	43	10	1	7	15	11	12	19	19	20	0	142	12	
	100	3.2	7.1	11.1	17.0	4.0	0.4	2.8	5.9	4.3	4.7	7.5	7.5	7.9	0.0	56.1	4.7	
70歳代	337	22	32	55	69	34	15	11	17	2	35	16	8	41	1	185	11	
	100	6.5	9.5	16.3	20.5	10.1	4.5	3.3	5.0	0.6	10.4	4.7	2.4	12.2	0.3	54.9	3.3	
80歳代以上	141	11	17	21	50	22	14	9	15	2	35	7	2	14	0	76	4	
	100	7.8	12.1	14.9	35.5	15.6	9.9	6.4	10.6	1.4	24.8	5.0	1.4	9.9	0.0	53.9	2.8	
配偶者の有無	未婚	278	35	58	58	45	23	9	27	13	7	34	15	31	30	1	125	10
		100	12.6	20.9	20.9	16.2	8.3	3.2	9.7	4.7	2.5	12.2	5.4	11.2	10.8	0.4	45.0	3.6
	既婚 (パートナー登録を含む)	1047	46	63	31	178	71	32	59	61	87	104	57	66	103	1	565	44
		100	4.4	6.0	3.0	17.0	6.8	3.1	5.6	5.8	8.3	9.9	5.4	6.3	9.8	0.1	54.0	4.2
離別	88	6	18	25	19	4	4	1	5	4	8	7	13	8	0	35	4	
	100	6.8	20.5	28.4	21.6	4.5	4.5	1.1	5.7	4.5	9.1	8.0	14.8	9.1	0.0	39.8	4.5	
死別	115	7	18	43	31	17	6	4	5	3	22	10	3	7	0	53	3	
	100	6.1	15.7	37.4	27.0	14.8	5.2	3.5	4.3	2.6	19.1	8.7	2.6	6.1	0.0	46.1	2.6	
同居の家族構成	ひとり暮らし	186	26	55	109	40	18	9	13	7	5	18	13	10	25	1	61	5
		100	14.0	29.6	58.6	21.5	9.7	4.8	7.0	3.8	2.7	9.7	7.0	5.4	13.4	0.5	32.8	2.7
	夫婦	409	26	27	15	72	32	11	23	24	5	48	17	21	46	0	234	17
		100	6.4	6.6	3.7	17.6	7.8	2.7	5.6	5.9	1.2	11.7	4.2	5.1	11.2	0.0	57.2	4.2
	二世帯同居 (あなたと子供)	530	21	35	15	94	39	18	31	17	70	52	35	40	49	0	266	26
		100	4.0	6.6	2.8	17.7	7.4	3.4	5.8	3.2	13.2	9.8	6.6	7.5	9.2	0.0	50.2	4.9
	二世帯同居 (あなたと親)	207	13	27	17	40	16	8	13	19	7	27	11	25	16	2	105	9
	100	6.3	13.0	8.2	19.3	7.7	3.9	6.3	9.2	3.4	13.0	5.3	12.1	7.7	1.0	50.7	4.3	
三世帯同居	155	5	7	1	22	7	1	8	12	13	17	9	13	10	0	86	3	
	100	3.2	4.5	0.6	14.2	4.5	0.6	5.2	7.7	8.4	11.0	5.8	8.4	6.5	0.0	55.5	1.9	
その他	41	4	6	1	6	4	3	3	5	1	6	4	4	4	0	23	1	
	100	9.8	14.6	2.4	14.6	9.8	7.3	7.3	12.2	2.4	14.6	9.8	9.8	9.8	0.0	56.1	2.4	
同居の家族について	未就学の子ども	144	8	10	1	24	11	6	7	4	38	15	6	11	12	0	51	9
		100	5.6	6.9	0.7	16.7	7.6	4.2	4.9	2.8	26.4	10.4	4.2	7.6	8.3	0.0	35.4	6.3
	小学生	184	5	12	1	23	8	7	11	5	38	17	9	15	12	0	82	9
		100	2.7	6.5	0.5	12.5	4.3	3.8	6.0	2.7	20.7	9.2	4.9	8.2	6.5	0.0	44.6	4.9
	中学生	130	7	5	1	18	5	3	8	4	13	12	6	8	8	0	65	0
		100	5.4	3.8	0.8	13.8	3.8	2.3	6.2	3.1	10.0	9.2	4.6	6.2	6.2	0.0	50.0	0.0
	高校生	149	7	8	3	20	6	3	9	5	21	16	14	10	9	0	71	3
		100	4.7	5.4	2.0	13.4	4.0	2.0	6.0	3.4	14.1	10.7	9.4	6.7	6.0	0.0	47.7	2.0
	大学生・専門学生	166	5	6	1	22	5	1	7	5	12	21	11	11	17	1	81	2
	100	3.0	3.6	0.6	13.3	3.0	0.6	4.2	3.0	7.2	12.7	6.6	6.6	10.2	0.6	48.8	1.2	
65～74歳の高齢者	368	14	27	14	48	27	8	12	16	9	28	18	26	41	1	215	17	
	100	3.8	7.3	3.8	13.0	7.3	2.2	3.3	4.3	2.4	7.6	4.9	7.1	11.1	0.3	58.4	4.6	
75歳以上の高齢者	362	21	35	20	79	28	25	19	44	13	49	15	20	34	1	181	12	
	100	5.8	9.7	5.5	21.8	7.7	6.9	5.2	12.2	3.6	13.5	4.1	5.5	9.4	0.3	50.0	3.3	
該当する人はいない	428	41	56	71	79	36	7	31	13	8	47	28	41	39	1	198	19	
	100	9.6	13.1	16.6	18.5	8.4	1.6	7.2	3.0	1.9	11.0	6.5	9.6	9.1	0.2	46.3	4.4	
居住形態	戸建て(持ち家)	1107	49	87	84	202	86	40	64	66	78	118	50	68	96	2	590	50
		100	4.4	7.9	7.6	18.2	7.8	3.6	5.8	6.0	7.0	10.7	4.5	6.1	8.7	0.2	53.3	4.5
	戸建て(賃貸)	49	1	6	4	5	2	0	2	3	1	3	2	4	6	0	25	2
		100	2.0	12.2	8.2	10.2	4.1	0.0	4.1	6.1	2.0	6.1	4.1	8.2	12.2	0.0	51.0	4.1
	マンション・アパート (持ち家)	92	8	13	14	14	6	4	2	4	6	11	10	9	11	0	47	1
		100	8.7	14.1	15.2	15.2	6.5	4.3	2.2	4.3	6.5	12.0	10.9	9.8	12.0	0.0	51.1	1.1
マンション・アパート (賃貸)	268	35	50	53	52	19	6	21	11	15	32	27	32	34	1	111	9	
	100	13.1	18.7	19.8	19.4	7.1	2.2	7.8	4.1	5.6	11.9	10.1	11.9	12.7	0.4	41.4	3.4	
寮・社宅等	12	2	1	2	2	3	1	2	0	1	3	0	0	3	0	4	0	
	100	16.7	8.3	16.7	16.7	25.0	8.3	16.7	0.0	8.3	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	33.3	0.0	
その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100	0.0	

		合計	話し相手や相談相手がいらない	緊急時に支えてくれる人がいない	倒れたときに気づく人がいない	災害時の避難が難しい	日常の買物に不自由を感じている	日常の家事に不自由を感じている	ゴミ出しなどに不自由を感じている	介護の負担が大きい	自分や家族の育の負担が大きい	外出のときの移動に不自由を感じている	暮らし向きがよくない	条件の合う仕事が見つからない	近所の人とのつきあいが難しい	いじめや虐待を受けている	特段困っていることはない	その他
全体		1532	95	157	158	275	116	51	91	84	101	168	89	113	150	3	779	62
		100	6.2	10.2	10.3	18.0	7.6	3.3	5.9	5.5	6.6	11.0	5.8	7.4	9.8	0.2	50.8	4.0
地域区分	片浦地域	15	0	0	2	9	4	0	1	1	2	4	0	0	1	0	5	0
		100	0.0	0.0	13.3	60.0	26.7	0.0	6.7	6.7	13.3	26.7	0.0	0.0	6.7	0.0	33.3	0.0
	中央地域	523	33	54	51	92	44	17	33	29	35	49	29	31	48	1	283	23
		100	6.3	10.3	9.8	17.6	8.4	3.3	6.3	5.5	6.7	9.4	5.5	5.9	9.2	0.2	54.1	4.4
	富水・桜井地域	315	22	34	31	53	17	9	13	18	16	33	15	28	36	1	161	10
		100	7.0	10.8	9.8	16.8	5.4	2.9	4.1	5.7	5.1	10.5	4.8	8.9	11.4	0.3	51.1	3.2
	川東南部地域	390	28	46	45	73	22	16	23	23	22	25	28	32	46	1	196	17
		100	7.2	11.8	11.5	18.7	5.6	4.1	5.9	5.9	5.6	6.4	7.2	8.2	11.8	0.3	50.3	4.4
川東北部地域	194	7	15	17	36	15	5	17	5	19	37	13	12	10	0	92	6	
	100	3.6	7.7	8.8	18.6	7.7	2.6	8.8	2.6	9.8	19.1	6.7	6.2	5.2	0.0	47.4	3.1	
橘地域	67	1	7	10	9	13	3	3	7	5	15	3	9	7	0	26	6	
	100	1.5	10.4	14.9	13.4	19.4	4.5	4.5	10.4	7.5	22.4	4.5	13.4	10.4	0.0	38.8	9.0	
その他	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	3	0	
	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	60.0	0.0	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	440	20	47	41	87	28	14	17	31	28	40	29	40	38	2	227	18
		100	4.5	10.7	9.3	19.8	6.4	3.2	3.9	7.0	6.4	9.1	6.6	9.1	8.6	0.5	51.6	4.1
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	213	5	14	15	36	14	6	17	11	14	17	13	14	14	0	108	8
		100	2.3	6.6	7.0	16.9	6.6	2.8	8.0	5.2	6.6	8.0	6.1	6.6	6.6	0.0	50.7	3.8
小田原市外で神奈川県内生まれである	325	22	30	33	55	23	9	17	15	26	35	15	20	32	1	165	14	
	100	6.8	9.2	10.2	16.9	7.1	2.8	5.2	4.6	8.0	10.8	4.6	6.2	9.8	0.3	50.8	4.3	
神奈川県外生まれである	537	46	66	68	94	51	22	40	27	32	72	32	38	65	0	268	22	
	100	8.6	12.3	12.7	17.5	9.5	4.1	7.4	5.0	6.0	13.4	6.0	7.1	12.1	0.0	49.9	4.1	
居住年数	1年未満	31	8	6	6	3	2	2	6	1	1	3	2	5	4	0	10	2
		100	25.8	19.4	19.4	9.7	6.5	6.5	19.4	3.2	3.2	9.7	6.5	16.1	12.9	0.0	32.3	6.5
	1～5年	78	8	13	15	12	8	2	10	1	9	12	5	6	5	0	32	2
		100	10.3	16.7	19.2	15.4	10.3	2.6	12.8	1.3	11.5	15.4	6.4	7.7	6.4	0.0	41.0	2.6
	6～10年	95	11	17	13	14	11	4	12	5	13	17	3	5	18	0	34	7
		100	11.6	17.9	13.7	14.7	11.6	4.2	12.6	5.3	13.7	17.9	3.2	5.3	18.9	0.0	35.8	7.4
11～20年	191	12	19	13	30	9	5	10	6	21	24	9	15	18	1	91	6	
	100	6.3	9.9	6.8	15.7	4.7	2.6	5.2	3.1	11.0	12.6	4.7	7.9	9.4	0.5	47.6	3.1	
21年以上	1114	54	102	110	215	84	37	53	70	56	107	70	81	105	2	594	45	
	100	4.8	9.2	9.9	19.3	7.5	3.3	4.8	6.3	5.0	9.6	6.3	7.3	9.4	0.2	53.3	4.0	
主な就業状況	会社員	469	30	57	43	64	29	9	37	18	49	51	21	40	52	1	228	19
		100	6.4	12.2	9.2	13.6	6.2	1.9	7.9	3.8	10.4	10.9	4.5	8.5	11.1	0.2	48.6	4.1
	公務員	70	3	4	1	14	4	2	6	6	10	3	2	4	4	0	30	4
		100	4.3	5.7	1.4	20.0	5.7	2.9	8.6	8.6	14.3	4.3	2.9	5.7	5.7	0.0	42.9	5.7
	自営業・個人事業主	105	2	4	8	19	8	4	4	7	5	10	7	1	7	0	55	7
		100	1.9	3.8	7.6	18.1	7.6	3.8	3.8	6.7	4.8	9.5	6.7	1.0	6.7	0.0	52.4	6.7
	会社役員	34	0	2	3	3	0	0	0	2	0	0	2	1	1	0	26	1
		100	0.0	5.9	8.8	8.8	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	5.9	2.9	2.9	0.0	76.5	2.9
	専業主婦・夫	160	10	12	8	35	18	10	8	13	11	20	7	6	15	0	90	4
		100	6.3	7.5	5.0	21.9	11.3	6.3	5.0	8.1	6.9	12.5	4.4	3.8	9.4	0.0	56.3	2.5
	パート・アルバイト(学生は含まない)	254	16	25	23	43	14	5	18	10	17	19	24	38	23	1	119	13
		100	6.3	9.8	9.1	16.9	5.5	2.0	7.1	3.9	6.7	7.5	9.4	15.0	9.1	0.4	46.9	5.1
学生	35	2	4	2	4	2	1	0	1	0	6	2	1	1	0	23	0	
	100	5.7	11.4	5.7	11.4	5.7	2.9	0.0	2.9	0.0	17.1	5.7	2.9	2.9	0.0	65.7	0.0	
無職(年金生活者等を含む)	381	30	47	69	91	39	19	17	27	7	54	24	20	46	1	192	14	
	100	7.9	12.3	18.1	23.9	10.2	5.0	4.5	7.1	1.8	14.2	6.3	5.2	12.1	0.3	50.4	3.7	
その他	8	0	0	0	1	2	1	1	0	0	3	0	1	1	0	5	0	
	100	0.0	0.0	0.0	12.5	25.0	12.5	12.5	0.0	0.0	37.5	0.0	12.5	12.5	0.0	62.5	0.0	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	67	5	9	13	12	5	3	3	3	2	9	6	6	7	0	31	3
		100	7.5	13.4	19.4	17.9	7.5	4.5	4.5	4.5	3.0	13.4	9.0	9.0	10.4	0.0	46.3	4.5
	101～200万円	195	15	32	43	51	23	8	8	9	7	25	21	16	18	1	88	5
		100	7.7	16.4	22.1	26.2	11.8	4.1	4.1	4.6	3.6	12.8	10.8	8.2	9.2	0.5	45.1	2.6
	201～400万円	426	32	54	48	92	33	18	22	28	19	38	24	32	47	0	217	19
		100	7.5	12.7	11.3	21.6	7.7	4.2	5.2	6.6	4.5	8.9	5.6	7.5	11.0	0.0	50.9	4.5
	401～600万円	282	17	18	21	45	16	9	15	15	22	28	7	14	23	0	155	17
		100	6.0	6.4	7.4	16.0	5.7	3.2	5.3	5.3	7.8	9.9	2.5	5.0	8.2	0.0	55.0	6.0
	601～800万円	189	7	15	6	27	12	4	8	10	19	12	9	15	13	1	105	5
		100	3.7	7.9	3.2	14.3	6.3	2.1	4.2	5.3	10.1	6.3	4.8	7.9	6.9	0.5	55.6	2.6
	801～1000万円	123	5	10	5	17	9	0	17	4	17	17	3	8	8	1	56	6
		100	4.1	8.1	4.1	13.8	7.3	0.0	13.8	3.3	13.8	13.8	2.4	6.5	6.5	0.8	45.5	4.9
	1001～1200万円	44	1	2	1	2	0	0	5	0	5	3	2	2	2	0	29	0
	100	2.3	4.5	2.3	4.5	0.0	0.0	11.4	0.0	11.4	6.8	4.5	4.5	4.5	0.0	65.9	0.0	
1201万円以上	64	1	4	3	4	2	1	5	4	6	6	3	5	10	0	33	3	
	100	1.6	6.3	4.7	6.3	3.1	1.6	7.8	6.3	9.4	9.4	4.7	7.8	15.6	0.0	51.6	4.7	
わからない	108	7	10	13	21	16	7	7	8	3	26	13	14	20	0	45	3	
	100	6.5	9.3	12.0	19.4	14.8	6.5	6.5	7.4	2.8	24.1	12.0	13.0	18.5	0.0	41.7	2.8	

問23 あなたは、自分が困ったときに誰を頼りにしますか。(あてはまるものすべてに○)

- 自分が困ったときに誰を頼りにするかについて、「家族・親族」と答えた人は 92.3%と最も多くなっています。「友人・知人」が 41.9%、「近隣住民」が 16.3%と次いで多くなっています。



	回答数	割合
家族・親族	1483	92.3
友人・知人	674	41.9
近隣住民	262	16.3
職場(同僚など)	211	13.1
市役所	135	8.4
頼る人がいない	53	3.3
その他	18	1.1

【属性別クロス集計】

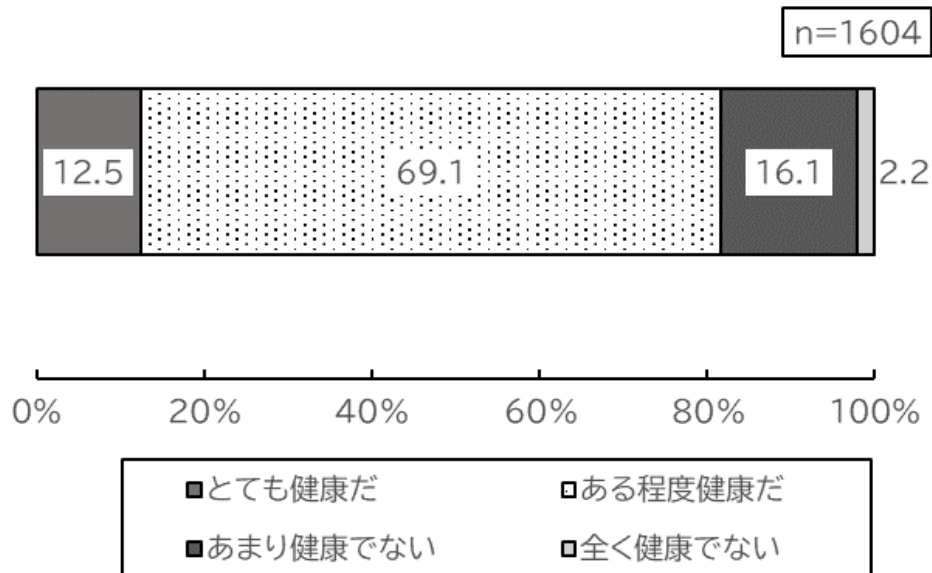
- 「家族・親族」を頼りにしているという回答について、年齢別では 10 歳代がやや少ない傾向です。
- 「近隣住民」を頼りにしていると答えた世代は、10 歳代から 30 歳代までの若い世代で平均よりも 10 ポイント下回り、割合が少なくなっています。
- 「頼る人がいない」が最も多くなっていたのは、同居家族構成がひとり暮らしで 8.9%でした。また、未婚の人も 8.0%と、他の属性に比べて多くなっています。
- 地域区分別に見ると、片浦地域と橘地域で「職場(同僚など)」を頼りにしている人が少なく、10%を下回っています。

		合計	家族・親族	友人・知人	(同僚など) 職場	近隣住民	市役所	頼る人が いない	その他
全体		1607	1483	674	211	262	135	53	18
		100	92.3	41.9	13.1	16.3	8.4	3.3	1.1
性別	男性	725	66.3	26.6	11.4	12.6	7.7	2.5	7
		100	91.4	36.7	15.7	17.4	10.6	3.4	1.0
	女性	877	81.7	40.6	9.7	13.6	5.8	2.8	1.0
		100	93.2	46.3	11.1	15.5	6.6	3.2	1.1
その他		2	1	1	0	0	0	0	1
		100	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
年齢	10歳代	24	18	19	1	0	0	0	1
		100	75.0	79.2	4.2	0.0	0.0	0.0	4.2
	20歳代	105	97	69	22	4	5	4	2
		100	92.4	65.7	21.0	3.8	4.8	3.8	1.9
	30歳代	164	158	91	36	11	7	3	2
		100	96.3	55.5	22.0	6.7	4.3	1.8	1.2
	40歳代	249	224	115	57	29	14	13	0
		100	90.0	46.2	22.9	11.6	5.6	5.2	0.0
	50歳代	276	252	125	65	31	22	9	3
		100	91.3	45.3	23.6	11.2	8.0	3.3	1.1
60歳代	267	252	106	24	56	30	8	1	
	100	94.4	39.7	9.0	21.0	11.2	3.0	0.4	
70歳代	367	339	126	6	96	44	11	4	
	100	92.4	34.3	1.6	26.2	12.0	3.0	1.1	
80歳代以上		154	142	23	0	35	13	5	5
		100	92.2	14.9	0.0	22.7	8.4	3.2	3.2
配偶者の有無	未婚	286	229	162	49	25	23	23	4
		100	80.1	56.6	17.1	8.7	8.0	8.0	1.4
	既婚 (パートナー登録を含む)	1100	1057	438	146	196	95	18	9
		100	96.1	39.8	13.3	17.8	8.6	1.6	0.8
	離別	94	80	43	15	15	9	6	3
100		85.1	45.7	16.0	16.0	9.6	6.4	3.2	
死別	121	111	28	1	26	6	6	2	
	100	91.7	23.1	0.8	21.5	5.0	5.0	1.7	
同居の家族構成	ひとり暮らし	191	146	90	28	34	16	17	6
		100	76.4	47.1	14.7	17.8	8.4	8.9	3.1
	夫婦	431	413	161	39	87	45	8	5
		100	95.8	37.4	9.0	20.2	10.4	1.9	1.2
	二世帯同居 (あなたと子供)	552	529	218	83	90	40	10	2
		100	95.8	39.5	15.0	16.3	7.2	1.8	0.4
	二世帯同居 (あなたと親)	213	191	107	31	21	17	15	1
		100	89.7	50.2	14.6	9.9	8.0	7.0	0.5
三世帯同居	170	161	81	24	24	12	2	1	
	100	94.7	47.6	14.1	14.1	7.1	1.2	0.6	
その他		43	36	16	5	5	5	1	3
		100	83.7	37.2	11.6	11.6	11.6	2.3	7.0
同居の家族について	未就学の子ども	274	133	65	21	10	5	2	1
		100	48.5	23.7	7.7	3.6	1.8	0.7	0.4
	小学生	319	175	82	32	21	8	1	2
		100	54.9	25.7	10.0	6.6	2.5	0.3	0.6
	中学生	259	117	56	25	19	6	1	0
		100	45.2	21.6	9.7	7.3	2.3	0.4	0.0
	高校生	279	134	52	22	24	13	4	0
		100	48.0	18.6	7.9	8.6	4.7	1.4	0.0
	大学生・専門学生	298	147	79	22	22	8	2	1
		100	49.3	26.5	7.4	7.4	2.7	0.7	0.3
65～74歳の高齢者	528	371	154	30	85	50	10	1	
	100	70.3	29.2	5.7	16.1	9.5	1.9	0.2	
75歳以上の高齢者	531	366	142	31	82	37	16	7	
	100	68.9	26.7	5.8	15.4	7.0	3.0	1.3	
該当する人はいない		606	421	211	81	67	44	19	4
		100	69.5	34.8	13.4	11.1	7.3	3.1	0.7
居住形態	戸建て(持ち家)	1165	1100	491	136	233	97	27	8
		100	94.4	42.1	11.7	20.0	8.3	2.3	0.7
	戸建て(賃貸)	54	49	14	4	7	4	3	1
		100	90.7	25.9	7.4	13.0	7.4	5.6	1.9
	マンション・アパート (持ち家)	98	89	48	20	8	8	3	1
		100	90.8	49.0	20.4	8.2	8.2	3.1	1.0
	マンション・アパート (賃貸)	271	227	111	45	14	25	20	8
		100	83.8	41.0	16.6	5.2	9.2	7.4	3.0
寮・社宅等		12	11	8	6	0	1	0	0
		100	91.7	66.7	50.0	0.0	8.3	0.0	0.0
その他		4	4	1	0	0	0	0	0
		100	100	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

		合計	家族・親族	友人・知人	(同僚など) 職場	近隣住民	市役所	頼る人が いない	その他
全体		1607	1483	674	211	262	135	53	18
		100	92.3	41.9	13.1	16.3	8.4	3.3	1.1
地域区分	片浦地域	17	17	4	1	5	0	0	0
		100	100	23.5	5.9	29.4	0.0	0.0	0.0
	中央地域	539	492	260	83	88	42	25	7
		100	91.3	48.2	15.4	16.3	7.8	4.6	1.3
	富水・桜井地域	329	299	135	48	56	31	13	4
		100	90.9	41.0	14.6	17.0	9.4	4.0	1.2
	川東南部地域	411	381	163	49	56	37	12	6
		100	92.7	39.7	11.9	13.6	9.0	2.9	1.5
	川東北部地域	204	192	76	21	39	15	2	0
	100	94.1	37.3	10.3	19.1	7.4	1.0	0.0	
橘地域	69	65	27	5	12	8	0	0	
	100	94.2	39.1	7.2	17.4	11.6	0.0	0.0	
その他	8	8	0	2	1	1	0	1	
	100	100	0.0	25.0	12.5	12.5	0.0	12.5	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	467	438	211	51	77	35	10	4
		100	93.8	45.2	10.9	16.5	7.5	2.1	0.9
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	223	204	97	33	34	20	7	1
		100	91.5	43.5	14.8	15.2	9.0	3.1	0.4
	小田原市外で神奈川県内生まれである	335	314	150	44	56	32	7	4
	100	93.7	44.8	13.1	16.7	9.6	2.1	1.2	
神奈川県外生まれである	563	509	212	82	92	47	27	9	
	100	90.4	37.7	14.6	16.3	8.3	4.8	1.6	
居住年数	1年未満	32	26	14	8	1	3	1	3
		100	81.3	43.8	25.0	3.1	9.4	3.1	9.4
	1～5年	83	74	28	16	5	9	4	4
		100	89.2	33.7	19.3	6.0	10.8	4.8	4.8
	6～10年	97	89	52	19	8	4	4	1
	100	91.8	53.6	19.6	8.2	4.1	4.1	1.0	
11～20年	196	168	104	41	25	19	10	1	
	100	85.7	53.1	20.9	12.8	9.7	5.1	0.5	
21年以上	1174	1101	471	126	219	99	33	9	
	100	93.8	40.1	10.7	18.7	8.4	2.8	0.8	
主な就業状況	会社員	471	433	212	125	60	36	20	3
		100	91.9	45.0	26.5	12.7	7.6	4.2	0.6
	公務員	71	68	32	22	7	6	1	0
		100	95.8	45.1	31.0	9.9	8.5	1.4	0.0
	自営業・個人事業主	116	106	52	8	21	7	2	1
		100	91.4	44.8	6.9	18.1	6.0	1.7	0.9
	会社役員	38	36	19	9	6	2	0	0
		100	94.7	50.0	23.7	15.8	5.3	0.0	0.0
	専業主婦・夫	170	166	74	3	36	16	5	4
		100	97.6	43.5	1.8	21.2	9.4	2.9	2.4
パート・アルバイト (学生は含まない)	271	258	124	39	32	20	5	2	
	100	95.2	45.8	14.4	11.8	7.4	1.8	0.7	
学生	37	30	29	1	2	1	1	1	
	100	81.1	78.4	2.7	5.4	2.7	2.7	2.7	
無職 (年金生活者等を含む)	401	357	118	1	94	44	17	7	
	100	89.0	29.4	0.2	23.4	11.0	4.2	1.7	
その他	11	10	7	2	1	1	0	0	
	100	90.9	63.6	18.2	9.1	9.1	0.0	0.0	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	76	70	28	3	12	5	1	0
		100	92.1	36.8	3.9	15.8	6.6	1.3	0.0
	101～200万円	211	185	64	8	44	20	11	3
		100	87.7	30.3	3.8	20.9	9.5	5.2	1.4
	201～400万円	445	410	160	29	94	47	17	8
		100	92.1	36.0	6.5	21.1	10.6	3.8	1.8
	401～600万円	288	275	144	59	36	24	3	3
		100	95.5	50.0	20.5	12.5	8.3	1.0	1.0
	601～800万円	192	184	95	34	28	19	5	2
		100	95.8	49.5	17.7	14.6	9.9	2.6	1.0
	801～1000万円	125	120	50	32	22	10	1	1
		100	96.0	40.0	25.6	17.6	8.0	0.8	0.8
	1001～1200万円	47	46	25	12	4	0	0	0
	100	97.9	53.2	25.5	8.5	0.0	0.0	0.0	
1201万円以上	65	59	38	19	8	1	3	0	
	100	90.8	58.5	29.2	12.3	1.5	4.6	0.0	
わからない	115	96	55	12	9	6	9	1	
	100	83.5	47.8	10.4	7.8	5.2	7.8	0.9	

問24 あなたは、ご自身が健康だと感じていますか。(1つに○)

- 現在、健康だと感じているかについて、「ある程度健康だ」が 69.1%で最も多く、次いで「あまり健康でない」が(16.1%)、「とても健康だ」(12.5%)と続いています。



	回答数	割合
とても健康だ	201	12.5
ある程度健康だ	1109	69.1
あまり健康でない	259	16.1
全く健康でない	35	2.2

【属性別クロス集計】

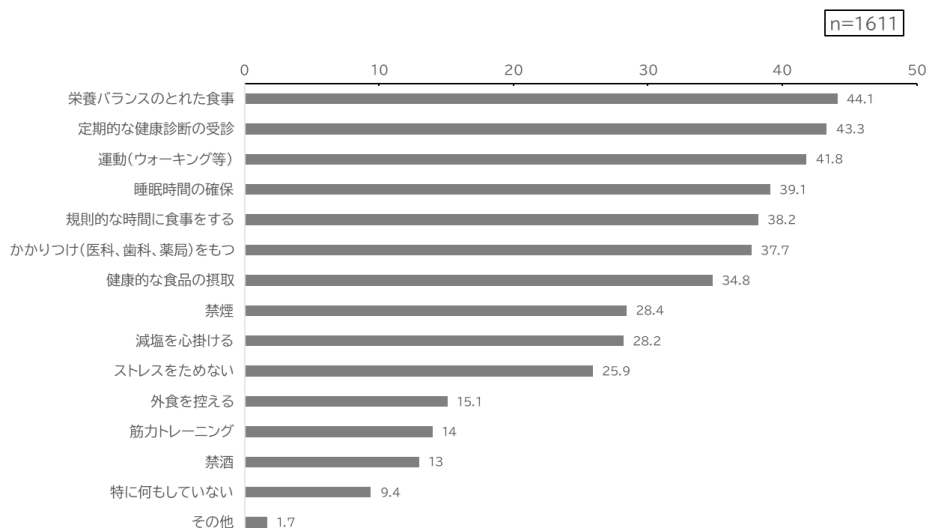
- 「とても健康だ」と回答した人の年齢について、10 歳代、20 歳代では全体よりも回答が多く、年齢が上がるにつれ、回答割合が下がっていく傾向が見られます。
- 一方、「全く健康でない」は 80 歳代以上で 6.0%と最も多くなっています。

		合計	健康だ とても	ある程度 健康だ	健康でない あまり	健康でない 全く
全体		1604	201	1109	259	35
		100	12.5	69.1	16.1	2.2
性別	男性	725	89	501	125	10
		100	12.3	69.1	17.2	1.4
	女性	874	112	607	130	25
		100	12.8	69.5	14.9	2.9
その他	2	0	0	2	0	
		100	0.0	0.0	100	0.0
年齢	10歳代	24	7	16	1	0
		100	29.2	66.7	4.2	0.0
	20歳代	105	39	53	11	2
		100	37.1	50.5	10.5	1.9
	30歳代	165	38	101	22	4
		100	23.0	61.2	13.3	2.4
	40歳代	249	30	176	42	1
		100	12.0	70.7	16.9	0.4
	50歳代	276	39	205	31	1
		100	14.1	74.3	11.2	0.4
	60歳代	266	17	205	39	5
		100	6.4	77.1	14.7	1.9
70歳代	367	23	257	74	13	
	100	6.3	70.0	20.2	3.5	
80歳代以上	151	7	96	39	9	
	100	4.6	63.6	25.8	6.0	
配偶者の有無	未婚	286	50	190	41	5
		100	17.5	66.4	14.3	1.7
	既婚 (パートナー登録を含む)	1098	136	768	174	20
		100	12.4	69.9	15.8	1.8
	離別	94	10	63	19	2
100	10.6	67.0	20.2	2.1		
死別	120	5	83	24	8	
	100	4.2	69.2	20.0	6.7	
同居の家族構成	ひとり暮らし	190	22	126	34	8
		100	11.6	66.3	17.9	4.2
	夫婦	430	43	297	80	10
		100	10.0	69.1	18.6	2.3
	二世帯同居 (あなたと子供)	550	72	393	74	11
		100	13.1	71.5	13.5	2.0
	二世帯同居 (あなたと親)	214	33	142	36	3
		100	15.4	66.4	16.8	1.4
三世帯同居	170	28	110	31	1	
100	16.5	64.7	18.2	0.6		
その他	43	3	34	4	2	
100	7.0	79.1	9.3	4.7		
同居の家族について	未就学の子ども	135	22	95	17	1
		100	16.3	70.4	12.6	0.7
	小学生	181	33	125	23	0
		100	18.2	69.1	12.7	0.0
	中学生	121	18	88	14	1
		100	14.9	72.7	11.6	0.8
	高校生	141	22	100	17	2
		100	15.6	70.9	12.1	1.4
	大学生・専門学生	160	39	102	19	0
		100	24.4	63.8	11.9	0.0
65～74歳の高齢者	391	29	294	61	7	
	100	7.4	75.2	15.6	1.8	
75歳以上の高齢者	392	42	250	83	17	
	100	10.7	63.8	21.2	4.3	
該当する人はいない	465	59	330	71	5	
100	12.7	71.0	15.3	1.1		
居住形態	戸建て(持ち家)	1162	142	810	185	25
		100	12.2	69.7	15.9	2.2
	戸建て(賃貸)	54	7	35	12	0
		100	13.0	64.8	22.2	0.0
	マンション・アパート (持ち家)	97	14	69	11	3
		100	14.4	71.1	11.3	3.1
	マンション・アパート (賃貸)	272	38	180	48	6
		100	14.0	66.2	17.6	2.2
寮・社宅等	12	0	11	1	0	
100	0.0	91.7	8.3	0.0		
その他	12	0	11	1	0	
100	0.0	91.7	8.3	0.0		

		合計	健康だ とても	ある程度 健康だ	健康でない あまり	健康でない 全く
全体		1604	201	1109	259	35
		100	12.5	69.1	16.1	2.2
地域区分	片浦地域	17	4	13	0	0
		100	23.5	76.5	0.0	0.0
	中央地域	539	80	368	76	15
		100	14.8	68.3	14.1	2.8
	富水・桜井地域	329	40	212	70	7
		100	12.2	64.4	21.3	2.1
	川東南部地域	408	46	297	58	7
		100	11.3	72.8	14.2	1.7
	川東北部地域	205	22	135	44	4
	100	10.7	65.9	21.5	2.0	
橘地域	69	8	54	6	1	
	100	11.6	78.3	8.7	1.4	
その他	8	1	7	0	0	
	100	12.5	87.5	0.0	0.0	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	468	66	307	81	14
		100	14.1	65.6	17.3	3.0
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	222	19	165	36	2
		100	8.6	74.3	16.2	0.9
	小田原市外で神奈川県内生まれである	335	36	244	53	2
	100	10.7	72.8	15.8	0.6	
神奈川県外生まれである	561	80	381	83	17	
	100	14.3	67.9	14.8	3.0	
居住年数	1年未満	32	9	21	1	1
		100	28.1	65.6	3.1	3.1
	1～5年	83	15	52	16	0
		100	18.1	62.7	19.3	0.0
	6～10年	97	15	72	8	2
	100	15.5	74.2	8.2	2.1	
11～20年	196	32	136	25	3	
	100	16.3	69.4	12.8	1.5	
21年以上	1172	130	811	203	28	
	100	11.1	69.2	17.3	2.4	
主な就業状況	会社員	470	79	316	70	5
		100	16.8	67.2	14.9	1.1
	公務員	71	10	57	3	1
		100	14.1	80.3	4.2	1.4
	自営業・個人事業主	116	18	74	21	3
		100	15.5	63.8	18.1	2.6
	会社役員	38	6	29	3	0
		100	15.8	76.3	7.9	0.0
	専業主婦・夫	170	16	117	32	5
		100	9.4	68.8	18.8	2.9
パート・アルバイト (学生は含まない)	272	33	199	37	3	
	100	12.1	73.2	13.6	1.1	
学生	37	15	20	2	0	
	100	40.5	54.1	5.4	0.0	
無職 (年金生活者等を含む)	399	22	274	85	18	
	100	5.5	68.7	21.3	4.5	
その他	399	22	274	85	18	
	100	5.5	68.7	21.3	4.5	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	76	8	49	16	3
		100	10.5	64.5	21.1	3.9
	101～200万円	208	9	150	39	10
		100	4.3	72.1	18.8	4.8
	201～400万円	446	34	318	81	13
		100	7.6	71.3	18.2	2.9
	401～600万円	288	35	216	35	2
		100	12.2	75.0	12.2	0.7
	601～800万円	192	31	132	27	2
		100	16.1	68.8	14.1	1.0
	801～1000万円	125	28	77	19	1
	100	22.4	61.6	15.2	0.8	
1001～1200万円	47	15	29	3	0	
	100	31.9	61.7	6.4	0.0	
1201万円以上	65	16	40	8	1	
	100	24.6	61.5	12.3	1.5	
わからない	115	22	67	23	3	
	100	19.1	58.3	20.0	2.6	

問25 あなたが健康のためにやっていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 健康のためにやっていることについて、「栄養バランスのとれた食事」が44.1%で最も多く、次いで「定期的な健康診断の受診」(43.3%)、「運動(ウォーキング等)」(41.8%)と続いています。



	回答数	割合
栄養バランスのとれた食事	710	44.1
定期的な健康診断の受診	697	43.3
運動(ウォーキング等)	673	41.8
睡眠時間の確保	630	39.1
規則的な時間に食事をする	615	38.2
かかりつけ(医科、歯科、薬局)をもつ	608	37.7
健康的な食品の摂取	560	34.8
禁煙	457	28.4
減塩を心掛ける	454	28.2
ストレスをためない	417	25.9
外食を控える	243	15.1
筋力トレーニング	226	14.0
禁酒	210	13.0
特に何もしていない	151	9.4
その他	27	1.7

【属性別クロス集計】

- 性別にみると、男性では「運動(ウォーキング等)」が最も多くなっているほか、女性に比べて「禁煙」が多くなっています。女性では男性に比べて「栄養バランスのとれた食事」が多くなっています。
- 年齢別にみると、70歳代と80歳代以上は他の年代に比べて「規則的な時間に食事をする」(70歳代 56.4%、80歳代以上 55.2%)、「かかりつけ(医科、歯科、薬局)をもつ」(70代 63.5%、80代以上 68.8%)が多くなっています。
- 「特に何もしていない」は少なく、20%を超えたのは10歳代、学生、世帯年収がわからないなどです。
- また、「その他」の具体的な内容として「サプリメントの摂取」や「趣味の充実」などがみられました。
- 地域区分別に見ると、片浦地域では5割以上が「栄養バランスのとれた食事」「規則的な時間に食事をする」と回答しており、橘地域では「定期的な健康診断の受診」が52.2%と最も多くなっています。

		合計	健康的な食品の摂取	栄養バランスのとれた食事	規則的な時間に食事を摂る	外食を控える	心掛ける減塩を	定期的な健康診断の受診	禁煙	禁酒	睡眠時間の確保	運動(ウォーキング等)	トレーニング	ストレッチ	筋力のため	かかりつけ(医科、歯科、薬局)をもつ	何もしていない	その他
全体		1611	560	710	615	243	454	697	457	210	630	673	226	417	608	151	27	
		100	34.8	44.1	38.2	15.1	28.2	43.3	28.4	13.0	39.1	41.8	14.0	25.9	37.7	9.4	1.7	
性別	男性	728	215	279	273	105	171	330	265	100	269	332	103	181	272	55	10	
		100	29.5	38.3	37.5	14.4	23.5	45.3	36.4	13.7	37.0	45.6	14.1	24.9	37.4	7.6	1.4	
	女性	878	343	430	341	135	281	365	191	110	359	337	121	233	332	95	17	
	100	39.1	49.0	38.8	15.4	32.0	41.6	21.8	12.5	40.9	38.4	13.8	26.5	37.8	10.8	1.9		
	その他	2	1	0	0	1	0	1	1	0	1	2	2	1	2	0	0	
		100	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	50.0	0.0	50.0	100	100	50.0	100	0.0	0.0	
年齢	10歳代	25	11	8	4	5	2	1	3	1	7	8	2	11	3	6	1	
		100	44.0	32.0	16.0	20.0	8.0	4.0	12.0	4.0	28.0	32.0	8.0	44.0	12.0	24.0	4.0	
	20歳代	105	40	48	30	10	9	13	30	15	43	33	24	40	11	14	2	
		100	38.1	45.7	28.6	9.5	8.6	12.4	28.6	14.3	41.0	31.4	22.9	38.1	10.5	13.3	1.9	
	30歳代	166	46	64	42	15	18	45	53	25	71	47	32	46	22	24	1	
		100	27.7	38.6	25.3	9.0	10.8	27.1	31.9	15.1	42.8	28.3	19.3	27.7	13.3	14.5	0.6	
	40歳代	250	65	87	55	21	35	99	63	23	98	90	30	65	50	31	4	
		100	26.0	34.8	22.0	8.4	14.0	39.6	25.2	9.2	39.2	36.0	12.0	26.0	20.0	12.4	1.6	
50歳代	276	92	125	88	34	63	127	69	24	102	112	34	92	59	26	5		
	100	33.3	45.3	31.9	12.3	22.8	46.0	25.0	8.7	37.0	40.6	12.3	33.3	21.4	9.4	1.8		
60歳代	267	98	126	104	43	85	134	76	28	103	121	34	98	124	15	5		
	100	36.7	47.2	39.0	16.1	31.8	50.2	28.5	10.5	38.6	45.3	12.7	36.7	46.4	5.6	1.9		
70歳代	367	142	177	207	84	168	198	118	63	150	198	55	142	233	22	8		
	100	38.7	48.2	56.4	22.9	45.8	54.0	32.2	17.2	40.9	54.0	15.0	38.7	63.5	6.0	2.2		
80歳代以上	154	66	74	85	31	73	80	45	31	56	64	15	66	106	13	1		
	100	42.9	48.1	55.2	20.1	47.4	51.9	29.2	20.1	36.4	41.6	9.7	42.9	68.8	8.4	0.6		
配偶者の有無	未婚	288	98	113	69	38	52	73	72	43	95	98	47	98	69	46	5	
		100	34.0	39.2	24.0	13.2	18.1	25.3	25.0	14.9	33.0	34.0	16.3	34.0	24.0	16.0	1.7	
	既婚 (パートナー登録を含む)	1099	376	488	453	150	304	520	325	127	451	478	148	376	436	83	19	
		100	34.2	44.4	41.2	13.6	27.7	47.3	29.6	11.6	41.0	43.5	13.5	34.2	39.7	7.6	1.7	
	離別	98	33	45	31	22	36	39	28	13	41	35	17	33	35	9	2	
	100	33.7	45.9	31.6	22.4	36.7	39.8	28.6	13.3	41.8	35.7	17.3	33.7	35.7	9.2	2.0		
死別	120	50	62	58	32	58	62	29	26	42	58	13	50	63	12	1		
	100	41.7	51.7	48.3	26.7	48.3	51.7	24.2	21.7	35.0	48.3	10.8	41.7	52.5	10.0	0.8		
同居の家族構成	ひとり暮らし	194	73	84	75	46	72	73	56	36	70	82	29	73	83	24	5	
		100	37.6	43.3	38.7	23.7	37.1	37.6	28.9	18.6	36.1	42.3	14.9	37.6	42.8	12.4	2.6	
	夫婦	430	165	211	204	77	147	208	128	51	181	216	63	165	216	31	8	
		100	38.4	49.1	47.4	17.9	34.2	48.4	29.8	11.9	42.1	50.2	14.7	38.4	50.2	7.2	1.9	
	二世帯同居 (あなたと子供)	551	188	238	211	66	140	244	157	67	214	201	66	188	170	49	5	
		100	34.1	43.2	38.3	12.0	25.4	44.3	28.5	12.2	38.8	36.5	12.0	34.1	30.9	8.9	0.9	
	二世帯同居 (あなたと親)	216	78	92	52	26	39	68	58	30	81	80	35	78	52	29	4	
	100	36.1	42.6	24.1	12.0	18.1	31.5	26.9	13.9	37.5	37.0	16.2	36.1	24.1	13.4	1.9		
三世帯同居	170	40	65	56	19	43	78	49	21	64	75	24	40	62	14	3		
	100	23.5	38.2	32.9	11.2	25.3	45.9	28.8	12.4	37.6	44.1	14.1	23.5	36.5	8.2	1.8		
その他	43	14	16	15	8	9	23	8	5	16	18	9	14	21	3	2		
	100	32.6	37.2	34.9	18.6	20.9	53.5	18.6	11.6	37.2	41.9	20.9	32.6	48.8	7.0	4.7		
同居の家族について	未就学の子ども	232	88	108	103	39	73	94	78	41	95	83	29	88	90	25	5	
		100	37.9	46.6	44.4	16.8	31.5	40.5	33.6	17.7	40.9	35.8	12.5	37.9	38.8	10.8	2.2	
	小学生	276	104	114	105	41	84	127	79	38	125	116	39	104	112	28	7	
		100	37.7	41.3	38.0	14.9	30.4	46.0	28.6	13.8	45.3	42.0	14.1	37.7	40.6	10.1	2.5	
	中学生	218	83	105	91	43	79	106	66	32	93	106	32	83	98	28	6	
		100	38.1	48.2	41.7	19.7	36.2	48.6	30.3	14.7	42.7	48.6	14.7	38.1	45.0	12.8	2.8	
	高校生	238	95	116	102	42	86	119	71	33	103	107	37	95	102	27	6	
		100	39.9	48.7	42.9	17.6	36.1	50.0	29.8	13.9	43.3	45.0	15.5	39.9	42.9	11.3	2.5	
	大学生・専門学生	258	103	123	111	45	82	110	74	33	109	102	35	77	106	30	5	
		100	39.9	47.7	43.0	17.4	31.8	42.6	28.7	12.8	42.2	39.5	13.6	29.8	41.1	11.6	1.9	
65～74歳の高齢者	473	184	240	226	91	177	232	145	63	191	233	70	131	253	43	9		
	100	38.9	50.7	47.8	19.2	37.4	49.0	30.7	13.3	40.4	49.3	14.8	27.7	53.5	9.1	1.9		
75歳以上の高齢者	475	180	220	214	79	177	241	149	74	197	219	65	126	262	43	10		
	100	37.9	46.3	45.1	16.6	37.3	50.7	31.4	15.6	41.5	46.1	13.7	26.5	55.2	9.1	2.1		
該当する人はいない	531	202	248	205	109	181	225	148	79	207	228	74	168	204	55	11		
	100	38.0	46.7	38.6	20.5	34.1	42.4	27.9	14.9	39.0	42.9	13.9	31.6	38.4	10.4	2.1		
居住形態	戸建て(持ち家)	1165	412	523	458	170	353	557	335	150	456	518	176	302	466	98	20	
		100	35.4	44.9	39.3	14.6	30.3	47.8	28.8	12.9	39.1	44.5	15.1	25.9	40.0	8.4	1.7	
	戸建て(賃貸)	56	14	26	21	6	18	24	12	4	19	15	3	13	25	4	0	
		100	25.0	46.4	37.5	10.7	32.1	42.9	21.4	7.1	33.9	26.8	5.4	23.2	44.6	7.1	0.0	
	マンション・アパート (持ち家)	99	38	45	35	12	22	32	29	8	44	40	11	27	27	14	1	
		100	38.4	45.5	35.4	12.1	22.2	32.3	29.3	8.1	44.4	40.4	11.1	27.3	27.3	14.1	1.0	
	マンション・アパート (賃貸)	275	89	105	94	54	56	75	77	48	106	94	34	72	84	35	6	
	100	32.4	38.2	34.2	19.6	20.4	27.3	28.0	17.5	38.5	34.2	12.4	26.2	30.5	12.7	2.2		
寮・社宅等	12	4	8	6	1	4	6	4	0	4	3	2	3	5	0	0		
	100	33.3	66.7	50.0	8.3	33.3	50.0	33.3	0.0	33.3	25.0	16.7	25.0	41.7	0.0	0.0		
その他	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0		
	100	0.0	100	0.0	0.0	0.0	0.0	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

		合計	健康的な食品の摂取	栄養バランスのとれた食事	規則的な時間に食事を摂る	外食を控える	心掛ける減塩を	定期的な健康診断の受診	禁煙	禁酒	睡眠時間の確保	(ウォーキング等)運動	トレーニング	ストレッチ	をためない	かかりつけ(医科、歯科、薬局)をもつ	何もしていない	その他
全体		1611	560	710	615	243	454	697	457	210	630	673	226	417	608	151	27	
		100	34.8	44.1	38.2	15.1	28.2	43.3	28.4	13.0	39.1	41.8	14.0	25.9	37.7	9.4	1.7	
地域区分	片浦地域	16	9	10	7	3	5	5	4	0	7	8	1	5	5	0	1	
		100	56.3	62.5	43.8	18.8	31.3	31.3	25.0	0.0	43.8	50.0	6.3	31.3	31.3	0.0	6.3	
	中央地域	538	182	251	209	73	157	238	157	73	196	223	86	141	194	49	11	
		100	33.8	46.7	38.8	13.6	29.2	44.2	29.2	13.6	36.4	41.4	16.0	26.2	36.1	9.1	2.0	
	富水・桜井地域	329	112	139	131	46	94	146	84	41	122	141	46	73	124	36	5	
		100	34.0	42.2	39.8	14.0	28.6	44.4	25.5	12.5	37.1	42.9	14.0	22.2	37.7	10.9	1.5	
	川東南部地域	413	145	180	151	71	102	168	118	56	176	178	57	113	156	33	5	
		100	35.1	43.6	36.6	17.2	24.7	40.7	28.6	13.6	42.6	43.1	13.8	27.4	37.8	8.0	1.2	
川東北部地域	204	65	81	68	30	57	88	68	33	88	81	26	57	79	21	3		
	100	31.9	39.7	33.3	14.7	27.9	43.1	33.3	16.2	43.1	39.7	12.7	27.9	38.7	10.3	1.5		
橘地域	69	29	27	29	10	24	36	20	5	25	29	3	20	25	5	2		
	100	42.0	39.1	42.0	14.5	34.8	52.2	29.0	7.2	36.2	42.0	4.3	29.0	36.2	7.2	2.9		
その他	7	4	4	2	1	0	1	1	0	1	1	0	0	2	3	0		
	100	57.1	57.1	28.6	14.3	0.0	14.3	14.3	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	28.6	42.9	0.0		
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	471	162	191	152	61	124	205	135	55	169	169	60	115	177	59	6	
		100	34.4	40.6	32.3	13.0	26.3	43.5	28.7	11.7	35.9	35.9	12.7	24.4	37.6	12.5	1.3	
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	223	74	100	80	37	60	107	65	27	97	92	35	59	75	21	5	
		100	33.2	44.8	35.9	16.6	26.9	48.0	29.1	12.1	43.5	41.3	15.7	26.5	33.6	9.4	2.2	
小田原市外で神奈川県内生まれである	333	105	140	125	53	91	138	87	46	118	152	48	85	113	22	7		
	100	31.5	42.0	37.5	15.9	27.3	41.4	26.1	13.8	35.4	45.6	14.4	25.5	33.9	6.6	2.1		
神奈川県外生まれである	557	206	267	244	87	169	237	167	81	234	252	79	153	225	46	9		
	100	37.0	47.9	43.8	15.6	30.3	42.5	30.0	14.5	42.0	45.2	14.2	27.5	40.4	8.3	1.6		
居住年数	1年未満	32	11	18	9	6	6	5	5	1	14	16	8	11	5	1	0	
		100	34.4	56.3	28.1	18.8	18.8	15.6	15.6	3.1	43.8	50.0	25.0	34.4	15.6	3.1	0.0	
	1～5年	82	22	33	23	7	13	19	19	7	28	31	6	20	10	9	3	
		100	26.8	40.2	28.0	8.5	15.9	23.2	23.2	8.5	34.1	37.8	7.3	24.4	12.2	11.0	3.7	
	6～10年	96	28	45	31	9	27	34	31	15	38	40	13	28	23	11	0	
	100	29.2	46.9	32.3	9.4	28.1	35.4	32.3	15.6	39.6	41.7	13.5	29.2	24.0	11.5	0.0		
11～20年	197	74	86	62	23	32	66	51	28	85	91	30	44	52	19	3		
	100	37.6	43.7	31.5	11.7	16.2	33.5	25.9	14.2	43.1	46.2	15.2	22.3	26.4	9.6	1.5		
21年以上	1171	412	512	470	193	363	560	346	158	450	486	165	307	496	107	20		
	100	35.2	43.7	40.1	16.5	31.0	47.8	29.5	13.5	38.4	41.5	14.1	26.2	42.4	9.1	1.7		
主な就業状況	会社員	478	149	182	143	52	91	202	140	53	187	166	71	125	97	53	8	
		100	31.2	38.1	29.9	10.9	19.0	42.3	29.3	11.1	39.1	34.7	14.9	26.2	20.3	11.1	1.7	
	公務員	71	19	28	29	5	12	34	20	6	29	32	10	20	15	4	0	
		100	26.8	39.4	40.8	7.0	16.9	47.9	28.2	8.5	40.8	45.1	14.1	28.2	21.1	5.6	0.0	
	自営業・個人事業主	113	34	47	38	14	38	47	41	9	42	48	11	28	52	9	2	
		100	30.1	41.6	33.6	12.4	33.6	41.6	36.3	8.0	37.2	42.5	9.7	24.8	46.0	8.0	1.8	
	会社役員	39	19	22	19	9	10	19	17	4	18	22	9	8	13	2	1	
		100	48.7	56.4	48.7	23.1	25.6	48.7	43.6	10.3	46.2	56.4	23.1	20.5	33.3	5.1	2.6	
	専業主婦・夫	170	81	93	85	32	74	71	34	20	70	81	29	36	78	9	4	
		100	47.6	54.7	50.0	18.8	43.5	41.8	20.0	11.8	41.2	47.6	17.1	21.2	45.9	5.3	2.4	
	パート・アルバイト(学生は含まない)	264	83	111	78	38	45	111	65	39	101	85	25	76	93	31	2	
		100	31.4	42.0	29.5	14.4	17.0	42.0	24.6	14.8	38.3	32.2	9.5	28.8	35.2	11.7	0.8	
学生	38	13	14	8	3	1	2	7	2	12	14	8	5	6	9	2		
	100	34.2	36.8	21.1	7.9	2.6	5.3	18.4	5.3	31.6	36.8	21.1	13.2	15.8	23.7	5.3		
無職(年金生活者等を含む)	399	143	194	195	82	170	194	126	75	151	213	58	109	232	28	8		
	100	35.8	48.6	48.9	20.6	42.6	48.6	31.6	18.8	37.8	53.4	14.5	27.3	58.1	7.0	2.0		
その他	10	6	5	4	2	2	4	2	0	7	4	1	3	1	1	0		
	100	60.0	50.0	40.0	20.0	20.0	40.0	20.0	0.0	70.0	40.0	10.0	30.0	10.0	10.0	0.0		
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	76	32	38	31	18	27	29	26	15	22	25	7	23	29	11	1	
		100	42.1	50.0	40.8	23.7	35.5	38.2	34.2	19.7	28.9	32.9	9.2	30.3	38.2	14.5	1.3	
	101～200万円	207	79	92	83	39	79	89	57	42	76	90	24	51	94	17	4	
		100	38.2	44.4	40.1	18.8	38.2	43.0	27.5	20.3	36.7	43.5	11.6	24.6	45.4	8.2	1.9	
	201～400万円	443	157	194	206	85	154	219	130	56	167	204	56	124	234	24	5	
		100	35.4	43.8	46.5	19.2	34.8	49.4	29.3	12.6	37.7	46.0	12.6	28.0	52.8	5.4	1.1	
	401～600万円	289	105	121	98	23	63	106	84	39	119	121	52	78	90	28	9	
		100	36.3	41.9	33.9	8.0	21.8	36.7	29.1	13.5	41.2	41.9	18.0	27.0	31.1	9.7	3.1	
	601～800万円	192	58	89	62	26	46	81	50	14	80	64	32	49	50	22	4	
		100	30.2	46.4	32.3	13.5	24.0	42.2	26.0	7.3	41.7	33.3	16.7	25.5	26.0	11.5	2.1	
	801～1000万円	125	37	49	45	14	23	66	39	15	47	61	13	28	28	10	2	
		100	29.6	39.2	36.0	11.2	18.4	52.8	31.2	12.0	37.6	48.8	10.4	22.4	22.4	8.0	1.6	
1001～1200万円	47	18	23	15	6	9	24	16	5	25	19	9	12	8	3	1		
	100	38.3	48.9	31.9	12.8	19.1	51.1	34.0	10.6	53.2	40.4	19.1	25.5	17.0	6.4	2.1		
1201万円以上	65	19	34	26	5	12	32	20	4	31	33	9	17	18	4	0		
	100	29.2	52.3	40.0	7.7	18.5	49.2	30.8	6.2	47.7	50.8	13.8	26.2	27.7	6.2	0.0		
わからない	116	33	44	26	18	23	32	22	13	43	36	16	22	29	26	1		
	100	28.4	37.9	22.4	15.5	19.8	27.6	19.0	11.2	37.1	31.0	13.8	19.0	25.0	22.4	0.9		

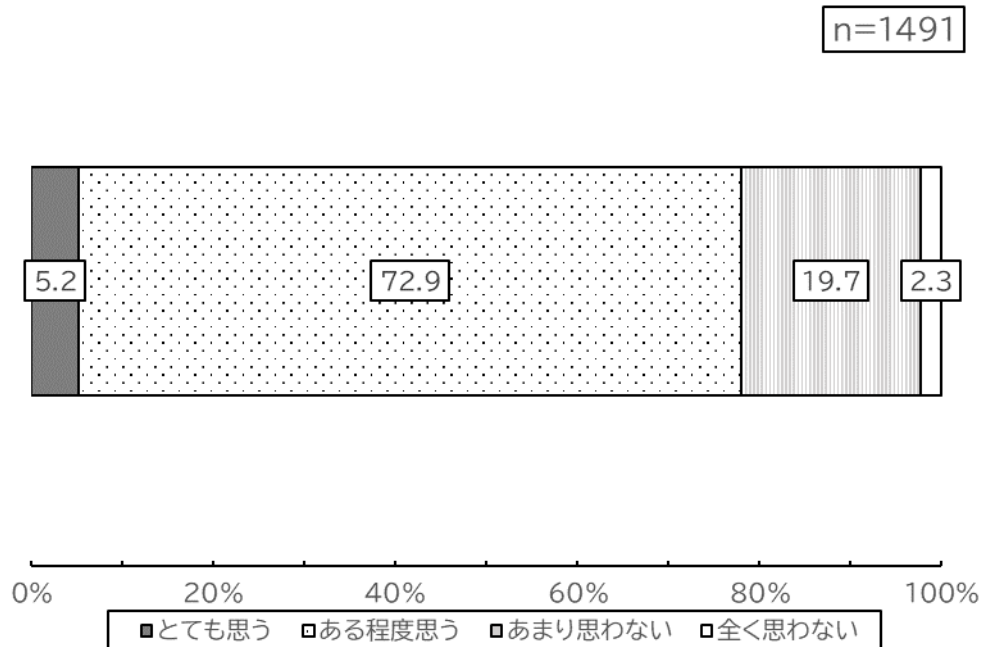
【問 24 とのクロス表】

- 「とても健康だ」の割合が平均より多い回答は、「健康的な食品の摂取」、「栄養バランスのとれた食事」、「禁煙」などです。逆に、「あまり健康でない」、「全く健康でない」の割合が多い回答は、「減塩を心掛ける」、「禁酒」、「かかりつけ(医科、歯科、薬局)をもつ」などです。

	合計	健康的な食品の摂取	栄養バランスのとれた食事	規則的な時間に食事をする	外食を控える	減塩を心掛ける	定期的な健康診断の受診	禁煙	禁酒	睡眠時間の確保	(ウォーキング等)運動	筋力トレーニング	ストレスをためない	かかりつけ(医科、歯科、薬局)をもつ	何もしていない特に	その他
全体	1611	560	710	615	243	454	697	457	210	630	673	226	417	608	151	27
	100	34.8	44.1	38.2	15.1	28.2	43.3	28.4	13	39.1	41.8	14	25.9	37.7	9.4	1.7
とても健康だ	201	93	102	78	27	43	74	70	25	96	94	58	77	44	22	1
	100	46.3	50.7	38.8	13.4	21.4	36.8	34.8	12.4	47.8	46.8	28.9	38.3	21.9	10.9	0.5
ある程度健康だ	1109	362	498	438	163	304	503	293	130	432	473	130	280	404	102	19
	100	32.6	44.9	39.5	14.7	27.4	45.4	26.4	11.7	39.0	42.7	11.7	25.2	36.4	9.2	1.7
あまり健康でない	259	83	87	75	43	82	101	77	42	79	91	30	52	126	20	7
	100	32.0	33.6	29.0	16.6	31.7	39.0	29.7	16.2	30.5	35.1	11.6	20.1	48.6	7.7	2.7
全く健康でない	35	12	13	16	5	19	12	13	11	12	10	2	3	21	5	0
	100	34.3	37.1	45.7	14.3	54.3	34.3	37.1	31.4	34.3	28.6	5.7	8.6	60.0	14.3	0.0

問26 小田原市は、安心して子育てができる地域であると思いますか。(1つに○)

- 小田原市は、安心して子育てができる地域だと思うかについて、「ある程度思う」が72.9%で最も多く、次いで「あまり思わない」(19.7%)、「とても思う」が5.2%となっています。



	回答数	割合
とても思う	77	5.2
ある程度思う	1087	72.9
あまり思わない	293	19.7
全く思わない	34	2.3

【属性別クロス集計】

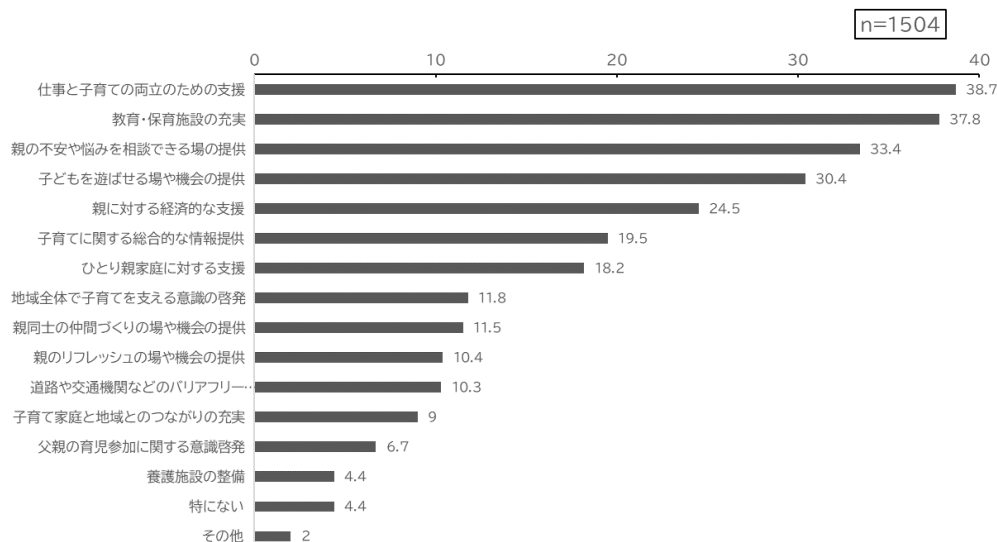
- 年齢別にみると、全ての年代で「ある程度思う」が最も多くなっていますが、20歳代、30歳代では「あまり思わない」「全く思わない」が他の年代より多くなっています(前者は20歳代27.2%、30歳代28.0%、後者は20歳代5.8%、30歳代8.7%)。「全く思わない」は40歳代でも割合が3.7%と多くなっています。20~40歳代以外の年齢では「全く思わない」は1%未満となっています。
- また、世帯収入別にみると、1001~1200万円に属する回答者で「とても思う」が15.2%と多くなっています。

		合計	とても思う	ある程度思う	あまり思わない	全く思わない
全体		1491	77	1087	293	34
		100	5.2	72.9	19.7	2.3
性別	男性	686	40	485	141	20
		100	5.8	70.7	20.6	2.9
	女性	801	37	599	152	13
		100	4.6	74.8	19.0	1.6
その他	2	0	1	0	1	
		100	0.0	50.0	0.0	50.0
年齢	10歳代	24	1	21	2	0
		100	4.2	87.5	8.3	0.0
	20歳代	103	7	62	28	6
		100	6.8	60.2	27.2	5.8
	30歳代	161	7	95	45	14
		100	4.3	59.0	28.0	8.7
	40歳代	246	10	181	46	9
		100	4.1	73.6	18.7	3.7
	50歳代	269	12	198	57	2
		100	4.5	73.6	21.2	0.7
60歳代	251	10	180	60	1	
	100	4.0	71.7	23.9	0.4	
70歳代	312	19	252	39	2	
	100	6.1	80.8	12.5	0.6	
80歳代以上	124	11	97	16	0	
	100	8.9	78.2	12.9	0.0	
配偶者の有無	未婚	267	17	178	65	7
		100	6.4	66.7	24.3	2.6
	既婚 (パートナー登録を含む)	1038	45	772	195	26
		100	4.3	74.4	18.8	2.5
	離別	90	5	67	18	0
100	5.6	74.4	20.0	0.0		
死別	92	10	66	15	1	
	100	10.9	71.7	16.3	1.1	
同居の家族構成	ひとり暮らし	165	17	114	31	3
		100	10.3	69.1	18.8	1.8
	夫婦	393	17	303	69	4
		100	4.3	77.1	17.6	1.0
	二世帯同居 (あなたと子供)	520	22	379	100	19
		100	4.2	72.9	19.2	3.7
	二世帯同居 (あなたと親)	209	9	144	51	5
100		4.3	68.9	24.4	2.4	
三世帯同居	166	11	121	31	3	
100	6.6	72.9	18.7	1.8		
その他	32	1	21	10	0	
100	3.1	65.6	31.3	0.0		
同居の家族について	未就学の子ども	196	14	125	45	12
		100	7.1	63.8	23.0	6.1
	小学生	243	20	172	43	8
		100	8.2	70.8	17.7	3.3
	中学生	184	15	140	25	4
		100	8.2	76.1	13.6	2.2
	高校生	201	12	157	28	4
		100	6.0	78.1	13.9	2.0
	大学生・専門学生	222	11	174	34	3
		100	5.0	78.4	15.3	1.4
65～74歳の高齢者	425	21	315	86	3	
	100	4.9	74.1	20.2	0.7	
75歳以上の高齢者	423	23	330	68	2	
	100	5.4	78.0	16.1	0.5	
該当する人はいない	496	26	369	92	9	
100	5.2	74.4	18.5	1.8		
居住形態	戸建て(持ち家)	1092	55	808	210	19
		100	5.0	74.0	19.2	1.7
	戸建て(賃貸)	47	2	34	10	1
		100	4.3	72.3	21.3	2.1
	マンション・アパート (持ち家)	87	3	64	18	2
		100	3.4	73.6	20.7	2.3
	マンション・アパート (賃貸)	247	16	166	53	12
		100	6.5	67.2	21.5	4.9
寮・社宅等	11	1	9	1	0	
100	9.1	81.8	9.1	0.0		
その他	4	0	3	1	0	
100	0.0	75.0	25.0	0.0		

		合計	とても思う	ある程度思う	あまり思わない	全く思わない
全体		1491	77	1087	293	34
		100	5.2	72.9	19.7	2.3
地域区分	片浦地域	14	0	12	2	0
		100	0.0	85.7	14.3	0.0
	中央地域	501	34	355	97	15
		100	6.8	70.9	19.4	3.0
	富水・桜井地域	307	13	231	56	7
		100	4.2	75.2	18.2	2.3
	川東南部地域	379	18	283	75	3
		100	4.7	74.7	19.8	0.8
	川東北部地域	199	8	140	43	8
	100	4.0	70.4	21.6	4.0	
橘地域	62	0	51	10	1	
	100	0.0	82.3	16.1	1.6	
その他	5	0	5	0	0	
	100	0.0	100	0.0	0.0	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	448	16	338	85	9
		100	3.6	75.4	19.0	2.0
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	209	12	156	39	2
		100	5.7	74.6	18.7	1.0
	小田原市外で神奈川県内生まれである	317	16	227	67	7
	100	5.0	71.6	21.1	2.2	
神奈川県外生まれである	498	30	356	96	16	
	100	6.0	71.5	19.3	3.2	
居住年数	1年未満	30	5	21	4	0
		100	16.7	70.0	13.3	0.0
	1～5年	72	2	46	16	8
		100	2.8	63.9	22.2	11.1
	6～10年	91	3	61	23	4
	100	3.3	67.0	25.3	4.4	
11～20年	188	12	142	27	7	
	100	6.4	75.5	14.4	3.7	
21年以上	1087	52	805	215	15	
	100	4.8	74.1	19.8	1.4	
主な就業状況	会社員	457	24	327	91	15
		100	5.3	71.6	19.9	3.3
	公務員	71	2	47	21	1
		100	2.8	66.2	29.6	1.4
	自営業・個人事業主	107	4	77	19	7
		100	3.7	72.0	17.8	6.5
	会社役員	33	2	23	8	0
		100	6.1	69.7	24.2	0.0
	専業主婦・夫	155	5	127	20	3
		100	3.2	81.9	12.9	1.9
パート・アルバイト(学生は含まない)	259	12	182	58	7	
	100	4.6	70.3	22.4	2.7	
学生	37	1	30	5	1	
	100	2.7	81.1	13.5	2.7	
無職(年金生活者等を含む)	343	24	256	63	0	
	100	7.0	74.6	18.4	0.0	
その他	11	0	10	1	0	
	100	0.0	90.9	9.1	0.0	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	70	6	55	9	0
		100	8.6	78.6	12.9	0.0
	101～200万円	179	8	138	29	4
		100	4.5	77.1	16.2	2.2
	201～400万円	407	21	308	75	3
		100	5.2	75.7	18.4	0.7
	401～600万円	274	12	197	55	10
		100	4.4	71.9	20.1	3.6
	601～800万円	189	11	130	40	8
		100	5.8	68.8	21.2	4.2
	801～1000万円	122	2	92	24	4
		100	1.6	75.4	19.7	3.3
	1001～1200万円	46	7	31	7	1
	100	15.2	67.4	15.2	2.2	
1201万円以上	63	3	42	15	3	
	100	4.8	66.7	23.8	4.8	
わからない	108	3	74	30	1	
	100	2.8	68.5	27.8	0.9	

問27 小田原市が「子育てがしやすいまち」となるためには、どのような施策が必要であると思いますか。(主なもの3つに○)

- 小田原市が「子育てがしやすいまち」となるために必要だと思う施策について、「仕事と子育ての両立のための支援」(38.7%)が最も多く、「教育・保育施設の充実」(37.8%)、「親の不安や悩みを相談できる場の提供」(33.4%)、「子どもを遊ばせる場や機会の提供」(30.4%)と続いています。



	回答数	割合
仕事と子育ての両立のための支援	582	38.7
教育・保育施設の充実	568	37.8
親の不安や悩みを相談できる場の提供	502	33.4
子どもを遊ばせる場や機会の提供	457	30.4
親に対する経済的な支援	368	24.5
子育てに関する総合的な情報提供	294	19.5
ひとり親家庭に対する支援	273	18.2
地域全体で子育てを支える意識の啓発	178	11.8
親同士の仲間づくりの場や機会の提供	173	11.5
親のリフレッシュの場や機会の提供	157	10.4
道路や交通機関などのバリアフリー対応	155	10.3
子育て家庭と地域とのつながりの充実	135	9.0
父親の育児参加に関する意識啓発	101	6.7
養護施設の整備	66	4.4
特にない	66	4.4
その他	30	2.0

【属性別クロス集計】

- 性別にみると、男性では女性に比べて「親に対する経済的な支援」が多くなっています。
- 同居の家族構成別にみると、二世帯で「子どもを遊ばせる場や機会の提供」が他の家族構成に比べ多くなっています。また、未就学から高校生までの子どもが同居していると「子どもを遊ばせる場や機会の提供」が多い傾向にあります。
- 年齢別にみると、10 歳代で「仕事と子育ての両立のための支援」が 52.0%と多くなっています。また、20～40 歳代で「親に対する経済的な支援」がそれぞれ 35%以上(20 歳代 44.8%、30 歳代 35.2%、40 歳代 35.3%)と多くなっています。
- 地域区分別に見ると、「親の不安や悩みを相談できる場の提供」が、片浦地域で50.0%と最も多く、川東北部地域と橘地域は他地域よりも少なくなっています。また、橘地域は「教育・保育施設の充実」が 27.5%と最も少なくなっており、「仕事と子育ての両立のための支援」が 43.5%と最も多くなっています。
- 「その他」には、歩道の道幅拡大や消えかけた標示の整備などの交通安全の確保や、子どもが遊べる公園の整備を求める内容がみられました。

		合計	親の不安や悩みを相談できる場の提供	子育てに関する総合的な情報提供	親同士の仲間づくりの場や機会の提供	子どもを遊ばせる場や機会の提供	親のリフレッシュの場や機会の提供	父親の育児参加に関する意識啓発	教育・保育施設の充実	子育て家庭と地域とのつながりの充実	親に対する経済的な支援	仕事と子育ての両立のための支援	養護施設の整備	子育てを支える意識の啓発	地域全体で子育てを支える意識の啓発	ひとり親家庭に対する支援	道路や交通機関などのバリアフリー対応	特になし	その他
全体		1504	502	294	173	457	157	101	568	135	368	582	66	178	273	155	66	30	
		100	33.4	19.5	11.5	30.4	10.4	6.7	37.8	9.0	24.5	38.7	4.4	11.8	18.2	10.3	4.4	2.0	
性別	男性	682	210	128	79	213	46	34	259	63	191	253	37	71	130	72	37	16	
		100	30.8	18.8	11.6	31.2	6.7	5.0	38.0	9.2	28.0	37.1	5.4	10.4	19.1	10.6	5.4	2.3	
	女性	818	289	166	93	242	111	66	308	71	177	328	28	107	142	83	29	14	
	100	35.3	20.3	11.4	29.6	13.6	8.1	37.7	8.7	21.6	40.1	3.4	13.1	17.4	10.1	3.5	1.7		
	2	2	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	
	100	100	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
年齢	10歳代	25	0	5	5	10	7	4	11	0	6	13	2	0	5	2	2	0	
		100	0.0	20.0	20.0	40.0	28.0	16.0	44.0	0.0	24.0	52.0	8.0	0.0	20.0	8.0	8.0	0.0	
	20歳代	105	26	25	5	37	16	13	43	13	47	38	5	7	16	7	5	3	
		100	24.8	23.8	4.8	35.2	15.2	12.4	41.0	12.4	44.8	36.2	4.8	6.7	15.2	6.7	4.8	2.9	
	30歳代	162	42	28	15	64	32	14	61	11	57	66	6	14	27	13	3	4	
		100	25.9	17.3	9.3	39.5	19.8	8.6	37.7	6.8	35.2	40.7	3.7	8.6	16.7	8.0	1.9	2.5	
	40歳代	249	50	35	19	92	26	13	90	14	88	102	11	26	25	32	15	9	
		100	20.1	14.1	7.6	36.9	10.4	5.2	36.1	5.6	35.3	41.0	4.4	10.4	10.0	12.9	6.0	3.6	
	50歳代	271	96	52	28	78	24	20	109	25	52	100	7	26	47	31	8	5	
		100	35.4	19.2	10.3	28.8	8.9	7.4	40.2	9.2	19.2	36.9	2.6	9.6	17.3	11.4	3.0	1.8	
60歳代	252	92	57	34	62	16	11	107	14	47	104	9	34	56	21	13	3		
	100	36.5	22.6	13.5	24.6	6.3	4.4	42.5	5.6	18.7	41.3	3.6	13.5	22.2	8.3	5.2	1.2		
70歳代	313	129	70	37	77	24	19	107	42	55	113	14	50	70	33	15	4		
	100	41.2	22.4	11.8	24.6	7.7	6.1	34.2	13.4	17.6	36.1	4.5	16.0	22.4	10.5	4.8	1.3		
80歳代以上	125	60	20	29	36	11	6	38	15	15	44	11	20	26	15	5	2		
	100	48.0	16.0	23.2	28.8	8.8	4.8	30.4	12.0	12.0	35.2	8.8	16.0	20.8	12.0	4.0	1.6		
配偶者の有無	未婚	271	85	44	23	79	37	24	93	17	79	105	18	17	59	18	19	8	
		100	31.4	16.2	8.5	29.2	13.7	8.9	34.3	6.3	29.2	38.7	6.6	6.3	21.8	6.6	7.0	3.0	
	既婚 (パートナー登録を含む)	1036	342	209	123	331	104	66	415	99	251	399	35	138	151	116	37	20	
		100	33.0	20.2	11.9	31.9	10.0	6.4	40.1	9.6	24.2	38.5	3.4	13.3	14.6	11.2	3.6	1.9	
離別	90	29	20	6	17	6	7	32	9	20	37	5	5	34	9	2	0		
	100	32.2	22.2	6.7	18.9	6.7	7.8	35.6	10.0	22.2	41.1	5.6	5.6	37.8	10.0	2.2	0.0		
死別	102	42	18	20	27	8	2	25	9	17	37	7	17	27	10	8	2		
	100	41.2	17.6	19.6	26.5	7.8	2.0	24.5	8.8	16.7	36.3	6.9	16.7	26.5	9.8	7.8	2.0		
同居の家族構成	ひとり暮らし	181	68	31	16	43	17	12	50	13	35	64	13	16	52	14	7	5	
		100	37.6	17.1	8.8	23.8	9.4	6.6	27.6	7.2	19.3	35.4	7.2	8.8	28.7	7.7	3.9	2.8	
	夫婦	358	145	82	43	94	32	25	151	38	69	146	9	54	75	46	22	4	
		100	40.5	22.9	12.0	26.3	8.9	7.0	42.2	10.6	19.3	40.8	2.5	15.1	20.9	12.8	6.1	1.1	
	二世帯同居 (あなたと子供)	550	167	98	65	203	65	41	199	42	141	195	18	63	71	58	16	13	
		100	30.4	17.8	11.8	36.9	11.8	7.5	36.2	7.6	25.6	35.5	3.3	11.5	12.9	10.5	2.9	2.4	
	二世帯同居 (あなたと親)	195	68	43	28	59	25	15	76	17	61	88	13	18	37	21	14	3	
	100	34.9	22.1	14.4	30.3	12.8	7.7	39.0	8.7	31.3	45.1	6.7	9.2	19.0	10.8	7.2	1.5		
三世帯同居	171	41	30	19	46	12	4	74	18	51	72	11	23	30	14	4	4		
	100	24.0	17.5	11.1	26.9	7.0	2.3	43.3	10.5	29.8	42.1	6.4	13.5	17.5	8.2	2.3	2.3		
その他	44	9	6	1	9	3	2	17	5	9	14	1	3	7	1	2	1		
	100	20.5	13.6	2.3	20.5	6.8	4.5	38.6	11.4	20.5	31.8	2.3	6.8	15.9	2.3	4.5	2.3		
同居の家族について	未就学の子ども	203	66	44	26	98	40	14	97	19	71	97	12	28	38	23	6	5	
		100	32.5	21.7	12.8	48.3	19.7	6.9	47.8	9.4	35.0	47.8	5.9	13.8	18.7	11.3	3.0	2.5	
	小学生	247	67	46	30	110	36	13	117	24	73	101	12	31	47	40	8	11	
		100	27.1	18.6	12.1	44.5	14.6	5.3	47.4	9.7	29.6	40.9	4.9	12.6	19.0	16.2	3.2	4.5	
	中学生	192	68	45	33	72	22	9	86	25	51	80	11	21	46	29	9	4	
		100	35.4	23.4	17.2	37.5	11.5	4.7	44.8	13.0	26.6	41.7	5.7	10.9	24.0	15.1	4.7	2.1	
	高校生	211	69	45	31	78	26	13	90	24	63	95	12	24	39	37	10	7	
		100	32.7	21.3	14.7	37.0	12.3	6.2	42.7	11.4	29.9	45.0	5.7	11.4	18.5	17.5	4.7	3.3	
	大学生・専門学生	231	77	49	35	74	31	21	98	29	61	101	12	25	49	27	13	3	
		100	33.3	21.2	15.2	32.0	13.4	9.1	42.4	12.6	26.4	43.7	5.2	10.8	21.2	11.7	5.6	1.3	
65～74歳の高齢者	419	183	89	53	120	33	20	176	48	81	180	21	57	90	43	20	5		
	100	43.7	21.2	12.6	28.6	7.9	4.8	42.0	11.5	19.3	43.0	5.0	13.6	21.5	10.3	4.8	1.2		
75歳以上の高齢者	417	167	100	64	122	36	26	151	51	99	174	24	66	86	50	19	9		
	100	40.0	24.0	15.3	29.3	8.6	6.2	36.2	12.2	23.7	41.7	5.8	15.8	20.6	12.0	4.6	2.2		
該当する人はいない	481	169	98	60	143	58	41	182	38	98	201	22	58	105	52	32	8		
	100	35.1	20.4	12.5	29.7	12.1	8.5	37.8	7.9	20.4	41.8	4.6	12.1	21.8	10.8	6.7	1.7		
居住形態	戸建て(持ち家)	1097	358	218	138	337	107	69	417	100	261	423	46	136	182	114	48	20	
		100	32.6	19.9	12.6	30.7	9.8	6.3	38.0	9.1	23.8	38.6	4.2	12.4	16.6	10.4	4.4	1.8	
	戸建て(賃貸)	48	19	5	4	17	4	3	24	4	10	23	0	4	12	3	0	2	
		100	39.6	10.4	8.3	35.4	8.3	6.3	50.0	8.3	20.8	47.9	0.0	8.3	25.0	6.3	0.0	4.2	
	マンション・アパート (持ち家)	93	38	18	11	22	13	5	31	7	22	40	4	11	22	13	2	1	
		100	40.9	19.4	11.8	23.7	14.0	5.4	33.3	7.5	23.7	43.0	4.3	11.8	23.7	14.0	2.2	1.1	
	マンション・アパート (賃貸)	250	81	50	19	74	30	23	94	19	70	88	13	25	54	23	15	5	
	100	32.4	20.0	7.6	29.6	12.0	9.2	37.6	7.6	28.0	35.2	5.2	10.0	21.6	9.2	6.0	2.0		
寮・社宅等	11	3	2	0	6	1	0	1	3	1	5	2	1	1	1	1	1		
	100	27.3	18.2	0.0	54.5	9.1	0.0	9.1	27.3	9.1	45.5	18.2	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1		
その他	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0		
	100	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

		合計	親の不安や悩みを相談できる場の提供	子育てに関する総合的な情報提供	親同士の仲間づくりの場や機会の提供	子どもを遊ばせる場や機会の提供	親のリフレッシュの場や機会の提供	父親の育児参加に関する意識啓発	教育・保育施設の充実	子育て家庭と地域とのつながりの充実	親に対する経済的な支援	仕事と子育ての両立のための支援	養護施設の整備	子育てを支える意識の啓発	地域全体でひとり親家庭に対する支援	道路や交通機関などのバリアフリー対応	特になし	その他
全体		1504	502	294	173	457	157	101	568	135	368	582	66	178	273	155	66	30
		100	33.4	19.5	11.5	30.4	10.4	6.7	37.8	9.0	24.5	38.7	4.4	11.8	18.2	10.3	4.4	2.0
地域区分	片浦地域	16	8	4	4	3	1	1	6	3	3	4	3	4	2	1	1	0
		100	50.0	25.0	25.0	18.8	6.3	6.3	37.5	18.8	18.8	25.0	18.8	25.0	12.5	6.3	6.3	0.0
	中央地域	538	175	91	69	158	53	36	182	57	101	184	18	67	105	45	24	8
		100	32.5	16.9	12.8	29.4	9.9	6.7	33.8	10.6	18.8	34.2	3.3	12.5	19.5	8.4	4.5	1.5
	富水・桜井地域	329	107	69	26	93	27	25	130	27	79	119	14	32	55	35	13	8
		100	32.5	21.0	7.9	28.3	8.2	7.6	39.5	8.2	24.0	36.2	4.3	9.7	16.7	10.6	4.0	2.4
	川東南部地域	413	134	77	41	124	43	30	149	33	102	150	20	39	65	46	15	8
		100	32.4	18.6	9.9	30.0	10.4	7.3	36.1	8.0	24.7	36.3	4.8	9.4	15.7	11.1	3.6	1.9
川東北部地域	204	50	37	23	55	22	7	73	10	54	78	6	23	28	22	10	3	
	100	24.5	18.1	11.3	27.0	10.8	3.4	35.8	4.9	26.5	38.2	2.9	11.3	13.7	10.8	4.9	1.5	
橘地域	69	16	11	8	16	8	1	19	3	20	30	4	8	13	4	1	2	
	100	23.2	15.9	11.6	23.2	11.6	1.4	27.5	4.3	29.0	43.5	5.8	11.6	18.8	5.8	1.4	2.9	
その他	7	3	0	0	1	0	0	3	1	3	4	0	2	2	0	0	1	
	100	42.9	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	42.9	14.3	42.9	57.1	0.0	28.6	28.6	0.0	0.0	14.3	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	443	149	84	53	125	41	25	169	37	123	176	25	54	76	36	22	8
		100	33.6	19.0	12.0	28.2	9.3	5.6	38.1	8.4	27.8	39.7	5.6	12.2	17.2	8.1	5.0	1.8
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	216	67	53	25	66	17	17	94	25	62	87	5	30	46	16	5	5
		100	31.0	24.5	11.6	30.6	7.9	7.9	43.5	11.6	28.7	40.3	2.3	13.9	21.3	7.4	2.3	2.3
小田原市外で神奈川県内生まれである	325	109	56	40	105	38	27	112	31	77	130	14	35	55	36	17	7	
	100	33.5	17.2	12.3	32.3	11.7	8.3	34.5	9.5	23.7	40.0	4.3	10.8	16.9	11.1	5.2	2.2	
神奈川県外生まれである	500	172	96	53	156	59	31	188	42	101	181	19	55	93	65	20	10	
	100	34.4	19.2	10.6	31.2	11.8	6.2	37.6	8.4	20.2	36.2	3.8	11.0	18.6	13.0	4.0	2.0	
居住年数	1年未満	32	9	6	1	13	4	3	14	4	8	10	1	4	8	4	1	1
		100	28.1	18.8	3.1	40.6	12.5	9.4	43.8	12.5	25.0	31.3	3.1	12.5	25.0	12.5	3.1	3.1
	1～5年	77	26	19	8	29	14	10	25	7	26	31	2	6	12	8	2	3
		100	33.8	24.7	10.4	37.7	18.2	13.0	32.5	9.1	33.8	40.3	2.6	7.8	15.6	10.4	2.6	3.9
	6～10年	92	23	11	9	41	16	5	27	8	23	36	5	9	12	12	6	0
		100	25.0	12.0	9.8	44.6	17.4	5.4	29.3	8.7	25.0	39.1	5.4	9.8	13.0	13.0	6.5	0.0
11～20年	190	44	25	20	71	27	16	75	12	54	73	11	11	29	23	8	7	
	100	23.2	13.2	10.5	37.4	14.2	8.4	39.5	6.3	28.4	38.4	5.8	5.8	15.3	12.1	4.2	3.7	
21年以上	1090	392	228	132	295	95	66	422	104	250	424	45	144	208	106	47	19	
	100	36.0	20.9	12.1	27.1	8.7	6.1	38.7	9.5	22.9	38.9	4.1	13.2	19.1	9.7	4.3	1.7	
主な就業状況	会社員	471	134	103	44	154	58	39	179	37	133	190	17	49	81	51	19	13
		100	28.5	21.9	9.3	32.7	12.3	8.3	38.0	7.9	28.2	40.3	3.6	10.4	17.2	10.8	4.0	2.8
	公務員	71	22	12	9	22	10	4	35	8	24	22	6	9	9	4	1	1
		100	31.0	16.9	12.7	31.0	14.1	5.6	49.3	11.3	33.8	31.0	8.5	12.7	12.7	5.6	1.4	1.4
	自営業・個人事業主	101	28	15	15	32	11	3	44	5	24	38	6	13	20	7	7	1
		100	27.7	14.9	14.9	31.7	10.9	3.0	43.6	5.0	23.8	37.6	5.9	12.9	19.8	6.9	6.9	1.0
	会社役員	38	11	7	4	10	2	3	15	2	10	15	0	10	9	2	2	1
		100	28.9	18.4	10.5	26.3	5.3	7.9	39.5	5.3	26.3	39.5	0.0	26.3	23.7	5.3	5.3	2.6
	専業主婦・夫	156	59	24	20	53	21	11	57	20	33	51	4	22	17	12	6	2
		100	37.8	15.4	12.8	34.0	13.5	7.1	36.5	12.8	21.2	32.7	2.6	14.1	10.9	7.7	3.8	1.3
	パート・アルバイト(学生は含まない)	255	80	48	20	84	25	16	97	13	65	105	10	26	48	35	10	6
		100	31.4	18.8	7.8	32.9	9.8	6.3	38.0	5.1	25.5	41.2	3.9	10.2	18.8	13.7	3.9	2.4
学生	38	8	7	6	10	8	5	19	4	9	17	3	1	8	3	3	0	
	100	21.1	18.4	15.8	26.3	21.1	13.2	50.0	10.5	23.7	44.7	7.9	2.6	21.1	7.9	7.9	0.0	
無職(年金生活者等を含む)	345	151	72	50	85	21	18	115	43	63	133	17	42	76	39	16	6	
	100	43.8	20.9	14.5	24.6	6.1	5.2	33.3	12.5	18.3	38.6	4.9	12.2	22.0	11.3	4.6	1.7	
その他	10	3	2	3	3	0	0	3	3	1	2	2	3	1	1	0	0	
	100	30.0	20.0	30.0	30.0	0.0	0.0	30.0	30.0	10.0	20.0	20.0	30.0	10.0	10.0	0.0	0.0	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	69	30	19	8	22	8	6	28	10	12	23	3	11	17	7	3	0
		100	43.5	27.5	11.6	31.9	11.6	8.7	40.6	14.5	17.4	33.3	4.3	15.9	24.6	10.1	4.3	0.0
	101～200万円	179	71	35	17	43	14	4	67	15	30	67	15	22	50	21	10	1
		100	39.7	19.6	9.5	24.0	7.8	2.2	37.4	8.4	16.8	37.4	8.4	12.3	27.9	11.7	5.6	0.6
	201～400万円	412	171	87	60	109	37	27	136	42	90	156	15	47	72	40	15	11
		100	41.5	21.1	14.6	26.5	9.0	6.6	33.0	10.2	21.8	37.9	3.6	11.4	17.5	9.7	3.6	2.7
	401～600万円	279	84	48	26	79	31	21	107	26	82	112	10	35	45	30	12	4
		100	30.1	17.2	9.3	28.3	11.1	7.5	38.4	9.3	29.4	40.1	3.6	12.5	16.1	10.8	4.3	1.4
	601～800万円	190	51	41	18	64	23	14	79	17	54	67	7	22	28	22	5	6
		100	26.8	21.6	9.5	33.7	12.1	7.4	41.6	8.9	28.4	35.3	3.7	11.6	14.7	11.6	2.6	3.2
	801～1000万円	124	31	23	13	53	16	11	56	7	25	50	4	14	15	11	5	5
		100	25.0	18.5	10.5	42.7	12.9	8.9	45.2	5.6	20.2	40.3	3.2	11.3	12.1	8.9	4.0	4.0
	1001～1200万円	47	8	3	7	16	4	0	20	3	14	20	0	7	11	3	2	1
		100	17.0	6.4	14.9	34.0	8.5	0.0	42.6	6.4	29.8	42.6	0.0	14.9	23.4	6.4	4.3	2.1
1201万円以上	64	17	14	8	26	7	7	29	9	8	29	3	5	10	7	2	0	
	100	26.6	21.9	12.5	40.6	10.9	10.9	45.3	14.1	12.5	45.3	4.7	7.8	15.6	10.9	3.1	0.0	
わからない	105	29	14	12	35	13	10	40	5	42	42	6	10	16	11	7	2	
	100	27.6	13.3	11.4	33.3	12.4	9.5	38.1	4.8	40.0	40.0	5.7	9.5	15.2	10.5	6.7	1.9	

【問 26 とのクロス表】

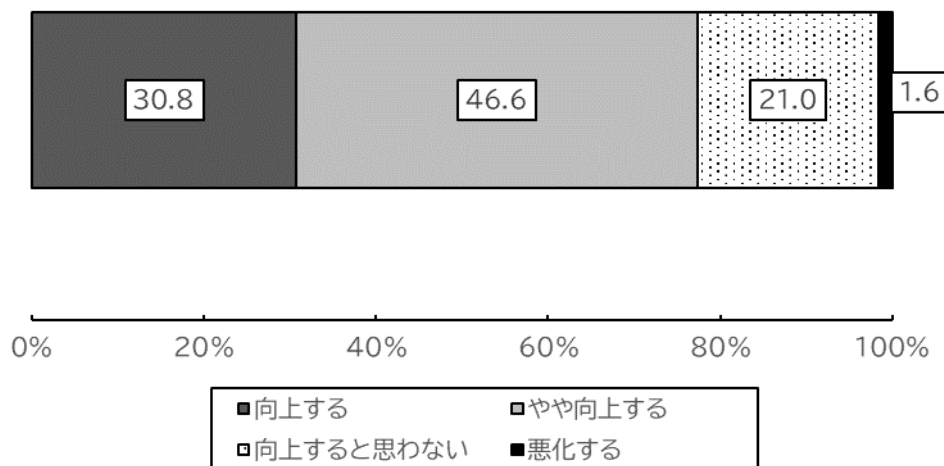
- 安心して子育てができる地域であると「とても思う」の回答割合が平均より多い回答は、「親の不安や悩みを相談できる場の提供」、「親同士の仲間づくりの場や機会の提供」などです。逆に、安心して子育てができる地域であると「あまり思わない」、「全く思わない」の回答割合が多い回答は、「教育・保育施設の充実」、「親に対する経済的な支援」、「仕事と子育ての両立のための支援」などです。

	合計	親の不安や悩みを相談できる場の提供	子育てに関する総合的な情報提供	親同士の仲間づくりの場や	子どもを遊ばせる場や機会の提供	親のリフレッシュの場や機会の提供	父親の育児参加に関する意識啓発	教育・保育施設の充実	子育て家庭と地域とのつながりの充実	親に対する経済的な支援	仕事と子育ての両立のための支援	養護施設の整備	子育てを支える意識の啓	地域全体で	ひとり親家庭に対する支	道路や交通機関などのバリアフリー対応	特にな	その他
全体	1504	502	294	173	457	157	101	568	135	368	582	66	178	273	155	66	30	
	100	33.4	19.5	11.5	30.4	10.4	6.7	37.8	9.0	24.5	38.7	4.4	11.8	18.2	10.3	4.4	2.0	
とても思う	77.0	31.0	12.0	11.0	24.0	6.0	3.0	28.0	8.0	13.0	26.0	3	6	11	7	3	3	
	100	40.3	15.6	14.3	31.2	7.8	3.9	36.4	10.4	16.9	33.8	3.9	7.8	14.3	9.1	3.9	3.9	
ある程度思う	1085	373	215	122	303	98	74	391	98	245	400	46	123	195	105	39	18	
	100	34.4	19.8	11.2	27.9	9.0	6.8	36.0	9.0	22.6	36.9	4.2	11.3	18.0	9.7	3.6	1.7	
あまり思わない	292	71	46	27	92	35	17	118	18	86	118	10	37	51	36	19	6	
	100	24.3	15.8	9.2	31.5	12.0	5.8	40.4	6.2	29.5	40.4	3.4	12.7	17.5	12.3	6.5	2.1	
全く思わない	34	6	7	2	19	9	3	14	1	14	17	3	1	3	2	1	0	
	100	17.6	20.6	5.9	55.9	26.5	8.8	41.2	2.9	41.2	50.0	8.8	2.9	8.8	5.9	2.9	0.0	

問28 小中学校の教育現場において、パソコンやタブレット等の情報通信端末を活用した授業を実施することにより、教育の質が向上すると思いますか。(1つに○)

- 「向上する」が 30.8%、「やや向上する」が 46.6%、「向上するとは思わない」が 21.0%、「悪化する」が 1.6%となり、比較的良好印象を持つ人が回答者全体の 3/4 以上を占めています。

n=1538



	回答数	割合
向上する	473	30.8
やや向上する	717	46.6
向上するとは思わない	323	21.0
悪化する	25	1.6

【属性別クロス集計】

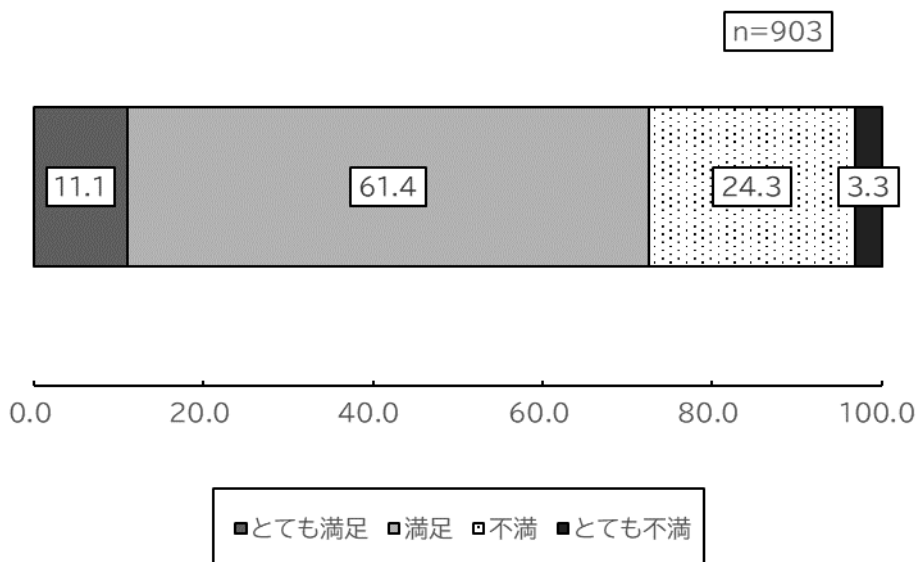
- 年齢別に見ると、30歳代でのみ、「向上する」が 42.7%であるのに対し、「やや向上する」が 36.6%で、「向上する」の方が多くなっています。
- 職業別で見ると、自営業・個人事業主では「向上する」が 39.3%であるのに対し、「やや向上する」は 36.6%で、全体の回答割合と比べ「向上する」は多く「やや向上する」は少なくなりました。

		合計	向上する	向上する やや	向上すると 思わない	悪化する
全体		1538	473	717	323	25
性別	男性	100	30.8	46.6	21	1.6
		704	240	278	168	18
	女性	100	34.1	39.5	23.9	2.6
		829	233	435	154	7
	その他	100	28.1	52.5	18.6	0.8
		2	0	1	1	0
年齢	10歳代	100	0	50	50	0
		25	5	16	4	0
	20歳代	100	20	64	16	0
		105	39	45	21	0
	30歳代	100	37.1	42.9	20	0
		164	70	60	32	2
	40歳代	100	42.7	36.6	19.5	1.2
		248	73	121	50	4
	50歳代	100	29.4	48.8	20.2	1.6
		270	77	124	62	7
	60歳代	100	28.5	45.9	23	2.6
		262	84	120	52	6
	70歳代	100	32.1	45.8	19.8	2.3
330		95	158	72	5	
80歳代以上	100	28.8	47.9	21.8	1.5	
	132	30	72	29	1	
		100	22.7	54.5	22	0.8
配偶者の有無	未婚	100	27.9	46.7	23.2	2.2
		276	77	129	64	6
	既婚 (パートナー登録を含む)	100	32.4	46.1	20	1.4
		1058	343	488	212	15
	離別	100	31.5	41.3	27.2	0
死別	100	23	58	22	4	
		100	21.5	54.2	20.6	3.7
同居の家族構成	ひとり暮らし	100	28.9	46.7	22.8	1.7
		180	52	84	41	3
	夫婦	100	31.1	47.8	19.7	1.5
		402	125	192	79	6
	二世帯同居 (あなたと子供)	100	31.9	47	19.4	1.7
		536	171	252	104	9
	二世帯同居 (あなたと親)	100	28.9	46	23.2	1.9
		211	61	97	49	4
	三世帯同居	100	33.1	42.8	22.9	1.2
		166	55	71	38	2
その他	100	25	44.4	27.8	2.8	
		36	9	16	10	1
同居の家族について	未就学の子ども	100	37.1	48.1	14.8	0
		210	78	101	31	0
	小学生	100	37.8	42.1	19.3	0.8
		254	96	107	49	2
	中学生	100	32.7	47.4	18.9	1
		196	64	93	37	2
	高校生	100	34	46	19.5	0.5
		215	73	99	42	1
	大学生・専門学生	100	31.6	47.3	20.7	0.4
		237	75	112	49	1
	65～74歳の高齢者	100	31.2	44.5	22.3	2
		449	140	200	100	9
75歳以上の高齢者	100	29.7	48.7	20	1.6	
	435	129	212	87	7	
該当する人はいない	100	29.7	48.3	20.3	1.7	
		522	155	252	106	9
居住形態	戸建て(持ち家)	100	30.4	46.6	21.3	1.8
		1120	340	522	238	20
	戸建て(賃貸)	100	32.7	44.9	22.4	0
		49	16	22	11	0
	マンション・アパート (持ち家)	100	33	44.7	20.2	2.1
		94	31	42	19	2
	マンション・アパート (賃貸)	100	32.4	45.7	21.1	0.8
		256	83	117	54	2
	寮・社宅等	100	27.3	63.6	0	9.1
		11	3	7	0	1
その他	100	0	75	25	0	
		4	0	3	1	0

		合計	向上する	向上する やや	向上すると 思わない	悪化する
全体		1538	473	717	323	25
		100	30.8	46.6	21	1.6
地域区分	片浦地域	17	6	6	5	0
		100	35.3	35.3	29.4	0
	中央地域	511	152	237	111	11
		100	29.7	46.4	21.7	2.2
	富水・桜井地域	316	87	152	75	2
		100	27.5	48.1	23.7	0.6
	川東南部地域	392	130	173	81	8
		100	33.2	44.1	20.7	2
	川東北部地域	198	67	94	35	2
	100	33.8	47.5	17.7	1	
橘地域	65	23	32	9	1	
	100	35.4	49.2	13.8	1.5	
その他	7	2	3	2	0	
	100	28.6	42.9	28.6	0	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	455	133	215	97	10
		100	29.2	47.3	21.3	2.2
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	218	65	106	43	4
		100	29.8	48.6	19.7	1.8
	小田原市外で神奈川県内生まれである	324	109	152	61	2
	100	33.6	46.9	18.8	0.6	
神奈川県外生まれである	519	161	230	120	8	
	100	31	44.3	23.1	1.5	
居住年数	1年未満	30	6	17	7	0
		100	20	56.7	23.3	0
	1～5年	78	29	35	14	0
		100	37.2	44.9	17.9	0
	6～10年	91	30	39	20	2
		100	33	42.9	22	2.2
11～20年	192	67	90	35	0	
	100	34.9	46.9	18.2	0	
21年以上	1120	335	518	245	22	
	100	29.9	46.3	21.9	2	
主な就業状況	会社員	468	165	196	99	8
		100	35.3	41.9	21.2	1.7
	公務員	71	20	35	14	2
		100	28.2	49.3	19.7	2.8
	自営業・個人事業主	112	44	41	25	2
		100	39.3	36.6	22.3	1.8
	会社役員	38	11	16	9	2
		100	28.9	42.1	23.7	5.3
	専業主婦・夫	159	51	84	24	0
		100	32.1	52.8	15.1	0
	パート・アルバイト (学生は含まない)	261	74	132	52	3
	100	28.4	50.6	19.9	1.1	
学生	38	9	22	7	0	
	100	23.7	57.9	18.4	0	
無職 (年金生活者等を含む)	360	91	173	89	7	
	100	25.3	48.1	24.7	1.9	
その他	9	3	4	2	0	
	100	33.3	44.4	22.2	0	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	71	18	39	14	0
		100	25.4	54.9	19.7	0
	101～200万円	187	50	91	45	1
		100	26.7	48.7	24.1	0.5
	201～400万円	425	123	204	93	5
		100	28.9	48	21.9	1.2
	401～600万円	279	86	137	52	4
		100	30.8	49.1	18.6	1.4
	601～800万円	190	62	77	45	6
		100	32.6	40.5	23.7	3.2
	801～1000万円	125	50	51	23	1
		100	40	40.8	18.4	0.8
	1001～1200万円	47	21	19	7	0
	100	44.7	40.4	14.9	0	
1201万円以上	64	26	26	9	3	
	100	40.6	40.6	14.1	4.7	
わからない	109	28	51	27	3	
	100	25.7	46.8	24.8	2.8	

問29 あなたは、現在の職務環境に満足していますか。(1つに○)

- 職務環境について「満足」が 61.4%と最も多く、次に「不満」で 24.3%、「とても満足」が 11.1%、「とても不満」が最も少なく 3.3%という結果になりました。満足している人が最も多いのに対し、2番目に多いのは不満に思っている人という結果になりました。



	回答数	割合
とても満足	100	11.1
満足	554	61.4
不満	219	24.3
とても不満	30	3.3

【属性別クロス集計】

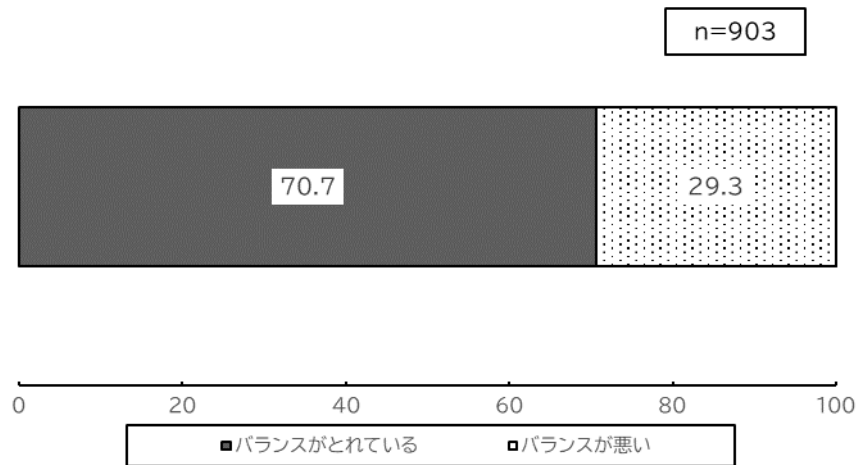
- 年代別に見ると、20歳代は「とても満足」が16.4%で「満足」が42.5%、「不満」が39.7%となり、全体と比較して「とても満足」と「不満」は回答率が高く、「満足」が少ない傾向が見られます。
- 同居の家族構成を見ると、一人暮らしの人は「とても満足」は19.8%と全体の11.1%に対し多くなっています。
- 主な就業状況別に見ると、自営業・個人事業主は「とても満足」と「満足」の合計が78.5%となり、全体のこの項目の合計割合72.5%より多くなっています。
- 地域区分別に見ると、富水・桜井地域で「不満」が30.7%と他地域に比べて多くなっています。

		合計	とても満足	満足	不満	とても不満
全体		903	100	554	219	30
		100	11.1	61.4	24.3	3.3
性別	男性	464	53	277	114	20
		100	11.4	59.7	24.6	4.3
	女性	438	47	276	105	10
		100	10.7	63	24	2.3
その他	1	0	1	0	0	
		100	0	100	0	0
年齢	10歳代	3	0	3	0	0
		100	0	100	0	0
	20歳代	73	12	31	29	1
		100	16.4	42.5	39.7	1.4
	30歳代	146	19	78	36	13
		100	13	53.4	24.7	8.9
	40歳代	217	21	132	58	6
		100	9.7	60.8	26.7	2.8
	50歳代	249	30	153	59	7
		100	12	61.4	23.7	2.8
60歳代	151	13	107	28	3	
	100	8.6	70.9	18.5	2	
70歳代	56	4	44	8	0	
	100	7.1	78.6	14.3	0	
80歳代以上	6	0	5	1	0	
	100	0	83.3	16.7	0	
配偶者の有無	未婚	189	19	99	64	7
		100	10.1	52.4	33.9	3.7
	既婚 (パートナー登録を含む)	634	69	411	134	20
		100	10.9	64.8	21.1	3.2
	離別	65	10	33	19	3
100	15.4	50.8	29.2	4.6		
死別	14	1	11	2	0	
100	7.1	78.6	14.3	0		
同居の家族構成	ひとり暮らし	91	18	40	29	4
		100	19.8	44	31.9	4.4
	夫婦	167	17	103	41	6
		100	10.2	61.7	24.6	3.6
	二世帯同居 (あなたと子供)	370	35	245	77	13
		100	9.5	66.2	20.8	3.5
	二世帯同居 (あなたと親)	137	10	78	44	5
100		7.3	56.9	32.1	3.6	
三世帯同居	114	16	71	25	2	
100	14	62.3	21.9	1.8		
その他	20	2	15	3	0	
100	10	75	15	0		
同居の家族について	未就学の子ども	126	13	76	28	9
		100	10.3	60.3	22.2	7.1
	小学生	159	20	102	30	7
		100	12.6	64.2	18.9	4.4
	中学生	105	11	71	19	4
		100	10.5	67.6	18.1	3.8
	高校生	122	12	81	25	4
		100	9.8	66.4	20.5	3.3
	大学生・専門学生	124	16	75	29	4
		100	12.9	60.5	23.4	3.2
65～74歳の高齢者	184	15	119	44	6	
	100	8.2	64.7	23.9	3.3	
75歳以上の高齢者	174	22	107	41	4	
	100	12.6	61.5	23.6	2.3	
該当する人はいない	323	38	179	93	13	
100	11.8	55.4	28.8	4		
居住形態	戸建て(持ち家)	621	63	402	139	17
		100	10.1	64.7	22.4	2.7
	戸建て(賃貸)	31	5	16	8	2
		100	16.1	51.6	25.8	6.5
	マンション・アパート (持ち家)	55	6	39	10	0
		100	10.9	70.9	18.2	0
	マンション・アパート (賃貸)	183	25	92	55	11
100		13.7	50.3	30.1	6	
寮・社宅等	10	0	5	5	0	
100	0	50	50	0		
その他	1	0	0	1	0	
100	0	0	100	0		

		合計	とても満足	満足	不満	とても不満
全体		903	100	554	219	30
		100	11.1	61.4	24.3	3.3
地域区分	片浦地域	7	1	3	2	1
		100	14.3	42.9	28.6	14.3
	中央地域	310	31	201	66	12
		100	10	64.8	21.3	3.9
	富水・桜井地域	189	25	102	58	4
		100	13.2	54	30.7	2.1
	川東南部地域	226	20	146	52	8
		100	8.8	64.6	23	3.5
	川東北部地域	116	16	69	28	3
	100	13.8	59.5	24.1	2.6	
橘地域	35	4	20	9	2	
	100	11.4	57.1	25.7	5.7	
その他	6	0	6	0	0	
	100	0	100	0	0	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	245	19	144	73	9
		100	7.8	58.8	29.8	3.7
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	140	17	94	25	4
		100	12.1	67.1	17.9	2.9
	小田原市外で神奈川県内生まれである	196	21	127	40	8
	100	10.7	64.8	20.4	4.1	
神奈川県外生まれである	312	41	185	77	9	
	100	13.1	59.3	24.7	2.9	
居住年数	1年未満	23	7	12	3	1
		100	30.4	52.2	13	4.3
	1～5年	63	11	30	20	2
		100	17.5	47.6	31.7	3.2
	6～10年	63	8	34	20	1
	100	12.7	54	31.7	1.6	
11～20年	133	10	87	32	4	
	100	7.5	65.4	24.1	3	
21年以上	610	62	386	140	22	
	100	10.2	63.3	23	3.6	
主な就業状況	会社員	447	49	261	123	14
		100	11	58.4	27.5	3.1
	公務員	67	8	34	19	6
		100	11.9	50.7	28.4	9
	自営業・個人事業主	84	8	58	16	2
		100	9.5	69	19	2.4
	会社役員	36	9	26	1	0
		100	25	72.2	2.8	0
	専業主婦・夫	7	1	6	0	0
		100	14.3	85.7	0	0
パート・アルバイト (学生は含まない)	247	23	161	56	7	
	100	9.3	65.2	22.7	2.8	
学生	1	0	1	0	0	
	100	0	100	0	0	
無職 (年金生活者等を含む)	0	0	0	0	0	
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
その他	6	0	4	1	1	
	100	0	66.7	16.7	16.7	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	26	3	20	3	0
		100	11.5	76.9	11.5	0
	101～200万円	62	3	40	15	4
		100	4.8	64.5	24.2	6.5
	201～400万円	189	16	108	58	7
		100	8.5	57.1	30.7	3.7
	401～600万円	199	22	121	51	5
		100	11.1	60.8	25.6	2.5
	601～800万円	157	22	94	37	4
		100	14	59.9	23.6	2.5
	801～1000万円	102	9	63	26	4
	100	8.8	61.8	25.5	3.9	
1001～1200万円	42	9	27	2	4	
	100	21.4	64.3	4.8	9.5	
1201万円以上	52	8	37	6	1	
	100	15.4	71.2	11.5	1.9	
わからない	56	5	33	17	1	
	100	8.9	58.9	30.4	1.8	

問30 あなたは、仕事と生活のバランス(ワーク・ライフ・バランス)が取れていると感じますか。(1つに○)

- ワーク・ライフ・バランスが取れていると感じる人は 70.7%で、取れていないと感じる人は 29.3% という結果になりました。



	回答数	割合
バランスがとれている	638	70.7
バランスが悪い	265	29.3

【属性別クロス集計】

- 年齢別に見ると、30歳代で「バランスがとれている」は 61.6%と全体の 70.7%よりも低い結果となりました。
- 同居の家族構成別に見ると、夫婦で「バランスがとれている」は 79.8%であり、全体の 70.7%に対し、9.1ポイント多くなっています。
- 職業別に見ると、パート・アルバイトで「バランスがとれている」は 81.0%となり全体の 70.7%に対し、10.3ポイント多くなっています。

		合計	バランスが とれている	バランスが 悪い
全体		903	638	265
		100	70.7	29.3
性別	男性	465	314	151
		100	67.5	32.5
	女性	437	323	114
		100	73.9	26.1
その他	1	1	0	
	100	100	0	
年齢	10歳代	2	1	1
		100	50	50
	20歳代	73	46	27
		100	63	37
	30歳代	146	90	56
		100	61.6	38.4
	40歳代	217	143	74
		100	65.9	34.1
	50歳代	249	188	61
		100	75.5	24.5
	60歳代	150	113	37
		100	75.3	24.7
70歳代	59	51	8	
	100	86.4	13.6	
80歳代以上	5	4	1	
	100	80	20	
配偶者の有無	未婚	188	113	75
		100	60.1	39.9
	既婚 (パートナー登録を含む)	634	470	164
		100	74.1	25.9
	離別	65	41	24
100	63.1	36.9		
死別	14	12	2	
	100	85.7	14.3	
同居の家族構成	ひとり暮らし	92	56	36
		100	60.9	39.1
	夫婦	168	134	34
		100	79.8	20.2
	二世帯同居 (あなたと子供)	370	263	107
		100	71.1	28.9
	二世帯同居 (あなたと親)	137	86	51
		100	62.8	37.2
三世帯同居	114	82	32	
	100	71.9	28.1	
その他	19	15	4	
	100	78.9	21.1	
同居の家族について	未就学の子ども	104	70	34
		100	67.3	32.7
	小学生	136	93	43
		100	68.4	31.6
	中学生	83	59	24
		100	71.1	28.9
	高校生	100	69	31
		100	69	31
	大学生・専門学生	100	75	25
		100	75	25
65～74歳の高齢者	158	115	43	
	100	72.8	27.2	
75歳以上の高齢者	151	109	42	
	100	72.2	27.8	
該当する人はいない	302	211	91	
	100	69.9	30.1	
居住形態	戸建て(持ち家)	619	455	164
		100	73.5	26.5
	戸建て(賃貸)	31	18	13
		100	58.1	41.9
	マンション・アパート (持ち家)	55	40	15
		100	72.7	27.3
	マンション・アパート (賃貸)	186	119	67
		100	64	36
寮・社宅等	10	4	6	
	100	40	60	
その他	0	0	0	
	0	0	0	

		合計	バランスが とれている	バランスが 悪い
全体		903	638	265
		100	70.7	29.3
地域区分	片浦地域	7	3	4
		100	42.9	57.1
	中央地域	311	226	85
		100	72.7	27.3
	富水・桜井地域	190	131	59
		100	68.9	31.1
	川東南部地域	227	163	64
		100	71.8	28.2
	川東北部地域	116	79	37
		100	68.1	31.9
橘地域	35	24	11	
	100	68.6	31.4	
その他	5	4	1	
	100	80	20	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	244	167	77
		100	68.4	31.6
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	139	105	34
		100	75.5	24.5
	小田原市外で神奈川県内生まれである	196	139	57
	100	70.9	29.1	
神奈川県外生まれである	314	220	94	
	100	70.1	29.9	
居住年数	1年未満	22	14	8
		100	63.6	36.4
	1～5年	63	41	22
		100	65.1	34.9
	6～10年	64	41	23
	100	64.1	35.9	
11～20年	133	90	43	
	100	67.7	32.3	
21年以上	610	444	166	
	100	72.8	27.2	
主な就業状況	会社員	455	298	157
		100	65.5	34.5
	公務員	66	35	31
		100	53	47
	自営業・個人事業主	84	62	22
		100	73.8	26.2
	会社役員	36	33	3
		100	91.7	8.3
	専業主婦・夫	7	6	1
		100	85.7	14.3
パート・アルバイト (学生は含まない)	242	196	46	
	100	81	19	
学生	0	0	0	
	0	0	0	
無職 (年金生活者等を含む)	0	0	0	
	0	0	0	
その他	5	3	2	
	100	60	40	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	5	3	2
		100	60	40
	101～200万円	26	22	4
		100	84.6	15.4
	201～400万円	62	42	20
		100	67.7	32.3
	401～600万円	190	125	65
		100	65.8	34.2
	601～800万円	199	141	58
		100	70.9	29.1
	801～1000万円	156	111	45
		100	71.2	28.8
	1001～1200万円	103	72	31
	100	69.9	30.1	
1201万円以上	42	33	9	
	100	78.6	21.4	
わからない	52	42	10	
	100	80.8	19.2	

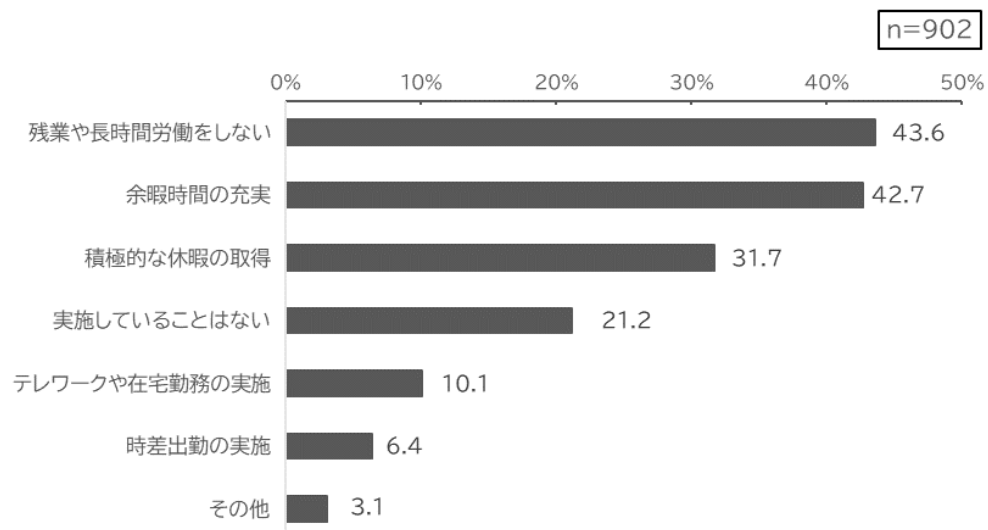
【問 29 とのクロス表】

現在の職務環境に「とても満足」、「満足」では、「バランスがとれている」が多く、逆に、現在の職務環境に「不満」、「とても不満」では、「バランスが悪い(偏っている)」が多くなっています。

	合計	と バ ラ ン ス が と れ て い る	バ ラ ン ス が 悪 い
全体	903	638	265
	100	70.7	29.3
とても満足	100	95	5
	100	95.0	5.0
満足	554	459	90
	100	82.9	16.2
不満	219	77	142
	100	35.2	64.8
とても不満	30	5	25
	100	16.7	83.3

問31 あなたは、ワーク・ライフ・バランスを向上させるために何を心掛けていますか。(あてはまるものすべてに○)

- ワーク・ライフ・バランスを向上させるために心掛けていることについて、「残業や長時間労働をしない」が43.6%で最も多く、次いで「余暇時間の充実」(42.7%)、「積極的な休暇の取得」(31.7%)と続いています。



	回答数	割合
残業や長時間労働をしない	393	43.6
余暇時間の充実	385	42.7
積極的な休暇の取得	286	31.7
実施していることはない	191	21.2
テレワークや在宅勤務の実施	91	10.1
時差出勤の実施	58	6.4
その他	28	3.1

【属性別クロス集計】

- 「残業や長時間労働をしない」が平均値より多いのは、20歳代(50.0%)や会社員(50.3%)、世帯収入が1001~1200万円(57.1%)となっています。
- 「積極的な休暇の取得」が平均値より多いのは、20歳代(35.1%)、30歳代(38.1%)、50歳代(34.5%)、川東南部地域(37.2%)、会社員(36.5%)や公務員(37.9%)のほか、世帯収入601万円以上の回答者となっています。
- 「余暇時間の充実」が平均値より多いのは、20歳代(54.1%)、70歳代(47.4%)、未婚者(50.3%)などとなっています。

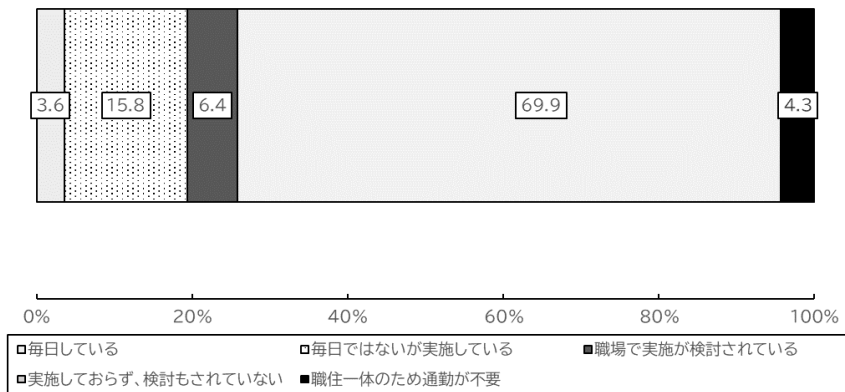
		合計	残業や長時間労働をしない	積極的な休暇の取得	時差出勤の実施	テレワークや在宅勤務の実施	余暇時間の充実	実施していることはない	その他	
全体		902	393	286	58	91	385	191	28	
		100	43.6	31.7	6.4	10.1	42.7	21.2	3.1	
性別	男性	463	208	152	34	63	190	107	13	
		100	44.9	32.8	7.3	13.6	41.0	23.1	2.8	
	女性	438	184	133	24	28	194	84	15	
		100	42.0	30.4	5.5	6.4	44.3	19.2	3.4	
その他		1	1	1	0	0	1	0	0	
		100	100	100	0.0	0.0	100	0.0	0.0	
年齢	10歳代	2	1	0	0	1	0	1	0	
		100	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	
	20歳代	74	37	26	5	5	40	16	4	
		100	50.0	35.1	6.8	6.8	54.1	21.6	5.4	
	30歳代	147	71	56	11	16	60	28	5	
		100	48.3	38.1	7.5	10.9	40.8	19.0	3.4	
	40歳代	217	102	64	17	21	93	44	6	
		100	47.0	29.5	7.8	9.7	42.9	20.3	2.8	
	50歳代	249	101	86	15	28	101	52	4	
		100	40.6	34.5	6.0	11.2	40.6	20.9	1.6	
	60歳代	148	62	40	6	17	62	34	4	
		100	41.9	27.0	4.1	11.5	41.9	23.0	2.7	
	70歳代	57	16	12	3	3	27	15	4	
		100	28.1	21.1	5.3	5.3	47.4	26.3	7.0	
	80歳代以上		6	1	1	1	0	2	1	1
			100	16.7	16.7	16.7	0.0	33.3	16.7	16.7
配偶者の有無	未婚	189	79	61	11	18	95	41	5	
		100	41.8	32.3	5.8	9.5	50.3	21.7	2.6	
	既婚 (パートナー登録を含む)	631	289	200	40	65	252	132	19	
		100	45.8	31.7	6.3	10.3	39.9	20.9	3.0	
	離別	67	20	22	7	8	31	16	3	
		100	29.9	32.8	10.4	11.9	46.3	23.9	4.5	
死別		13	4	3	0	0	6	2	1	
		100	30.8	23.1	0.0	0.0	46.2	15.4	7.7	
同居の家族構成	ひとり暮らし	93	44	32	8	13	36	26	3	
		100	47.3	34.4	8.6	14.0	38.7	28.0	3.2	
	夫婦	167	79	56	12	16	71	29	5	
		100	47.3	33.5	7.2	9.6	42.5	17.4	3.0	
	二世帯同居 (あなたと子供)	372	168	107	22	38	143	79	13	
		100	45.2	28.8	5.9	10.2	38.4	21.2	3.5	
	二世帯同居 (あなたと親)	138	53	42	9	9	68	30	7	
		100	38.4	30.4	6.5	6.5	49.3	21.7	5.1	
	三世帯同居	110	39	45	6	13	54	23	0	
		100	35.5	40.9	5.5	11.8	49.1	20.9	0.0	
その他		19	8	4	1	2	13	3	0	
		100	42.1	21.1	5.3	10.5	68.4	15.8	0.0	
同居の家族について	未就学の子ども	136	61	37	9	11	35	17	4	
		100	44.9	27.2	6.6	8.1	25.7	12.5	2.9	
	小学生	166	61	40	16	20	47	29	2	
		100	36.7	24.1	9.6	12.0	28.3	17.5	1.2	
	中学生	113	33	25	6	11	35	18	4	
		100	29.2	22.1	5.3	9.7	31.0	15.9	3.5	
	高校生	131	36	26	3	8	36	25	3	
		100	27.5	19.8	2.3	6.1	27.5	19.1	2.3	
	大学生・専門学生	131	42	30	3	7	45	18	2	
		100	32.1	22.9	2.3	5.3	34.4	13.7	1.5	
	65~74歳の高齢者		189	55	41	3	6	68	40	7
			100	29.1	21.7	1.6	3.2	36.0	21.2	3.7
75歳以上の高齢者		181	55	53	12	14	71	32	5	
		100	30.4	29.3	6.6	7.7	39.2	17.7	2.8	
該当する人はいない		321	135	100	23	39	134	65	6	
		100	42.1	31.2	7.2	12.1	41.7	20.2	1.9	
居住形態	戸建て(持ち家)	616	262	196	37	60	266	134	18	
		100	42.5	31.8	6.0	9.7	43.2	21.8	2.9	
	戸建て(賃貸)	31	14	8	1	3	12	6	1	
		100	45.2	25.8	3.2	9.7	38.7	19.4	3.2	
	マンション・アパート (持ち家)	56	23	17	7	5	29	8	2	
		100	41.1	30.4	12.5	8.9	51.8	14.3	3.6	
	マンション・アパート (賃貸)	187	88	60	13	22	74	41	7	
		100	47.1	32.1	7.0	11.8	39.6	21.9	3.7	
	寮・社宅等		10	4	5	0	1	4	2	0
			100	40.0	50.0	0.0	10.0	40.0	20.0	0.0
その他		0	0	0	0	0	0	0	0	
		0	0	0	0	0	0	0	0	

		合計	残業や長時間労働をしない	積極的な休暇の取得	時差出勤の実施	テレワークや在宅勤務の実施	余暇時間の充実	実施していることはない	その他
全体		902	393	286	58	91	385	191	28
		100	43.6	31.7	6.4	10.1	42.7	21.2	3.1
地域区分	片浦地域	6	2	1	0	0	2	1	2
		100	33.3	16.7	0.0	0.0	33.3	16.7	33.3
	中央地域	313	140	97	23	38	124	70	13
		100	44.7	31.0	7.3	12.1	39.6	22.4	4.2
	富水・桜井地域	188	75	55	14	17	76	48	4
		100	39.9	29.3	7.4	9.0	40.4	25.5	2.1
	川東南部地域	226	106	84	14	25	110	39	4
		100	46.9	37.2	6.2	11.1	48.7	17.3	1.8
	川東北部地域	115	47	34	4	7	50	23	4
		100	40.9	29.6	3.5	6.1	43.5	20.0	3.5
橘地域	35	17	12	2	2	13	5	1	
	100	48.6	34.3	5.7	5.7	37.1	14.3	2.9	
その他	5	3	1	0	1	4	0	0	
	100	60.0	20.0	0.0	20.0	80.0	0.0	0.0	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	242	98	76	12	16	108	49	7
		100	40.5	31.4	5.0	6.6	44.6	20.2	2.9
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	140	66	52	10	18	61	28	8
		100	47.1	37.1	7.1	12.9	43.6	20.0	5.7
	小田原市外で神奈川県内生まれである	196	80	61	14	18	84	49	4
	100	40.8	31.1	7.1	9.2	42.9	25.0	2.0	
神奈川県外生まれである	312	148	94	21	38	127	60	9	
	100	47.4	30.1	6.7	12.2	40.7	19.2	2.9	
居住年数	1年未満	22	10	7	1	5	12	4	1
		100	45.5	31.8	4.5	22.7	54.5	18.2	4.5
	1～5年	63	36	22	5	9	20	15	1
		100	57.1	34.9	7.9	14.3	31.7	23.8	1.6
	6～10年	64	37	24	7	9	26	6	2
	100	57.8	37.5	10.9	14.1	40.6	9.4	3.1	
11～20年	132	60	44	15	20	52	26	3	
	100	45.5	33.3	11.4	15.2	39.4	19.7	2.3	
21年以上	609	249	187	29	47	269	135	21	
	100	40.9	30.7	4.8	7.7	44.2	22.2	3.4	
主な就業状況	会社員	455	229	166	38	65	202	74	16
		100	50.3	36.5	8.4	14.3	44.4	16.3	3.5
	公務員	66	27	25	6	6	29	14	3
		100	40.9	37.9	9.1	9.1	43.9	21.2	4.5
	自営業・個人事業主	79	18	15	6	6	30	30	3
		100	22.8	19.0	7.6	7.6	38.0	38.0	3.8
	会社役員	36	13	13	2	7	19	9	0
		100	36.1	36.1	5.6	19.4	52.8	25.0	0.0
	専業主婦・夫	7	6	4	0	3	3	0	0
		100	85.7	57.1	0.0	42.9	42.9	0.0	0.0
パート・アルバイト(学生は含まない)	243	97	60	5	3	95	58	6	
	100	39.9	24.7	2.1	1.2	39.1	23.9	2.5	
学生	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	
無職(年金生活者等を含む)	1	0	0	0	0	0	1	0	
	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100	0.0	
その他	5	2	1	0	0	2	1	0	
	100	40.0	20.0	0.0	0.0	40.0	20.0	0.0	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	26	10	6	0	2	11	6	2
		100	38.5	23.1	0.0	7.7	42.3	23.1	7.7
	101～200万円	59	29	12	3	6	20	14	0
		100	49.2	20.3	5.1	10.2	33.9	23.7	0.0
	201～400万円	189	74	51	10	7	66	56	7
		100	39.2	27.0	5.3	3.7	34.9	29.6	3.7
	401～600万円	199	86	62	10	13	93	37	10
		100	43.2	31.2	5.0	6.5	46.7	18.6	5.0
	601～800万円	157	77	53	15	19	68	29	8
		100	49.0	33.8	9.6	12.1	43.3	18.5	5.1
	801～1000万円	103	45	44	10	11	46	18	1
		100	43.7	42.7	9.7	10.7	44.7	17.5	1.0
	1001～1200万円	42	24	17	2	10	23	2	0
	100	57.1	40.5	4.8	23.8	54.8	4.8	0.0	
1201万円以上	52	25	21	5	13	25	7	0	
	100	48.1	40.4	9.6	25.0	48.1	13.5	0.0	
わからない	56	19	17	1	7	25	15	0	
	100	33.9	30.4	1.8	12.5	44.6	26.8	0.0	

問32 あなたは、テレワークや在宅勤務をしていますか。(1つに○)

- テレワークや在宅勤務について、「実施しておらず、検討もされていない」が 69.9%で最も多く、次いで「毎日ではないが実施している」(15.8%)、「職場で実施が検討されている」(6.4%)と続いています。

n=861



	回答数	割合
毎日している	31	3.6
毎日ではないが実施している	136	15.8
職場で実施が検討されている	55	6.4
実施しておらず、検討もされていない	602	69.9
職住一体のため通勤が不要	37	4.3

【属性別クロス集計】

- 地域区分別でみると、「実施しておらず、検討もされていない」が川東北部地域で 78.1%と平均よりも 8.6%多くなっています。

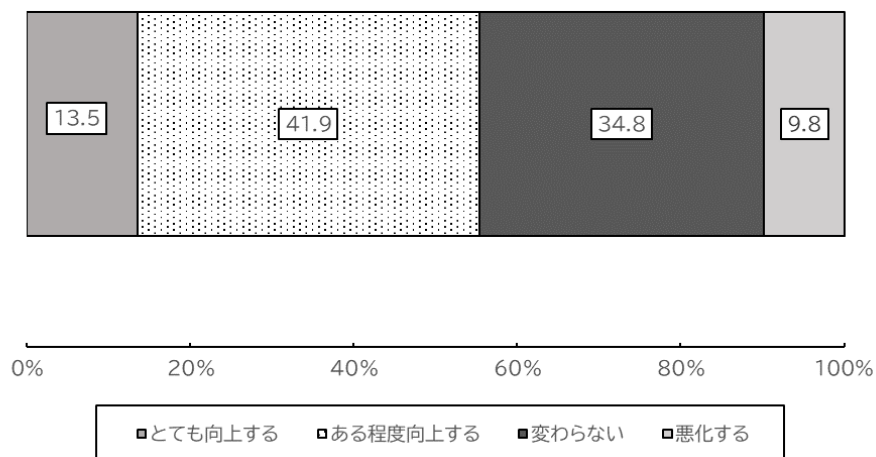
		合計	毎日している	毎日ではないが実施している	職場で実施が検討されている	実施しておらず、検討もされていない	職住一体のため通勤が不要
全体		861	31	136	55	602	37
		100	3.6	15.8	6.4	69.9	4.3
性別	男性	446	21	96	33	281	15
		100	4.7	21.5	7.4	63.0	3.4
	女性	414	10	40	22	320	22
		100	2.4	9.7	5.3	77.3	5.3
その他		1	0	0	0	1	0
		100	0.0	0.0	0.0	100	0.0
年齢	10歳代	2	0	1	0	1	0
		100	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0
	20歳代	71	2	6	5	55	3
		100	2.8	8.5	7.0	77.5	4.2
	30歳代	144	8	23	13	97	3
		100	5.6	16.0	9.0	67.4	2.1
	40歳代	207	5	36	10	150	6
		100	2.4	17.4	4.8	72.5	2.9
	50歳代	244	7	45	18	167	7
		100	2.9	18.4	7.4	68.4	2.9
	60歳代	139	5	23	6	95	10
		100	3.6	16.5	4.3	68.3	7.2
	70歳代	46	4	0	2	34	6
		100	8.7	0.0	4.3	73.9	13.0
	80歳代以上	6	0	2	1	1	2
		100	0.0	33.3	16.7	16.7	33.3
配偶者の有無	未婚	180	5	22	15	136	2
		100	2.8	12.2	8.3	75.6	1.1
	既婚 (パートナー登録を含む)	607	22	106	38	409	32
		100	3.6	17.5	6.3	67.4	5.3
	離別	61	4	7	2	46	2
	100	6.6	11.5	3.3	75.4	3.3	
死別	11	0	1	0	10	0	
100	0.0	9.1	0.0	90.9	0.0		
同居の家族構成	ひとり暮らし	88	4	16	5	62	1
		100	4.5	18.2	5.7	70.5	1.1
	夫婦	159	7	21	12	106	13
		100	4.4	13.2	7.5	66.7	8.2
	二世帯同居 (あなたと子供)	356	14	61	18	247	16
		100	3.9	17.1	5.1	69.4	4.5
	二世帯同居 (あなたと親)	134	3	15	11	102	3
		100	2.2	11.2	8.2	76.1	2.2
三世帯同居	104	3	19	8	70	4	
100	2.9	18.3	7.7	67.3	3.8		
その他	17	0	4	1	12	0	
100	0.0	23.5	5.9	70.6	0.0		
同居の家族について	未就学の子ども	100	7	14	9	70	0
		100	7.0	14.0	9.0	70.0	0.0
	小学生	129	2	29	11	86	1
		100	1.6	22.5	8.5	66.7	0.8
	中学生	76	2	18	4	45	7
		100	2.6	23.7	5.3	59.2	9.2
	高校生	94	1	12	8	68	5
		100	1.1	12.8	8.5	72.3	5.3
	大学生・専門学生	95	2	15	8	66	4
		100	2.1	15.8	8.4	69.5	4.2
	65~74歳の高齢者	147	4	14	9	110	10
100		2.7	9.5	6.1	74.8	6.8	
75歳以上の高齢者	145	4	19	10	106	6	
	100	2.8	13.1	6.9	73.1	4.1	
該当する人はいない	274	14	43	18	183	16	
	100	5.1	15.7	6.6	66.8	5.8	
居住形態	戸建て(持ち家)	593	20	93	38	412	30
		100	3.4	15.7	6.4	69.5	5.1
	戸建て(賃貸)	30	1	5	1	20	3
		100	3.3	16.7	3.3	66.7	10.0
	マンション・アパート (持ち家)	52	0	13	5	34	0
		100	0.0	25.0	9.6	65.4	0.0
	マンション・アパート (賃貸)	174	10	23	10	129	2
		100	5.7	13.2	5.7	74.1	1.1
	寮・社宅等	10	0	2	1	5	2
		100	0.0	20.0	10.0	50.0	20.0
その他	10	0	2	1	5	2	
100	0.0	20.0	10.0	50.0	20.0		

		合計	毎日している	毎日ではないが実施している	職場で実施が検討されている	実施しておらず、検討もされていない	職住一体のため通勤が不要
全体		861	31	136	55	602	37
		100	3.6	15.8	6.4	69.9	4.3
地域区分	片浦地域	6	0	1	0	5	0
		100	0.0	16.7	0.0	83.3	0.0
	中央地域	293	13	48	24	189	19
		100	4.4	16.4	8.2	64.5	6.5
	富水・桜井地域	181	2	30	13	131	5
		100	1.1	16.6	7.2	72.4	2.8
	川東南部地域	219	10	37	12	154	6
		100	4.6	16.9	5.5	70.3	2.7
	川東北部地域	114	3	14	4	89	4
	100	2.6	12.3	3.5	78.1	3.5	
橘地域	35	3	4	1	24	3	
	100	8.6	11.4	2.9	68.6	8.6	
その他	4	0	1	1	2	0	
	100	0.0	25.0	25.0	50.0	0.0	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	231	4	34	12	168	13
		100	1.7	14.7	5.2	72.7	5.6
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	135	6	25	10	87	7
		100	4.4	18.5	7.4	64.4	5.2
	小田原市外で神奈川県内生まれである	186	6	18	14	140	8
	100	3.2	9.7	7.5	75.3	4.3	
神奈川県外生まれである	301	15	58	19	200	9	
	100	5.0	19.3	6.3	66.4	3.0	
居住年数	1年未満	21	1	7	2	11	0
		100	4.8	33.3	9.5	52.4	0.0
	1～5年	61	7	10	4	39	1
		100	11.5	16.4	6.6	63.9	1.6
	6～10年	64	3	13	1	45	2
	100	4.7	20.3	1.6	70.3	3.1	
11～20年	127	6	26	10	82	3	
	100	4.7	20.5	7.9	64.6	2.4	
21年以上	581	14	79	38	419	31	
	100	2.4	13.6	6.5	72.1	5.3	
主な就業状況	会社員	445	20	99	33	285	8
		100	4.5	22.2	7.4	64.0	1.8
	公務員	65	0	14	10	40	1
		100	0.0	21.5	15.4	61.5	1.5
	自営業・個人事業主	72	7	5	2	42	16
		100	9.7	6.9	2.8	58.3	22.2
	会社役員	33	2	10	1	15	5
		100	6.1	30.3	3.0	45.5	15.2
	専業主婦・夫	7	0	3	0	3	1
		100	0.0	42.9	0.0	42.9	14.3
パート・アルバイト(学生は含まない)	229	2	4	9	210	4	
	100	0.9	1.7	3.9	91.7	1.7	
学生	0	0	0	0	0	0	
	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
無職(年金生活者等を含む)	0	0	0	0	0	0	
	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
その他	4	0	0	0	2	2	
	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	21	1	1	1	18	0
		100	4.8	4.8	4.8	85.7	0.0
	101～200万円	54	3	4	2	44	1
		100	5.6	7.4	3.7	81.5	1.9
	201～400万円	180	5	14	8	145	8
		100	2.8	7.8	4.4	80.6	4.4
	401～600万円	191	6	22	15	138	10
		100	3.1	11.5	7.9	72.3	5.2
	601～800万円	154	6	24	5	112	7
		100	3.9	15.6	3.2	72.7	4.5
	801～1000万円	102	2	25	17	54	4
		100	2.0	24.5	16.7	52.9	3.9
	1001～1200万円	41	3	13	2	22	1
	100	7.3	31.7	4.9	53.7	2.4	
1201万円以上	52	2	22	3	21	4	
	100	3.8	42.3	5.8	40.4	7.7	
わからない	54	2	7	2	41	2	
	100	3.7	13.0	3.7	75.9	3.7	

問33 あなたは、テレワークや在宅勤務など、オフィス等へ通うことのない働き方を実施することで、ワーク・ライフ・バランスが向上すると思いますか。(1つに○)

- テレワークや在宅勤務など、オフィス等へ通うことのない働き方を実施することで、ワーク・ライフ・バランスが「ある程度向上する」が 41.9%と最も多く、次いで「変わらない」(34.8%)、「とても向上する」(13.5%)と続いています。

n=859



	回答数	割合
とても向上する	116	13.5
ある程度向上する	360	41.9
変わらない	299	34.8
悪化する	84	9.8

【属性別クロス集計】

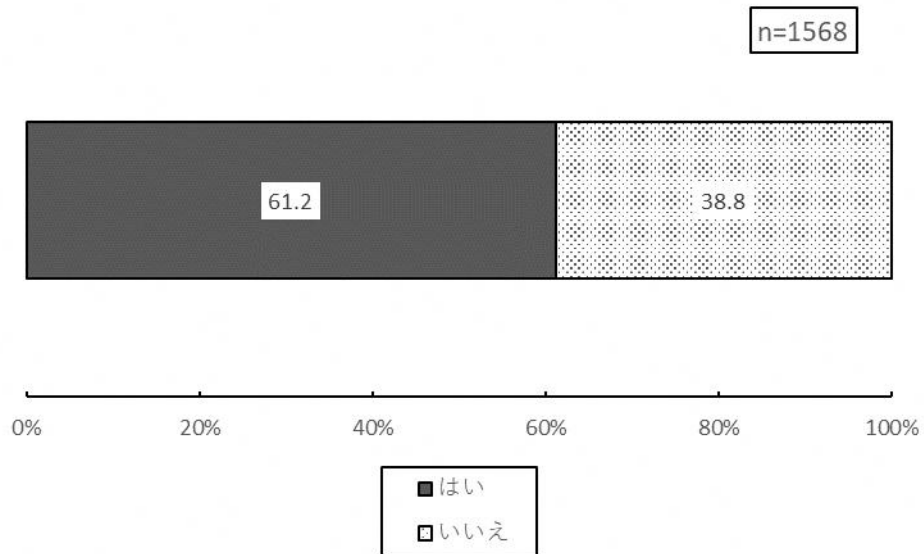
- 年齢別にみると、20歳代と30歳代で「とても向上する」が20%を超えています。
- その他の属性で目立つのは、公務員で24.6%、世帯収入が1001~1200万円が35.7%、1201万円以上で23.5%などとなっています。
- 地域区分別でみると、「ある程度向上する」が川東南部地域で47.7%と平均より5.8%多く、「変わらない」が川東北部地域で43.0%と平均より8.2%多くなっています。

		合計	向上する とても	ある程度 向上する	変わらない	悪化する
全体		859	116	360	299	84
		100	13.5	41.9	34.8	9.8
性別	男性	441	61	174	157	49
		100	13.8	39.5	35.6	11.1
	女性	417	54	186	142	35
		100	12.9	44.6	34.1	8.4
	その他	1	1	0	0	0
		100	100	0.0	0.0	0.0
年齢	10歳代	2	1	1	0	0
		100	50.0	50.0	0.0	0.0
	20歳代	71	20	24	20	7
		100	28.2	33.8	28.2	9.9
	30歳代	144	33	58	41	12
		100	22.9	40.3	28.5	8.3
	40歳代	207	30	89	65	23
		100	14.5	43.0	31.4	11.1
	50歳代	244	20	106	95	23
		100	8.2	43.4	38.9	9.4
	60歳代	140	11	60	57	12
		100	7.9	42.9	40.7	8.6
70歳代	44	1	18	18	7	
	100	2.3	40.9	40.9	15.9	
80歳代以上		5	0	3	2	0
		100	0	60.0	40.0	0
配偶者の有無	未婚	178	36	58	62	22
		100	20.2	32.6	34.8	12.4
	既婚 (パートナー登録を含む)	607	68	280	205	54
		100	11.2	46.1	33.8	8.9
	離別	62	11	19	26	6
100	17.7	30.6	41.9	9.7		
死別	10	1	3	4	2	
100	10.0	30.0	40.0	20.0		
同居の家族構成	ひとり暮らし	86	21	21	27	17
		100	24.4	24.4	31.4	19.8
	夫婦	159	16	69	60	14
		100	10.1	43.4	37.7	8.8
	二世帯同居 (あなたと子供)	358	49	161	118	30
		100	13.7	45.0	33.0	8.4
	二世帯同居 (あなたと親)	131	12	55	50	14
		100	9.2	42.0	38.2	10.7
三世帯同居	105	14	50	33	8	
100	13.3	47.6	31.4	7.6		
その他	17	4	3	9	1	
100	23.5	17.6	52.9	5.9		
同居の家族について	未就学の子ども	101	18	48	24	11
		100	17.8	47.5	23.8	10.9
	小学生	130	19	68	35	8
		100	14.6	52.3	26.9	6.2
	中学生	78	14	38	22	4
		100	17.9	48.7	28.2	5.1
	高校生	95	14	35	38	8
		100	14.7	36.8	40.0	8.4
	大学生・専門学生	96	12	39	38	7
		100	12.5	40.6	39.6	7.3
65~74歳の高齢者	143	14	65	50	14	
100	9.8	45.5	35.0	9.8		
75歳以上の高齢者	143	11	67	50	15	
100	7.7	46.9	35.0	10.5		
該当する人はいない	272	44	96	103	29	
100	16.2	35.3	37.9	10.7		
居住形態	戸建て(持ち家)	594	68	260	214	52
		100	11.4	43.8	36.0	8.8
	戸建て(賃貸)	30	2	16	11	1
		100	6.7	53.3	36.7	3.3
	マンション・アパート (持ち家)	52	7	24	16	5
		100	13.5	46.2	30.8	9.6
	マンション・アパート (賃貸)	171	37	55	53	26
		100	21.6	32.2	31.0	15.2
寮・社宅等	10	2	5	3	0	
100	20.0	50.0	30.0	0		
その他	0	0	0	0	0	
100	0.0	0.0	0.0	0.0		

		合計	向上する ととも 向上する	ある程度 向上する	変わらない	悪化する
全体		859	116	360	299	84
		100	13.5	41.9	34.8	9.8
地域区分	片浦地域	6	0	3	2	1
		100	0.0	50.0	33.3	16.7
	中央地域	292	48	116	100	28
		100	16.4	39.7	34.2	9.6
	富水・桜井地域	182	17	72	67	26
		100	9.3	39.6	36.8	14.3
	川東南部地域	218	29	104	68	17
		100	13.3	47.7	31.2	7.8
川東北部地域	114	17	40	49	8	
	100	14.9	35.1	43.0	7.0	
橘地域	35	5	17	11	2	
	100	14.3	48.6	31.4	5.7	
その他	3	0	2	0	1	
	100	0.0	66.7	0.0	33.3	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	232	21	91	97	23
		100	9.1	39.2	41.8	9.9
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	135	21	55	44	15
		100	15.6	40.7	32.6	11.1
	小田原市外で神奈川県内生まれである	186	24	82	66	14
	100	12.9	44.1	35.5	7.5	
神奈川県外生まれである	298	50	127	89	32	
	100	16.8	42.6	29.9	10.7	
居住年数	1年未満	21	8	5	6	2
		100	38.1	23.8	28.6	9.5
	1～5年	60	12	22	16	10
		100	20	36.7	26.7	16.7
	6～10年	61	19	24	13	5
	100	31.1	39.3	21.3	8.2	
11～20年	127	21	65	29	12	
	100	16.5	51.2	22.8	9.4	
21年以上	583	56	239	233	55	
	100	9.6	41.0	40.0	9.4	
主な就業状況	会社員	444	73	171	155	45
		100	16.4	38.5	34.9	10.1
	公務員	65	16	26	18	5
		100	24.6	40.0	27.7	7.7
	自営業・個人事業主	71	11	29	25	6
		100	15.5	40.8	35.2	8.5
	会社役員	32	5	15	8	4
		100	15.6	46.9	25.0	12.5
	専業主婦・夫	7	1	4	2	0
		100	14.3	57.1	28.6	0.00
パート・アルバイト (学生は含まない)	230	10	107	89	24	
	100	4.3	46.5	38.7	10.4	
学生	0	0	0	0	0	
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
無職 (年金生活者等を含む)	0	0	0	0	0	
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
その他	4	0	3	1	0	
	100	0	75	25	0	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	21	3	8	9	1
		100	14.3	38.1	42.9	4.8
	101～200万円	56	3	22	23	8
		100	5.4	39.3	41.1	14.3
	201～400万円	175	17	69	71	18
		100	9.7	39.4	40.6	10.3
	401～600万円	193	25	75	74	19
		100	13.0	38.9	38.3	9.8
	601～800万円	154	18	70	53	13
		100	11.7	45.5	34.4	8.4
	801～1000万円	99	13	43	29	14
		100	13.1	43.4	29.3	14.1
	1001～1200万円	42	15	15	10	2
	100	35.7	35.7	23.8	4.8	
1201万円以上	51	12	26	10	3	
	100	23.5	51.0	19.6	5.9	
わからない	54	10	23	16	5	
	100	18.5	42.6	29.6	9.3	

問34 あなたは、地元(小田原市)の農・水産物を意識的に購入しますか。(1つに○)

- 意識的に購入している人は 61.2%、意識的に購入していない人は 38.8%となっています。



	回答数	割合
はい	960	61.2
いいえ	608	38.8

【属性別クロス集計】

- 年齢層が上がるにつれて、地元の農・水産物を意識的に購入する人が増加する傾向にあります。
- 年収 1001～1200 万円は「購入する」が 74.5%、年収 1201 万円以上は 75.4%となっており、より地元の農・水産物を購入する傾向が見られます。
- 地域区分別でみると、川東北部地域で「購入する」が 54.7%と平均よりも 6.5 ポイント少なく、「購入しない」が 45.3%と平均よりも 6.5 ポイント多くなっています。

		合計	はい	いいえ
全体		1568	960	608
		100	61.2	38.8
性別	男性	712	398	314
		100	55.9	44.1
	女性	851	557	294
		100	65.5	34.5
その他		2	2	0
		100	100	0.0
年齢	10歳代	24	7	17
		100	29.2	70.8
	20歳代	103	40	63
		100	38.8	61.2
	30歳代	162	77	85
		100	47.5	52.5
	40歳代	249	132	117
		100	53.0	47.0
	50歳代	273	177	96
		100	64.8	35.2
60歳代	260	162	98	
	100	62.3	37.7	
70歳代	349	260	89	
	100	74.5	25.5	
80歳代以上	146	104	42	
	100	71.2	28.8	
配偶者の有無	未婚	282	133	149
		100	47.2	52.8
	既婚 (パートナー登録を含む)	1078	682	396
		100	63.3	36.7
	離別	93	65	28
死別	109	76	33	
		100	69.7	30.3
同居の家族構成	ひとり暮らし	185	114	71
		100	61.6	38.4
	夫婦	419	280	139
		100	66.8	33.2
	二世帯同居 (あなたと子供)	539	322	217
		100	59.7	40.3
	二世帯同居 (あなたと親)	211	107	104
		100	50.7	49.3
三世帯同居	166	112	54	
		100	67.5	32.5
その他		42	21	21
		100	50.0	50.0
同居の家族について	未就学の子ども	135	70	65
		100	51.9	48.1
	小学生	177	101	76
		100	57.1	42.9
	中学生	118	70	48
		100	59.3	40.7
	高校生	140	82	58
		100	58.6	41.4
	大学生・専門学生	157	86	71
		100	54.8	45.2
65～74歳の高齢者	382	240	142	
	100	62.8	37.2	
75歳以上の高齢者	379	267	112	
	100	70.4	29.6	
該当する人はいない	454	275	179	
		100	60.6	39.4
居住形態	戸建て(持ち家)	1134	702	432
		100	61.9	38.1
	戸建て(賃貸)	51	39	12
		100	76.5	23.5
	マンション・アパート (持ち家)	98	71	27
		100	72.4	27.6
	マンション・アパート (賃貸)	264	139	125
		100	52.7	47.3
寮・社宅等	12	4	8	
	100	33.3	66.7	
その他	5	3	2	
		100	60.0	40.0

		合計	はい	いいえ
全体		1568	960	608
		100	61.2	38.8
地域区分	片浦地域	17	13	4
		100	76.5	23.5
	中央地域	525	340	185
		100	64.8	35.2
	富水・桜井地域	319	193	126
		100	60.5	39.5
	川東南部地域	403	234	169
		100	58.1	41.9
	川東北部地域	201	110	91
	100	54.7	45.3	
橋地域	67	41	26	
	100	61.2	38.8	
その他	8	7	1	
	100	87.5	12.5	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	458	271	187
		100	59.2	40.8
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	220	135	85
		100	61.4	38.6
	小田原市外で神奈川県内生まれである	329	194	135
	100	59.0	41.0	
神奈川県外生まれである	542	345	197	
	100	63.7	36.3	
居住年数	1年未満	32	17	15
		100	53.1	46.9
	1～5年	79	47	32
		100	59.5	40.5
	6～10年	96	53	43
		100	55.2	44.8
11～20年	193	101	92	
	100	52.3	47.7	
21年以上	1144	721	423	
	100	63.0	37.0	
主な就業状況	会社員	465	244	221
		100	52.5	47.5
	公務員	70	46	24
		100	65.7	34.3
	自営業・個人事業主	109	76	33
		100	69.7	30.3
	会社役員	38	29	9
		100	76.3	23.7
	専業主婦・夫	165	122	43
		100	73.9	26.1
	パート・アルバイト (学生は含まない)	268	155	113
	100	57.8	42.2	
学生	37	11	26	
	100	29.7	70.3	
無職 (年金生活者等を含む)	384	250	134	
	100	65.1	34.9	
その他	11	7	4	
	100	63.6	36.4	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	74	43	31
		100	58.1	41.9
	101～200万円	199	140	59
		100	70.4	29.6
	201～400万円	434	271	163
		100	62.4	37.6
	401～600万円	285	166	119
		100	58.2	41.8
	601～800万円	191	115	76
		100	60.2	39.8
	801～1000万円	124	63	61
		100	50.8	49.2
	1001～1200万円	47	35	12
	100	74.5	25.5	
1201万円以上	65	49	16	
	100	75.4	24.6	
わからない	107	46	61	
	100	43.0	57.0	

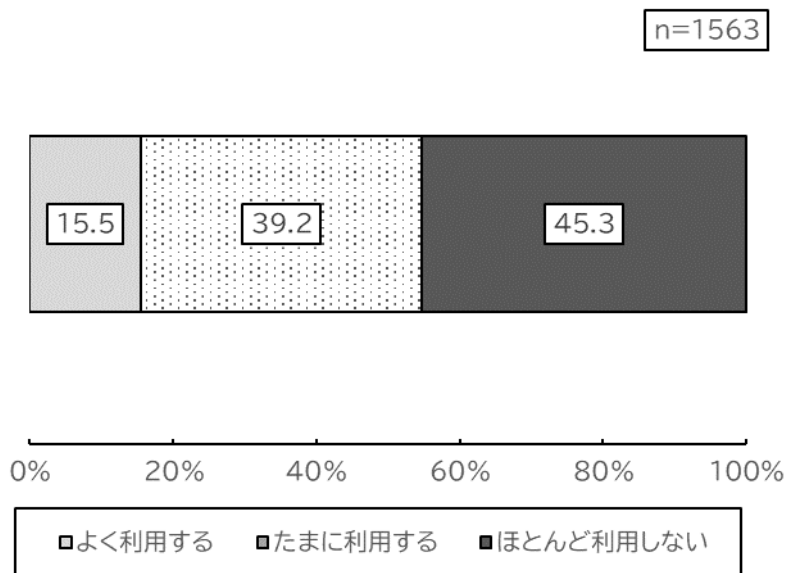
【問 12 とのクロス表】

- 小田原市への愛着を感じている人は地元の農・水産物を購入し、愛着を感じていない人は地元の物を購入しない傾向にあります。

	合計	はい	いいえ
全体	1568	960	608
	100	61.2	38.8
とても感じている	548	387	140
	100	70.6	25.5
ある程度感じている	873	483	354
	100	55.3	40.5
あまり感じていない	156	61	90
	100	39.1	57.7
全く感じていない	21	5	15
	100	23.8	71.4

問35 あなたは、買い物をするときに、全国チェーンの店ではなく、小田原市内の個人商店や商店街を利用しますか。(1つに○)

- 買い物をするときに、全国チェーンの店ではなく、小田原市内の個人商店や商店街を「ほとんど利用しない」が 45.3%で最も多く、次いで「たまに利用する」が 39.2%、「よく利用する」が 15.5%という結果となりました。



	回答数	割合
よく利用する	243	15.5
たまに利用する	612	39.2
ほとんど利用しない	708	45.3

【属性別クロス集計】

- 年齢層が上がるにつれて、「ほとんど利用しない」の割合が少なくなっています。
- 地域区分別でみると、「ほとんど利用しない」が、中央地域で 36.8%と平均より 8.5%少なくなっています。一方、川東南部地域、川東北部地域では平均より多くなっている傾向があります。

		合計	よく利用する	たまに利用する	ほとんど利用しない
全体		1563	243	612	708
		100	15.5	39.2	45.3
性別	男性	708	103	290	315
		100	14.5	41.0	44.5
	女性	851	139	321	391
		100	16.3	37.7	45.9
その他	2	0	0	2	
		100	0.0	0.0	100
年齢	10歳代	25	2	5	18
		100	8.0	20.0	72.0
	20歳代	102	6	30	66
		100	5.9	29.4	64.7
	30歳代	161	14	43	104
		100	8.7	26.7	64.6
	40歳代	249	25	92	132
		100	10.0	36.9	53.0
	50歳代	274	19	120	135
		100	6.9	43.8	49.3
60歳代	260	29	118	113	
	100	11.2	45.4	43.5	
70歳代	351	96	149	106	
	100	27.4	42.5	30.2	
80歳代以上	139	51	55	33	
	100	36.7	39.6	23.7	
配偶者の有無	未婚	282	36	83	163
		100	12.8	29.4	57.8
	既婚 (パートナー登録を含む)	1074	154	446	474
		100	14.3	41.5	44.1
	離別	92	13	39	40
100	14.1	42.4	43.5		
死別	109	37	42	30	
		100	33.9	38.5	27.5
同居の家族構成	ひとり暮らし	186	42	58	86
		100	22.6	31.2	46.2
	夫婦	418	59	191	168
		100	14.1	45.7	40.2
	二世帯同居 (あなたと子供)	535	86	198	251
		100	16.1	37.0	46.9
	二世帯同居 (あなたと親)	211	21	69	121
		100	10.0	32.7	57.3
三世帯同居	166	26	79	61	
	100	15.7	47.6	36.7	
その他	40	7	13	20	
		100	17.5	32.5	50.0
同居の家族について	未就学の子ども	134	14	47	73
		100	10.4	35.1	54.5
	小学生	176	16	69	91
		100	9.1	39.2	51.7
	中学生	119	15	51	53
		100	12.6	42.9	44.5
	高校生	140	19	58	63
		100	13.6	41.4	45.0
	大学生・専門学生	159	11	69	79
		100	6.9	43.4	49.7
65～74歳の高齢者	382	56	174	152	
	100	14.7	45.5	39.8	
75歳以上の高齢者	378	85	155	138	
	100	22.5	41.0	36.5	
該当する人はいない	64	16	27	21	
		100	25.0	42.2	32.8
居住形態	戸建て(持ち家)	1133	191	457	485
		100	16.9	40.3	42.8
	戸建て(賃貸)	50	4	22	24
		100	8.0	44.0	48.0
	マンション・アパート (持ち家)	97	11	46	40
		100	11.3	47.4	41.2
	マンション・アパート (賃貸)	263	33	82	148
		100	12.5	31.2	56.3
寮・社宅等	12	1	3	8	
	100	8.3	25.0	66.7	
その他	4	1	1	2	
		100	25.0	25.0	50.0

		合計	よく利用する	たまに利用する	ほとんど利用しない
全体		1563	243	612	708
		100	15.5	39.2	45.3
地域区分	片浦地域	18	5	7	6
		100	27.8	38.9	33.3
	中央地域	525	97	235	193
		100	18.5	44.8	36.8
	富水・桜井地域	320	50	116	154
		100	15.6	36.3	48.1
	川東南部地域	397	44	146	207
		100	11.1	36.8	52.1
	川東北部地域	201	29	64	108
	100	14.4	31.8	53.7	
橘地域	67	7	30	30	
	100	10.4	44.8	44.8	
その他	8	4	3	1	
	100	50.0	37.5	12.5	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	459	79	175	205
		100	17.2	38.1	44.7
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	222	25	97	100
		100	11.3	43.7	45.0
	小田原市外で神奈川県内生まれである	328	55	120	153
	100	16.8	36.6	46.6	
神奈川県外生まれである	534	77	211	246	
	100	14.4	39.5	46.1	
居住年数	1年未満	32	5	11	16
		100	15.6	34.4	50.0
	1～5年	79	7	27	45
		100	8.9	34.2	57.0
	6～10年	95	9	41	45
		100	9.5	43.2	47.4
11～20年	194	20	63	111	
	100	10.3	32.5	57.2	
21年以上	1140	193	461	486	
	100	16.9	40.4	42.6	
主な就業状況	会社員	466	39	173	254
		100	8.4	37.1	54.5
	公務員	70	11	25	34
		100	15.7	35.7	48.6
	自営業・個人事業主	109	24	47	38
		100	22.0	43.1	34.9
	会社役員	37	9	18	10
		100	24.3	48.6	27.0
	専業主婦・夫	168	35	66	67
		100	20.8	39.3	39.9
パート・アルバイト (学生は含まない)	266	19	105	142	
	100	7.1	39.5	53.4	
学生	38	2	12	24	
	100	5.3	31.6	63.2	
無職 (年金生活者等を含む)	377	92	155	130	
	100	24.4	41.1	34.5	
その他	11	2	3	6	
	100	18.2	27.3	54.5	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	75	17	20	38
		100	22.7	26.7	50.7
	101～200万円	198	54	76	68
		100	27.3	38.4	34.3
	201～400万円	430	75	172	183
		100	17.4	40.0	42.6
	401～600万円	285	30	126	129
		100	10.5	44.2	45.3
	601～800万円	191	22	60	109
		100	11.5	31.4	57.1
	801～1000万円	123	6	53	64
		100	4.9	43.1	52.0
	1001～1200万円	46	7	18	21
	100	15.2	39.1	45.7	
1201万円以上	65	5	39	21	
	100	7.7	60.0	32.3	
わからない	108	11	34	63	
	100	10.2	31.5	58.3	

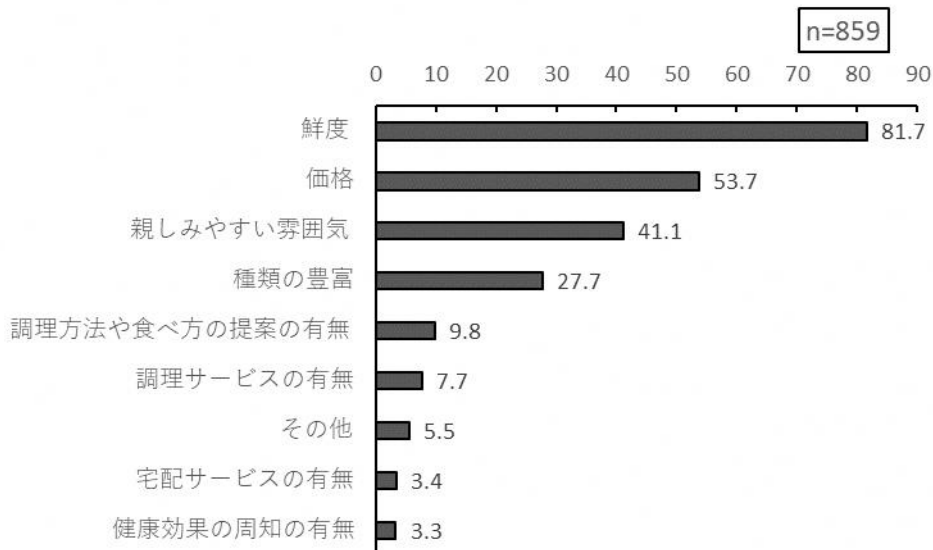
【問 12 とのクロス表】

- 小田原市への愛着がとても強いと「よく利用する」が多く、「ほとんど利用しない」が少なくなっています。

	合計	利用 する よく	利用 する たまに	利用 しない ほとんど
全体	1598	243	612	708
	100	15.2	38.3	44.3
とても感じている	548	116	225	185
	100	21.2	41.1	33.8
ある程度感じている	873	103	329	405
	100	11.8	37.7	46.4
あまり感じていない	156	13	42	94
	100	8.3	26.9	60.3
全く感じていない	21	1	5	14
	100	4.8	23.8	66.7

問35-2 問35で、「1. よく利用する」または「2. たまに利用する」を選んだ方に伺います。小田原市内の個人商店や商店街を利用する際に重視することは何ですか。（3つまでに○）

- 問 35 で「1. よく利用する」または「2. たまに利用する」を選んだ人が、小田原市内の個人商店や商店街を利用する際に重視することについて、「鮮度」が 81.7%で最も多く、次いで「価格」(53.7%)、「親しみやすい雰囲気」(41.1%)と続いています。



	回答数	割合
鮮度	702	81.7
価格	461	53.7
親しみやすい雰囲気	353	41.1
種類の豊富さ	238	27.7
調理方法や食べ方の提案の有無	84	9.8
調理サービスの有無	66	7.7
その他	47	5.5
宅配サービスの有無	29	3.4
健康効果の周知の有無	28	3.3

【属性別クロス集計】

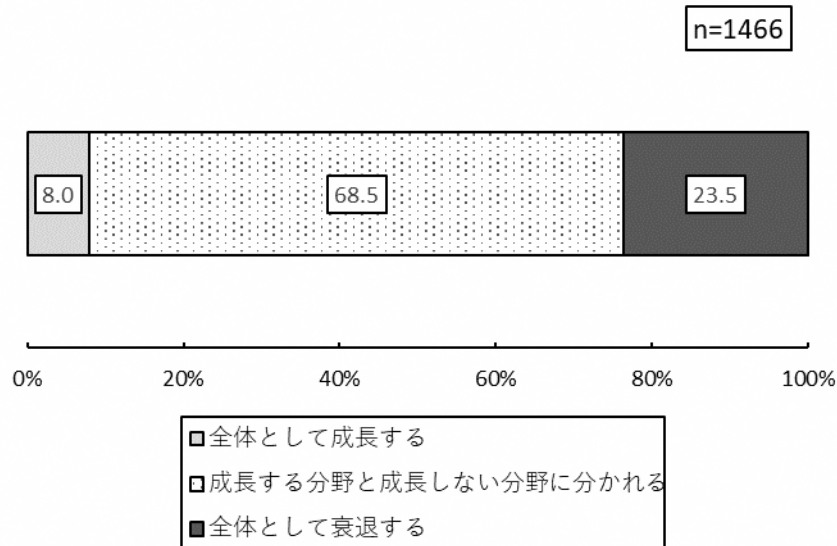
- 同居の家族についてみると、65 歳以上の高齢者と同居している人は、未就学の子ども、小学生、中学生、高校生、大学生・専門学生と同居している人に比べて、「鮮度」「価格」「種類の豊富」を重視している人が多くなっています。
- 世帯収入についてみると、1201 万円以上の人を除き、世帯収入が多いほど、「親しみやすい雰囲気」を重視する人が多い傾向が見られます。
- また、個別には、「種類の豊富」、「調理方法や食べ方の提案の有無」、「親しみやすい雰囲気」に差があります。

		合計	鮮度	価格	種類の豊富さ	調理サービスの有無	調理方法や食べ方の提案の有無	親しみやすい雰囲気	健康効果の周知の有無	宅配サービスの有無	その他
全体		859	702	461	238	66	84	353	28	29	47
性別	男性	100	81.7	53.7	27.7	7.7	9.8	41.1	3.3	3.4	5.5
		392	309	211	111	28	33	177	12	9	23
	女性	100	78.8	53.8	28.3	7.1	8.4	45.2	3.1	2.3	5.9
		465	391	248	127	38	51	176	16	19	24
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
年齢	10歳代	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		7	2	3	2	0	1	3	1	0	1
	20歳代	100	28.6	42.9	28.6	0.0	14.3	42.9	14.3	0.0	14.3
		36	24	20	11	0	0	21	1	0	3
	30歳代	100	66.7	55.6	30.6	0.0	0.0	58.3	2.8	0.0	8.3
		57	44	32	18	5	6	22	4	2	3
	40歳代	100	77.2	56.1	31.6	8.8	10.5	38.6	7.0	3.5	5.3
		117	94	62	30	10	9	54	2	3	8
	50歳代	100	80.3	53.0	25.6	8.6	7.7	46.2	1.7	2.6	6.8
		139	113	65	27	10	13	60	0	4	11
	60歳代	100	81.3	46.8	19.4	7.2	9.4	43.2	0.0	2.9	7.9
		148	128	85	43	10	20	55	3	2	7
	70歳代	100	86.5	57.4	29.1	6.8	13.5	37.2	2.0	1.4	4.7
		244	206	131	70	22	24	94	13	8	9
	80歳代以上	100	84.4	53.7	28.7	9.0	9.8	38.5	5.3	3.3	3.7
		110	90	62	36	8	10	43	3	10	5
配偶者の有無	未婚	100	81.8	56.4	32.7	7.3	9.1	39.1	2.7	9.1	4.6
		119	86	69	39	8	7	55	3	3	7
	既婚 (パートナー登録を含む)	100	72.3	58.0	32.8	6.7	5.9	46.2	2.5	2.5	5.9
		603	500	319	158	47	58	240	19	18	36
	離別	100	82.9	52.9	26.2	7.8	9.6	39.8	3.2	3.0	6.0
51		44	24	9	3	6	22	3	2	2	
死別	100	86.3	47.1	17.7	5.9	11.8	43.1	5.9	3.9	3.9	
	81	67	45	28	7	11	34	2	6	2	
同居の家族構成	ひとり暮らし	100	82.7	55.6	34.6	8.6	13.6	42.0	2.5	7.4	2.5
		101	83	55	33	8	10	41	4	6	4
	夫婦	100	82.2	54.5	32.7	7.9	9.9	40.6	4.0	5.9	4.0
		250	210	140	68	16	17	91	11	8	15
	二世帯同居 (あなたと子供)	100	84.0	56.0	27.2	6.4	6.8	36.4	4.4	3.2	6.0
		290	239	152	74	23	32	126	5	9	18
	二世帯同居 (あなたと親)	100	82.4	52.4	25.5	7.9	11.0	43.5	1.7	3.1	6.2
		90	66	44	24	4	6	42	3	2	6
	三世帯同居	100	73.3	48.9	26.7	4.4	6.7	46.7	3.3	2.2	6.7
		104	80	54	29	11	15	44	4	3	4
その他	100	76.9	51.9	27.9	10.6	14.4	42.3	3.9	2.9	3.9	
	18	18	12	6	2	2	6	0	1	0	
同居の家族について	未就学の子ども	100	100	66.7	33.3	11.1	11.1	33.3	0.0	5.6	0.0
		135	46	30	17	7	8	27	1	1	3
	小学生	100	34.1	22.2	12.6	5.2	5.9	20.0	0.7	0.7	2.2
		160	69	35	22	11	9	37	3	2	11
	中学生	100	43.1	21.9	13.8	6.9	5.6	23.1	1.9	1.3	6.9
		141	52	38	23	4	5	31	6	2	3
	高校生	100	36.9	27.0	16.3	2.8	3.6	22.0	4.3	1.4	2.1
		150	59	46	23	6	9	27	1	2	3
	大学生・専門学生	100	39.3	30.7	15.3	4.0	6.0	18.0	0.7	1.3	2.0
		154	59	41	18	4	9	31	2	0	4
	65~74歳の高齢者	100	38.3	26.6	11.7	2.6	5.8	20.1	1.3	0.0	2.6
304		187	123	61	18	25	90	9	5	12	
75歳以上の高齢者	100	61.5	40.5	20.1	5.9	8.2	29.6	3.0	1.6	4.0	
	318	197	132	77	21	28	100	6	10	9	
該当する人はいない	100	62.0	41.5	24.2	6.6	8.8	31.5	1.9	3.1	2.8	
	313	199	136	67	17	24	108	5	11	10	
居住形態	戸建て(持ち家)	100	63.6	43.5	21.4	5.4	7.7	34.5	1.6	3.5	3.2
		654	533	340	184	54	66	265	18	24	35
	戸建て(賃貸)	100	81.5	52.0	28.1	8.3	10.1	40.5	2.8	3.7	5.4
		27	23	13	7	1	5	10	1	0	2
	マンション・アパート (持ち家)	100	85.2	48.2	25.9	3.7	18.5	37.0	3.7	0.0	7.4
		56	50	31	10	2	4	22	6	3	3
	マンション・アパート (賃貸)	100	89.3	55.4	17.9	3.6	7.1	39.3	10.7	5.4	5.4
		113	89	73	34	8	7	51	2	2	7
寮・社宅等	100	78.8	64.6	30.1	7.1	6.2	45.1	1.8	1.8	6.2	
	4	3	1	1	0	0	1	0	0	0	
その他	100	75.0	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	
	2	1	1	1	0	0	1	0	0	0	
		100	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0

		合計	鮮度	価格	種類の豊富さ	調理サービスの有無	調理方法や食べ方の提案の有無	親しみやすい雰囲気	健康効果の周知の有無	宅配サービスの有無	その他
全体		859	702	461	238	66	84	353	28	29	47
		100	81.7	53.7	27.7	7.7	9.8	41.1	3.3	3.4	5.5
地域区分	片浦地域	18	8	2	3	4	2	7	1	0	2
		100	44.4	11.1	16.7	22.2	11.1	38.9	5.6	0.0	11.1
	中央地域	546	289	186	82	22	32	133	5	9	17
		100	52.9	34.1	15.0	4.0	5.9	24.4	0.9	1.7	3.1
	富水・桜井地域	333	135	95	56	11	14	75	8	4	7
		100	40.5	28.5	16.8	3.3	4.2	22.5	2.4	1.2	2.1
	川東南部地域	414	152	95	58	19	24	73	8	7	13
		100	36.7	23.0	14.0	4.6	5.8	17.6	1.9	1.7	3.1
	川東北部地域	211	69	57	26	8	4	39	4	3	3
		100	32.7	27.0	12.3	3.8	1.9	18.5	1.9	1.4	1.4
橘地域	70	29	17	8	2	7	19	0	3	2	
	100	41.4	24.3	11.4	2.9	10.0	27.1	0.0	4.3	2.9	
その他	7	5	2	1	0	0	4	1	0	1	
	100	71.4	28.6	14.3	0.0	0.0	57.1	14.3	0.0	14.3	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	254	205	139	72	19	21	103	10	3	7
		100	80.7	54.7	28.4	7.5	8.3	40.6	3.9	1.2	2.8
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	122	98	59	27	12	15	58	4	6	9
		100	80.3	48.4	22.1	9.8	12.3	47.5	3.3	4.9	7.4
	小田原市外で神奈川県内生まれである	176	152	89	61	17	16	67	4	6	11
	100	86.4	50.6	34.7	9.7	9.1	38.1	2.3	3.4	6.3	
神奈川県外生まれである	292	235	168	75	18	31	121	9	11	20	
	100	80.5	57.5	25.7	6.2	10.6	41.4	3.1	3.8	6.9	
居住年数	1年未満	16	11	9	6	2	1	6	1	0	1
		100	68.8	56.3	37.5	12.5	6.3	37.5	6.3	0.0	6.3
	1～5年	34	24	20	7	2	2	12	1	2	6
		100	70.6	58.8	20.6	5.9	5.9	35.3	2.9	5.9	17.7
	6～10年	50	43	28	15	7	4	22	0	2	0
	100	86.0	56.0	30.0	14.0	8.0	44.0	0.0	4.0	0.0	
11～20年	83	64	40	25	4	8	37	4	2	8	
	100	77.1	48.2	30.1	4.8	9.6	44.6	4.8	2.4	9.6	
21年以上	657	544	356	182	50	68	269	21	21	31	
	100	82.8	54.2	27.7	7.6	10.4	40.9	3.2	3.2	4.7	
主な就業状況	会社員	211	172	111	54	17	22	98	6	7	11
		100	81.5	52.6	25.6	8.1	10.4	46.5	2.8	3.3	5.2
	公務員	36	31	22	8	3	4	12	0	1	3
		100	86.1	61.1	22.2	8.3	11.1	33.3	0.0	2.8	8.3
	自営業・個人事業主	71	57	32	15	5	6	31	3	0	5
		100	80.3	45.1	21.1	7.0	8.5	43.7	4.2	0.0	7.0
	会社役員	28	24	9	10	3	2	11	0	0	2
		100	85.7	32.1	35.7	10.7	7.1	39.3	0.0	0.0	7.1
	専業主婦・夫	102	88	60	26	9	13	40	4	4	8
		100	86.3	58.8	25.5	8.8	12.8	39.2	3.9	3.9	7.8
	パート・アルバイト(学生は含まない)	125	98	71	30	10	11	51	3	3	9
		100	78.4	56.8	24.0	8.0	8.8	40.8	2.4	2.4	7.2
学生	14	8	6	3	0	1	9	1	0	0	
	100	57.1	42.9	21.4	0.0	7.1	64.3	7.1	0.0	0.0	
無職(年金生活者等を含む)	249	207	138	85	19	23	96	9	11	8	
	100	83.1	55.4	34.1	7.6	9.2	38.6	3.6	4.4	3.2	
その他	5	1	3	2	0	1	3	0	0	1	
	100	20.0	60.0	40.0	0.0	20.0	60.0	0.0	0.0	20.0	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	38	33	20	15	6	6	12	4	1	1
		100	86.8	52.6	39.5	15.8	15.8	31.6	10.5	2.6	2.6
	101～200万円	129	103	75	46	13	16	49	2	5	3
		100	79.8	58.1	35.7	10.1	12.4	38.0	1.6	3.9	2.3
	201～400万円	250	207	138	66	17	27	95	12	10	16
		100	82.8	55.2	26.4	6.8	10.8	38.0	4.8	4.0	6.4
	401～600万円	157	128	86	41	10	11	71	4	1	7
		100	81.5	54.8	26.1	6.4	7.0	45.2	2.6	0.6	4.5
	601～800万円	81	69	42	20	7	7	38	1	3	4
		100	85.2	51.9	24.7	8.6	8.6	46.9	1.2	3.7	4.9
	801～1000万円	60	47	34	8	3	6	28	0	1	8
		100	78.3	56.7	13.3	5.0	10.0	46.7	0.0	1.7	13.3
	1001～1200万円	25	22	10	7	3	3	12	1	1	2
		100	88.0	40.0	28.0	12.0	12.0	48.0	4.0	4.0	8.0
	1201万円以上	44	37	18	14	6	4	17	1	2	1
	100	84.1	40.9	31.8	13.6	9.1	38.6	2.3	4.6	2.3	
わからない	45	29	23	8	1	3	24	2	1	5	
	100	64.4	51.1	17.8	2.2	6.7	53.3	4.4	2.2	11.1	

問36 小田原市の経済は、今後成長していくと思いますか。次の中から1つだけ○をつけ、その理由について、次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

- 小田原市の経済は、今後成長していくと思うかについて、「成長する分野と成長しない分野に分かれる」が 68.5%と最も多く、次いで、「全体として衰退する」が 23.5%、「全体として成長する」が 8.0%となっています。



	回答数	割合
全体として成長する	118	8.0
成長する分野と成長しない分野に分かれる	1004	68.5
全体として衰退する	344	23.5

【属性別クロス集計】

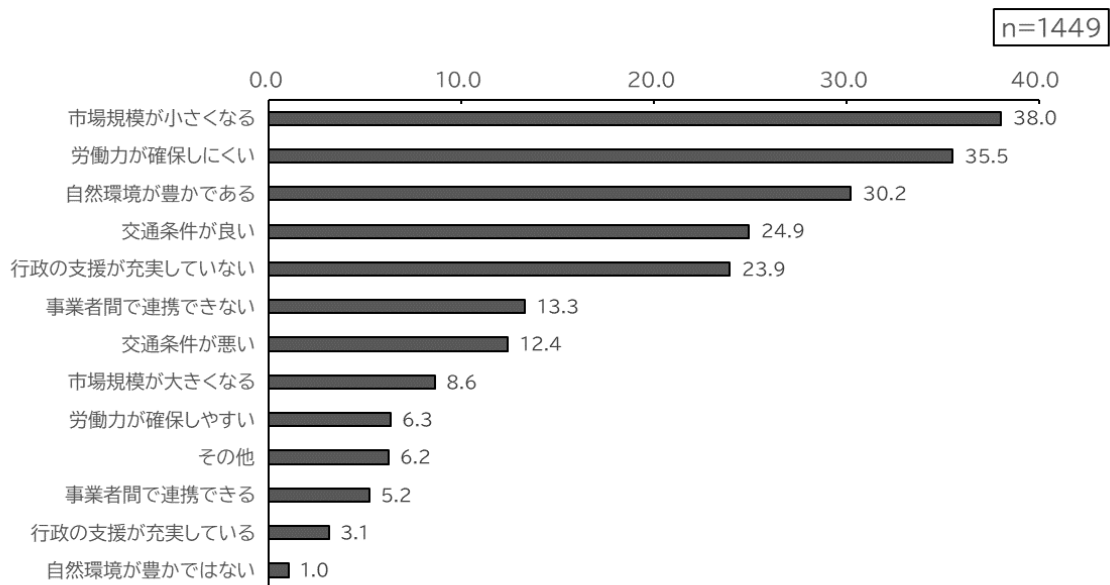
- 男性は「全体として衰退する」と回答した方が 30%を超え、多くなっています。年齢階層や配偶者有無による違いはそれほど見られません。
- 同居の家族に大学生・専門学校生がいると「全体として成長する」が 15.0%と多くなっています。
- 公務員や自営業・個人事業主で「全体として衰退する」が 30%を超え多くなっています。世帯収入では、801～1000万円が同様に多くなっています。
- 地域区分別では、他の地域に比べて、片浦地域では「成長する分野と成長しない分野に分かれる」が 41.2%と少なく、「全体として衰退する」が 52.9%と多くなっています。

		合計	全体として 成長する	成長する分野と 成長しない分野と 分かれる	全体として 衰退する
全体		1466	118	1004	344
		100	8.0	68.5	23.5
性別	男性	679	43	428	208
		100	6.3	63.0	30.6
	女性	784	75	573	136
		100	9.6	73.1	17.3
	その他	2	0	2	0
		100	0.0	100	0.0
年齢	10歳代	24	4	16	4
		100	16.7	66.7	16.7
	20歳代	103	6	77	20
		100	5.8	74.8	19.4
	30歳代	157	10	113	34
		100	6.4	72.0	21.7
	40歳代	246	15	168	63
		100	6.1	68.3	25.6
	50歳代	268	16	181	71
		100	6.0	67.5	26.5
	60歳代	248	10	177	61
		100	4.0	71.4	24.6
	70歳代	304	30	195	79
		100	9.9	64.1	26.0
80歳代以上	114	27	76	11	
	100	23.7	66.7	9.6	
配偶者の有無	未婚	276	22	189	65
		100	8.0	68.5	23.6
	既婚 (パートナー登録を含む)	1010	70	698	242
		100	6.9	69.1	24.0
	離別	82	9	55	18
		100	11.0	67.1	22.0
死別	93	17	58	18	
	100	18.3	62.4	19.4	
同居の家族構成	ひとり暮らし	172	17	114	41
		100	9.9	66.3	23.8
	夫婦	382	25	265	92
		100	6.5	69.4	24.1
	二世帯同居 (あなたと子供)	505	52	337	116
		100	10.3	66.7	23.0
	二世帯同居 (あなたと親)	209	11	147	51
		100	5.3	70.3	24.4
三世帯同居	154	10	112	32	
	100	6.5	72.7	20.8	
その他	37	2	25	10	
	100	5.4	67.6	27.0	
同居の家族について	未就学の子ども	110	14	96	0
		100	12.7	87.3	0.0
	小学生	135	11	124	0
		100	8.1	91.9	0.0
	中学生	81	6	75	0
		100	7.4	92.6	0.0
	高校生	107	12	95	0
		100	11.2	88.8	0.0
	大学生・専門学生	113	17	96	0
		100	15.0	85.0	0.0
	65～74歳の高齢者	257	19	238	0
100		7.4	92.6	0.0	
75歳以上の高齢者	267	36	231	0	
	100	13.5	86.5	0.0	
該当する人はいない	338	31	307	0	
	100	9.2	90.8	0.0	
居住形態	戸建て(持ち家)	1069	80	725	264
		100	7.5	67.8	24.7
	戸建て(賃貸)	41	3	29	9
		100	7.3	70.7	22.0
	マンション・アパート (持ち家)	90	7	57	26
		100	7.8	63.3	28.9
	マンション・アパート (賃貸)	247	27	178	42
		100	10.9	72.1	17.0
	寮・社宅等	12	0	10	2
		100	0.0	83.3	16.7
その他	4	0	4	0	
	100	0.0	100	0.0	

		合計	全体として 成長する	成長する分野と 成長しない分野と 分かれる	全体として 衰退する
全体		1466	118	1004	344
		100	8.0	68.5	23.5
地域区分	片浦地域	17	1	7	9
		100	5.9	41.2	52.9
	中央地域	493	34	346	113
		100	6.9	70.2	22.9
	富水・桜井地域	295	26	196	73
		100	8.8	66.4	24.7
	川東南部地域	375	33	254	88
		100	8.8	67.7	23.5
	川東北部地域	193	17	136	40
		100	8.8	70.5	20.7
橘地域	65	4	47	14	
	100	6.2	72.3	21.5	
その他	7	0	5	2	
	100	0.0	71.4	28.6	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	439	25	310	104
		100	5.7	70.6	23.7
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	213	13	143	57
		100	6.1	67.1	26.8
	小田原市外で神奈川県内生まれである	305	27	204	74
	100	8.9	66.9	24.3	
神奈川県外生まれである	494	51	338	105	
	100	10.3	68.4	21.3	
居住年数	1年未満	30	2	28	0
		100	6.7	93.3	0.0
	1～5年	76	10	52	14
		100	13.2	68.4	18.4
	6～10年	89	5	63	21
	100	5.6	70.8	23.6	
11～20年	188	15	135	38	
	100	8.0	71.8	20.2	
21年以上	1064	84	714	266	
	100	7.9	67.1	25.0	
主な就業状況	会社員	454	32	298	124
		100	7.0	65.6	27.3
	公務員	68	2	43	23
		100	2.9	63.2	33.8
	自営業・個人事業主	103	4	65	34
		100	3.9	63.1	33.0
	会社役員	37	0	30	7
		100	0.0	81.1	18.9
	専業主婦・夫	149	16	104	29
		100	10.7	69.8	19.5
パート・アルバイト (学生は含まない)	258	17	191	50	
	100	6.6	74.0	19.4	
学生	38	5	28	5	
	100	13.2	73.7	13.2	
無職(年金生活者等を含む)	333	39	226	68	
	100	11.7	67.9	20.4	
その他	11	1	9	1	
	100	9.1	81.8	9.1	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	67	11	49	7
		100	16.4	73.1	10.4
	101～200万円	182	27	120	35
		100	14.8	65.9	19.2
	201～400万円	390	29	274	87
		100	7.4	70.3	22.3
	401～600万円	272	19	185	68
		100	7.0	68.0	25.0
	601～800万円	189	13	127	49
		100	6.9	67.2	25.9
	801～1000万円	116	3	75	38
		100	2.6	64.7	32.8
	1001～1200万円	47	1	31	15
		100	2.1	66.0	31.9
1201万円以上	65	1	50	14	
	100	1.5	76.9	21.5	
わからない	106	9	73	24	
	100	8.5	68.9	22.6	

問36-1 理由

- 理由としては、ネガティブな要因として考えられる「市場規模が小さくなる」が 38.0%、「労働力が確保しにくい」が 35.5%、ポジティブな要因として考えられる「自然環境が豊かである」が 30.2%、「交通条件が良い」が 24.9%、次いで、ネガティブな要因として考えられる「行政の支援が充実していない」が 23.9%などとなっています。



	回答数	割合
市場規模が小さくなる	550	38.0
労働力が確保しにくい	515	35.5
自然環境が豊かである	438	30.2
交通条件が良い	361	24.9
行政の支援が充実していない	346	23.9
事業者間で連携できない	193	13.3
交通条件が悪い	180	12.4
市場規模が大きくなる	124	8.6
労働力が確保しやすい	91	6.3
その他	90	6.2
事業者間で連携できる	75	5.2
行政の支援が充実している	45	3.1
自然環境が豊かではない	14	1.0

【属性別クロス集計】

- 男性は「市場規模が小さくなる」と回答した方が 46.3%と多くなっています。年齢階層では 40～70 代で平均値よりも多くなっています。
- 「行政の支援が充実していない」は 20 代で 30%を超えるほか、未就学児や中高生のいる回答者、居住年数が 1～10 年の回答者、会社員、パート、学生、世帯収入が 100 万円以下や、601～100 万円の回答者などで、平均値よりも多くなっています。

		合計	市場規模が 大きくなる	市場規模が 小さくなる	労働力が 確保しやすい	労働力が 確保しにくい	交通条件が良い	交通条件が悪い	自然環境が 豊かである	自然環境が 豊かではない	事業者間で 連携できる	事業者間で 連携できない	行政の支援が 充実している	行政の支援が 充実していない	その他
全体		1449	124	550	91	515	361	180	438	14	75	193	45	346	90
性別	男性	100	8.6	38.0	6.3	35.5	24.9	12.4	30.2	1.0	5.2	13.3	3.1	23.9	6.2
		667	55	309	46	272	163	74	169	6	34	110	17	175	48
	女性	100	8.3	46.3	6.9	40.8	24.4	11.1	25.3	0.9	5.1	16.5	2.6	26.2	7.2
		778	68	238	44	243	197	105	269	8	41	83	28	170	42
その他	100	8.7	30.6	5.7	31.2	25.3	13.5	34.6	1.0	5.3	10.7	3.6	21.9	5.4	
	2	1	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0
年齢	10歳代	100	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
		23	5	7	3	8	7	5	8	0	2	4	1	6	3
	20歳代	100	21.7	30.4	13.0	34.8	30.4	21.7	34.8	0.0	8.7	17.4	4.4	26.1	13.0
		102	11	28	6	31	19	19	31	0	5	4	3	31	10
	30歳代	100	10.8	27.5	5.9	30.4	18.6	18.6	30.4	0.0	4.9	3.9	2.9	30.4	9.8
		155	18	54	9	66	32	18	48	2	6	22	4	44	12
	40歳代	100	11.6	34.8	5.8	42.6	20.7	11.6	31.0	1.3	3.9	14.2	2.6	28.4	7.7
		241	19	92	10	99	51	40	65	4	12	27	5	61	15
	50歳代	100	7.9	38.2	4.2	41.1	21.2	16.6	27.0	1.7	5.0	11.2	2.1	25.3	6.2
		266	19	110	8	103	55	32	62	0	10	36	4	47	20
	60歳代	100	7.1	41.4	3.0	38.7	20.7	12.0	23.3	0.0	3.8	13.5	1.5	17.7	7.5
		244	11	114	16	82	62	19	66	3	16	39	4	71	14
	70歳代	100	4.5	46.7	6.6	33.6	25.4	7.8	27.1	1.2	6.6	16.0	1.6	29.1	5.7
		299	26	119	18	96	82	38	102	3	16	50	15	67	14
	80歳代以上	100	8.7	39.8	6.0	32.1	27.4	12.7	34.1	1.0	5.4	16.7	5.0	22.4	4.7
		117	15	25	21	28	53	8	56	2	8	10	9	18	2
配偶者の有無	未婚	100	12.8	21.4	18.0	23.9	45.3	6.8	47.9	1.7	6.8	8.6	7.7	15.4	1.7
		274	28	109	17	110	60	40	76	3	16	17	6	74	21
	既婚 (パートナー登録を含む)	100	10.2	39.8	6.2	40.2	21.9	14.6	27.7	1.1	5.8	6.2	2.2	27.0	7.7
		991	75	384	56	358	251	121	295	9	48	490	26	236	62
	離別	100	7.6	38.8	5.7	36.1	25.3	12.2	29.8	0.9	4.8	49.5	2.6	23.8	6.3
		84	10	26	7	25	17	10	25	1	6	288	7	20	6
死別	100	11.9	31.0	8.3	29.8	20.2	11.9	29.8	1.2	7.1	342.9	8.3	23.8	7.1	
	94	11	29	11	21	32	8	40	1	5	368	6	14	1	
同居の家族構成	ひとり暮らし	100	11.7	30.9	11.7	22.3	34.0	8.5	42.6	1.1	5.3	391.5	6.4	14.9	1.1
		170	18	59	11	50	40	23	62	1	9	21	6	44	6
	夫婦	100	10.6	34.7	6.5	29.4	23.5	13.5	36.5	0.6	5.3	12.4	3.5	25.9	3.5
		370	30	153	23	127	111	45	123	2	24	48	12	69	25
	二世帯同居 (あなたと子供)	100	8.1	41.4	6.2	34.3	30.0	12.2	33.2	0.5	6.5	13.0	3.2	18.7	6.8
		504	40	180	32	178	114	52	142	6	22	62	12	126	29
	二世帯同居 (あなたと親)	100	7.9	35.7	6.4	35.3	22.6	10.3	28.2	1.2	4.4	12.3	2.4	25.0	5.8
		209	22	82	13	85	50	34	52	3	15	31	8	51	15
	三世帯同居	100	10.5	39.2	6.2	40.7	23.9	16.3	24.9	1.4	7.2	14.8	3.8	24.4	7.2
		155	11	59	9	61	40	22	47	1	3	23	5	43	13
その他	100	7.1	38.1	5.8	39.4	25.8	14.2	30.3	0.7	1.9	14.8	3.2	27.7	8.4	
	34	3	15	2	12	5	3	10	1	1	7	2	10	2	
同居の家族について	未就学の子ども	100	8.8	44.1	5.9	35.3	14.7	8.8	29.4	2.9	2.9	20.6	5.9	29.4	5.9
		139	14	39	9	44	27	12	43	2	4	16	2	41	10
	小学生	100	10.1	28.1	6.5	31.7	19.4	8.6	30.9	1.4	2.9	11.5	1.4	29.5	7.2
		178	16	57	6	55	42	20	47	1	12	16	2	41	10
	中学生	100	9.0	32.0	3.4	30.9	23.6	11.2	26.4	0.6	6.7	9.0	1.1	23.0	5.6
		128	11	45	9	47	29	18	26	3	5	16	2	41	10
	高校生	100	8.6	35.2	7.0	36.7	22.7	14.1	20.3	2.3	3.9	12.5	1.6	32.0	7.8
		146	9	36	10	45	40	20	42	0	7	16	2	41	10
	大学生・専門学生	100	6.2	24.7	6.9	30.8	27.4	13.7	28.8	0.0	4.8	11.0	1.4	28.1	6.9
		164	20	56	7	60	40	23	46	1	6	16	2	41	10
	65~74歳の高齢者	100	12.2	34.2	4.3	36.6	24.4	14.0	28.1	0.6	3.7	9.8	1.2	25.0	6.1
		362	25	148	29	128	93	40	99	6	20	16	2	41	10
	75歳以上の高齢者	100	6.9	40.9	8.0	35.4	25.7	11.1	27.4	1.7	5.5	4.4	0.6	11.3	2.8
		349	26	133	24	122	95	48	103	3	26	16	2	41	10
該当する人はいない	100	7.5	38.1	6.9	35.0	27.2	13.8	29.5	0.9	7.5	4.6	0.6	11.8	2.9	
	438	40	155	36	146	102	54	147	2	21	16	2	41	10	
居住形態	戸建て(持ち家)	100	9.1	35.4	8.2	33.3	23.3	12.3	33.6	0.5	4.8	3.7	0.5	9.4	2.3
		1055	84	414	67	373	259	135	315	12	58	138	34	243	66
	戸建て(賃貸)	100	8.0	39.2	6.4	35.4	24.6	12.8	29.9	1.1	5.5	13.1	3.2	23.0	6.3
		43	3	16	2	14	8	5	13	0	0	8	1	12	2
	マンション・アパート (持ち家)	100	7.0	37.2	4.7	32.6	18.6	11.6	30.2	0.0	0.0	18.6	2.3	27.9	4.7
		89	9	34	7	36	28	7	30	0	7	16	3	24	5
	マンション・アパート (賃貸)	100	10.1	38.2	7.9	40.5	31.5	7.9	33.7	0.0	7.9	18.0	3.4	27.0	5.6
		243	27	77	14	85	64	26	73	2	8	28	7	61	15
	寮・社宅等	100	11.1	31.7	5.8	35.0	26.3	10.7	30.0	0.8	3.3	11.5	2.9	25.1	6.2
		12	1	7	1	4	2	5	5	0	2	2	0	4	0
その他	100	8.3	58.3	8.3	33.3	16.7	41.7	41.7	0.0	16.7	16.7	0.0	33.3	0.0	
	3	0	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	1	
		100	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	

		合計	市場規模が 大きくなる	市場規模が 小さくなる	労働力が 確保しやすい	労働力が 確保しにくい	交通条件が良い	交通条件が悪い	自然環境が 豊かである	自然環境が 豊かではない	事業者間で 連携できる	事業者間で 連携できない	行政の支援が 充実している	行政の支援が 充実していない	その他
全体		1449	124	550	91	515	361	180	438	14	75	193	45	346	90
		100	8.6	38.0	6.3	35.5	24.9	12.4	30.2	1.0	5.2	13.3	3.1	23.9	6.2
地域区分	片浦地域	18	1	8	1	9	1	3	3	0	1	3	2	4	2
		100	5.6	44.4	5.6	50.0	5.6	16.7	16.7	0.0	5.6	16.7	11.1	22.2	11.1
	中央地域	546	32	208	25	169	156	41	147	6	24	92	13	117	27
		100	5.9	38.1	4.6	31.0	28.6	7.5	26.9	1.1	4.4	16.9	2.4	21.4	5.0
	富水・桜井地域	333	32	107	16	107	72	26	81	3	19	31	9	72	22
		100	9.6	32.1	4.8	32.1	21.6	7.8	24.3	0.9	5.7	9.3	2.7	21.6	6.6
	川東南部地域	414	39	128	25	130	75	49	105	5	13	44	12	89	24
		100	9.4	30.9	6.0	31.4	18.1	11.8	25.4	1.2	3.1	10.6	2.9	21.5	5.8
	川東北部地域	211	13	67	12	71	37	41	64	0	14	15	5	45	10
		100	6.2	31.8	5.7	33.7	17.5	19.4	30.3	0.0	6.6	7.1	2.4	21.3	4.7
橋地域	70	6	22	9	20	11	18	26	0	2	5	3	12	3	
	100	8.6	31.4	12.9	28.6	15.7	25.7	37.1	0.0	2.9	7.1	4.3	17.1	4.3	
その他	8	0	1	0	3	1	0	2	0	0	2	0	2	1	
	100	0.0	12.5	0.0	37.5	12.5	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	12.5	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	431	40	157	31	149	94	55	121	4	21	67	10	124	24
		100	9.3	36.4	7.2	34.6	21.8	12.8	28.1	0.9	4.9	15.6	2.3	28.8	5.6
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	204	14	86	13	86	47	27	59	2	12	26	7	47	16
		100	6.9	42.2	6.4	42.2	23.0	13.2	28.9	1.0	5.9	12.8	3.4	23.0	7.8
	小田原市外で神奈川県内生まれである	306	29	109	18	106	89	45	94	6	18	35	12	66	17
	100	9.5	35.6	5.9	34.6	29.1	14.7	30.7	2.0	5.9	11.4	3.9	21.6	5.6	
神奈川県外生まれである	491	40	192	27	168	125	50	158	0	22	65	15	106	33	
	100	8.2	39.1	5.5	34.2	25.5	10.2	32.2	0.0	4.5	13.2	3.1	21.6	6.7	
居住年数	1年未満	31	4	7	2	9	12	4	18	0	2	2	1	3	2
		100	12.9	22.6	6.5	29.0	38.7	12.9	58.1	0.0	6.5	6.5	3.2	9.7	6.5
	1～5年	72	7	27	5	23	13	15	20	0	1	12	1	24	8
		100	9.7	37.5	6.9	31.9	18.1	20.8	27.8	0.0	1.4	16.7	1.4	33.3	11.1
	6～10年	89	10	34	7	33	25	14	26	1	5	13	4	25	9
	100	11.2	38.2	7.9	37.1	28.1	15.7	29.2	1.1	5.6	14.6	4.5	28.1	10.1	
11～20年	185	15	58	7	71	45	16	55	2	10	19	7	38	16	
	100	8.1	31.4	3.8	38.4	24.3	8.7	29.7	1.1	5.4	10.3	3.8	20.5	8.7	
21年以上	1052	87	418	67	372	260	128	313	10	54	145	31	251	54	
	100	8.3	39.7	6.4	35.4	24.7	12.2	29.8	1.0	5.1	13.8	3.0	23.9	5.1	
主な就業状況	会社員	448	47	178	26	190	89	55	120	4	21	66	9	111	31
		100	10.5	39.7	5.8	42.4	19.9	12.3	26.8	0.9	4.7	14.7	2.0	24.8	6.9
	公務員	66	5	31	2	26	13	8	13	0	3	6	0	13	6
		100	7.6	47.0	3.0	39.4	19.7	12.1	19.7	0.0	4.6	9.1	0.0	19.7	9.1
	自営業・個人事業主	102	3	45	5	41	18	11	18	1	5	12	3	24	9
		100	2.9	44.1	4.9	40.2	17.7	10.8	17.7	1.0	4.9	11.8	2.9	23.5	8.8
	会社役員	35	4	14	2	14	12	0	10	0	3	7	0	7	3
		100	11.4	40.0	5.7	40.0	34.3	0.0	28.6	0.0	8.6	20.0	0.0	20.0	8.6
	専業主婦・夫	150	7	45	9	38	47	24	63	2	7	12	5	33	11
		100	4.7	30.0	6.0	25.3	31.3	16.0	42.0	1.3	4.7	8.0	3.3	22.0	7.3
パート・アルバイト (学生は含まない)	258	15	84	13	84	50	34	80	3	11	27	11	71	19	
	100	5.8	32.6	5.0	32.6	19.4	13.2	31.0	1.2	4.3	10.5	4.3	27.5	7.4	
学生	37	6	10	3	15	12	5	12	0	2	3	1	11	3	
	100	16.2	27.0	8.1	40.5	32.4	13.5	32.4	0.0	5.4	8.1	2.7	29.7	8.1	
無職 (年金生活者等を含む)	324	34	132	28	98	110	37	112	4	19	53	15	70	8	
	100	10.5	40.7	8.6	30.3	34.0	11.4	34.6	1.2	5.9	16.4	4.6	21.6	2.5	
その他	11	1	5	1	2	3	3	3	0	0	4	0	3	0	
	100	9.1	45.5	9.1	18.2	27.3	27.3	27.3	0.0	0.0	36.4	0.0	27.3	0.0	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	68	8	23	9	17	18	7	29	0	0	5	5	17	2
		100	11.8	33.8	13.2	25.0	26.5	10.3	42.7	0.0	0.0	7.4	7.4	25.0	2.9
	101～200万円	170	15	60	10	46	51	20	54	1	10	27	8	39	5
		100	8.8	35.3	5.9	27.1	30.0	11.8	31.8	0.6	5.9	15.9	4.7	22.9	2.9
	201～400万円	395	33	144	28	137	105	60	126	5	25	52	11	94	24
		100	8.4	36.5	7.1	34.7	26.6	15.2	31.9	1.3	6.3	13.2	2.8	23.8	6.1
	401～600万円	270	29	99	15	94	70	19	82	3	13	30	6	56	18
		100	10.7	36.7	5.6	34.8	25.9	7.0	30.4	1.1	4.8	11.1	2.2	20.7	6.7
	601～800万円	182	16	77	12	68	32	22	45	1	9	20	5	48	14
		100	8.8	42.3	6.6	37.4	17.6	12.1	24.7	0.6	5.0	11.0	2.8	26.4	7.7
	801～1000万円	118	8	52	7	47	27	15	30	2	5	24	3	31	9
		100	6.8	44.1	5.9	39.8	22.9	12.7	25.4	1.7	4.2	20.3	2.5	26.3	7.6
	1001～1200万円	46	1	21	2	26	10	3	16	0	4	5	1	11	2
		100	2.2	45.7	4.4	56.5	21.7	6.5	34.8	0.0	8.7	10.9	2.2	23.9	4.4
	1201万円以上	64	3	32	1	32	18	10	20	0	3	13	1	13	5
	100	4.7	50.0	1.6	50.0	28.1	15.6	31.3	0.0	4.7	20.3	1.6	20.3	7.8	
わからない	100	9	32	5	36	18	22	25	1	4	14	4	30	9	
	100	9.0	32.0	5.0	36.0	18.0	22.0	25.0	1.0	4.0	14.0	4.0	30.0	9.0	

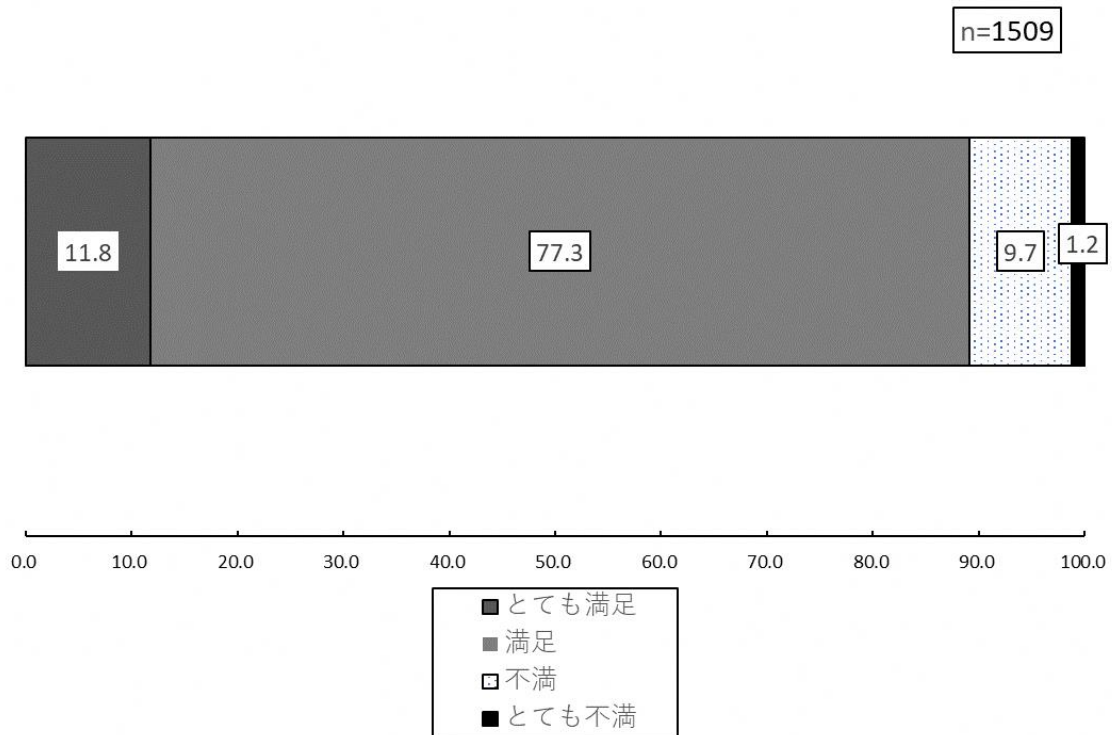
【問 36 とのクロス表】

- 経済が「全体として成長する」の割合が平均より多い回答は、「市場規模が大きくなる」、「交通条件が良い」、「自然環境が豊かである」などです。逆に、経済が「全体として衰退する」の割合が多い回答は、「市場規模が小さくなる」、「労働力が確保しにくい」などです。
- 「成長する分野と成長しない分野に分かれる」を選択した人の回答では、ネガティブな要因として考えられる「市場規模が小さくなる」、「労働力が確保しにくい」が多い一方で、「交通条件が良い」、「自然環境が豊かである」などポジティブな要因は平均よりも高くなっています。

	合計	市場規模が大きくなる	市場規模が小さくなる	労働力が確保しやすい	労働力が確保しにくい	交通条件が良い	交通条件が悪い	自然環境が豊かである	自然環境が豊かではない	事業者間で連携できる	事業者間で連携できない	行政の支援が充実している	行政の支援が充実していない	その他
全体	1449	124	550	91	515	361	180	438	14	75	193	45	346	90
	100	8.6	38.0	6.3	35.5	24.9	12.4	30.2	1.0	5.2	13.3	3.1	23.9	6.2
全体として成長する	118	38	1	22	2	56	3	67	0	10	4	14	4	3
	100	32.2	0.8	18.6	1.7	47.5	2.5	56.8	0.0	8.5	3.4	11.9	3.4	2.5
成長する分野としない分野に分かれる	1004	79	318	63	351	284	118	350	10	63	133	29	233	44
	100	7.9	31.7	6.3	35.0	28.3	11.8	34.9	1.0	6.3	13.2	2.9	23.2	4.4
全体として衰退する	344	1	227	4	156	4	53	7	4	0	52	1	105	36
	100	0.3	66.0	1.2	45.3	1.2	15.4	2.0	1.2	0.0	15.1	0.3	30.5	10.5

問37 あなたは、身の回りの自然環境に満足していますか。次の中から1つだけ○をつけ、理由について、次の中から当てはまるものすべてに○をつけてください。

- 自然環境に対する満足度は、「満足」が77.3%と最も多く、「とても満足」(11.8%)と合わせると、約9割が身の回りの自然環境に満足していることがわかります。



	回答数	割合
とても満足	178	11.8
満足	1167	77.3
不満	146	9.7
とても不満	18	1.2

【属性別クロス集計】

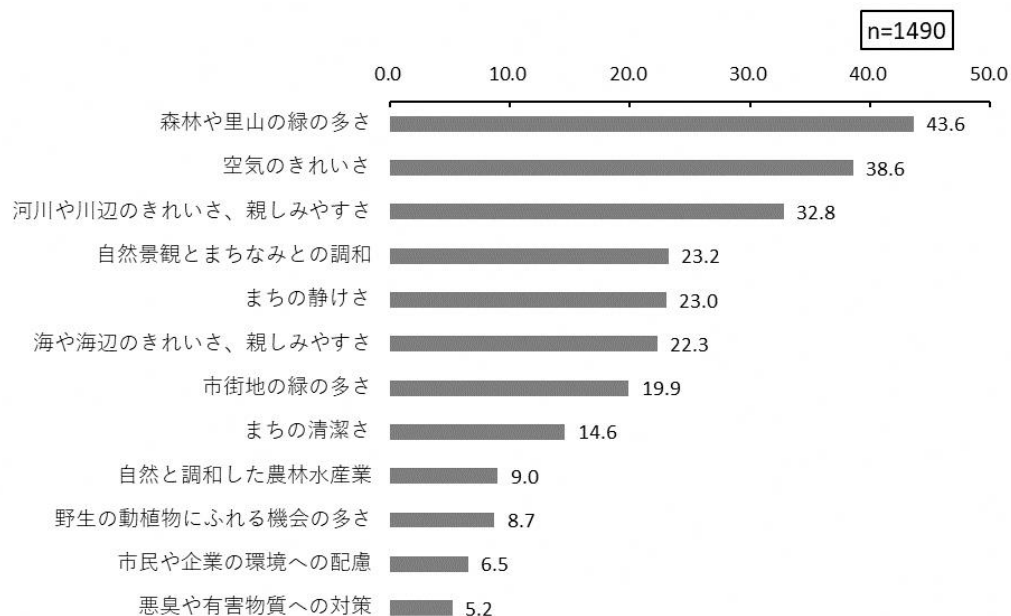
- 年齢別に見ると、「とても満足」が、人数が少ない10歳代を除き50歳代以下では平均値を上回っているのに対し、60歳代以上では10%を下回るなど少なくなっています。
- 居住年数では1~20年で「とても満足」が平均値を上回っています。
- 就業状況で見ると、自営業・個人事業主の人々が、他の就業状況の人に比べ、「とても満足」が5.6%と少なくなっています。
- 地域区分「富水・桜井地区」は不満が少ない一方、「川東南部地区」は不満が多くなっています。

		合計	とても満足	満足	不満	とても不満
全体		1509	178	1167	146	18
		100	11.8	77.3	9.7	1.2
性別	男性	690	90	506	86	8
		100	13.0	73.3	12.5	1.2
	女性	813	88	655	60	10
		100	10.8	80.6	7.4	1.2
その他		2	0	2	0	0
		100	0.0	100	0.0	0.0
年齢	10歳代	25	3	22	0	0
		100	12.0	88.0	0.0	0.0
	20歳代	103	17	74	11	1
		100	16.5	71.8	10.7	1.0
	30歳代	159	31	110	13	5
		100	19.5	69.2	8.2	3.1
	40歳代	245	42	174	23	6
		100	17.1	71.0	9.4	2.4
	50歳代	269	38	202	26	3
		100	14.1	75.1	9.7	1.1
60歳代	254	17	204	32	1	
	100	6.7	80.3	12.6	0.4	
70歳代	319	21	264	33	1	
	100	6.6	82.8	10.3	0.3	
80歳代以上	133	8	116	8	1	
	100	6.0	87.2	6.0	0.8	
配偶者の有無	未婚	274	34	210	23	7
		100	12.4	76.6	8.4	2.6
	既婚 (パートナー登録を含む)	1036	127	797	101	11
		100	12.3	76.9	9.7	1.1
	離別	95	9	77	9	0
		100	9.5	81.1	9.5	0.0
死別		99	7	80	12	0
		100	7.1	80.8	12.1	0.0
同居の家族構成	ひとり暮らし	183	22	140	19	2
		100	12.0	76.5	10.4	1.1
	夫婦	393	39	311	41	2
		100	9.9	79.1	10.4	0.5
	二世帯同居 (あなたと子供)	523	70	398	50	5
		100	13.4	76.1	9.6	1.0
	二世帯同居 (あなたと親)	208	21	160	22	5
		100	10.1	76.9	10.6	2.4
三世帯同居	160	20	127	9	4	
	100	12.5	79.4	5.6	2.5	
その他		36	4	28	4	0
		100	11.1	77.8	11.1	0.0
同居の家族について	未就学の子ども	135	23	100	11	1
		100	17.0	74.1	8.1	0.7
	小学生	175	33	127	11	4
		100	18.9	72.6	6.3	2.3
	中学生	117	24	81	10	2
		100	20.5	69.2	8.5	1.7
	高校生	134	26	95	10	3
		100	19.4	70.9	7.5	2.2
	大学生・専門学生	158	20	124	13	1
		100	12.7	78.5	8.2	0.6
65～74歳の高齢者	368	26	297	41	4	
	100	7.1	80.7	11.1	1.1	
75歳以上の高齢者	359	27	292	33	7	
	100	6.3	67.6	7.6	1.6	
該当する人はいない		432	57	324	47	4
		100	13.2	75.0	10.9	0.9
居住形態	戸建て(持ち家)	1086	118	845	108	15
		100	10.9	77.8	9.9	1.4
	戸建て(賃貸)	48	7	38	3	0
		100	14.6	79.2	6.3	0.0
	マンション・アパート (持ち家)	93	12	71	8	2
		100	12.9	76.3	8.6	2.2
	マンション・アパート (賃貸)	262	39	197	25	1
		100	14.9	75.2	9.5	0.4
寮・社宅等		12	1	10	1	0
		100	8.3	83.3	8.3	0.0
その他		4	0	3	1	0
		100	0.0	75.0	25.0	0.0

		合計	とても満足	満足	不満	とても不満
全体		1509	178	1167	146	18
		100	11.8	77.3	9.7	1.2
地域区分	片浦地域	17	2	13	1	1
		100	11.8	76.5	5.9	5.9
	中央地域	503	75	371	49	8
		100	14.9	73.8	9.7	1.6
	富水・桜井地域	315	43	257	12	3
		100	13.7	81.6	3.8	1.0
	川東南部地域	375	31	289	52	3
		100	8.3	77.1	13.9	0.8
	川東北部地域	197	14	157	25	1
	100	7.1	79.7	12.7	0.5	
橘地域	63	9	50	2	2	
	100	14.3	79.4	3.2	3.2	
その他	6	2	4	0	0	
	100	33.3	66.7	0.0	0.0	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	439	43	343	47	6
		100	9.8	78.1	10.7	1.4
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	207	27	151	26	3
		100	13.0	72.9	12.6	1.4
	小田原市外で神奈川県内生まれである	316	35	253	23	5
	100	11.1	80.1	7.3	1.6	
神奈川県外生まれである	523	71	403	45	4	
	100	13.6	77.1	8.6	0.8	
居住年数	1年未満	32	9	21	2	0
		100	28.1	65.6	6.3	0.0
	1～5年	78	11	59	7	1
		100	14.1	75.6	9.0	1.3
	6～10年	92	20	63	9	0
		100	21.7	68.5	9.8	0.0
11～20年	194	34	140	16	4	
	100	17.5	72.2	8.2	2.1	
21年以上	1084	102	861	108	13	
	100	9.4	79.4	10.0	1.2	
主な就業状況	会社員	458	75	341	39	3
		100	16.4	74.5	8.5	0.7
	公務員	69	10	52	5	2
		100	14.5	75.4	7.2	2.9
	自営業・個人事業主	107	6	81	17	3
		100	5.6	75.7	15.9	2.8
	会社役員	36	8	26	2	0
		100	22.2	72.2	5.6	0.0
	専業主婦・夫	151	19	120	11	1
		100	12.6	79.5	7.3	0.7
	パート・アルバイト (学生は含まない)	256	27	200	22	7
	100	10.5	78.1	8.6	2.7	
学生	37	5	32	0	0	
	100	13.5	86.5	0.0	0.0	
無職 (年金生活者等を含む)	362	24	294	42	2	
	100	6.6	81.2	11.6	0.6	
その他	9	1	6	2	0	
	100	11.1	66.7	22.2	0.0	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	70	7	60	3	0
		100	10.0	85.7	4.3	0.0
	101～200万円	186	12	154	18	2
		100	6.5	82.8	9.7	1.1
	201～400万円	408	35	333	37	3
		100	8.6	81.6	9.1	0.7
	401～600万円	276	33	216	24	3
		100	12.0	78.3	8.7	1.1
	601～800万円	190	38	127	23	2
		100	20.0	66.8	12.1	1.1
	801～1000万円	120	16	90	11	3
		100	13.3	75.0	9.2	2.5
	1001～1200万円	46	10	31	5	0
		100	21.7	67.4	10.9	0.0
1201万円以上	64	16	41	6	1	
	100	25.0	64.1	9.4	1.6	
わからない	105	7	82	12	4	
	100	6.7	78.1	11.4	3.8	

問37-1 理由

- 自然環境に対する満足度の理由としては、「森林や里山の緑の多さ」が 43.6%と最も多く、次に「空気のきれいさ」(38.6%)、「河川や川辺のきれいさ、親しみやすさ」(32.8%)と続いています。



	回答数	割合
森林や里山の緑の多さ	650	43.6
空気のきれいさ	575	38.6
河川や川辺のきれいさ、親しみやすさ	489	32.8
自然景観とまちなみとの調和	346	23.2
まちの静けさ	343	23.0
海や海辺のきれいさ、親しみやすさ	332	22.3
市街地の緑の多さ	296	19.9
まちの清潔さ	217	14.6
自然と調和した農林水産業	134	9.0
野生の動植物にふれる機会の多さ	129	8.7
市民や企業の環境への配慮	97	6.5
悪臭や有害物質への対策	77	5.2

【属性別クロス集計】

- 年齢別で見ると、70歳代以上が「空気のきれいさ」を選択した割合が40%を超え、高い数値になっています。
- 職業別で見ると、会社員の「森林や里山の緑の多さ」(56.4%)、「市街地の緑の多さ」(33.3%)が多くなっています。
- 地域区分別で見ると、他の地域に比べて、富水・桜井地域で「河川や川辺のきれいさ、親しみやすさ」が42.6%と多く、「海や海辺のきれいさ、親しみやすさ」が13.5%と少なくなっています。さらに、他の地域に比べて、橘地域で「空気のきれいさ」が47.1%と多く、「自然と調和した農林水産業」が18.6%と多くなっています。

		合計	空気のきれいさ	河川や川辺のきれいさ、 親しみやすさ	まちの静けさ	有害物質や 悪臭への対策	森林や里山の 緑の多さ	市街地の 緑の多さ	野生の動植物に ふれる機会の多さ	海や海辺のきれい さ、親しみやすさ	自然景観と まちなみとの調和	自然と調和した 農林水産業	まちの清潔さ	市民や企業の 環境への配慮
全体		1490	575	489	343	77	650	296	129	332	346	134	217	97
性別	男性	100	38.6	32.8	23.0	5.2	43.6	19.9	8.7	22.3	23.2	9.0	14.6	6.5
		685	268	253	177	40	300	125	69	174	154	69	118	50
	女性	100	39.1	36.9	25.8	5.8	43.8	18.2	10.1	25.4	22.5	10.1	17.2	7.3
		799	302	235	165	37	349	169	60	157	191	64	98	46
その他	2	2	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1
	100	100	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0	50.0
年齢	10歳代	25	6	3	6	1	5	7	1	4	3	2	2	0
		100	24.0	12.0	24.0	4.0	20.0	28.0	4.0	16.0	12.0	8.0	8.0	0.0
	20歳代	105	38	34	32	8	36	30	15	23	23	9	22	7
		100	36.2	32.4	30.5	7.6	34.3	28.6	14.3	21.9	21.9	8.6	21.0	6.7
	30歳代	167	41	53	49	15	71	27	14	29	39	15	28	10
		100	24.6	31.7	29.3	9.0	42.5	16.2	8.4	17.4	23.4	9.0	16.8	6.0
	40歳代	252	66	65	60	16	112	44	27	63	74	20	38	12
		100	26.2	25.8	23.8	6.3	44.4	17.5	10.7	25.0	29.4	7.9	15.1	4.8
	50歳代	278	87	85	61	3	125	37	23	59	60	17	31	16
		100	31.3	30.6	21.9	1.1	45.0	13.3	8.3	21.2	21.6	6.1	11.2	5.8
	60歳代	273	89	89	53	11	114	49	17	52	52	26	34	22
		100	32.6	32.6	19.4	4.0	41.8	17.9	6.2	19.0	19.0	9.5	12.5	8.1
70歳代	377	164	110	54	16	135	69	23	59	61	29	40	21	
	100	43.5	29.2	14.3	4.2	35.8	18.3	6.1	15.6	16.2	7.7	10.6	5.6	
80歳代以上	163	82	50	27	7	51	32	8	42	33	15	21	8	
	100	50.3	30.7	16.6	4.3	31.3	19.6	4.9	25.8	20.2	9.2	12.9	4.9	
配偶者の有無	未婚	293	100	85	70	24	98	60	25	52	64	28	44	14
		100	34.1	29.0	23.9	8.2	33.4	20.5	8.5	17.7	21.8	9.6	15.0	4.8
	既婚 (パートナー登録を含む)	1116	386	343	228	47	471	190	96	237	238	87	144	71
		100	34.6	30.7	20.4	4.2	42.2	17.0	8.6	21.2	21.3	7.8	12.9	6.4
	離別	100	32	25	18	1	39	17	4	23	26	9	14	6
死別	100	32.0	25.0	18.0	1.0	39.0	17.0	4.0	23.0	26.0	9.0	14.0	6.0	
同居の家族構成	ひとり暮らし	203	77	62	46	17	73	40	10	41	39	20	27	13
		100	37.9	30.5	22.7	8.4	36.0	19.7	4.9	20.2	19.2	9.9	13.3	6.4
	夫婦	438	172	137	96	19	181	82	29	99	89	40	58	24
		100	39.3	31.3	21.9	4.3	41.3	18.7	6.6	22.6	20.3	9.1	13.2	5.5
	二世帯同居 (あなたと子供)	560	171	165	115	22	226	97	53	115	117	40	76	28
		100	30.5	29.5	20.5	3.9	40.4	17.3	9.5	20.5	20.9	7.1	13.6	5.0
	二世帯同居 (あなたと親)	218	73	63	45	15	79	38	20	39	48	17	32	13
		100	33.5	28.9	20.6	6.9	36.2	17.4	9.2	17.9	22.0	7.8	14.7	6.0
	三世帯同居	171	59	49	26	1	77	30	12	28	45	11	20	13
		100	34.5	28.7	15.2	0.6	45.0	17.5	7.0	16.4	26.3	6.4	11.7	7.6
	その他	44	19	11	12	2	12	7	3	7	5	4	2	3
		100	43.2	25.0	27.3	4.5	27.3	15.9	6.8	15.9	11.4	9.1	4.5	6.8
同居の家族について	未就学の子ども	136	20	101	18	50	29	3	28	30	10	3	45	16
		100	14.7	74.3	13.2	36.8	21.3	2.2	20.6	22.1	7.4	2.2	33.1	11.8
	小学生	182	29	140	28	86	57	5	43	40	17	3	74	28
		100	15.9	76.9	15.4	47.3	31.3	2.7	23.6	22.0	9.3	1.6	40.7	15.4
	中学生	123	17	97	28	50	43	9	35	26	17	1	51	21
		100	13.8	78.9	22.8	40.7	35.0	7.3	28.5	21.1	13.8	0.8	41.5	17.1
	高校生	144	17	123	28	63	45	4	51	19	13	4	68	27
		100	11.8	85.4	19.4	43.8	31.3	2.8	35.4	13.2	9.0	2.8	47.2	18.8
	大学生・専門学生	164	15	134	24	63	52	3	47	25	14	6	76	34
		100	9.1	81.7	14.6	38.4	31.7	1.8	28.7	15.2	8.5	3.7	46.3	20.7
	65～74歳の高齢者	397	31	337	67	188	159	10	133	32	52	19	192	76
		100	7.8	84.9	16.9	47.4	40.1	2.5	33.5	8.1	13.1	4.8	48.4	19.1
75歳以上の高齢者	401	30	319	66	180	168	5	129	32	57	20	177	90	
	100	7.5	79.6	16.5	44.9	41.9	1.2	32.2	8.0	14.2	5.0	44.1	22.4	
該当する人はいない	475	28	370	78	227	134	10	124	29	56	13	148	63	
	100	5.9	77.9	16.4	47.8	28.2	2.1	26.1	6.1	11.8	2.7	31.2	13.3	
居住形態	戸建て(持ち家)	1183	432	365	228	50	470	214	91	230	247	95	160	75
		100	36.5	30.9	19.3	4.2	39.7	18.1	7.7	19.4	20.9	8.0	13.5	6.3
	戸建て(賃貸)	57	21	20	15	3	22	7	5	14	14	4	7	0
		100	36.8	35.1	26.3	5.3	38.6	12.3	8.8	24.6	24.6	7.0	12.3	0.0
	マンション・アパート (持ち家)	101	30	26	17	4	44	20	6	28	26	6	11	5
		100	29.7	25.7	16.8	4.0	43.6	19.8	5.9	27.7	25.7	5.9	10.9	5.0
	マンション・アパート (賃貸)	279	86	72	80	18	105	50	23	56	54	25	36	15
		100	30.8	25.8	28.7	6.5	37.6	17.9	8.2	20.1	19.4	9.0	12.9	5.4
	寮・社宅等	12	2	4	1	1	5	3	2	2	4	1	1	1
		100	16.7	33.3	8.3	8.3	41.7	25.0	16.7	16.7	33.3	8.3	8.3	8.3
その他	6	2	1	1	1	1	1	1	1	0	0	1	0	
	100	33.3	16.7	16.7	16.7	16.7	16.7	16.7	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	

		合計	空気のきれいさ	河川や川辺のきれいさ、 親しみやすさ	まちの静けさ	有害物質への対策 悪臭や	森林や里山の 緑の多さ	市街地の 緑の多さ	野生の動植物に ふれる機会の多さ	海や海辺のきれい さ、親しみやすさ	自然景観と まちなみとの調和	自然と調和した 農林水産業	まちの清潔さ	市民や企業の 環境への配慮
全体		1490	575	489	343	77	650	296	129	332	346	134	217	97
		100	38.6	32.8	23.0	5.2	43.6	19.9	8.7	22.3	23.2	9.0	14.6	6.5
地域区分	片浦地域	18	8	3	3	0	12	4	3	9	5	5	3	1
		100	44.4	16.7	16.7	0.0	66.7	22.2	16.7	50.0	27.8	27.8	16.7	5.6
	中央地域	546	174	135	108	25	229	124	35	121	136	40	74	32
		100	31.9	24.7	19.8	4.6	41.9	22.7	6.4	22.2	24.9	7.3	13.6	5.9
	富水・桜井地域	333	148	142	87	8	135	55	39	45	58	26	38	15
		100	44.4	42.6	26.1	2.4	40.5	16.5	11.7	13.5	17.4	7.8	11.4	4.5
	川東南部地域	414	118	119	79	26	134	58	24	96	79	33	63	34
		100	28.5	28.7	19.1	6.3	32.4	14.0	5.8	23.2	19.1	8.0	15.2	8.2
	川東北部地域	211	71	64	44	14	88	32	13	32	44	14	29	13
		100	33.6	30.3	20.9	6.6	41.7	15.2	6.2	15.2	20.9	6.6	13.7	6.2
橘地域	70	33	14	15	2	29	16	11	18	13	13	5	0	
	100	47.1	20.0	21.4	2.9	41.4	22.9	15.7	25.7	18.6	18.6	7.1	0.0	
その他	8	3	4	2	0	3	2	2	2	3	2	0	1	0
	100	37.5	50.0	25.0	0.0	37.5	25.0	25.0	37.5	25.0	0.0	12.5	0.0	
居住歴	小田原市に生まれ、ず っと市内に住んでいる	478	167	140	77	23	177	77	44	93	101	41	71	28
		100	34.9	29.3	16.1	4.8	37.0	16.1	9.2	19.5	21.1	8.6	14.9	5.9
	小田原市に生まれ、市 外に出たことがある	227	72	75	50	12	82	41	19	49	49	14	25	11
		100	31.7	33.0	22.0	5.3	36.1	18.1	8.4	21.6	21.6	6.2	11.0	4.8
	小田原市外で神奈川 県内生まれである	337	120	85	74	14	133	58	26	63	77	32	44	19
		100	35.6	25.2	22.0	4.2	39.5	17.2	7.7	18.7	22.8	9.5	13.1	5.6
神奈川県外生まれ である	568	203	183	138	27	246	117	38	122	111	45	74	37	
	100	35.7	32.2	24.3	4.8	43.3	20.6	6.7	21.5	19.5	7.9	13.0	6.5	
居住年数	1年未満	32	14	13	18	4	14	9	1	12	7	5	7	1
		100	43.8	40.6	56.3	12.5	43.8	28.1	3.1	37.5	21.9	15.6	21.9	3.1
	1～5年	85	26	21	19	4	34	21	4	15	16	6	16	9
		100	30.6	24.7	22.4	4.7	40.0	24.7	4.7	17.6	18.8	7.1	18.8	10.6
	6～10年	97	33	32	29	7	45	22	11	20	22	15	19	6
		100	34.0	33.0	29.9	7.2	46.4	22.7	11.3	20.6	22.7	15.5	19.6	6.2
11～20年	198	56	56	51	13	96	42	19	56	55	14	24	10	
	100	28.3	28.3	25.8	6.6	48.5	21.2	9.6	28.3	27.8	7.1	12.1	5.1	
21年以上	1192	428	360	223	47	445	198	92	222	238	92	147	68	
	100	35.9	30.2	18.7	3.9	37.3	16.6	7.7	18.6	20.0	7.7	12.3	5.7	
主な就業状況	会社員	474	139	153	112	24	208	85	44	123	115	38	82	26
		100	29.3	32.3	23.6	5.1	43.9	17.9	9.3	25.9	24.3	8.0	17.3	5.5
	公務員	71	27	20	24	1	30	12	10	9	15	5	6	2
		100	38.0	28.2	33.8	1.4	42.3	16.9	14.1	12.7	21.1	7.0	8.5	2.8
	自営業・個人事業主	117	40	33	16	5	44	18	10	21	19	6	11	8
		100	34.2	28.2	13.7	4.3	37.6	15.4	8.5	17.9	16.2	5.1	9.4	6.8
	会社役員	39	17	14	8	2	22	13	2	13	9	2	4	2
		100	43.6	35.9	20.5	5.1	56.4	33.3	5.1	33.3	23.1	5.1	10.3	5.1
	専業主婦・夫	171	65	48	35	6	72	36	11	23	36	15	17	8
		100	38.0	28.1	20.5	3.5	42.1	21.1	6.4	13.5	21.1	8.8	9.9	4.7
	パート・アルバイト (学生は含まない)	274	81	73	54	11	107	44	20	52	67	24	36	22
		100	29.6	26.6	19.7	4.0	39.1	16.1	7.3	19.0	24.5	8.8	13.1	8.0
学生	38	13	8	9	2	10	8	2	7	8	4	6	0	
	100	34.2	21.1	23.7	5.3	26.3	21.1	5.3	18.4	21.1	10.5	15.8	0.0	
無職 (年金生活者等を含む)	414	175	132	82	24	141	75	28	76	69	37	51	26	
	100	42.3	31.9	19.8	5.8	34.1	18.1	6.8	18.4	16.7	8.9	12.3	6.3	
その他	11	3	2	1	0	4	2	0	2	2	1	1	0	
	100	27.3	18.2	9.1	0.0	36.4	18.2	0.0	18.2	18.2	9.1	9.1	0.0	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	80	31	20	15	6	22	16	7	17	16	10	10	3
		100	38.8	25.0	18.8	7.5	27.5	20.0	8.8	21.3	20.0	12.5	12.5	3.8
	101～200万円	213	83	66	34	7	66	39	5	32	37	13	26	16
		100	39.0	31.0	16.0	3.3	31.0	18.3	2.3	15.0	17.4	6.1	12.2	7.5
	201～400万円	452	184	136	91	26	182	78	27	79	97	42	59	25
		100	40.7	30.1	20.1	5.8	40.3	17.3	6.0	17.5	21.5	9.3	13.1	5.5
	401～600万円	291	85	88	67	11	117	60	29	67	63	23	39	20
		100	29.2	30.2	23.0	3.8	40.2	20.6	10.0	23.0	21.6	7.9	13.4	6.9
	601～800万円	193	60	64	47	7	97	28	26	47	41	14	28	13
		100	31.1	33.2	24.4	3.6	50.3	14.5	13.5	24.4	21.2	7.3	14.5	6.7
	801～1000万円	125	34	45	30	4	57	21	9	32	31	11	18	8
		100	27.2	36.0	24.0	3.2	45.6	16.8	7.2	25.6	24.8	8.8	14.4	6.4
	1001～1200万円	47	16	13	12	3	26	11	4	9	14	3	6	2
		100	34.0	27.7	25.5	6.4	55.3	23.4	8.5	19.1	29.8	6.4	12.8	4.3
	1201万円以上	65	24	21	12	2	33	13	9	22	12	6	10	2
		100	36.9	32.3	18.5	3.1	50.8	20.0	13.8	33.8	18.5	9.2	15.4	3.1
	わからない	120	32	26	26	9	28	22	6	17	25	6	15	6
		100	26.7	21.7	21.7	7.5	23.3	18.3	5.0	14.2	20.8	5.0	12.5	5.0

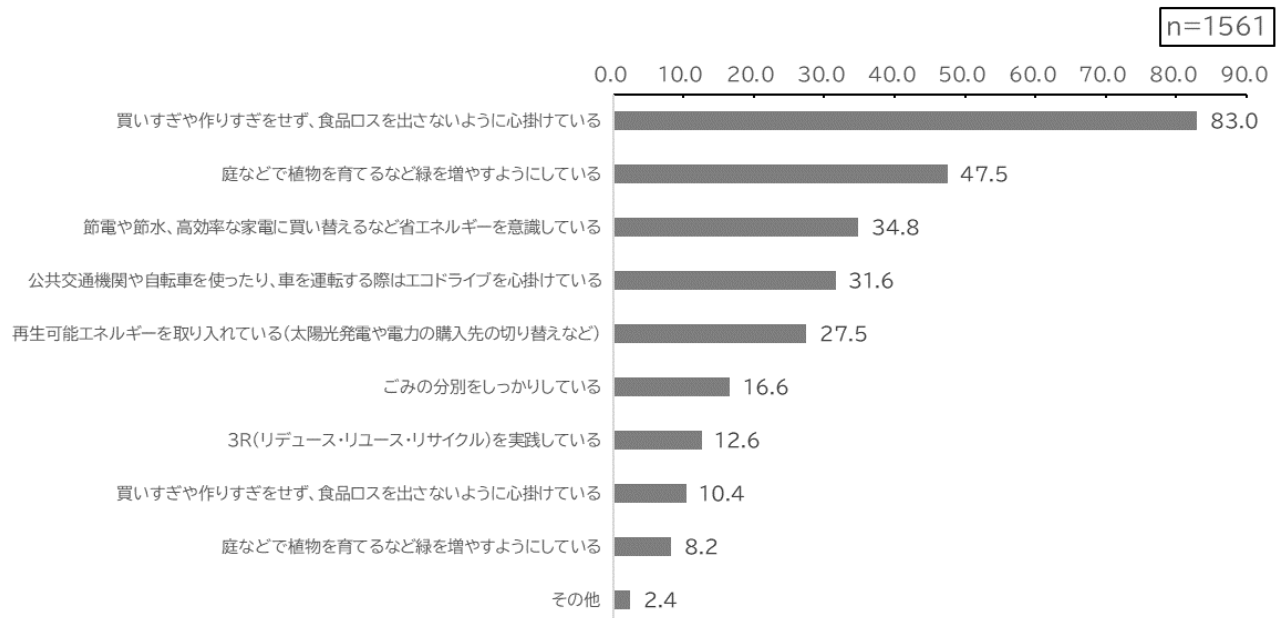
【問 37 とのクロス表】

- 身の回りの自然環境に「とても満足」、「満足」の割合が平均より多い回答は、「空気のきれいさ」、「河川や川辺のきれいさ、親しみやすさ」、「森林や里山の緑の多さ」などです。
- 逆に、身の回りの自然環境に「不満」、「とても不満」の割合が多い回答は、「河川や川辺のきれいさ、親しみやすさ」、「悪臭や有害物質への対策」、「野生の動植物にふれる機会の多さ」、「まちの清潔さ」、「市民や企業の環境への配慮」などです。
- 「河川や川辺のきれいさ、親しみやすさ」については、ポジティブにもネガティブにも関連する要素であることが推測できます。

	合計	空気のきれいさ	河川や川辺のきれいさ、親しみやすさ	まちの静けさ	悪臭や有害物質への対策	森林や里山の緑の多さ	市街地の緑の多さ	野生の動植物にふれる機会の多さ	海や海辺のきれいさ、親しみやすさ	まちなみとの調和	自然と調和した農林水産業	まちの清潔さ	市民や企業の環境への配慮
全体	1490	557	482	337	77	637	287	129	329	343	134	214	97
	100	37.4	32.3	22.6	5.2	42.8	19.3	8.7	22.1	23.0	9.0	14.4	6.5
とても満足	178	98	86	69	10	116	39	33	65	63	30	35	11
	100	55.1	48.3	38.8	5.6	65.2	21.9	18.5	36.5	35.4	16.9	19.7	6.2
満足	1167	451	348	254	36	514	232	83	239	260	96	148	42
	100	38.6	29.8	21.8	3.1	44.0	19.9	7.1	20.5	22.3	8.2	12.7	3.6
不満	146	8	41	10	25	6	15	9	19	19	7	25	39
	100	5.5	28.1	6.8	17.1	4.1	10.3	6.2	13.0	13.0	4.8	17.1	26.7
とても不満	18	0	7	4	6	1	1	4	6	1	1	6	5
	100	0.0	38.9	22.2	33.3	5.6	5.6	22.2	33.3	5.6	5.6	33.3	27.8

問38 あなたが、自然環境にやさしい生活のために行っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 自然環境にやさしい生活のために行っていることについては、最も多いのが「ごみの分別をしっかりとっている」の 83.0%で、次に「買いすぎや作りすぎをせず、食品ロスを出さないように心掛けている」の 47.5%となっています。



	回答数	割合
ごみの分別をしっかりとっている	1296	83.0
買いすぎや作りすぎをせず、食品ロスを出さないように心掛けている	742	47.5
庭などで植物を育てるなど緑を増やすようにしている	543	34.8
節電や節水、高効率な家電に買い替えるなど省エネルギーを意識している	494	31.6
公共交通機関や自転車を使ったり、車を運転する際はエコドライブを心掛けている	430	27.5
3R(リデュース・リユース・リサイクル)を実践している	259	16.6
自然環境に関するイベント(地域の清掃や自然体験など)に参加	196	12.6
自然環境に配慮した取組をしている会社や製品を選ぶようにしている	162	10.4
再生可能エネルギーを取り入れている(太陽光発電や電力の購入先の切り替えなど)	128	8.2
その他	37	2.4

【属性別クロス集計】

- 居住年数が長くなるほど、「庭などで植物を育てるなど緑を増やすようにしている」も多くなる傾向があります。
- 職業状況において、専業主婦は比較的「省エネルギーの意識」、「ごみの分別」、「食品ロス」についての意識が高いように見られます。
- 居住形態別で見ると、「ごみの分別をしっかりとっている」について、他の居住形態に比べ、マンション・アパート(持ち家)が 43.9%、マンション・アパート(賃貸)が 28.9%と少なくなっています。
- 地域区分別で見ると、「節電や節水、高効率な家電に買い替えるなど省エネルギーを意識している」について、他の地域に比べて、橘地域で 24.7%、川東北部地域で 22.7%と少なくなっています。

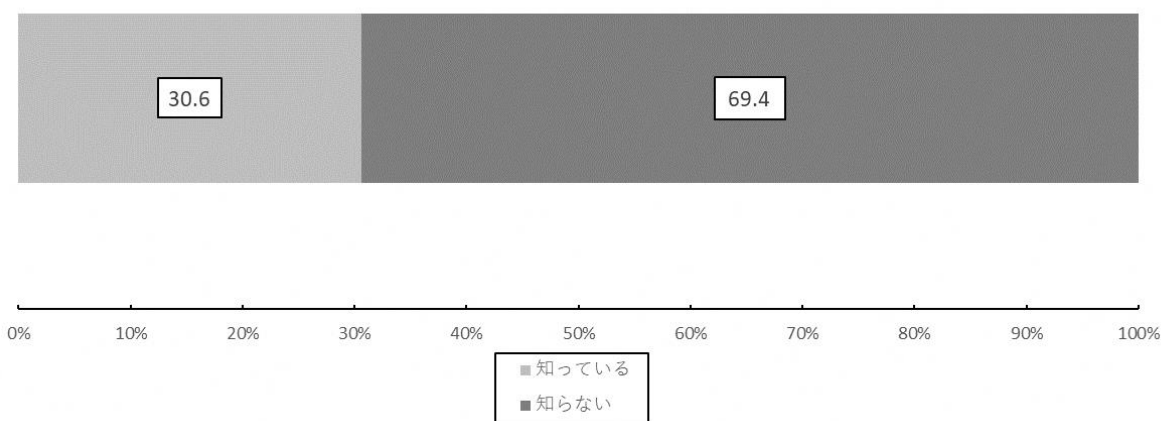
		合計	自然環境に関するイベントに参加	自然環境に配慮した取組をしている会社や製品を選んでいる	節電や節水、高効率な家電に買い替えるなど省エネルギーを意識している	公共交通機関や自転車を使ったリ、車を運転する際はエコドライブを心がけている	再生可能エネルギーを取り入れている	ごみの分別をしっかりとしている	実践しているCRを	買わずに作りすぎをせず、食品ロスを出さないように心掛けている	庭などで植物を育てるなど緑を増やすようにしている	その他
全体		1561	196	162	494	430	128	1296	259	742	543	37
性別	男性	100	12.6	10.4	31.6	27.5	8.2	83.0	16.6	47.5	34.8	2.4
		708	112	75	210	224	62	582	115	283	231	15
	女性	100	15.8	10.6	29.7	31.6	8.8	82.2	16.2	40.0	32.6	2.1
		847	83	87	281	206	66	708	143	455	308	22
その他		2	1	0	2	0	0	2	1	2	2	0
		100	50.0	0.0	100	0.0	0.0	100	50.0	100	100	0.0
年齢	10歳代	25	4	0	6	4	0	19	2	9	8	2
		100	16.0	0.0	24.0	16.0	0.0	76.0	8.0	36.0	32.0	8.0
	20歳代	103	9	10	31	25	4	80	21	38	21	3
		100	8.7	9.7	30.1	24.3	3.9	77.7	20.4	36.9	20.4	2.9
	30歳代	160	11	13	39	32	18	120	28	63	33	3
		100	6.9	8.1	24.4	20.0	11.3	75.0	17.5	39.4	20.6	1.9
	40歳代	247	22	22	55	66	24	198	47	102	57	10
		100	8.9	8.9	22.3	26.7	9.7	80.2	19.0	41.3	23.1	4.0
	50歳代	273	23	42	87	76	32	232	55	121	81	5
		100	8.4	15.4	31.9	27.8	11.7	85.0	20.1	44.3	29.7	1.8
60歳代	263	38	31	99	83	23	222	49	128	102	5	
	100	14.4	11.8	37.6	31.6	8.7	84.4	18.6	48.7	38.8	1.9	
70歳代	348	62	32	129	111	22	308	45	193	174	8	
	100	17.8	9.2	37.1	31.9	6.3	88.5	12.9	55.5	50.0	2.3	
80歳代以上	140	26	11	48	33	5	116	12	87	66	1	
	100	18.6	7.9	34.3	23.6	3.6	82.9	8.6	62.1	47.1	0.7	
配偶者の有無	未婚	281	18	0	6	3	6	1	5	7	1	4
		100	6.4	0.0	2.1	1.1	2.1	0.4	1.8	2.5	0.4	1.4
	既婚 (パートナー登録を含む)	1066	153	109	355	298	105	903	185	504	397	24
		100	14.4	10.2	33.3	28.0	9.8	84.7	17.4	47.3	37.2	2.3
離別	96	8	16	34	30	3	77	11	56	25	1	
	100	8.3	16.7	35.4	31.3	3.1	80.2	11.5	58.3	26.0	1.0	
死別	111	16	7	39	25	8	96	13	71	53	0	
	100	14.4	6.3	35.1	22.5	7.2	86.5	11.7	64.0	47.7	0.0	
同居の家族構成	ひとり暮らし	191	17	18	57	55	8	155	27	114	60	5
		100	8.9	9.4	29.8	28.8	4.2	81.2	14.1	59.7	31.4	2.6
	夫婦	411	60	43	144	123	26	353	71	216	173	8
		100	14.6	10.5	35.0	29.9	6.3	85.9	17.3	52.6	42.1	1.9
	二世帯同居 (あなたと子供)	533	65	52	161	146	54	439	84	245	176	13
		100	12.2	9.8	30.2	27.4	10.1	82.4	15.8	46.0	33.0	2.4
	二世帯同居 (あなたと親)	215	23	22	64	56	14	176	40	73	73	8
	100	10.7	10.2	29.8	26.0	6.5	81.9	18.6	34.0	34.0	3.7	
三世帯同居	166	25	23	57	42	24	138	33	70	48	2	
	100	15.1	13.9	34.3	25.3	14.5	83.1	19.9	42.2	28.9	1.2	
その他	38	4	2	7	6	2	29	4	19	8	1	
	100	10.5	5.3	18.4	15.8	5.3	76.3	10.5	50.0	21.1	2.6	
同居の家族について	未就学の子ども	158	16	8	40	34	20	101	18	50	29	3
		100	10.1	5.1	25.3	21.5	12.7	63.9	11.4	31.6	18.4	1.9
	小学生	204	24	11	54	43	29	139	28	85	57	5
		100	11.8	5.4	26.5	21.1	14.2	68.1	13.7	41.7	27.9	2.5
	中学生	149	16	12	31	34	17	97	28	50	43	9
		100	10.7	8.1	20.8	22.8	11.4	65.1	18.8	33.6	28.9	6.0
	高校生	168	19	17	41	33	17	123	28	63	45	4
		100	11.3	10.1	24.4	19.6	10.1	73.2	16.7	37.5	26.8	2.4
	大学生・専門学生	188	20	19	45	36	15	133	24	63	52	3
		100	10.6	10.1	23.9	19.1	8.0	70.7	12.8	33.5	27.7	1.6
65~74歳の高齢者	399	58	40	141	117	31	324	65	178	151	10	
	100	14.5	10.0	35.3	29.3	7.8	81.2	16.3	44.6	37.8	2.5	
75歳以上の高齢者	393	61	38	133	101	29	308	64	172	164	4	
	100	15.5	9.7	33.8	25.7	7.4	78.4	16.3	43.8	41.7	1.0	
該当する人はいない	444	47	59	117	122	27	341	72	210	124	9	
	100	10.6	13.3	26.4	27.5	6.1	76.8	16.2	47.3	27.9	2.0	
居住形態	戸建て(持ち家)	1125	168	119	376	309	121	954	193	513	476	30
		100	14.9	10.6	33.4	27.5	10.8	84.8	17.2	45.6	42.3	2.7
	戸建て(賃貸)	53	4	7	14	16	1	43	13	23	19	0
		100	7.5	13.2	26.4	30.2	1.9	81.1	24.5	43.4	35.8	0.0
	マンション・アパート (持ち家)	98	4	7	14	16	1	43	13	23	19	0
		100	4.1	7.1	14.3	16.3	1.0	43.9	13.3	23.5	19.4	0.0
	マンション・アパート (賃貸)	269	8	13	30	31	1	77	14	54	15	2
	100	3.0	4.8	11.2	11.5	0.4	28.6	5.2	20.1	5.6	0.7	
寮・社宅等	11	2	0	2	3	0	9	0	7	1	0	
	100	18.2	0.0	18.2	27.3	0.0	81.8	0.0	63.6	9.1	0.0	
その他	1	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	
	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100	0.0	100	100	0.0	

		合計	自然環境に関するイベントに参加	自然環境に配慮した取組をしている会社や製品を選んでいる	節電や節水、高効率な家電に買い替えるなど省エネルギーを意識している	公共交通機関や自転車を使ったリ、車を運転する際はエコドライブを心掛けている	再生可能エネルギーを取り入れている	ごみの分別をしっかりとしている	実践している3Rを	買わずに作りすぎをせず、食品ロスを出さないように心掛けている	庭などで植物を育てるなど緑を増やすようにしている	その他
全体		1561	196	162	494	430	128	1296	259	742	543	37
		100	12.6	10.4	31.6	27.5	8.2	83.0	16.6	47.5	34.8	2.4
地域区分	片浦地域	16	5	2	5	1	2	14	4	9	7	1
		100	31.3	12.5	31.3	6.3	12.5	87.5	25.0	56.3	43.8	6.3
	中央地域	524	47	51	159	156	33	438	77	250	159	13
		100	9.0	9.7	30.3	29.8	6.3	83.6	14.7	47.7	30.3	2.5
	富水・桜井地域	320	44	36	117	95	33	268	64	154	125	10
		100	13.8	11.3	36.6	29.7	10.3	83.8	20.0	48.1	39.1	3.1
	川東南部地域	396	55	42	135	112	32	332	70	192	137	8
		100	13.9	10.6	34.1	28.3	8.1	83.8	17.7	48.5	34.6	2.0
	川東北部地域	198	31	17	49	45	19	160	28	80	75	3
		100	15.7	8.6	24.7	22.7	9.6	80.8	14.1	40.4	37.9	1.5
橘地域	67	11	8	15	12	7	54	11	38	23	0	
	100	16.4	11.9	22.4	17.9	10.4	80.6	16.4	56.7	34.3	0.0	
その他	7	0	2	2	3	1	3	2	4	2	1	
	100	0.0	28.6	28.6	42.9	14.3	42.9	28.6	57.1	28.6	14.3	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	455	62	37	118	112	30	372	59	190	160	9
		100	13.6	8.1	25.9	24.6	6.6	81.8	13.0	41.8	35.2	2.0
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	222	30	23	72	59	21	189	40	91	85	7
		100	13.5	10.4	32.4	26.6	9.5	85.1	18.0	41.0	38.3	3.2
	小田原市外で神奈川県内生まれである	324	31	37	115	84	35	270	49	168	105	8
		100	9.6	11.4	35.5	25.9	10.8	83.3	15.1	51.9	32.4	2.5
神奈川県外生まれである	534	70	63	180	171	40	442	110	283	182	13	
	100	13.1	11.8	33.7	32.0	7.5	82.8	20.6	53.0	34.1	2.4	
居住年数	1年未満	31	0	2	12	9	0	22	5	18	3	0
		100	0.0	6.5	38.7	29.0	0.0	71.0	16.1	58.1	9.7	0.0
	1～5年	77	3	5	23	25	3	62	13	38	14	2
		100	3.9	6.5	29.9	32.5	3.9	80.5	16.9	49.4	18.2	2.6
	6～10年	96	8	13	35	27	13	71	18	57	18	0
		100	8.3	13.5	36.5	28.1	13.5	74.0	18.8	59.4	18.8	0.0
11～20年	194	17	23	56	49	18	156	45	85	62	9	
	100	8.8	11.9	28.9	25.3	9.3	80.4	23.2	43.8	32.0	4.6	
21年以上	1132	164	116	357	314	93	958	177	531	435	26	
	100	14.5	10.2	31.5	27.7	8.2	84.6	15.6	46.9	38.4	2.3	
主な就業状況	会社員	470	53	49	129	120	38	380	78	186	120	7
		100	11.3	10.4	27.4	25.5	8.1	80.9	16.6	39.6	25.5	1.5
	公務員	69	6	5	23	19	9	49	19	25	22	2
		100	8.7	7.2	33.3	27.5	13.0	71.0	27.5	36.2	31.9	2.9
	自営業・個人事業主	105	13	12	26	34	13	88	22	38	35	4
		100	12.4	11.4	24.8	32.4	12.4	83.8	21.0	36.2	33.3	3.8
	会社役員	38	8	8	14	8	3	29	4	19	9	1
		100	21.1	21.1	36.8	21.1	7.9	76.3	10.5	50.0	23.7	2.6
	専業主婦・夫	163	22	16	67	52	10	147	28	102	78	4
		100	13.5	9.8	41.1	31.9	6.1	90.2	17.2	62.6	47.9	2.5
	パート・アルバイト(学生は含まない)	257	20	35	79	59	30	212	50	129	76	11
	100	7.8	13.6	30.7	23.0	11.7	82.5	19.5	50.2	29.6	4.3	
学生	38	5	2	10	8	1	30	4	8	12	2	
	100	13.2	5.3	26.3	21.1	2.6	78.9	10.5	21.1	31.6	5.3	
無職(年金生活者等を含む)	384	64	30	134	122	22	330	48	214	176	6	
	100	16.7	7.8	34.9	31.8	5.7	85.9	12.5	55.7	45.8	1.6	
その他	10	1	2	3	3	0	8	4	6	4	0	
	100	10.0	20.0	30.0	30.0	0.0	80.0	40.0	60.0	40.0	0.0	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	71	9	9	21	19	2	55	6	39	26	1
		100	12.7	12.7	29.6	26.8	2.8	77.5	8.5	54.9	36.6	1.4
	101～200万円	199	32	24	62	51	11	168	26	116	74	2
		100	16.1	12.1	31.2	25.6	5.5	84.4	13.1	58.3	37.2	1.0
	201～400万円	428	61	38	161	137	32	363	65	235	177	11
		100	14.3	8.9	37.6	32.0	7.5	84.8	15.2	54.9	41.4	2.6
	401～600万円	282	45	28	82	86	22	224	56	115	88	12
		100	16.0	9.9	29.1	30.5	7.8	79.4	19.9	40.8	31.2	4.3
	601～800万円	191	17	20	61	41	23	161	44	79	57	3
		100	8.9	10.5	31.9	21.5	12.0	84.3	23.0	41.4	29.8	1.6
	801～1000万円	123	10	11	37	29	17	102	17	50	40	1
		100	8.1	8.9	30.1	23.6	13.8	82.9	13.8	40.7	32.5	0.8
	1001～1200万円	46	2	13	13	14	4	41	15	22	14	1
		100	4.3	28.3	28.3	30.4	8.7	89.1	32.6	47.8	30.4	2.2
1201万円以上	65	7	11	19	22	8	57	11	27	24	1	
	100	10.8	16.9	29.2	33.8	12.3	87.7	16.9	41.5	36.9	1.5	
わからない	110	8	4	27	21	8	84	17	40	28	5	
	100	7.3	3.6	24.5	19.1	7.3	76.4	15.5	36.4	25.5	4.5	

問39 小田原市が再生可能エネルギーの普及・促進を進めていることを知っていますか。(1つに○)

- 小田原市が再生可能エネルギーの普及・促進を進めていることについて、「知っている」が 30.6%、「知らない」が 69.4%となっています。

n=1534



	回答数	割合
知っている	469	30.6
知らない	1065	69.4

【属性別クロス集計】

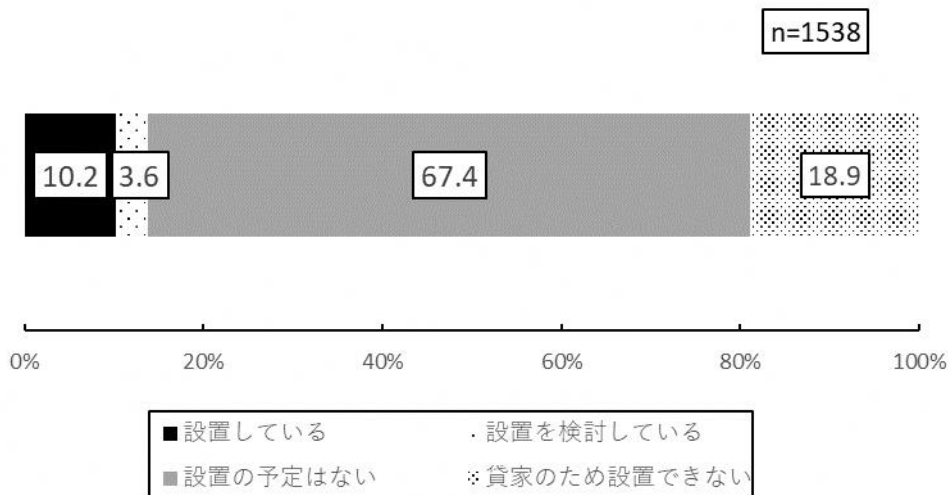
- 年齢別で見ると、70 歳代の「知っている」の回答が 42.1%で最も高く、年齢が低くなるにつれて認知度が低くなり、30 歳代以下では 20%を下回っています。
- 居住形態について見ると、戸建て(持ち家)の「知っている」という回答が 33.6%で、他の居住形態に比べ、多くなっています。
- 地域区分別で見ると、他の地域に比べて、川東北地域で「知っている」が 33.7%と多く、「知らない」が 66.3%と少なくなっています。さらに、橘地域で「知っている」25.4%と少なく、「知らない」が 74.6%と多くなっています。

		合計	知っている	知らない
全体		1534	469	1065
		100	30.6	69.4
性別	男性	704	218	486
		100	31.0	69.0
	女性	824	250	574
		100	30.3	69.7
その他	2	1	1	
		100	50.0	50.0
年齢	10歳代	24	2	22
		100	8.3	91.7
	20歳代	104	19	85
		100	18.3	81.7
	30歳代	161	28	133
		100	17.4	82.6
	40歳代	249	60	189
		100	24.1	75.9
	50歳代	269	92	177
		100	34.2	65.8
	60歳代	259	88	171
		100	34.0	66.0
70歳代	328	138	190	
	100	42.1	57.9	
80歳代以上	138	42	96	
	100	30.4	69.6	
配偶者の有無	未婚	280	64	216
		100	22.9	77.1
	既婚 (パートナー登録を含む)	1049	349	700
		100	33.3	66.7
	離別	94	24	70
死別	100	25.5	74.5	
		105	31	74
		100	29.5	70.5
同居の家族構成	ひとり暮らし	187	58	129
		100	31.0	69.0
	夫婦	396	135	261
		100	34.1	65.9
	二世帯同居 (あなたと子供)	529	158	371
		100	29.9	70.1
	二世帯同居 (あなたと親)	213	53	160
		100	24.9	75.1
三世帯同居	164	57	107	
その他	100	34.8	65.2	
		39	7	32
		100	17.9	82.1
同居の家族について	未就学の子ども	135	28	107
		100	20.7	79.3
	小学生	178	43	135
		100	24.2	75.8
	中学生	119	35	84
		100	29.4	70.6
	高校生	140	51	89
		100	36.4	63.6
	大学生・専門学生	159	47	112
		100	29.6	70.4
	65～74歳の高齢者	369	133	236
100		36.0	64.0	
75歳以上の高齢者	363	129	234	
	100	35.5	64.5	
該当する人はいない	443	124	319	
		100	28.0	72.0
居住形態	戸建て(持ち家)	1100	370	730
		100	33.6	66.4
	戸建て(賃貸)	54	9	45
		100	16.7	83.3
	マンション・アパート (持ち家)	94	27	67
		100	28.7	71.3
	マンション・アパート (賃貸)	265	59	206
		100	22.3	77.7
寮・社宅等	12	1	11	
	100	8.3	91.7	
その他	5	2	3	
		100	40.0	60.0

		合計	知っている	知らない
全体		1534	469	1065
		100	30.6	69.4
地域区分	片浦地域	16	7	9
		100	43.8	56.3
	中央地域	510	157	353
		100	30.8	69.2
	富水・桜井地域	316	96	220
		100	30.4	69.6
	川東南部地域	390	117	273
		100	30.0	70.0
	川東北部地域	196	66	130
	100	33.7	66.3	
橋地域	63	16	47	
	100	25.4	74.6	
その他	7	1	6	
	100	14.3	85.7	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	439	135	304
		100	30.8	69.2
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	216	72	144
		100	33.3	66.7
	小田原市外で神奈川県内生まれである	321	98	223
	100	30.5	69.5	
神奈川県外生まれである	532	157	375	
	100	29.5	70.5	
居住年数	1年未満	32	6	26
		100	18.8	81.3
	1～5年	79	11	68
		100	13.9	86.1
	6～10年	94	23	71
		100	24.5	75.5
11～20年	195	45	150	
	100	23.1	76.9	
21年以上	1103	372	731	
	100	33.7	66.3	
主な就業状況	会社員	462	107	355
		100	23.2	76.8
	公務員	69	31	38
		100	44.9	55.1
	自営業・個人事業主	107	36	71
		100	33.6	66.4
	会社役員	36	16	20
		100	44.4	55.6
	専業主婦・夫	152	60	92
		100	39.5	60.5
	パート・アルバイト (学生は含まない)	261	63	198
	100	24.1	75.9	
学生	37	8	29	
	100	21.6	78.4	
無職 (年金生活者等を含む)	373	136	237	
	100	36.5	63.5	
その他	10	4	6	
	100	40.0	60.0	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	72	19	53
		100	26.4	73.6
	101～200万円	186	52	134
		100	28.0	72.0
	201～400万円	423	150	273
		100	35.5	64.5
	401～600万円	278	75	203
		100	27.0	73.0
	601～800万円	188	57	131
		100	30.3	69.7
	801～1000万円	120	39	81
		100	32.5	67.5
	1001～1200万円	46	17	29
	100	37.0	63.0	
1201万円以上	65	26	39	
	100	40.0	60.0	
わからない	108	21	87	
	100	19.4	80.6	

問40 あなたのお住まいでは、太陽光発電設備を設置していますか。(1つに○)

- 住まいへの太陽光発電設備の設置について、「設置の予定はない」が67.4%となっています。次いで、「貸家のため設置はできない」(18.9%)、「設置している」(10.2%)、「設置を検討している」(3.6%)と続いています。



	回答数	割合
設置している	157	10.2
設置を検討している	55	3.6
設置の予定はない	1036	67.4
貸家のため設置できない	290	18.9

【属性別クロス集計】

- 年齢別にみると、「設置の予定はない」については、60歳代以上の高齢者で平均を10ポイント以上、上回っています。「設置している」については、30～50歳代が平均よりも多くなっています。
- 同居の家族構成でみると、「設置の予定がない」については、夫婦が71.8%、二世帯(本人と親)が72.8%、三世帯同居が77.6%と平均を上回っています。「設置している」については、二世帯(本人と子)が14.1%、三世帯同居が17.0%と平均を上回っています。
- 居住形態別にみると、「設置の予定がない」については、マンション・アパート(持ち家)が93.5%、戸建て(持ち家)が82.0%と平均を上回っています。
- 世帯収入でみると、「設置している」については収入が401万円以上で平均を上回っています。
- 地域区分別でみると、他の地域に比べて、橘地域で「設置している」が16.9%と多く、「貸家のため設置できない」が4.6%と少なくなっています。

		合計	設置している	検討している 設置を	予定はない 設置の	貸家のため 設置できない
全体		1538	157	55	1036	290
		100	10.2	3.6	67.4	18.9
性別	男性	705	75	31	475	124
		100	10.6	4.4	67.4	17.6
	女性	828	82	24	557	165
		100	9.9	2.9	67.3	19.9
その他		2	0	0	1	1
		100	0.0	0.0	50.0	50.0
年齢	10歳代	25	5	0	16	4
		100	20.0	0.0	64.0	16.0
	20歳代	104	10	5	53	36
		100	9.6	4.8	51.0	34.6
	30歳代	162	27	5	76	54
		100	16.7	3.1	46.9	33.3
	40歳代	246	33	15	143	55
		100	13.4	6.1	58.1	22.4
	50歳代	271	31	11	179	50
		100	11.4	4.1	66.1	18.5
	60歳代	263	25	7	205	26
		100	9.5	2.7	77.9	9.9
	70歳代	334	19	7	264	44
		100	5.7	2.1	79.0	13.2
	80歳代以上	131	7	5	98	21
		100	5.3	3.8	74.8	16.0
配偶者の有無	未婚	277	21	5	168	83
		100	7.6	1.8	60.6	30.0
	既婚 (パートナー登録を含む)	1061	124	43	744	150
		100	11.7	4.1	70.1	14.1
	離別	91	4	1	46	40
100	4.4	1.1	50.5	44.0		
死別	103	8	6	74	15	
100	7.8	5.8	71.8	14.6		
同居の家族構成	ひとり暮らし	181	5	2	88	86
		100	2.8	1.1	48.6	47.5
	夫婦	404	25	10	290	79
		100	6.2	2.5	71.8	19.6
	二世帯同居 (あなたと子供)	532	75	27	344	86
		100	14.1	5.1	64.7	16.2
	二世帯同居 (あなたと親)	213	22	8	155	28
		100	10.3	3.8	72.8	13.1
三世帯同居	165	28	7	128	2	
100	17.0	4.2	77.6	1.2		
その他	37	2	1	26	8	
100	5.4	2.7	70.3	21.6		
同居の家族について	未就学の子ども	133	30	6	63	34
		100	22.6	4.5	47.4	25.6
	小学生	175	40	9	112	14
		100	22.9	5.1	64.0	8.0
	中学生	119	26	7	78	8
		100	21.8	5.9	65.5	6.7
	高校生	136	19	10	95	12
		100	14.0	7.4	69.9	8.8
	大学生・専門学生	160	25	9	114	12
		100	15.6	5.6	71.3	7.5
	65～74歳の高齢者	382	32	10	299	41
100		8.4	2.6	78.3	10.7	
75歳以上の高齢者	367	32	13	298	24	
	100	8.7	3.5	81.2	6.5	
該当する人はいない	441	29	16	261	135	
100	6.6	3.6	59.2	30.6		
居住形態	戸建て(持ち家)	1112	146	51	912	3
		100	13.1	4.6	82.0	0.3
	戸建て(賃貸)	53	2	0	11	40
		100	3.8	0.0	20.8	75.5
	マンション・アパート (持ち家)	93	2	1	87	3
		100	2.2	1.1	93.5	3.2
	マンション・アパート (賃貸)	263	5	1	18	239
		100	1.9	0.4	6.8	90.9
寮・社宅等	11	0	2	4	5	
100	0.0	18.2	36.4	45.5		
その他	3	0	0	3	0	
100	0.0	0.0	100	0.0		

		合計	設置している	検討している 設置を	予定はない 設置の	貸家のため 設置できない
全体		1538	157	55	1036	290
		100	10.2	3.6	67.4	18.9
地域区分	片浦地域	17	1	0	15	1
		100	5.9	0.0	88.2	5.9
	中央地域	516	39	20	348	109
		100	7.6	3.9	67.4	21.1
	富水・桜井地域	311	40	7	203	61
		100	12.9	2.3	65.3	19.6
	川東南部地域	388	37	14	264	73
		100	9.5	3.6	68.0	18.8
	川東北部地域	198	28	6	135	29
		100	14.1	3.0	68.2	14.6
橘地域	65	11	6	45	3	
	100	16.9	9.2	69.2	4.6	
その他	8	0	0	5	3	
	100	0.0	0.0	62.5	37.5	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	449	40	13	352	44
		100	8.9	2.9	78.4	9.8
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	221	27	4	163	27
		100	12.2	1.8	73.8	12.2
	小田原市外で神奈川県内生まれである	317	36	16	199	66
	100	11.4	5.0	62.8	20.8	
神奈川県外生まれである	525	52	20	306	147	
	100	9.9	3.8	58.3	28.0	
居住年数	1年未満	32	1	0	8	23
		100	3.1	0.0	25.0	71.9
	1～5年	78	5	3	20	50
		100	6.4	3.8	25.6	64.1
	6～10年	93	13	4	44	32
		100	14.0	4.3	47.3	34.4
11～20年	194	33	9	113	39	
	100	17.0	4.6	58.2	20.1	
21年以上	1111	104	37	831	139	
	100	9.4	3.3	74.8	12.5	
主な就業状況	会社員	459	45	21	287	106
		100	9.8	4.6	62.5	23.1
	公務員	70	14	1	38	17
		100	20.0	1.4	54.3	24.3
	自営業・個人事業主	108	14	4	80	10
		100	13.0	3.7	74.1	9.3
	会社役員	38	5	4	22	7
		100	13.2	10.5	57.9	18.4
	専業主婦・夫	155	12	7	114	22
		100	7.7	4.5	73.5	14.2
	パート・アルバイト (学生は含まない)	262	39	7	156	60
	100	14.9	2.7	59.5	22.9	
学生	38	6	1	27	4	
	100	15.8	2.6	71.1	10.5	
無職 (年金生活者等を含む)	372	20	7	288	57	
	100	5.4	1.9	77.4	15.3	
その他	10	1	0	8	1	
	100	10.0	0.0	80.0	10.0	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	68	3	1	47	17
		100	4.4	1.5	69.1	25.0
	101～200万円	185	9	5	121	50
		100	4.9	2.7	65.4	27.0
	201～400万円	421	31	11	302	77
		100	7.4	2.6	71.7	18.3
	401～600万円	283	35	17	173	58
		100	12.4	6.0	61.1	20.5
	601～800万円	190	24	6	127	33
		100	12.6	3.2	66.8	17.4
	801～1000万円	124	24	5	87	8
		100	19.4	4.0	70.2	6.5
	1001～1200万円	46	6	3	26	11
	100	13.0	6.5	56.5	23.9	
1201万円以上	65	10	4	40	11	
	100	15.4	6.2	61.5	16.9	
わからない	110	13	1	81	15	
	100	11.8	0.9	73.6	13.6	

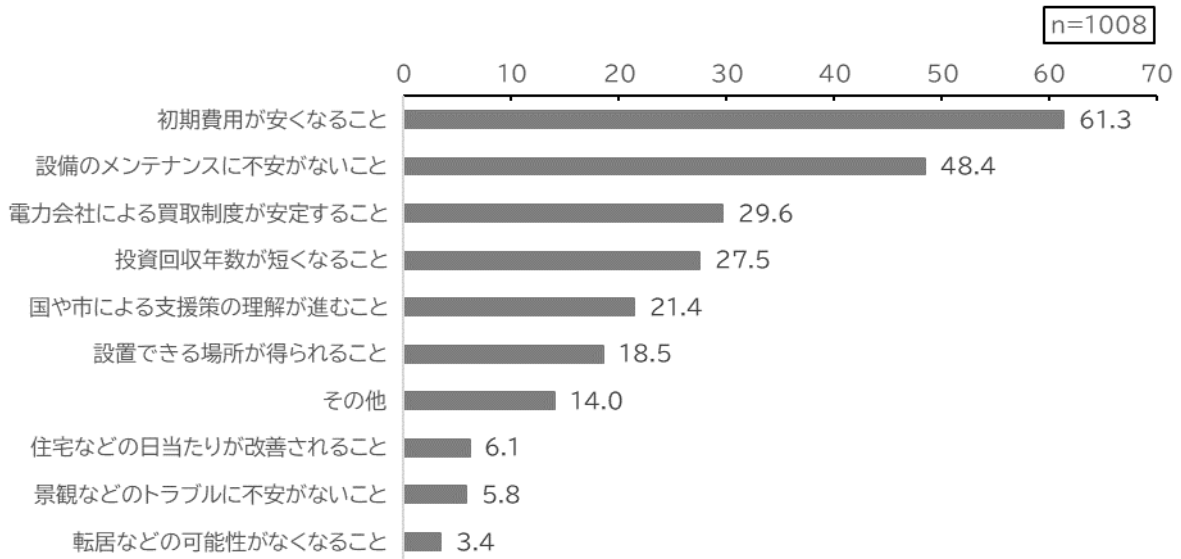
【問 39 とのクロス表】

- 再生可能エネルギーの普及・促進を進めていることを「知っている」、「知らない」に関わらず、「設置の予定はない」が多くなっています。

	合計	設置している	検討している 設置を	予定はない 設置の	貸家のため 設置できない
全体	1538	157	55	1036	290
	100	10.2	3.6	67.4	18.9
知っている	469	55	23	317	62
	100	11.7	4.9	67.6	13.2
知らない	1065	99	32	681	226
	100	9.3	3.0	63.9	21.2

問40-1 問40で、「3. 設置の予定はない」を選んだ方に伺います。どのような条件であれば設置を検討しますか。（3 つまでに○）

- 太陽光発電設備の設置条件について、「初期費用が安くなること」が 61.3%と最も多く、次に「設備のメンテナンスについて不安がないこと」が 48.4%、「電力会社による買取制度が安定すること」が 29.6%と続いています。



	回答数	割合
初期費用が安くなること	617	61.3
設備のメンテナンスに不安がないこと	487	48.4
電力会社による買取制度が安定すること	298	29.6
投資回収年数が短くなること	277	27.5
国や市による支援策の理解が進むこと	215	21.4
設置できる場所が得られること	186	18.5
その他	141	14.0
住宅などの日当たりが改善されること	61	6.1
景観などのトラブルに不安がないこと	58	5.8
転居などの可能性がなくなること	34	3.4

【属性別クロス集計】

- 年齢別にみると、「初期費用が安くなること」については 60 歳代以上の高齢者で平均を下回っています。「設備のメンテナンスに不安がないこと」については 30 歳代が平均 10.4 ポイント上回っています。
- 就業状況別でみると、「初期費用が安くなること」については会社員・公務員が平均を上回っています。
- 世帯収入別でみると、「国や市による支援策の理解が進むこと」については、101～200 万円以内が平均を上回っています。

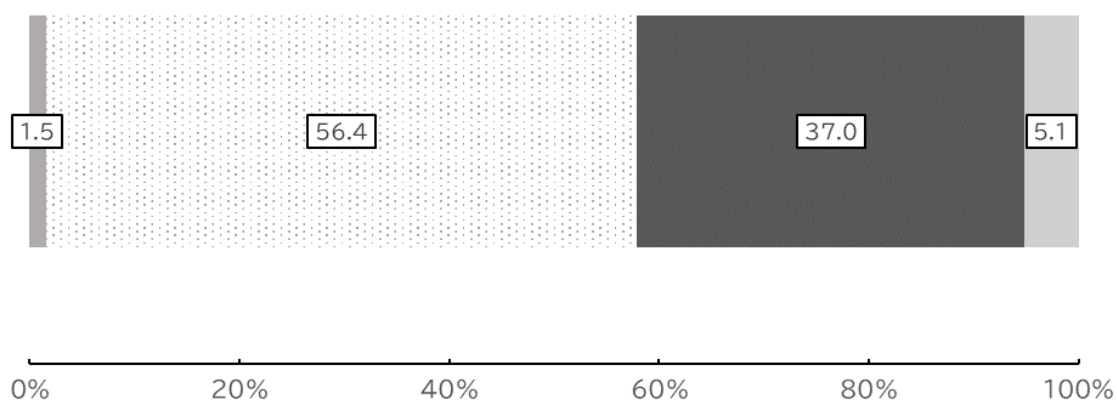
		合計	設置できる場所が 得られること	住宅などの日当たり が改善されること	初期費用が 安くなること	投資回収年数が 短くなること	電力会社による買取 制度が安定すること	設備のメンテナンス に不安がないこと	転居などの可能性が なくなること	景観などのトラブル に不安がないこと	国や市による支援策 の理解が進むこと	その他
全体		1008	186	61	617	277	298	487	34	58	215	141
性別	男性	100	18.5	6.1	61.2	27.5	29.6	48.3	3.4	5.8	21.3	14.0
		463	81	31	299	163	146	223	13	30	96	46
	女性	100	17.5	6.7	64.6	35.2	31.5	48.2	2.8	6.5	20.7	9.9
		542	104	30	316	113	151	262	21	28	117	95
その他		1	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0
		100	0.0	0.0	0.0	0.0	100	100	0.0	0.0	100	0.0
年齢	10歳代	16	4	2	12	5	2	6	1	1	2	1
		100	25.0	12.5	75.0	31.3	12.5	37.5	6.3	6.3	12.5	6.3
	20歳代	53	10	5	36	14	17	26	4	2	9	3
		100	18.9	9.4	67.9	26.4	32.1	49.1	7.6	3.8	17.0	5.7
	30歳代	75	14	2	55	26	22	44	3	0	17	9
		100	18.7	2.7	73.3	34.7	29.3	58.7	4.0	0.0	22.7	12.0
	40歳代	141	20	11	94	42	41	69	9	8	29	18
		100	14.2	7.8	66.7	29.8	29.1	48.9	6.4	5.7	20.6	12.8
	50歳代	179	32	8	113	56	61	90	3	14	22	22
		100	17.9	4.5	63.1	31.3	34.1	50.3	1.7	7.8	12.3	12.3
	60歳代	203	39	11	122	56	70	113	6	15	43	27
		100	19.2	5.4	60.1	27.6	34.5	55.7	3.0	7.4	21.2	13.3
	70歳代	249	47	13	144	60	66	107	8	11	68	43
		100	18.9	5.2	57.8	24.1	26.5	43.0	3.2	4.4	27.3	17.3
	80歳代以上	90	20	9	40	18	18	32	0	6	25	17
		100	22.2	10.0	44.4	20.0	20.0	35.6	0.0	6.7	27.8	18.9
配偶者の有無	未婚	164	38	13	106	54	42	82	15	11	28	18
		100	23.2	7.9	64.6	32.9	25.6	50.0	9.2	6.7	17.1	11.0
	既婚 (パートナー登録を含む)	726	125	42	448	197	233	359	17	42	162	96
		100	17.2	5.8	61.7	27.1	32.1	49.5	2.3	5.8	22.3	13.2
	離別	45	10	1	28	11	11	22	0	5	7	7
	100	22.2	2.2	62.2	24.4	24.4	48.9	0.0	11.1	15.6	15.6	
死別	70	13	5	33	15	12	23	2	0	16	19	
	100	18.6	7.1	47.1	21.4	17.1	32.9	2.9	0.0	22.9	27.1	
同居の家族構成	ひとり暮らし	84	20	5	37	23	16	33	5	3	10	20
		100	23.8	6.0	44.1	27.4	19.1	39.3	6.0	3.6	11.9	23.8
	夫婦	279	53	18	157	70	83	129	7	15	53	48
		100	19.0	6.5	56.3	25.1	29.8	46.2	2.5	5.4	19.0	17.2
	二世帯同居 (あなたと子供)	337	58	20	203	78	106	171	7	20	79	47
		100	17.2	5.9	60.2	23.2	31.5	50.7	2.1	5.9	23.4	14.0
	二世帯同居 (あなたと親)	153	32	13	114	58	43	80	10	11	31	11
		100	20.9	8.5	74.5	37.9	28.1	52.3	6.5	7.2	20.3	7.2
	三世帯同居	126	18	4	88	39	45	61	4	6	35	10
		100	14.3	3.2	69.8	31.0	35.7	48.4	3.2	4.8	27.8	7.9
その他	23	4	1	15	8	4	12	1	2	5	4	
	100	17.4	4.4	65.2	34.8	17.4	52.2	4.4	8.7	21.7	17.4	
同居の家族について	未就学の子ども	84	10	3	45	16	22	34	2	0	16	5
		100	11.9	3.6	53.6	19.1	26.2	40.5	2.4	0.0	19.1	6.0
	小学生	133	16	3	73	27	34	57	2	2	26	18
		100	12.0	2.3	54.9	20.3	25.6	42.9	1.5	1.5	19.6	13.5
	中学生	100	17	1	51	21	28	36	2	3	15	6
		100	17.0	1.0	51.0	21.0	28.0	36.0	2.0	3.0	15.0	6.0
	高校生	117	13	4	68	27	26	52	2	6	21	11
		100	11.1	3.4	58.1	23.1	22.2	44.4	1.7	5.1	18.0	9.4
	大学生・専門学生	136	14	6	76	34	38	58	5	6	23	11
		100	10.3	4.4	55.9	25.0	27.9	42.7	3.7	4.4	16.9	8.1
	65～74歳の高齢者	302	49	19	186	73	92	146	10	10	73	37
		100	16.2	6.3	61.6	24.2	30.5	48.3	3.3	3.3	24.2	12.3
75歳以上の高齢者	303	56	20	175	90	76	136	10	24	73	31	
	100	18.5	6.6	57.8	29.7	25.1	44.9	3.3	7.9	24.1	10.2	
該当する人はいない	256	51	12	134	58	64	106	10	19	38	35	
	100	19.9	4.7	52.3	22.7	25.0	41.4	3.9	7.4	14.8	13.7	
居住形態	戸建て(持ち家)	892	140	57	580	260	270	448	28	45	201	113
		100	15.7	6.4	65.0	29.2	30.3	50.2	3.1	5.0	22.5	12.7
	戸建て(賃貸)	10	4	0	7	1	5	4	2	1	3	0
		100	40.0	0.0	70.0	10.0	50.0	40.0	20.0	10.0	30.0	0.0
	マンション・アパート (持ち家)	83	37	3	19	12	19	24	1	10	8	24
		100	44.6	3.6	22.9	14.5	22.9	28.9	1.2	12.1	9.6	28.9
	マンション・アパート (賃貸)	17	5	1	8	3	3	10	3	2	2	1
		100	29.4	5.9	47.1	17.7	17.7	58.8	17.7	11.8	11.8	5.9
寮・社宅等	4	0	0	2	1	1	0	0	0	0	2	
	100	0.0	0.0	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	
その他	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	
	100	0.0	0.0	100	0.0	0.0	100	0.0	0.0	100	0.0	

		合計	設置できる場所が 得られること	住宅などの日当たり が改善されること	初期費用が 安くなること	投資回収年数が 短くなること	電力会社による買取 制度が安定すること	設備のメンテナンス に不安がないこと	転居などの可能性が なくなること	景観などのトラブル に不安がないこと	国や市による支援策 の理解が進むこと	その他
全体		1008	186	61	617	277	298	487	34	58	215	141
		100	18.5	6.1	61.2	27.5	29.6	48.3	3.4	5.8	21.3	14.0
地域区分	片浦地域	15	2	3	9	4	5	9	0	0	2	2
		100	13.3	20.0	60.0	26.7	33.3	60.0	0.0	0.0	13.3	13.3
	中央地域	334	70	22	198	82	92	156	4	22	60	55
		100	21.0	6.6	59.3	24.6	27.5	46.7	1.2	6.6	18.0	16.5
	富水・桜井地域	202	39	15	125	64	61	101	8	7	43	29
		100	19.3	7.4	61.9	31.7	30.2	50.0	4.0	3.5	21.3	14.4
	川東南部地域	258	48	13	146	74	79	131	10	16	62	35
		100	18.6	5.0	56.6	28.7	30.6	50.8	3.9	6.2	24.0	13.6
	川東北部地域	132	15	6	94	34	48	66	6	10	32	11
		100	11.4	4.6	71.2	25.8	36.4	50.0	4.6	7.6	24.2	8.3
橘地域	44	4	0	30	17	10	15	5	3	11	7	
	100	9.1	0.0	68.2	38.6	22.7	34.1	11.4	6.8	25.0	15.9	
その他	4	3	0	2	0	0	1	0	0	0	1	
	100	75.0	0.0	50.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	341	59	20	230	92	109	168	8	18	76	38
		100	17.3	5.9	67.5	27.0	32.0	49.3	2.4	5.3	22.3	11.1
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	160	25	8	94	45	52	77	7	12	32	30
		100	15.6	5.0	58.8	28.1	32.5	48.1	4.4	7.5	20.0	18.8
	小田原市外で神奈川県内生まれである	195	40	15	110	52	54	99	5	10	45	29
	100	20.5	7.7	56.4	26.7	27.7	50.8	2.6	5.1	23.1	14.9	
神奈川県外生まれである	296	58	16	173	86	80	138	14	18	59	42	
	100	19.6	5.4	58.5	29.1	27.0	46.6	4.7	6.1	19.9	14.2	
居住年数	1年未満	8	1	1	4	6	1	4	0	0	0	1
		100	12.5	12.5	50.0	75.0	12.5	50.0	0.0	0.0	0.0	12.5
	1～5年	20	3	3	10	5	7	6	0	0	3	4
		100	15.0	15.0	50.0	25.0	35.0	30.0	0.0	0.0	15.0	20.0
	6～10年	41	10	4	24	15	8	25	4	2	4	4
	100	24.4	9.8	58.5	36.6	19.5	61.0	9.8	4.9	9.8	9.8	
11～20年	113	23	6	80	34	37	55	6	9	18	7	
	100	20.4	5.3	70.8	30.1	32.7	48.7	5.3	8.0	15.9	6.2	
21年以上	805	145	46	487	214	240	388	24	46	182	123	
	100	18.0	5.7	60.5	26.6	29.8	48.2	3.0	5.7	22.6	15.3	
主な就業状況	会社員	286	49	13	192	91	95	144	6	20	55	34
		100	17.1	4.6	67.1	31.8	33.2	50.4	2.1	7.0	19.2	11.9
	公務員	38	6	6	25	15	10	19	1	2	5	3
		100	15.8	15.8	65.8	39.5	26.3	50.0	2.6	5.3	13.2	7.9
	自営業・個人事業主	79	13	4	44	16	29	32	3	4	21	13
		100	16.5	5.1	55.7	20.3	36.7	40.5	3.8	5.1	26.6	16.5
	会社役員	21	4	0	12	4	6	8	1	1	4	5
		100	19.1	0.0	57.1	19.1	28.6	38.1	4.8	4.8	19.1	23.8
	専業主婦・夫	109	16	5	62	27	27	57	2	3	26	15
		100	14.7	4.6	56.9	24.8	24.8	52.3	1.8	2.8	23.9	13.8
	パート・アルバイト (学生は含まない)	153	29	8	93	35	51	83	8	10	31	26
		100	19.0	5.2	60.8	22.9	33.3	54.3	5.2	6.5	20.3	17.0
学生	27	6	4	19	7	4	10	1	2	3	1	
	100	22.2	14.8	70.4	25.9	14.8	37.0	3.7	7.4	11.1	3.7	
無職 (年金生活者等を含む)	272	59	20	154	78	71	125	12	16	63	41	
	100	21.7	7.4	56.6	28.7	26.1	46.0	4.4	5.9	23.2	15.1	
その他	8	0	0	5	1	2	4	0	0	3	2	
	100	0.0	0.0	62.5	12.5	25.0	50.0	0.0	0.0	37.5	25.0	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	46	7	1	24	8	10	17	2	3	7	11
		100	15.2	2.2	52.2	17.4	21.7	37.0	4.4	6.5	15.2	23.9
	101～200万円	114	22	10	61	25	27	53	4	6	30	23
		100	19.3	8.8	53.5	21.9	23.7	46.5	3.5	5.3	26.3	20.2
	201～400万円	293	62	19	175	75	92	143	8	15	67	43
		100	21.2	6.5	59.7	25.6	31.4	48.8	2.7	5.1	22.9	14.7
	401～600万円	166	31	6	109	45	58	90	6	9	37	20
		100	18.7	3.6	65.7	27.1	34.9	54.2	3.6	5.4	22.3	12.1
	601～800万円	126	21	5	83	39	32	56	4	8	25	21
		100	16.7	4.0	65.9	31.0	25.4	44.4	3.2	6.4	19.8	16.7
	801～1000万円	87	10	8	59	37	29	41	2	4	9	5
		100	11.5	9.2	67.8	42.5	33.3	47.1	2.3	4.6	10.3	5.8
	1001～1200万円	26	4	0	17	7	9	17	0	0	5	3
	100	15.4	0.0	65.4	26.9	34.6	65.4	0.0	0.0	19.2	11.5	
1201万円以上	40	6	4	21	17	12	19	0	6	7	5	
	100	15.0	10.0	52.5	42.5	30.0	47.5	0.0	15.0	17.5	12.5	
わからない	80	19	2	51	18	22	39	8	7	22	7	
	100	23.8	2.5	63.8	22.5	27.5	48.8	10.0	8.8	27.5	8.8	

問41 あなたは、小田原市政が効率的・効果的に運営されていると思いますか。(1つに○)

- 小田原市政の効率的・効果的な運営について、「ある程度効率的・効果的である」が56.4%となっています。次いで「あまり効率的・効果的でない」(37.0%)、「全く効率的・効果的でない」(5.1%)、「とても効率的・効果的である」(1.5%)と続いています。

n=1485



■とても効率的・効果的である ■ある程度効率的・効果的である ■あまり効率的・効果的でない ■全く効率的・効果的でない

	回答数	割合
とても効率的・効果的である	23	1.5
ある程度効率的・効果的である	837	56.4
あまり効率的・効果的でない	549	37.0
全く効率的・効果的でない	76	5.1

【属性別クロス集計】

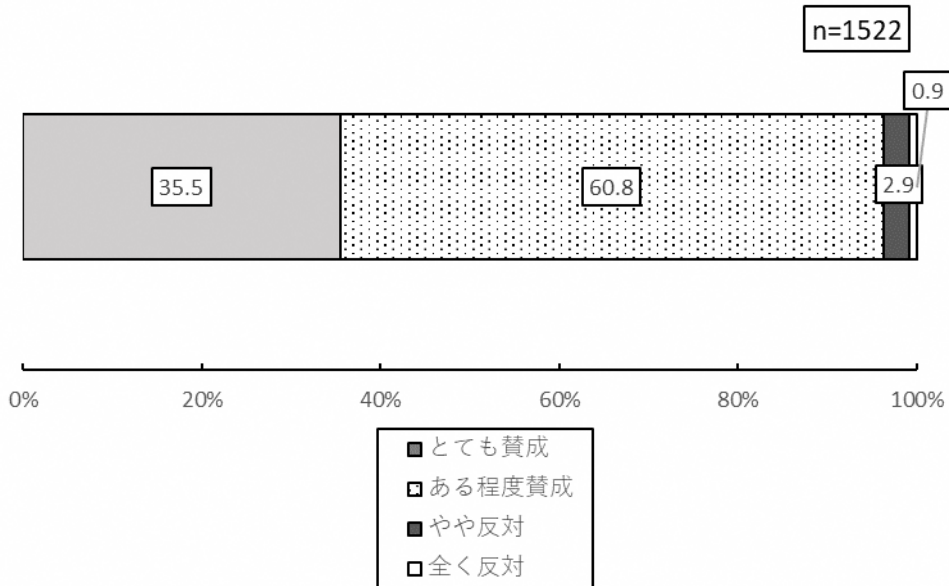
- 配偶者の有無でみると、「ある程度効率的・効果的である」については、死別が平均を9.9ポイント上回っています。
- 居住歴でみると、「ある程度効率的・効果的である」については、小田原市外で神奈川県生まれである人、小田原市出身で市外に出たことがある人は平均を上回っています。
- 就業状況別にみると、「ある程度効率的・効果的である」については、専業主婦・夫、学生は平均を大きく上回っています。一方で会社役員は「あまり効率的・効果的でない」について平均を大きく上回っています。

		合計	効率的・効果的である とても	効率的・効果的である ある程度	効率的・効果的でない あまり	効率的・効果的でない 全く
全体		1485	23	837	549	76
性別	男性	100	1.5	56.4	37.0	5.1
		688	10	347	287	44
	女性	100	1.5	50.4	41.7	6.4
		793	13	490	258	32
その他	100	1.6	61.8	32.5	4.0	
	2	0	0	2	0	
年齢	10歳代	100	0.0	0.0	100	0.0
		25	1	17	6	1
	20歳代	100	4.0	68.0	24.0	4.0
		103	0	59	35	9
	30歳代	100	0.0	57.3	34.0	8.7
		160	0	79	65	16
	40歳代	100	0.0	49.4	40.6	10.0
		245	4	137	87	17
	50歳代	100	1.6	55.9	35.5	6.9
		266	4	144	107	11
	60歳代	100	1.5	54.1	40.2	4.1
		254	1	136	105	12
	70歳代	100	0.4	53.5	41.3	4.7
		310	6	188	108	8
	80歳代以上	100	1.9	60.6	34.8	2.6
		120	7	76	35	2
配偶者の有無	未婚	100	5.8	63.3	29.2	1.7
		278	4	145	101	28
	既婚 (パートナー登録を含む)	100	1.4	52.2	36.3	10.1
		1026	14	574	398	40
	離別	100	1.4	55.9	38.8	3.9
死別	83	2	51	27	3	
同居の家族構成	ひとり暮らし	100	2.4	61.4	32.5	3.6
		92	3	61	23	5
	夫婦	100	3.3	66.3	25.0	5.4
		172	4	96	59	13
	二世帯同居 (あなたと子供)	100	2.3	55.8	34.3	7.6
		392	8	221	151	12
	二世帯同居 (あなたと親)	100	2.0	56.4	38.5	3.1
		508	4	293	185	26
	三世帯同居	100	0.8	57.7	36.4	5.1
		210	4	112	75	19
その他	100	1.9	53.3	35.7	9.0	
	161	3	95	59	4	
同居の家族について	未就学の子ども	100	1.9	59.0	36.6	2.5
		37	0	17	18	2
	小学生	100	0.0	45.9	48.6	5.4
		174	0	101	66	7
	中学生	100	0.0	58.0	37.9	4.0
		117	1	76	37	3
	高校生	100	0.9	65.0	31.6	2.6
		135	1	91	36	7
	大学生・専門学生	100	0.7	67.4	26.7	5.2
		157	2	99	47	9
	65～74歳の高齢者	100	1.3	63.1	29.9	5.7
		360	4	197	146	13
	75歳以上の高齢者	100	1.1	54.7	40.6	3.6
		357	10	212	124	11
該当する人はいない	100	2.8	59.4	34.7	3.1	
	426	6	235	159	26	
居住形態	戸建て(持ち家)	100	1.4	55.2	37.3	6.1
		1076	15	614	405	42
	戸建て(賃貸)	100	1.4	57.1	37.6	3.9
		47	1	25	19	2
	マンション・アパート (持ち家)	100	2.1	53.2	40.4	4.3
		90	1	42	42	5
	マンション・アパート (賃貸)	100	1.1	46.7	46.7	5.6
		252	6	144	75	27
	寮・社宅等	100	2.4	57.1	29.8	10.7
		12	0	7	5	0
その他	100	0.0	58.3	41.7	0.0	
	4	0	2	2	0	
		100	0.0	50.0	50.0	0.0

		合計	効率的・効果的である とても	効率的・効果的である ある程度	効率的・効果的でない あまり	効率的・効果的でない 全く
全体		1485	23	837	549	76
		100	1.5	56.4	37.0	5.1
地域区分	片浦地域	17	0	8	7	2
		100	0.0	47.1	41.2	11.8
	中央地域	499	5	282	179	33
		100	1.0	56.5	35.9	6.6
	富水・桜井地域	299	5	171	110	13
		100	1.7	57.2	36.8	4.3
	川東南部地域	380	9	210	146	15
		100	2.4	55.3	38.4	3.9
	川東北部地域	197	2	115	73	7
	100	1.0	58.4	37.1	3.6	
橘地域	61	1	32	23	5	
	100	1.6	52.5	37.7	8.2	
その他	7	0	5	2	0	
	100	0.0	71.4	28.6	0.0	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	444	7	241	173	23
		100	1.6	54.3	39.0	5.2
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	208	1	106	90	11
		100	0.5	51.0	43.3	5.3
	小田原市外で神奈川県内生まれである	310	6	183	108	13
	100	1.9	59.0	34.8	4.2	
神奈川県外生まれである	506	8	294	175	29	
	100	1.6	58.1	34.6	5.7	
居住年数	1年未満	29	0	23	4	2
		100	0.0	79.3	13.8	6.9
	1～5年	77	1	41	26	9
		100	1.3	53.2	33.8	11.7
	6～10年	89	1	50	32	6
		100	1.1	56.2	36.0	6.7
11～20年	194	3	120	60	11	
	100	1.5	61.9	30.9	5.7	
21年以上	1075	18	588	421	48	
	100	1.7	54.7	39.2	4.5	
主な就業状況	会社員	462	7	236	186	33
		100	1.5	51.1	40.3	7.1
	公務員	70	1	42	24	3
		100	1.4	60.0	34.3	4.3
	自営業・個人事業主	109	0	53	45	11
		100	0.0	48.6	41.3	10.1
	会社役員	36	0	15	20	1
		100	0.0	41.7	55.6	2.8
	専業主婦・夫	148	1	101	43	3
		100	0.7	68.2	29.1	2.0
	パート・アルバイト (学生は含まない)	254	2	141	99	12
	100	0.8	55.5	39.0	4.7	
学生	38	1	26	10	1	
	100	2.6	68.4	26.3	2.6	
無職 (年金生活者等を含む)	344	11	206	115	12	
	100	3.2	59.9	33.4	3.5	
その他	9	0	5	4	0	
	100	0.0	55.6	44.4	0.0	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	68	3	45	19	1
		100	4.4	66.2	27.9	1.5
	101～200万円	181	4	106	64	7
		100	2.2	58.6	35.4	3.9
	201～400万円	408	5	243	147	13
		100	1.2	59.6	36.0	3.2
	401～600万円	276	5	150	109	12
		100	1.8	54.3	39.5	4.3
	601～800万円	185	3	92	77	13
		100	1.6	49.7	41.6	7.0
	801～1000万円	121	0	65	51	5
		100	0.0	53.7	42.1	4.1
	1001～1200万円	45	1	26	13	5
		100	2.2	57.8	28.9	11.1
1201万円以上	64	0	35	24	5	
	100	0.0	54.7	37.5	7.8	
わからない	105	0	55	38	12	
	100	0.0	52.4	36.2	11.4	

問42 市政を効率的・効果的に運営するために、市役所と民間企業が協力し合うことに対して、あなたはどのように考えますか。(1つに○)

- 市政を効率的・効果的に運営するために、市役所と民間企業が協力し合うことに対し、「ある程度賛成」が60.8%で最も多く、「とても賛成」(35.5%)と合わせると、95%以上の人が「賛成」と回答しています。



	回答数	割合
とても賛成	540	35.5
ある程度賛成	925	60.8
やや反対	44	2.9
全く反対	13	0.9

【属性別クロス集計】

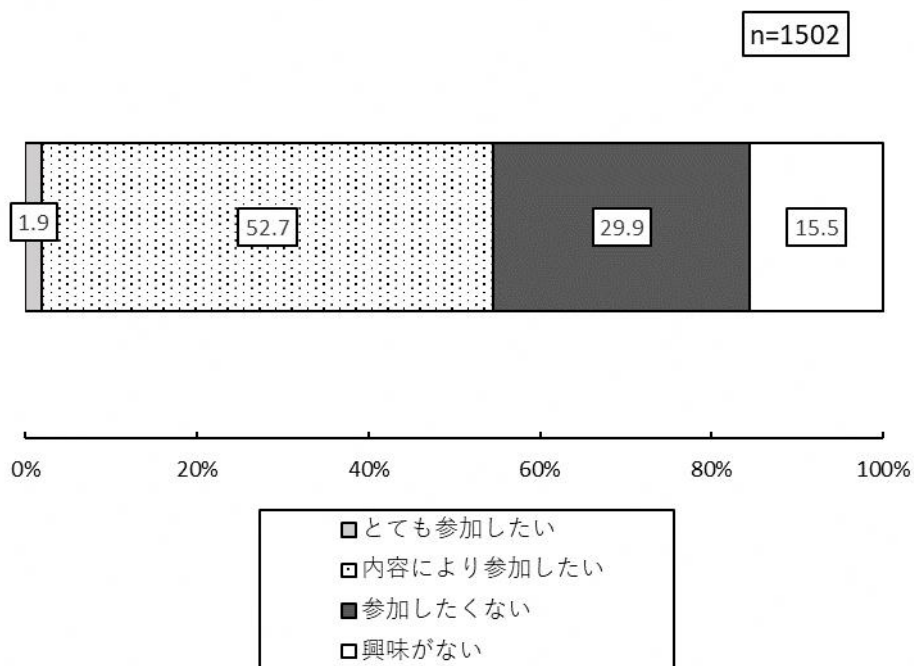
- 年齢別でみると、30歳代で「とても賛成」が46.9%と最も多くなっています。
- 居住年数別でみると、居住年数が20年以下の人に比べ、居住年数が21年以上の人は、「とても賛成」が32.3%と少なく、「ある程度賛成」が63.5%と多くなっています。
- 主な就業状況別にみると、他の職業に比べ、公務員は「とても賛成」が26.8%と少なく、学生は「とても賛成」が43.2%と多くなっています。また、学生は「やや反対」、「全く反対」と考える人がいませんでした。
- 世帯収入別でみると、世帯収入が多いほど「とても賛成」が多くなり、400万円を超えると平均値を超えます。

		合計	賛成 とても	ある程度 賛成	やや 反対	全く 反対
全体		1522	540	925	44	13
性別	男性	100	35.5	60.8	2.9	0.9
		699	265	405	22	7
	女性	100	37.9	57.9	3.1	1
		818	272	518	22	6
	その他	100	33.3	63.3	2.7	0.7
年齢	10歳代	24	8	16	0	0
		100	33.3	66.7	0	0
	20歳代	103	37	62	4	0
		100	35.9	60.2	3.9	0
	30歳代	162	76	82	2	2
		100	46.9	50.6	1.2	1.2
	40歳代	243	89	144	7	3
		100	36.6	59.3	2.9	1.2
	50歳代	274	106	154	12	2
		100	38.7	56.2	4.4	0.7
	60歳代	261	86	165	8	2
		100	33	63.2	3.1	0.8
	70歳代	324	99	215	7	3
100		30.6	66.4	2.2	0.9	
80歳代以上	129	39	85	4	1	
	100	30.2	65.9	3.1	0.8	
配偶者の有無	未婚	280	90	179	7	4
		100	32.1	63.9	2.5	1.4
	既婚 (パートナー登録を含む)	1048	381	629	32	6
		100	36.4	60	3.1	0.6
	離別	88	33	52	2	1
死別	100	37.5	59.1	2.3	1.1	
同居の家族構成	ひとり暮らし	100	36	59	3	2
		178	63	107	6	2
	夫婦	401	143	246	11	1
		100	35.7	61.3	2.7	0.2
	二世帯同居 (あなたと子供)	523	195	310	14	4
		100	37.3	59.3	2.7	0.8
	二世帯同居 (あなたと親)	212	69	133	6	4
		100	32.5	62.7	2.8	1.9
	三世帯同居	163	52	103	6	2
		100	31.9	63.2	3.7	1.2
その他	39	18	20	1	0	
100	46.2	51.3	2.6	0		
同居の家族について	未就学の子ども	132	66	62	4	0
		100	50	47	3	0
	小学生	175	67	100	7	1
		100	38.3	57.1	4	0.6
	中学生	116	52	59	3	2
		100	44.8	50.9	2.6	1.7
	高校生	136	58	73	3	2
		100	42.6	53.7	2.2	1.5
	大学生・専門学生	156	55	94	5	2
		100	35.3	60.3	3.2	1.3
	65～74歳の高齢者	366	120	231	11	4
100		32.8	63.1	3	1.1	
75歳以上の高齢者	366	127	229	8	2	
	100	34.7	62.6	2.2	0.5	
該当する人はいない	444	146	278	17	3	
100	32.9	62.6	3.8	0.7		
居住形態	戸建て(持ち家)	1103	384	675	35	9
		100	34.8	61.2	3.2	0.8
	戸建て(賃貸)	48	15	33	0	0
		100	31.3	68.8	0	0
	マンション・アパート (持ち家)	93	35	53	3	2
		100	37.6	57	3.2	2.2
	マンション・アパート (賃貸)	258	101	151	4	2
		100	39.1	58.5	1.6	0.8
	寮・社宅等	12	3	8	1	0
100	25	66.7	8.3	0		
その他	4	2	1	1	0	
100	50	25	25	0		

		合計	賛成 とても	ある 賛成 程度	反や 対や	反全 対く
全体		1522	540	925	44	13
		100	35.5	60.8	2.9	0.9
地域区分	片浦地域	17	7	9	0	1
		100	41.2	52.9	0	5.9
	中央地域	517	188	312	12	5
		100	36.4	60.3	2.3	1
	富水・桜井地域	309	115	180	11	3
		100	37.2	58.3	3.6	1
	川東南部地域	382	135	237	8	2
		100	35.3	62	2.1	0.5
	川東北部地域	199	58	132	8	1
	100	29.1	66.3	4	0.5	
橘地域	64	24	35	4	1	
	100	37.5	54.7	6.3	1.6	
その他	8	4	4	0	0	
	100	50	50	0	0	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	450	143	290	12	5
		100	31.8	64.4	2.7	1.1
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	217	74	132	10	1
		100	34.1	60.8	4.6	0.5
	小田原市外で神奈川県内生まれである	323	125	193	3	2
	100	38.7	59.8	0.9	0.6	
神奈川県外生まれである	515	195	297	18	5	
	100	37.9	57.7	3.5	1	
居住年数	1年未満	31	14	17	0	0
		100	45.2	54.8	0	0
	1～5年	79	36	39	4	0
		100	45.6	49.4	5.1	0
	6～10年	93	41	49	1	2
	100	44.1	52.7	1.1	2.2	
11～20年	193	86	103	2	2	
	100	44.6	53.4	1	1	
21年以上	1105	357	702	37	9	
	100	32.3	63.5	3.3	0.8	
主な就業状況	会社員	465	201	249	11	4
		100	43.2	53.5	2.4	0.9
	公務員	71	19	46	5	1
		100	26.8	64.8	7	1.4
	自営業・個人事業主	109	34	71	2	2
		100	31.2	65.1	1.8	1.8
	会社役員	37	13	22	2	0
		100	35.1	59.5	5.4	0
	専業主婦・夫	158	50	107	1	0
		100	31.6	67.7	0.6	0
パート・アルバイト (学生は含まない)	260	82	169	8	1	
	100	31.5	65	3.1	0.4	
学生	37	16	21	0	0	
	100	43.2	56.8	0	0	
無職 (年金生活者等を含む)	358	116	224	13	5	
	100	32.4	62.6	3.6	1.4	
その他	10	4	4	2	0	
	100	40	40	20	0	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	73	22	48	3	0
		100	30.1	65.8	4.1	0
	101～200万円	184	49	131	3	1
		100	26.6	71.2	1.6	0.5
	201～400万円	422	146	261	13	2
		100	34.6	61.8	3.1	0.5
	401～600万円	279	107	166	5	1
		100	38.4	59.5	1.8	0.4
	601～800万円	189	71	108	9	1
		100	37.6	57.1	4.8	0.5
	801～1000万円	125	54	66	4	1
		100	43.2	52.8	3.2	0.8
	1001～1200万円	47	28	18	0	1
	100	59.6	38.3	0	2.1	
1201万円以上	65	37	22	3	3	
	100	56.9	33.8	4.6	4.6	
わからない	106	19	82	2	3	
	100	17.9	77.4	1.9	2.8	

問43 あなたは、小田原市の魅力向上や生活課題の解決に向けた活動をする機会があれば参加してみたいですか。(1つに○)

- 小田原市の魅力向上や生活課題の解決に向けた活動をする機会があれば参加してみたいかについて、「内容により参加したい」が52.7%で最も多く、次いで「参加したくない」(29.9%)、「興味がない」(15.5%)となっています。



	回答数	割合
とても参加したい	29	1.9
内容により参加したい	791	52.7
参加したくない	449	29.9
興味がない	233	15.5

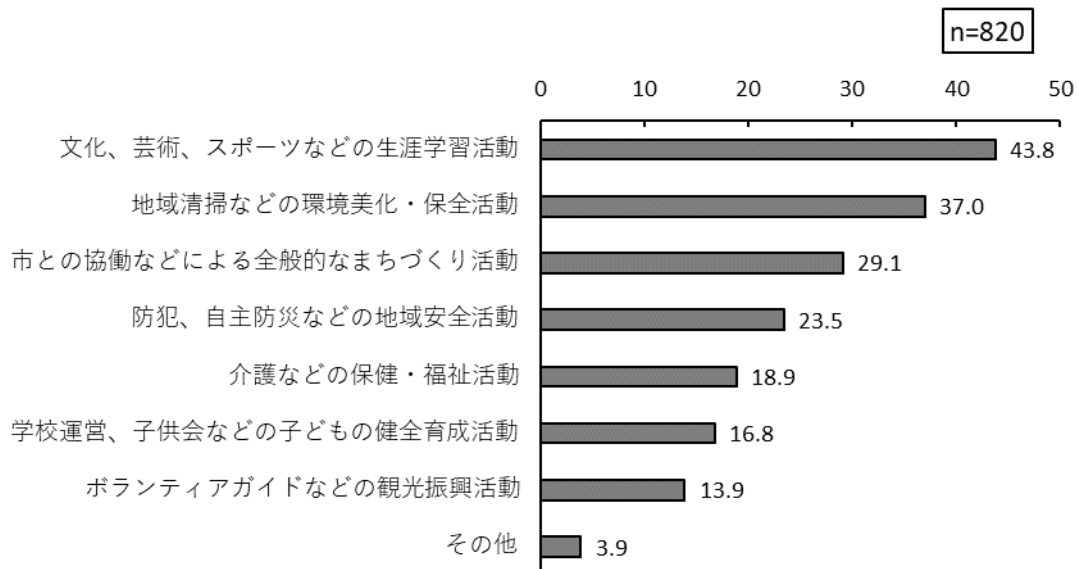
【属性別クロス集計】

- 性別で見ると、男性は女性に比べて「内容により参加したい」が 56.8%と多く、女性は男性に比べて「参加したくない」が 34.5%と多くなっています。
- 年齢別で見ると、他の年齢に比べ、80 歳代以上の「内容により参加したい」が 45.2%と最も少なく、「参加したくない」が 41.7%と最も多くなっています。
- 同居の家族の構成についてみると、他の家族と同居している人に比べ、ひとり暮らしの人は「内容により参加したい」が 45.9%と少なく、「参加したくない」が 33.7%と多くなっています。
- 世帯収入別で見ると、収入が多いほど「内容により参加したい」が多く、収入が少ないほど「参加したくない」が多い傾向がみられます。

		合計	参加 した とも たい	参加 内容 により した たい	参加 した く ない	興 味 が ない
全体		1502	29	791	449	233
性別	男性	100	1.9	52.7	29.9	15.5
		695	20	395	172	108
	女性	100	2.9	56.8	24.7	15.5
		803	9	393	277	124
その他	2	0	2	0	0	
	100	0	100	0	0	
年齢	10 歳代	25	1	14	3	7
		100	4	56	12	28
	20 歳代	104	5	51	18	30
		100	4.8	49	17.3	28.8
	30 歳代	160	9	78	33	40
		100	5.6	48.8	20.6	25
	40 歳代	245	3	136	74	32
		100	1.2	55.5	30.2	13.1
	50 歳代	272	8	155	66	43
		100	2.9	57	24.3	15.8
	60 歳代	262	2	149	81	30
		100	0.8	56.9	30.9	11.5
70 歳代	318	1	155	126	36	
	100	0.3	48.7	39.6	11.3	
80 歳代以上	115	0	52	48	15	
	100	0	45.2	41.7	13	
配偶者の有無	未婚	277	11	134	65	67
		100	4	48.4	23.5	24.2
	既婚 (パートナー登録を含む)	1036	17	566	309	144
		100	1.6	54.6	29.8	13.9
	離別	87	1	47	28	11
死別	100	1.1	54	32.2	12.6	
同居の家族構成	ひとり暮らし	97	0	43	43	11
		100	0	44.3	44.3	11.3
	夫婦	172	5	79	58	30
		100	2.9	45.9	33.7	17.4
	二世帯同居 (あなたと子供)	394	3	209	127	55
		100	0.8	53	32.2	14
	二世帯同居 (あなたと親)	522	11	279	150	82
		100	2.1	53.4	28.7	15.7
	三世帯同居	210	5	113	54	38
		100	2.4	53.8	25.7	18.1
その他	163	5	90	45	23	
	100	3.1	55.2	27.6	14.1	
同居の家族について	未就学の子ども	21	0	20	1	0
		100	0	95.2	4.8	0
	小学生	133	3	70	35	25
		100	2.3	52.6	26.3	18.8
	中学生	174	3	104	43	24
		100	1.7	59.8	24.7	13.8
	高校生	118	4	72	25	17
		100	3.4	61	21.2	14.4
	大学生・専門学生	136	3	78	34	21
		100	2.2	57.4	25	15.4
	65～74 歳の高齢者	159	6	85	41	27
		100	3.8	53.5	25.8	17
75 歳以上の高齢者	366	3	212	108	43	
	100	0.8	57.9	29.5	11.7	
該当する人はいない	358	5	181	127	45	
	100	1.4	50.6	35.5	12.6	
居住形態	戸建て(持ち家)	433	12	219	123	79
		100	2.8	50.6	28.4	18.2
	戸建て(賃貸)	1095	22	598	331	144
		100	2	54.6	30.2	13.2
	マンション・アパート (持ち家)	45	1	19	19	6
		100	2.2	42.2	42.2	13.3
	マンション・アパート (賃貸)	92	3	56	19	14
		100	3.3	60.9	20.7	15.2
	寮・社宅等	252	3	110	74	65
		100	1.2	43.7	29.4	25.8
その他	12	0	6	3	3	
	100	0	50	25	25	
その他	4	0	0	3	1	
	100	0	0	75	25	

問43-2 問43で、「1. とても参加したい」または「2. 内容により参加したい」を選んだ方に伺います。今後どのような活動であれば参加したいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

- 今後どのような活動であれば参加したいかについて、「文化、芸術、スポーツなどの生涯学習活動」が43.8%で最も多く、次いで「地域清掃などの環境美化」(37.0%)、「市との協働などによる全般的なまちづくり活動」(29.1%)となっています。



	回答数	割合
文化、芸術、スポーツなどの生涯学習活動	359	43.8
地域清掃などの環境美化・保全活動	303	37.0
市との協働などによる全般的なまちづくり活動	239	29.1
防犯、自主防災などの地域安全活動	193	23.5
介護などの保健・福祉活動	155	18.9
学校運営、子供会などの子どもの健全育成活動	138	16.8
ボランティアガイドなどの観光振興活動	114	13.9
その他	32	3.9

【属性別クロス集計】

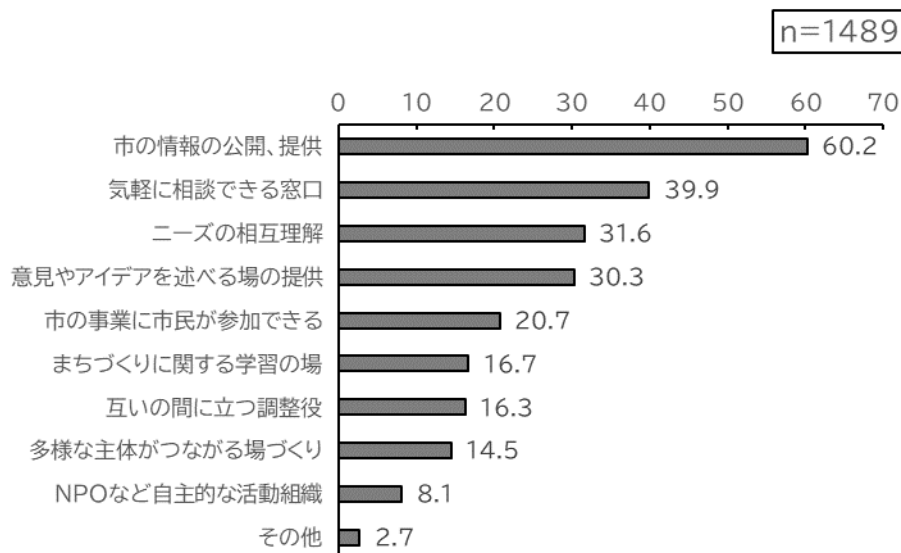
- 性別で見ると、男性は「市との協働などによる全般的なまちづくり活動」(36.0%)、「地域清掃などの環境美化・保全活動」(41.5%)、「防犯、自主防災などの地域安全活動」(29.2%)に参加したい割合が多く、女性は「介護などの保健・福祉活動」に参加したい割合が26.6%と多くなっています。
- 同居の家族についてみると、他の年齢の家族と同居している人に比べ、未就学の子どもまたは、小学生と同居している人は「学校運営、子供会などの子どもの健全育成活動」に参加したい割合が、それぞれ33.7%と38.3%と多い傾向がみられます。

		合計	市との協働などによる全般的なまちづくり活動	介護などの保健・福祉活動	文化、芸術、スポーツなどの生涯学習活動	ボランティアガイドなどの観光振興活動	地域清掃などの環境美化・保全活動	防犯、自主防災などの地域安全活動	学校運営、子供会などの子どもの健全育成活動	その他
全体		820	239	155	359	114	303	193	138	32
		100	29.1	18.9	43.8	13.9	37	23.5	16.8	3.9
性別	男性	414	149	46	177	53	172	121	68	20
		100	36	11.1	42.8	12.8	41.5	29.2	16.4	4.8
	女性	403	89	107	180	60	129	72	69	12
		100	22.1	26.6	44.7	14.9	32	17.9	17.1	3
その他	2	1	1	2	0	1	0	1	0	
		100	50	50	100	0	50	0	50	0
年齢	10歳代	14	0	1	8	3	6	0	2	0
		100	0	7.1	57.1	21.4	42.9	0	14.3	0
	20歳代	56	15	13	20	16	22	11	15	5
		100	26.8	23.2	35.7	28.6	39.3	19.6	26.8	8.9
	30歳代	88	39	17	39	13	28	20	32	1
		100	44.3	19.3	44.3	14.8	31.8	22.7	36.4	1.1
	40歳代	140	51	16	59	22	47	27	35	4
		100	36.4	11.4	42.1	15.7	33.6	19.3	25	2.9
	50歳代	161	46	24	87	27	52	25	22	7
		100	28.6	14.9	54	16.8	32.3	15.5	13.7	4.3
60歳代	151	42	40	72	16	52	42	12	3	
	100	27.8	26.5	47.7	10.6	34.4	27.8	7.9	2	
70歳代	157	42	32	57	12	77	54	15	5	
	100	26.8	20.4	36.3	7.6	49	34.4	9.6	3.2	
80歳代以上	52	4	11	17	5	19	14	5	7	
	100	7.7	21.2	32.7	9.6	36.5	26.9	9.6	13.5	
配偶者の有無	未婚	143	44	34	56	24	47	27	13	7
		100	30.8	23.8	39.2	16.8	32.9	18.9	9.1	4.9
	既婚 (パートナー登録を含む)	585	177	103	266	76	227	149	117	21
		100	30.3	17.6	45.5	13	38.8	25.5	20	3.6
	離別	48	14	12	22	8	10	7	6	2
100	29.2	25	45.8	16.7	20.8	14.6	12.5	4.2		
死別	43	4	6	14	6	19	10	2	2	
100	9.3	14	32.6	14	44.2	23.3	4.7	4.7		
同居の家族構成	ひとり暮らし	85	27	15	37	10	30	19	7	5
		100	31.8	17.6	43.5	11.8	35.3	22.4	8.2	5.9
	夫婦	217	66	40	100	32	92	57	25	5
		100	30.4	18.4	46.1	14.7	42.4	26.3	11.5	2.3
	二世帯同居 (あなたと子供)	288	74	55	124	38	102	71	64	12
		100	25.7	19.1	43.1	13.2	35.4	24.7	22.2	4.2
	二世帯同居 (あなたと親)	118	37	22	52	23	46	27	13	4
		100	31.4	18.6	44.1	19.5	39	22.9	11	3.4
三世帯同居	92	32	18	37	9	29	16	26	4	
	100	34.8	19.6	40.2	9.8	31.5	17.4	28.3	4.3	
その他	18	3	4	9	2	4	3	3	1	
100	16.7	22.2	50	11.1	22.2	16.7	16.7	5.6		
同居の家族について	未就学の子ども	92	19	17	34	9	29	19	31	3
		100	20.7	18.5	37	9.8	31.5	20.7	33.7	3.3
	小学生	128	31	16	41	13	36	21	49	9
		100	24.2	12.5	32	10.2	28.1	16.4	38.3	7
	中学生	97	28	11	28	10	25	17	19	6
		100	28.9	11.3	28.9	10.3	25.8	17.5	19.6	6.2
	高校生	100	20	10	40	15	28	10	16	4
		100	20	10	40	15	28	10	16	4
	大学生・専門学生	111	19	13	50	18	28	9	10	1
		100	17.1	11.7	45	16.2	25.2	8.1	9	0.9
65～74歳の高齢者	233	65	46	84	22	89	76	25	6	
	100	27.9	19.7	36.1	9.4	38.2	32.6	10.7	2.6	
75歳以上の高齢者	207	54	38	73	21	72	50	29	11	
	100	26.1	18.4	35.3	10.1	34.8	24.2	14	5.3	
該当する人はいない	251	70	43	111	33	85	46	26	6	
	100	27.9	17.1	44.2	13.1	33.9	18.3	10.4	2.4	
居住形態	戸建て(持ち家)	621	174	117	268	79	239	155	103	27
		100	28	18.8	43.2	12.7	38.5	25	16.6	4.3
	戸建て(賃貸)	21	8	2	10	3	5	4	5	1
		100	38.1	9.5	47.6	14.3	23.8	19	23.8	4.8
	マンション・アパート (持ち家)	58	19	11	27	13	19	11	8	3
		100	32.8	19	46.6	22.4	32.8	19	13.8	5.2
	マンション・アパート (賃貸)	112	36	25	48	19	35	19	20	1
		100	32.1	22.3	42.9	17	31.3	17	17.9	0.9
寮・社宅等	6	2	0	4	0	5	3	1	0	
	100	33.3	0	66.7	0	83.3	50	16.7	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

		合計	市との協働などによる全般的なまちづくり活動	介護などの保健・福祉活動	文化、芸術、スポーツなどの生涯学習活動	ボランティアガイドなどの観光振興活動	地域清掃などの環境美化・保全活動	防犯、自主防災などの地域安全活動	学校運営、子供会などの子どもの健全育成活動	その他
全体		820	239	155	359	114	303	193	138	32
		100	29.1	18.9	43.8	13.9	37	23.5	16.8	3.9
地域区分	片浦地域	8	3	2	4	2	5	2	1	1
		100	37.5	25	50	25	62.5	25	12.5	12.5
	中央地域	289	103	46	142	38	91	56	49	11
		100	35.6	15.9	49.1	13.1	31.5	19.4	17	3.8
	富水・桜井地域	172	40	32	75	23	75	43	26	6
		100	23.3	18.6	43.6	13.4	43.6	25	15.1	3.5
	川東南部地域	195	51	43	75	30	70	46	31	8
		100	26.2	22.1	38.5	15.4	35.9	23.6	15.9	4.1
	川東北部地域	109	31	25	47	10	36	32	24	5
	100	28.4	22.9	43.1	9.2	33	29.4	22	4.6	
橘地域	32	6	5	12	8	16	9	7	0	
	100	18.8	15.6	37.5	25	50	28.1	21.9	0	
その他	5	3	0	1	0	4	1	0	0	
	100	60	0	20	0	80	20	0	0	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	231	64	45	98	30	90	67	36	5
		100	27.7	19.5	42.4	13	39	29	15.6	2.2
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	121	46	18	49	22	46	27	22	8
		100	38	14.9	40.5	18.2	38	22.3	18.2	6.6
小田原市外で神奈川県内生まれである	171	44	32	81	20	55	33	37	7	
	100	25.7	18.7	47.4	11.7	32.2	19.3	21.6	4.1	
神奈川県外生まれである	290	84	59	129	41	108	63	43	11	
	100	29	20.3	44.5	14.1	37.2	21.7	14.8	3.8	
居住年数	1年未満	22	10	3	12	3	7	7	2	0
		100	45.5	13.6	54.5	13.6	31.8	31.8	9.1	0
	1～5年	36	10	3	21	6	10	10	14	1
		100	27.8	8.3	58.3	16.7	27.8	27.8	38.9	2.8
	6～10年	56	18	6	29	7	23	9	9	3
	100	32.1	10.7	51.8	12.5	41.1	16.1	16.1	5.4	
11～20年	113	29	25	47	20	43	15	31	3	
	100	25.7	22.1	41.6	17.7	38.1	13.3	27.4	2.7	
21年以上	584	171	116	248	77	215	148	80	22	
	100	29.3	19.9	42.5	13.2	36.8	25.3	13.7	3.8	
主な就業状況	会社員	287	96	48	134	48	92	64	51	12
		100	33.4	16.7	46.7	16.7	32.1	22.3	17.8	4.2
	公務員	39	14	7	21	5	11	6	12	2
		100	35.9	17.9	53.8	12.8	28.2	15.4	30.8	5.1
	自営業・個人事業主	62	25	7	27	8	18	11	12	3
		100	40.3	11.3	43.5	12.9	29	17.7	19.4	4.8
	会社役員	25	13	1	11	2	8	4	3	2
		100	52	4	44	8	32	16	12	8
	専業主婦・夫	63	12	24	31	4	27	19	12	1
		100	19	38.1	49.2	6.3	42.9	30.2	19	1.6
パート・アルバイト(学生は含まない)	132	31	30	55	22	46	28	25	5	
	100	23.5	22.7	41.7	16.7	34.8	21.2	18.9	3.8	
学生	21	2	5	9	5	10	1	4	0	
	100	9.5	23.8	42.9	23.8	47.6	4.8	19	0	
無職(年金生活者等を含む)	178	44	29	67	19	85	56	17	5	
	100	24.7	16.3	37.6	10.7	47.8	31.5	9.6	2.8	
その他	5	1	3	1	1	2	1	1	1	
	100	20	60	20	20	40	20	20	20	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	29	8	8	8	3	9	4	1	1
		100	27.6	27.6	27.6	10.3	31	13.8	3.4	3.4
	101～200万円	82	15	21	33	8	30	19	5	3
		100	18.3	25.6	40.2	9.8	36.6	23.2	6.1	3.7
	201～400万円	224	60	61	94	28	90	82	28	7
		100	26.8	27.2	42	12.5	40.2	36.6	12.5	3.1
	401～600万円	153	44	14	72	24	56	27	37	9
		100	28.8	9.2	47.1	15.7	36.6	17.6	24.2	5.9
	601～800万円	104	40	15	41	14	40	21	28	3
		100	38.5	14.4	39.4	13.5	38.5	20.2	26.9	2.9
801～1000万円	79	20	10	47	12	20	14	14	4	
	100	25.3	12.7	59.5	15.2	25.3	17.7	17.7	5.1	
1001～1200万円	34	13	3	15	9	13	6	9	0	
	100	38.2	8.8	44.1	26.5	38.2	17.6	26.5	0	
1201万円以上	48	18	7	27	7	14	6	5	2	
	100	37.5	14.6	56.3	14.6	29.2	12.5	10.4	4.2	
わからない	54	15	13	17	7	23	10	9	2	
	100	27.8	24.1	31.5	13	42.6	18.5	16.7	3.7	

問44 市民と行政が一緒になってまちづくりを進めていくためにどのようなことが必要だと思いますか。(3つまでに○)

- 市政と行政が一緒になってまちづくりを進めていくために必要だと思うことについて、「市の情報の公開、提供」が60.2%で最も多く、次いで「気軽に相談できる窓口」が39.9%、「ニーズの相互理解」(31.6%)となっています。



	回答数	割合
市の情報の公開、提供	897	60.2
気軽に相談できる窓口	594	39.9
ニーズの相互理解	471	31.6
意見やアイデアを述べる場の提供	451	30.3
市の事業に市民が参加できる	308	20.7
まちづくりに関する学習の場	248	16.7
互いの間に立つ調整役	242	16.3
多様な主体がつながる場づくり	216	14.5
NPO など自主的な活動組織	120	8.1
その他	40	2.7

【属性別クロス集計】

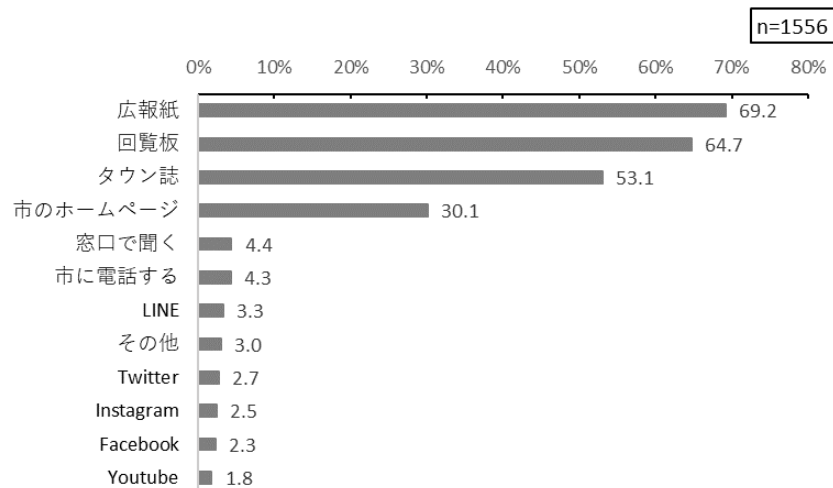
- 性別についてみると、女性は「気軽に相談できる窓口」が必要だと考えている割合が44.1%と多くなっています。
- 同居の家族構成についてみると、家族と同居している人に比べ、ひとり暮らしは「気軽に相談できる窓口」を必要だと考えている人が44.3%と多くなっています。

		合計	市の情報の公開提供	ニーズの相互理解	意見やアイデアを述べる場の提供	NPOなどの自主的な活動組織	互いの間に立つ調整役	市の事業に市民が参加できる	まちづくりに関する学習の場	気軽に相談できる窓口	多様な主体がつながる場づくり	その他
全体		1489	897	471	451	120	242	308	248	594	216	40
性別	男性	100	60.2	31.6	30.3	8.1	16.3	20.7	16.7	39.9	14.5	2.7
		688	411	235	216	52	118	155	112	240	94	24
	女性	100	59.7	34.2	31.4	7.6	17.2	22.5	16.3	34.9	13.7	3.5
		796	483	235	233	66	124	151	134	351	122	16
その他	2	1	0	1	1	0	1	1	1	0	0	
	100	50	0	50	50	0	50	50	50	0	0	
年齢	10歳代	25	16	7	10	2	6	3	6	10	2	1
		100	64	28	40	8	24	12	24	40	8	4
	20歳代	104	52	46	24	6	16	24	17	32	28	3
		100	50	44.2	23.1	5.8	15.4	23.1	16.3	30.8	26.9	2.9
	30歳代	160	97	70	54	10	27	32	24	34	26	5
		100	60.6	43.8	33.8	6.3	16.9	20	15	21.3	16.3	3.1
	40歳代	245	128	101	84	16	40	51	42	89	39	8
		100	52.2	41.2	34.3	6.5	16.3	20.8	17.1	36.3	15.9	3.3
	50歳代	270	153	90	79	18	47	63	47	97	36	13
		100	56.7	33.3	29.3	6.7	17.4	23.3	17.4	35.9	13.3	4.8
	60歳代	253	160	76	74	20	43	49	42	108	33	6
		100	63.2	30	29.2	7.9	17	19.4	16.6	42.7	13	2.4
	70歳代	312	210	65	100	31	41	63	55	154	39	3
		100	67.3	20.8	32.1	9.9	13.1	20.2	17.6	49.4	12.5	1
	80歳代以上	119	81	15	26	17	22	22	15	70	13	1
		100	68.1	12.6	21.8	14.3	18.5	18.5	12.6	58.8	10.9	0.8
配偶者の有無	未婚	276	159	107	95	25	46	48	41	110	47	5
		100	57.6	38.8	34.4	9.1	16.7	17.4	14.9	39.9	17	1.8
	既婚 (パートナー登録を含む)	1024	623	332	302	72	168	224	165	392	147	32
		100	60.8	32.4	29.5	7	16.4	21.9	16.1	38.3	14.4	3.1
離別	88	52	17	32	9	8	19	22	37	16	2	
	100	59.1	19.3	36.4	10.2	9.1	21.6	25	42	18.2	2.3	
死別	96	58	15	21	14	19	17	19	53	5	1	
	100	60.4	15.6	21.9	14.6	19.8	17.7	19.8	55.2	5.2	1	
同居の家族構成	ひとり暮らし	176	106	43	60	21	20	51	35	78	33	4
		100	60.2	24.4	34.1	11.9	11.4	29	19.9	44.3	18.8	2.3
	夫婦	388	241	114	110	22	74	78	68	165	50	12
		100	62.1	29.4	28.4	5.7	19.1	20.1	17.5	42.5	12.9	3.1
	二世帯同居 (あなたと子供)	513	303	170	153	42	71	111	80	194	72	15
		100	59.1	33.1	29.8	8.2	13.8	21.6	15.6	37.8	14	2.9
	二世帯同居 (あなたと親)	212	134	78	71	15	44	32	34	85	28	5
		100	63.2	36.8	33.5	7.1	20.8	15.1	16	40.1	13.2	2.4
三世帯同居	158	90	56	43	14	29	30	25	49	28	3	
	100	57	35.4	27.2	8.9	18.4	19	15.8	31	17.7	1.9	
その他	37	21	9	14	5	4	5	4	21	5	1	
	100	56.8	24.3	37.8	13.5	10.8	13.5	10.8	56.8	13.5	2.7	
同居の家族について	未就学の子ども	262	80	48	42	6	20	31	26	33	23	3
		100	30.5	18.3	16	2.3	7.6	11.8	9.9	12.6	8.8	1.1
	小学生	304	92	70	54	9	34	39	26	44	31	8
		100	30.3	23	17.8	3	11.2	12.8	8.6	14.5	10.2	2.6
	中学生	249	65	48	31	10	22	23	23	35	17	5
		100	26.1	19.3	12.4	4	8.8	9.2	9.2	14.1	6.8	2
	高校生	264	76	48	40	9	29	26	22	53	15	5
		100	28.8	18.2	15.2	3.4	11	9.8	8.3	20.1	5.7	1.9
	大学生・専門学生	284	89	52	39	20	26	31	26	57	23	4
		100	31.3	18.3	13.7	7	9.2	10.9	9.2	20.1	8.1	1.4
	65~74歳の高齢者	479	226	101	106	24	63	61	60	149	48	7
100		47.2	21.1	22.1	5	13.2	12.7	12.5	31.1	10	1.5	
75歳以上の高齢者	475	226	101	105	27	60	64	51	148	46	8	
	100	47.6	21.3	22.1	5.7	12.6	13.5	10.7	31.2	9.7	1.7	
該当する人はいない	534	219	132	118	36	59	94	64	168	66	10	
	100	41	24.7	22.1	6.7	11	17.6	12	31.5	12.4	1.9	
居住形態	戸建て(持ち家)	1077	652	339	323	88	187	222	192	426	153	27
		100	60.5	31.5	30	8.2	17.4	20.6	17.8	39.6	14.2	2.5
	戸建て(賃貸)	47	27	14	14	7	4	9	5	18	4	1
		100	57.4	29.8	29.8	14.9	8.5	19.1	10.6	38.3	8.5	2.1
	マンション・アパート (持ち家)	89	55	32	29	7	17	20	13	28	12	4
		100	61.8	36	32.6	7.9	19.1	22.5	14.6	31.5	13.5	4.5
	マンション・アパート (賃貸)	260	152	78	81	18	33	54	35	115	43	8
		100	58.5	30	31.2	6.9	12.7	20.8	13.5	44.2	16.5	3.1
寮・社宅等	12	8	7	4	0	1	3	2	4	4	0	
	100	66.7	58.3	33.3	0	8.3	25	16.7	33.3	33.3	0	
その他	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	
	100	0	0	0	0	0	0	0	100	0	0	

		合計	市の情報の公開、提供	ニーズの相互理解	意見やアイデアを述べる場の提供	NPOなどの自主的な活動組織	互いの間に立つ調整役	市の事業に市民が参加できる	まちづくりに関する学習の場	気軽に相談できる窓口	多様な主体がつながる場づくり	その他
全体		1489	897	471	451	120	242	308	248	594	216	40
		100	60.2	31.6	30.3	8.1	16.3	20.7	16.7	39.9	14.5	2.7
地域区分	片浦地域	13	11	4	5	2	0	3	5	1	3	1
		100	84.6	30.8	38.5	15.4	0	23.1	38.5	7.7	23.1	7.7
	中央地域	510	294	172	162	39	91	107	83	186	69	10
		100	57.6	33.7	31.8	7.6	17.8	21	16.3	36.5	13.5	2
	富水・桜井地域	303	188	96	85	26	58	59	49	128	43	7
		100	62	31.7	28.1	8.6	19.1	19.5	16.2	42.2	14.2	2.3
	川東南部地域	382	233	119	112	31	58	80	62	169	56	10
		100	61	31.2	29.3	8.1	15.2	20.9	16.2	44.2	14.7	2.6
	川東北部地域	192	119	54	63	15	23	36	29	74	37	8
		100	62	28.1	32.8	7.8	12	18.8	15.1	38.5	19.3	4.2
橘地域	62	35	18	20	6	8	17	14	23	6	2	
	100	56.5	29	32.3	9.7	12.9	27.4	22.6	37.1	9.7	3.2	
その他	7	4	4	0	0	1	1	0	2	1	1	
	100	57.1	57.1	0	0	14.3	14.3	0	28.6	14.3	14.3	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	436	277	133	119	34	62	101	76	185	60	6
		100	63.5	30.5	27.3	7.8	14.2	23.2	17.4	42.4	13.8	1.4
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	210	133	80	70	16	39	38	34	70	29	6
		100	63.3	38.1	33.3	7.6	18.6	18.1	16.2	33.3	13.8	2.9
	小田原市外で神奈川県内生まれである	320	178	94	103	27	60	62	58	137	46	8
	100	55.6	29.4	32.2	8.4	18.8	19.4	18.1	42.8	14.4	2.5	
神奈川県外生まれである	508	298	163	157	41	79	105	76	195	80	19	
	100	58.7	32.1	30.9	8.1	15.6	20.7	15	38.4	15.7	3.7	
居住年数	1年未満	32	12	13	9	3	5	7	3	9	10	1
		100	37.5	40.6	28.1	9.4	15.6	21.9	9.4	28.1	31.3	3.1
	1～5年	77	44	27	28	3	13	14	19	27	14	1
		100	57.1	35.1	36.4	3.9	16.9	18.2	24.7	35.1	18.2	1.3
	6～10年	93	51	23	43	3	13	25	14	31	10	3
		100	54.8	24.7	46.2	3.2	14	26.9	15.1	33.3	10.8	3.2
11～20年	192	110	86	52	16	25	44	35	68	36	7	
	100	57.3	44.8	27.1	8.3	13	22.9	18.2	35.4	18.8	3.6	
21年以上	1078	667	320	316	94	184	215	171	451	146	27	
	100	61.9	29.7	29.3	8.7	17.1	19.9	15.9	41.8	13.5	2.5	
主な就業状況	会社員	472	265	179	153	31	78	111	91	153	85	16
		100	56.1	37.9	32.4	6.6	16.5	23.5	19.3	32.4	18	3.4
	公務員	70	38	32	15	8	8	12	11	15	11	6
		100	54.3	45.7	21.4	11.4	11.4	17.1	15.7	21.4	15.7	8.6
	自営業・個人事業主	99	55	33	35	5	16	20	12	40	7	4
		100	55.6	33.3	35.4	5.1	16.2	20.2	12.1	40.4	7.1	4
	会社役員	36	20	16	14	2	8	3	6	10	12	1
		100	55.6	44.4	38.9	5.6	22.2	8.3	16.7	27.8	33.3	2.8
	専業主婦・夫	152	100	33	39	7	21	30	22	80	16	2
		100	65.8	21.7	25.7	4.6	13.8	19.7	14.5	52.6	10.5	1.3
	パート・アルバイト(学生は含まない)	248	154	74	76	21	38	51	35	110	30	6
		100	62.1	29.8	30.6	8.5	15.3	20.6	14.1	44.4	12.1	2.4
学生	38	21	17	8	5	13	4	7	12	5	1	
	100	55.3	44.7	21.1	13.2	34.2	10.5	18.4	31.6	13.2	2.6	
無職(年金生活者等を含む)	349	226	79	105	39	56	74	57	165	49	3	
	100	64.8	22.6	30.1	11.2	16	21.2	16.3	47.3	14	0.9	
その他	10	7	6	2	0	3	0	2	2	1	0	
	100	70	60	20	0	30	0	20	20	10	0	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	69	44	14	18	7	12	12	7	33	12	1
		100	63.8	20.3	26.1	10.1	17.4	17.4	10.1	47.8	17.4	1.4
	101～200万円	180	114	29	53	23	30	36	26	99	17	3
		100	63.3	16.1	29.4	12.8	16.7	20	14.4	55	9.4	1.7
	201～400万円	408	273	105	124	36	55	86	68	193	56	7
		100	66.9	25.7	30.4	8.8	13.5	21.1	16.7	47.3	13.7	1.7
	401～600万円	276	167	100	82	13	44	62	54	91	43	8
		100	60.5	36.2	29.7	4.7	15.9	22.5	19.6	33	15.6	2.9
	601～800万円	189	109	77	53	8	32	36	33	61	25	7
		100	57.7	40.7	28	4.2	16.9	19	17.5	32.3	13.2	3.7
	801～1000万円	124	67	50	40	11	21	27	24	38	21	6
		100	54	40.3	32.3	8.9	16.9	21.8	19.4	30.6	16.9	4.8
	1001～1200万円	45	21	19	16	6	13	10	7	8	12	2
		100	46.7	42.2	35.6	13.3	28.9	22.2	15.6	17.8	26.7	4.4
1201万円以上	65	35	28	25	7	10	17	10	16	12	3	
	100	53.8	43.1	38.5	10.8	15.4	26.2	15.4	24.6	18.5	4.6	
わからない	104	50	46	32	6	21	16	12	42	14	1	
	100	48.1	44.2	30.8	5.8	20.2	15.4	11.5	40.4	13.5	1	

問45 あなたは、小田原市の情報をどのように得ていますか。（あてはまるものすべてに○）

- 小田原市についての情報を、「広報紙」から得ていると答えた人は 69.2%と最も多く、次いで「回覧板」が 64.7%、「タウン誌」が 53.1%と続いています。SNS から市の情報を得ている人は少なく、いずれの選択肢も 4.0%以下という結果になりました。



	回答数	割合
広報紙	1077	69.2
回覧板	1006	64.7
タウン誌	826	53.1
市のホームページ	468	30.1
窓口で聞く	69	4.4
市に電話する	67	4.3
LINE	51	3.3
その他	47	3.0
Twitter	42	2.7
Instagram	39	2.5
Facebook	36	2.3
Youtube	28	1.8

【属性別クロス集計】

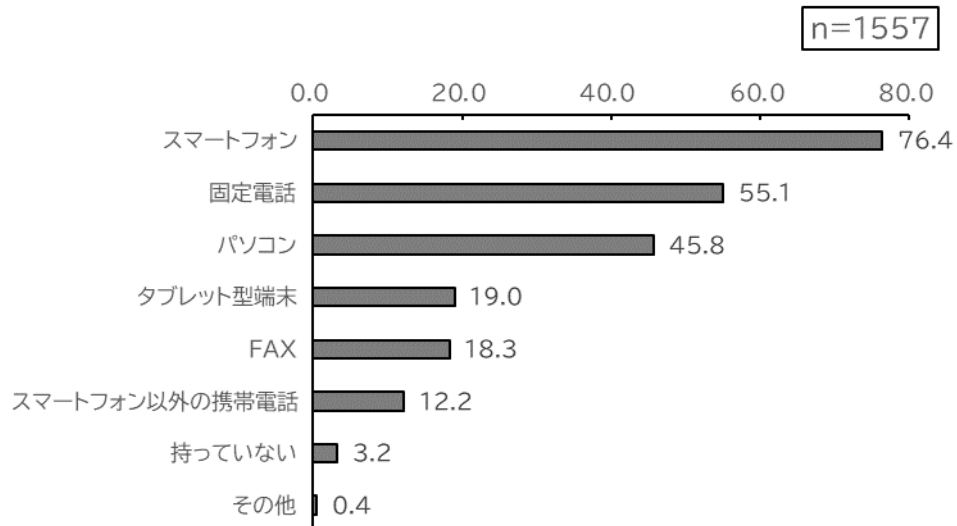
- 「広報紙」「回覧板」「タウン誌」の 3 つの選択肢について、年齢が上がるに従って利用する人が多くなる傾向が見られます。各種 SNS から情報を得ている人のうち「Facebook」は 30～40 歳代が多く(5.6%、4.9%)、「LINE」は 20 歳代(7.8%)が、「Instagram」は 10 歳代が(12.0%)高い割合となっています。

		合計	回覧板	広報紙	タウン誌	市のホームページ	Facebook	LINE	Instagram	Youtube	Twitter	市に電話する	窓口で聞く	その他
全体		1556	1006	1077	826	468	36	51	39	28	42	67	69	47
性別	男性	100	64.7	69.2	53.1	30.1	2.3	3.3	2.5	1.8	2.7	4.3	4.4	3
		711	45.3	47.8	38.0	23.0	14	18	11	14	17	31	33	23
	女性	100	63.7	67.2	53.4	32.3	2	2.5	1.5	2	2.4	4.4	4.6	3.2
		841	55.1	59.6	44.4	23.7	22	33	28	14	25	36	36	22
その他	100	65.5	70.9	52.8	28.2	2.6	3.9	3.3	1.7	3	4.3	4.3	2.6	
	2	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
年齢	10歳代	100	50	100	50	50	0	0	0	0	0	0	0	100
		25	12	7	9	4	0	1	3	0	0	0	1	1
	20歳代	100	48	28	36	16	0	4	12	0	0	0	4	4
		103	39	36	26	33	4	8	7	3	6	1	4	13
	30歳代	100	37.9	35	25.2	32	3.9	7.8	6.8	2.9	5.8	1	3.9	12.6
		162	65	76	62	63	9	8	8	4	10	7	11	3
	40歳代	100	40.1	46.9	38.3	38.9	5.6	4.9	4.9	2.5	6.2	4.3	6.8	1.9
		245	140	159	116	91	12	10	16	6	10	8	8	10
	50歳代	100	57.1	64.9	47.3	37.1	4.9	4.1	6.5	2.4	4.1	3.3	3.3	4.1
		271	162	196	142	97	9	12	3	4	9	5	6	6
60歳代	100	59.8	72.3	52.4	35.8	3.3	4.4	1.1	1.5	3.3	1.8	2.2	2.2	
	268	197	214	154	78	1	10	2	4	5	17	16	4	
70歳代	100	73.5	79.9	57.5	29.1	0.4	3.7	0.7	1.5	1.9	6.3	6	1.5	
	346	280	284	228	79	1	2	0	6	1	22	19	7	
80歳代以上	100	80.9	82.1	65.9	22.8	0.3	0.6	0	1.7	0.3	6.4	5.5	2	
	134	110	104	88	23	0	0	0	1	0	7	4	3	
配偶者の有無	未婚	100	82.1	77.6	65.7	17.2	0	0	0	0.7	0	5.2	3	2.2
		278	127	152	125	81	3	10	9	8	12	12	12	17
	既婚 (パートナー登録を含む)	100	45.7	54.7	45	29.1	1.1	3.6	3.2	2.9	4.3	4.3	4.3	6.1
		1075	740	782	600	348	30	39	29	18	29	49	52	20
	離別	100	68.8	72.7	55.8	32.4	2.8	3.6	2.7	1.7	2.7	4.6	4.8	1.9
88		47	58	36	22	3	1	1	0	1	3	2	6	
死別	100	53.4	65.9	40.9	25	3.4	1.1	1.1	0	1.1	3.4	2.3	6.8	
	109	87	79	62	17	0	1	0	2	0	3	1	4	
同居の家族構成	ひとり暮らし	100	79.8	72.5	56.9	15.6	0	0.9	0	1.8	0	2.8	0.9	3.7
		180	91	115	75	47	3	4	2	6	2	7	6	14
	夫婦	100	50.6	63.9	41.7	26.1	1.7	2.2	1.1	3.3	1.1	3.9	3.3	7.8
		418	285	317	249	123	8	9	4	2	6	22	27	8
	二世帯同居 (あなたと子供)	100	68.2	75.8	59.6	29.4	1.9	2.2	1	0.5	1.4	5.3	6.5	1.9
		536	357	372	259	167	21	22	19	11	17	24	16	12
	二世帯同居 (あなたと親)	100	66.6	69.4	48.3	31.2	3.9	4.1	3.5	2.1	3.2	4.5	3	2.2
		212	127	129	108	63	2	9	10	6	11	8	10	6
	三世帯同居	100	59.9	60.8	50.9	29.7	0.9	4.2	4.7	2.8	5.2	3.8	4.7	2.8
		164	114	111	107	56	2	6	3	3	6	5	8	5
その他	100	69.5	67.7	65.2	34.1	1.2	3.7	1.8	1.8	3.7	3	4.9	3	
	39	25	27	23	11	0	1	1	0	0	1	2	2	
同居の家族について	未就学の子ども	100	64.1	69.2	59	28.2	0	2.6	2.6	0	0	2.6	5.1	5.1
		238	73	80	51	41	5	10	8	4	6	4	8	2
	小学生	100	30.7	33.6	21.4	17.2	2.1	4.2	3.4	1.7	2.5	1.7	3.4	0.8
		280	112	176	128	85	12	13	11	8	9	8	8	5
	中学生	100	40	62.9	45.7	30.4	4.3	4.6	3.9	2.9	3.2	2.9	2.9	1.8
		223	77	140	100	61	6	8	6	6	7	6	3	4
	高校生	100	34.5	62.8	44.8	27.4	2.7	3.6	2.7	2.7	3.1	2.7	1.3	1.8
		242	101	162	120	53	4	3	4	8	5	6	5	1
	大学生・専門学生	100	41.7	66.9	49.6	21.9	1.7	1.2	1.7	3.3	2.1	2.5	2.1	0.4
		264	99	163	127	57	3	9	5	8	8	5	7	4
65～74歳の高齢者	100	37.5	61.7	48.1	21.6	1.1	3.4	1.9	3	3	1.9	2.7	1.5	
	487	274	368	275	129	5	16	5	12	17	31	28	11	
75歳以上の高齢者	100	56.3	75.6	56.5	26.5	1	3.3	1	2.5	3.5	6.4	5.7	2.3	
	480	288	347	298	117	1	9	4	9	11	21	20	7	
該当する人はいない	100	60	72.3	62.1	24.4	0.2	1.9	0.8	1.9	2.3	4.4	4.2	1.5	
	547	256	326	244	160	17	17	12	10	11	20	17	19	
居住形態	戸建て(持ち家)	100	46.8	59.6	44.6	29.3	3.1	3.1	2.2	1.8	2	3.7	3.1	3.5
		1134	862	828	658	330	25	36	26	17	30	55	52	28
	戸建て(賃貸)	100	76	73	58	29.1	2.2	3.2	2.3	1.5	2.6	4.9	4.6	2.5
		51	31	30	22	12	2	3	2	2	2	1	2	2
	マンション・アパート (持ち家)	100	60.8	58.8	43.1	23.5	3.9	5.9	3.9	3.9	3.9	2	3.9	3.9
		93	33	71	53	26	0	0	4	3	3	1	2	2
	マンション・アパート (賃貸)	100	35.5	76.3	57	28	0	0	4.3	3.2	3.2	1.1	2.2	2.2
		259	65	137	84	94	9	11	7	5	6	9	11	15
	寮・社宅等	100	25.1	52.9	32.4	36.3	3.5	4.2	2.7	1.9	2.3	3.5	4.2	5.8
		11	8	6	4	5	0	1	0	1	0	0	1	0
その他	100	72.7	54.5	36.4	45.5	0	9.1	0	9.1	0	0	9.1	0	
	4	3	2	3	0	0	0	0	0	1	1	1	0	
	100	75	50	75	0	0	0	0	0	25	25	25	0	

		合計	回覧板	広報紙	タウン誌	市のホームページ	Facebook	LINE	Instagram	Youtube	Twitter	市に電話する	窓口で聞く	その他
全体		1556	1006	1077	826	468	36	51	39	28	42	67	69	47
		100	64.7	69.2	53.1	30.1	2.3	3.3	2.5	1.8	2.7	4.3	4.4	3
地域区分	片浦地域	18	15	17	9	3	1	0	0	2	1	0	0	0
		100	83.3	94.4	50	16.7	5.6	0	0	11.1	5.6	0	0	0
	中央地域	520	308	354	272	159	14	20	19	8	14	20	22	18
		100	59.2	68.1	52.3	30.6	2.7	3.8	3.7	1.5	2.7	3.8	4.2	3.5
	富水・桜井地域	317	211	228	176	115	6	17	5	7	8	14	18	8
		100	66.6	71.9	55.5	36.3	1.9	5.4	1.6	2.2	2.5	4.4	5.7	2.5
	川東南部地域	395	259	265	206	111	9	8	6	6	12	18	14	14
		100	65.6	67.1	52.2	28.1	2.3	2	1.5	1.5	3	4.6	3.5	3.5
	川東北部地域	201	140	141	105	55	3	1	7	3	4	8	7	4
		100	69.7	70.1	52.2	27.4	1.5	0.5	3.5	1.5	2	4	3.5	2
橘地域	69	49	48	36	17	3	4	1	2	2	6	5	2	
	100	71	69.6	52.2	24.6	4.3	5.8	1.4	2.9	2.9	8.7	7.2	2.9	
その他	8	4	5	5	2	0	0	0	0	0	1	1	0	
	100	50	62.5	62.5	25	0	0	0	0	0	12.5	12.5	0	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	457	317	323	264	123	12	19	10	9	15	18	22	11
		100	69.4	70.7	57.8	26.9	2.6	4.2	2.2	2	3.3	3.9	4.8	2.4
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	220	143	149	123	71	5	9	5	4	8	8	8	5
		100	65	67.7	55.9	32.3	2.3	4.1	2.3	1.8	3.6	3.6	3.6	2.3
	小田原市外で神奈川県内生まれである	328	204	230	162	94	12	6	8	8	4	14	16	13
		100	62.2	70.1	49.4	28.7	3.7	1.8	2.4	2.4	1.2	4.3	4.9	4
神奈川県外生まれである	532	329	363	268	177	7	16	16	7	15	27	20	17	
	100	61.8	68.2	50.4	33.3	1.3	3	3	1.3	2.8	5.1	3.8	3.2	
居住年数	1年未満	32	7	12	5	14	0	0	1	1	2	2	3	5
		100	21.9	37.5	15.6	43.8	0	0	3.1	3.1	6.3	6.3	9.4	15.6
	1～5年	78	21	39	20	28	3	8	3	1	4	3	4	5
		100	26.9	50	25.6	35.9	3.8	10.3	3.8	1.3	5.1	3.8	5.1	6.4
	6～10年	94	49	55	29	30	4	1	4	2	2	4	2	6
		100	52.1	58.5	30.9	31.9	4.3	1.1	4.3	2.1	2.1	4.3	2.1	6.4
11～20年	194	116	120	90	77	6	6	15	2	9	4	5	4	
	100	59.8	61.9	46.4	39.7	3.1	3.1	7.7	1	4.6	2.1	2.6	2.1	
21年以上	1137	797	835	669	316	23	35	16	22	25	54	52	27	
	100	70.1	73.4	58.8	27.8	2	3.1	1.4	1.9	2.2	4.7	4.6	2.4	
主な就業状況	会社員	463	242	279	208	167	18	17	9	7	15	12	14	21
		100	52.3	60.3	44.9	36.1	3.9	3.7	1.9	1.5	3.2	2.6	3	4.5
	公務員	71	41	49	36	34	1	4	2	1	3	1	5	1
		100	57.7	69	50.7	47.9	1.4	5.6	2.8	1.4	4.2	1.4	7	1.4
	自営業・個人事業主	109	75	82	57	27	7	3	6	1	4	8	5	4
		100	68.8	75.2	52.3	24.8	6.4	2.8	5.5	0.9	3.7	7.3	4.6	3.7
	会社役員	37	23	26	23	15	1	3	2	3	2	1	3	0
		100	62.2	70.3	62.2	40.5	2.7	8.1	5.4	8.1	5.4	2.7	8.1	0
	専業主婦・夫	165	129	126	105	37	1	9	9	3	4	13	10	3
		100	78.2	76.4	63.6	22.4	0.6	5.5	5.5	1.8	2.4	7.9	6.1	1.8
	パート・アルバイト (学生は含まない)	265	165	175	122	85	7	10	7	6	10	6	12	9
		100	62.3	66	46	32.1	2.6	3.8	2.6	2.3	3.8	2.3	4.5	3.4
学生	38	20	16	13	7	0	1	3	1	0	1	2	2	
	100	52.6	42.1	34.2	18.4	0	2.6	7.9	2.6	0	2.6	5.3	5.3	
無職 (年金生活者等を含む)	379	291	303	244	90	1	3	1	6	3	24	16	7	
	100	76.8	79.9	64.4	23.7	0.3	0.8	0.3	1.6	0.8	6.3	4.2	1.8	
その他	10	7	6	8	3	0	0	0	0	1	0	0	0	
	100	70	60	80	30	0	0	0	0	10	0	0	0	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	74	52	47	35	11	2	2	2	1	1	4	4	2
		100	70.3	63.5	47.3	14.9	2.7	2.7	2.7	1.4	1.4	5.4	5.4	2.7
	101～200万円	196	135	141	102	36	3	3	0	2	0	12	9	4
		100	68.9	71.9	52	18.4	1.5	1.5	0	1	0	6.1	4.6	2
	201～400万円	432	296	329	265	110	7	9	8	11	16	18	21	14
		100	68.5	76.2	61.3	25.5	1.6	2.1	1.9	2.5	3.7	4.2	4.9	3.2
	401～600万円	281	173	186	136	103	11	14	10	6	7	11	10	12
		100	61.6	66.2	48.4	36.7	3.9	5	3.6	2.1	2.5	3.9	3.6	4.3
	601～800万円	189	118	120	90	71	6	10	2	0	5	6	4	5
		100	62.4	63.5	47.6	37.6	3.2	5.3	1.1	0	2.6	3.2	2.1	2.6
	801～1000万円	125	88	92	71	44	4	4	5	2	5	5	8	3
		100	70.4	73.6	56.8	35.2	3.2	3.2	4	1.6	4	4	6.4	2.4
	1001～1200万円	47	28	28	25	20	1	3	4	3	1	1	2	0
		100	59.6	59.6	53.2	42.6	2.1	6.4	8.5	6.4	2.1	2.1	4.3	0
	1201万円以上	65	32	48	32	30	1	0	1	0	2	3	1	1
		100	49.2	73.8	49.2	46.2	1.5	0	1.5	0	3.1	4.6	1.5	1.5
わからない	108	55	58	49	35	1	5	7	2	5	4	8	6	
	100	50.9	53.7	45.4	32.4	0.9	4.6	6.5	1.9	4.6	3.7	7.4	5.6	

問46 あなたが利用している情報通信機器は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 現在、利用している情報通信機器について、「スマートフォン」が 76.4%で最も多く、次いで「固定電話」(55.1%)、「パソコン」(45.8%)と続いています。



	回答数	割合
スマートフォン	1189	76.4
固定電話	858	55.1
パソコン	713	45.8
タブレット型端末	296	19.0
FAX	285	18.3
スマートフォン以外の携帯電話	190	12.2
持っていない	50	3.2
その他	6	0.4

【属性別クロス集計】

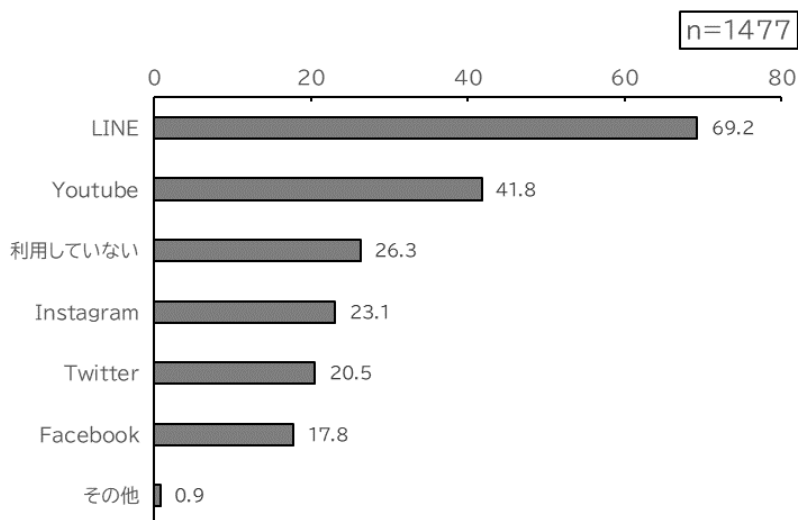
- 「スマートフォン」については10～50歳代は利用率が90%以上と高い割合となっています。「スマートフォン以外の携帯電話」は年齢が上がるにつれて利用率が多くなり、70歳代以上の利用率は23%台と平均よりも高いです。「パソコン」については40歳代が58.3%、50歳代が60.7%とどちらも利用率が高い結果でした。
- 「固定電話」に関しては年齢とともに利用が多くなる傾向が見られます。
- また、「情報通信機器を持っていない」は70歳代が6.1%、80歳以上が14.3%と全体平均よりも多くなっています。

		合計	固定電話	FAX	スマートフォン	スマートフォン以外の携帯電話	パソコン	タブレット型端末	持っていない	その他
全体		1557	858	285	1189	190	713	296	50	6
性別	男性	100	55.1	18.3	76.4	12.2	45.8	19	3.2	0.4
		709	379	124	544	86	408	152	20	2
	女性	100	53.5	17.5	76.7	12.1	57.5	21.4	2.8	0.3
		844	477	161	643	103	305	143	30	4
その他	2	1	0	1	1	0	1	0	0	
	100	50	0	50	50	0	50	0	0	
年齢	10歳代	25	15	5	25	1	17	9	0	0
		100	60	20	100	4	68	36	0	0
	20歳代	104	31	7	102	2	51	24	1	0
		100	29.8	6.7	98.1	1.9	49	23.1	1	0
	30歳代	162	32	14	156	3	69	44	2	1
		100	19.8	8.6	96.3	1.9	42.6	27.2	1.2	0.6
	40歳代	247	118	49	239	10	144	73	0	0
		100	47.8	19.8	96.8	4	58.3	29.6	0	0
	50歳代	275	156	57	255	20	167	67	2	0
		100	56.7	20.7	92.7	7.3	60.7	24.4	0.7	0
	60歳代	266	170	73	204	39	139	46	5	0
		100	63.9	27.4	76.7	14.7	52.3	17.3	1.9	0
	70歳代	343	232	63	171	82	108	28	21	3
		100	67.6	18.4	49.9	23.9	31.5	8.2	6.1	0.9
	80歳代以上	133	103	17	36	33	16	5	19	1
		100	77.4	12.8	27.1	24.8	12	3.8	14.3	0.8
配偶者の有無	未婚	280	119	38	239	27	142	66	8	2
		100	42.5	13.6	85.4	9.6	50.7	23.6	2.9	0.7
	既婚 (パートナー登録を含む)	1067	631	222	840	112	530	212	27	1
		100	59.1	20.8	78.7	10.5	49.7	19.9	2.5	0.1
	離別	92	31	9	66	21	29	12	4	0
死別	112	75	14	43	28	11	5	10	2	
同居の家族構成	ひとり暮らし	186	75	17	121	37	54	17	10	1
		100	40.3	9.1	65.1	19.9	29	9.1	5.4	0.5
	夫婦	414	247	75	295	54	190	57	13	0
		100	59.7	18.1	71.3	13	45.9	13.8	3.1	0
	二世帯同居 (あなたと子供)	535	299	103	421	59	244	112	16	2
		100	55.9	19.3	78.7	11	45.6	20.9	3	0.4
	二世帯同居 (あなたと親)	213	111	48	184	21	126	63	4	0
		100	52.1	22.5	86.4	9.9	59.2	29.6	1.9	0
	三世帯同居	164	105	37	138	13	80	41	3	0
		100	64	22.6	84.1	7.9	48.8	25	1.8	0
その他	38	18	4	28	6	17	6	1	2	
100	47.4	10.5	73.7	15.8	44.7	15.8	2.6	5.3		
同居の家族について	未就学の子ども	205	36	13	122	4	55	32	1	0
		100	17.6	6.3	59.5	2	26.8	15.6	0.5	0
	小学生	248	98	34	163	6	91	51	1	0
		100	39.5	13.7	65.7	2.4	36.7	20.6	0.4	0
	中学生	190	72	27	104	8	69	42	1	0
		100	37.9	14.2	54.7	4.2	36.3	22.1	0.5	0
	高校生	209	100	33	123	3	72	40	3	1
		100	47.8	15.8	58.9	1.4	34.4	19.1	1.4	0.5
	大学生・専門学生	231	106	41	143	10	101	42	3	0
		100	45.9	17.7	61.9	4.3	43.7	18.2	1.3	0
	65~74歳の高齢者	452	252	90	282	54	185	77	7	0
100		55.8	19.9	62.4	11.9	40.9	17	1.5	0	
75歳以上の高齢者	445	266	94	237	60	146	58	22	1	
	100	59.8	21.1	53.3	13.5	32.8	13	4.9	0.2	
該当する人はいない	524	196	60	350	63	203	74	18	2	
	100	37.4	11.5	66.8	12	38.7	14.1	3.4	0.4	
居住形態	戸建て(持ち家)	1129	717	245	854	142	543	230	32	2
		100	63.5	21.7	75.6	12.6	48.1	20.4	2.8	0.2
	戸建て(賃貸)	52	18	6	32	11	20	8	3	0
		100	34.6	11.5	61.5	21.2	38.5	15.4	5.8	0
	マンション・アパート (持ち家)	93	51	17	77	6	54	15	6	1
		100	54.8	18.3	82.8	6.5	58.1	16.1	6.5	1.1
	マンション・アパート (賃貸)	264	66	13	212	30	85	41	8	1
		100	25	4.9	80.3	11.4	32.2	15.5	3	0.4
	寮・社宅等	12	4	3	11	0	8	2	0	1
100		33.3	25	91.7	0	66.7	16.7	0	8.3	
その他	3	0	0	1	1	0	0	1	0	
	100	0	0	33.3	33.3	0	0	33.3	0	

		合計	固定電話	FAX	スマートフォン	スマートフォン以外の携帯電話	パソコン	タブレット型端末	持っていない	その他
全体		1557	858	285	1189	190	713	296	50	6
		100	55.1	18.3	76.4	12.2	45.8	19	3.2	0.4
地域区分	片浦地域	18	15	6	10	5	11	4	0	1
		100	83.3	33.3	55.6	27.8	61.1	22.2	0	5.6
	中央地域	526	287	102	418	65	263	116	16	3
		100	54.6	19.4	79.5	12.4	50	22.1	3	0.6
	富水・桜井地域	319	174	60	240	46	138	61	7	0
		100	54.5	18.8	75.2	14.4	43.3	19.1	2.2	0
	川東南部地域	390	216	57	296	41	180	70	16	2
		100	55.4	14.6	75.9	10.5	46.2	17.9	4.1	0.5
	川東北部地域	201	105	37	155	21	83	29	5	0
		100	52.2	18.4	77.1	10.4	41.3	14.4	2.5	0
橘地域	67	42	17	49	7	28	13	2	0	
	100	62.7	25.4	73.1	10.4	41.8	19.4	3	0	
その他	8	2	1	5	1	5	0	1	0	
	100	25	12.5	62.5	12.5	62.5	0	12.5	0	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	453	258	83	327	62	198	83	18	1
		100	57	18.3	72.2	13.7	43.7	18.3	4	0.2
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	222	123	59	185	24	123	49	4	2
		100	55.4	26.6	83.3	10.8	55.4	22.1	1.8	0.9
	小田原市外で神奈川県内生まれである	330	176	58	275	31	137	62	6	1
	100	53.3	17.6	83.3	9.4	41.5	18.8	1.8	0.3	
神奈川県外生まれである	534	291	82	392	70	253	101	20	2	
	100	54.5	15.4	73.4	13.1	47.4	18.9	3.7	0.4	
居住年数	1年未満	32	4	1	28	4	14	4	0	0
		100	12.5	3.1	87.5	12.5	43.8	12.5	0	0
	1～5年	81	12	2	71	8	36	19	2	1
		100	14.8	2.5	87.7	9.9	44.4	23.5	2.5	1.2
	6～10年	95	31	9	81	8	44	22	3	0
		100	32.6	9.5	85.3	8.4	46.3	23.2	3.2	0
11～20年	194	102	30	177	14	128	58	1	0	
	100	52.6	15.5	91.2	7.2	66	29.9	0.5	0	
21年以上	1133	693	238	822	150	490	192	43	5	
	100	61.2	21	72.6	13.2	43.2	16.9	3.8	0.4	
主な就業状況	会社員	467	191	66	426	31	270	112	8	3
		100	40.9	14.1	91.2	6.6	57.8	24	1.7	0.6
	公務員	71	36	15	65	6	43	22	1	0
		100	50.7	21.1	91.5	8.5	60.6	31	1.4	0
	自営業・個人事業主	109	61	36	87	15	52	21	0	0
		100	56	33	79.8	13.8	47.7	19.3	0	0
	会社役員	37	24	14	33	2	30	14	0	0
		100	64.9	37.8	89.2	5.4	81.1	37.8	0	0
	専業主婦・夫	161	114	36	108	23	49	24	4	0
		100	70.8	22.4	67.1	14.3	30.4	14.9	2.5	0
	パート・アルバイト(学生は含まない)	267	133	48	233	20	104	39	7	1
	100	49.8	18	87.3	7.5	39	14.6	2.6	0.4	
学生	38	24	7	38	1	31	15	0	0	
	100	63.2	18.4	100	2.6	81.6	39.5	0	0	
無職(年金生活者等を含む)	379	257	56	182	88	125	43	28	2	
	100	67.8	14.8	48	23.2	33	11.3	7.4	0.5	
その他	10	6	3	8	1	5	5	1	0	
	100	60	30	80	10	50	50	10	0	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	75	44	9	36	13	21	7	6	2
		100	58.7	12	48	17.3	28	9.3	8	2.7
	101～200万円	193	116	28	94	44	35	12	18	3
		100	60.1	14.5	48.7	22.8	18.1	6.2	9.3	1.6
	201～400万円	431	251	70	300	67	168	53	16	0
		100	58.2	16.2	69.6	15.5	39	12.3	3.7	0
	401～600万円	283	139	53	240	31	140	52	2	1
		100	49.1	18.7	84.8	11	49.5	18.4	0.7	0.4
	601～800万円	191	103	41	180	9	120	57	0	0
		100	53.9	21.5	94.2	4.7	62.8	29.8	0	0
	801～1000万円	124	74	41	116	7	83	41	0	0
		100	59.7	33.1	93.5	5.6	66.9	33.1	0	0
	1001～1200万円	47	19	9	46	0	35	18	0	0
	100	40.4	19.1	97.9	0	74.5	38.3	0	0	
1201万円以上	65	38	15	61	4	50	28	0	0	
	100	58.5	23.1	93.8	6.2	76.9	43.1	0	0	
わからない	112	53	14	97	8	50	24	4	0	
	100	47.3	12.5	86.6	7.1	44.6	21.4	3.6	0	

問47 あなたが利用している SNS は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 利用している SNS ついて、「LINE」が 69.2%で最も多く、次いで「YouTube」が 41.8%と続いています。「SNS を利用していない」と答えた人は 26.2%で全体の約 4 分の 1 を占めています。



	回答数	割合
LINE	1022	69.2
Youtube	618	41.8
利用していない	388	26.3
Instagram	341	23.1
Twitter	303	20.5
Facebook	263	17.8
その他	14	0.9

【属性別クロス集計】

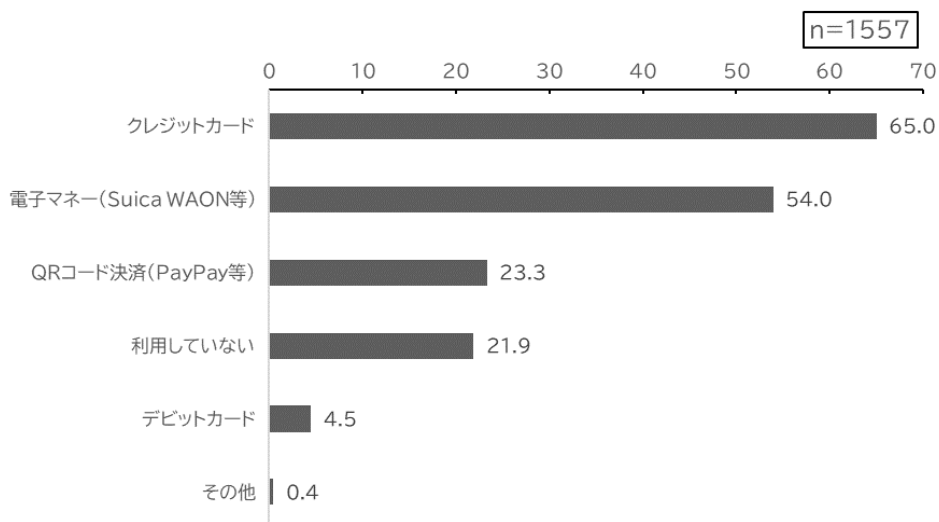
- 「Facebook」については 20～50 歳代の利用が多く、特に 30 歳代は 37.3%と利用率が多くなっています。「LINE」は若い世代ほど利用している人が多く、10 歳代は利用率が 100%、20 歳代は 97.1%、30 歳代では 92.5%利用しています。「Instagram」に関しては 10～20 歳代の利用が 68%台と多くなっていますが、年齢が上がるに従って利用率は下がり、80 歳代以上での利用は 0%でした。「Youtube」、「Twitter」についても 10～20 歳代の利用が多く全体平均の倍以上の利用が見られますが、年齢が上がるにつれて利用する人は少なくなり、70 歳代以上ではどちらも利用率が全体平均の半分以下となっています。
- 職業別に見ると、「Facebook」は就業している層での利用が多く、自営業・個人事業主の人の利用が 30.3%と最も多くなっています。
- 地域区分別に見ると、橘地域で「Youtube」の利用率が 5 割以上となっており、他地域に比べて多くなっています。

		合計	Facebook	LINE	Instagram	Youtube	Twitter	利用していない	その他
全体		1477	263	1022	341	618	303	388	14
		100	17.8	69.2	23.1	41.8	20.5	26.3	0.9
性別	男性	678	138	453	127	292	135	180	3
		100	20.4	66.8	18.7	43.1	19.9	26.5	0.4
	女性	796	125	568	213	325	167	206	10
		100	15.7	71.4	26.8	40.8	21	25.9	1.3
その他		2	0	1	1	1	1	1	1
		100	0	50	50	50	50	50	50
年齢	10歳代	25	0	25	17	23	18	2	0
		100	0	100	68	92	72	8	0
	20歳代	104	26	101	71	84	73	1	3
		100	25	97.1	68.3	80.8	70.2	1	2.9
	30歳代	161	60	149	73	105	66	9	0
		100	37.3	92.5	45.3	65.2	41	5.6	0
	40歳代	246	58	214	86	141	62	19	0
		100	23.6	87	35	57.3	25.2	7.7	0
	50歳代	275	67	232	62	121	57	30	1
		100	24.4	84.4	22.5	44	20.7	10.9	0.4
	60歳代	259	31	178	24	91	22	69	2
		100	12	68.7	9.3	35.1	8.5	26.6	0.8
	70歳代	302	19	108	7	49	2	174	6
		100	6.3	35.8	2.3	16.2	0.7	57.6	2
	80歳代以上	104	1	14	0	3	2	84	2
		100	1	13.5	0	2.9	1.9	80.8	1.9
配偶者の有無	未婚	273	53	203	107	167	125	49	5
		100	19.4	74.4	39.2	61.2	45.8	17.9	1.8
	既婚 (パートナー登録を含む)	1020	195	732	212	415	160	247	7
		100	19.1	71.8	20.8	40.7	15.7	24.2	0.7
	離別	88	15	64	19	28	17	22	1
死別	100	17	72.7	21.6	31.8	19.3	25	1.1	
		91	0	22	3	8	1	66	1
		100	0	24.2	3.3	8.8	1.1	72.5	1.1
同居の家族構成	ひとり暮らし	170	27	94	40	59	33	67	4
		100	15.9	55.3	23.5	34.7	19.4	39.4	2.4
	夫婦	385	53	237	45	118	35	127	4
		100	13.8	61.6	11.7	30.6	9.1	33	1
	二世帯同居 (あなたと子供)	513	108	382	135	228	106	114	4
		100	21.1	74.5	26.3	44.4	20.7	22.2	0.8
	二世帯同居 (あなたと親)	210	39	161	77	132	96	34	1
		100	18.6	76.7	36.7	62.9	45.7	16.2	0.5
三世帯同居	156	30	123	33	67	23	30	0	
	100	19.2	78.8	21.2	42.9	14.7	19.2	0	
その他		37	6	23	11	14	10	13	1
		100	16.2	62.2	29.7	37.8	27	35.1	2.7
同居の家族について	未就学の子ども	141	40	118	51	69	37	13	1
		100	28.4	83.7	36.2	48.9	26.2	9.2	0.7
	小学生	183	49	154	54	98	39	19	0
		100	26.8	84.2	29.5	53.6	21.3	10.4	0
	中学生	125	28	95	30	54	22	16	0
		100	22.4	76	24	43.2	17.6	12.8	0
	高校生	142	26	109	41	62	22	20	0
		100	18.3	76.8	28.9	43.7	15.5	14.1	0
	大学生・専門学生	166	28	132	61	98	62	26	1
		100	16.9	79.5	36.7	59	37.3	15.7	0.6
	65~74歳の高齢者	362	49	215	45	136	46	110	3
100		13.5	59.4	12.4	37.6	12.7	30.4	0.8	
75歳以上の高齢者	340	45	186	48	100	44	126	3	
	100	13.2	54.7	14.1	29.4	12.9	37.1	0.9	
該当する人はいない		413	83	286	108	177	100	100	5
		100	20.1	69.2	26.2	42.9	24.2	24.2	1.2
居住形態	戸建て(持ち家)	1068	185	731	232	444	193	291	7
		100	17.3	68.4	21.7	41.6	18.1	27.2	0.7
	戸建て(賃貸)	49	11	29	8	14	9	17	1
		100	22.4	59.2	16.3	28.6	18.4	34.7	2
	マンション・アパート (持ち家)	89	13	69	21	35	21	19	0
		100	14.6	77.5	23.6	39.3	23.6	21.3	0
	マンション・アパート (賃貸)	256	51	180	74	118	76	60	5
		100	19.9	70.3	28.9	46.1	29.7	23.4	2
	寮・社宅等	12	3	11	5	6	3	0	1
		100	25	91.7	41.7	50	25	0	8.3
その他		1	0	0	0	0	1	0	
		100	0	0	0	0	100	0	

		合計	Facebook	LINE	Instagram	Youtube	Twitter	利用していない	その他
全体		1477	263	1022	341	618	303	388	14
		100	17.8	69.2	23.1	41.8	20.5	26.3	0.9
地域区分	片浦地域	14	4	9	7	7	3	5	0
		100	28.6	64.3	50	50	21.4	35.7	0
	中央地域	504	99	350	121	217	105	124	5
		100	19.6	69.4	24	43.1	20.8	24.6	1
	富水・桜井地域	306	52	218	63	123	67	77	2
		100	17	71.2	20.6	40.2	21.9	25.2	0.7
	川東南部地域	373	63	250	85	150	76	112	1
		100	16.9	67	22.8	40.2	20.4	30	0.3
	川東北部地域	188	32	136	47	80	33	45	4
		100	17	72.3	25	42.6	17.6	23.9	2.1
橘地域	62	12	45	14	35	15	12	0	
	100	19.4	72.6	22.6	56.5	24.2	19.4	0	
その他	7	0	5	0	2	2	1	1	
	100	0	71.4	0	28.6	28.6	14.3	14.3	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	422	76	292	104	176	101	114	2
		100	18	69.2	24.6	41.7	23.9	27	0.5
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	215	43	163	50	101	49	41	1
		100	20	75.8	23.3	47	22.8	19.1	0.5
	小田原市外で神奈川県内生まれである	317	55	231	73	138	56	77	3
	100	17.4	72.9	23	43.5	17.7	24.3	0.9	
神奈川県外生まれである	506	88	330	112	201	96	147	7	
	100	17.4	65.2	22.1	39.7	19	29.1	1.4	
居住年数	1年未満	32	6	23	11	17	12	8	0
		100	18.8	71.9	34.4	53.1	37.5	25	0
	1～5年	78	24	69	35	49	33	6	3
		100	30.8	88.5	44.9	62.8	42.3	7.7	3.8
	6～10年	93	20	68	29	48	23	20	1
		100	21.5	73.1	31.2	51.6	24.7	21.5	1.1
	11～20年	191	37	167	75	112	58	22	1
		100	19.4	87.4	39.3	58.6	30.4	11.5	0.5
	21年以上	1066	175	689	190	390	176	323	8
		100	16.4	64.6	17.8	36.6	16.5	30.3	0.8
主な就業状況	会社員	470	120	391	145	253	126	57	2
		100	25.5	83.2	30.9	53.8	26.8	12.1	0.4
	公務員	71	17	62	18	40	23	6	0
		100	23.9	87.3	25.4	56.3	32.4	8.5	0
	自営業・個人事業主	99	30	66	23	34	23	25	1
		100	30.3	66.7	23.2	34.3	23.2	25.3	1
	会社役員	37	10	31	11	21	6	6	1
		100	27	83.8	29.7	56.8	16.2	16.2	2.7
	専業主婦・夫	145	17	93	28	47	23	49	0
		100	11.7	64.1	19.3	32.4	15.9	33.8	0
パート・アルバイト (学生は含まない)	253	42	212	67	114	52	33	3	
	100	16.6	83.8	26.5	45.1	20.6	13	1.2	
学生	38	2	38	28	36	27	2	1	
	100	5.3	100	73.7	94.7	71.1	5.3	2.6	
無職 (年金生活者等を含む)	337	21	119	18	68	20	195	4	
	100	6.2	35.3	5.3	20.2	5.9	57.9	1.2	
その他	10	2	6	2	3	2	4	0	
	100	20	60	20	30	20	40	0	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	65	3	29	11	15	8	34	1
		100	4.6	44.6	16.9	23.1	12.3	52.3	1.5
	101～200万円	170	16	73	16	36	17	90	2
		100	9.4	42.9	9.4	21.2	10	52.9	1.2
	201～400万円	407	53	233	61	131	60	150	5
		100	13	57.2	15	32.2	14.7	36.9	1.2
	401～600万円	272	58	214	73	125	67	45	2
		100	21.3	78.7	26.8	46	24.6	16.5	0.7
	601～800万円	188	41	171	56	99	38	13	1
		100	21.8	91	29.8	52.7	20.2	6.9	0.5
	801～1000万円	123	44	108	40	73	22	11	0
		100	35.8	87.8	32.5	59.3	17.9	8.9	0
	1001～1200万円	46	19	42	21	31	18	3	0
		100	41.3	91.3	45.7	67.4	39.1	6.5	0
	1201万円以上	65	13	57	18	37	21	6	1
	100	20	87.7	27.7	56.9	32.3	9.2	1.5	
わからない	108	14	83	41	63	47	19	1	
	100	13	76.9	38	58.3	43.5	17.6	0.9	

問48 あなたが利用しているキャッシュレス決済は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 利用しているキャッシュレス決済は「クレジットカード」が 65.0%と最も多く、次に「電子マネー (Suica, WAON 等)」(54.0%)、「QR コード決済(PayPay 等)」(23.3%)と続いています。



	回答数	割合
クレジットカード	1012	65.0
電子マネー(Suica WAON 等)	840	54.0
QR コード決済(PayPay 等)	362	23.3
利用していない	339	21.8
デビットカード	69	4.5
その他	8	0.6

【属性別クロス集計】

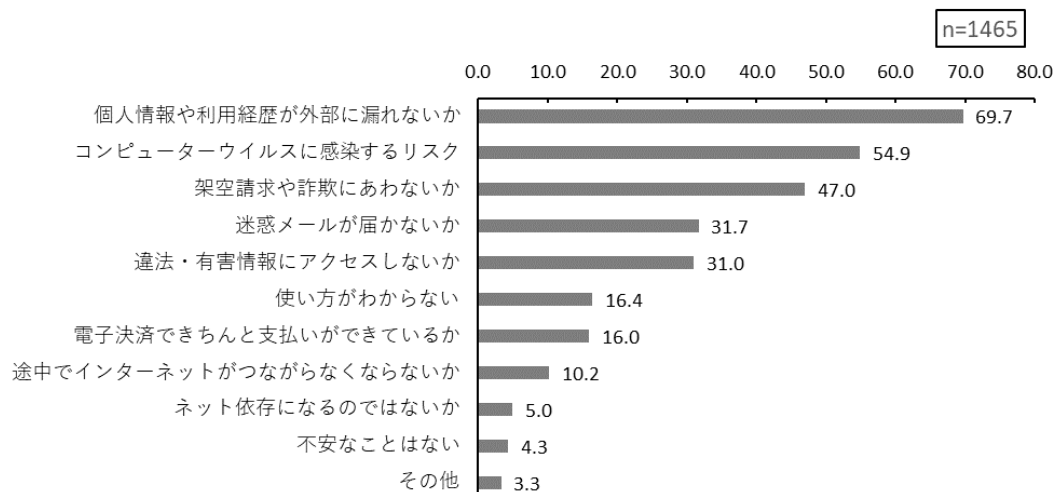
- 「電子マネー」の利用が 10～20 歳代と 50 歳代で 70%を超えています。また、30 歳代と 50 歳代で「クレジットカード」の利用も 80%を超え多くなっています。「QR コード決済」は 20～40 歳代で約 40%が利用しています。
- 70 歳代で 41.6%が、80 歳代以上で 55.9%が「利用していない」と回答しています。
- 職業別にみると、学生は「電子マネー」の利用が 79.0%と多くなっています。また、会社員、公務員、自営業・個人事業主、会社役員、専業主婦・夫、パート・アルバイトは「クレジットカード」の利用が最も多く、次いで「電子マネー」の利用が多くなっています。

		合計	クレジットカード	デビットカード	電子マネー(Suica WAON等)	QRコード決済(PayPay等)	利用していない	その他
全体		1557	1012	69	840	362	340	5
		100	65	4.5	54	23.3	21.9	0.4
性別	男性	718	486	33	373	171	153	2
		100	67.7	4.6	52.0	23.8	21.3	0.3
	女性	852	524	36	467	191	183	3
		100	61.5	4.2	54.8	22.4	21.5	0.4
その他	2	1	0	0	0	1	0	
		100	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
年齢	10歳代	25	4	1	19	7	3	0
		100	16.0	4.0	76.0	28.0	12.0	0.0
	20歳代	104	74	10	74	42	10	1
		100	71.2	9.6	71.2	40.4	9.6	1.0
	30歳代	162	132	10	107	70	10	0
		100	81.5	6.2	66.1	43.2	6.2	0.0
	40歳代	248	196	12	165	95	21	0
		100	79.0	4.8	66.5	38.3	8.5	0.0
	50歳代	275	224	14	199	76	22	0
		100	81.5	5.1	72.4	27.6	8.0	0.0
	60歳代	266	183	15	154	52	47	2
		100	68.8	5.6	57.9	19.6	17.7	0.8
	70歳代	349	156	7	104	16	145	2
		100	44.7	2.0	29.8	4.6	41.6	0.6
	80歳代以上	145	42	0	17	3	81	0
		100	29.0	0.0	11.7	2.1	55.9	0.0
配偶者の有無	未婚	284	161	18	182	81	45	2
		100	56.7	6.3	64.1	28.5	15.9	0.7
	既婚 (パートナー登録を含む)	1078	762	47	597	255	195	3
		100	70.7	4.4	55.4	23.7	18.1	0.3
	離別	95	55	4	38	21	29	0
		100	57.9	4.2	40.0	22.1	30.5	0.0
死別	112	32	0	22	5	67	0	
	100	28.6	0.0	19.6	4.5	59.8	0.0	
同居の家族構成	ひとり暮らし	191	105	7	85	41	58	2
		100	55.0	3.7	44.5	21.5	30.4	1.1
	夫婦	421	259	17	205	72	112	1
		100	61.5	4.0	48.7	17.1	26.6	0.2
	二世帯同居 (あなたと子供)	535	384	21	305	147	92	2
		100	71.8	3.9	57.0	27.5	17.2	0.4
	二世帯同居 (あなたと親)	215	129	11	141	64	27	0
		100	60.0	5.1	65.6	29.8	12.6	0.0
	三世帯同居	166	109	9	84	32	35	0
		100	65.7	5.4	50.6	19.3	21.1	0.0
その他	41	25	3	19	6	11	0	
	100	61.0	7.3	46.3	14.6	26.8	0.0	
同居の家族について	未就学の子ども	249	111	10	78	51	16	0
		100	44.6	4.0	31.3	20.5	6.4	0.0
	小学生	291	141	5	105	58	19	0
		100	48.5	1.7	36.1	19.9	6.5	0.0
	中学生	233	87	3	73	33	12	0
		100	37.3	1.3	31.3	14.2	5.2	0.0
	高校生	251	102	3	84	35	15	0
		100	40.6	1.2	33.5	13.9	6.0	0.0
	大学生・専門学生	275	105	13	103	43	23	0
		100	38.2	4.7	37.5	15.6	8.4	0.0
	65~74歳の高齢者	483	232	11	187	61	86	1
		100	48.0	2.3	38.7	12.6	17.8	0.2
	75歳以上の高齢者	483	232	11	187	61	86	1
100		48.0	2.3	38.7	12.6	17.8	0.2	
該当する人はいない	483	232	11	187	61	86	1	
	100	48.0	2.3	38.7	12.6	17.8	0.2	
居住形態	戸建て(持ち家)	1142	753	44	600	244	234	2
		100	65.9	3.9	52.5	21.4	20.5	0.2
	戸建て(賃貸)	50	29	0	26	14	12	1
		100	58.0	0.0	52.0	28.0	24.0	2.0
	マンション・アパート (持ち家)	97	65	9	56	24	20	0
		100	67.0	9.3	57.7	24.7	20.6	0.0
	マンション・アパート (賃貸)	270	153	16	147	76	71	2
		100	56.7	5.9	54.4	28.2	26.3	0.7
	寮・社宅等	12	10	0	10	3	1	0
		100	83.3	0.0	83.3	25.0	8.3	0.0
その他	1	0	0	0	0	1	0	
	100	0.0	0.0	0.0	0.0	100	0.0	

		合計	クレジットカード	デビットカード	電子マネー(Suica WAON(※))	QRコード決済 (PayPay等)	利用していない	その他
全体		1557	1012	69	840	362	340	5
		100	65	4.5	54	23.3	21.9	0.4
連合自治会区域	片浦地域	17	9	1	8	1	5	0
		100	52.9	5.9	47.1	5.9	29.4	0.0
	中央地域	527	348	32	302	121	100	2
		100	66.0	6.1	57.3	23.0	19.0	0.4
	富水・桜井地域	320	202	10	167	78	75	0
		100	63.1	3.1	52.2	24.4	23.4	0.0
	川東南部地域	401	260	14	210	93	85	1
		100	64.8	3.5	52.4	23.2	21.2	0.3
	川東北部地域	202	124	8	112	47	45	0
		100	61.4	4.0	55.5	23.3	22.3	0.0
橘地域	69	50	3	31	19	15	0	
	100	72.5	4.4	44.9	27.5	21.7	0.0	
その他	7	3	1	4	0	3	0	
	100	42.9	14.3	57.1	0.0	42.9	0.0	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	460	254	15	215	92	128	1
		100	55.2	3.3	46.7	20.0	27.8	0.2
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	222	168	14	152	55	28	0
		100	75.7	6.3	68.5	24.8	12.6	0.0
	小田原市外で神奈川県内生まれである	326	224	12	176	79	54	1
	100	68.7	3.7	54.0	24.2	16.6	0.3	
神奈川県外生まれである	542	354	28	293	134	120	1	
	100	65.3	5.2	54.1	24.7	22.1	0.2	
居住年数	1年未満	32	24	4	19	13	5	0
		100	75.0	12.5	59.4	40.6	15.6	0.0
	1～5年	81	56	7	53	34	13	0
		100	69.1	8.6	65.4	42.0	16.1	0.0
	6～10年	94	69	2	58	23	12	1
	100	73.4	2.1	61.7	24.5	12.8	1.1	
11～20年	195	141	12	136	68	18	0	
	100	72.3	6.2	69.7	34.9	9.2	0.0	
21年以上	1143	709	44	568	222	279	2	
	100	62.0	3.9	49.7	19.4	24.4	0.2	
主な就業状況	会社員	472	376	30	317	172	45	2
		100	79.7	6.4	67.2	36.4	9.5	0.4
	公務員	71	57	2	48	19	7	0
		100	80.3	2.8	67.6	26.8	9.9	0.0
	自営業・個人事業主	109	69	7	48	23	28	1
		100	63.3	6.4	44.0	21.1	25.7	0.9
	会社役員	39	32	2	25	8	5	0
		100	82.1	5.1	64.1	20.5	12.8	0.0
	専業主婦・夫	163	92	5	84	25	38	0
		100	56.4	3.1	51.5	15.3	23.3	0.0
パート・アルバイト (学生は含まない)	258	177	8	157	77	40	0	
	100	68.6	3.1	60.9	29.8	15.5	0.0	
学生	38	12	5	30	9	5	0	
	100	31.6	13.2	79.0	23.7	13.2	0.0	
無職 (年金生活者等を含む)	387	177	9	122	26	158	0	
	100	45.7	2.3	31.5	6.7	40.8	0.0	
その他	10	8	0	4	1	2	0	
	100	80.0	0.0	40.0	10.0	20.0	0.0	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	76	26	2	20	10	37	0
		100	34.2	2.6	26.3	13.2	48.7	0.0
	101～200万円	199	74	5	63	20	95	1
		100	37.2	2.5	31.7	10.1	47.7	0.5
	201～400万円	429	246	16	197	64	109	1
		100	57.3	3.7	45.9	14.9	25.4	0.2
	401～600万円	282	218	9	156	75	37	0
		100	77.3	3.2	55.3	26.6	13.1	0.0
	601～800万円	191	166	10	136	67	10	0
		100	86.9	5.2	71.2	35.1	5.2	0.0
	801～1000万円	125	112	10	98	46	4	0
		100	89.6	8.0	78.4	36.8	3.2	0.0
	1001～1200万円	46	43	4	34	23	0	0
		100	93.5	8.7	73.9	50.0	0.0	0.0
1201万円以上	65	60	6	55	25	1	1	
	100	92.3	9.2	84.6	38.5	1.5	1.5	
わからない	115	49	6	68	29	29	0	
	100	42.6	5.2	59.1	25.2	25.2	0.0	

問49 あなたは、インターネットを利用する際、どういったことに不安を感じますか。（あてはまるものすべてに○）

- インターネットを利用する際、約 70%の方が「個人情報や利用経歴が外部に漏れないか不安」と感じており、次いで「コンピューターウイルス感染するリスク」、「違法・有害情報にアクセスしないか」といった不安を抱えています。
- 一方で、不安を感じていないという回答者は約4%であり、インターネット利用者は何らかの不安を感じて、利用していることがわかりました。



	回答数	割合
個人情報や利用経歴が外部に漏れないか	1021	69.7
コンピューターウイルスに感染するリスク	804	54.9
架空請求や詐欺にあわないか	689	47.0
迷惑メールが届かないか	465	31.7
違法・有害情報にアクセスしないか	454	31.0
使い方がわからない	240	16.4
電子決済できちんと支払いができていないか	234	16.0
途中でインターネットが繋がらなくなるか	149	10.2
ネット依存になるのではないかと不安	73	5.0
不安なことはない	63	4.3
その他	48	3.3

【属性別クロス集計】

- 性別による差は見られなかったです。
- 「使い方がわからない」という不安は 70 歳代で 30%以上、80 歳代が約 60%が感じていて、他の年代と比べて多くなっています。それ以外の不安の項目による年代の差は特に見られませんでした。
- 親と暮らしている二世帯の人たちと三世帯の中で、架空請求や詐欺に関する不安を感じている人が 50%を超えていますが、他の家族構成では 30~40%しか感じていないので、家族構成による差が見られました。
- ひとり暮らしの方は、「個人情報や利用経歴が外部に漏れないか」に対しては約 50%が、「コンピューターウイルスに感染するリスク」に対しては約 30%が不安と回答しており、比較的になくなっていきます。

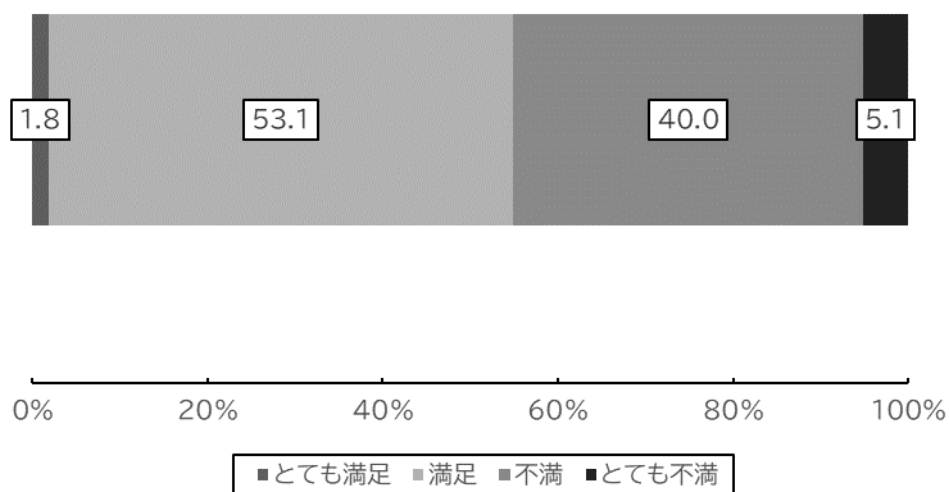
		合計	個人情報や 利用経歴が外部に 漏れないか	電子決済で きちんと支払いが できているか	コンピューター ウイルスに 感染するリスク	違法・有害情報に アクセスしないか	架空請求や 詐欺にあわないか	迷惑メールが 届かないか	ネット依存に なるのではないか	途中でインターネッ トが繋がらなくな らないか	使い方がわからない	不安なことはない	その他
全体		1465	1021	234	804	454	689	465	73	149	240	63	48
		100	69.7	16.0	54.9	31.0	47.0	31.7	5.0	10.2	16.4	4.3	3.3
性別	男性	677	462	110	394	197	305	221	27	69	80	46	23
		100	68.2	16.2	58.2	29.1	45.1	32.6	4.0	10.2	11.8	6.8	3.4
	女性	785	558	122	409	257	382	244	46	80	160	17	24
		100	71.1	15.5	52.1	32.7	48.7	31.1	5.9	10.2	20.4	2.2	3.1
その他		2	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1
		100	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
年齢	10歳代	25	21	5	17	14	12	8	5	9	1	1	0
		100	84.0	20.0	68.0	56.0	48.0	32.0	20.0	36.0	4.0	4.0	0.0
	20歳代	104	68	15	53	34	43	29	15	24	4	13	2
		100	65.4	14.4	51.0	32.7	41.3	27.9	14.4	23.1	3.8	12.5	1.9
	30歳代	160	123	28	100	60	74	53	18	26	6	15	0
		100	76.9	17.5	62.5	37.5	46.3	33.1	11.3	16.3	3.8	9.4	0.0
	40歳代	245	192	40	170	86	136	82	13	25	12	11	2
		100	78.4	16.3	69.4	35.1	55.5	33.5	5.3	10.2	4.9	4.5	0.8
	50歳代	275	219	49	184	95	148	102	8	25	17	11	3
		100	79.6	17.8	66.9	34.5	53.8	37.1	2.9	9.1	6.2	4.0	1.1
	60歳代	256	200	48	148	84	138	94	6	18	45	3	3
		100	78.1	18.8	57.8	32.8	53.9	36.7	2.3	7.0	17.6	1.2	1.2
	70歳代	294	157	34	109	70	113	78	4	17	95	9	29
		100	53.4	11.6	37.1	23.8	38.4	26.5	1.4	5.8	32.3	3.1	9.9
	80歳代以上	104	39	14	21	10	24	18	3	4	60	0	9
		100	37.5	13.5	20.2	9.6	23.1	17.3	2.9	3.8	57.7	0.0	8.7
配偶者の有無	未婚	273	191	40	153	94	122	89	23	50	29	20	4
		100	70.0	14.7	56.0	34.4	44.7	32.6	8.4	18.3	10.6	7.3	1.5
	既婚 (パートナー登録を含む)	1009	734	170	588	320	499	333	44	85	138	38	29
		100	72.7	16.8	58.3	31.7	49.5	33.0	4.4	8.4	13.7	3.8	2.9
	離別	88	60	17	41	22	44	24	1	11	17	4	6
		100	68.2	19.3	46.6	25.0	50.0	27.3	1.1	12.5	19.3	4.5	6.8
死別	91	34	6	20	16	22	17	4	2	54	1	9	
	100	37.4	6.6	22.0	17.6	24.2	18.7	4.4	2.2	59.3	1.1	9.9	
同居の家族構成	ひとり暮らし	171	95	28	66	41	64	48	4	10	47	8	13
		100	55.6	16.4	38.6	24.0	37.4	28.1	2.3	5.8	27.5	4.7	7.6
	夫婦	381	265	64	207	111	178	128	10	33	75	8	18
		100	69.6	16.8	54.3	29.1	46.7	33.6	2.6	8.7	19.7	2.1	4.7
	二世帯同居 (あなたと子供)	504	357	86	280	167	237	146	24	37	72	27	8
		100	70.8	17.1	55.6	33.1	47.0	29.0	4.8	7.3	14.3	5.4	1.6
	二世帯同居 (あなたと親)	210	165	31	139	77	112	80	20	42	15	9	2
		100	78.6	14.8	66.2	36.7	53.3	38.1	9.5	20.0	7.1	4.3	1.0
	三世帯同居	159	115	19	92	48	83	50	11	17	22	9	5
		100	72.3	11.9	57.9	30.2	52.2	31.4	6.9	10.7	13.8	5.7	3.1
その他	34	22	5	18	7	12	11	3	8	5	2	2	
	100	64.7	14.7	52.9	20.6	35.3	32.4	8.8	23.5	14.7	5.9	5.9	
同居の家族について	未就学の子ども	206	139	24	97	58	80	61	11	23	33	14	4
		100	67.5	11.7	47.1	28.2	38.8	29.6	5.3	11.2	16.0	6.8	1.9
	小学生	252	172	37	139	82	107	70	16	23	36	13	7
		100	68.3	14.7	55.2	32.5	42.5	27.8	6.3	9.1	14.3	5.2	2.8
	中学生	191	123	28	97	52	89	57	13	21	37	6	8
		100	64.4	14.7	50.8	27.2	46.6	29.8	6.8	11.0	19.4	3.1	4.2
	高校生	208	136	32	112	58	98	62	11	21	35	4	8
		100	65.4	15.4	53.8	27.9	47.1	29.8	5.3	10.1	16.8	1.9	3.8
	大学生・専門学生	232	153	31	121	66	100	70	18	28	38	9	7
		100	65.9	13.4	52.2	28.4	43.1	30.2	7.8	12.1	16.4	3.9	3.0
	65~74歳の高齢者	434	301	72	227	138	208	150	17	40	85	11	16
		100	69.4	16.6	52.3	31.8	47.9	34.6	3.9	9.2	19.6	2.5	3.7
	75歳以上の高齢者	406	256	55	198	99	176	133	16	39	102	14	20
		100	63.1	13.5	48.8	24.4	43.3	32.8	3.9	9.6	25.1	3.4	4.9
該当する人はいない	503	291	74	227	140	198	125	21	45	69	16	13	
	100	57.9	14.7	45.1	27.8	39.4	24.9	4.2	8.9	13.7	3.2	2.6	
居住形態	戸建て(持ち家)	1053	742	170	579	331	505	340	47	102	178	44	33
		100	70.5	16.1	55.0	31.4	48.0	32.3	4.5	9.7	16.9	4.2	3.1
	戸建て(賃貸)	46	33	6	27	11	22	16	3	5	9	1	3
		100	71.7	13.0	58.7	23.9	47.8	34.8	6.5	10.9	19.6	2.2	6.5
	マンション・アパート (持ち家)	89	66	15	52	26	44	32	2	8	14	2	2
		100	74.2	16.9	58.4	29.2	49.4	36.0	2.2	9.0	15.7	2.2	2.2
	マンション・アパート (賃貸)	260	169	40	135	79	112	71	20	32	38	14	9
		100	65.0	15.4	51.9	30.4	43.1	27.3	7.7	12.3	14.6	5.4	3.5
	寮・社宅等	11	8	2	8	5	4	4	0	1	0	1	0
		100	72.7	18.2	72.7	45.5	36.4	36.4	0.0	9.1	0.0	9.1	0.0
その他	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	
	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	

		合計	個人情報や 利用履歴が外部に 漏れないか	電子決済で きちんと支払いが できているか	コンピューター ウイルスに 感染するリスク	違法・有害情報に アクセスしないか	架空請求や 詐欺にあわないか	迷惑メールが 届かないか	ネット依存に なるのではないか	途中でインターネッ トがつかなくなる らないか	使い方がわからない	不安なことはない	その他
全体		1465	1021	234	804	454	689	465	73	149	240	63	48
		100	69.7	16.0	54.9	31.0	47.0	31.7	5.0	10.2	16.4	4.3	3.3
地域区分	片浦地域	18	11	3	9	5	12	7	2	2	4	0	0
		100	61.1	16.7	50.0	27.8	66.7	38.9	11.1	11.1	22.2	0.0	0.0
	中央地域	495	355	79	275	148	222	144	21	43	76	23	17
		100	71.7	16.0	55.6	29.9	44.8	29.1	4.2	8.7	15.4	4.6	3.4
	富水・桜井地域	302	217	51	181	96	156	92	12	32	53	12	7
		100	71.9	16.9	59.9	31.8	51.7	30.5	4.0	10.6	17.5	4.0	2.3
	川東南部地域	364	245	68	192	108	165	126	17	44	58	17	14
		100	67.3	18.7	52.7	29.7	45.3	34.6	4.7	12.1	15.9	4.7	3.8
	川東北部地域	187	134	22	97	69	87	61	13	16	28	9	5
		100	71.7	11.8	51.9	36.9	46.5	32.6	7.0	8.6	15.0	4.8	2.7
橘地域	62	40	10	36	21	29	27	7	11	10	1	1	
	100	64.5	16.1	58.1	33.9	46.8	43.5	11.3	17.7	16.1	1.6	1.6	
その他	7	4	0	3	1	3	2	0	0	1	0	1	
	100	57.1	0.0	42.9	14.3	42.9	28.6	0.0	0.0	14.3	0.0	14.3	
居住歴	小田原市に生まれ、ず っと市内に住んでいる	419	291	62	224	135	203	146	26	53	71	18	14
		100	69.5	14.8	53.5	32.2	48.4	34.8	6.2	12.6	16.9	4.3	3.3
	小田原市に生まれ、市 外に出たことがある	216	164	35	131	66	112	73	9	21	18	10	8
		100	75.9	16.2	60.6	30.6	51.9	33.8	4.2	9.7	8.3	4.6	3.7
	小田原市外で神奈川 県内生まれである	303	219	59	161	105	145	94	17	33	51	17	6
		100	72.3	19.5	53.1	34.7	47.9	31.0	5.6	10.9	16.8	5.6	2.0
神奈川県外生まれ である	505	337	77	280	146	220	147	20	42	91	17	17	
	100	66.7	15.2	55.4	28.9	43.6	29.1	4.0	8.3	18.0	3.4	3.4	
居住年数	1年未満	31	18	7	13	9	14	7	5	3	2	3	2
		100	58.1	22.6	41.9	29.0	45.2	22.6	16.1	9.7	6.5	9.7	6.5
	1～5年	78	58	10	45	26	39	30	1	12	4	8	2
		100	74.4	12.8	57.7	33.3	50.0	38.5	1.3	15.4	5.1	10.3	2.6
	6～10年	92	66	27	56	31	38	26	5	10	10	6	2
		100	71.7	29.3	60.9	33.7	41.3	28.3	5.4	10.9	10.9	6.5	2.2
11～20年	191	146	35	135	77	103	59	18	24	15	8	0	
	100	76.4	18.3	70.7	40.3	53.9	30.9	9.4	12.6	7.9	4.2	0.0	
21年以上	1049	723	154	547	308	485	339	43	100	198	37	39	
	100	68.9	14.7	52.1	29.4	46.2	32.3	4.1	9.5	18.9	3.5	3.7	
主な就業状況	会社員	457	339	83	295	158	225	159	26	60	25	31	6
		100	74.2	18.2	64.6	34.6	49.2	34.8	5.7	13.1	5.5	6.8	1.3
	公務員	70	53	13	47	22	32	25	3	5	5	7	0
		100	75.7	18.6	67.1	31.4	45.7	35.7	4.3	7.1	7.1	10.0	0.0
	自営業・個人事業主	102	63	13	51	26	45	26	0	10	23	5	2
		100	61.8	12.7	50.0	25.5	44.1	25.5	0.0	9.8	22.5	4.9	2.0
	会社役員	35	27	7	21	8	15	13	1	5	2	4	0
		100	77.1	20.0	60.0	22.9	42.9	37.1	2.9	14.3	5.7	11.4	0.0
	専業主婦・夫	139	99	24	68	53	76	51	10	16	33	2	4
		100	71.2	17.3	48.9	38.1	54.7	36.7	7.2	11.5	23.7	1.4	2.9
	パート・アルバイト (学生は含まない)	257	208	43	148	84	136	91	16	22	32	5	3
		100	80.9	16.7	57.6	32.7	52.9	35.4	6.2	8.6	12.5	1.9	1.2
学生	38	29	6	24	14	18	9	7	13	1	1	1	
	100	76.3	15.8	63.2	36.8	47.4	23.7	18.4	34.2	2.6	2.6	2.6	
無職 (年金生活者等を含む)	335	185	42	135	82	128	84	7	16	109	7	29	
	100	55.2	12.5	40.3	24.5	38.2	25.1	2.1	4.8	32.5	2.1	8.7	
その他	10	7	1	6	4	5	3	1	1	2	0	0	
	100	70.0	10.0	60.0	40.0	50.0	30.0	10.0	10.0	20.0	0.0	0.0	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	70	36	10	27	14	26	19	4	6	23	1	6
		100	51.4	14.3	38.6	20.0	37.1	27.1	5.7	8.6	32.9	1.4	8.6
	101～200万円	158	86	22	53	40	59	40	3	11	65	1	11
		100	54.4	13.9	33.5	25.3	37.3	25.3	1.9	7.0	41.1	0.6	7.0
	201～400万円	395	279	67	210	119	191	142	16	38	78	12	14
		100	70.6	17.0	53.2	30.1	48.4	35.9	4.1	9.6	19.7	3.0	3.5
	401～600万円	275	195	51	165	88	124	87	18	30	28	12	6
		100	70.9	18.5	60.0	32.0	45.1	31.6	6.5	10.9	10.2	4.4	2.2
	601～800万円	188	155	32	127	71	103	62	8	15	5	10	3
		100	82.4	17.0	67.6	37.8	54.8	33.0	4.3	8.0	2.7	5.3	1.6
	801～1000万円	124	95	28	82	42	63	40	5	17	14	8	1
		100	76.6	22.6	66.1	33.9	50.8	32.3	4.0	13.7	11.3	6.5	0.8
	1001～1200万円	46	35	0	29	15	25	12	4	6	1	4	0
		100	76.1	0.0	63.0	32.6	54.3	26.1	8.7	13.0	2.2	8.7	0.0
	1201万円以上	64	49	12	42	23	32	23	3	8	1	8	1
	100	76.6	18.8	65.6	35.9	50.0	35.9	4.7	12.5	1.6	12.5	1.6	
わからない	106	69	10	55	39	50	34	10	18	13	6	3	
	100	65.1	9.4	51.9	36.8	47.2	32.1	9.4	17.0	12.3	5.7	2.8	

問50 小田原市における、行政サービスのデジタル化の現状に対する満足度を教えてください。(1つに○)

- 行政サービスのデジタル化の現状に対する満足度において、「とても満足」が 1.8%、「満足」が 53.1%、「不満」が 40.0%、「とても不満」が 5.1%でした。最も多いのが「満足」で、「不満」が続く結果となりました。

n=1372



	回答数	割合
とても満足	25	1.8
満足	728	53.1
不満	549	40.0
とても不満	70	5.1

【属性別クロス集計】

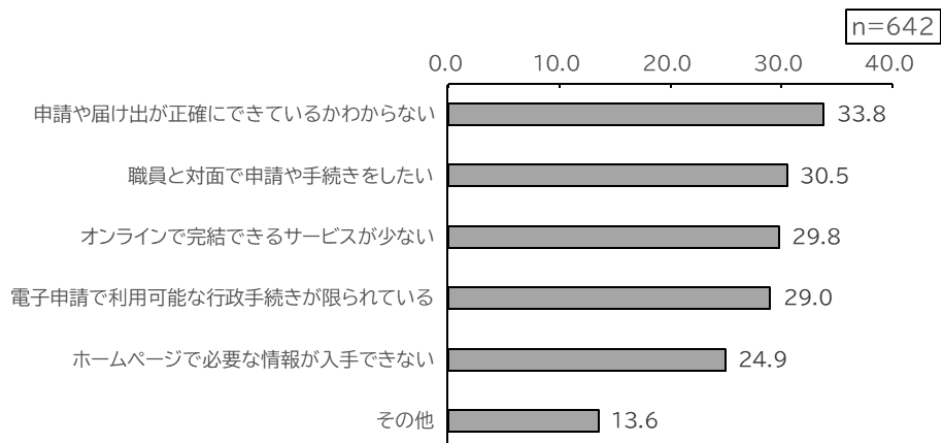
- 「不満」が平均値より多いのは、公務員(47.0%)、自営業・個人事業主(46.8%)、会社役員(51.4%)、無職(46.1%)となっています。
- 10~20歳代では「とても満足」、「満足」と回答する割合が多くなっています。

		合計	とても満足	満足	不満	とても不満
全体		1372	25	728	549	70
性別	男性	100	1.8	53.1	40	5.1
		642	11	312	281	38
	女性	100	1.7	48.6	43.8	5.9
		727	14	414	268	31
	その他	100	1.9	56.9	36.9	4.3
		2	0	1	0	1
年齢	10歳代	100	0.0	50.0	0.0	50.0
		25	3	18	3	1
	20歳代	100	12	72	12	4
		104	8	66	26	4
	30歳代	100	7.7	63.5	25	3.8
		159	5	79	68	7
	40歳代	100	3.1	49.7	42.8	4.4
		242	4	148	80	10
	50歳代	100.1	1.7	61.2	33.1	4.1
		265	2	139	113	11
	60歳代	100	0.7	52.5	42.6	4.2
		243	1	119	114	9
	70歳代	100	0.4	49	46.9	3.7
242		1	115	110	16	
80歳代以上	100	0.4	47.5	45.5	6.6	
	90	1	43	35	11	
		100	1.1	47.8	38.9	12.2
配偶者の有無	未婚	266	7	161	86	12
		100	2.6	60.5	32.3	4.5
	既婚 (パートナー登録を含む)	942	16	488	397	41
		100	1.7	51.8	42.1	4.4
	離別	80	1	36	37	6
死別	100	1.3	45	46.3	7.5	
		77	1	38	28	10
		100	1.3	49.4	36.4	13
同居の家族構成	ひとり暮らし	157	2	88	56	11
		100	1.3	56.1	35.7	7
	夫婦	347	5	177	147	18
		100	1.4	51	42.4	5.2
	二世帯同居 (あなたと子供)	472	10	245	192	25
		100	2.1	51.9	40.7	5.3
	二世帯同居 (あなたと親)	209	4	125	72	8
		100	1.9	59.8	34.4	3.8
三世帯同居	147	3	76	63	5	
	100	2	51.7	42.9	3.4	
その他	35	1	14	18	2	
	100	2.9	40.0	51.4	5.7	
同居の家族について	未就学の子ども	125	7	65	48	5
		100	5.6	52	38.4	4
	小学生	168	5	93	64	6
		100	3	55.4	38.1	3.6
	中学生	106	2	66	34	4
		100	1.8	62.3	32.1	3.8
	高校生	127	2	78	42	5
		100	1.6	61.4	33.1	3.9
	大学生・専門学生	150	3	84	54	9
		100	2	56	36	6
	65～74歳の高齢者	331	0	176	145	10
100		0	53.2	43.8	3	
75歳以上の高齢者	296	5	151	120	20	
	100	1.7	51	40.5	6.8	
該当する人はいない	405	7	208	169	21	
	100	1.7	51.4	41.7	5.2	
居住形態	戸建て(持ち家)	985	19	501	421	44
		100	1.9	50.9	42.7	4.5
	戸建て(賃貸)	43	0	24	15	4
		100	0	55.8	34.9	9.3
	マンション・アパート (持ち家)	85	0	42	39	4
		100	0	49.4	45.9	4.7
	マンション・アパート (賃貸)	242	6	147	72	17
		100	2.5	60.7	29.8	7
寮・社宅等	10	0	9	1	0	
100	0	90	10	0		
その他	4	0	3	1	0	
	100	0.0	75.0	25.0	0.0	

		合計	とても満足	満足	不満	とても不満
全体		1372	25	728	549	70
		100	1.8	53.1	40	5.1
地域区分	片浦地域	985	19	501	421	44
		100	1.9	50.9	42.7	4.5
	中央地域	43	0	24	15	4
		100	0.0	55.8	34.9	9.3
	富水・桜井地域	85	0	42	39	4
		100	0.0	49.4	45.9	4.7
	川東南部地域	242	6	147	72	17
		100	2.5	60.7	29.8	7.0
	川東北部地域	10	0	9	1	0
	100	0.0	90.0	10.0	0.0	
橘地域	4	0	3	1	0	
	100	0.0	75.0	25.0	0.0	
その他	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	402	9	210	162	21
		100	2.2	52.2	40.3	5.2
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	201	2	103	87	9
		100	1	51.2	43.3	4.5
	小田原市外で神奈川県内生まれである	280	2	162	105	11
	100	0.7	57.9	37.5	3.9	
神奈川県外生まれである	468	12	236	191	29	
	100	2.6	50.4	40.8	6.2	
居住年数	1年未満	29	3	19	6	1
		100	10.3	65.5	20.7	3.4
	1～5年	75	3	46	21	5
		100	4	61.3	28	6.7
	6～10年	88	1	54	29	4
		100	1.1	61.4	33	4.5
11～20年	189	7	110	63	9	
	100	3.7	58.2	33.3	4.8	
21年以上	968	11	483	423	51	
	100	1.1	49.9	43.7	5.3	
主な就業状況	会社員	446	12	242	167	25
		100	2.7	54.3	37.4	5.6
	公務員	66	0	35	31	0
		100	0	53	47	0
	自営業・個人事業主	94	1	40	44	9
		100	1.1	42.6	46.8	9.6
	会社役員	35	1	14	18	2
		100	2.9	40	51.4	5.7
	専業主婦・夫	121	4	68	41	8
		100	3.3	56.2	33.9	6.6
	パート・アルバイト (学生は含まない)	250	2	143	99	6
	100	0.8	57.2	39.6	2.4	
学生	38	3	29	6	0	
	100	7.9	76.3	15.8	0	
無職 (年金生活者等を含む)	293	2	138	135	18	
	100	0.7	47.1	46.1	6.1	
その他	8	0	4	3	1	
	100	0.0	50.0	37.5	12.5	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	57	4	37	9	7
		100	7	64.9	15.8	12.3
	101～200万円	150	3	74	64	9
		100	2	49.3	42.7	6
	201～400万円	360	4	177	164	15
		100	1.1	49.2	45.6	4.2
	401～600万円	258	6	143	98	11
		100	2.3	55.4	38	4.3
	601～800万円	184	3	100	76	5
		100	1.6	54.3	41.3	2.7
	801～1000万円	119	1	61	53	4
		100	0.8	51.3	44.5	3.4
	1001～1200万円	44	0	22	19	3
		100	0	50	43.2	6.8
1201万円以上	63	3	26	27	7	
	100	4.8	41.3	42.9	11.1	
わからない	105	1	64	32	8	
	100	1	61	30.5	7.6	

問50-2 問50で「3. 不満」または「4. とても不満」を選んだ方に伺います。その理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- 行政サービスのデジタル化に「不満」または「とても不満」な理由としては、「申請や届け出が正確にできているかわからない」が 33.8%、「職員と対面で申請や手続きをしたい」が 30.5%、「オンラインで完結できるサービスが少ない」が 29.8%、「電子申請で利用可能な行政手続きが限られている」が 29.0%、「ホームページで必要な情報が入手できない」が 24.9%となっていました。



	回答数	割合
申請や届け出が正確にできているかわからない	217	33.8
職員と対面で申請や手続きをしたい	196	30.5
オンラインで完結できるサービスが少ない	191	29.8
電子申請で利用可能な行政手続きが限られている	186	29.0
ホームページで必要な情報が入手できない	160	24.9
その他	87	13.6

【属性別クロス集計】

- 「オンラインで完結できるサービスが少ない」は 20～50 歳代、未婚、世帯収入 401 万円以上で、平均値より多くなっています。
- 「申請や届け出が正確にできているかわからない」は居住年数が 1 年未満～10 年で多くなっており、「職員と対面で申請や手続きをしたい」は、年齢が多くなるにつれて多くなっています。

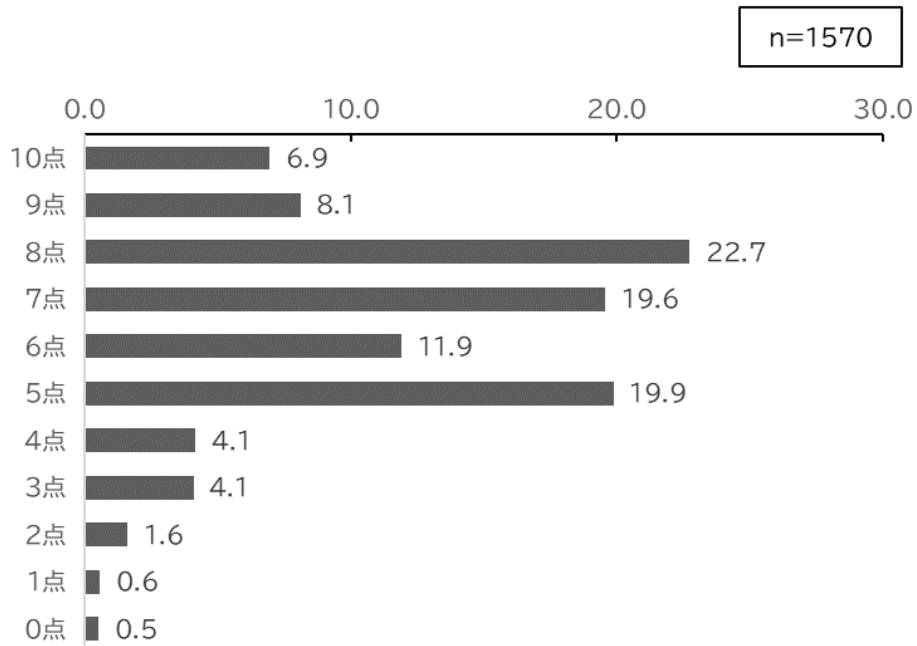
		合計	ホームページで必要な情報が入手できない	電子申請で利用可能な行政手続きが限られている	オンラインで完結できるサービスが少ない	申請や届け出が正確にできていないかわからない	職員と対面で申請や手続きをしたい	その他
全体		642	160	186	191	217	196	87
性別		100	24.9	29.0	29.8	33.8	30.5	13.6
	男性	327	81	115	118	101	84	41
		100	24.8	35.2	36.1	30.9	25.7	12.5
	女性	314	79	71	73	116	111	46
	100	25.2	22.6	23.3	36.9	35.4	14.7	
	1	0	0	0	0	1	0	
	100	0.0	0.0	0.0	0.0	100	0.0	
年齢	10歳代	4	1	2	1	3	0	1
		100	25.0	50.0	25.0	75.0	0.0	25.0
	20歳代	30	8	6	14	12	6	7
		100	26.7	20.0	46.7	40.0	20.0	23.3
	30歳代	76	21	30	40	23	14	7
		100	27.6	39.5	52.6	30.3	18.4	9.2
	40歳代	93	24	38	35	37	15	12
		100	25.8	40.9	37.6	39.8	16.1	12.9
	50歳代	124	27	43	45	36	32	16
		100	21.8	34.7	36.3	29.0	25.8	12.9
	60歳代	123	42	38	30	40	35	13
		100	34.2	30.9	24.4	32.5	28.5	10.6
70歳代	142	25	22	20	45	74	24	
	100	17.6	15.5	14.1	31.7	52.1	16.9	
80歳代以上	49	12	7	6	21	19	7	
	100	0	14.3	12.2	42.9	38.8	14.3	
配偶者の有無	未婚	98	32	32	38	42	27	12
		100	32.7	32.7	38.8	42.9	27.6	12.2
	既婚 (パートナー登録を含む)	454	115	144	141	152	124	61
		100	25.3	31.7	31.1	33.5	27.3	13.4
	離別	45	7	7	10	11	18	8
	100	15.6	15.6	22.2	24.4	40.0	17.8	
死別	43	6	3	2	11	26	6	
	100	14.0	7.0	4.7	25.6	60.5	14.0	
同居の家族構成	ひとり暮らし	71	12	15	20	22	29	13
		100	16.9	21.1	28.2	31.0	40.9	18.3
	夫婦	174	38	48	47	59	57	28
		100	21.8	27.6	27.0	33.9	32.8	16.1
	二世帯同居 (あなたと子供)	226	63	65	69	82	57	29
		100	27.9	28.8	30.5	36.3	25.2	12.8
	二世帯同居 (あなたと親)	80	27	30	25	31	25	8
		100	33.8	37.5	31.3	38.8	31.3	10.0
三世帯同居	70	15	24	24	18	17	7	
	100	21.4	34.3	34.3	25.7	24.3	10.0	
その他	19	5	4	6	5	10	1	
	100	26.3	21.1	31.6	26.3	52.6	5.3	
同居の家族について	未就学の子ども	61	15	28	25	17	9	3
		100	24.6	45.9	41.0	27.9	14.8	4.9
	小学生	77	18	23	28	28	13	10
		100	23.4	29.9	36.4	36.4	16.9	13.0
	中学生	46	11	13	11	16	9	7
		100	23.9	28.3	23.9	34.8	19.6	15.2
	高校生	54	11	13	13	18	9	12
		100	20.4	24.1	24.1	33.3	16.7	22.2
	大学生・専門学生	71	17	16	22	22	15	8
		100	23.9	22.5	31.0	31.0	21.1	11.3
	65～74歳の高齢者	160	42	43	39	56	63	16
	100	26.3	26.9	24.4	35.0	39.4	10.0	
75歳以上の高齢者	150	38	38	31	48	53	22	
	100	25.3	25.3	20.7	32.0	35.3	14.7	
該当する人はいない	189	48	59	64	60	51	23	
	100	25.4	31.2	33.9	31.8	27.0	12.2	
居住形態	戸建て(持ち家)	484	126	143	139	158	151	68
		100	26.0	29.6	28.7	32.6	31.2	14.1
	戸建て(賃貸)	19	6	5	4	4	4	3
		100	31.6	26.3	21.1	21.1	21.1	15.8
	マンション・アパート (持ち家)	45	8	14	16	15	11	7
		100	17.8	31.1	35.6	33.3	24.4	15.6
	マンション・アパート (賃貸)	92	20	24	32	40	28	9
		100	21.7	26.1	34.8	43.5	30.4	9.8
寮・社宅等	1	0	0	0	0	1	0	
	100	0.0	0.0	0.0	0.0	100	0.0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

		合計	ホームページで必要な情報が入手できない	電子申請で利用可能な行政手続きが限られている	オンラインで完結できるサービスが少ない	申請や届け出が正確にできていないかわからない	職員と対面で申請や手続きをしたい	その他
全体		642	160	186	191	217	196	87
		100	24.9	29.0	29.8	33.8	30.5	13.6
地域区分	片浦地域	10	3	4	4	2	3	1
		100	30.0	40.0	40.0	20.0	30.0	10.0
	中央地域	214	57	64	65	68	61	33
		100	26.6	29.9	30.4	31.8	28.5	15.4
	富水・桜井地域	119	36	45	40	40	32	10
		100	30.3	37.8	33.6	33.6	26.9	8.4
	川東南部地域	177	41	50	55	59	60	27
		100	23.2	28.3	31.1	33.3	33.9	15.3
	川東北部地域	84	17	15	18	32	30	12
	100	20.2	17.9	21.4	38.1	35.7	14.3	
橘地域	25	3	6	7	13	6	1	
	100	12.0	24.0	28.0	52.0	24.0	4.0	
その他	4	1	1	0	1	0	2	
	100	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	50.0	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	192	57	56	53	77	68	23
		100	29.7	29.2	27.6	40.1	35.4	12.0
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	100	24	32	34	24	31	15
		100	24.0	32.0	34.0	24.0	31.0	15.0
	小田原市外で神奈川県内生まれである	120	26	32	37	35	32	18
	100	21.7	26.7	30.8	29.2	26.7	15.0	
神奈川県外生まれである	226	53	66	67	80	62	30	
	100	23.5	29.2	29.7	35.4	27.4	13.3	
居住年数	1年未満	7	3	2	3	3	1	2
		100	42.9	28.6	42.9	42.9	14.3	28.6
	1～5年	26	7	11	13	10	5	2
		100	26.9	42.3	50.0	38.5	19.2	7.7
	6～10年	33	7	4	10	13	6	9
	100	21.2	12.1	30.3	39.4	18.2	27.3	
11～20年	74	20	31	33	19	12	8	
	100	27.0	41.9	44.6	25.7	16.2	10.8	
21年以上	495	122	138	132	171	167	64	
	100	24.7	27.9	26.7	34.6	33.7	12.9	
主な就業状況	会社員	197	56	75	80	68	39	23
		100	28.4	38.1	40.6	34.5	19.8	11.7
	公務員	32	4	14	11	5	4	5
		100	12.5	43.8	34.4	15.6	12.5	15.6
	自営業・個人事業主	55	12	18	14	15	15	8
		100	21.8	32.7	25.5	27.3	27.3	14.6
	会社役員	21	7	11	9	5	3	3
		100	33.3	52.4	42.9	23.8	14.3	14.3
	専業主婦・夫	51	10	9	8	21	27	4
		100	19.6	17.7	15.7	41.2	52.9	7.8
パート・アルバイト (学生は含まない)	108	31	26	32	40	36	14	
	100	28.7	24.1	29.6	37.0	33.3	13.0	
学生	6	0	0	2	2	0	2	
	100	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	
無職 (年金生活者等を含む)	161	39	33	33	58	66	23	
	100	24.2	20.5	20.5	36.0	41.0	14.3	
その他	4	0	0	1	1	0	3	
	100	0	0.0	25.0	25.0	0.0	75.0	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	19	1	3	1	10	11	1
		100	5.3	15.8	5.3	52.6	57.9	5.3
	101～200万円	76	13	14	15	27	35	9
		100	17.1	18.4	19.7	35.5	46.1	11.8
	201～400万円	188	56	34	43	69	83	20
		100	29.8	18.1	22.9	36.7	44.2	10.6
	401～600万円	113	27	36	37	33	26	21
		100	23.9	31.9	32.7	29.2	23.0	18.6
	601～800万円	84	22	28	30	27	17	10
		100	26.2	33.3	35.7	32.1	20.2	11.9
	801～1000万円	58	15	26	27	15	6	8
		100	25.9	44.8	46.6	25.9	10.3	13.8
1001～1200万円	22	4	11	12	3	1	3	
	100	18.2	50.0	54.6	13.6	4.6	13.6	
1201万円以上	33	12	19	14	10	2	4	
	100	36.4	57.6	42.4	30.3	6.1	12.1	
わからない	40	9	13	12	21	9	10	
	100	22.5	32.5	30.0	52.5	22.5	25.0	

E. あなたの幸福感について教えてください

問51 現在、あなたはどの程度「幸せ」だと感じていますか。「幸せ」を10点、「不幸」を0点とすると何点になりますか。(1つに○)

- 幸福度について、「8点」が22.7%で最も多く、幸せだと感じている「6点」～「10点」とあわせると、約7割になります。



	回答数	割合
0点	8	0.5
1点	9	0.6
2点	25	1.6
3点	64	4.1
4点	65	4.1
5点	312	19.9
6点	187	11.9
7点	307	19.6
8点	357	22.7
9点	127	8.1
10点	109	6.9

【属性別クロス集計】

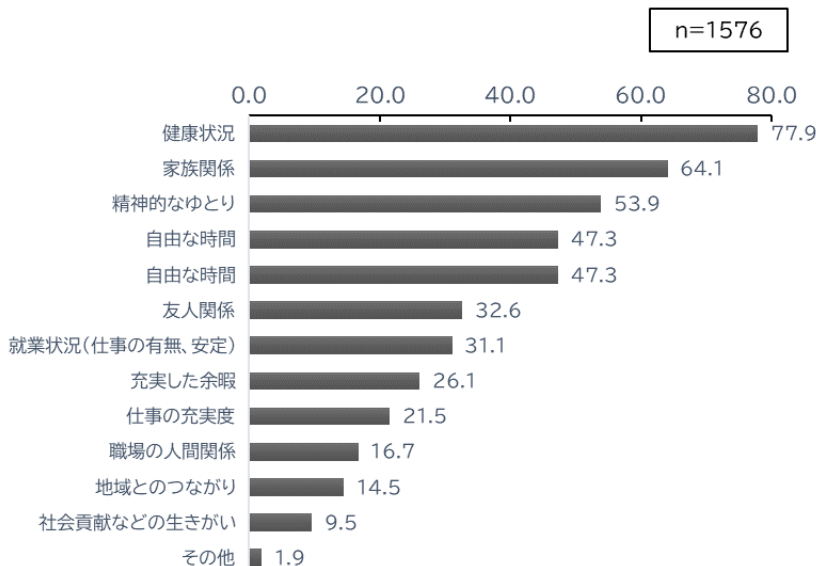
- 全体では1番回答率が多かった、「8点」が最も回答率が高くないグループは、40歳代、80歳代以上、未婚、ひとり暮らし、二世帯(本人と親)、マンション・アパート(持ち家)、ずっと小田原に居住している、無職、101万円～200万円の人であり、それぞれ「8点」よりも「5点」と回答した割合が多かったです。

		合計	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点
全体		1570	8	9	25	64	65	312	187	307	357	127	109
		100	0.5	0.6	1.6	4.1	4.1	19.9	11.9	19.6	22.7	8.1	6.9
性別	男性	721	6	5	11	32	37	136	104	138	165	47	40
		100	0.8	0.7	1.5	4.4	5.1	18.9	14.4	19.1	22.9	6.5	5.5
	女性	843	2	4	14	32	27	175	82	168	190	80	69
		100	0.2	0.5	1.7	3.8	3.2	20.8	9.7	19.9	22.5	9.5	8.2
	その他	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
		100	0	0	0	0	0	0	50	0	50	0	0
年齢	10歳代	25	0	0	1	0	2	7	2	9	2	1	1
		100	0	0	4	0	8	28	8	36	8	4	4
	20歳代	104	1	2	3	2	5	13	13	17	23	10	15
		100	1	1.9	2.9	1.9	4.8	12.5	12.5	16.3	22.1	9.6	14.4
	30歳代	162	2	2	3	7	6	26	24	25	40	15	12
		100	1.2	1.2	1.9	4.3	3.7	16	14.8	15.4	24.7	9.3	7.4
	40歳代	247	2	4	8	12	10	55	23	50	45	23	15
		100	0.8	1.6	3.2	4.9	4	22.3	9.3	20.2	18.2	9.3	6.1
	50歳代	274	0	1	2	15	11	44	33	58	76	20	14
		100	0	0.4	0.7	5.5	4	16.1	12	21.2	27.7	7.3	5.1
	60歳代	266	2	0	2	12	11	49	31	58	56	24	21
		100	0.8	0	0.8	4.5	4.1	18.4	11.7	21.8	21.1	9	7.9
	70歳代	347	1	0	5	12	17	76	44	67	75	27	23
		100	0.3	0	1.4	3.5	4.9	21.9	12.7	19.3	21.6	7.8	6.6
	80歳代以上	143	0	0	1	4	3	42	16	23	39	7	8
		100	0	0	0.7	2.8	2.1	29.4	11.2	16.1	27.3	4.9	5.6
配偶者の有無	未婚	282	3	3	17	18	20	69	44	40	39	17	12
		100	1.1	1.1	6	6.4	7.1	24.5	15.6	14.2	13.8	6	4.3
	既婚 (パートナー登録を含む)	1075	4	6	5	36	37	189	124	219	271	97	87
		100	0.4	0.6	0.5	3.3	3.4	17.6	11.5	20.4	25.2	9	8.1
	離別	96	0	0	1	5	3	25	12	22	17	8	3
		100	0	0	1	5.2	3.1	26	12.5	22.9	17.7	8.3	3.1
死別	110	1	0	2	5	5	27	5	24	30	4	7	
	100	0.9	0	1.8	4.5	4.5	24.5	4.5	21.8	27.3	3.6	6.4	
同居の家族構成	ひとり暮らし	190	2	0	8	12	14	45	19	31	39	13	7
		100	1.1	0	4.2	6.3	7.4	23.7	10	16.3	20.5	6.8	3.7
	夫婦	420	1	2	1	15	17	77	46	92	99	36	34
		100	0.2	0.5	0.2	3.6	4	18.3	11	21.9	23.6	8.6	8.1
	二世帯同居 (あなたと子供)	534	4	3	2	18	14	105	63	104	131	43	47
		100	0.7	0.6	0.4	3.4	2.6	19.7	11.8	19.5	24.5	8.1	8.8
	二世帯同居 (あなたと親)	213	1	3	11	16	9	42	31	41	34	18	7
		100	0.5	1.4	5.2	7.5	4.2	19.7	14.6	19.2	16	8.5	3.3
	三世帯同居	166	0	1	2	2	9	31	19	31	44	16	11
		100	0	0.6	1.2	1.2	5.4	18.7	11.4	18.7	26.5	9.6	6.6
その他	40	0	0	1	1	1	11	7	8	8	0	3	
	100	0	0	2.5	2.5	2.5	27.5	17.5	20	20	0	7.5	
同居の家族について	未就学の子ども	133	1	1	0	4	1	21	13	22	45	12	13
		100	0.8	0.8	0	3	0.8	15.8	9.8	16.5	33.8	9	9.8
	小学生	176	0	1	1	6	3	32	22	31	45	21	14
		100	0	0.6	0.6	3.4	1.7	18.2	12.5	17.6	25.6	11.9	8
	中学生	118	0	2	0	4	5	21	12	25	29	10	10
		100	0	1.7	0	3.4	4.2	17.8	10.2	21.2	24.6	8.5	8.5
	高校生	137	1	1	1	4	7	32	15	24	32	7	13
		100	0.7	0.7	0.7	2.9	5.1	23.4	10.9	17.5	23.4	5.1	9.5
	大学生・専門学生	160	0	1	0	3	7	23	18	40	40	17	11
		100	0	0.6	0	1.9	4.4	14.4	11.3	25	25	10.6	6.9
	65～74歳の高齢者	385	2	2	9	11	16	76	44	79	89	31	26
		100	0.5	0.5	2.3	2.9	4.2	19.7	11.4	20.5	23.1	8.1	6.8
75歳以上の高齢者	380	0	1	6	16	15	83	48	70	83	32	26	
	100	0	0.3	1.6	4.2	3.9	21.8	12.6	18.4	21.8	8.4	6.8	
該当する人はいない	450	4	3	9	22	23	94	52	91	96	28	28	
	100	0.9	0.7	2	4.9	5.1	20.9	11.6	20.2	21.3	6.2	6.2	
居住形態	戸建て(持ち家)	1133	4	6	15	35	37	208	139	222	279	101	87
		100	0.4	0.5	1.3	3.1	3.3	18.4	12.3	19.6	24.6	8.9	7.7
	戸建て(賃貸)	51	0	0	1	4	2	10	10	5	10	3	6
		100	0	0	2	7.8	3.9	19.6	19.6	9.8	19.6	5.9	11.8
	マンション・アパート (持ち家)	97	1	0	4	3	4	28	8	17	26	3	3
		100	1	0	4.1	3.1	4.1	28.9	8.2	17.5	26.8	3.1	3.1
	マンション・アパート (賃貸)	268	3	3	5	21	19	62	26	58	38	20	13
		100	1.1	1.1	1.9	7.8	7.1	23.1	9.7	21.6	14.2	7.5	4.9
	寮・社宅等	11	0	0	0	0	2	2	2	3	2	0	0
		100	0	0	0	0	18.2	18.2	18.2	27.3	18.2	0	0
その他	6	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	
	100	0	0	0	16.7	16.7	16.7	16.7	16.7	16.7	0	0	

		合計	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点
全体		1570	8	9	25	64	65	312	187	307	357	127	109
		100	0.5	0.6	1.6	4.1	4.1	19.9	11.9	19.6	22.7	8.1	6.9
地域区分	片浦地域	18	0	1	1	0	0	3	2	5	4	0	2
		100	0	5.6	5.6	0	0	16.7	11.1	27.8	22.2	0	11.1
	中央地域	522	2	3	8	28	21	105	61	97	108	49	40
		100	0.4	0.6	1.5	5.4	4	20.1	11.7	18.6	20.7	9.4	7.7
	富水・桜井地域	315	2	0	7	16	11	68	30	64	67	22	28
		100	0.6	0	2.2	5.1	3.5	21.6	9.5	20.3	21.3	7	8.9
	川東南部地域	401	3	3	6	11	17	86	44	82	101	29	19
		100	0.7	0.7	1.5	2.7	4.2	21.4	11	20.4	25.2	7.2	4.7
川東北部地域	201	1	1	2	7	10	32	30	40	54	14	10	
	100	0.5	0.5	1	3.5	5	15.9	14.9	19.9	26.9	7	5	
橘地域	69	0	1	1	1	3	10	13	11	12	9	8	
	100	0	1.4	1.4	1.4	4.3	14.5	18.8	15.9	17.4	13	11.6	
その他	8	0	0	0	0	0	1	2	3	2	0	0	
	100	0	0	0	0	0	12.5	25	37.5	25	0	0	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	458	2	1	10	16	26	102	58	90	88	32	33
		100	0.4	0.2	2.2	3.5	5.7	22.3	12.7	19.7	19.2	7	7.2
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	221	2	2	1	9	10	35	29	39	67	15	12
		100	0.9	0.9	0.5	4.1	4.5	15.8	13.1	17.6	30.3	6.8	5.4
小田原市外で神奈川県内生まれである	323	0	3	5	10	7	63	44	58	76	29	28	
	100	0	0.9	1.5	3.1	2.2	19.5	13.6	18	23.5	9	8.7	
神奈川県外生まれである	541	4	3	9	28	20	107	50	115	122	49	34	
	100	0.7	0.6	1.7	5.2	3.7	19.8	9.2	21.3	22.6	9.1	6.3	
居住年数	1年未満	32	0	0	0	2	1	8	1	8	5	4	3
		100	0	0	0	6.3	3.1	25	3.1	25	15.6	12.5	9.4
	1～5年	81	2	2	2	2	6	13	8	15	19	5	7
		100	2.5	2.5	2.5	2.5	7.4	16	9.9	18.5	23.5	6.2	8.6
	6～10年	94	0	0	1	6	2	22	9	19	20	10	5
		100	0	0	1.1	6.4	2.1	23.4	9.6	20.2	21.3	10.6	5.3
	11～20年	195	0	4	4	10	7	34	13	41	49	21	12
		100	0	2.1	2.1	5.1	3.6	17.4	6.7	21	25.1	10.8	6.2
21年以上	1136	6	3	18	43	47	230	149	217	258	85	80	
	100	0.5	0.3	1.6	3.8	4.1	20.2	13.1	19.1	22.7	7.5	7	
主な就業状況	会社員	463	5	3	8	22	22	82	52	92	120	33	24
		100	1.1	0.6	1.7	4.8	4.8	17.7	11.2	19.9	25.9	7.1	5.2
	公務員	71	0	0	2	3	0	9	12	20	15	7	3
		100	0	0	2.8	4.2	0	12.7	16.9	28.2	21.1	9.9	4.2
	自営業・個人事業主	111	1	2	3	4	5	21	12	30	14	9	10
		100	0.9	1.8	2.7	3.6	4.5	18.9	10.8	27	12.6	8.1	9
	会社役員	39	0	0	0	0	1	4	4	12	10	3	5
		100	0	0	0	0	2.6	10.3	10.3	30.8	25.6	7.7	12.8
	専業主婦・夫	163	0	1	1	4	4	33	16	27	48	17	12
		100	0	0.6	0.6	2.5	2.5	20.2	9.8	16.6	29.4	10.4	7.4
	パート・アルバイト(学生は含まない)	263	2	2	3	12	10	54	31	47	52	27	23
		100	0.8	0.8	1.1	4.6	3.8	20.5	11.8	17.9	19.8	10.3	8.7
学生	38	0	1	1	0	2	7	6	9	8	2	2	
	100	0	2.6	2.6	0	5.3	18.4	15.8	23.7	21.1	5.3	5.3	
無職(年金生活者等を含む)	382	0	0	7	18	19	97	47	62	81	25	26	
	100	0	0	1.8	4.7	5	25.4	12.3	16.2	21.2	6.5	6.8	
その他	10	0	0	0	0	0	0	2	1	3	2	2	
	100	0	0	0	0	0	0	20	10	30	20	20	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	75	0	0	1	7	1	22	8	17	13	2	4
		100	0	0	1.3	9.3	1.3	29.3	10.7	22.7	17.3	2.7	5.3
	101～200万円	200	2	1	7	8	18	53	22	28	40	10	11
		100	1	0.5	3.5	4	9	26.5	11	14	20	5	5.5
	201～400万円	426	1	0	8	18	20	90	57	80	89	38	25
		100	0.2	0	1.9	4.2	4.7	21.1	13.4	18.8	20.9	8.9	5.9
	401～600万円	283	1	3	3	9	6	52	33	55	67	29	25
		100	0.4	1.1	1.1	3.2	2.1	18.4	11.7	19.4	23.7	10.2	8.8
	601～800万円	191	2	0	0	6	6	25	23	48	55	10	16
		100	1	0	0	3.1	3.1	13.1	12	25.1	28.8	5.2	8.4
	801～1000万円	124	1	0	1	1	4	16	17	27	33	18	6
		100	0.8	0	0.8	0.8	3.2	12.9	13.7	21.8	26.6	14.5	4.8
	1001～1200万円	46	0	1	0	1	1	4	1	12	17	5	4
		100	0	2.2	0	2.2	2.2	8.7	2.2	26.1	37	10.9	8.7
1201万円以上	65	0	2	1	2	1	5	3	15	19	8	9	
	100	0	3.1	1.5	3.1	1.5	7.7	4.6	23.1	29.2	12.3	13.8	
わからない	114	1	2	4	9	6	34	15	17	15	4	7	
	100	0.9	1.8	3.5	7.9	5.3	29.8	13.2	14.9	13.2	3.5	6.1	

問52 幸せを判断する際に、重視した点は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 幸せの判断には、「健康状況」が77.9%と最も多く、次いで「家族関係」(64.1%)、「精神的なゆとり」(53.9%)と続いています。



	回答数	割合
健康状況	1228	77.9
家族関係	1011	64.1
精神的なゆとり	849	53.9
家計の状況(所得・消費)	746	47.3
自由な時間	745	47.3
友人関係	513	32.6
就業状況(仕事の有無、安定)	490	31.1
充実した余暇	411	26.1
仕事の充実度	339	21.5
職場の人間関係	263	16.7
地域とのつながり	229	14.5
社会貢献などの生きがい	150	9.5
その他	30	1.9

【属性別クロス集計】

- 年齢で見ると、「健康状況」は20～40歳代で約5～10ポイント平均より少なくなっています。
- また、20～50歳代は「就業状況(仕事の有無、安定)」が約15～20%、「職場の人間関係」が約10～15%、「仕事の充実度」が約10%と、仕事関係が平均より多くなっています。
- さらに、80歳代以上は、「精神的なゆとり」が約15ポイント少なくなっています。
- 居住歴で見ると、市内生まれ(市外経験あり)は「社会貢献などの生きがい」が平均より約5ポイント多くなっており、市内生まれ(市外経験なし)は「社会貢献などの生きがい」が約3ポイント少なくなっています。
- 主な就業状況で見ると、「健康状況」は、専業主婦・夫で82.2%、無職(年金生活者などを含む)で83.7%と、他の就業状況と比較すると、多くなっています。世帯収入で見ると、「家計の状況」が801万円～1000万円で66.4%、1001万円～1200万円で58.7%と、平均値より10～20ポイント多くなっています。

		合計	健康状況	自由な時間	就業状況 (仕事の有無・安定)	精神的なゆとり	社会貢献などの 生きがい	家族関係	友人関係	職場の人間関係	地域との つながり	仕事の充実度	家計の状況 (所得・消費)	充実した余暇	その他
全体		1576	1228	745	490	849	150	1011	513	263	229	339	746	411	30
性別	男性	100	77.9	47.3	31.1	53.9	9.5	64.1	32.6	16.7	14.5	21.5	47.3	26.1	1.9
		718	553	344	247	378	80	447	187	125	114	177	339	217	11
	女性	100	77	47.9	34.4	52.6	11.1	62.3	26	17.4	15.9	24.7	47.2	30.2	1.5
		852	670	399	243	466	69	561	323	137	115	162	403	192	19
その他	100	78.6	46.8	28.5	54.7	8.1	65.8	37.9	16.1	13.5	19	47.3	22.5	2.2	
	2	2	1	0	2	1	1	2	1	0	0	2	1	0	
10歳代	100	100	50	0	100	50	50	100	50	0	0	100	50	0	
	25	19	17	3	19	4	15	16	4	2	3	7	11	1	
20歳代	100	76	68	12	76	16	60	64	16	8	12	28	44	4	
	104	68	66	47	67	14	66	50	32	8	28	36	35	4	
30歳代	100	65.4	63.5	45.2	64.4	13.5	63.5	48.1	30.8	7.7	26.9	34.6	33.7	3.8	
	162	101	84	80	92	16	115	64	45	11	50	77	39	4	
40歳代	100	62.3	51.9	49.4	56.8	9.9	71	39.5	27.8	6.8	30.9	47.5	24.1	2.5	
	248	177	118	131	153	22	179	77	78	32	85	139	85	2	
50歳代	100	71.4	47.6	52.8	61.7	8.9	72.2	31	31.5	12.9	34.3	56	34.3	0.8	
	275	221	124	123	171	27	175	80	63	26	93	161	69	5	
60歳代	100	80.4	45.1	44.7	62.2	9.8	63.6	29.1	22.9	9.5	33.8	58.5	25.1	1.8	
	266	223	107	69	137	30	164	72	32	44	49	141	68	5	
70歳代	100	83.8	40.2	25.9	51.5	11.3	61.7	27.1	12	16.5	18.4	53	25.6	1.9	
	349	293	164	31	153	33	209	114	8	81	25	142	81	6	
80歳代以上	100	84	47	8.9	43.8	9.5	59.9	32.7	2.3	23.2	7.2	40.7	23.2	1.7	
	145	124	64	5	55	3	86	38	0	24	4	42	21	3	
未婚	100	85.5	44.1	3.4	37.9	2.1	59.3	26.2	0	16.6	2.8	29	14.5	2.1	
	284	202	164	116	182	40	123	106	68	26	77	115	87	9	
既婚 (パートナー登録を含む)	100	71.1	57.7	40.8	64.1	14.1	43.3	37.3	23.9	9.2	27.1	40.5	30.6	3.2	
	1078	858	476	331	569	102	779	335	172	173	225	543	283	16	
離別	100	79.6	44.2	30.7	52.8	9.5	72.3	31.1	16	16	20.9	50.4	26.3	1.5	
	95	67	50	34	51	4	41	30	19	10	29	42	24	2	
死別	100	70.5	52.6	35.8	53.7	4.2	43.2	31.6	20	10.5	30.5	44.2	25.3	2.1	
	112	97	53	7	44	2	65	39	3	19	6	43	14	2	
ひとり暮らし	100	86.6	47.3	6.3	39.3	1.8	58	34.8	2.7	17	5.4	38.4	12.5	1.8	
	191	146	116	55	105	19	67	71	33	24	47	84	53	4	
夫婦	100	76.4	60.7	28.8	55	9.9	35.1	37.2	17.3	12.6	24.6	44	27.7	2.1	
	421	346	201	85	217	37	294	125	44	70	62	189	110	5	
二世帯同居 (あなたと子供)	100	82.2	47.7	20.2	51.5	8.8	69.8	29.7	10.5	16.6	14.7	44.9	26.1	1.2	
	535	412	216	198	268	44	384	169	110	69	129	273	133	10	
二世帯同居 (あなたと親)	100	77	40.4	37	50.1	8.2	71.8	31.6	20.6	12.9	24.1	51	24.9	1.9	
	215	156	110	84	132	30	118	76	46	26	53	99	57	8	
三世帯同居	100	72.6	51.2	39.1	61.4	14	54.9	35.3	21.4	12.1	24.7	46	26.5	3.7	
	166	126	79	55	98	14	125	60	24	33	42	79	44	1	
その他	100	75.9	47.6	33.1	59	8.4	75.3	36.1	14.5	19.9	25.3	47.6	26.5	0.6	
	41	36	19	11	26	5	17	11	4	5	5	17	12	2	
未就学の子ども	100	87.8	46.3	26.8	63.4	12.2	41.5	26.8	9.8	12.2	12.2	41.5	29.3	4.9	
	323	101	61	65	75	5	111	51	35	13	32	67	32	2	
小学生	100	31.3	18.9	20.1	23.2	1.5	34.4	15.8	10.8	4	9.9	20.7	9.9	0.6	
	366	124	79	72	105	12	141	67	47	24	50	88	54	2	
中学生	100	33.9	21.6	19.7	28.7	3.3	38.5	18.3	12.8	6.6	13.7	24	14.8	0.5	
	310	86	51	45	72	10	91	47	19	21	30	60	37	2	
高校生	100	27.7	16.5	14.5	23.2	3.2	29.4	15.2	6.1	6.8	9.7	19.4	11.9	0.6	
	329	104	61	49	77	8	107	45	33	25	31	77	35	2	
大学生・専門学生	100	31.6	18.5	14.9	23.4	2.4	32.5	13.7	10	7.6	9.4	23.4	10.6	0.6	
	350	131	80	56	97	21	118	61	38	22	44	86	45	2	
65~74歳の高齢者	100	37.4	22.9	16	27.7	6	33.7	17.4	10.9	6.3	12.6	24.6	12.9	0.6	
	558	305	170	95	187	47	250	122	39	77	54	186	87	10	
75歳以上の高齢者	100	54.7	30.5	17	33.5	8.4	44.8	21.9	7	13.8	9.7	33.3	15.6	1.8	
	560	298	170	81	192	26	241	115	35	70	52	179	78	6	
該当する人はいない	100	53.2	30.4	14.5	34.3	4.6	43	20.5	6.3	12.5	9.3	32	13.9	1.1	
	612	326	218	144	237	47	244	136	79	55	111	183	127	8	
戸建て(持ち家)	100	53.3	35.6	23.5	38.7	7.7	39.9	22.2	12.9	9	18.1	29.9	20.8	1.3	
	1142	908	551	328	624	111	769	379	173	202	230	552	302	22	
戸建て(賃貸)	100	79.5	48.2	28.7	54.6	9.7	67.3	33.2	15.1	17.7	20.1	48.3	26.4	1.9	
	50	38	17	15	20	6	29	14	6	4	13	26	11	0	
マンション・アパート (持ち家)	100	76	34	30	40	12	58	28	12	8	26	52	22	0	
	97	75	40	35	49	11	51	38	16	4	23	45	20	2	
マンション・アパート (賃貸)	100	77.3	41.2	36.1	50.5	11.3	52.6	39.2	16.5	4.1	23.7	46.4	20.6	2.1	
	270	194	130	102	146	18	151	75	63	17	67	116	74	6	
寮・社宅等	100	71.9	48.1	37.8	54.1	6.7	55.9	27.8	23.3	6.3	24.8	43	27.4	2.2	
	12	8	4	7	7	2	9	5	3	1	4	3	2	0	
その他	100	66.7	33.3	58.3	58.3	16.7	75	41.7	25	8.3	33.3	25	16.7	0	
	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		100	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

		合計	健康状況	自由な時間	就業状況 (仕事の有無安定)	精神的なゆとり	社会貢献などの 生きがい	家族関係	友人関係	職場の人間関係	地域との つながり	仕事の充実度	家計の状況 (所得・消費)	充実した余暇	その他
全体		1576	1228	745	490	849	150	1011	513	263	229	339	746	411	30
地域区分	片浦地域	100	77.9	47.3	31.1	53.9	9.5	64.1	32.6	16.7	14.5	21.5	47.3	26.1	1.9
		17	15	13	4	9	6	13	9	3	4	6	8	5	1
		100	88.2	76.5	23.5	52.9	35.3	76.5	52.9	17.6	23.5	35.3	47.1	29.4	5.9
	中央地域	527	414	221	177	298	61	336	175	90	66	123	248	148	13
		100	78.6	41.9	33.6	56.5	11.6	63.8	33.2	17.1	12.5	23.3	47.1	28.1	2.5
	富水・桜井地域	320	251	154	96	172	28	218	100	50	40	70	160	83	5
		100	78.4	48.1	30	53.8	8.8	68.1	31.3	15.6	12.5	21.9	50	25.9	1.6
	川東南部地域	401	310	197	125	215	34	247	138	72	65	81	198	106	6
		100	77.3	49.1	31.2	53.6	8.5	61.6	34.4	18	16.2	20.2	49.4	26.4	1.5
	川東北部地域	202	155	103	67	96	14	137	67	34	36	42	87	47	4
	100	76.7	51	33.2	47.5	6.9	67.8	33.2	16.8	17.8	20.8	43.1	23.3	2	
橘地域	69	52	39	15	47	4	45	14	10	9	13	28	18	0	
	100	75.4	56.5	21.7	68.1	5.8	65.2	20.3	14.5	13	18.8	40.6	26.1	0	
その他	7	3	3	3	4	1	3	3	3	2	1	3	0	0	
	100	42.9	42.9	42.9	57.1	14.3	42.9	42.9	42.9	28.6	14.3	42.9	0	0	
居住歴	小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	460	357	231	120	246	32	297	154	79	75	84	215	115	5
		100	77.6	50.2	26.1	53.5	7	64.6	33.5	17.2	16.3	18.3	46.7	25	1.1
	小田原市に生まれ、市外に出たことがある	222	175	105	83	132	34	150	72	38	36	57	116	60	5
		100	78.8	47.3	37.4	59.5	15.3	67.6	32.4	17.1	16.2	25.7	52.3	27	2.3
	小田原市外で神奈川県内生まれである	326	240	143	102	162	30	213	111	53	43	73	154	87	4
		100	73.6	43.9	31.3	49.7	9.2	65.3	34	16.3	13.2	22.4	47.2	26.7	1.2
神奈川県外生まれである	542	436	251	182	303	53	342	168	92	69	124	250	147	15	
	100	80.4	46.3	33.6	55.9	9.8	63.1	31	17	12.7	22.9	46.1	27.1	2.8	
居住年数	1年未満	32	24	20	12	20	4	20	7	4	3	6	12	9	3
		100	75	62.5	37.5	62.5	12.5	62.5	21.9	12.5	9.4	18.8	37.5	28.1	9.4
	1～5年	81	56	40	37	53	6	49	19	24	7	25	37	25	1
		100	69.1	49.4	45.7	65.4	7.4	60.5	23.5	29.6	8.6	30.9	45.7	30.9	1.2
	6～10年	94	66	45	42	54	9	64	38	24	11	26	48	30	0
		100	70.2	47.9	44.7	57.4	9.6	68.1	40.4	25.5	11.7	27.7	51.1	31.9	0
	11～20年	195	152	96	82	120	21	140	77	46	23	64	98	62	6
		100	77.9	49.2	42.1	61.5	10.8	71.8	39.5	23.6	11.8	32.8	50.3	31.8	3.1
	21年以上	1143	904	528	312	595	108	725	363	163	178	215	536	282	19
		100	79.1	46.2	27.3	52.1	9.4	63.4	31.8	14.3	15.6	18.8	46.9	24.7	1.7
主な就業状況	会社員	472	344	228	243	283	47	306	149	134	55	164	246	154	5
		100	72.9	48.3	51.5	60	10	64.8	31.6	28.4	11.7	34.7	52.1	32.6	1.1
	公務員	71	55	39	35	37	12	55	27	26	10	27	38	19	1
		100	77.5	54.9	49.3	52.1	16.9	77.5	38	36.6	14.1	38	53.5	26.8	1.4
	自営業・個人事業主	109	83	44	33	53	13	67	30	13	20	35	54	26	5
		100	76.1	40.4	30.3	48.6	11.9	61.5	27.5	11.9	18.3	32.1	49.5	23.9	4.6
	会社役員	39	32	16	23	25	7	29	13	6	7	17	19	14	0
		100	82.1	41	59	64.1	17.9	74.4	33.3	15.4	17.9	43.6	48.7	35.9	0
	専業主婦・夫	163	134	68	15	86	14	126	65	3	28	6	78	32	2
		100	82.2	41.7	9.2	52.8	8.6	77.3	39.9	1.8	17.2	3.7	47.9	19.6	1.2
	パート・アルバイト (学生は含まない)	258	199	116	114	146	23	172	87	66	31	76	145	62	2
		100	77.1	45	44.2	56.6	8.9	66.7	33.7	25.6	12	29.5	56.2	24	0.8
	学生	38	27	21	5	25	5	21	23	9	4	3	7	13	3
	100	71.1	55.3	13.2	65.8	13.2	55.3	60.5	23.7	10.5	7.9	18.4	34.2	7.9	
無職 (年金生活者等を含む)	387	324	193	18	183	25	220	109	3	66	8	145	85	10	
	100	83.7	49.9	4.7	47.3	6.5	56.8	28.2	0.8	17.1	2.1	37.5	22	2.6	
その他	10	5	5	1	5	2	7	4	3	2	2	1	3	1	
	100	50	50	10	50	20	70	40	30	20	20	10	30	10	
世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)	100万円以下	76	61	27	7	35	5	34	21	5	7	10	34	12	1
		100	80.3	35.5	9.2	46.1	6.6	44.7	27.6	6.6	9.2	13.2	44.7	15.8	1.3
	101～200万円	199	162	88	27	89	12	120	56	17	30	18	73	37	3
		100	81.4	44.2	13.6	44.7	6	60.3	28.1	8.5	15.1	9	36.7	18.6	1.5
	201～400万円	429	344	203	106	222	37	261	121	41	69	70	197	108	5
		100	80.2	47.3	24.7	51.7	8.6	60.8	28.2	9.6	16.1	16.3	45.9	25.2	1.2
	401～600万円	282	203	135	98	151	31	195	98	61	49	65	137	81	7
		100	72	47.9	34.8	53.5	11	69.1	34.8	21.6	17.4	23	48.6	28.7	2.5
	601～800万円	191	155	88	87	117	15	134	73	46	16	53	96	40	4
		100	81.2	46.1	45.5	61.3	7.9	70.2	38.2	24.1	8.4	27.7	50.3	20.9	2.1
	801～1000万円	125	102	73	61	79	15	101	46	42	21	49	83	54	1
		100	81.6	58.4	48.8	63.2	12	80.8	36.8	33.6	16.8	39.2	66.4	43.2	0.8
	1001～1200万円	46	32	23	27	25	9	34	20	13	9	18	27	14	0
	100	69.6	50	58.7	54.3	19.6	73.9	43.5	28.3	19.6	39.1	58.7	30.4	0	
1201万円以上	65	49	24	29	45	10	47	23	13	6	23	32	23	2	
	100	75.4	36.9	44.6	69.2	15.4	72.3	35.4	20	9.2	35.4	49.2	35.4	3.1	
わからない	115	81	56	39	70	11	65	41	21	14	27	47	35	5	
	100	70.4	48.7	33.9	60.9	9.6	56.5	35.7	18.3	12.2	23.5	40.9	30.4	4.3	

F. あなたの考えを教えてください

問53 最後に、小田原市をよりよいまちにしていくためのアイデアやご意見をお持ちでしたら、どんなことでも結構ですでお聞かせください。

- 自由回答意見は以下のとおりです。

No.	意見内容
1	・市職員の能力を引き出す市政の運営
2	・民間企業での経験者を取り入れ、市役所等での明らかな業務非効率的な案件を改善してほしい。このような改善は既存メンバーでは固定観念があり厳しく、新規メンバーやコンサルタントが必要だが、正規に発注すると高額になるため、民間からの有識者募集などで対応すると良いのではないのでしょうか。
3	・城下町のイメージはとても良いのですが、まちを上げてのイベントなどで活性化するような事が出来たら良い。地域連携で排他的な雰囲気は小田原にはあるので、近所で声を掛け合う、ラジオ体操する、決まった日に掃除をするなど自治体単位で出来ると良い。
4	・もっと子育て支援に力を入れていただきたい
5	・人口減少、世帯数増の傾向は高齢者世帯の増ということであるので、若者が来てくれて、住んでくれる魅力ある政策が必要と考える。
6	・若い人達でも住みやすい街づくりをして欲しい。ずっと住みたいと思っているけれど、駅から近い場所と少し離れた場所の交通の便の差がありすぎる。駅から近い場所での永住は金銭面的に厳しい。かと言って、遠い所は土地は安い交通が不便に感じる。今現在の社会状況だと、給料は上がることもない。市独自の住宅手当などあればと思います。
7	・道路の整備による商業の発展
8	・現在の取り組みを継続して欲しいです。
9	・都心横浜方面への交通の便はかなり良い。日祝日に東京方面、静岡方面に車で出かけても帰りに渋滞に巻き込まれることが少ない。地の利はかなり良いにもかかわらずアピール不足で人口を増やすことができない。移住者への補助など積極的に行って人口を増やすべきと思う。小田原駅の再開発はよかったが鎌倉の小町通りのような通りがあるともっと活気づくと思う。素晴らしい海岸線があるにもかかわらず、観光に生かせずもったいない。漁港を売りにするより、海岸線におしゃれなテラスでお茶ができるような通りが欲しい。地元住民は漁港で楽しむことは少ない。かまぼこも高く食べないし、小田原の魚は大しておいしくない。 ・最近カラスが多く、野鳥の被害がひどい。カラス駆除は定期的に行ってほしい。今や鳥はほぼカラスしかなくなっています。人にも攻撃してきます。小田原のごみ処理施設は素晴らしいと思う。他にこんなにごみを親切に受け入れてくれる市はない。うちがごみ屋敷にならないのは小田原市のおかげです。ありがとうございます。
10	・子育て支援に対して大学生の子供を持つ家庭に補助金や援助があると良い。小さい子供を持つ家庭に援助しがち。目玉になる様な施設が無い。ミナカは中途半端で規模が小さい。
11	・川のそばに住んでいるが水害のときにどうしようも無い。なにも対策されていない
12	・簡単なことでないが、小田原駅周辺、または、小田原駅から小田原城までの建物を伊勢のおかげ横丁のようにすると、小田原が風情のある街並みになると思う。
13	・基本的に、市職員ががんばるのが一番だと思う。地域住民の中に入り、よく意見を聞き、協力して(地域住民に任せるのではなく!)、リーダーとなって活動することを望む。高い市民税を払っているのですから。もう一度パブリックサーバントという言葉を考えていただきたい。
14	・小田原城周辺の更なる活性化
15	・若者の就労の場をより確保すべく、企業誘致を積極的にすべき。若者人口流出(市外通勤者も含めて)をいかに防ぐかと市財政健全化が活性化のポイント。
16	① 市役所役員の市民に対する対応の教育 ② 小田原市の現状について若者でも親しみを持てる共有方法を考えるべきであると感じる。 ③ 改善することの優先順位を明確にし、徹底的に活動を行い小田原市民が体感するような結果を出すことが小田原市民の満足度に繋がる。 ④ 災害発生時、特に津波対策の徹底的な意識付けをもっと市民に定着させて欲しい。
17	・観光産業の強化とPR、それに伴う雇用の増加
18	・まだ30代ではありますが、将来高齢になり免許返納をした際に行政の補助があると嬉しいです。(例えばタクシーやバスに乗れる無料チケットなど)最寄駅が無く、交通手段はバスのみ。頼める家族がいなかったり、小田原駅まで出るには往復千円弱の交通費がかかるため、近所の高齢者は免許返納をしていない方が多いです。危ない運転も多々見かけます。もしかしたらすでに行政のサービスを受けられる政策があるのかもしれませんが。あるとしてもそれを知らない方はたくさんいるかもしれません。私の住む地区に限らず、高齢者は返納したらこのような特典がありますよという政策と、またそれを皆がわかるような形で広めていただきたいです。個人的に、将来自分が高齢になった時にそれが一番不安です。
19	・駅周りを歩いて回る楽しさを強化するため食べ歩き町としてプロモーションしてほしい。住んでいると気づく魅力的な飲食店がたくさんあるのに、特に飲み屋が多いので観光客が歩く楽しさはあまり感じられないのではないかと常々思っている。きれいな区画だけでなく、雑多な区画で食べ歩きような汚れた活気もあると小田原の面白さが出るのではないかと感じる。
20	・暴走族の撲滅
21	・今回のような市民の声に耳を傾けた、愚直な活動を継続すること。声を聞くだけでなく、できることを一つずつ行動に移していくことが重要だと思います。
22	・平均年収の増収策

No.	意見内容
23	<ul style="list-style-type: none"> ・私は4年前に東京から引っ越してきた移住組です(出身は平塚市)。東京と比べ、自然豊かで交通の便もよく(新幹線で東京まで通勤)、食べ物も美味しく、街も歴史がありますが、子育てや教育環境が悪いです。レベルの高い私立中高や大学がないので首都圏に住んでいる子育て世代には積極的に勧められません。夫婦2人や老後に住むなら最高ですけどね。 ・また、小学校教員のレベルが低いです。あと、子供の医療費無料に所得制限がありますが、東京で働く人は制限に引っかかるので嫌われます。この辺りの子育て世代の移住や教育関連に関しては、三島市周辺の市町村が上手く行っており、人口増加につながっているのではないのでしょうか。東京からは小田原より遠いにもかかわらずです。産業も抜けていってますし、入ってくるのは倉庫業が大規模小売なので、個人への所得増加にはつながりにくいです。 ・ハミーみたいな会社が次々にできる環境を整備できると街も活気付きますね。あと試験的に行なっているロープウェーの会社？も街中に活用できると良いかなと思いました。小田原は広いですし、産業が多岐にわたり、住民層も色々だと思うので大変だと思いますが、よりよくできるように頑張らしましょう。
24	<ul style="list-style-type: none"> ・iPhone safari からアクセスし、タブを変更したら、アンケート画面が消えてしまい、最初からやり直しになるのが不便でした。一時保存される機能があると答えやすかったです。 ・10年前に通学の関係で横浜から引っ越してきましたが、小田原が気に入って就職もこちらでする事にしました。駅近に住んでいるので生活に不便は感じませんが、少し離れるとスーパーが少ないのが大変だと思います。また、子どもたちが遊ぶような公園も少ないと思いました。今後、小田原で結婚・育児をしていきたいと思っているので、育児支援が充実したら嬉しいです。(子どもが生まれたり育児用品が入ってるBOXを送ったり、給付金だったり)育児支援が充実している市の話を知ると、そういう場所に引っ越すのもありかなとも思います。小田原市の育児支援の充実を1番に望みます。 ・SNSを活用してほしいです。新しい施設も多いので、インスタ、Twitter、YouTubeなど写真映えしそうです。難しいとは思いますが、バズればとても話題になると思います。ラスカに設置されたストリートピアノですが、街に音楽があふれて嬉しかったので、またやって欲しいです。小田原にピアノが好きな人がたくさんいることを知れて嬉しかったです。YouTubeにも動画があがっていて(有名な人も弾きにかけていた)話題になっていました。コンサートが好きなので、小田原のホールが完成したら有名な人を呼んで、たくさんイベントやって欲しいです。 ・最後に、アンケートが当選して嬉しかったです！財政問題など色々難しいことがあると思いますが、若い人も高齢者もみんなが住みやすい街になったら嬉しいです。
25	<ul style="list-style-type: none"> ・史跡を大切にしたい。古い建物の保存などを観光資源に活かす活動をより充実させていただきたい。
26	<ul style="list-style-type: none"> ・交通の便を充実させ、駅周辺の商業施設を増やし便利で住みやすい街にしていく必要があると思う。その中で観光客だけでなく地域住民がこれからもずっと住んでいきたいと思えるような街になったらと思う。
27	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアできる機会の発信
28	<ul style="list-style-type: none"> ・市が出しゃばらず、市民・地域・民間の自然発生的な取組をサポートする仕組みや制度を作っていくと良いと思います。基本的な行政サービスが持続可能であるべく、取組を合理的にスクラップしてください。
29	<ul style="list-style-type: none"> ・柔軟に市政を運営してほしい。子供の小学校の学区について、明らかに家から近く、職場から近い所に学校があるのに、遠い学校に通うことになり、あまり柔軟に対応してもらえず、残念だった。
30	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の声がしっかり届く環境作りから、その市民の声に耳を傾けて下さる事。
31	<ul style="list-style-type: none"> ・まずは、大人よりも子供の事を考えてほしい。お年寄りの事も考えなければいけないと言うことは分かるが最優先は子供だと思います。コロナでも一番可愛そうなのは子供でしたよね。大人は好きな事やってるのに(一部ですが)子供には我慢させて色んなイベントが中止、もしくは短縮。スジが通ってればいいのですが全く通ってない事が多すぎる。運動会の短縮も意味が分からない。まちづくりも大切だとは思いますが、子供を育てやすい(支援とか)子供が伸び伸び出来る環境を作る事が出来ればそれだけで小田原に住みたいって人は増えると思うし、それに比例してまちづくりにも興味を持つ人が増えるのではないのでしょうか？小田原は好きですが、まちづくりに興味のある人なんて一握りだと思います。目指せ！子供ファースト！ですかね…
32	<ul style="list-style-type: none"> ・若い人が住みやすいまちづくり、地産地消の推進、小田原(観光/特産品/住みやすい街など)の全国へのアピール、交通拠点(乗り換え含む)のメリット活かしたまちづくり、テレビ・映画撮影場所の提案と提供できるまちづくり、電子化進んだまちづくり、など何かに注力、育成し、住みたくなる、特長が分かりやすいまちづくり
33	<ul style="list-style-type: none"> ・観光事業・企業誘致等で市の財政が潤うこと
34	<ul style="list-style-type: none"> ・小田原は伊豆、箱根の玄関口というイメージが強い。小田原に来ることを目的とした観光客は皆無だと思う。近隣市町村との連携は不可欠であることから、小田原市にはリーダーシップを発揮してもらいたい。 ・あと、小田原駅周辺は首都圏への交通利便性が高いことから、高さ制限を撤廃した高層マンションの建築を進め、市外からの定住者を広く受け入れてもらいたい。少年院跡地などを有効活用して、市街地の活性化を図ってもらいたい。
35	<ul style="list-style-type: none"> ・子供を育てやすい街にすればいいと思います。育児手当はもちろん、育児休暇を取得しやすしたり子供を預けられる場所を増やしたりするべきだと思います。小田原市は小、中学校が集まっている気がするので子育てしている親への手当と幼稚園、保育園の数を増やすといいかもしれません。
36	<ul style="list-style-type: none"> ・市長がもっと身近な存在になると良いと思う。今は、市長の存在感がまったくない。SNSをもっと活用したり、デジタル化を進めて欲しい。リモートワークが進んでいるので、子育て世帯が小田原市に移住してきやすいように、アピールしてほしい。
37	<ul style="list-style-type: none"> ・市民間の共通利益の共有。
38	<ul style="list-style-type: none"> ・小田原の飲食店やお城がメディアによく取り上げられています。コロナ禍ですが、地場産業として、PRできたら小田原市がもっと繁栄するのではないのでしょうか。
39	<ul style="list-style-type: none"> ・あたたかい町づくり
40	<ul style="list-style-type: none"> ・小田原市に人工芝のサッカー場をつくってください。
41	<ul style="list-style-type: none"> ・生ごみ処理機の補助金交付をお願いします

No.	意見内容
42	・若者を呼び込むための SNS 映えのスポットの強化
43	・子育て支援センターや育児等について若い女性(独身を含めて)がいる家にもチラシなどで情報提供すると思う。そうすることで、小田原市の充実した妊産婦への支援を知ってもらい、小田原市で子供を産もうと考える人もさらに出てくるのではないかなと思う。また、妊娠前や妊娠中から安心することができ、出産後に育児等の問題に直面した際に母親もスムーズに対応することができるのではないかなと思う。
44	・尊徳記念館を自治会で利用する場合、予約受付開始日や、部屋の鍵を受け渡す時間帯等の現状の規制の見直しを希望。(管理や警備を民間の警備会社に委託して、人件費の削減を図ったらどうでしょうか?) ・案件により警察署や神奈川県にまたがる案件の窓口の一本化(例えば、横断歩道の白線の塗装工事やカーブミラーの設置、河川に関する要望・意見等の申告が自治会長からあった場合、小田原市が一本化して受付けて、スピーディーな対応)を期待したい。 ・小田原市の活性化のためにも、若者の選挙に対する意識の向上を目的として、小田原市独自の選挙(市長、市議会議員、選挙管理委員、農業委員等)で、ネット投票を可能にすることは出来ないでしょうか?
45	・多業種(主婦・家事手伝い等含む)および各世代の人で交流する機会がなく、狭い範囲で生活し、似通った考えの人としか交流できない閉塞感を感じる街だと思う。城下町ならではないのか、「古き良き」を大事にしているのは良いが新しさを感じるような斬新な政策はない。観光以外での他市からの流入が少ないことも、外から俯瞰してみたときに「小田原」自体に魅力を感じる点が少ないからなのではないかなと感じる。リモートワークにより都心に通いやすい郊外として需要はあるのかもしれないが、近隣都市で比較するなら、小田原よりも箱根や熱海の方が温泉もあり都心までのアクセスにさほど差がなく魅力的に感じる。市の政策および民間サービスにおいても小田原市民を優遇するサービスが少なく、魅力を感じない一因だと思う。
46	・ひとり親家庭への支援の見直しをお願いしたいです。特に中学生以降、塾や習い事をさせてあげたいと思うとそれなりの収入が必要となり収入を得ると支援がなくなるというシステムがひとり親の生活向上意欲を欠くものになっていると感じます。子供の年齢に応じた支援を構築して頂きたいです。それはひとり親の親側ではなくひとり親で育つ子供の教育や将来へと繋がる大切な事だと思います。また、ひとり親への支援だけでなく、福祉全般で同じ様に当事者の声を基にこれまでの制度の見直しを定期的に行って頂ける様なまちづくりを望みます。
47	・市長が未だに評判が悪いのが現状で、良い政策していただけるよう祈ります。
48	・観光と居住のメリハリが有った方が良いと思います。
49	・子育て支援の充実
50	・有休地への企業誘致、観光資源を生かした活性化。道路整備。
51	・東京からの移住者です。街に活気がないので首都圏の労働者転入を促す、人口を増やす政策を強力にやるべき。首都圏への交通費補助などや、起業支援策やワーケーション補助、駅隣接の託児所や、住宅補助など積極性を持って行って欲しい。東京、横浜からの交通の便もよく自然豊かな環境なのに全く強みを生かしていない印象。
52	・大工町近辺の商店街に活気が無いのが残念です。貸店舗の賃料を下げたり、新しい店舗が参入しやすい環境にできないでしょうか?昔ながらのルールも大切ですが、守ってばかりでは衰退していってしまうと思います。
53	・交通アクセスが悪い地域が多い。コミュニティバスの導入等、車がなくても生活できるまちになるよう、行政に努力していただきたい。
54	・高齢者が多くなってきているので、高齢者が無料で集まれる憩いの場や運動できる場などを小田原駅周辺に作って欲しいです。
55	・河川敷を綺麗にする
56	・いつもお世話になっております。流行りの歴女ではありませんが、小田原は堀切や久野の古墳の存在がありますし、近代茶人の松永耳庵の茶室無住庵の復元もしていただき歴史的にとっても素晴らしい土地だと日々感謝しつつ暮らしております。歴史的なものを大切に、今後とも小田原をますます活性化していただけたらと思います。 ・後は、個人的な意見になりますが、住居が駅からバス停からも距離があり、同居している後期高齢者が運転をやめられない理由となっております。コミュニティバスなどが交通の便がよくない地域を巡回できないかと。例えば一日に朝迎一本(交通の便が良くない地域～鴨宮駅など～小田原駅など)、夕方送り一本でも良いので走らせていただけたらとても助かると考えており、以前に自治会長様に相談しましたが、小田原市に運営をお願いするのはなかなか難しく、家の近所の同じような状態の人を探して連携して交代制で自分達でやるしかないというご回答でした。是非ともご検討をお願いいたします。
57	・子供の医療費 0 はなんで小学生までなのでしょうか?最低でも義務教育期間は医療費 0 にしていただきたい!!子供を産む育てるのに、お金と時間がかかる!だから、お金くらいは市が援助してもいいと思います!人口が増えないといけません!子供が多くなるのが、すべての始まりだと思います!
58	・市の知名度を上げるためのメディアの利用、大河ドラマ、朝ドラなどの誘致を積極的に進める。小田原城の遺構ツアーの企画など、城を主役に企画の策定。城下町を前面に出したまちづくりや、歴史的な価値を高める活動。
59	(1) 光害に対するガイドラインを策定して運用してほしい。(LED 街灯がキラキラと眩しい・星が見えにくい・無秩序な屋外照明の設置や上空への光線漏れを規制する。) (2) 天文教育・普及に資する公共天文台等の施設を設置してほしい。 ex. 平塚市博物館のような。
60	・若い人が小田原で一日遊ぼうと思っても何も無い。観光業を伸ばしたいなら小田原にアウトレットを誘致し、漁港を海の釣り堀にしたりして 1泊2日で楽しめる街を目指したらどうか。 ・地下街の失敗やヒルトンホテルへの売却などを見ても部分的な開発ではだめだと思う。過去にある週刊誌で小田原は観光地手前のサービスエリアと一緒に書かれていた記事を見たことがあります。要するにトイレ休憩する場所ということで駅の案内所の問い合わせ第一位がトイレどこですか?だったようです。小田原市民として悔しい思いでした。今の消費者心理は『選びたい』です。ホテルでも食事でも買い物でもそうです。以前、ネットで調べたとき小田原市民の平均年収は全国でも上位に入っていました。市内でお金を落とす場所が少ないだけではないでしょうか?

No.	意見内容
61	・未来を担っていく子どもたちへの支援をもっと考えて欲しい。その子どもたちの人口を増やしていくためにも、結婚や子どもを持つことに夢を持てるよう、若い人たちの不安を少なくしてあげたい。
62	・今後小田原市を引っ張って行くのに必要な若い世代の人を増やし、確保していくために、高齢者支援ばかりでなく、子育て世代への支援の充実、金銭的な援助をしていくべきだと思う。
63	・市街地の公共交通機関、道路整備。
64	・人口を増やす施策を最優先で取り組むべき。人口が減少する限り、小田原市の未来は無い。観光産業は、後で追いついて来る。観光産業に目を奪われず、まずは、人口増加策を優先すべき。 1. 老人より子供に手厚く(総花でなくてよい。総花・平等なんてこの世にない。)教育現場のIT化をメーカーと共同して推進。世界一のIT教育現場を作り上げる。小田原市で、是非、子育てしたいとなるように、全国に発信する。英国BBCの取材を受けるぐらいになること。 2. 日立製作所が小田原市から撤退した理由をよく考えること!!! 3. 南足柄市との合併を、再度強力に進めること!!! 松田町、開成町、山北町をも取り込み、一大、「教育・研究開発都市」を作り上げる。 4. トヨタがスマートシティを、山梨と静岡で推進しているのは何故か。よく考えること。中井町にでさえ、トヨタのレーシング開発拠点が設置された。一度、訪問してみたら? 5. 観光産業を捨てるつもりはない。だが、コロナで脆弱性が明らかになった。コロナでも必要性の高いITや研究開発・教育などの、今までの小田原市に無い観点に考え方を180度切り替えるべき。重ねて言うが、観光産業は後から追いついて来るから大丈夫。 6. とにかく、有名企業誘致が必須、特に最先端のIT企業。世界の若者が小田原で研究・開発活動をしたいという町にすべき。宇宙開発拠点も良いと思う。そうなれば、世界の若者の親戚が小田原観光にもやってきます。 7. 最後に大変つまらんことやけど、酒匂川フォトコンテストに応募するのに、紙やDVDで市役所に持って行かせるのはやめろ!!!! ネットで十分やろ!!!! ITって言葉知らんのか!!!! とにかく、観光産業に頼っていれば、小田原市が消滅するのは、明らかで、それは、すぐそこに来ている……………。
65	・子供が安心して通学できる道路、歩道の整備。千代小や千代中学生が通う道路が危険過ぎる。駅前開発より住民の為に税金を使っ てほしい。
66	・夜中に若い子(18歳程度の高校生)がバイクでヘルメットを被らずに走ってるのをよく目にしたりします。そういうのを見るとすさん でるなぁと感じる時があったり、妻を買い物に行ってもらう時は不安になります。。
67	・市民への支援が少なすぎる
68	・小田原駅周辺以外の開発
69	・道路整備(歩道の拡幅など)、電動車椅子でも安全に通行できるようにしてほしい。
70	・小田原市をよくするためには、公約を守らず信頼できない現市長の政策は適切でないと思います。
71	・海や山などの自然環境や小田原市の魅力が詰まった総合複合施設(家族連れや高齢者、若者も楽しめるような所)ができてくれると もっと魅力的に思います。観光事業は強みでも、流行の先取りや発信地としては程遠いと感じます。箱根や伊豆方面に行くために 多くの人が通る場所だと思うので集客は見込めるのではないかと。
72	・老害な人たちの完全な引退
73	・無関心層へのアプローチ方策が必要だと感じている
74	・市の高齢化が進んでいるので、より充実した子育て環境を整え、子育て世代を呼び込む必要があると思います。コロナ禍により各企 業でテレワークが当たり前になってくると思うので、これまで出勤のために都内に住んでいた若者達を呼び込めるチャンスだと思い ます。是非このチャンスを活かして、都内に住んでいる子育て世帯の若者を呼び込み、市を活気付けて欲しいです。 ・最近、小田原城でイルミネーションを行っていたようですが、経済的にかなりいい取り組みだと思います。来年も小田原城やわんぱく ランドなどを利用して大規模なイルミネーションで市外の客を呼び込み小田原市の経済を刺激して欲しいです。大変だと思います が、御殿場の時の栖、伊豆グランパル公園と同じぐらいの規模で行えばかなりの集客を見込めると思います。
75	・企業の本社誘致、新幹線通勤者や戸建住宅建設への補助等による人口流入増加策
76	・領域別に市民からの提案を受け、評価し、選別し、フィードバックし、市が実行する様な制度。
77	・巡礼街道、1号線の渋滞の緩和対策の充実
78	・先ず市の歳入を増やす工夫をする。そして市民一人ひとりが欲していることに優先順位を付け、それを明らかにし、それから手を付 ける。
79	・市政が変わり、地元の商工業者に対して目を配ってくれるようになったと感じている。今後も引き続き、「地元で出来ることは地元 で」の姿勢で臨んでほしい。
80	・自然の豊かさは絶対に維持、向上すべき。酒匂川の工事や多自然水路など本当に必要なのか。誰がどのような理由で推進している のか、要望しているのか、工事現場に掲出すべき。また、高齢化が進み、耕作放棄地が目立つ。市がサラリーマンを対象とした小規 模農業支援を推進すれば、活用する人は多いはず。また、人口流出を防ぐだけでなく、これが小田原の魅力となり都市部からの移 住も見込めるのでは。とにかく、自然を活用した市の活性化を望みます。
81	・レンタルサイクルを、スーパーや大型店舗等に設置
82	・他の市政と違う市民に寄り添った事をしていけばより良い街になると思う。
83	・自然の中の無料の公園(お城、わんぱく、諏訪の原)は大切。市の予算は苦しくなると思うが次世代の人々のために残して欲しい。地 場企業を活用したDX革新でUX(市民の生活)を次世代にシフトする方向性を打ち出して欲しい。未来志向で、日本が苦しくなっ ていく時代に合わせた社会の変化に対応してゆく生活方法を市民に提案、誘導できたら素晴らしい。

No.	意見内容
84	・現在は、観光も産業も同じようなエリアに混在しているので、自家用車で移動するには混雑してしまう。そこで観光と産業でエリア分けし、高速道路出口から別の経路となるようにすれば、渋滞が減らせる。観光エリアは昔の町並みを再現するなどでできれば、テーマパークのように一日楽しめる。郊外に駐車場を作り、パーク＆ライドを取り入れれば市内への車の流入を削減＝CO2の削減につながる。産業エリアは高速道路から当該エリアまで広い道路と直結することで、市場まで運送時間を短縮、便がよければ流通の拠点になり得る。
85	・今後の小田原市総合計画のなかには、「観光振興の促進」を重視してほしいと考えています。観光分野での小田原市単独で促進を強化する分野と、他市町村との連携による促進を強化する分野を整理し、市民も自らが楽しめる観光促進策が具体化されることを期待しています。
86	・6年前から近所の通学路につながる路地にミラーの設置を検討して欲しいと何度も要望をしているが、たらい回しの上後で連絡くれると言って一度も連絡をくれません。こういった無責任な対応を取らないように教育を徹底して欲しいです！
87	・マンション、アパート等の共同住宅の屋上へソーラーパネル設置補助 ・ゴミ分別や減量の啓蒙
88	・以前より城下町に住むことを夢見ており、幸い仕事の異動により市内に家を持ち市民となり約 6 年経ちました。地域資源が豊富で伊豆や箱根の玄関口であることもあり、国内の観光名所としての位置付けているように思われました。しかし、市内人口の減少も影響しているのか、懂れていた街のイメージより諸々の衰退感が否めません。駅周辺の老朽や商店街の閉鎖、食事をするにもチェーン店が目立ち、かまぼこ通りと名所と謳いながらも店舗が減少し期待を損なうような状態。旅行が好きで全国の名所を巡っておりますが、城下町と謳っている名所には相応の風情を満喫できる環境が整っていました。玄関口でありながら通過点ととらえられないよう、観光の目的地になって欲しいと思います。 ・漁港など海沿いは豊富な資源を使い地元の漁業関係者や店舗が集中できる施設など、まだまだ集客できる要素がいっぱいあると思います。名所と呼ばれる漁港や市場は活気があり、食べて買い物が出来てとても楽しく過ごせます。箱根駅伝のコースとなる国道 1 号線沿線に「道の駅」があれば観光地として位置付けられると思います。市全体の老朽化が目立ちます。特に建築物。道路も幹線整備されていないこともあり渋滞が解消されません。路面の凸凹が激しいです。J.T跡地もどうなるのでしょうか。企業誘致するには、観光収入につながる観光地化することがその評価になると思います。それらをいろいろ検討された上での「2030 ロードマップ」だと思いますが、市民の不自由が解消される街・移住する人が理想とする街への変貌を期待したいと思います。 ・具体的なアイデアもなく、百も承知と思われる所感・願望を申しましたが、市民が参加できる場があればぜひ協力したいと思います。自分の住む街の発展に尽力して下さる方々に大きな期待を寄せております。
89	・小田原市は、東京、横浜にも近いので、生活必需品以外の買い物について、魅力的なお店がない。若い人がもっと興味を持てるような店舗が増えるといいように思います。
90	・圧倒的に高齢者が多く暮らしている町だと思う。市立病院は特に駅から専用バスが必要だと思う。また、免許証返納できずにいる原因も然り。循環バスの提供を早急に必要だと思う。一方、子育てについては教育が甘すぎると思う。学校で指導するには家庭が多様すぎて実現できないならば生徒自身に勉強を教えるのではなく“勉強方法”を教えるべきだと思う。親自身が勉強を重視していないか、もしくは生活の為に仕事をしなければならぬ状況が多くみられる。勉強方法を親にも理解を得て取り組めば、将来は違う方向性が見えてくるのではないかと、思う。それぞれ個性ある芽を持っているのに、もったいないと思う。社会で育ててあげることはできないか切に願う。
91	・小田原市は公共交通機関の便が良いようで悪いので、他の市で見られるような100円循環バスを運行させるなど、市内を循環させる仕組みを作って欲しい。小田原駅周辺には良い小さな個人商店などあるらしいが、小田原駅に行くのに車だと駐車料金がかかりかさむし、一点に集中していないのでどこになががあるのか未だよくわからない。 ・また、あまり、商売つげがないのか？お昼を過ぎるとランチ営業もストップし、他の市の方が観光に来た際に驚かれた。結局チェーン店に入る羽目になるので、もう少し商売つげを出してほしい。また観光客向けではなく市民にもお店などの情報発信をするとよい。情報発信しているのかもしれないが、いまいち検索できない。結局他の市のお店に飲食することになる。
92	・柔軟な思考
93	・浸水被害がなければ地下街の外回りに病院関係・勉強関係・市役所で何でも相談課をつくる。
94	・基幹道路の再整備に伴う、市街地の拡大
95	・治安が良く安心して暮らしていける事
96	・空き家や、シャッター街、老朽化した商店街を何とかしてほしいです。
97	・数年前から足腰を悪くしてしまい日常の移動で杖や入院、オペをする度に直後は車椅子でないと移動出来ない身体になってしまいました。そしてそうなる前から気付く事もあり、歩道の狭さで安全に移動する難しさや、必要なのかも分からない段差に多々目に行く事もあります。なかなかそういう面での改善等は難しいかもしれませんが小さな子どもや高齢の方などもそういう面で困ってる方や現に転倒等で問題になってしまった方も居ると思うので少しでも良くなればなと思います。
98	・小田原市の温暖な気候や豊かな自然環境を活かした施設（例えばキャンプ場や釣り公園等）を増設し、市民のレジャーの場を増やすのと同時に市外からの訪問客の増加も図る。
99	・「何でもあれけど何にもない」から前進するためには、小田原というまちの骨太な方向性を確立する必要がある。当然、市長が変わるたびにフラフラ変わってしまったらいけない。主役は市長でも市議でもなく、住み続ける市民である。
100	・小田原駅西側の活性化・再開発
101	・ありがとうございます。
102	・安心して住める街、公平な財政支援

No.	意見内容
103	・小田原市に住んでいる最大の脅威は地震・津波です。地震・津波に対する安全な避難場所の確保(現状の避難場所ですと十分か再点検)などが大切だと思います。
104	・テレワーク推進を企業に訴えてほしい
105	・情報提供の充実 知らないで進んで。終わってるということが多い。住民目線から詳細を積極的に収集してないのが現実 ・太陽光発電の初期費用=電気会社を選択し契約するようなレベルにまで、供給や情報を上げられるといいのかな(携帯を契約するように……)各家庭が再生エネルギーを促進することで、各家庭で電気を補うことができる。経済的な利便性。余剰分は買い取り、環境推進(両者に特がでる)世界の環境推進にも ・行政と市民の連携ボランティアでの限界。PTAや子ども会会長レベルでも仕事として成り立つようなレベルの会合や内容もある。仕事と同様のある程度の補償があれば、モチベーション向上。さらなるなりでの増加や連携に繋がるのでは ・教育学校での学習の充実化必須。空き教室を活用し放課後活用。学習が身に付かず基本的なことから学習塾に！は本来違うと感じる。高度を目指しての通塾とは意味が違う。人材確保も必須(市民の育児中の人、定年後の人材は幾らでもいると思う) ・育児子育ては、まず、親の社会的地位を確保。仕事、所得が充実しなければ、精神的余裕が欠如する。解決策を関連施設においても子守りの場合は時代錯誤。人の基礎を構築し親の支援をする人材(教員同様な立場の向上必須)人材確保は子育て終了の人、幾らでも補助できると思う
106	・市長選以降、市長に対する不信感が高まっている。その後も小田原に暮らしていて、小田原市って他の行政に比べてしっかりしているなと感心するようなことが無い。コロナのワクチン接種一つをとっても、他の自治体に遅れをとっているように感じる。理想を計画することも大切ですが、まずは足元をしっかりと固めて、市民に信頼される行政を目指して欲しいと思います。
107	・小田原にしかない良さを活かして頂きたいです。どこにでもある様な二番煎じの観光活動や、海外へ対してのアピールは逆に小田原のイメージダウンになるだけ。海外の方々はもっと日本の文化を勉強されていますし、文化レベルが高いと思います。発信する方ももっと勉強して下さい。
108	・これから益々高齢化が進むとおもわれ、それに伴って免許証返上も増加してくると思われる。免許証を返上すると高齢者の足がなくなり行動範囲が狭くなり健康的にも悪影響が出てくる。高齢者の足としてコミュニティ交通、タクシーの割引券などが有るといいです。公共のバスなども利用者が少ないと便数が減って行ってしまう。そうすると益々利用者が減ると言う悪循環になる。例えば一時間の3本有ると決まっていれば利用もし易くなると思う。
109	・福祉にもっと力を入れて欲しいです。 ・海岸に市営駐車場があると嬉しいです。 ・花火大会を今年は夏では無く構わないので、どんな形でも良いので是非開催して頂きたいと心から思っております。 ・アンケートさせて頂きありがとうございました、行政の皆さんコロナ禍で大変でしょうが、無理せずお勤めして下さい。
110	・昔の人は役場勤めをしている人の事を「休まず、遅れず、就業時間は働かず」などと軽蔑する意地悪を言ったものですが、最近は過労で倒れるほど仕事に追われている事が多いようです。思えば、あて名書きのような仕事はパソコンのソフトでプリンターを使って、自分で済ませるなど、仕事がかえって増えているのかも知れません。新型コロナウイルス感染拡大で仕事も増えている事でしょう。皆様の健康が心配です。どうぞお大事に。 ・「小田原市民ガイド」スポンサーで毎年お手伝いしています。とても広範囲な市役所のガイドブックとして、小田原に転入される人たちにお役に立っていることと思います。是非活用いただけると有難いです。 ・小田原で残念なことは、老舗というほどではなくても、個性的な食べ物屋さんやがどんどん減っていることです。コロナ以前にどんどん閉店しています。甘いものでも南町の「松坂屋」の「コケッコー」「笹梅」とか「甘露梅」もう一度食べたいと思いますが。本町の「川治食堂」の鰻とか板橋の「さくらずし」など轟員の店がなくなりました。本当に美味しいものを復活するのは若い方々の力によるものが多そうです。つまらぬ事をくどくどと申し訳ございませんでした。皆様の息災をお祈り致します。
111	・かなり前から商業施設が一極集中し、道路状況が悪い。(鴨宮付近)小田原駅周辺はとてもきれいになり、とても印象が良い。しかし、少し離れた商店街は寂れた印象。地元の高齢者が、日常生活に必要な店が少なくて、買い物も大変だと、言っていた。観光客受けばかりだけでなく、小田原周辺の若者や、地元民の為のまちづくりに力を入れてほしい。子ども達が放課後、思いっきり遊べる公園が無い。わんぱくランドなどは、週末に家族で出掛ける、など、車無しでは行きにくい。アクセス悪い。もっと手軽に子どもが安心して遊べる場所が欲しい。
112	・アンケートの質問が抽象的で答えにくいので、税金を使ってアンケートを実施するのであれば質問内容を精査すべき。小田原市が抱えている課題が何か、行政としてどうしていきたいか不明なので、それが伝えられるようなアンケートにすればより良い街づくりのきっかけになると思う。 ・例えば、「地域での助け合い」が不満と回答したとして、じゃあ行政として何をすべきかまでアンケートで聞けるようにしないと、次につなげにくいと思う。親は小田原市内で農業を営んでいるため、山や畑によく手伝いに行くが、農地の減少や農家の高齢化が近年如実に進んでいると実感している。行政としてこれらの問題を解決する意向があるのか、はたまた農家の衰退をやむを得ないこととするのか、姿勢がわからない。ぜひ助けてあげてほしい。 ・渋滞が気になるので、国道1号線等の複線化を実現してほしい。そのために国等と調整してほしい。より良い街になると思う。市長が国や県とのパイプを強調されていたので、実現できるのではないのでしょうか。
113	・渋滞緩和もっと道路整備を進めてほしい
114	・道路整備を気にかけて欲しい。家の前が陥没しており身内が転んだりすると相談したが私道だから何もできないと非情に言われ困っている。
115	・派手を追い求めることなく、多くの市民の役になる施策は何か、実直なマーケティングに基づき模索してほしい。足元を固め、パシフィックなサービスの充実を。
116	・城下町らしい思い切った町づくりと整備で小田原町ファンの拡大増強

No.	意見内容
117	・おだわらっこの約束だか宗教染みたことを 7 歳児から教える恐怖の無駄英才教育をやめる。小田原の人間ががめつい原因のひとつになっていると思う
118	・自転車専用道路の充実をお願いしたいです。道路側は狭くて、排水溝のガタガタした所が多くて危ないです。これから、子供やお年寄りの方が自転車で走る際に安心して走れるような道路整備をして頂きたいです。自転車が增えればエコであり、健康的な生活も向上すると思います。取り組みやすい環境向上であると思いますので、ご検討よろしくをお願いします。
119	・充実した老人ホーム、美術館があればと思う
120	・子供を産んで、育てやすいランキングで上位に入って、市外の人も引っ越してくるような魅力ある街になったら良いと思います
121	・市長の交代。ミナカのテナント見直し。駅前の土産屋とかもういいじゃない。ミナカなんか一度行けばいい。市民が通える商業施設
122	・無駄を省いて税金を下げる
123	・住宅地が郊外に散在しており、市中心部が非常にあいまいな街となっている。市中心部に住民が住むことを可能にし、文化・観光・娯楽・生活のコア部分を作ることが必要だと思う
124	・風力発電など山や海に配置するなど、太陽光以外のエネルギー政策も検討してみても。
125	・市立病院が様々改善しているなど、関係者の皆さまの努力に感謝しております。しかし、コロナのワクチン接種についてなど、40代の私たち夫婦はいつ接種できるのか…他の自治体よりも遅れている印象があります。我が家は子どもたちも学生ですし、夫もそろそろ在宅ワークに限界を感じているようです。高齢者への接種優先であることは承知しておりますので、働いている世代へももう少し見通しがつくアナウンスをしていただくと少しは安心いたします。
126	・不満な点は大きな病院が少ない。住宅街の道路が昔のままで狭くて危険。夜間に青少年が出歩いたり、うるさいバイクで暴走したりしている、もっと厳しく取り締まってほしい。
127	・城山中学の上の百段階段の上に住んでいます。二年前から脚が不自由になりました。自動車も運転できず、通院、買い物に不自由しています。
128	・防災スピーカーを身近なデジタル機器で置き換え、伝達力の強化と維持更新コストの削減を。住環境の改善にもつながる
129	・生産性をあげる町作りよりも少子高齢化になるためスローライフ主体へ切り替えたほうが良いと思います。
130	・違法駐車なし。運転マナーの向上。時差信号の設置
131	・高齢者や車を持っていない人も多量中、日用品などの買い物に行きたくても、個人店ではないほとんどのお店が、鴨宮周辺に集中しているため、結局は自家用車などで買い物に行かなくてはならないため、高齢者の方も免許の返納ができないのだと思います。市民はみんな、いかに安くまとめて色々な物が一度に買い物できるかでお店を選ぶ人が多いと思います。なので、高齢者が運転免許を返納しても不便を感じない、また自家用車や運転免許がない人でも困らないような環境が必要だと思います。例えば、バスなどの運行本数を増やすか、気軽に利用できる交通機関(高齢者や低所得者でも利用しやすい料金の)を考えて頂きたいです。
132	・小学校で古すぎるところが多いのに、小田原駅にある小学校だけ立派なのが納得できない。実際地元の小学校では雨漏りが何年にもわたって予算がおりなくバケツを使って対策していた。最低限の修理などは早急に予算をまわしてほしい。 ・あと、小田原市といっても二宮を使用する人もいるのに、二宮と国府津のバスのつながりが悪い。料金対策とかはしてくれても結局めんどくさく、地域のコミュニティバスなどで二宮から鴨宮をつなげられないか。橋北に住んでいる住民にとって、買い物や娯楽がある鴨宮に交通機関を使って気軽にいけるようにしてほしい
133	・都市ガスを全市内に普及する事。優良企業の誘致。(若年世代の人口を増やす為)働き世代の負担軽減。子無し世帯への配慮。(子育て世帯向けの政策ばかりに不満)朝夜のバスの増便。特に朝。市営駐輪場の月極価格の見直し。(都営の3倍の値段設定に不満)パチンコ店の規模縮小。近隣の人が占有するような公園しかないので、誰でも気軽に利用出来る公園を作って欲しい。
134	・美術館、博物館が欲しいです。
135	・些細なことでも情報提供した方が良いと思います
136	・街路樹の雑草が伸びていても放置されていて見苦しい。道路からの死角にもなりやすいので、小さな子供さんなどがドライバーから見落とされるのではないかと心配になります。
137	・休日等の道路渋滞が緩和できる道路整備
138	・酒匂で子供時代を過ごし、小田原には良い印象を持っています。小田原は新しさを求めるような位置にはないところだと思います。昔ながらを持ちつつ世の中の新しいスタンダードとなっている部分は外さず、落ち着いた街づくりが良いと個人的には思います。若い人には物足りない部分は出てくるとは思いますが、子育て世代が落ち着いて生活の基盤を作る、したがって就業面の安定も必要ですが、そういう町になるといいと思います。
139	・献血が、出来る施設(献血センター?)駅にできないものか? ・生活保護者の方が、タクシーを使って市外の病院に通っている?いままで、きちんと税金を納めた年金生活者がカツカツの生活をしているにも関わらず!
140	・既存の保育園の質の向上。特に小規模保育施設について、認可しているのであれば、認可保育園同等の質を求めるようしっかり管理をする。待機児童がいる中で、親は質の悪い保育園に当たってしまうと泣き寝入りするしかない為。定期的な抜き打ち監査や、登園している保護者への定期的なアンケート形式での満足度調査などをして統計を取ったり、市に寄せられた苦情と園の対策の公開などをすると良いと思う。
141	・人口を増やしていくために、子供が多いほど特になるような制度を一つでも用意して欲しいです。結婚しない人も増えている中で、子供を持つ世帯あたりの子供の人数を増やす施策も有効ではないかと思ひます。現行の手当や子供医療制度で、人数が多くなると所得制限額が少し高くなる制度では、収入によっては恩恵が得られません。むしろ、3人目以降は収入によらず医療費無償化など、積極的に子供が多くなっても生活していけると思える施策をお願いしたいです。

No.	意見内容
142	<p>1. 小田原市は専門書を扱う本屋が無い印象を持っている。企業誘致も然り、小田原の未来を担うこれからの人材の育成にも専門書を扱う本屋が充実していることは大切なことだと思う。学生だけでなく社会人も日々専門書に触れて勉強している。参考になるかわかりませんが、私の場合は藤沢駅前のビックカメラの上層階に入っているジュンク堂書店まで出かけて購入している。一度見に行つて欲しいと思う。</p> <p>2. 鉄道会社との連携を密にして欲しい。小田急小田原線で東京方面から小田原に帰ってきて、小田原駅から箱根湯本行きへの乗り継ぎが極めて悪い。近年、開成駅に急行電車が止まるようになってから乗継の悪さが際立っている。開成駅の周辺にお住まいの方は便利になったと思う。一方で、小田原駅では、東京方面から小田原駅に電車が着く1分前に、小田原駅から箱根湯本行きの電車が発車するケースが増えて、小田原駅で20分近く待たされる。特に夏や冬の季節にはとても不自由さを感じるので観光業にも影響が大きいと思う。</p> <p>3. こんなに歩きタバコを黙認している街は少ないと思う。小田原駅周辺は条例で歩きタバコが禁止されているようであるが、駅周辺を離れば無法地帯と化している。住みやすい街に変わっていくためには改善が必要。少なくとも全ての駅周辺半径2km圏内は禁煙にして欲しい。毎日、徒歩での通勤圏内で歩きタバコをする人とすれ違う日々には不快感を感じる。私の朝の通勤時間は6:30~7:00であるが、同様に通勤している人、犬の散歩をしている人で歩きタバコをしている比率は100%。</p> <p>4. 歩行による交通にストレスを感じる。横断歩道の押しボタン信号が効かない。装置の老朽化も激しい。信号が変わるまで時間がかかり過ぎるので信号無視が多発している。警察に届けても改善されない。早川の台湾料理興福順の前。歩行者に優しい街に変わつて欲しいと思う。</p> <p>5. 箱根板橋駅前の蕎麦屋さん前の横断歩道の信号が赤になると車道の信号が青になる時間差が小さ過ぎる。お年寄りも早く歩けないこともあり、点滅で渡っているのを見ると非常に危険に感じる。交通に対して行き届いていないところを感じる。歩行者に優しい街に変わつて欲しいと思う。</p> <p>6. 路線バスについて、小田原駅発のバスの最終を22:00くらいまで伸ばせないだろうか？街を活性化したいという想いに対して、路線バスは早く終わってしまい、代わりにタクシーに乗ればということかもしれないが、初乗り料金が安いという現状に対して観光客や市民が満足しているとは思えない。</p> <p>7. 未病への取り組みとして、社会人も学生もお年寄りも気軽に利用できるジムが欲しい。高額な会員料金を支払って利用する設備ではなくて、小田原市営を望んでいる。高額な年会費や月額料を払って利用するジムの会社を誘致することも選択肢としてあるかもしれないが、市民の多様なライフスタイルやコスト面を考慮すると利用率は高まらないと思う。現在はコロナ禍で考えにくいかもしれないが、市民が低コストで使う時に数百円/1回の利用料を払って健康維持に取り組むという姿が理想のような気がする。特に話し相手が少なくなりがちなお年寄りには人との繋がりが増えて、健康維持にも意欲的になれるという視点から考えても必要な施設だと思ふ。小田原市が市民の自立的な健康向上への取り組みを支援していただき、そして住みやすい街だと感じる小田原市民も増えて街の活性化にもなるのではないかと。プールと筋力トレーニング設備を充実して欲しい。</p>
143	<p>・今以上に20代、30代が働ける場所、働きたいと思える職場を増やすことをしてほしいと願います。</p>
144	<p>1. スポーツチームのホームタウン誘致(サッカー、バスケットボール、ラグビー、など)市民の一体感の醸成、また観客を迎えることによる経済効果も期待できる。</p> <p>2. 市、県内外から集客を期待できる商業施設の誘致。例えば、コストコなどの誘致:小田原厚木道路インターからほど近い場所など</p> <p>3. 鴨宮駅周辺の再開発。特に北口は道路も狭く、人、車の往来も安全とは言えないのでは？駅からダイナシティにつながる歩道の整備:太陽光発電を利用した歩く歩道の設置もありかも</p> <p>4. 夜間帯にJR鴨宮駅にアクティ停車を要求する。横浜、平塚方面から小田原に向かう際、国府津止まり、アクティ小田原行などとなると、国府津で30分近く待ちになる場合がある。</p>
145	<p>・アンケートを回答していて、質問に対して満足か不満かというより、何か分からない、そういう場がなかったり考えた事がない、という感じでした。自然はとっても豊か、でも日帰りで箱根や都会に行ける、走っている電車の種類が多い等、良いところは沢山あるので、その良い所をもっと活かせばいいな、と思います。</p>
146	<p>・市長になった方の10万円配布発言の真意。嘘ついて誤解だと言って市長になった気持ちはいかがなものか。嘘をつかれたと思っている人多数</p>
147	<p>・小学校の連絡網を連絡帳からメールやLINEに切り替えて欲しい。近隣に顔見知りの小学生がいない場合、熱を出した子どもを残して連絡帳を託しにいかねばならない。学校と家庭、双方に負担がないメールやLINEが望ましい。</p>
148	<p>・市の活性化には地元企業をいかに育て、雇用環境を増やし地元で就業できる機会が不可欠だと思います。わが社も何か小田原市に貢献したいと思っています。</p>
149	<p>・アンケート無作為とありますが、偏ってます。小田原市民になって13年、3回来てます。夫には1回も来ていないのに。</p>
150	<p>・商業施設の充実、また商業施設の地域分散による、渋滞の回避。</p>
151	<p>・道路の整備、公共交通機関の充実、主要駅のロータリーの整備を進めてほしい</p>
152	<p>・図書館に自動貸出機が導入されたことは評価するが、なぜ貸出希望合計冊数を最初に指定する必要があるのか(通常は機械がカウントするものではないのか)、いつも疑問です。</p>
153	<p>・己の利の為に平然と嘘をつくりリーダーを下ろせないような組織に期待は出来ない</p>
154	<p>・地元の農林海産物をもっとアピールする。補助を出して、船釣り体験促進など。コロナが落ち着いて。ホテルと提携して船釣り体験促進など。</p>
155	<p>・小田原駅周辺の再開発が必要。市外の人には駅周辺に何も無いと思われる</p>

No.	意見内容
156	<p>・市の状況を把握しきれていないので、恐縮ではありますが、住み初めて改善をお願いしたいと感じたのは、以下の5つです。</p> <p><歩道が少ない。>車に対して危険を感じる、特に子供を連れてるとき。</p> <p><水路が多く、落下の可能性がある。>家の前の水路にふたがないので悪臭や虫がたかるのが辛い。</p> <p><道路の交通状況に危険を感じる。>栢山駅前の踏切の前はとても危ないです。立体交差を小田急と検討していただきたいです。</p> <p><公園が少ない。>安心して遊べる場所を増やしていかないと子育て世代を増やすことは厳しいと思います。交通も自然も豊かな町なのに、もったいないと思います。</p> <p><美術館がない。>地元の美しさや近辺に住む作家さんを身近に感じれる場所があるといいと思います。</p>
157	<p>① 中町や寿町で数年前は田畑として活用されていた土地が最近農家の高齢化で耕作放棄地になっているのを多く目にするようになりました。それぞれが小規模の土地ですが、税金対策なのか更に小分けされて宅地になっているケースが多く、全く統一性のない住宅地になってしまっています。リモートワークの普及で、時々都心に出勤しやすい家庭菜園ができる住宅を希望する若い世代の家族も増えていると思うので、そのようなニーズを満たす住宅地を開発整備して若い人に移住して定住していただけたらと思います。</p> <p>② 現在小田原で買い物の中心はダイナシティやシティモールですが、小田原駅からのバスの多くは国府津経由で遠回りになっています。マイカーを使えない世帯の人にとっては買い物や映画など不便だと思うので小田原大橋を経由するバス路線ができるといいと思います。また休日の巡礼街道周辺の道路混雑を解消するために川東地区の商業施設の駐車場を共有で使えるようにして中に入れるマイカーを制限して平日スクールバスとしているバスを周遊バスとして走らせ利用者は一日券を購入して利用する方法など考えられないでしょうか？</p> <p>③ 各地の公民館が老朽化して建て替えに悩まれていると思いますが、平日の昼間は老人ケアセンターの事業に貸し出し、夕方、休日は公民館として利用する事で建築費を返済する方法で建て替えるのはいかがでしょうか？災害時の高齢者の避難所にも学校よりも対応し易い設備が整うと思います。空いた時間の貸し出しは今まで通りお願いしたいのですが、小学校でもダンスが必修になっているのでダンスに適した床材や鏡の設置で子供からお年寄りまでダンスで健康づくりできる町になったらいいと思います。</p>
158	<p>・Instagramで#小田原のチカラをつけて投稿された写真から選ばれたものをハルネに展示する企画がとても面白かったです。友人の撮った写真が選ばれたので見に行きました。次回も楽しみにしています。海、山、川と自然が豊かで、交通の便もいい小田原は観光に力をいれるべきだと思います。</p>
159	<p>・城下町として街並みに統一感を持たせた街づくりをする</p>
160	<p>・子育ての支援。子育てしやすい街。</p>
161	<p>・防災への取り組み強化をお願いします</p>
162	<p>・小田原市のアプリはありますか？無かったら欲しいです。今はGoogleからのアクセスで情報観てます</p>
163	<p>・企業誘致人口増加(若年層)</p>
164	<p>・よりよい町とは？曖昧な問いに思えます。このような問いをアンケートすること自体が市政の姿勢に疑問を持ちます。</p>
165	<p>・近所であまり使われてない公園(近所に多い)の使い道</p>
166	<p>・即座の全世代へのワクチン接種。</p> <p>・高齢者が無料でバスに乗れるシステム。</p> <p>・市立病院の施設整備と充実(特にトイレと待合室)。</p> <p>・JRへの特急類の改善の働きかけ。</p> <p>・桜の時期にせつかくの桜の写真を台無しにするお堀周辺にぶら下げている趣のないピンクの提灯をやめてほしい。</p> <p>・電柱(電線)の地下化をしている地域でも、東電が家の脇のせまい家庭(新築する場合)に敷地内にポールを立てることを要求しているのを知っていますか？地下化して景観がよくなったのに、矛盾しているので、東電と話し合ってください。</p> <p>・今後はSDGsやLGBTQなどへの取り組みがより進んだ市が魅力的な市とみなされるようになっていくと思われるので、そのことを意識したさまざまな改善を検討していくとより魅力的なまちとみなされるのではないかと思います。高齢者はスマホやインターネットを使っていない人も多いので、それらがなくても取り残されないまちづくりをお願いします。</p>
167	<p>【満足しているところ】</p> <p>・小田原城址公園に力を入れていて市民としても嬉しい。四季を感じられ菖蒲、紫陽花、桜、藤棚などとても魅力を感じている。また、小田原城への通りもハルネ、ミナカ小田原など流れも良い。景観を損なわないようコンビニなど茶色にしているところもステキだと思う。今後も小田原城を売りに力を注いで欲しい。</p> <p>【不満なところ】</p> <p>・仕事が忙しくて小田原の情報を得にくい。ユーチューブやメディアなど使って宣伝して欲しい。</p> <p>・ヤブ医者が多すぎる。こんな街には住みたくない一因になっている。仕事で腰を痛め整形外科に行ったが、たらい回しにされた上に高額なMRIを2度も受けさせられた。その他ヤブ医者が多くて一度監査してほしいくらいである。</p> <p>・不親切である。</p> <p>・症状に対しての適切なアドバイスがない。</p> <p>・整形外科などはリハビリといって金を搾取してくる。</p> <p>・レントゲン撮影技師でないものが違法にレントゲンを撮る病院がたくさんある。</p> <p>・市民税が高い！</p> <p>・生活保護者への対応。特に独り身の生活保護者なんて食料だけやって現金支給しないでほしい。近所の生活保護者は我々の血税をパチンコに使っている。こんなこといったらよくないけど、未来のない奴らに金をあげたくない。こいつらは仕事をしてないので、社会の常識など知らないので当たり前の贅沢に満足できないで居る。税金を納めているこちらがばかばかしく感じる。</p> <p>○最後に小田原を担う未来の子供を産む安心できるようにしてほしい。結婚しようとしたが未来が闇で結局結婚をあきらめた。</p>
168	<p>・市の方針・施策のポイントが分かる掲示板の様なものがあるのだろうけど…、よく知らない</p>

No.	意見内容
169	<ul style="list-style-type: none"> ・何をもって「世界があこがれるまち」と考えているのか見当がつかません。けっこう不便な田舎町にしか見えません。特に買い物事情が悪いと感じます。県西部の拠点となるような商業施設でもあったらいいのですが、鴨宮が買い物の場所になっても、駅との遠さを考えると残念な感じがしますし、やはり小田原駅近辺の開発を本気で考えなければならないのではないのでしょうか。観光、商業、地場産業、どれも中途半端で、このままでは確実に衰退の一途を辿りそうです。恐らく、観光・ショッピングに軸足を置いて、他の地域から人を集めるような町にならないと、先はありません。 ・また、海沿いの整備を考えてみてはどうでしょう。正直、神奈川なら山はどこにでもあるわけですが、海沿いは早川漁港くらいでモノが高い駐車場や道は狭いし、せつかくの海の恵みを活かせていないと思います。サーフィンに適さない海ですから、小さい子どもがいる家族連れが訪れなくなるような遊水の場所があると、かえって良いですね。もちろん、それだけだとお金を落としてもらえないので、もうひと工夫が必要だと思えます。 ・演習場の砲弾の音や自衛隊機等の低空飛行を大変不快に感じています。物申すことが必要ではないのでしょうか。1日中砲弾の音が聞こえ、ヘリなどが必要もないのに市街地の上を低空で飛ぶような町で、子育てとか環境について自慢するのは滑稽です。小田原城址におけるオリ・パラのパブリックビューイング、本気で進めようとしているなら、市民への説明が不足していると思います。小田原城址といえば、風魔も中途半端なままです。体験型の忍者教室でもされてはいかがでしょう。
170	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車税や上下水道料金がQR決済できるようになったのは助かります！！あとはとくに、子育てや介護もなく現状に満足なので思い浮かびません。
171	<ul style="list-style-type: none"> ・駅近くの商店街がもっと活性化できると、いいと思います。
172	<ul style="list-style-type: none"> ・今回のワクチンの件でも HP 上の手続き等の分かりにくさとか改善されると良いと思います
173	<ul style="list-style-type: none"> ①ホームページ上に市民の意見を自由に受け付ける窓口があると良い(既にあつたらすみません)。 ②minaka にみる施設の開発や、新市民ホールの建設等、計画は良いのだが、内容(新市民ホールの立地や駐車場がないことなど)は市民の意見は聴取したのか？気になります。
174	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりに関する意思決定をこれから長く暮らすであろう 20~40 代の若い世代を中心に行う
175	<ul style="list-style-type: none"> ・今年から固定資産税など電子マネー(バイペイ)での支払いが可能になりましたが、バイペイ以外の電子マネーでの支払い特に、クレジットカードによる支払いも可能にしたいと思います。水道料金、固定資産税、給食費など今時クレジットカード払いができないのは時代遅れだと思います。手数料面で色々あるかと思いますが、是非とも検討してください。 ・あとは、素晴らしい歴史のある街なので世界からの観光客(アフターコロナ後)にきてもらえるよう小田原で下車して町の個人商店や企業などにお金を落としてもらえるように、ソーシャルメディアをもっと活用した情報発信、公共交通機関(鉄道会社各社)との連携強化、年間を通したイベントの開催。海外からの観光客は体験物が好きです。体験物の充実。マニアックなテレビ番組の出演(タモリ倶楽部、プラタモ)市内の歴史のある建造物を回るスタンプラリー、マンホールスタンプラリーなど
176	<p>小田原市への要望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・順礼街道の混雑解消 ・小田原駅西口から久野にかけての発展と渋滞緩和 ・小田原駅西口の駐輪場の充実 ・小田原駅西口のロータリー改善 ・ミナカとウメコ近辺の道路、一方通行の見直し ・市民プールを作ってほしい ・小田原駅周辺の駐車場の無料化(市民) ・わんぱくランド駐車場の無料化(市民) ・小田原城のアトラクションを増やしてほしい ・JT 跡地利用はどうなっていますか？具体的な説明が欲しい ・諏訪の原公園で子供用の貸し出し自転車があるといい ・諏訪の原公園の下側の駐車場が欲しい ・新市民会館に駐車場はありますか？無料ですか？ ・子供の医療費を中学生までは所得制限なしで無料化または一律 500 円などにしてほしい ・児童手当を減らさないでほしい。元に戻してください。 ・学期末や学期始まるの給食休みをなくしてほしい(すぐに給食を開始してほしい) ・夏休みなどの長期休み時の児童クラブ(学童)の見直し(食事や過ごし方の改善を希望)
177	<ul style="list-style-type: none"> ・子供を大切にされた政策なく、まちとしての大きな発展はないと思います。
178	<ul style="list-style-type: none"> ・お年寄りが多いので、お年寄りに合わせているのは仕方ないが、全てにスピード感を感じられない。道がガタガタの場所、狭い場所が多く、自転車等では怖いと感じる事が多い。
179	<ul style="list-style-type: none"> ・私の同級生も便利だからと言う理由で小田原を出て都会に住む人が何人かいます。日本の人口が減ってくると小田原も地方のように若者がいなくなってしまうかもしれません。若者により良いまちづくりを期待しております。
180	<ul style="list-style-type: none"> ・回答の中にわからないとか知らないと言ったものがない質問には回答のしようがない
181	<ul style="list-style-type: none"> ・街づくりの方向性が歴史、伝統推しなのか、近代的な都会発展なのかが見えてこず、どっちにも中途半端すぎる。個人的には小田原に歴史的価値を見出だしているの、歴史や伝統推しの街を作って観光客を集めて外資を得る方が街の未来に繋がると思います。ただし、それには先行投資がとても重要で、出し惜しみして中途半端にやると他の観光地に負けて出資も客も全てとられます。やるならドカンとでっかく出資して後で付加価値をつけまくって資金を回収した方がいいと思います。
182	<ul style="list-style-type: none"> ・統計調査員をやってみたい。国勢調査員は、2回実施した。
183	<ul style="list-style-type: none"> ・久野のタバコ跡地活用計画は既に10年放置。市が止めていると聞かすが状況報告希望嘆願書の説明会報告もなにもない。久野のトンネル計画は、どうなっているか市のHPにご意見ボックス欲しいですね

No.	意見内容
184	・街づくりに行政主体ではなく、民間の資本をもっと取り込むべき。
185	・新幹線ビルの跡地とイオンタウンの件が気になります。どんなお店が入るのか楽しみです。ユニクロやマクドナルドなど、普通なら駅前によくあるお店ができたらいいと思います。
186	・小学校の授業で小田原市のことを今と違う方法で取り上げる。あなたの住んでる町はどんな街？と聞いても答えられない人が多い。もっと自分たちの生まれ育っているまちに興味をもつ(興味を持てるような授業内容)誇りをもてるよう。中学生には、誰もが授業以外で学ぶことができる環境づくり。中学生で成績の格差がうまれている。部活動で外部コーチがはいれるのだから、勉強でも先生の負担ばかりじゃなく、塾へ通えない子にも外部から講師をよんで放課後など30分でも毎日復習をする時間を設ける。将来の小田原のためには子供たちの教育が必須だと思います。
187	・小田原市は「小田原の良さを理解して」それを活かした事業活動(サービス)を行い。地元住民、市街からの来訪者、その区別なく喜んでもらえることをもう少し考えてはいかがでしょうか。小田原は良いものがたくさんあるのに、それを利用した地域の活性化に利用されていないと思います。また、市外から来る人にも小田原市が良いところだと思ってもらうことも市の活性化につながると思います。
188	・私は現在学生という立場もあり、勉強をする目的で市内にある、かもめ図書館や、生涯学習センター国府津学習館などを利用して頂いております。その際に感じたことなのですが、一部学習スペースの有料化を導入して欲しいという考えがあります。もちろん義務教育を受けさせて頂いた期間は、私個人に所得などはありませんでしたので、無料で使用させて頂けることにとても感謝していました。しかし現在、アルバイトをすることである程度のゆとりが生まれたことで、このような気持ちが生じました。学習スペースの有料化を実施する目的としましては、学習環境の差別化があげられます。無料では幅広い層の方にサービスを提供できる一方で、その場に適さない行為を行う方も生まれてしまいます。その為、料金という基準を元にした学習スペースの差別化の実施を提案させて頂きました。
189	・地元で就業している人と市外で就業している人を考えると、小田原市がどうかではないのでは？色々な施設利用を市民優遇がもっとあっても良いのでは？名指しで申し訳ないが、大井町や松田町等ではコロナのこともあるのか小田原市民が出向くと拒否される。向こうから来る人も拒否してやれば良いのに！
190	・このアンケートの設問と回答の選択肢が、適切とは思えなかった。特に、まちづくりに対する満足度と重要度についての設問は、回答者の生活上関わりのある分野以外について、満足、不満の判断をどのようにするべきと考えているのでしょうか。同様に、重要度の判断も適切に回答できるとは思えませんでした。また、地域や年齢、家族構成、職業、年収などを必須回答項目としていましたが、これら項目に回答することを嫌がる人もいないのでしょうか。特に、WEB上での回答でコレを記入しないと次の設問に進めない形式になっていることは、回答者数を減らす事に繋がっているのではないかと思います。いくら市が、個人を特定しないと言っても、回答する側からすると、個人が特定されるような設問への回答が必須なことを見て、回答自体を断念する人もいないのではないかと思います。また、設問数も多すぎると思いました。
191	・現在コロナ禍で大変ですが、閉店した店舗、空き家を再利用して有効活用する。元気なシニアが活動できる場所を作る。
192	・小田原駅東口に居る浮浪者を保護してください。(見る毎に辛く、悲しくなります)夏場に近づき、露出が酷くなる。トイレを占領してトイレ内の体臭が強烈です。観光客のグループの人達が「今どきめずらしい!」「嫌だわね~」「何もしてあげないのかしら~?」→市のことでした。 ・ハルネに降りるエスカレーター口で「顕生会」の人がいつも左右にいて、ピラを配っています。とてもしつこくて困ります。 ・TVの旅番組で、飲食店を探していました(東口バスを降りて)。どこに何があるのかわからない。絵地図でもっと大きく教えてもらいたい!初めての人にはわかり辛いようでした。 ・小田原城に入る道や、中の見学も、足腰の悪い人は、階段が多く、難儀です。エレベーターがあると、もっと多くの人が見学できます。
193	・市長へのお便りに問題提起をしたが、回答はそれが不可能であるという説明のみに尽き、何か努力、工夫をしようという姿勢は見られず残念でした。市職員の対応、考え方のあり方は、不満があります。問題提起をする意味はなく、今後しようという気は全く無くなりました。 ※このアンケートも無記名とはいうものの、IDが決まっており、本人が特定されているということで、回答するのはあまり良い気持ちではないですね。(そうではないと書かれていますが、一人に一通の送付であれば重複はないはずでは??)
194	・駅近の小田原城、二宮神社、そして外観が素晴らしいミナカ小田原。せつかくの城下町をもっと上手にアピールして、箱根や伊豆に行くための通過点ではなく目的地に帰られると思います。駅近にもっと宿泊場所と駐車場を作り(安価な)、ビジネスで地方から東京に行く人を小田原に誘致できる様にした方が良いのでは。今はコロナ禍で中々難しいですが、これがニュースタンダードになるはず。この状況でも“小田原で1日遊びたい!食べたい!”と思わせる様に、駅からお城までをもっと賑やかに楽しめる様にして観光客を呼び込める様にする事が、経済を潤し、市民の為になるのでは。色々もったいないなあと思います。
195	・私は北海道札幌市出身なのですが、札幌市に比べて小田原市は歩道がせまい所や、歩道がなく車通りが多い所が多くあり、危ないなど感じるので改善したらより過ごしやすい市になるのではないかと思います。
196	・新型コロナウイルスの感染拡大が終息していないなか、毎年引きおこされる梅雨時の災害の季節になってしまいました。私達1人1人が出きる小さなエコを心がけて行きたいと思います。 ・古き良き昔の建築物の保存を願っております。
197	・子育てに良い町と聞くのでそこをのばす
198	・この1年間、市はコロナウイルスに対して対策もなく、情報もなく、啓発もなく市民の役に立っていない。 ・ワクチン接種は、接種券は3月末に届いたが接種は一番遅いのではないかと。後出しジャンケンでも各地で問題になっている。予約が取りにくい(PC やスマホが使えない人等)不公平などの何の対策もとられていない。5/31からとなっているが、かかりつけ医に通院している人は、5月中旬位から予約がとれている。市の無策にがっかりした。個別接種は5/31一斉にヨーイドンではなかったのか?6/1インターネットダメ、電話つながらず今回予約出来なかった人に市の方から日時、場所を連絡してほしい。個別接種で予約のとれなかった人は6/16の集団接種の予約で必ずとれるだけのキャパはありますか?

No.	意見内容
199	・平塚の総合公園のような市民の憩いの場と共に本格的なスポーツが実施できる場所がないので、できれば市の中心部にあればうれしいです。国府津駅の無料の駐輪場がなくなってしまったのは非常に残念です。国府津駅前のロータリーを拡張しているようですが、東戸塚駅のように山側を開発して利便性を高めて頂けるととても便利で活性化が図れると思います。
200	・歴史的な都市としての町づくりについては、自分の幼い時に比べ、だいぶよくなったと思います。今後としては、駅前の錦通り商店街をはじめとした小田原城までの道から少し回る地域の再開発、または支援だと思えます。高齢化による商店の閉店等もあるので、市と協力して先を見通した会議を行い、これからの経営を学ぶ場があるといいと思います。(研修も含め)
201	・高齢のため解答出来ない点が多くあり、すみませんでした。
202	・小田原は特に個人商店が多い様な気がしますが、活気が無いのではと思いました。かまぼこなどが多いのですが、若い人向けの店、商品がもっとあるといいと思います。
203	・駅東口の図書館は蔵書数や閲覧席が少ないため、もう少し規模の大きな図書館を小田原駅徒歩圏内に作っていただきたい。(学生の自習スペース含む)カラスや鳩がゴミをあさっているのを解決していただきたい。
204	・ごみ置場が違反のごみが多く、指定日とちがうごみが出てたりしているので自覚してごみを出してほしいと思います
205	・学校教育の充実を核とした子育て支援に力を入れる ・知名度を更にする ① TV や他のマスコミに多く出る、NHK 大河ドラマ ② グルメ、おいしいお店を宣伝、呼び込む ③ 著名人、芸能人に住んでもらう ・産物ブランド化、宣伝 ・安心して老後を過ごせる体制づくり ・有名大学を呼ぶ(建てる) ・三の丸ホールでの有名芸能人のステージ
206	・何でもデジタル化、インターネットの時代、それが分からない。出来ない年寄りにアナログな部分も残して行く必要を痛感しています
207	・さんぽが出来る大きな公園
208	・酒匂川下流の工事。近年、大雨の影響による河川の氾濫や堤防の決壊といったニュースを見ているので、酒匂川も近いうちそうなるのではという不安がある。最悪の結果になる前に、お金を投資し備えるべきだと思う。
209	・子育てのしやすい小田原市にし、小田原に住みたい若い人がもっと集まる様な手をうつ。
210	・大学(専門学校)を誘致し、若い人を集め、活気ある街にする。
211	・デイサービス、ショートステイなどでお世話になっております。アンケートは書けません。申し訳ございません。
212	・市民農園を増やして緑化、健康作り。小田原城がほこりっぽいので芝を増やしてほしい。小田原城もっと座る場所を増やしてほしい。小田原城と廻り～駅の整備がどんどん進み感謝しています。海周りや、かまぼこ通り、文学館通り、白秋の道等、一夜城、色々ありますが、きれいしてアピールしたらよいと思う。公開をやめている旧邸宅なども再開してほしい。静岡県三島市の水の街のように、一周散策して帰れるようなコースづくりをよいものにしてほしい。よくやっていると思いますが…良いところをのばしてほしい。(ないものをムリにふやさず)
213	・路線バスの運行が少ない地域もあるので、需要のある区間や場所同士でも良いので福祉巡回バスを運営するべきではないだろうか。 ・小田原駅周辺はミナカ小田原が誕生したこともあり、より地域が活発になったと感じるが、そこから一歩外に出てみると一気に過疎化などの問題に直面していると個人的には感じている。もう少し小田原市の中心ではなく外側にも視野を広げた方が良いのではないだろうか。 ・コロナ禍で毎日大変かと思いますが、小田原市をより良い市にするために頑張って下さい。
214	・ずっと読んできてわかる所だけ答えましたが、私は 71 歳だし、週3回病院に通っている身体障害者なので、私より他の方の意見のほうがよかったのではと思いました。ただ一つ願うことがあるとすれば、スーパーがないので、毎日駅まで25分歩いて行きますが、イオンとかヨーカドーの様なスーパーがほしかったです。
215	・私は数年前に体調を崩し、主人も車の運転を止めました。日常生活で栢山⇄小田原間のバス(箱根登山)を週3～4回程利用しておりますが、本数が少なく不便です。確かに利用者が少なく営業上成り立たないのかもしれませんが、反面本数を多くすれば利用が増える可能性も生まれるかも知れません。高齢者の足の確保を実感しています。
216	・無料で子供達が遊べる場(公園)が少ない。 ・道路もいっぺんにいろんな場所で工事を重ねてしまう為、同時期に車の渋滞がいろんな所で起きてしまう。時期をずらすべき。
217	・高度医療体制の充実 ・福祉施設、サービスの充実 ・企業の誘致
218	・お年寄りや子ども、障がい者などが住みやすい地域になってほしいと願っています。
219	・守屋市長になり、市長の考え、市長の取り組み、小田原市の現状などが伝わってこない印象があります。たまに市報に笑顔で載っている程度です。このコロナ禍で小田原市の状況、情報、方向性、もっと伝えるべきではないでしょうか。又、ワクチン接種の予約が5/31～開始となっているにも関わらず、既に予約を始めている期間があるのは、大変疑問に感じます。やり方おかしくないですか。
220	・2名の市議員から議会委員の日常活動の報告を時折受けて、内容把握するのに大変役立っております。
221	・野生動物を駆除する NPO 法人の設立支援。

No.	意見内容
222	・私は小田原に戻ってきて2年です。小田原市の情報は、私には何も入っていません。アンケートは書きましたが、ほぼ解らないことばかりでした。残念です。
223	・小田原に生まれ育って80年。途中結婚で大磯に移り11年。その後主人の転勤で日光へ。いずれも歴史と自然の豊かさ、おだやかな人柄は小田原と同じで、住みやすかったです。そして今、小田原に戻って、はや40年になり、つくづく小田原の住み良さに満足し、このまま住み続けたいと思いました。 ・昨今、機械化、電子化で高齢の私にはちょっとつらいです。記入の際など対面で説明を受けながらとか、機械の場合は音声の誘導のもとであると安心して出来ます。
224	・広報小田原を毎月読んでおります。毎月沢山の情報が掲載されており、小田原市の取り組み姿勢を十分に感じております。守屋市長が理念を持っている「世界が憧れるまち」2030 ロードマップを策定し、これから具体的に推進していくことに大いに期待しています。 ・当地区でも、まちづくり委員会を3分科会(防災、防犯、福祉・健康)に分けて、毎月会議を開いてアイデアを出したりして奮闘しています。紙面を見て理解するのは一般的ですが、例えば年1、2回大ホールにて小田原市役所の専門の方や有識者から小田原市が進めている重要政策を、直接話しをして頂く(画面を利用するとか)とかして、一般市民にも気軽に参加できるような機会を作って頂きたいです。 ・5月に観光協会が主催で行なっていた“誰でも自由にピアノを弾き”駅前二宮尊徳公横で行なっていましたが、随分人気がありました。今後は地下街の某スペースにでも常時設置して、年配者、中年、若者が自由にピアノを弾いて楽しんで頂き、なごやかな公共の場を盛り上げて頂きたいと思います。提案します！！諸外国の大きい都市ではこのような光景をよく見かけました。是非お勧めです。小田原の独自色(皆、観光客も)を出して欲しい。きつとうまくいくと思います。恐れず実施してみてください。
225	・大好きな小田原に来て1年半、まだ市の様子が分かりません。 ・質問項目が多すぎる ・来たくて、年をとったらここ小田原に住みたいと来たところですが、大好きな小田原です。小田原発展の為にお役に立つこと、協力できることはしたいのですが、年令と足腰の弱さの為皆様ありがたい言葉をかけてもらいながら生活しています。
226	・平日のフルタイムで夫婦共働きですと、家の事や子供とのコミュニケーションは休日に集中してしまいます。災害時や日常生活のためには、自治会や子供の参加は必要と思いますが足どりが重いのも現状です。働き方、家族構成など多様化している中、どのような活動がベストなのか答えを出すのはとても大変かと思いますが…もちろん最近の人の顔もわからない！？なんて事の無いようにしたいと思っておりますが、PTA などと同様に少し変化していても良いのかと思います。
227	・休日に早川漁港に車が多く道路が混んでいる。駐車場が有料ではない為、混んでいる。漁港の近くに住んでいる人は大変です。改善をお願いします。
228	① ミナカが出来て本当に色々助かっています。欲言えば、眼科、耳鼻科、皮膚科等の医療関係が入ってくれて、ここだけですべてが足りる医療ビルみたくしてくれるといいのですが… ② プラスチックゴミも焼却出来る施設が出来れば海洋汚染や海の動物達も誤飲とかなくなるのではないかと ③ もっと小田原市でも猫カフェみたいなのが沢山出来るといいですネ(保護猫、保護犬等)→この面は本当に小田原市は遅れてると非常に思います
229	・コロナ禍の現在、観光業が影響を受けてますが、小田原市ではミナカや市民会館、小田原城などの施設が新しくなり整備が進んでいます。駅前も以前に比べきれいになって一市民として誇らしく感じます。旅行者が安心して楽しめる町になると良いと思います。
230	・子育て世帯に対する支援を行なって欲しい(東京都渋谷区のように) ・小田原が何に力を入れているか分かるようなキャッチコピーを1つだけ付ける(例:子供を育てやすい町小田原) ・自然災害に対する不安を払拭してほしい(津波、洪水、土砂災害)自分が住んでいる所は安心なのか ・空き家の活用に対して補助を出すなどして活用させる(古民家カフェなど空き家の活用方法はある)
231	・子供の産める環境を整備してほしい。子育て支援をもっと拡充してほしい。子供が産まれないと小田原市の未来をささえる人が少なくなる。今よりも先を見据えた政策をお願いします。市民税が高い(他の市町村に比べて)と思う。何につかっているのか知りたい。子育て世帯への拡充をお願いします。津波対策の強化、夜間パトロール(市中心以外)
232	・近所では住宅が増えはじめ、今では子供たちが道路を渡って公園などに遊びに行く方が危険と判断され、家の中、住宅街の駐車場や河川敷などで遊んでいる状況です。子供たちの「遊ぶ」がどんどんせまくなって来ていて、周囲の保護者の方々も「公園」を作ってほしいという話になったりします。未来に何を残せるのか？をテーマにした時、よりよい町づくりよりも「子供達」のために何が出来るのかを考えていただけたらと思います。公園が近くに無いがために道路を渡って交通事故にあったというケースも何度も起きており、安心して子育てよりも安心できない子育てになっております。この事を誰に伝えれば良いのか？分からなかったのでこの場で失礼致しました。子供たちの遊び場をぜひ作ってあげてください。
233	・「小田原アプリ」を作ってほしい。お城までの行き方や駐車場の混み具合、近くのお店の情報(テイクアウトできる等)、バスの時間等、歩数や利用する事によって勝手にポイントがつく ・スポーツを盛んにしたい。集団のスポーツはむずかしい時代になっていますが、3×3や個人種目の多いスポーツの大会を増やしてほしい。小田原の名産がいただける『かまぼこ杯』があったら毎年楽しみたいです。 ・城下町なので、小田原駅近くに小江戸風な町並みにしたい(小田原地下街を江戸時代にタイムスリップしているかの風景にする等) ・病院の外来を19時まで診てもらえるようにしてほしい(仕事を休まず診てもらえる)(行きたいタイミングで行ける)又はオンラインで。

No.	意見内容
234	<p>・「よりよいまちにしていこうためのアイデア」にはならないかもしれませんが、自分は訪問介護をしています。地域包括ケア含め在宅介護は重要だと考えています。もっと地域全体で、市全体で明日は我が身とお互いに理解協力を求めます。介護する為に、車での移動は必須です。すべての方が駐車場を持っているわけではありません。車両の駐車スペースをご近所で協力して頂ければありがたいと思います。警察へ出向き駐車許可を頂いても、適切な場所であれば違反になり、適切な場所がない場合訪問が出来ないこともあります。日中ご近所でご自宅の駐車スペースが空いていたら、使用させて頂くことが出来る、その協力が得られるようなボランティア、アクティブシニアのようにポイントがたまるといったらどうかなど、是非考えて頂きたいと思います。</p>
235	<p>・ゴミステーションを廃止してほしい。(景観が悪い。ゴミが散乱してもゴミ収集の人達は忙しいのか、ゴミをだいたい分けか片づけてくれないので。近所の人ややる人がいない)(かたづけていたらゴミ収集の人達にやるからいいと言われた)収集時間が遅すぎる(生ゴミの日のみ)14時半とか、ひどいと15時すぎている。他のゴミの日は朝来る。 ・子ども会の活動を中止させてほしい。子ども会側は「心配な人は来なければいい」という考えだが、開催するとなると子供は行きたがる。中止させる事を直接言えないなら中止できるような事を考えてほしい。</p>
236	<p>・家族構成や75歳以上の間には答え難い間があるかと？ ・駅周辺だけでなく川東等にも道路整備を。白線の消えた処が多数。</p>
237	<p>・小田原市は、都市に近く交通網(新幹線、小田急、JR)の利便性も良く、観光地(箱根、伊豆等)にも恵まれ、歴史的にも話題性があると思います。自然にも恵まれており、これだけの好条件がある市は全国でも一番だと思っています。地元で長く住んでいる方々は本当の地元の良さに気づいていないのでは...。私は地方出身なので特に小田原の良さを感じます!!</p>
238	<p>・近隣の市町に比べ、コロナ対応に対する市民への支援策が弱いと感じる。特定の世帯だけではなく市民全員への経済的な支援策を実施してほしい。(守屋市長の公約どおりに!!)</p>
239	<p>・若い人が生涯通して働けるところが少ないのでは。</p>
240	<p>・燃えるゴミのクラス対策:良い方法はないか？ ・ワクチンの接種を透析のクリニックで受けたいです。予約はできても、いつ受けられるか連絡も来ません。透析のクリニックなら安心して受けられると思うからです。</p>
241	<p>・小田原城を生かした街づくりをして、もっと人が訪れる工夫をして頂きたい。</p>
242	<p>・小田原は古い町である分、考え方が全体的に古風であると感じる。歴史があると言えば聞こえはいいが、はっきり言って不便である。 ・小田原駅前について意見を言わせていただければ、駅と商業施設が連動していない。駅と商業施設が繋がっていないので移動が大変。駅とお店がもっとつながっていれば、もっと観光客+通勤・通学の客をよびこむ事ができる。 ・トザンビルと商店街がもっと便利に買い物しやすくなければ、自分が年齢を重ねれば小田原駅前でも買物ができなくなる。20~30年後の事を考えた市の取り組みが今のうちに必要だと思う。</p>
243	<p>・高齢の為、自家用車を手離さざるを得なくなった家庭では、バス停迄の歩行が(足腰のおとろえにより)困難になると、タクシーを利用せざるを得ないとなると経済的に負担が多くなり、結果的に家に籠もりがちになり、交流が途絶え気力、体力の衰えにつながる不安を毎日感じています。もし、他市の山間地の話をテレビで見て、地域巡回バス等が小田原市でも出来てくれれば有難いと思っています。市長さんぜひ検討お願いいたします。 ※我家は小田原駅まで往復2000円弱ですが、病院(通院)もあり年金生活者にとっては重い課題です。</p>
244	<p>・ゴミ袋荒らしのクラス対策を強化してほしい。青いネットをかぶせているだけでは改善されていない。ゴミネットボックスを配置する等、くちばしを通さないクラス対策が必要。朝の小田原駅周辺はゴミが散乱していて、環境が悪いです。</p>
245	<p>・市中に高層ビルが建ち過ぎで昔の様に隣近所のつき合いがなくなってきた感がある。マンション・アパートの人達は近所つき合いはもちろんゴミ出しも不適当です。</p>
246	<p>・防災について、地震・風水害などどう対応するか。現在避難場所となっている場所は安全なのか。地域でどこがどう危険なのか、くわしい表示が欲しい。 ・目新しい町づくりでなく、ゆったりとした落ち着いた年寄りに優しい市であって欲しい。</p>
247	<p>・住民票を取りに行く、マイナンバーの申請の際に、窓口の対応が悪かった。市役所全体的に雰囲気が悪いと思う。私語も多い。忙しい方とひまそうにしている方が、待っている間に観察しているとあきらかに目立つ。 ・アンケートに30分は時間がかかる。もう送らないで欲しい。</p>
248	<p>・私は久野地区に住んでますが、このあたりは農業の方が多いので、畑で火を燃やしていて、その臭いがすごいので以前市役所にTELしたんですが、まったく対応無かった。又、私の家の奥に建築業の事業所があるのですが、そこでもよく煙が出てにいます。 ・箱根の温泉とかまぼこ業に立ち寄り過ぎ。全く向上心無し。私は68歳です。10歳の時まで九州から引っ越して来たが、その時の人口が58年過ぎてもほとんど増えてない。こんな交通の便が良い地域は他にほとんどありません。これを効率的に使えるようにして下さい。駅が大改良したのに、以前より乗り換え時間がかかるとは、なにか変です。 ・若い人が気軽に過ごせるように、フラットに住める様に。大学を出た若者はみんな東京で仕事するんです。富の分配を!とにかく若い人が住みたくなるようにして下さい。</p>

No.	意見内容
249	<p>1. 縄文・弥生以来の歴史的資産を市民で共有するために、博物館や資料館の建設を。市独自では無理なら、県と連携してでも。</p> <p>2. 東京その他、遠くへ出かけなくても観賞できる美術館の建設。</p> <p>3. 市民ホールでのコンサートの充実。</p> <p>4. アパートやマンションの許認可を見直して、戸建てを増やし、豊かな街づくりを。</p> <p>5. 自治会活動が、何十年も旧態依然として続いている。人口の構成も変様しているので、現代にあった活動を。自治会への加入を拒否する世帯もあるので、加入そのものの自由選択も認めるようにする。市と住民の連携も必要だが、本来市がやるべきことを地域にゆだねていないか。</p> <p>6. 市街化調整区域では下水道整備が行われていない。コロナ感染が問題になっている今こそ、下水道の完全整備を。</p> <p>7. 大学の誘致。</p>
250	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街(個人店)の支払いにスマホ決済などキャッシュレスにしてほしい。ドコモユーザーなのでd払い、dポイントだと嬉しい。 ・道路でガタガタするところが多いので整備してほしい。(ベビーカーで通るとすごくガタガタする) ・市民病院をキレイにしてほしい。待ち時間を短くしてほしい。 ・市役所が暗い。 ・コロナで仕方ないが、また小田原城でのイベントに行きたい。 ・保育園に入りやすくしてほしい。
251	<ul style="list-style-type: none"> ・カーブミラーを増設して頂きたい交差点があるので、見直しや意見を伝えやすくしてほしい。 ・小学校の近くに、以前は田んぼで見晴らしの良かった道に家が次々と建てられ注意が必要な道路となった。にもかかわらず歩道がない。歩道をつくる事を義務化してほしい。また歩道をつくってほしい。(報徳小学校前) ・夜道が暗いため、防犯上危険が多い。防犯カメラの設置など検討してほしい。
252	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てしやすい「まち」づくりで、転入家族の増加!! ・保育園・幼稚園の充実と補助金。 ・テレワークの拠点作り(都内より移転)の提案。閉店した店の活用?
253	<ul style="list-style-type: none"> ・久野川で蜚を見なくなった。生活水がそのまま川に流れているようで洗剤や泡やにごりで汚い。魚や鳥に申し訳ない気持ちになる。子どもの頃夏になると川において遊んでいたが、今の子ども達が遊べる環境ではない。ゴミのポイ捨ても目立ってきている。設備や地域での意識改善が行えるような取り組みをしてほしい。よろしく願いいたします。
254	<ul style="list-style-type: none"> ・大人は多少がまんしても、子どもががまんしなくてよい社会。例えば、新型コロナウイルス感染拡大により、子供は学校行事はほぼ中止。いろいろ経験できなかった子供は、どんな大人になるのか。大人は苦勞してもやり方を工夫して、中止の判断を下すのではなく実施すべき。現状は事業中止して、楽をしている大人の姿しか見えてこない。感染拡大させているのも、行事をうばっているのも大人。特に公務員は利益を追わないので、その部分で楽をしているのだから、せめて苦勞しても事業実施すべき。通常1回で済むところを10回に分けて個別に行うとか、方法はあると思う。小田原市は他に比べても、中止の対応が著しいように思う。徒歩による遠足を実施しない意味が理解できない。 ・立派な計画だと思うが、ITよりも基本に戻って普通の生活ができる場所へ。 ・コロナの発生は環境問題によるのではないか。コロナは、環境破壊を止めさせるための最後のメッセージだと思う。今は経済の進歩よりも環境負担を減らす政策を。そうすれば感染も止まるのでは?
255	<ul style="list-style-type: none"> ・早く病院を建て直して頂きたい。 ・道路が大変混雑するので、どうか改善できるといい。
256	<ul style="list-style-type: none"> ・アイデアを持っているわけではありません。今回の質問の中のごく一部にしか関心がなく、どう答えて良いかわからないことが多いと実感。自分に知識がないからかもしれません。
257	<ul style="list-style-type: none"> ・公園や広場を増やして子育てしやすい町に!
258	<ul style="list-style-type: none"> ・小田原市職員の質の向上とリーダーシップ
259	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の小田急線が各駅停車なので、全部を急行が停車するようにしてほしい。 ・インフラ整備を積極的に実施して、利便性をよくしてほしい。 ・無料 Wi-Fi を増やす。 ・喫煙所を増やして税収を上げる。
260	<ul style="list-style-type: none"> ・買物に行くと駐車場が有料が多い為、不自由だから大型スーパーへつい行ってしまふ。個人商店の接客が悪い。店主の横柄な態度は目にあまる。激怒して帰ってきた。封建的で殿様商売している処が多いので、何一つ魅力がない。外食が好きだけど小田原にまた行きたい店というのが無い。住む・暮らすという意味では良い町だと思うけど、商業全般に対しては不満だらけです。
261	<ul style="list-style-type: none"> ・突然のアンケートに戸惑っております。なぜ私のところに…と。実は引っ越してきたばかりで、小田原の事はあまり良くわかっておりませんが、渋滞の多い地域だと感じております。
262	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模地震の際の対策がしっかりされていること。
263	<ul style="list-style-type: none"> ・待機児童を減らし、女性が仕事と家庭の両立しやすい環境にして欲しい。保育園の充実や保育士さんの確保。子育て世帯への支援(給付金など)
264	<ul style="list-style-type: none"> ・市立病院で紹介状がなくても受診できるようにしてほしい。
265	<ul style="list-style-type: none"> ・今コロナで収入等が困っている人や子供等がいると思うので、地域の民生委員等と協力して、とりこぼしのないよう支援をしてあげてほしい。けっこう申請主義が多いので、チェック機構や働きかけが今時期は大事だと思う。コロナは100年に1回の戦争のようなものなので、何とか市民が乗り切れるよう支援をお願いしたい。

No.	意見内容
266	・2020年度、我が家は自治会で組長でした。コロナの影響で組長の仕事は、回覧板と広報紙の配布、自治会費その他の集金だけでした。組長会議もなく、お祭りの参加もなく、防災などの研修もなく、組長の仕事をあまり負担に感じませんでした。集金だけ重荷でした。自治会の行事は少なくして自治会費も考え直し、必要最低限の仕事にすると、組長の負担も少なくなるのではないのでしょうか。自治会会長さんの仕事も重くならないように考えてあげたらよいと思います。
267	<駅前をもっと城下町風にしてほしい。> ・小田原駅前の朝の時間帯にゴミをあさるカラスが多くいる。もっとどうにかならないかなぁと思う。 ・今、市立病院の産婦人科に通っているが、定期受診の際にドクターの話を聞くスペースがオープンで、隣の会話も聞こえてきちゃう。立て替えの際には、その点を改善して欲しい。
268	・コロナ禍で小田原市に移住してこられる方も多いと聞きました。コロナは国難・災難ではありますが、小田原市が発展、よりよい市になっていくには、よいタイミング、よいターニングポイントであると思います。この機会に住みやすい街づくり、せっかくの歴史的な街、自然豊か(富士山見える、海が近く、海産物おいしい、山の華も豊富、美しい河川もある etc.)な土地を活かして、市が中心となってもっと世の中に小田原市をアピールするべきでは？と思います。(早川漁港とかもっとアピール!必要!) ・コロナ禍の中「ミナカ」も OPEN し、成功をおさめています!YouTube やインスタなど、市がもっと積極的にアピールに関与すべきでは？と思います。箱根や富士山も近く、もっとアピール上手になっても良いポテンシャルを秘めていると思います。 ・若者がもっと活躍できる街に、もっと住みやすい、働きやすい、子育てしやすい、健康維持にふさわしい、自然豊かな街をアピールすべきです。私は小田原市に移り住んで10数年ですが、年々住むごとにこの町の良さを深く感じ、年々愛着を持ってくらしています。きっと同じように感じている人は多いはず!もっともっと住民一人ひとりが意見を出し、それが反映されるような町になるよう、市役所の方々も今一層の努力をお願い致します。コロナ(高齢者)のネットでの WEB 予約も、もっと分かりやすく、若者にも早く打てるようお願いいたします。知恵を出し合えば、より良い未来が築けるはず。一人ひとりの自覚と各々の努力、新しい方法の取り入れなど、まだまだ出来ること考えることはありますよね!私もがんばります。小田原市がんばって!
269	・就職のため3月から小田原市に住んでいます。交通の便もよく、“何でもある”住みやすい地域を想像していましたが、飲食店は観光地価格でスーパーなどの日用品売り場も比較的高いため、社会人一年目の賃貸住みには生活にゆとりが持てません。また、海が近い地域ですが、ハザードマップでは避難地域(危険地域)ではないためか、もし大きな地震があった時の避難場所等の地図も少ないように思います。土地勘がないため不安です。 ・観光面では箱根の入口というイメージを持っている人も多いことと思います。小田原城だけでなく、もっとアピールポイントはありそうなので、小田原らしさを PR できればよいと思います。(私自身は小田原市に来て日が浅いためよくわかりませんが)。インスタグラム等の情報発信をしていることすら知らなかったため、ラスカや商店街などとコラボしてまずインスタ等のフォロワーを増やしてみたいかがですか?(フォロー & #小田原〇〇〇で投稿すれば割引等の)
270	日常生活で気づいた事。 ① 飯泉橋(市街地側)信号機箇所にて車の渋滞が常態化している。アマゾントラックが右折する道路、信号の切替時間等、見直しをお願いしたい。 ② 街のあちこちでゴミの不法投棄が散見される。特に鉄道のガード下及び酒匂川の川べり。根本対策を願いたい。投棄者は廃棄ゴミの内容から、同一人物と思われる。又ゴミの件で、公道上は行政の責任範囲、わずかでも私有地(空き地内)だとその範囲ではないという事で、ソファ等大型ゴミが放置されている。(2年間位)(かもめ図書館近くのガード下付近の道路沿い) ③ 「誰もがうらやむ世界一住みやすい都市、小田原」とか市長選挙時の「10万円給付」とか、いいかげんな catchphrase は止めて欲しい。それより、町の随所に見られる色派手な大型看板「守輝」を美観景観上外して欲しい。
271	① 小田原の町の中に子供が安心して遊ぶ場所が少ない事。幼児同士の触れ合いの場がない。 ② ペットにやさしい町にしたい。今はペットも家族の一員で、散歩でワンちゃんとすれちがうだけで、ふれあいが無い。ドッグランなどがあれば、飼い主さん同士でも話ができるし、ワンちゃんも楽しく遊べる。 ③ 小田原の町の駐車場は料金が高い。買物は鴨宮の方へ行ってしまう。駐車料金がタダなので。
272	・小田原は商店街というものが殆ど衰退化して、どこを見てもシャッター街になっているのが淋しい。昔からあった名店やデパートも次々につぶれ、名産品をお土産にたくても立ち寄る店もなくなってしまった。唯一、暗くなってから店が開く駅前の居酒屋も、コロナの影響で打撃を受けている。街を活性化していく為の施策をお願いします。今の小田原には、誇れるものが殆どなくなってしまった感じがしています。
273	・高齢者が楽しめる行事を増やしてほしい。 ・体操や太極拳を毎朝(夕)集まってできる公園 ・ボランティアのポイント制→ポイントをためて市税が払えるとか
274	・自然環境の保全と文化・芸術等の大切さ。郷土文化館の充実。
275	・自治会のお手伝いのまね事みたいな事をしています。特に感じる事は、お互いの協力がだんだん少なくなって来ている様に思います。(区民全体が)地域が盛り上がっていく事によって芸術や文化が継承されるし、災害時にも何とか乗り切れるのでは…。 ・住民の意識を変えて行く事をどうしたら良いかが底辺にいる私共の課題です。笛吹けどおどらずで“チッポケ”な悩みも解決出来ないのに、市をよりよくするアイデアなど思いも浮かびません。
276	・前に比べて整備されてきていますが、市内全体の整備を常に心がけていただきたい。
277	・デジタル化の進化を利用する今は当たり前の日常ですが、そこに付いて行けない人々が多く居る事も事実です。この頃のコロナワクチンの世相でも、なぜこれ程の線引きをキッチリと公的機関がしてしまうのか。インターネットをしている者だけが対象として選ばれる権利を有する等、あってはならない事だと思っています。この事からも、一事が万事の方向を危惧する者です。目まぐるしい変化に行政も市民も心中穏やかではいられぬ想いがこれからもつづいていくのでしょうか。小田原はゆったりさが感じられて住み良いなと思って暮らして行きたいです。アイデアもないのに勝手を書きまして済みません。新住民の老人より。

No.	意見内容
278	<ul style="list-style-type: none"> ・嫁入り前から小田原のイメージは“城下町”というものでしたので、その雰囲気を感じられる街づくりができれば良いと思います。それでも近代さも遅れないように…があると良いと思うので、[MINAKA]の様なものできたのは良かったと思います。(西口ロータリーにも同様の設備ができたなら…。ペDESTリアンデッキで駅構内とは別に東口と西口の行き来ができるといいかな。) ・行政で一斉投資・初期設備を整えて“[全世帯太陽光発電(ソーラーパネル)]自然に優しい城下町小田原”を売りにしては？(というか日本全体がそこに投資していくのがいいのでは？)と思います。国ですね…。予算の充て所。 ・現在、様々な丼物があり、各店に(探して)行く形ですが、(そうして頂くことで街歩きをしてほしいのでしょうけれど)お年寄りには厳しい面もあるのかな？と。ですので、新横浜の[ラーメン博物館]にならって[小田原丼物祭り]みたいな総合建築物を造るのはどうか？と思いました。[油壺マリンパーク]が無くなるので、建物内に[ミニ水族館](小田原近海の魚の泳ぐ水槽)を設けるか、小田原の魚[鱈のいけす]を設置して釣った魚を料理して貰う体験型スペース的なものを設置するのも面白いかな？と思います。都内にはありますが、この辺りでは無いので。 ・小田原も観光スポットを結ぶように[人力車]を走らせてはどうでしょうか？
279	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画作りを確かにやって欲しい。特に道路整備として、県道「城山～曾比線」、「国府津～穴部線」(昔の名線かも…)。県へ依頼して早期の完成を望みます。また、山間部の農地を生かすための新設の道路計画を策定して下さい。将来そこへ国・県の施設を誘致する、あるいは大手民間業者も参入可能とする。工業団地・商業団地をもっと増やしたらどうか？
280	<ul style="list-style-type: none"> ・国府津駅へ向かう道がとても混雑するので、改札を増やす、道の整備をする等、どうにかしてほしい。15両もあるのに…快速も止まるのに…改札が1つしかないのはしんどい。改札機は1つで構わないので、東口を作ってほしい(JRさんと協力して)。 ・看板建築を大切にしてほしい。(修復・保護)(すごく昔ですが、SLのようなもったいないことを再びしないように。) ・小田原駅周辺、もっと城下町っぽくしてほしい。 ・小田原市、道路整備(道狭い) ・小田原城×刀剣乱舞コラボ ・元海水浴の復活(?)
281	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉協議会について。小田原市と地域地区の2つの協議会へ、自治会費から相当の負担金を支払っている。それぞれの協議会が、どのような役割を担っているのかわからない。もっと一元化するなり簡素化するなり、自治会員の負担額を減らせないのか。 ・体育振興について。地域の住人が高齢化してより、振興会開催のイベントに無理に参加する状態になりつつある。体育振興について、従来通りのイベントでなく、もっと高齢化や少子化を考えた内容に変えられないのか。
282	<ul style="list-style-type: none"> ・87歳の母がいます。母は私と同居で近くに姉もいますので、日々の生活に困ることはありませんが、私(60歳)が80代~になった時、車の運転も自分でしなくなった状況で、日常の買物や病院への通院などに困ることになるのではないかと考えています。今後ますますの高齢化社会で、どんなコミュニティがあればうまくいくのだろうと考えます。たとえば、高齢ひとり暮らし、and 夫婦専用の小さな町に、商店・病院・トレーニングルーム・公園・図書館が集約できたら、暮らしやすいかな？などと思ったりします。
283	<ol style="list-style-type: none"> ① 親が高齢のため、なかなか買い物が大変そうです。帰りにタクシーを利用して帰ってくる事も多々あり(帰りに具合が悪くなり)、高齢で持病持ちの人などにはタクシーの割引等のサービスがあれば良いと思います、自分の親抜きにしてもいろいろな高齢の方が頑張って買い物に行く姿をよく見かけます。バスに乗れない(手押し車など持っている為)、(階段がきつい)高齢者も多々いると思います。 ② 町がさみしい(自分が高校生のときは、町がにぎやかだったので昔と比べてしまいました…かれこれ24年位前ですが…)ドンキ前のアプリ(ビル)は、いつまであのままなのでしょう？ただ自転車等の置き場になっているだけじゃもったいないです。すみません、あるようで特になかったです。参考にならず申し訳ないです…小田原市が更に素敵な町になることを願って。来年こそ、5月の北条さんのパレードが実施できる世の中でありますように…
284	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の商業施設の廃れた雰囲気はとても残念に感じる。その為、仕事が休みの際は専ら平塚ららぽーとか、辻堂テラスモールへ行く。内部事情は分からないが、明らかに店舗の充実具合が違う。また、大型ショッピングモールの周囲に広がる公園の雰囲気も活気があり、ファミリー層は多くが市外へ流れているように感じる。市内でも、日立跡にはかなり広範囲が更地になったが、新たに立ち上がった店舗は車屋とパチンコ店…。ガッカリを通り越して悲しさすら感じた。 ・ひとつ参考にしてほしい店舗がある。湘南モールフィルである。小田原シティモールと店舗の構造は似ているのに、廃れ感を感じさせない。わざわざ足を運ぶようになる魅力がある。なぜなのかとははっきり言えないが、勝手な私個人が感じている要因は、「働いている人たちの活気」じゃないかと思う。まず、働いている人たちが、自信を持って働いているように見える。「面白いことやってみよう！」という意識を感じる。毎日ただこなして流れ作業のようなモチベーションではないという意味である。小田原市の全ての「働く人たちが」、自分に自信を持って面白いことやってみようよ！というプラスのモチベーションを保って生活できるような仕組みがあったら良いと思う。じゃあどうすれば？具体的な動きは？という内容は浮かばなくてごめんなさい。人々の様々な「好き」を惹き出すと、それが自信あるビジネスを生むのでは…？なんて思ったりしました。
285	<ul style="list-style-type: none"> ・駅前開発
286	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆるキャラ祭りを行って欲しい。梅丸をもっと多くの方に知って頂きたい。 ・朝・夕の道の混雑を解消させてほしい。(扇町・五百羅漢駅周辺、市立病院前の道渋滞) ・公園にバスケのゴールが欲しい。気軽に体を動かせる物。
287	<ul style="list-style-type: none"> ・守屋がウソを言って市長になったことを謝罪しないかぎりよい町なんかない！守屋の看板を片っ端から壊してやりたい！！小田原市の職員はいつもぬるま湯に浸かっている。雨が降るたびに歩くことができないと何度訴えても何もしない。そこの土地だというのに！！
288	<ul style="list-style-type: none"> ・駅から歩いて行ける公園や子どもと遊べる遊具のある様な広場が欲しい。(高学年になれば色々解決しそうですが)小学校低学年だと学校が終わってから遊べる場所がない。片浦小学校で行っている様な、放課後教室(放課後に直前の予約でも預かってくれる様な場所)が欲しい。幼稚園では預かり保育が充実してきていて、園の後お友達と満足するまで遊んでくれたのに、小学校に入ったら13時帰宅、学童はお仕事されている方だけ、まだ習い事もしたくないし、外でたくさん遊んでほしいけど、お友達も居ない公園では子供も楽しくない様で。親も毎日全力で一緒に遊ぶのも限界があるし、室内でTVやゲームになってしまう。

No.	意見内容
289	<ul style="list-style-type: none"> ・今年1月に県内より引越してまいりました者です。 ・歴史の街、観光の街として更なる発展を期待していますが、小田原駅を中心として周辺の商店街の元気のなさ、シャッター通りをみると再開を含めて一刻も早く取り組むべきだと思います。これから少子高齢化が進む中、自治体は生き残りが始まると思います。他の自治体よりセールスポイントの多い「小田原」が先手先手を打ってさらなる発展、選ばれる市になることを願っております。
290	<ul style="list-style-type: none"> ・早川の公民館は2Fにあり、階段が昇れない方がおります。フラットな公民館があると良いと思いました。
291	<ul style="list-style-type: none"> ・皆様に感謝の日々です。
292	<ul style="list-style-type: none"> ・後北条の大河がみたいです。
293	<ul style="list-style-type: none"> ・市立病院の建て替えを早期にしてほしい。院内のトイレなど最悪。市民として恥ずかしくなるくらいで悲しい。 ・公園が少ない。ドックランがほしい。伊豆や箱根に車で向かう愛犬と一緒に旅行者が、たくさん利用してくれるのでは。湯河原には無料で利用できるドックランがある。小田原ではもっと素敵なのができるはず。
294	<ul style="list-style-type: none"> ・オダワラヤダデス
295	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響で種々の制限があるため、情報についてインターネットによることが多い事、又、自治会を抜けている(自治会費が高額すぎる、使途について納得できない、役員になること、負担→できる時に、と書いていても強制的にまわってくる等)ことにより広報による情報はホームページで見ると必要ない時はホームページを見ることのない等により、今回のアンケート内容には知らないことが多く、小田原に住んでいながらも住人ではない様な寂しい気持ちになった。 ・反対に、このアンケートによりそれらの計画を知ることができたことは良かったと思う。小田原市のはずれ(中井町、二宮町の施設、店の利用が多い)の為、市の施設・病院等の利用があまりないが、地区も同じ小田原市なのだから中心部の開発発展のみではなく外れの地区迄、サービス等行き渡る様、又、誰もが市の着手していることなどの情報が周知できるようにしてほしいと願います。
296	<ul style="list-style-type: none"> ・私は小田原市民ですが、通常利用する駅はハイヤーを良く利用します。ところが、いつも利用するハイヤーを利用して小田原市内の病院に行こうとすると規制があって要望に応じられないとのこと。このようなつまらない規制はぜひなくしていただきたいです。
297	<ul style="list-style-type: none"> ・結婚して10年が経ちました。山も海もあり交通の便が良いのも魅力の一つだと思います。(新幹線、JR、小田急線、大雄山もあるってすごいです！) ・昨今、ドラマやアニメのロケ地を巡る聖地巡礼が人気です。「箱根＝エヴァンゲリオン」「沼津＝ラブライブサンシャイン」「山梨＝ゆるキャン△」のような強いキャラクターが欲しいです。アニメキャラは年をとらない、スキャンダルない、文句言いませんから(笑) ・アニメ同様、NHK朝ドラの舞台になって欲しいです。小田原の山と海とお城を映して欲しい！！大河ドラマも良いですが朝ドラの「今の姿」が見られるので。お肉もお魚も美味しいお店があるのも魅力ですね。食べるのも好きなので広報？食レポ？やりたいくらいです(笑) ・小田原の観光地、駅近で働いてみたいけど市街地だと中々行きづらいです。バスが少ないし駐車場も少ないので。バス増やして欲しいです。 ・普段意見を言う機会がないのでアンケート楽しかったです！ありがとうございました！また参加したいです！！
298	<ul style="list-style-type: none"> ・市の職員は異動があるとはいえ、自分の属する課の基本的なことを知らない者が時々いる。もっと職業意識を持って、せめて自分の課のことは答えられるように勉強することが必要と思う。全国の市町村の成功例を参考にして、良い点悪い点を知った上で積極的に取り入れると良いと思う。
299	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化が進む中で空き家対策を早急に行わないと街の価値が落ちる。空き家を放置しているような行政では、次第に誰も住まなくなる。期限を設けて対応していかないと空き家所有者は動かない。今の小田原市の対応では悪意のある空き家所有者が得をして周辺の真面目に生きている住民が損をする。行政代執行による処分を早めに行い、コストを所有者に負担させる流れを逆に作ってほしい。
300	<ul style="list-style-type: none"> ・ある市議が当選したときに、4年先の2～3ヶ月前に行動しても、4年の日々が税金でいただいているので聞く耳をもたないと。どんな小さなことでもフィードバックすること。 ・私個人として手帳1種2級で、医療関係は無料でもみなさんの税金でしていただいているので感謝。福祉も1年に2000円、ユニセフ1か月1000円×12か月、団地の草刈り年4～5回。鼻のがんで2回手術して手伝い小田原市は1時間1012円でも私は1時間500円でよいと。お金ではなく健康のため、よろこんでくれる、体力がつく、一石何鳥かな。感謝です。欲をもつと見えるものが見えなくなる
301	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の小田原の発展に期待しています。
302	<ul style="list-style-type: none"> ・小田原市の産業強化が必要。地場産業振興だけではなく、新たな成長分野の地域産業を育成する、創る、ベンチャーを育てるなど、小田原市の企業育成による力をつけることが重要。小田原市の企業の移出産業化を推進し、地域経済を強くすることが大事。自己完結都市。エネルギー、防災、環境、食料自給などの面で自己完結都市を目指す。完全な自己完結はむずかしいが、目標化することは必要ではないか
303	<ul style="list-style-type: none"> ・私の家の近くにゴミ屋敷がありそこから出るゴミが風にあおられて道路に散乱している。市から何回か視察しているが改善されていない。何とかしてほしい。
304	<ul style="list-style-type: none"> ・公園をもっと増やしてほしい。子育て中に気軽に遊べる公園が近くになくて遊び場に困った。小田原駅周辺道路の一方通行をどうにかしてほしい。
305	<ul style="list-style-type: none"> ・小田原は海、山、川と自然に恵まれているので、それはそのままよいが、歴史ある城下町なので観光にも力を入れて、経済がまわるようにしてほしいです。

No.	意見内容
306	<p>小田原市の施設関連に対する投資が効果的ではない。例えば</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 野球場の投資が中途半端である。平塚市の様に幅広い活用ができる様な施設にすべきである。今後の課題 ② メダカの広場 ③ わんぱくランド。外部から行ってみたいと思われる魅力ある遊園施設や高齢者が楽しむ場が必要。 ④ 市立病院の駐車場の自動化の推進
307	<p>・小学校区ごとに「こども食堂」のような地域住民とともに活動できる場所づくりを指導、育成、推進してほしい。 <学校や家庭だけが教育ではない。近所のおじさんやおばさんから多くの事を得ることができるはず。ひとり親家庭への支援にもつながるのではないかと。地域ボランティアだけでは地域差があり、小田原市全体をカバーできない。></p> <p>・昔のように「井戸端会議」が当たり前に行われるような地域住民がつながりのある社会にするために自治会を指導してほしい。 <近所の人のことがわからないと災害時に助け合うことができない。個人情報保護とは違うと思う。自治会すら把握していないのではないかと。近所同士で触れ合う場づくりを。></p>
308	<p>・健康増進の施設(筋トレ、スポーツ講座等)が少なく、遠方だと通えない。小学校の空き教室の利用などで数を増やせないか？オンラインで体操教室もできるのでは？カルチャー教室も同様。他に比べ圧倒的に少ない。図書館の蔵書も片寄っている気がする。</p> <p>・自治会の役割の見直しをしてほしい。高齢により脱退希望が増えている。会費に見合う活動になっているか？市民税の他に毎月一律で支払っているメリットが感じられない。参加できる行事が偏っている。自治会がなくなるとどのような問題があるのかが見えにくい。回覧板とメール通知を戸別に選択できないか？</p> <p>・海岸整備を至急進めてほしい。</p>
309	<p>・駅周辺での買い物不便。大きなショッピングモールは遠い。街中にデパートがなくなりシャッター街になって淋しいです。駅前の開発・新しいまちづくりはないのですか？マンションだらけでお城を中心とした観光客がもっと町中を歩きお金を使ってくれるようなまちづくり又箱根を目前にしながら早川の河川敷の整備が出来ていれば散策や川遊び又横浜の様にお城から一夜城までのロープウェイがあれば箱根を見ながら海を見ながら小田原中が見れて豊田方の目線も分かり楽しそう。これだけの観光資源、自然を利用しない事はないでしょう。新幹線も止まるし若い人の働く場所も増えるでしょ。都会から便がいいから人も来る所のはず。わんぱくランドやお城は市外からの人の方が多いでしょ？それを利用しなければ。たのむよ、守屋さん！！</p>
310	<p>・コロナワクチン接種で小田原駅前などでできるようにしたらいかがでしょうか！</p> <p>・個々のクリニックも場所が広いところだけではないと思います。接種が終わった後や交通のことやクリニックだとかかりつけ患者のみのところが多いので早くワクチンが接種できると思います。しかしかかりつけ医がいない方もいると思いますし、小田原で仕事帰りに接種できるといいと思います。新しい市長さんが毎日何をしているかよくわかりません。少し考えて頂きたいと思います。</p>
311	<ol style="list-style-type: none"> ① 城山陸上競技場の活性化。かつては全国的な競技場だった。 ② 小川などに小魚やザリガニ、カエルなどがなくなった。大きなコイが増えたと考える。 ③ 道路の清掃などコロナ禍であっても自治会活動を推進させた方がよい。
312	<p>・市立病院は小田原市民の病院ではないんですか？もう少し受付を緩和してください。</p>
313	<p>・自由な発想。未来思考の人材の登用</p>
314	<p>コミュニティバス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スーパーの移動販売 ・土日祝日の市役所業務 ・減ってしまった支所の代わりに郵便局が一部代行しているが支所の取次業務全てではないので不便、全ての代行を。 ・防災無線が聞き取りにくいので何か他の方法でお知らせ ・訪問診療の推進 ・小田原の良さをもっとPRし移住者を増やす ・新幹線「ひかり」の停車を増やし観光客を増やす
315	<p>・前向きな考え方を希望します。河川の整備をお願いします。</p>
316	<p>・小田原市の観光を増進のため国府津一田島・曾我丘陵ウォーキングコースを充実し、道路・整備を拡大して皆様に利用させたらどうでしょう。今はみかん畑も休業している場所があります。この場所を利用し草花などを植えます。又コースの道路脇に桜の苗木を植え将来桜を楽しむようにしたらどうでしょう。</p>
317	<p>・下り255線の飯泉橋終わりの左折するアマゾン行き的大型車が曲がれなくて渋滞を発生させている。 自転車右側通行していると車運転のとき怖い。</p> <p>・最近小田原市がいろいろテレビに出ていて誇りに思う。</p> <p>・山道を走るマラソン大会があったら出たい。</p>
318	<p>・私は団塊世代です。</p> <p>・数年前マウンテンバイクで平日、休日酒匂川サイクリングコースをよく利用させていただきました。平日は年配者の人、休日は若い人が多く、自転車は左側を走行しルールを守っています。人皆様は左右色々で、以前自転車で走行中人が左側を歩いていました。いきなり腕を出しびっくり辛いケガもなくよかったです。たまに小田原市職員が車で巡回しているとき標識には人の左右の交通ルールを表示してくださいと何回も伝えて下さいとお願いしましたが、変わっていません。未だに(人は左右どちらを歩くのですか。標識に表示してください安全のために)</p>

No.	意見内容
319	<p>・4年前に引っ越してきて2日後くらいに自治会の加入の勧誘が来たのでとりあえず加入しましたが、未だに自治会の必要性が分かりません。月に数回の回覧板のために高い自治会費を払って、それに加えて募金など支払ばかりで特に有効性があると思えず、しかもうちの組は人数が少ないのか2～3年に一度組長などの役が回ってきますので、働いている身としてはきつく、退会したいと思っています。近所の方に相談しても年上の方はちゃんとした理由もなく「退会しない方が良い」としか言いません。今若い世代は「自治会」に加入しない世帯が多いようなのでもっと若い方も加入したいと思うような「自治会」の制度、しくみを考えてほしいです。集まりに行っても昔から住んでいる顔見知りのメンバーの集まりみたいな感じで自分が加入している意味がないと思います。なくても良いのなら「自治会」制度は廃止してほしいです！せつかくの身近な制度なので、もっと活用していただけたらと思いました。</p> <p>・私は今自己都合で転職しようとしています。子どもが小学生になりフルで働くのにはいろいろきつくなったからです。まだあまり調べていませんが、自己都合退職ですと職業安定所からの給付金をいただけるのがだいぶ後だと知りました。転職はそんな悪いことではないのにどうしてすぐにはいただけないのかと疑問です。それとまだ保育園に通う子どももいますが、求職中は3ヶ月しか見てもらえず3ヶ月以内に就職しないと退園しないといけないというのを知りましたが、少し短い気がします。一度退園してしまうとまた入園するのは困難で、急いで次を探すことになり自分の思っていた就職活動ができないと思います。私は今もそれが心配です。もっと自由に職も選べて、働きやすさ就職活動のしやすさも感じられるまちになって欲しいです。</p>
320	<p>① 実感できる優しさと悦び溢れる小田原市の構築…自然や気候だけではなく人も明るい小田原へ！！</p> <p>② 街部ばかりでなく郊外部の整備(道路、ショップ、交通など)と利便性の向上による住みやすい郊外部の構築…高齢者にもより便利な住みやすい郊外タウンの構築</p> <p>③ 次代を担う若い人材の引き留め及び人材確保のための先進企業(研究開発センターなど)やベンチャー企業の誘致の推進…若年層を増やす</p> <p>④ 子どもたちが本来の子供らしさを取り戻して遊べる広い空間(公園や緑地)の整備</p>
321	<p>・市営の屋内プールを作って欲しい。市民の健康のために一年中開放している場所があった方がよい。</p> <p>・印刷局の周辺の歩道の整備。街路樹の手入れが中途半端。1号は綺麗なのに横道にそれると歩道が狭い。ガタガタ。</p> <p>・小田原城の大規模イベントを開催してほしい。例)鬼ごっこ(5000人くらい～)、コスプレイベント、移動遊園地、サーカス</p> <p>・公営 BBQ 場を酒匂川に作って欲しい。トイレ設置。</p>
322	<p>・市長の顔が見えない。発言力が弱い感じがします。</p>
323	<p>・もっと子育てしやすいまちにしてほしい。</p>
324	<p>・観光の充実。城下町ゾーン(土産屋など)の整備、小田原城の整備(二階櫓の建設、石垣の補修)、御幸の浜に大規模駐車場や飲食店(カフェ、レストランなど)の勧誘、御用米曲輪の早期整備完了(長すぎ)</p> <p>・スポーツ。陸上競技場を活用した大会の充実、拡大</p> <p>・アクセス。高齢者、ハンデのある方、海外の人をサポートできる交通体制</p> <p>・若者の活躍。起業やイベント運営をサポートする、市政やコミュニティ・地元企業の連携</p> <p>・清掃。クリーンやボランティアの促進よりよい運営、応援しております。</p>
325	<p>・一極集中型の商業施設が週末の混乱を招き、ストレスにもなることから他地区へ足をのばしていく傾向もあることから、周辺道路の整備が必要と思う。</p> <p>・自然が丹沢山系から箱根からの恩恵があるにもかかわらず砂浜の減少により海沿いの集落に危険が迫っている。一度でもごく自然に近い河川の流れを見直すことで数十年、数百年後の小田原や周辺都市の安全にもつながると思うが、そこに着眼しないことが残念だと思っている。</p> <p>・作ることも大事だが、自然をより生かす政策を考えていただきたいし、協力できることはしたい。</p>
326	<p>・コロナで老舗かまぼこ店が倒産するなど観光関連事業やレストランなど大きな影響を受けていると思います。一時期テイクアウトのキャンペーンをやりましたが、市としても盛り上げてほしいと思います。コロナ終息後、長年親しまれていたかまぼこ店、料亭、レストランなど軒並み倒産していたということのないよう一市民として応援したいと思っています。かまぼこ店は共同でネット販売などやってはどうかと考えます。地場産セットなど他の自治体では取り組んでいるところもあります。何とか市として地場産業を守り抜いて欲しいです。</p>
327	<p>・老いゆく私たち年代に無理な医療はせず自然に逝かせて下さい。前途ある若者が町で生き生きと働ける小田原市にして下さい。少子化ゆえ親離れ子離れ早く進め、社会の原動力となる人間育成、よろしく願います。</p>
328	<p>・住んでいる人たちが健康であり豊かなまち、犯罪のないみんなのまち小田原はとてもよい所だと思います</p>
329	<p>・スマホを見ていることが多いのでネットならよく見るので情報を載せてほしい。</p> <p>・地元産のものを買うときにわかりやすいように地元産のコーナーを設けてほしい。</p>
330	<p>・市立病院のことで、今は紹介状？ほかの病院の先生の推薦等が必要ですが、市立病院の1つの科にかかっていたらそのまま他の科にも受診できるといいです。</p>
331	<p>・水が豊富で用水路がたくさんあるのは良いことだと思いますが、細い道の横に暗渠になっていない用水路が多くあるので夜道を歩くとときや子供が歩くとときに危険だと思います。歩道が途中で終わっている道を時々見かけます。県道のような太い道でも歩道がない時があります。改善をお願いします。</p>

No.	意見内容
332	<p>小田原市をよりよい街にしていく事項。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一つ、意識の問題。 ・二つ、行政、民間、市民の相互理解、コミュニケーションの機会創出、情報開示。 <p>・よりよい町の定義を“衣食住に困らず、円滑な人間関係、適材適所な仕事分担があり豊かに暮らせること”とする。意識して無関心な市民との交流のためのイベントを持つ。(SDGsの達成に向けてどう町全体で活動するか)殆どの人間は自分の生活を物質的な豊かさを増やすのみで恵まれない人、障害を持つ人、マイノリティに関心がないように見受けられる。小田原は自然豊かで住みやすいので、景観を守るため、ゴミ拾い、ポイ捨て等身近なところからクリーン活動をしていく人を増やす。(ゴミ拾いアフリカサービスビリティ等)人のモラル、マナーは法律、条例より倫理観、教育によって変化するので義務教育で法律、道徳の授業を増やし、社会人を研修として一定期間、未解決の社会問題に取り組むカリキュラムを作るなど。</p>
333	<p>・狭い道が多すぎて車のすれ違いが危険。すれ違いができない道路は一方通行にすべきではないでしょうか。</p>
334	<p>・コロナ禍の一日も早い平和であることを願います。</p>
335	<p>・世の中の動きに敏感となる姿勢をお願いしたい。(ワクチンの接種がなぜ遅いのか?)</p> <p>・そのためには多様な意見が吸い上げられることが重要です。女性の登用が急務です。助成金・補助金・業務委託先等の団体には女性の役員を義務付けること。</p>
336	<p>・城下町の雰囲気がとても良い一方、小田原の(特に駅回り)は若者向けのお店が少ない気がする。もっと雑貨等の販売店が増えることで賑わいが出るのではないかと感じる。</p> <p>・ずっと昔から小田原市に住んでおられる方はとてもプライドがあり、新参者とかかわらない傾向にあるような気が…?自治会などでそれぞれにこだわらずもっと皆で良い雰囲気の町にしようという意識を持ったほうがいいのではないかと思った。</p> <p>・SDGsに対しての市民の理解がまだまだ低いような…。学校の先生方もSDGsが今一つピンと来ていない方も多いと思う。まずは学校教育の中でSDGsを今以上に浸透させ、子供たちにじっくり理解&発展してもらえたらよいかとも思う。</p>
337	<p>・一方通行が多すぎる。車線が一車線しかなくどこも渋滞。</p> <p>・城しか見るところ(観光客)がなさそうな他に、道、道路、駐車場がこみすぎていると思う。</p> <p>・道の整備、道路の白線内での案内(消えているところがあり分かりにくい)</p> <p>・フラワーパークなど自然を感じられるところもあるのに多分わからない人多そう。</p> <p>・城以外なら川越のほうが下町っぽくぶらり観光できる。意外と見るところがないし、やっぱり交通が不便だと思います。(狭い、とび出す老人、人が多い)</p> <p>・駐車場で稼ぐのではなく、交通や広い駐車場をきちんと整備してトピコのみみない小規模のものではなく、街全体で活性化を図るべきだと思います。小田原と聞いたら誰でもわかるのにもったいないなと思いました。</p>
338	<p>・小田原には生まれた時から70年ずっと住んでいます。とても愛着があり大好きな場所です。現在は主人の介護のためボランティアなどお手伝いができません。小田原をより住みやすい街にするために行政の力を応援、期待しています。</p>
339	<p>・何に関しても他県、他地域よりも取り組みが遅すぎる。</p> <p>・市立病院に対して、利用するにあたって個人の病院よりの紹介状がないと診療を拒否されたりするのはおかしい。何のための市立病院なのか。</p> <p>・スマホ、インターネットを持っていない人のための情報を教えてほしい。少数派のためのことももっと教えてほしいと思います。</p>
340	<p>・三無時代に育った世代で、自分のこれからの人生にどう影響していくのか不安になります。自分から進んで自分を高めるための活動に参加していき、その時代の必要性のある課題に前向きに関わられたらと思っています。透明性のある計画と小田原市に期待したいです。</p>
341	<p>・中学3年までの義務教育の無償化。県内の高校入学者の支援。</p> <p>・市内全員の個人情報のデジタルでの一本化。→ほしい資料を自宅で受け取れる。</p> <p>・支援金、税金を引き落とし・入金するための口座の登録→すべてにおいて早い対応ができるようにする。</p> <p>・先を見たりリーダーシップの選出。今のような状況下での市長選などの中止など緊急時に対応した条例づくり。本当に小田原市を変えてくれるような熱心な人の選出。(無償はもちろん)→結果報酬あり(任期満了で)(上限なし)</p>
342	<p>・小田原駅のピアノの常設をお願いしたいです。小学5年生の音楽会と6年生のスポーツ大会もまた復活させてあげてほしいです。</p>
343	<p>・市民の声に耳を傾けていただけることはとてもうれしいです。市民の実態にあった計画をよろしく願っています。ほかの市町村でよかったから小田原もそれをまねてということがないようにしてください。</p>
344	<p>・以前のように行政の窓口を地域ごとにもう少し多くしてもらいたい。申請の書類を出す場合など遠いので大変。栢山の大井町寄りのため、泉の支所に自転車で行かなくてはならない。</p>
345	<p>・正社員で働ける環境が少ない。(50代)鴨宮の商業施設付近の混雑がすごい。大きな工場(日立)がなくなり安定的な収入が減った。観光業も必要だが外国人が増えすぎてゆっくりする環境がなくなるのは困る。自然豊かに農業を中心としたまちづくりが希望。定年後農業をしながらゆっくり過ごしたい。農家になれる方法。(ハードル高い)</p>
346	<p>・美しいまちなみへの誘導、人に優しいまちづくりの推進は犯罪予防になる。環境に優しい身近な交通手段である自転車が活用される自転車道路、交通環境の整備など。災害に強いまちづくり。地震や台風被害、津波対策、河川改良における安全の確保など。</p>

No.	意見内容
347	<p>海外で生まれ育ち大学生から小田原へ引っ越した現在20代後半の女からの意見を書かせていただきます！ <市民として小田原に抱く不満について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・小田原駅周辺は観光客向けの施設がやや多すぎて市民にとって有益な場が少ないように思います。小田原城周辺の信号の下にある交差点名の標識の英語に違和感があります。“Manabi Bashi Bridge”なら Bashi と Bridge がかぶっているので“Manabi Bridge”でいいのでは？ ・よその土地から引っ越してきた人に対して、小田原で育った人たちがやや排他的なように感じます。→知り合いで小田原に現在も住んでいる人は子供が埼玉育ちだという理由で町内の子供会に入ることを拒否されてしまったり、また別の知り合いは藤沢市民なのですが高校が小田原なので小田原の合唱団に入ろうとしたら(市民しか入れないというルールは特になにも関わらず)明らかに嫌な顔をされて結局は入れなかったという話を聞きました。もう少し外から来た人(観光客だけでなく!)に対して理解があるといいなと思います。 ・計画がスタートしてから実行→完了までのスピード(主に施設の工事)が遅い。→今度完成予定の三の丸ホールやこの前できたミナカなど発足から完成まで年月がかかりすぎていて全体的にこの街は成長が遅いイメージがあります。もっと素早く開発が進む町であったならずっとこの街にいる気になるのですが、自分が住み続けたいと思うレベルになるまでにはまだ数十年かかりそうだなという体感なので、きっと結婚を機に転居すると思います。残念です。 ・(今はコロナであまり多くないのですが)外国人観光客の多さのわりに英語を話せるスタッフがあまりにも少ない気がします。市内の公立校を中心にもう少し英語教育に力を入れてはどうですか？英語を通じて外の文化を学ぶことは自分たちとは全く違う環境で育った人の理解を深めることにもなると思います。
348	・博物館の建設。
349	・駅の周辺に無料の駐車場があるといいと思う。
350	・小田原市周辺が新しくきれいになったことはとても素晴らしいと思います。インフラがさらに整備されることを念じています。これから未来のある子供たちが気持ちよく楽しく住み続けたいなと思えるようにどうぞよろしくお願いします。
351	・SDGs への積極的取り組みと推進。若い世帯が流入できるような子育てへの支援の充実。安心安全な住みよい街づくりの推進。次世代への環境保全の確保。人口増になるような施策の推進。
352	・小さな川や雨水の管にヘドロが溜まっていて清掃したくても捨てる場所がなく以前は地域で毎年清掃していましたが30年以上前からやらなくなったので行政を頼みましたが詰まっていないという理由でやってもらえなかった。なので10年に1回くらいは定期的に行政でやってもらいたい。
353	・自治会役員などがおっくうになってきている。
354	・高齢化社会に対し、商業地区への公共交通手段が手薄すぎているので車社会(高齢者の運転)からの対策が急務である。市営ミニバスの充実とタクシーとの共同サービスが必要であると思う。
355	・高齢者や生活保護の福祉よりも働き世代に対する支援の充実
356	<ul style="list-style-type: none"> ・市税のクレジットカードでの支払い。 ・住民税を安くしてもらいたい。 ・職員の削減。 ・サービスのネット化(AI化)、経費削減→ネットから書類(証明書)の取得など。平日に窓口に行く手間が省ける。(会社を休まないといけない。)
357	<ul style="list-style-type: none"> ・私は自分でも明確な理由は考えたことはありませんでしたが、小田原というまちはアンケート内にもあったように昔から古き良き城下町として栄えていた歴史もあり、とても大好きな町なのでもっとこれからは歴史や自然豊かで住みよい町なのだということをアピールしていけるように、今まで以上に。 ・このようなアンケート内でもわからなかった行政の動きなども正直あったので、ホームページや市報がもっと若者の目に触れるような場所に置かれたり、コロナ禍で難しいかもしれませんが若者も積極的にこれからの市を作っていくリーダー的存在として活躍できるような意見交換の場をUMECOなどの集会場で開催するのもよいのではないかと思います。 ・また今は駅前の開発がものすごく進み、少し歩けば市民ホールも作られているので県外の人にも、小田原は新幹線も通り、交通の便もよく都心に行きやすい土地として市のホームページなども活用し魅力を発信していくのもよいのではないかと思います。
358	・小田原市は私にとってはとてもいい所ですが、地方から来る人には駐車場の少なさをよく言われます。見て歩くところがあっても駐車場を探すのに苦労されるようです。駐輪所も同様、駐車場のなさをよくいわれます。一方通行の多さも。一本道を間違えるとわかりづらいとの指摘も。
359	・小田原市民としていえる立場ではありませんが、私から見るとものづくりに集中しています。まちづくりに力を入れてほしいです。(小田原市街地)町に元気がないように見える。商店が寂しすぎる。もっと街を元気にしてほしい！
360	・小さな公園を増やしてほしい。大きい所もことがないといけないところがあり、免許取得していないため行けない。
361	・交通の便の良さを箱根に隣接した土地を生かして、気候も温暖で住みやすさを生かしていけばよいと思う。
362	・市民の声が届くシステムがあるといいですね。

No.	意見内容
363	<ul style="list-style-type: none"> ・問16が質問が抽象的過ぎてわかりづらい。 ・ハロワの求人が掲示されているものと実際に聞いた話が違いすぎて困る。(妻談) ・市役所への電話の問い合わせで聞いた話と必要な書類などが違って困る。 ・子育てに関しては明石市を見習ってほしい。(経済的な面で) ・保育園、産科を増やしていただかないと子供は増えないかと。 ・跨線橋と巡礼街道の交わる信号の(打越跨線橋の交差点の信号)タイミング悪いせいでいつも渋滞が発生しています。何とかありませんか？ ・騒音の窓口を作ってほしい。近所のバイクの音がひどいです。 ・久野の更地は何を作っているんですか。 ・小田原に COSTCO どうですか？ ・保育園への苦情、相談はどちらにすればよいですか。 ・教育に携わる人員の補充を！！切実に！！ ・市長の守屋さん、市長選での「小田原独自のコロナ給付金」の話がとても卑怯かと思えます。反省してます？
364	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺の道路が狭く車が多すぎるため歩くのに危険を感じたり、自転車も使いにくい。(道路事情の悪さ) ・これから自然を大事にする施策を進めてほしい。小田原浜町周辺の海岸線を市民のために整備して、親しめる海にしたい。
365	<ul style="list-style-type: none"> ・片浦地区の交通渋滞における緩和のための道を作ることなど！(特に片浦地区住民のために！箱物はいらない！市民生活の支援を！！)
366	<ul style="list-style-type: none"> ・酒匂、小八幡、国府津はコンビニやスーパーが遠く車でないと不便であることや、小田原市の特産のものが欲しくても場所がない。また、各JRの駅は本当にお店がなく勤務地(市外)で買い物せざるを得ない。駅の周辺の設備(土地はあっても駐輪場ばかり)をし、お店を充実したりすることで発展すると思います。(ニーズはあるので) ・また、農家も多いので道の駅などあれば箱根、伊豆の玄関口として集客も望めるといいますし住人も助かります。
367	<ul style="list-style-type: none"> ・小田原市には国内外に誇れるものが数多くあります。その頂点は金次郎さんと城に収約されます。城は石垣山一夜城と大外郭を含む小田原城と江戸期小田原藩の城と聞いています。二宮尊徳とこれを思い出した大久保忠真、3つの城とこれらに関わる史蹟は大切にされていますか？小田原から外へはばたく若者に誇りを持たせていますか。宝物を大切にしてほしいです。
368	<ul style="list-style-type: none"> ・箱根温泉郷の玄関口でありながら、その温泉に一年の中の何日入浴しているか。割安の旅館、浴場のパンフレット等定期的に出しては如何でしょうか。
369	<ul style="list-style-type: none"> ・酒匂川のグランドの近くに住んでいますが川底が浅く台風のとときに増水しないかと心配です。また川に雑木もあります。土砂を取り除いてもらえないのでしょうか。
370	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなのまちづくりというテーマでみんなが考えられる、話し合える場を設けて、参加しやすい環境にする。
371	<ul style="list-style-type: none"> ・未来を担う子供たちが健やかに安心して育つことができるよう、子供・子育て世帯にもっと支援をしてほしい。保育園が少なく、安心して預けられる場所を見つけられない。“通える園”ではなく“通わせたい園”をもっと作ってほしい。公園など子供が遊べる場所を増やしてほしい。公園など子供が遊べる場所を増やしてほしい。出産場所が少ない。高齢者への支援も大切なのですが市として収入を上げ、全世帯への支援を行うにはまず若者(労働人口)が増えるよう若者への支援が必要。このままでは若者はどんどん市外へ行ってしまおうと思う。
372	<ul style="list-style-type: none"> ・小田原市は小田原城を中心に歴史財産が多く文化アート等も箱根と連携して街から主張可能な市だと思えます。 ・シャッター街等の再生を希望しています。
373	<ul style="list-style-type: none"> ・気軽に利用できる趣味の場(将棋、囲碁等)を増やしていく。 ・大企業の誘致と雇用拡大。 ・新幹線の利用拡大(JR東海と小田原市で交渉)東京-小田原間の新幹線利用を気軽に利用できるよう運賃の格安化→住民増加し経済活性化。 ・地元名産果樹栽培(ブドウ、モモ、キウイ、バナナ、マンゴーなど)新品種の研究施設設立。 ・海洋上(風力)発電所の設置による再生可能エネルギー効率運用
374	<ul style="list-style-type: none"> ・海や山に囲まれ気候も温暖な小田原は住みやすい市だと思えますが、いつまでもお城と蒲鉾に頼っているのはどうかと。市民会館の代わりに三の丸ホールも大ホールでも座席数も少ないのでコンサートもできず中途半端。残念です。 ・あとコロナのワクチン接種も遅く不安です。高齢者以外の市民はこの遅さではいつになるのでしょうか。迅速な対応をお願いします。
375	<ul style="list-style-type: none"> ・回答欄に「わからない」があると良い。 ・昨年10月に「終いの住居」として夫婦で転居してきました。 ・「かまぼこ通り」とは名ばかりの店舗数なので、土・日・祝だけでも出店数を増やすべきです。 ・シャッター通りの改善のため、テナント料を補助するなどして新店舗開業者を募るべきです。
376	<ul style="list-style-type: none"> ・小田原駅周辺。ハルネやミナカで大分イメージが変わったか？全体のイメージとして、まだまだ地方都市感が強い。小田原駅周辺全体をテーマパーク化したらイメージが変わるのでは。(ex.駅からのメイン通りを城下町風に統一して、景観を整えるなど) ・国府津～鴨宮間のショッピングセンター以外に日常の買い物に集中できる施設が少ない。小田原駅以外の国府津・鴨宮・早川の駅周辺が寂しく感じる。街並みに魅力を感じない。…でもそこそこ満足しています。
377	<ul style="list-style-type: none"> ・バス網が少ない！ ・子供・高齢者の活動場所がない。知らない。少ない。(無料の学習室等) ・室内プールが欲しい。 ・小田原に住む理由は小田急の利便性と海の幸がちょっとおいしいのみ。若者が住みたくなる+αの魅力が必要。(ex.子供特別扱い。海岸整備。商業施設誘致←平塚に負けすぎ！) ・ジャスコはどうなったの？道の整備が急務

No.	意見内容
378	<ul style="list-style-type: none"> ・高層マンションをやたらに建てないようにする。 ・大河ドラマ「北条五代」の署名をハルネの案内所でも受け付ける。NHKによれば市民の盛り上がり重要なファクターとなっているということなので市民はもちろん、なりわい博物館指定の店舗にも協力願ひ、市と市民の盛り上がり度を見せる。
379	<ul style="list-style-type: none"> ・このアンケートを行うことのメリットより、用紙の作成・郵送のやりとり返送後の集計等少しでも財政の安定を望むならデメリットではないかと思ひます。指針や計画に一応市民の意見も聞いていますよ〜という為ポーズに思える。本来なら市の職員一人ひとりが日々直に市民に接し現場の声を知っているはずではないかと。そういう声や意見が一番スピードをもって行える事案。
380	<ul style="list-style-type: none"> ・自分も役所で働いていた経験があります。小田原市役所ではどうか分かりませんが、どの職場にも必ずと言っていい程、自分のことしか考えないで仕事をしている人がいます。そのような方は、必然的にその考えや態度が住民にも向くと思ひます。 ・以前、子育てに関する手続きをした際、非常に横柄な態度の女性職員さんがいらっしゃいました。その方はベテランの様で、きっと職員仲間にもこのような態度なのだろうなと思ひました。 ・「小田原市をよりよいまちにしていけるために」は、職員さん同士のコミュニケーションを深めていただくことが、市民のためにつながっていくことだということに心を留めておいて頂きたい。上層部はなおさらです。日々のあいさつ、人をほめること、職員さんのモチベーションUPがとても大切です。議員もそう。市長もそう。えらそうにふんぞり返って給料をもらうために私たちはあなたを選んだのではありません。日々の業務に、平職員と呼ばれる方々に支えられていることを忘れないで頂きたいです。
381	<ul style="list-style-type: none"> ・市立病院の看護職、リーダークラスの教育を充実してください。家族が入院した際に、心無い対応を数々受けました。また、我慢できない痛みを訴えても、医師が手術中に対応できないと対処してもらえず、とても辛い思いをしました。緩和ケアを依頼していたのに、緩和ケアチームと病棟の看護職の連絡が取れず、全く緩和されませんでした。体制や体質がひどいと強く感じました。大切な家族が末期まで心身に辛い状況だったことは生涯忘れられません。体制や体質の改善を強く望みます。
382	<ul style="list-style-type: none"> ・赤字財政に陥らないよう、外部の注視をうけ、予算とったもん勝ち的な田舎の市政でなく成果主義を取り入れ、予算費用成果効果等公開し、何をしているのか不明な職責を廃止。たとえば政策監？副市長がいるのになぜ相談役が必要なのか、なぜ一千万円もの給与を支払うのか精査して公表してほしい。
383	<ul style="list-style-type: none"> ・いずれされる事ですが、駅前元マルイのビルを早く解体してほしいです。(周辺の古いビルも)トザン・ウエストにされたいと思ひます。トザン・イーストのドコモと銀次を入れ替えて、銀次を別の店にしてほしい。 ・北条氏の神社を東口側商店街のシャッター通りを大規模に再開発して作り、参道を小田原城までのばせばいいと思ひます。二宮神社も広げていただきたいです。西口はビルを建てずにロータリーを広げるだけでよかったと思ひますので、マンションが必要であればミナカに入ればよかったのでわかりません。小田原はバスが不便なので車の送り迎えでロータリーが必要で、ミナカは大きすぎると思ひました。小田原にデパートはこれ以上必要ないと思ひます。ミナカの屋上の看板は安っぽい感じがします。ミナカ前の和風の建物をほかの場所にも増やしてほしい。(箱根と全国にも) ・小田原は都市(都会)を目指すのではなく、箱根の入口としての静かな田舎街を目指した街づくりをすればいいと思ひますが、都市を目指すすと失敗する気がします。小田原城と北条氏の神社を中心に二宮神社と海が見える競輪場だけでいいと思ひます。 ・嶋立亭も客寄せに利用できると思ひますので、葉巻をくわえた吉田茂の白黒写真を壁紙にしてパンフレットに載せた店にすればよかったと思ひます。何も言わなければ少し値段の高いケーキ屋で終わってしまいます。小田原駅の小田急と東海道線の間の通路にあっても目につくと思ひます。「吉田茂が愛した〇〇(ケーキの名前)」など。東口のエレベーターもあまり利用されていない感じで見た目も良くないので、本当は北条氏の銅像が東口にあればよかったです。小田原城も古いので、建て替えていただきたいと思ひます。
384	<ul style="list-style-type: none"> ・小田原が舞台の漫画やアニメがあると地域活性に役立ちそうだなと思ひます。ただ舞台になるだけでなく、歴史や産業にもふれてくれるとなおいい気がします。マスコットキャラなので、5分くらいのパペット人形劇場みたいなのをYouTubeで公開してもおもしろそうです。民間と協力して特産物の紹介や、ごみ処理や水道の話(小学校の地域を知る学習)など小田原市の活動を誰でも知ることができるような動画もありかもしれないですね。(私が見てみたいです。ゴミ袋のキャラごみんちゅかわいいので)
385	<ul style="list-style-type: none"> ・県外の車が多く旧道をすごいスピードで走り、ゴミを捨てる。コロナ禍でもマスクやタバコも平気で落としてゆく。草が生えてくると、中央を走り散歩もままならない。
386	<ul style="list-style-type: none"> ・小田原市内の交通機関がブツ切りで、車でないと不便な所が多い。バス等の交通機関を拡充させて市内を回遊するようにして欲しい。コミュニティバスとか。
387	<ul style="list-style-type: none"> ・東京都足立区など社会福祉協議会が身元保証に準じたサービスを提供しています。身寄りのない高齢者が多い現在、このようなサービスを充実させて頂きたいです。「日本ライフ協会」が高齢者から預託金を流用し、経営破綻しました。ぜひ自治体に対応して頂きたいと思ひます。
388	<ul style="list-style-type: none"> ・他の町の真似みたいな感じ。昔、山本寛齋に小田原の文化などおくれていると指摘されたのに、何も変わっていない。もっと若者の意見を聞いたらどうですか？議員の人たちも、なれ合いな感じで市長も議員も長くやらない方がいいと思ひます。
389	<ul style="list-style-type: none"> ・駅降りたら有名店がない。 ・食事も「ここ」といった店がない。 ・小さなお店ばかり。
390	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所に何度も相談してもたらい回し、しまいにはお隣は空き家ではありませんとさじを投げられました。家が倒壊してとても人が住める状態ではなく、虫や害虫(ハクビシン)など住み着いていてもそこは住まいと言う小田原市がとても信じられません。市長さんもし自分の子供が同じ状況ならどうしますか？市民のことを考えてほしいです。空き家でないと言うのならあなた方はそこに住めますか？住めるから空き家ではないと言うのですよね？私たちだけ言っているのではありません。何十年も近隣の家には市に問い合わせているし、助けを求めています。本当に困っているのにそれに対応しない小田原市は親切ではありませんし、市民のことを考えていると思ひません。子育てでは遊べる場所が少ないと思ひます。プールも車でいけないと不便だし、公園ももっと無料で遊べる遊具があった方がいいと思ひます。
391	<ul style="list-style-type: none"> ・安心、安全な地域であることが一番です。それには、日本の国、全世界が助け合って良い国にしていかなければなりません。身近な問題も、良い環境を作っていきたいと思ひます。皆で、仲良く暮らせるように頑張りたいと思ひます。

No.	意見内容
392	・駅前にもっと買い物できるような！施設が欲しい！！例：ラポットのなもの
393	・平塚総合公園のような広いスペースで、自然や動物と触れ合えたり、運動や文化的な活動ができる場所があったら積極的に活用したい。ランチやお茶ができるカフェスペース(建物の内外で)と一緒に合ったら尚良い。いつも平塚、茅ヶ崎、辻堂などのほかの地域の施設を利用することが多く小田原市内には「行きたい！」と思うところが少ないように思う。
394	コロナ予約について、65歳以上の高齢者についての配慮 ・ハガキにて送付してほしい。 ・電話予約のため、電話回線1本では無理(医院)
395	① コロナワクチンの接種スピードが遅いです。ある医療機関に予約すると10月になるケースがあります。そこで、開業医に対し支援を行い、開業医すべてでインフルエンザと同様に摂取できるようにしてほしい。また、集団接種会場を増やす。一日の摂取人数を増やす対策をしてください。様々な医療従事者(薬剤師、様々な医師)を動員し休日、夜間も対応してほしい。当然対応していただいた方々には報酬が必要です。予算確保してください。 ② 先日母が市立病院に行きました。総合病院なので、自分の専門でない場合、隣の専門医に変更すれば良いのに私はこの分野はわからないので断られました。対応悪すぎます。 ③ 公園で子供たちが野球をやっていた様で、家にボールが何個も来てます。家の車にもぶつかり、もう3か所もへこんでしまいました。公園のまわりに樹木を植えてボールが飛び出さないようにしてほしい。
396	・鴨宮駅周辺、居酒屋だけでなく若者がゆっくりできる店 ・西武百貨店と小田原駅 LUSCA 店舗、似てて若者の服屋あまりなく市外やネットで購入してる。
397	・年を重ねると公民館等、近所の寄り合い場所がとても大切です。小さな自治会ではなおさら必要です。近所の人との交流の場所がなく、残念。
398	・駅前の元丸井のビルがみずぼらしいので何とかしてほしい。
399	・自分で思っている以上に生活は大切だと思います。アンケートありがとうございました。体は大切に。
400	・お世話になってありがとうございます。今は自分で運転して出かけていますが、いずれ車に乗れなくなると思いますのでバスの市内運行が出来たら願います。これからも小田原がよき町でありますように、ありがとうございました。
401	・ゆるキャラのうめ丸、リニューアルしませんか？⇒国内外の観光客にアピールできるのは、梅より忍者な気がします。もっと忍者を推して、小田原中を忍者だらけにしたらいと思っています。 ・観光客が来やすい町になって欲しいです！都民から見ると、小田原は「地の果て」。でも箱根は「近場の観光地」。この差って、「何かあるか知らない」という無知なんです。そして、都民に梅干しやカマボコをアピールしてもそんなに心は動きません。海があるといつても、泳げない海は海じゃない。ドラマロケーションに活用してもらったりして、小田原の良さをもっとアピールしてほしいです。また、小田原駅から城までの道のりがさびれていたり、城下町の情緒がなかったりするので、工夫が欲しいです。忍者がトウクトウクに乗って城まで送迎する…とか、SNS 映えする企画があったらいいな…と思います。全日本二宮尊徳サミットとか、忍者オリンピックとかアピールの仕方はいろいろあるのではないのでしょうか。先日、ラジオで立川志の輔の息子、竹内順平さんが梅干し会社をやっていると紹介していました。おすすめは？と聞かれ、曾我の十郎梅を推していました。十郎梅の良さはもっとアピールしていけたらいいな…と思います。
402	・市街地は、10年20年前の景色と比べると、見違えるほど近代的で素敵な雰囲気になったと思います。その視点をもっと端の方のエリアにも向けてほしいです。古くて不便な所がたくさんあります。危険な交差点にミラーをつけて欲しいと訴えましたが、今もありません…。幼稚園に働くママの為に延長保育を導入してほしいと訴えましたが人手不足により不可と…。願う人間はたくさん居たのですが…。市民のリアルな声にこたえても頂けず、よりよいまちづくりとは…？ ・小さな意見にイチイチ対応してられないのもわからなくもないですが、小さな意見=不要な意見なのですか？
403	・市内に安心して出産できる病院等が少なすぎて若年層の市内への流入をさまたげている。
404	・少子高齢化が進む中、他県よりの若い人の移住促進、援助子育て支援を積極的に進めていく。そのためには、働く場所が必要なので、企業誘致も進めて働く場所の確保を行い小田原市の財政向上に繋げる。 ・また、コロナ禍対策として、ワクチン接種も大事ですが、その前に健康で菌を保有している陽性者を捕まえることが先だと思います。そのために、検査費用を財政で補助する。陰性者で経済を回していくことが大事だと思います。
405	・小田原城がある町なのでお城通りを作ってほしいです。 ・小田原の駅に掲示板(お年寄りも見えてわかる)を作してほしい。 ・一夜城の後が良くなりました。まわりがみかん畑なのであの場所は海も見えますしみかんとお花畑を作って観光地にしてほしいです。
406	・内々にならず、外部から人が来てくれるような街づくり。駅前もビルを建てるのではなく、城下町らしく低い建物でそろえるとか。駅前の作りがダサすぎ。 ・子供を育てやすくする環境(公園を増やす)が出来ればもっと移住者が絶対増える。公園に遊具がなさすぎ。普通の遊具を危ないから撤去とか子供のことを考え無さすぎ。今の大人達、子供の頃いっぱい危ない遊びをして学んで来たでしょ！子供の運動能力が低下しちゃうよ！！
407	・踏切が多く、渋滞が多い。高架橋の設置を望みます。

No.	意見内容
408	<ul style="list-style-type: none"> ・安心して子育てができるためのまちづくり(歩道を広げてベビーカーを安心して押せるようになるなど、車がなくても病院や公共施設に行きやすくするなど) ・コストコや大型ショッピングモールなどが小田原にあるのにぎわうのではないかな。 ・医療費や学費支援などの条件の幅を可能な限り広げていただけると、とてもありがたいし、助かる。 ・小田原市民ということに皆、ほこりを持っている人も多いと思うので、シンボルである小田原城をもっと、観光客が集まるようにさらに工夫していくといいと思う。 ・小田原駅前が、ドラッグストアと居酒屋ばかりになっているのが悲しい。商業中心が鴨宮に移ったことで駅前商店街が衰退している。
409	<ul style="list-style-type: none"> ・年金生活者です。医療負担が多く、お金が残りません。薬、検査等の減少の為、食生活、体づくりの出来る生活を目指しています。良い方法があればお願いします。アンケート疲れました。
410	<ul style="list-style-type: none"> ・小田原へ移住して8年になります。海も山も、文化もあり、主要都市への交通も便利でとても住み良い街だと思います。今回のアンケート項目は、普段の仕事をしてお買い物をして過ぎていく毎日の中で、関わる内容があまり無かった為、自分としては、あまりピンとこなかったというのが正直の印象です。 ・小田原市というよりも全国に当てはまることだとは思いますが、ひとつ不満に思うことは、車の運転についてです。自分は小田原へ越えてからは自転車と公共の交通機関を利用しておりますが、何度か自転車で通勤途中などに、車にぶつかりそうになったことがあります。自分が鉄のかたまりに乗っているという自覚が無いのだろうと、この車社会による思考の麻痺を身近に感じます。社会から「世間」というものが薄れていき、人と人との関わりが無くなっていくと共に自己の顕示欲ばかりが政界になっている今の日本という国の形自体に、いったいこの国は何を目指しているのだろう、と憂慮しています。 ・街づくり、どこまで行政が立ち入っているのかわかりませんが、自分の希望としては大型ショッピングセンターやパチンコ店等の誘致は辞めてほしいです。短い目で見ればお金の活動があり、発展として捉えられる点もあると思いますが、町の在り方自体に、後に大きなダメージが残ると思います。 ・今の日本の発展・開発は、若い人にとっては良いかもしれませんが、老人には、とても住みにくいと感ずみます。子供も成人も若人も、また男女だけでなく自然も、他に生きる動物たちも、等しく「win win win」の関係性になる、そんな生き方を提示できる社会になってほしいと感じます。 ・空き地があれば何かを建てなくてはいけなわけではないし、緑いっぱい公園もあってもいいし、土管が置いてある草原であっていい。あまりにも区画化された人間だけの社会で息苦しいのはどこも似たり寄ったりになってしまっているけど、小田原には大きな自然と小田原城をはじめとする多様な文化があるので、その力強さを市街地だけでなく郊外までも、広げていってほしいことを期待しております。
411	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援についてです。(乳幼児がいます。)このご時世にも関わらず、おだびよやマロニエなど支援センターの利用をさせていただけることは、とてもありがたいと思うので市の取り組みに感謝です。 ・他の市と比較するのは良くないかもしれませんが、おむつやおしり拭きを月に一度配ってくれたり市からの子育てバックアップが強い面がいいと思います(他の市の)。物の配布やベビー子供用品の割引券・商品券などでフォローして下さるとさらに小田原で子育てしたくなります。長く住みたいかどうか変わってきます。あとは公園などの市の施設をもう少し充実させてほしいです。遊具や水遊び場がほしいです。マロニエに木のおもちゃ(木の遊具も)がもっと増えたら嬉しいです。
412	<ul style="list-style-type: none"> ・世界が憧れるまち“小田原”、コロナに打ち勝つ…新市長の誕生ですか。 ・ワクチン接種の予約の難しさ(一応高齢者です)。市長の顔が見えない。世界が憧れるのも結構ですが、まず日本だろうと思います。ワクチン接種も遅く、自分で予防しれないと思っています。小田原で生まれ育ったものとして、駅前ばかりがきれいになり、アーケード通りが多くなり、寂しい限りです。
413	<ul style="list-style-type: none"> ・箱根に長く住んで、仕事も箱根。小田原に家を買って住んでいます。小田原の満足度(P.5)について、関わりがあるだろうけど実感がない。テクノパークがあるが事業者が少ない。交通も不便で、バスも少ないし、車しかない。防災の会社があるので、地震対策として備蓄倉庫・市立病院のような病院が駅近くに多く、少し離れた場所にあったら良い。財政的に無理でしょうけど、希望。小田原城を閉館時から、夜22時くらいまで観光客に夜の小田原の夜景を堪能。泊りはできないので食事は小田原で、温泉は万葉とかミナカで宿泊してもらおう。
414	<ul style="list-style-type: none"> ・近辺の市町村に比べ、文化施設、病院、公共施設が充実しておらず、計画があるが途中でSTOPしたり実施が遅くなる頻度が多すぎる。リーダーはリーダーシップを発揮できず、選挙を考えたりするので、1回決定したら滞りなく進むシステムを構築するべきだ。 ・政治と行政をもう少し分離させたらどうでしょうか？
415	<ol style="list-style-type: none"> 1.商業施設が市内になくなり、車で30分以上かけ買い物に行っている。 2.駅前だけが充実して、一歩裏通りはゴースト化している。 3.市内は建物などの規制緩和して、マンションを誘致？か積極的に建てたらいいのではないのでしょうか。
416	<ul style="list-style-type: none"> ・“未来に向けた小田原市のまちづくり”も結構ですが、確か小田原市は喫煙所以外での喫煙は禁止だったと思うのですが、歩行中の喫煙はいかがなものかと思えます。(しかもポイ捨て)ゴミ収集車で流れてくる音声の“ゴミの分別にご協力ください”等々、まずは自分たちのポイ捨て、歩きたばこをやめましょう。
417	<ul style="list-style-type: none"> ・小田原は、歴史ある城下町ですので(北条五代祭)等をもっと全国に広めてほしいと思います。
418	<ul style="list-style-type: none"> ・気軽に立ち寄れる場所の設置。図書館、美術館、市営プールのリフォーム及び新たに増設。 ・小中学生が遊ぶ場所。広い公園等、サッカー、野球等。
419	<ul style="list-style-type: none"> ・市街化区域を広くし、市の活性化を計りたい。

No.	意見内容
420	<ul style="list-style-type: none"> ・前例がないという様な理由で終わらず、新しく切り開いていてもらいたい。 ・市長さん、市内を歩いて見て回ってください。 ・お堀端の木が伸びすぎています。上の方は切ってはどうか。さっぱりしてお城もよく見えるように。観光客の人が、木でこんなお城を隠してしまう所はあまり見たことがないと言っていました。 ・民間をもっと活用してはどうか(意見を吸い上げる)。 ・新しく出来る市民会館(各称は三の丸ホールですか)を上手く活用してください。 ・他の行政等で上手くいっている所等を勉強して取り込んだり。
421	<ul style="list-style-type: none"> ・問41、42で効率的、効果的は一緒に考えられません。効率的でなくても効果的な場合もあるので。
422	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル面での不備はなくした方が良い。スマートフォンでアンケートに答えようとしたが、項目がない箇所があり、結局紙面での解答となったため。
423	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの新規感染者情報が少なすぎる。 ・ワクチン接種が遅い。政治力がないのか？保健所との連携がないのか？
424	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な人たちが目にでき、災害時の避難訓練も出来るような取組みを行って頂きたい。掲示板を活用する等、各家庭に配布、情報誌等。住んでいる場所によってここへ避難してくださいなどの案内図がほしい。
425	<ul style="list-style-type: none"> ・ワクチン接種が他の地域から遅れているように思えたため市長自ら積極的に声を出し行動してほしかった。 ・小田原の独自性をしっかり市政に反映してほしい。 ・小田原に住む人たちがすべて幸福感を持つことに期待している。
426	<ul style="list-style-type: none"> ・道路が他の市町より汚いと感じる。 ・カラス、鳩が多い。 ・市立病院の食事が他の病院よりまずい。 ・市の放送、スピーカーからの声が聞き取りにくい。
427	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの質問内容が本来の生活に密着していない所が多く、もっと簡単で単純な設問が良いと思う。
428	<ul style="list-style-type: none"> ・市立病院では初診の患者は紹介状がないと受診できなく、内科以外では紹介状がなくても受診できるが5千円プラスされるため他の方法を考えてほしい。 ・海洋汚染の問題。漁港や海岸に漂着したゴミは次の潮で流れていくのを待つだけで、実際は何もできていません。定期的に清掃する方法等を考えていくべきです。
429	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナのワクチン接種を迅速にしてほしい。
430	<ul style="list-style-type: none"> ・公園、砂場を増やしてほしい。 ・雨でも子ども遊べる場所。 ・当日注文、当日届くお買い物サービスがほしい
431	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが遊べる広い公園をつくってほしい
432	<ul style="list-style-type: none"> 小田原市2ヶ月目なのでわからないところは無回答 ・生ゴミ用コンポストの購入代金の助成がほしい。 ・小児医療費完全無料(所得制限なし) ・生ゴミの回収頻度増加。 ・市で行うスポーツ系の習い事を増やしてほしい。小学校給食で品数、量いずれも少ないように感じるため見直してほしい。
433	<ul style="list-style-type: none"> ・市立病院前が車が混み合って困る。 ・環境事業センターの熱を使ってプールを作してほしい。
434	<ul style="list-style-type: none"> ・小田原駅周辺の商店街をもっとにぎやかにしてほしい。 ・市立病院なのに一見さんお断りのように扱われるため、どんな人の命も救う病院になってほしい。大人も子どももわかるようなクリーンな小田原市になってほしい。
435	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減に対する対策→“未来を作る”。若い人が住みたいと思う街作り <例>子育てしやすい、自然を活用した街作り、便利な街、安い住環境の措置
436	<ul style="list-style-type: none"> ・転居して4ヶ月のため答えられないことが多くて申し訳ありません。
437	<ul style="list-style-type: none"> ・小田原市は出産祝いにお金ではなく木のおもちゃをくれたがお金の方がいい。他の市では子ども二人以上の家庭にはおむつの支給などがあるが小田原にはない。子育て支援にもっと力を入れた方がよい。
438	<ul style="list-style-type: none"> ・市立病院横の水量が増したままなのでなんとかしてほしい。 ・ワクチンをもっと市民に寄り添って行ってほしい。 ・病院ですぐに転移させられ通院できる病院がない。 ・コールセンターに電話しても繋がらないから高齢順にするなど対策を立ててほしい。 ・市長が選挙で10万円支給の件でテレビでもとりあげられていたが、私も10万円もらえるのかと思った。
439	<ul style="list-style-type: none"> ・これから年寄りばかりになるからパソコンばかりではなく年寄りの目、聞こえの悪くなった耳など。人の話をそばに寄り添って何度も聞いてみてほしい。
440	<ul style="list-style-type: none"> ・ワクチン接種、10万円給付が遅い。小田原周辺に魅力のある施設がない。小田原駅周辺に大きな道の駅を作れば観光客が増えるのでは。 ・無記名なのにIDを記入するのか。

No.	意見内容
441	・市の封筒に右下隅に小さい穴を開けると視覚障害者もわかると思うので実施してほしい。 ・市営住宅で単身用の市営住宅が幽霊屋敷のように見えて恥ずかしいので壊すなり整備するなりしてほしい
442	・このようなアンケート調査を行い市民の声を多く聞いてほしい。
443	・昔から市民社会になっていない。
444	・水量が少ないときにゴミが多数見られるためどうにかしてほしい。 ・これからは積極的に市政に参加したい。 ・市役所の介護課、後期高齢者関係者の職員の対応が非常に丁寧でとてもありがたかった。
445	・現在は県央と比べて退けをとっているように感じる。
446	・市のホームページでは知りたい情報がなかなか見つからないことが多い。もっとわかりやすいページ作りしてほしい。
447	・災害時に小学校、中学校が満員になり、避難する場所がわからないため安心できるような防災指示をしてほしい。各自自治会でコロナワクチンの集団接種をしてほしい。
448	・高齢者の運転の事故を聞くと不安になるので地域を循環するコミュニティバスのような物がほしい。
449	・施設について特徴がなく魅力がない。 ・小田原は交通、気候、アクセスに恵まれ住みやすい土地だ。医療、子育てに特化が必要。自治会も高齢化が目立ち災害の時機能するが不安。
450	・市税が高すぎて収入では払いきれず生活に支障を来す
451	・緊急の時に市民に流す防災無線が聞こえない。5月27日に停電になりしばらく電気が使えないときに市の防災無線が雨で聞こえなかった。また近所に酒を飲んで変なことを言う人がいるので防災無線と防犯カメラを取り付けてほしい
452	・市役所の人に介護の仕事の現場をしっかりと見てほしい。
453	・アンケートで答えにくい問題が多く答えるのが難しかった。 ・これからの小田原を考える当たり、年寄りが安心して住める街にしていくのに行政の方が考えてほしい。
454	・小田原市内の商店が栄えないのは駐車場がないから。駐車場があるため大型店を利用する。 ・市内に娯楽施設がない。市民会館が出来ることを期待している。 ・自然災害が増えたと考えられ津波が心配。高い建物にするなど当たり前の解答ではなく、少しでも高い場所、例えば小田原競輪場など市民が利用できる施設を作ってはどうか。競輪場は娯楽施設にもなり避難場所にもなる。
455	・他の市のように公園、運動場、図書館など同一の場所に統一してほしい。諏訪の原公園にもっと遊具を増やしてほしい。 ・小田原駅前のミナカのように城下町のような町並みを増やしたら観光する人も増えるのでは。
456	・昨年の台風の影響で早川の流れの様子が変わり、台風、大雨が続くと氾濫が懸念されるので整備してほしい。 ・小田原城の堀の水が汚い。TV 東京7チャンネルで池の水を全部抜くという番組をやっていたので応募してほしい。
457	(1) 独身者の集まりの場所づくり ・町に40、50代の独身者があふれている。この人たちはいずれ独居老人となってゆくわけだが、今から共に助け合うシステムを作っておかなければならない。 ・そのための集まりの場所作り(地域集会、集団農場、漁業の手助け、集団ハイキング、芸術鑑賞会など)と将来の共助システム(連絡網の構築、緊急時の支援体制作りなど)を準備しておかなければならない。 (2) 医療費削減の為に ・医療費を使わず健康に過ごせた老人の表彰制度の構築。健康の秘訣発表会の開催。 ・また、老人をできるだけ外に出すように市内の文化活動に助成金を充実させる。出席回数で市内商店街の割引券贈呈等。
458	・20～30代の活躍したり、就業出来る場が限られている気がします。高齢者が多く、どうしてもそちらに目がいきがちになるのかもしれませんが、これからの世の中を支えていく世代への対応が、まだ小田原市は不十分な気がします。若い人が住みたい、働きたいと思える街作り・政策をよろしく願います。現状のままでは小田原市から若い世代が出て行ってしまいう気がしてなりません。
459	小田原市を活気ある街にする方法として ・交通の便を活かしたバットタウンとして充実させることが一つと思われます。そのためには子育て世代への支援。特に産後ケア施設の整備利用料の助成、病児保育の整備、一時保育の整備、不登校児のフリースクールの充実 ・空き家の解消、その土地の売り出しの促進。 ・耕作放棄地の買収、整備、市外の人に売り出し、小田原特産品の生産拡大も一つと思われます。
460	・子ども、65歳以上の入館は無料にするべき。 ・教育にもっと金をかけてほしい。子供の数が少なすぎる。(交通の便がいいので、中学校からは私立にあがる人が多くなる、小中の教育に十分な配慮をお願いしたい。
461	<小田原駅前の再開発> ・チェーン店ではなく、地域限定(特色)の店舗が増えて、市民も観光客も利用できる地域になってほしい。 ・ハルネの活用の見直し。 ・マンションがたくさんできるのも良いがビジネスホテルも増やしてほしい。(これについては有名店でも可) ・アンケートの回答選択肢に、満足、不満足のほかにも普通のような物がほしいです。
462	・小田原市の住民の流出を防ぐ対策をしてほしい。(昔は20万人くらいいたが現在は18.8万人くらい)何故か、対策を願いたい。 ・交通機関が不十分なため、高齢者の外出がしにくいこと、特にバスの本数が少ないため。
463	・市長は言ったことに責任を持ってほしい。代わることが望ましい。

No.	意見内容
464	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみの回収が少ない(不燃、びん、缶等が月1回しかない)、不法投棄が減らないのではないかと思います。 ・市のホームページが見づらい。 ・誰も住んでいない古い家が多いので市で対策を考えてほしい。 ・バスの走っている道が少ない。 ・まちの美化をもっとしてほしい。川や海に、道端にまで色々なゴミが捨ててあり全然回収ができていない。道路の草ひきも全然されていなくて通行に危険なところも多い。 ・子ども達への(子育て中の親への)支援が少ない。経済的にもたくさん産みやすくなると良い。 ・行政機関が遠いので、もっと近くにあると運用しやすくなると思う。市民も通いやすくなると思う。 ・市民の関心のあることや、今やるべきことをきちんと理解できていない。忍者は市民はあまり興味がなく、地産地消や“Re”活動、自然保護、観光地としてのあり方などの方が興味がある。 ・このアンケートも、観光デジタルチケットもコロナ禍の今やるべきことではない。 ・今困っている人たちは、果たして今後も小田原市で活躍していきたいと、住み続けたいと思っているのでしょうか。私は思わない。 ・お金の(税金)の使い方をもう少し考えるべき。
465	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通機関が小田原駅中心に路線があるので市役所、鴨宮地区の商業地区へ市内から乗り換えなしでいけるバスルートを作してほしい。
466	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩するのに道路(歩道)が斜めで歩きにくい。特に小八幡は歩きにくい。
467	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の道路の歩道(横断歩道)の表示が消えていたり、うすく見にくく、車人も確認しにくく、定期的に点検が必要。(高齢者)
468	<p><災害時の避難について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難場所が遠くて、特に高齢者は途中で災害にあってしまうのではと心配。水害のときは近くの高い建物等に避難できたらと思う。自治会だけで交渉しても無理な時は市に仲介して欲しい。
469	<ul style="list-style-type: none"> ・富水地区、飯田岡周辺、通勤途中の小田原駅前にスーパーが少ないと思います。買い物に不便を感じます。
470	<p><コロナワクチン接種における 5/31 ネット予約について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・8時半に PC を開き試みましたがどこもすでに遅し。(事前登録済)正直に待ち取り組んだのにとでも残念でした。友人等に聞くと、事前にかかりつけ医に口頭予約を行った方のみ優先されていたことに失望しました。小田原市からの情報のどこにもそのようなことが可能であると記していなかった。医師会で共通理解をし、実施するよう願う。東京大手町で接種予定。 ・早めに幼稚園、保育園、学校職員にワクチンを接種すべきと思います。 <p><市の健康づくり(学校教育も含む)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「体力体力」と鼓舞しているが、「子ども」も「老人」も楽しく運動に取り組みなければその「体力」を培うことはできない。また、成長期にある子ども達に「体力テスト」を行うことの意味が理解できない。一方、老人に無理やり運動させることは認知を低下させる。(エビデンスあり)一人ひとりが喜んで取り組む運動の促進を願っていると共に、今は体力のみではなく、免疫力を高めることの方も大切である。(食育等の重要性) <p><学力テストの実施について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在学校において通常営業(個に応じた学びの重要性)を行うことが大切である。万が一以前のような学力テストを実施するとしたら時間の無駄であり、どのような発想・経緯から実施に及ぶのかを目的と意図を含み説明すべきである。
471	<ul style="list-style-type: none"> ・新総合計画策定にあたってはもう行っていることとは思いますが、今までの各施策の実現度について検証して、その実現度をパーセンテージで表してはどうでしょう。もちろん参考資料として。そして、なぜその施策の実現度がそのパーセンテージになったのか愚痴に示してはどうでしょう。結構、新総合計画策定の参考になるのではないのでしょうか。 ・総合計画は市の将来像を示すものですので、ある程度夢が描かれていないと、市民も将来に希望(展望)が持てない面もあると思いますが、例えばAという施策を実現するためには、関連する事業の統廃合が必要で、統廃合ができない場合は、既存事業も含めて事業費等で市民にこれだけ新たな負担を強いることになる。あるいは、Bの施策を実現する場合は、これだけ費用等がかかり、他の既存事業を縮小せざるを得ない。でも、この施策は将来のためには重要度の高い施策のため、既存事業を縮小します。などなど、総花的でなく、限られた予算で各施策を実現するためには、市民に厳しいことも伝えなければならない。そういう総合計画があってもいいのではないかなんて思っています。 ・もう一点、駅西口へ向かって歩いていると、ミナカに圧倒的な圧力を感じてしまい、昔からの小田原人としてはショックを受けてしまいました。これも駅前整備に伴う世の流れなのでしょう。東通りも狭いので、拡張が必要なのではないのでしょうか。交通安全のため、早期の拡幅をお願いします。 ・こうした街の表情の変化を敏感に感じるような行政マン、レディになってほしいなと思います。色々大変でしょうけど、職員の皆さん頑張ってください。
472	<ul style="list-style-type: none"> ・小田原市(市職員含む)は外部から来た人に対するの対応が良い印象がないような気がします。 ・もっと若い人・外部から来た人の意見を聞くことが必要だと思います。他の都市を比較しても、年功序列的な風潮がすごく残っているようですごく残念です。だから町が発展しないのだと思う。あまりにも閉店した店が多すぎるし、商店街が多すぎる。もっと市が外部の人を受け入れる対策を考えてほしい。
473	<ul style="list-style-type: none"> ・来たるべき「超高齢化社会」に向け、まずは介護施設と従事者の厚い支援をお願い致します。また、更には、医療体制の見直し、並び「血の通った」福祉政策への見直しと実行を推進してください。

No.	意見内容
474	<p>小田原市を活気のあるより良い町にしていくために、私の理想とする町作りは、三位一体の町作りです。 「雇用・教育・子育て」</p> <p>① 雇用—小田原市に働く場、それによって生活基盤の確保。 ② 教育—教育はすぐに結果が出るわけではないが、将来急ってはならない。 ③ 子育て—子供は地域の宝、行政を中心に地域自治体を含め、経済的支援、民間を含めた保育所、保育園、幼稚園、そして何よりも、幼児を抱えて働く若い親御さんが悩み事を相談でき、安心して預け働ける環境を作る。 ※これが実現できれば、小田原市はもっと素晴らしい町になると思います。</p>
475	<p>・私は埼玉県浦和市で育ちました。農協に勤めていた若いころに熱海の旅行があり小田原駅に初めて下車し駅前の商店街を歩きました。その頃は活気があり、店頭に人が溢れんばかりに賑わっていて観光の名所といてキラキラしていたことを鮮明に覚えています。 ・今現在、小田原に居住して25年になりますが、慣れてしまったのか時代の流れなのか、特色のない町に映ってしまい、用事がないと出かけていきません。新型コロナの影響もありますが、私にとって魅力がないことが要因の一つでもあると思います。 ・せっかくお城があるのに、周辺が近代的な商業施設で残念に思います。例えば、埼玉県川越市のような江戸時代？を思わせるような観光戦略を濃くして、お城のある町並みがあるといいと思います。 ・現代との調和がうまく重なり小田原市としての特色が世界に認知されていけばいいなと思います。</p>
476	<p>・小田原市役所で働いている方々はとても良いと感じております。 ・アークロードで働いている方の中に、男性1名、女性1名が我々より強い言葉、態度で対応されました。職員が変わり、前の方々は優しかったが、…。 ・間違いは役所側に100%あるのに、でも私は頭を下げて帰る。思えば昔の役所を思い出す。今でも2年くらい前の出来事がズバリ頭の中からは消えないです。女性職員がテキパキと仕事している姿は素晴らしいと思います。役所への希望ですが、普通にいくわけですから、対応も普通でと願う。感情的にならず、静かに生活していきたいと考えております。以上は、体験をした内容です。 ・小田原市は住みよい街だと思います。市民はじめ観光客が市内のお店を利用しなくなったのが多方面であると思います。コロナが一番国民を左右し、一人ひとりが大変な思いをしている。バブルのいい時代もあったが思い出に。これからは大変な時代へと変わりつつ役所の方々もなかなか動きが取れないのではと思います。 ① 錦通り、横浜銀行当たりの自転車、せっかくあるのに座れない椅子。本当にあの通りは丸いポールも取れないので、何かあったときに大変ではと思う。あと小田地下は我々にはゆっくり座れありがたい場所です。 ② 未来のことはわかりません。すぐにはできないし、何年もかかり私にとっては難しいです。 ごめんなさいね。だらだらと書き、申し訳なく思っております。どうぞ皆さま身体に気を付けて働いてくださいませ。</p>
477	<p>・市の行政に心配りがあり、とても良いです。ありがとうございます。</p>
478	<p>・教員の質を上げて、もっとしっかりと学校でのしつけを行ってほしい。教員のレベルが低すぎると思います。特に中学校。</p>
479	<p>・コロナ禍で大変な状況なのは分かっているので、小田原市としての市長の前向きな情報発信を紙ベースでもSNSでも次々と行ってほしい。情報発信については果敢に攻めてほしい。熱意が欲しい。</p>
480	<p>・足や腰が悪く、ボランティア活動など参加したくてもできません。交通の便はバス、電車もあり、大変有り難いのですが、病院までの足があると助かります。コロナ禍で遠方にいる子どももなかなか来られず困っています。巡回バスなどあるといいのですが…。</p>
481	<p>・医療体制に心配します。市立病院のあり方や、救急の事をもう少し考えていただきたいと願います。</p>
482	<p><問28> ・自宅での学習や宿題にもPCやタブレットが必要になる場合は無償貸し出し等のサービスがないと教育の格差を生むことになるので注意が必要である。 <問40-1> ・長期的な観点で費用対効果があることを公的に補償されていれば設置を検討したい <問42> ・民間企業に業務を委託することには賛成するが役所の人と民間企業の人と同じ仕事をしているのに収入に差がある場合には不満に思う。いっそのこと全てを民間企業に委託した方が安く、早く、サービスが良くなるのではと思う。 <問50-2> ・市役所は市民にサービスを提供し収入を得ているので、市民が情報を得に行くのではなく市民のリクエストに応じたサービス情報をSNS等を活用し与えていく姿勢が必要！！ <問53> ・民間企業であれば対抗他社が存在し、そこには競争が発生します。その競争により製品やサービスが安価になったり、品質や性能が向上したりと顧客満足を得て次の受注に繋げようと努力を継続していかないと存続できない。 ・役所は競争する相手がいないので向上がなくても住んでいる限り市民は住まざるを得ません。高齢者の様に長年住んで、家族やいろいろなしながらみがある場合は転居することができませんが、若い世代は総合的な住みやすさ(サービス等を含む)を考慮し小田原から転居することは容易にできるので、非常に危機感を持っています。 ・一時期20万人を超えた小田原の人口も19万人を切り始めています。人口が減っていくと一人ひとりにかかる市の固定費の負担も増えていくので必然的に税金も増え、ますます小田原市の状況は不利になっていきます。 ・若い世代が魅力を感じるように移住する家族には仕事や空き家を紹介し支度料も出して移住を援助する。子供が生まれたら祝い金を出す。高校までの医療費や授業料は無償にするなど、他の市町村との差別化を図る。 ・若い世代がどんどん移り住んでくれるような小田原市に変化していくために外部のコンサルタントに入ってもらったりすることも重要だと感じています。</p>
483	<p>・あまりわからない、市政</p>

No.	意見内容
484	<ul style="list-style-type: none"> ・機動戦士ガンダムの原作者の出身地なのに小田原市には、ガンダム関連のイベントがない。東京、横浜、静岡などに実物大ガンダムがあるのはなぜか？箱根にはエヴァンゲリオン関連があったのに。ローソンも一時期協力していた。 ・小田原内でいえば有名人をイメージキャラクターにしているのは万葉の湯。最近、小田原駅周辺は万葉の湯だらけ。万葉、小田原市の方でBANDAIを呼べないのか？サンライズ・作者が邪魔をするのか？！小田原市としては城下町のかねあいがあがるが。 ・大河ドラマ、朝ドラ、小田原は有名人出身が多いのになぜテレビドラマ化できない。
485	<p>ごみの回収について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10年以上前に政令指定都市に住んでいましたが、そのころから、プラスチック袋は燃えるごみのように有料で、その代わり週2回収。カンはアルミとスチールにわかれ、各家庭の袋詰めではなく、回収場にアルミ用、スチール用の大きなカゴ(たためるようになっていて回収日に広げる。これも町内でかわりばんこでやっていた)があり入れるようになっていた。(ビンも) ・リサイクルするのにプラスチックの袋に入れて出すのに違和感がある。 ・小田原は一戸建てが多いのに、ごみの分別があり、回収回数が少ないのでいつもうちの中にゴミがあるイメージ。もう少し回収回数を増やすことで、違った曜日にごみを出してしまうことも減るのではないか。なんだか全種類のゴミがたまり、黄色の紙を貼られたゴミ置き場のゴミがとて目立つ。 ・初めて小田原に来た時、残念ながらごみの出し方の汚いところというイメージを持った。市民のモラルの原因だが、もう少し工夫が欲しい。全国11か所住んでいますが、一番ひどいと思いました。 ・回収の方には感謝しています。リサイクルセンターの方たちもとても親切。モラルの低い市民に対してもう少し有効的な策を。ゴミを出すのにお金がかかるのは今の時代当たり前では？
486	<ul style="list-style-type: none"> ・小田原駅西口のトイレが汚い、道路には草とゴミだらけ。
487	<ul style="list-style-type: none"> ・小田原に住んでみて8年になるかと思えます。何年も街は変わりません。諸々あるのでしょうか。 ・一つ、日々のことで、デパートとか名のある大手の店がないです。贈り物等包装紙のないのには困ります。また、街ゆく人々がそのような紙袋等持っているのを見たことがないのです。衣類、他のものを同じ金額で少ないものの中から選ぶのは嫌です。そのようなものがあれば人流も少しは変わるのでは。採算とか道路事情とかあるかと思えますが、始めなければ始まりません。
488	<ul style="list-style-type: none"> ・小田原市に転居して7年目です。行政のことは全く分かりませんが、私が高齢者です。今は元気で過ごしていますが、これからどんどん下り坂になると思っていますので、小田原市の高齢者に対する福祉の取組を知りたいと思います。一人暮らしのためいざという時の場合を考えての事です。
489	<ul style="list-style-type: none"> ・近くに公園があり、時々掃除等をしています。大きくなりすぎてしまい、落ち葉など困ります。大きくなりすぎている木等は頭の部分を思い切って切り落としてもらえるとと思っています。公園課の方がとてもいい方でうれしいです。
490	<ul style="list-style-type: none"> ・せっかくならばれましたが、少し難しく、考える時間が。遅くなり、申し訳ございませんでした。駅前に、できればレコード店、お花屋さんや年寄りの行けようなのものが欲しいです。それから公衆電話がこれ以上少なくなるとか。なぜこうも少ないのか淋しいです。もう少し昔のものもあってほしいかとお願ひいたします。携帯のない人の事をお考え下さい。
491	<ul style="list-style-type: none"> ・市民が気軽に議会参加できる(聞くだけでなく意見も) ・2019年度に行われたトリエンナーレの類似団体、並びに反社組織、営利目的の同和組織なくすこと(営利でないもの、皇室に対する侮辱などが無い場合は除外とする) ・議員に立候補するときに納める金をなくすこと(若い人が政治活動できるように)
492	<ol style="list-style-type: none"> ① 市内に駐車場がすくない ② 市立病院を市民に使いやすくしてください。 ③ お堀通りの建物を外観だけでも宿場町のようにして観光客を呼べるようにしては？
493	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少への対応策を早急に取り組んでいただきたいし、すでに取り組んでいる事についてもっとPRして欲しい。
494	<ul style="list-style-type: none"> ・田舎の実家を出てから50年になろうかと。2月の春まだ浅いころ畑一面にホウレンソウが育っている様子は環境の違いに深く感動し、田舎での生活が基本にあり、早くから家庭菜園に出会い、自粛のときでも少しですが家の回りに緑のある生活は健康とストレス解消になっています。 ・温暖により毎年各地で大きな災害に心が痛みます。次世代の人々が住みよい地であってほしいと願っています。個人的には幸せかと思っています。 ・海、里、山、の幸「干物、蒲鉾、みかん」などなど折に触れアピールしてきましたと思っています。 ・関係者スタッフの皆さま大変かと思いますがくれぐれもお体ご自愛いただき頑張ってください。計画が良き方向に進むよう願っています。困惑も躊躇もありました。
495	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内で交通標識(止まれ)の停止線が消えている所があります。早く直してください。危険です。
496	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の住民も高齢化し、体の不自由な方も数多く居られます。 ・若いときは常にお買い物、病院等は市内の方に参りましたが現在は、ほとんど近くの二宮町で生活圏は二宮です。 ・コロナで感じたことは、接種希望を申し込みましてもなかなか予約が取れず諦めました。いつかは接種できる日が来ると思っています。 ・これから、現在のような状態になった場合、年寄りも安心して出かけられる場所、他の地域の良い点を見習い、弱者、高齢者、皆さん安心できるようにお願い申し上げます。橘北地区は交通便も悪く、国府津駅行、二宮駅行、一時間に一本とおくれもあり大変です。 ・高齢者の集まりには小田原市民なのにの愚痴も耳にいたします。
497	<ul style="list-style-type: none"> ・働いていない人が保育園を利用していることに腹が立つ。 ・収入が少ないから給食費も免除なんて腹が立つ。 ・結局貧乏人が得してるみたいで腹が立つ。 ・生活保護の不正受給だって多いのに真面目に働いてるのがバカバカしい。 ・コロナの給付金バブルと言われてるけど、支給をもっと厳しくするか、一般の家庭にも給付金出してほしい、困ってるのは飲食店だけじゃないし。

No.	意見内容
498	・東京から移住してきましたが、とても良いまちだと思います。住みよいまちではありますが、都心から少し遠いのが時折不便だと思います。新幹線は速いですが、値段が高くてあまり利用しません。都心への移動方法が速く、安くなればよりいいと思います。
499	・猫を2匹飼っているのですが、大型のペット用品が買える店など増えてほしいです。(ペットを飼ってる人が多いと思うので)災害時、ペットがいても一緒に避難できるよう対策されていると安心します。 ・あとは小田原産の魚や野菜がおいしくて大好きなので、個人の方から買えるような店、つながりを今よりもっと作ってほしい。 ・スーパーに行っても地産の商品をみんなが買うようなPRをもっとした方がいいと思いました。せっかくおいしいのに、食べないのはもったいない。個人的にこれからも地産のものを買って食べて応援していきたい。
500	・小田原市立病院の会計の待ち時間が長すぎる、とよく聞きます。特に高齢者にとって苦痛と耳にします。手際の悪さが目立つ。予約を取っても待ち時間が長い。 ・保育施設の充実化 ・地域住民の相談窓口の強化、市職員の定期訪問をするとか解決に向けた動きをしてほしいです。
501	・小田原市はなぜ下水道が全市になっていないのでしょうか。 ・年齢が高い人が増え、買い物や病院へ行くにもコミュニティバス等、きめ細かいサービスが必要だと思います。
502	・子供が増えるように、出産一時金内で色々なサービスが受けられる産院を作してほしい。遠方からでも出産をここでしたい！と思えるような。 ・産後働きやすくしてほしい。男性育休の充実。 ・住民税が高いのはなぜですか？私が未成年の頃から、“小田原は住民税が高い”と言われていました。税金が高いならもっと住民にサービスしてもいいと思います。
503	・歴史的城下町で都心からのアクセスもいいので本来ならそれらを整備し、アピールすべきだと思うが、小田原駅前の状況など見ると、何か中途半端感を否めない。観光客にも住民にも魅力を感じる人は少ないのではないかなと思う。 ・計画から完成までずいぶん時間のかかった市民会館、南足柄や松田町、秦野には以前から素晴らしいホールがあったのに、何故こんなに時間がかかったのか、残念。発表会等でホールを借りる機会が何度かあったが、小田原市民会館の使用はまず考えなかった。文化事業への注力を望みます。
504	・小田原市の人口20万人から現在では18万人弱くらいに推移していると思います。大企業の撤退、縮小等が要因としてあると思いますが、人口が増加しない限り安定した税金の増加が見込めないと思います。 ・都心より、鉄道・道路のアクセス・インフラもよいので、移住・若者のUターン等の支援・人口増加につながる色々な方策を打ち出していただけたらと思います。
505	・市政がもっと稼働して欲しい。ちゃんとした情報を市民に伝えて！役人はもっと動け！頭だけでなく、行動で示せ！
506	・今回のアンケートを回答してみて、自分が小田原市の取り組んでいる施策を全く知らないことに気が付きました。知らないがため、答えようがなく不満として回答してしまったのが多々あります。なので情報発信に努めていただきたいです。郵送等(経費はかかるかもしれませんが)
507	・他市より税金等が高いとの情報が入っているが、そういうニュースもほしい。健康保険が他市よりも高いと聞いた。たしか市議員の方も言っていたと思うが、市長の答えもなかったと思うが。今の大臣と同じで、答えがうにゃむにゃだと思うが？ ・私が子供の時はもっと活気があったが、コロナの今いたしかたないが、町内駐車場ばかりになってしまったということは、市の援助が少ないのでは？ワクチンの量も少なく、思うように打つこともできない。
508	・公務員以外の企業の雇用条件のあり方がよくない感じがします。 ・親が子を育てるための賃金、保証、環境が整っているのでしょうか？小さい子供たちを見ると愛情に飢えている子がたくさんいるように見えます。母親が、子供がある程度育てていける手当や、母親を支える父親に対して、子供への休暇取得や手当増など、工夫しないとこれからも独身者や子を作らない夫婦が増えます。祖父母の孫育ても大変です。うつ病になる祖父母もいたりします。 ・年金等の生活安定、子育てに必要な親への企業条件など、社会が考えることはいっぱいあります。少子化はとても深刻な社会問題です。核家族でなく、三世帯で成り立つ家庭も検討すべきかもしれません。なんでもかんでも自分の家を建てることで老夫婦亡き後の空き家問題も考えるべきです。いろんなことへの税金問題も見直すべきです。
509	・交通ですが、新幹線など大都市への移動は便利ですが、年寄りが商業施設などへ行きやすい、コミュニティバスがあればと思います。
510	・せっかく小田原城という城がある市なのに小田原城がいかされていない！もっと効率よく世間にアピールする方法を市として考えるべき。市の職員がもっと積極的にアイデアを出し、市長をはじめ小田原を盛り上げる対策を考えるべき。市の顔が見えてこない。市議員の活動も見えてこない！ミナチを作ったくらいでは観光にならない！だから観光客は小田原を通り越し、箱根や熱海方面に流れてしまう。小田原を静岡県だと思ってる人も少なくはない！キャラクターを作ったところで市民も知ってるか知らないかだと思ふ。北条市の遺跡や見るところがたくさんあるのももったいない。 ・コロナのせいで大変だと思うが、もっと市民のために市長をはじめ職員はもっと他の市を参考に考え直すべき！
511	・わからない所があるので、その所は答えられません。
512	・市民の為に、市役所の職員の方々がよく努力しているよう思います。 ・しかしながら、学校教育には予算があまりとられていないように思います。学校施設も含め小田原市が未来を担う青少年の育成に、さらに力を入れられるためにも、現状よりも増額し教育に重きを置いた施策をとれるよう強く望みます。

No.	意見内容
513	<ul style="list-style-type: none"> ・うちは下水が整っていない。 ・評判の良い医者、病院、歯科医がない。 ・海があるのに海にいけない。ただ海岸を歩きたいだけなのに、駐車場があればいいな。 ・治水工事を盛んにやっているようだけど、酒匂川がつまらなくなった。自然の川ではなくなった。残念。昔、蜚がいた川もコンクリートになった。 ・近所の農家がある季節になると藁を燃やす。洗濯物が煙くさくなる。 ・自然環境を壊さずに触れられるようにすべき。
514	<ul style="list-style-type: none"> ・親子、家族の絆が重要だと思います。幸せな家族が地域、社会に繋がっていきます。よりよい街になっていくとおもいました。
515	<ul style="list-style-type: none"> ・よりよい街にするためには健全な人づくり(健康な人も)だと思います。 ・食は重要な鍵だと思うので希望する方に農地や農業指導等の充実、市民農園、家庭菜園等の推進魅力発信。(既にされていますがもっと効率的な方法があれば) ・農家等の余剰農作物を子ども食堂等を通じて十分な食事を接種できない方へとつながる情報発信。企業へのアプローチ。 ・地域緑化推進。コンポストで家庭ゴミを減らしている市の取り組みは知っていますが、それを利用して花の種や苗を配りより緑豊かなまちへ。 ・伐採した杉等をチップにしたもの(コナラの枯れた木々)を安価で譲っていただけたら土壌改良にもなり農薬の軽減になるのでは。 ・すみませんまとまりませんが思うままに書きました。小田原のまちがよりよく安心して皆様が暮らしやすと感じる場所へとなることを願っています。ありがとうございました。
516	<ul style="list-style-type: none"> ・私が小学生の時の社会の授業で覚えていることとして、当時、小田原市は隣の平塚市と人口等でどっこいどっこい。勿論、政令指定3市や藤沢市などへは及ばないまでも、茅ヶ崎や鎌倉などよりは大きい市でした。しかし今平塚は規模として素晴らしい発展をとげ、多くのほかの自治体にも「追いつき追い越されてる」現状ですね。 ・しかしこれは当市は衰退したのか。不幸なこと、悲しいことなのかといえばあながちそうとも言えず、小田原市は小田原市として信念をもった独自の「我が道」を歩んでほしい。 ・例えばゆとりある「スローライフ」の都市。子供(未成年期)と老後(引退後)の両極住民が安心して幸せに暮らせる都市、その間の世代は「安心して頑張れる」都市。都会じゃなくていいから。親子同居率、3世帯同居率「県No. 1の都市」といったような。(必ずしもそれが幸せとは言い切れないかもしれませんが)古き良き日本を継承する正統派都市であってほしい。 ・コロナ禍とはいえ、当市は特に成人式どころかその代替策すらまともに実施できなかったことへは大変失望した。賛否はあったにせよ横浜市にはできて小田原のこのボリュームで情けない。その世代にとっては、一生に一度しかない重要な人生の節目の行事。無策で努力や工夫を感じなかった小田原。情けなく今後の市政、行政に不信感を抱きつつある。
517	<ul style="list-style-type: none"> ・小田原城に象をクラウドファンディングで飼育すべきだと思いますよ。小田原市民だけでなく西湘地区でシンボルで動物だった梅子。彼女と過ごした時間はこの地域で育った子供たちの情操教育に間違いなく寄与されたことでしょう。覚えていますが、旭丘高校から城址の坂道を、両親を振り切って梅子のいる象舎まで息を切らせて走ったあの日の事を。梅子を取り囲む180°からの大歓声が響いていたことを。今の子供たちはその喜びを享受できなくて本当に寂しいと思います。 ・文化庁が歴史に関係ない施設はふさわしくないとの意見ですが、北条5代の歳月と鈴木十郎から加藤憲一まで、小田原城址の中心的なシンボルであった梅子のいた歳月も歴史レジェンド対象で同類だと思いますけど。それと英国の干渉好きな財団から飼育環境が良くないとクレームもクラウドファンディングで充実した施設を整備すれば解決することでしょう。 ・子育てに直接象は関係しませんが、子供たちが目をキラキラさせてはしゃぐ姿はお父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、みんなを幸せにさせてくれると君は思いませんか。
518	<ul style="list-style-type: none"> ・質問が多すぎる。19 がわかりづらいため不回答。期限前に催促のハガキが来るのは不愉快です。
519	<ul style="list-style-type: none"> 市の町作りについて。 (1) 城下町小田原というが、小田原城周辺しか見どころがない。城を離れたら城下町の魅力が感じられない。 (2) 城を中心に半径2～3km以内に城下を思わせる景観があるまちづくりが必要だと思う。 ・商店街や飲食店の色合いの統等で、城の町のイメージアップを図る ・秀吉の一夜城を再現し小田原城からの一夜城を見られる所なども戦国にタイムスリップしたようで見応えがあり感動するのではないかと思う。 ・城から関所までの観光の充実を図り、名所、歴史等の案内等があればよりいっそう観光が楽しくなると思います。 ・思っていることはまだまだありますが、小田原をもっともっともりあげるまちづくりを期待しています。
520	<ul style="list-style-type: none"> ・問32について、テレワーク勤務できる仕事でこの社会が成り立っている訳じゃない。 ・観光資源があるのは強みだが、それに頼るのは現状厳しいと思われる。今後を考えるなら学習、就業環境に力を入れていくべきである。資格技能を取得できる環境を充実させてほしい。 ・小田原市が何をしたいのか、どこへ向かっているのかわからない。各分野ごとに軸をすえて実現可能な目標を立てて市政を行ってほしい。
521	<ul style="list-style-type: none"> ・休日でも対応できる環境をつくり、それをしっかり発信すること。
522	<ul style="list-style-type: none"> ・もっと観光に力を入れるのはどうですか。せっかくミナガができたし、お城があるのに「箱根の通過点というだけ」と周りからは良く聞きます。
523	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間診療所の時間の延長をお願いしたい。救急車の呼ぶまででない急病等の対応のため
524	<ul style="list-style-type: none"> ・今回ワクチン接種が小田原市がおそかったのはなぜか。県や国との情報のつながりが不安。 ・保育園、兄弟で同じところに行けないと聞いたことがあります。お母さんは忙しい思いをして働いているのに何とかしてあげてください。 ・市立病院に良い医者が常駐してくれること。紹介状を持っていかなければならないというのが分からない。

No.	意見内容
525	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の小田原市全体で行われている行事、5年生合唱や6年生のスポーツ大会など、なくなるものは多く。新しい形や継続してきた意味などつながりのない教育にとまどいます。 ・兄弟が4人いるのに教科書は数年で新しいものになり、同じものが使うことができないこと。教育は多様化の時代でも変わらず、中心を持った骨太な教育であってほしい。物事の原理、原則をまずはしっかり学び、子供の時期は体づくりを大切に我が家は取り組んでいます。 ・小学校は公のルールを身に着ける場だと考えている。学校には良き友人が一人でも見つかることだけを望んでいます。 ・今後オンラインで家庭に4人も子供がいると同時にネット環境が確保できるかなど具体的に不安もあります。
526	<p>小田原市をよりいまにするアイデア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナで、介護施設や老人ホームでのお楽しみ会(外部の団体を呼ぶイベントなどの催しを開くこと)をしにくくなり、利用者の方が退屈になったり、楽しみがなくなっているというニュースを見ました。私は化粧品品の会社で働いているので、オンライン/オフラインでのメイクレッスンなど、もし小田原の施設などでニーズがあれば開いてみたい。おばあちゃんなど高齢の人、障害を持った方がいきいきとする町にしたい。 <p>小田原市の印象</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引っ越してきたばかりですが、すごく「人があったかい場所」というふうに思います。すれ違う小学生や町の人が挨拶をしてくれたり、今まで藤沢市に住んでいましたが、そんなことはありませんでした。あたたかく、すごく親しみやすい人がたくさんいる、素敵なおところだと思います。そこがイソだということを軸に、まちづくりができるとさらによいと思います。 <p>風の谷プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安宅和人と小田原市が共同で素敵な取り組みをしていると知りました。自分も何かできることがあったら一緒に参加して小田原市を作り、その成功例が日本全体に広がっていくような活動をしたいです。ありがとうございました。
527	<ul style="list-style-type: none"> ・今後ますます高齢者の人口が増えていく中で、家族のみで介護を担う社会ではなくなってきていますので施設の充実と情報の発信を届けていただきたい。
528	<ul style="list-style-type: none"> ・市の中心から外れた中里、前川地区の都市開拓よりも市の中心、市の原点ともいえる小田原駅の周り及び中町や栄町から駅の西口、北側へのテコ入れのほうがこの街に必要なことだったのでは。 ・今では昔の繁華街が寂れてはたシャッター街。見てくれの悪い駐車場になりはて、閑古鳥が泣いています。
529	<ul style="list-style-type: none"> ・税金の使い道を正しくつかってほしいと思います。
530	<ul style="list-style-type: none"> ・シャッターが閉じれば寂しい限りです。商店がもっと活気にあふれる町、城下町づくりを広げて行くためにも、自分たちが商店を利用しなければと思います。
531	<ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化に伴い、コロナ禍で生活が維持できなければより少子化は進むと考えます。子育て支援の充実が必要になると思います。幼、保育園～大学・専門学校までのスパンの教育資金の補助がもっとあるといいと思います。その後、小田原市の町の活性に伴う職安以外の就職の斡旋もして頂けると、子供から大人までこの歴史もあり自然も沢山ある小田原にずっと永住する方も増える。
532	<ul style="list-style-type: none"> ・「城下町」としての良さ(小田原城)を生かし切れてない。駅から小田原城まで観光客が多く行きたくなるような街並み作り ・無料の駐車場や足湯等の施設があるとなお良いと思う。 ・公園の増設や河川敷の整備、有効活用 ・市立病院の建て替え(古い、通いたいと思えない) ・健康診断等個人負担の軽減
533	<ul style="list-style-type: none"> ・小田原アリーナにプールが欲しい。年の割に元気な人は運動場にたくさんいます。”膝が痛い””腰が痛い”プールなら無理しないで適度に運動ができます。肥満も！いらいらも！（精神的な不健康も運動で解消！） ・東京へ通勤している人が小田原で住まいを探し手伝いをしたときに、休日自由に使えるプールがないことが恥ずかしかった。 ・地下水を利用して、ふるさと納税でお金集めて是非作ってください。(小山町や南足柄市など、他の自治体でもたくさんお金集めている請負人？みたいな人を知ってます) ・医療費の削減にもなるはずですよ！できれば巡回バスなども作ってみんなが利用しやすいプールを作ってください。 ・“年寄り向け”、“子供向け”ではなく、みんなの健康に使えることにお金を使ってください。働いている人も使えるように夜も休日も、歩くコース、泳ぐコースなど時間でわけないでもいいくらいの広さがいい。ジャグジーも。 ・最近、熱海に行って思ったのだが、車で300円までで買えるお土産“可愛いもの”があるといい。キャラクターが可愛くないのは致命的。タオルでもハンカチでもキーホルダーでも行ってきたんだよと渡したいだけなので、高いものはいらぬ。象のかわいいのキャラとか作れば良い。かわいいのが大事なので、ここプロにお願いして欲しい。
534	<ul style="list-style-type: none"> ・今回のアンケートの後、みんなの意識が変わっていくことを願っています。コロナの予防接種が心配
535	<ul style="list-style-type: none"> ・私は年金生活者ですが、日ごろは質実な生活を心がけ、小旅行や観劇等を楽しむ程度の経済的な余裕があります。したがって個人的には現在のところ何の不満もありません。しかし自分の生活が充足されているからといって、それがイコール幸せであるとは決して思いません。小田原市民としての満足感を得るには市民全体が豊かでなければならぬと思います。特に昨今の情勢は経済的な弱者が益々増えていることが連日報道されています。小田原ではこのような生活困窮者や経済的な理由で学業を断念せざるを得ないような若者はいないのでしょうか。可視化できない現実こそ、行政を通して情報を提供してもらいたいと願います。同じ市民であるならば助け合うことができるシステムがあればいいと思いますが、どんなに心を痛めても個人的には全く無力です。 ・行政は経済的な負担は望めませんが、救済するシステムを作る橋渡しをしてもらえればとつくづく思います。発展途上国の貧しい子供たちのため、私は毎月わずかですがユニセフに寄付をしています。恵まれない子供たちが地球上にいることを忘れていないというささやかな自己満足です。わずかな善意が地域で役立てれば気持ちが充たされます。そのような仕組みがあればいいのですが。経済的な格差がますます広がる社会にあって、生活保護など救済を求める弱者に対し優しい行政であることを望みます。

No.	意見内容
536	<ul style="list-style-type: none"> ・幹線道路ができて(R255、R711)バスが通っていない。 ・市の北部に目を向けて欲しい。 ・市内循環バスを！支所があまりにも遠い！老人は割引を！週に何回を決めて欲しい！家庭医はあるけどX線やCTはあるが、MRの施設は大きな病院しかないの！日用品や食料品は近くにあるが専門店が市内にないと不便。 <p>以上ですが、住むならとおっしゃるけれどやむを得ずここに住んでいるので地方にも目を向けてほしい。</p>
537	<ul style="list-style-type: none"> ・育休(夫)、どなたが取得しても当然の権利で利用を気兼ねなくできる小田原へ変わってほしい。(子育てしやすいような、夫婦で育児ができる環境)(大手企業も市、県、全ての会社で) ・老人や障がい者:バスも通らなくなった場所も多くあり交通に苦労している。定期便バス、買物の移動販売車など定期で来てくれるとありがたい。
538	<p><小田原市役所に関してのおねがい></p> <ul style="list-style-type: none"> ・市役所全体を明るいものにして下さい。市庁舎の節電のためか、いつ来庁しても暗く感じます。節電のためでもなく、市職員さんの対応も暗く重く感じます。市民のために仕事されている職員さん、忙しくて大変そうですが、市民の方々に寄り添った明るい温かい対応に努めていただければ明るい市庁舎になるのではないのでしょうか。 <p><もっと優しい高齢福祉をお願いします></p> <ul style="list-style-type: none"> ・今、老老介護中です。高齢者社会になり大変な仕事だと思いますが、介護認定の判定にわかりにくい点が多々あります。歳をとっていくことは様々なことを経験した人たちの積み重ねがあると思います。若い人たちに迷惑をかけないようにと頑張っているお年寄りたちが多く見受けられます。そのようなお年寄りがもっと気軽に、わかりやすい介護の相談ができる場所があると良いと思います。腰を曲げて買い物袋をさげた方を見るたびに もっと優しい高齢者福祉のある町になってほしいと思います。 <p>明るい小田原市の街であり続けるように！</p>
539	<ul style="list-style-type: none"> ・市民との直接の話し合いの機会をもっと多くしてほしい
540	<ul style="list-style-type: none"> ・小田原は主要道から入った住宅地内の道路が、車が1台だけで一方通行ではなく、くねくね見通しの悪い道が多いです。災害や火事の際は大変なことにならないか心配です。40数年住んでいても全く広がることがありません。大きな屋敷跡地が売られても十数軒の住宅が建っても、道路のためにとりわけすることはできませんでした。道を広げるための税制の優遇とかは考えられませんか。
541	<ul style="list-style-type: none"> ・大学を卒業しても就職先に選ばれる小田原になってほしい
542	<ul style="list-style-type: none"> ・酒匂川のサイクリングコースを整備して、人が遊べる場所にできないでしょうか？お花などを植えたり、車を止める場所を作り、1日そこで過ごすことのできるように。 ・私の家はお米や野菜を作っていますが、それが余ってしまうとき、市の“お助け課”などがあれば、そこを通じて、市の中で買い取っていただければ助かります。か又は紹介していただく。
543	<ul style="list-style-type: none"> ・駅周辺に市民がゆったりのおんびりしたり、子供が安心して遊べる公園(シンボルになるような)を作るといいと思う。(災害時に何かに使える場として機能するような)城址公園は違うものだと思います。 ・交通の便が良く、自然もたくさんある素敵な環境を持ち合わせているのに、若い世代含め、人口が増えないのが残念。子育てを強化するといいいのでしょうか… <p>ますますいい街になることを期待しています。いつも小田原市民のためにありがとうございます。</p>
544	<ul style="list-style-type: none"> ・若い世代を呼び込むには、子育て支援に力を入れるべき。小田原は、駐車場や設備(きれいなトイレ・子供用トイレや売店等)の整った広い公園が少ないと感じる。大型遊具のある公園も限られていて、小さい子から大きい子まで同じ遊具で遊んでいる。条件のいい公園を求めて周りの市区町村へ行っている。 ・上記を踏まえ、無料の大きな駐車場があり、トイレやベビールームや売店等の施設が整っていて、年齢別の大型遊具のある広い公園建設を希望します。 ・スーパーや商業施設の場所に偏りがある。小田急線沿線をもっと充実させるべきと考える。 ・駅周辺もまだシャッター街が目立つ。観光客を呼び込むなら、駅だけでなく、少し離れた場所もお店等充実しているとよいと考える。
545	<ul style="list-style-type: none"> ・用水路の改修(コンクリート護岸化)が行き過ぎているように感じている。生物の減少が進むのではないか。 ・報徳小東側に急速に住居が建てられているが、歩道が未整備で危機を感じる。小学校東側の横断歩道に児童が待っていても住居で見えなくなった。この道路が完成して40年間、歩道を未整備だったことが大いに不満。 ・城址公園でのパブリックビューイングには絶対反対。誰が誘致したのか知りたい。
546	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史ある町、小田原の感覚がとても過剰に根強い地方だと思う。 ・過ぎた自信ではなく、もっと謙虚な姿勢が必要だと思う。誇り、それかうぬぼれ強く、閉鎖的な地方感が強い。世界に誇れる町・小田原を目指すために、もっと、その足元の現実。小田原の土地の表裏をきちんと見直したほうが良いと思う。 ・うぬぼれ、ほかの地域への排除感の強い地方だと思う。50年近く住んでいても、冷たい地方だなど感じる。潜在的に小田原以外の人間を受け入れようとならない歴史的なものがあるのかもしれない。経済的な発展だけが大事ではない。小田原の歴史を振り返り、小田原の味を見出し、育てていってほしい。
547	<ul style="list-style-type: none"> ・子供会とかを廃止して、その予算を違うことに使う。(年々子供が減っていき、いない地域は負担が大だから。)季節のイベントをもっと内容の濃いものにしていただくと、参加者も増えるし、子供も喜ぶと思う。
548	<ul style="list-style-type: none"> ・小田原駅付近に無料駐車場が欲しい。そしたら小田原駅周辺に行き買い物等ができる。

No.	意見内容
549	<ul style="list-style-type: none"> ・子供のイベントをもっと増やしてほしい。 ・観光客向けのリーズナブルだけど、素敵な宿がもっと駅近でできたらいいと思う。 ・観光スポットをもっと作ったほうがいいと思う。 ・体験や見学ができる施設があったらいいと思う。 <p><例> 子ども(かまぼこ、梅ジュースの作り方、梅干しの作り方、湘南ゴールドを使ったケーキ、パン、お菓子) 大人(小田原特産をつかった和食、イタリアン、フレンチ、そば打ち体験)など</p>
550	<ul style="list-style-type: none"> ・若者も参加しやすいイベントなどがあると、ずっと住みたいと思えるなと思いました。最近小田原にもコワーキングスペースやゲストハウスなどがあって様々な方が良さや魅力を知ってもらえたら、という活動されていることを知りました。 ・かなり積極的に動くまで知らなかったので(自分が興味をもっていなかったのかもしれませんが)まちの掲示板など、目につきやすいところの情報表示など、よいのかなと思いました。(駅のポスターなど) ・地元の人(あるいは移住してきた人)が、興味をもって小田原の良さ、便利さを知れる機会が沢山あるとよいのかなと思いました。 ・そういった新しい取り組みを迎え入れてくれる方が行政の中にもいていただけると、市民としても頼りやすいのかなと思いました。
551	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所で働いている皆さん、いつもご苦労様です。頑張ってください。
552	<ul style="list-style-type: none"> ・災害が発生する恐れがあるときなどに、市からのアナウンス放送が聞き取りにくいことが度々ある(気象状態によるものかもしれない)改善できるのであればお願いしたいと思います。
553	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「健康づくりの支援」とありますが、禁煙対策、受動喫煙の防止についてどのように考えておりますか。市内を歩くと灰皿が散見されます。 2. 富士山が噴火した際の火山灰が当地にも流入するとの報道を見ました。対策等はこれからですか。 3. 新しい市民会館がオープン後は稼働率向上を願います。芸術性の高い公演をお願いします。
554	<ul style="list-style-type: none"> ・恵まれた自然(海、山、川、森など)を子供たちが身近に感じられると良い。もちろん危険はあると思うが、その中から身につけていくものを得ていきます。(昔の子供は少しのケガはしたが、命をなくすことはなかった。) ・私の地区でも目の前に素晴らしい海、山があっても、遊んでいる子供はいない。
555	<ul style="list-style-type: none"> ・小田原城があるので、さらにもっと生かせたらと思います。 ・お祭りもどこかの地域のまねとかではなく、オリジナルなことをしていくとよいのかなと思います。“これどこかでやっていたな”というものがありますので、もったいないと感じています。 ・昔のもの(発掘されたものなど)をたくさんの方に見てもらえる環境も大切なのかなと思いました。 ・以前、昔の生活道具が建物の中に適当に置かれていて、もっと生かせばいいのにと思いつながり眺めていました。
556	<p>よりよい街って範囲が広く難しい課題ですが、やはり人口が増えて財政が豊かになる未来が必要です。</p> <p>行政の骨太の方針がわかりにくく細かいことをちよこちよこやっている感じで、ああ行政頑張っていると感じられない。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① まず最優先に法人税等を下げて企業を誘致するための税金) ② 役所の業務を電子化し省人化を図る(住民票等は手渡しでなく個人がPC、スマホで無料でとれる体制) ③ 議員が多すぎる(スリム化) ほかの市町村の人口と議員数を調べオープン化する ④ コロナワクチン接種など行政のスタート、やる気が見えない。感染者数も人口に対して多く、夜の盛り場等の抑止対策などお願いベースではなく、行政として見回り等含めて実施しているのか？
557	<ol style="list-style-type: none"> ① 昔の小田原駅は赤い三角屋根ではっきり文字盤が見える丸い大きな時計がついていました。時計は構内のどこからでも見えるものでした。(今はおしゃれかもしれませんが、近くに行かないと読めません)。赤い屋根はかわいくてそれを見てほっとしたものです。小田原駅にはもっと可愛いお宝がありました。改札口を過ぎたところに「小便小僧」の噴水があったのです。私はそれが大好きでした。二宮尊徳翁は小田原の大切なお方です。日本中に知れ渡っている偉人ですから、駅のシンボルになるのは当然だと思います。だから現在のままでよいのですが、小便小僧はどこ行ったのですか？私だけが知らないのかもしれませんが、小便小僧さんを大切にしたいです。みんなが集まる場所に設置していただきたいです。昔は小田原駅でみんなを見守ってくださっていたのです。これからも二宮尊徳翁とともに小田原の発展を見守り続けてくれることと思いますよ。ちなみに小便小僧ちゃんと鉄腕アトムは私のアイドルでした。 ② 久野霊園へのバス代のこと。バスを利用するのは高齢の人が多いいと思います。改定されていたら良いのですが、私が知っている金額は片道600円でした。年金生活者には往復 600 円くらいがよいと思います。 ③ 駅周辺以外の高齢者のみの住人に対して、車が安価で利用できるように例えば200円くらいで1か月10回分のチケット(残金は市で)とか、病院にかかるので。 <ul style="list-style-type: none"> ・小田原市は子供にやさしいが、高齢者には厳しいと思う。
558	<ul style="list-style-type: none"> ・今回のアンケートは18歳以上の市民の中から3000名を選んだとのことですが、上限の年齢は決められていますか？90歳近くの年齢の者にこのようなたくさんのアンケートが来ても記入するのははっきり無理と思います。 ・いろいろな年齢層の人の意見を聞きたいことは分かりますが、今回のアンケートの内容から見て70歳くらいまでの方にしたほうが良いのではと思います。
559	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナワクチン接種の申し込みで60代以上の高齢者で戸惑う人が私の周囲にもいました。今回のワクチン云々には間に合わないでしょうが、デジタル弱者の高齢者向けに勉強会や講座など開催してほしいと思います。 ・医療や災害情報等この先も活用する機会があると思います。 ・アンケートの回答の選択肢に、どちらでもない or 普通を加えてほしいと思いました。

No.	意見内容
560	<ul style="list-style-type: none"> ・小田原駅西口の喫煙所を撤去してもらいたい。喫煙者がスペースからはみ出て煙草を吸っていて、通行の妨げとなっており、煙が充満して息苦しく迷惑している。 ・小田原駅前の新幹線ビルの解体(建設)の騒音がひどいので、対応・指導してもらいたい。朝夕の作業時間外にも作業しており、大変うるさい。防音壁が低い。 ・中～大規模の病院における医師の数が不足していると思われるので、拡充してほしいです。
561	<ul style="list-style-type: none"> ・働き方が多様化してきているとはいえ、8:30~17:00に平日に勤務する人が多いので、市役所の開庁は土休日にも積極的に行ってほしい。平日に休みがなかなか取得できずにマイナンバーカードを受領するのに3か月かかった。
562	<ul style="list-style-type: none"> ・小田原、何のために観光客が来るの？店は高いし、小田原の食材使ってないし、なぜ観光客が来るのか不明。熱海、箱根、湯河原、強いところがそろっている。小田原に降りてもらうには、別のアングルから攻めないと。例えば小田原城にテントを作り世界各地の料理を作る。例えばフィリピン、マニラなど月替わりで本物の味を出す。面白いと思えば一回は小田原に降りるはず。小田原黒おでんとかは結局おでん。小田原を中心に考えず、インターナショナルに。絶対当たると思う。
563	<ul style="list-style-type: none"> ・近くに市の水防資材置場がありますが、砂袋(土のう)が破れて使用できない状態です。台風や大雨の際に増水が心配なことがあります。早急に管理の確認をしていただきたくお願いいたします。
564	<ul style="list-style-type: none"> ・360度の視点で、小さなアリから大きな空まで見つめること。そのうえでより良いものを取り入れること。それは新しいものだったり古いものだったりするし、反発や犠牲を生むものだったりすると思います。 ・度が過ぎないように小田原の良さを生かすこと。夢は語れても実現はとても難しいと思います。 ・脈絡なく、お役に立てることは言えずにすみません。街づくりに日ごろからご尽力いただきありがとうございます。頑張ってください。これからも子供たちが育っていくまちです。どうぞよろしく申し上げます。 ・こういったアンケート、今回だけとは言わず、定期的を実施いただけると、私たち市民の現状や本音をお届けできていいのではないかなと思います。ありがとうございました。
565	<p>人口減抑制と住環境の整備・拡充</p> <p>① 人口流入促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て環境整備。待機児童0への取り組み、保育士支援 ・子供医療費ゼロ化(中学生まで制限なし) ・子供3人以上家族への手当支給、市民税減税 ・新幹線通勤手当の補助金支給制度新設 ・空き家の活用、耕作放棄地の利活用 <p>② 人口流出抑制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・働く場所の確保、企業誘致。工業団地は？固定資産税減免 <p>③ 環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小田原城周辺整備(二の丸広場、旧野球場跡地の公園化) ・駅周辺の再開発(マンション建設促進、少年院跡地) ・スポーツ環境整備(テニス、野球、サッカー、ラグビー、スケボー、ボルダリング) 水没する河川敷が主体ではだめ。少年サッカーの大会では県内各地からチームが来るが今の環境では恥ずかしい ・電信柱の地中化(世間に先駆けて実施)
566	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症の拡大を防ぐため、行政(学校)と病院の連携。24時間ごみを捨てられるごみステーションの出張所の設置
567	<ul style="list-style-type: none"> ・現市長が当選したとき、10万円給付のことがメディアでも取り上げられました。 ・議会で話して「無理でした」なら納得もしましたが、「あれは国の政策をスムーズに…」の答弁にはあきれしまいました。首長として恥ずかしい発言でした。「世界が憧れるまち“小田原”」には少々疑問です。まずはそこに住む我々が本当に住みやすい街を考えていただきたい。 ・住民個人、自治体単体でできること、行政でしかできないこと、それぞれが力を出さなければならないと考えます。最後にぜひお願いしたいこと… ・市職員の男性育休取得の推進を図っていただきたい。少子化対策として今一番必要なのは、育児に疲れ切った子供を望まない夫婦に安心な子育て環境を示してあげることだと思います。同僚、上司が取得に率先して前向きに背中を押してほしいと思います。
568	<ul style="list-style-type: none"> ・これからの人づくりには、学校教育の充実を考えます。子供一人ひとりにあった手厚いサポートがあることを望んでいます。 ・素晴らしい歴史と関係した街づくりをこれからも進めてほしい。
569	<ul style="list-style-type: none"> ・小田原駅に居るホームレスが時々ハサミを振り回す。何かしらの対応をしてほしい。
570	<ul style="list-style-type: none"> ・職場を増やして、若い人が小田原で働きたい、小田原に残って暮らしたいと思えるようにする。求人が少なすぎて、仕事を選べない。同じ職場、同じ内容の仕事しかない。
571	<ul style="list-style-type: none"> ・EPOなどのビル！廃墟のようで小田原の質が悪くなる。
572	<ul style="list-style-type: none"> ・あまり小田原市の情報が入ってこない(ネットや新聞で見たりしない)もっとみんなが誰でもわかりやすく、情報を発信したほうが良いと思います。小田原は住みやすくていいところですが、今後、何をどうしていくのかがよくわかりません。変わっていくのはいいことですが、住みにくくなるのは困ります。みんなの意見もちゃんと聞いて、やるって言ったことはやり、みんなが賛成してから実行してほしい。

No.	意見内容
573	<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピックのパブリックビューイングを小田原城址公園で行うのでしょうか？小田原市は今まん延防止等重点措置が適用されています。僕たちは行動を制限されて、自粛しています。まん延防止等重点措置が適用されて人出は確実に減少していると思います。市民は政府にきちんと協力しています。それなのに8月終わりからとはいえ、パブリックビューイングをするのですか？やるために設置する人が必要で人流が起きます。僕たち市民が自粛しているのに、それは「いい」のですか？僕たちには「我慢しろ」とっておき、「人流を起こしてパブリックビューイングで盛り上げてよし」は矛盾しています。パブリックビューイングを設置するために資材も使い、設営するのだから中止になったら無駄になります。それでSDGsといえますか？ ・大人はいろいろ言って従わせるけど、もう信じられません。従いたくない。パカにするなどと思います。
574	<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカード等まだ浸透していないのに、支所等を閉鎖されてしまい住民票を取るのにも市役所やマロニエまでいかなくてはならないのは大変不便です。車の運転等できない方は困るのではないかと思います。 ・城址公園やわんぱくらんど、球場など大きな公園も充実して嬉しいですが、身近に子供たちが遊べたり高齢者が憩えるような公園があると嬉しいです。
575	<ul style="list-style-type: none"> ・設けられた質問の範囲が広すぎて、答えにくかった
576	<ul style="list-style-type: none"> ・市民アンケートはいい取り組みだと思います。問によっては、勉強不足でわからない、詳しくないのに、安易に選べない箇所が多々あり申し訳ありません。又、今のコロナ禍で、健康で平穏な日々を過ごしたいと思うのみなので、別の時期には回答が違うかもしれません。
577	<p><小田原駅西口喫煙所></p> <ul style="list-style-type: none"> ・COVID-19による緊急事態宣言で閉鎖されていた時はよかったが、あそこで喫煙をする輩のマナーが悪く煙が駅構内に流れ込むため、駅の中も常にタバコくさく、副流煙を吸わされている。通勤の際通るたびに迷惑している。前の三省堂の壁際で喫煙したり、扉の真横で吸っているのを毎日見かける。場所を移動してもらえませんか。あの煙で、日産レンタカー前の道路まで煙くさい。駅構内もくさいのは観光にもデメリット。関連する機構と話して撤去又は移動を強く要望する。 <p><小田原駅東口></p> <ul style="list-style-type: none"> ・変な宗教団体が小冊子を配ったり説教していてこわい。地下街入口付近で、喫煙、飲酒、叫んだりして通るのがイヤです。駅構内でも見かける電動車椅子の男性は本当に車椅子が必要なのが疑問。車椅子を小田急の切符売り場に放置していた。
578	<ul style="list-style-type: none"> ・私は小学校1年生で終戦を経験し、戦後76年を迎えようとしている現在であります。 ・村→町→市とかわりました。現在の社会についていくのはとても大変です。あまりにも横文字が多いです。市の広報、お知らせ等も分かりやすく説明してください。 ・ゴミについてあみではなく近くの町のように箱(ボックス)にすればカラスなどが散らかさないといいと思います。小田原のこれからやることは、お客様をどう足止めできるかという事であります。西に箱根と伊豆をひかえているので、なかなかとめることができなく通過になってしまうのです。もっと工場を誘致して雇用をたくさんするようにしてください。
579	<ul style="list-style-type: none"> ・デパートを作ってほしいです。
580	<ul style="list-style-type: none"> ・三年ほど前に街灯(防犯灯)をつけてほしいと依頼したのですが、対応してもらえない。1年半前に市の職員の方が確認に来ましたがそのままです。昔危ない目にあったので、早く対応して欲しい。
581	<ul style="list-style-type: none"> ・小田原駅の宗教勧誘をなくしてほしいです。
582	<ul style="list-style-type: none"> ・産科ベッドを増やしてほしい。 ・城址公園に砂場と遊具の公園を。 ・小田原駅東口に乗用車用の広いターミナルを。 ・専門性の高い医療を受けられる(医療、ホスピス、癌) ・御幸の浜で花火がみたい。 ・これからの未来を担う子供たちの環境をもっと育ちやすくもっと生きやすいように作ってほしい。小田原に暮らせれば安心して子育てができる、そんな街になってほしいです。小田原で育った子がこの町のために戻ってきてくれるようなまちに！
583	<ol style="list-style-type: none"> 1. 青物横町の通り、昔風の街並みにして店舗を募集して、小田原城と連動させるようなこと。 2. 横町が一杯あるが、元気がない、コロナ収束後催し物があれば…。
584	<ul style="list-style-type: none"> ・小田原は交通の便が良く、MINAKAなどの観光地になじむ外観の商業施設もできているため、訪れた人への魅力は十分伝わると思う。だからこそ、住民が増えてほしいを感じるため、子育てのしやすさが伝わったり、しやすいような政策があるとより魅力的になると思う。 ・情報社会に今我々は生きており、その発展も国や世界を見てみるとより目覚ましいものになると思うので、速い段階から正しく情報を手に入れられる教育を施すべきだと思う。その中で、難しいバランスではあるが、ネットに依存しないような教育も同時に施すべきだと感じる。
585	<ul style="list-style-type: none"> ・パチンコ店はもういらぬです。他の施設を作ってほしかったです。
586	<ul style="list-style-type: none"> ・小田原市は小さな公園がいくつもあるのですが、砂場の管理が不十分だと思います。上府中公園のようにシートを設置して欲しいです。家から1km以内に3つ小さな公園があるのですが、ネコのフンがよくある、砂が固すぎて子供の力では掘ることが出来ません。ネコのフンに白い虫がいたこともあります。子供がさわろうとしたり、使っていたシャベル等が汚れてしまったりと困っています。 ・子供は砂遊びが大好きでやりたいというのですが、不衛生なため、砂場で遊んではいけないと言っています。砂場にシートまたはネットを設置してほしいです。 ・以前、藤沢市に住んでいたのですが、藤沢も野良猫がいっぱいいたのですが小さな公園にもネットがついていたので尿やフンがあったことは1度もありませんでした。安心して遊べる公園にしたいと嬉しいです。
587	<ul style="list-style-type: none"> ・税金の使い方、優先順位を考えて！

No.	意見内容
588	<ul style="list-style-type: none"> ・私の地区は、市街化調整区域で新築等、家が増やせない状況です。もちろん少子高齢化も進んで自治会も存続出来る？のか。家が增えない事には、自治会は崩壊です。若い人の職場と、子育てに重点を置くのはもちろん、自治会が存続できないと言う事は地域社会の崩壊です。 ・市(行政)に予算が無いのに職員は給与を頂いている？職員はもっと現場に出て来て、市民の声を、考えを聞いて、市政に反映させるべきです。自治会役員の考えだけが、市民の声ではない。現在の状況は加藤市政の「市民力」とか無積任なりリーダーの何もしないがまねいた失敗です ・12年間、私供の地区も、自治会員の負担だけが増えて、問題は解決せず先送りです。どこまで、市民や住民に負担をさせるの？人がいなくなるよ!
589	<ul style="list-style-type: none"> ・富士山噴火のハザードマップが改定されたようだが、溶岩流が酒匂川を伝って来た場合、二川地区は、入るとか、詳しく教えてほしい。 ・災害時の避難場所が川の目の前の学校だが心配です。見直す事は、考えているのでしょうか。 ・市立病院初診は紹介状がないと金額が高くなり、町のお医者さんに診てもらっているが、市立病院で診てもらいたい時がある。紹介状を書いてほしいと言いつづらく、市立病院で診てもらった事はここ何十年もない。いい事なのかもしれないけれど、不安な気持ちを持つ、何とかならないでしょうか。
590	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者も増えていくので室内用の市民プールがあると良いと思う。アンケートの量が多すぎて途中で辞めようかと思った。
591	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響があるのは接客業だけじゃない！生活が低迷しても何の保証もない仕事もある。
592	<ul style="list-style-type: none"> ・遅くなり申し訳ありません。小田原市職員の方にはいつも感謝しています。 ・特別なことは出来ませんが、まわりの方と笑顔で接する様にしています。
593	<ul style="list-style-type: none"> ・広域避難場所と市民の憩いの場を兼ねた親水公園みたいな広場が欲しいですね。特に親子が水遊びで過ごせる様な水辺と林が一体となった場所があったらとても良いですね。そして、地震災害時にはハリポートとなる市民の重大スペースが今の小田原にほしいと思います。専売公社の跡地がもしこの様になるとどんなに役立つか。 ・又、最近の子供達はほとんど水遊びのできる所がないですね。特に山玉川はほとんどがフェンスで川に降りることができません。ムダなフェンスが目立つ所も多々あって、我々釣り人も入川ポイントがなく困っている現状です。もう少し子供でもかんたんに川に入る様にフェンスのスペースを設けてほしいですね。 ・そして山林、杉を植林しすぎて山が痩せてしまい少しの雨でも土が流れてしまう様な人工的な山林であって良いのかと。まだ間に合う。落葉樹を植えて昔の自然を取り返してほしいと。
594	<ul style="list-style-type: none"> ・もっと環境問題に真剣に取り組まなければならないと私もすごく感じています。私達の未来のためにも、さらに下の世代のためにもこの深刻な環境問題に取り組んでほしいです。 ・具体的には、リサイクルしようとかプラスチックを使わないようにしようと言うだけでなく、何故そうしなくてはいけないのかをどんどん発信していくといいと思います。 ・あとは投票率ももっと上がると良いと思います。自分達の生活がかかっているのも、もっと真剣に選挙について考えるべきだと思います。若者だけではなくです。
595	<ul style="list-style-type: none"> ・自宅近くに水路がありますが常に流れが一定しない。衛生上の観点で常に水を流してもらいたい。
596	<ul style="list-style-type: none"> ・私は静岡生まれ、静岡市(都会です。楽しかったです)とはかなり違います。小田原の方がさびれています。 ・私は駅前(小田原)で仕事をしていましたが2年前から駅周辺がもっとひどくなっていったと思います。みなさん言われるのは、買い物ができない、(コロナの問題は別として)駅前に商業施設がありません。困っていて横浜などに子供は休日東京に行って買っていました。小田原は湯河原、熱海からお客様が来ていましたが(昔)行くところがないと言われます。商店街の方からも聞きましたが、大型店が来るとなると反対される方が多く、だんだんと集客が悪くなり、さびれてしまったと言われる方もいます。(老舗の方) ・その方も「考え方を変えなくてはダメ」と言っておりました。今は、駅前には食のお店は軒並みあり、観光客はいいかもしれませんが小田原の人達はあまり行かないのでは！みなさん言われるのは、デパート、生活用品、衣類、電化製品などショッピングが出来る街(ネットは品質が分らない)その様になれば商店(小型)にも流れて来ると。
597	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりは地味な取り組みと思いますが災害時の様に考えると①自助、②互助、③扶助の3点が一体とならなくては難しいことと思います。日本人は心配性の国民と言われ、きめ細かく多様性ある人々と思います。人のつながりが出来る施策をお願いします。
598	<ul style="list-style-type: none"> ・市長が変わって熱量がなくなった気がする。
599	<ul style="list-style-type: none"> ・何かに特化して欲しい。子育て等、スポーツが出来る子の強化サポート。 ・子育て支援:学童も週に20時間だと困難なことがあります。横浜市等はもう少しサポートが良いそうです。 ・何度か相談しても、決まりだからしかたないと行政はあまり応じてくれない印象があります。なのでアンケートも…。
600	<ul style="list-style-type: none"> ・これは小田原市だけの問題ではないと思いますが、バリアフリー化が進んでほしいと感じます。 ・以前、子供が1歳前後の時に、ベビーカーを使用していた時のことです。私はラスカのエレベーターに乗ろうと待っていました。同じタイミングで、車イスの方も待っていました。扉が開きましたが、エレベーターも小さく、人が多く乗れず、しかも1台しかないの、次に乗ることにしました。でも、次も人が多く乗れませんでした。結局、何回かで、やっと乗ることが出来ました。車イスの方は、いつも同じ思いをしているようで、ウンザリしている様子でした。それから、私はベビーカーを使用している間はラスカに行くのをやめました。 ・その時感じたのは、ある程度大きい商業施設や大きな駅にはエレベーターを広い物にするか、2台つけるとか、基準が必要ではないかと思いました。そして、道路も、歩道がせまいところが多く、段差なども多いため、車イスやベビーカーをひいて行くのは大変だと感じます。特に車イスを自分で動かして、1人で行動している方はもっと大変だと思います。身体の不自由な人、高齢者、子育て世代、すべての人が安心して行ける場所をもっと増やしてほしいです。
601	<ul style="list-style-type: none"> ・1人生活している人をどのように援助するのか？
602	<ul style="list-style-type: none"> ・大ざっぱですみません。 ・小田原市は細かな無駄遣いが多いように思います。自治会等、細々とした団体に

No.	意見内容
603	・高齢で足が悪い為に買い物が大変不自由ですので宜しくお願い申し上げます。
604	・道路について。付近の道幅がせまく、車に注意しながら歩くところが多い。安心して歩ける道に改善できれば良いのですが。 ・近くに学校、保育園が有り。特に県道について、十分な歩道の幅が無いところがあり、安全面で不安を感じる。
605	・小田原駅前ばかりでなく、国際通り等に大型店舗(デパート)等があると人の流れが変わると思う。 ・シャッター街を解消するには、魅力ある専門店を増やして欲しい。
606	・安心して歩ける、自転車に乗れる、そんなまちづくりをして頂きたい。 ・現状は、歩道のない又は道幅が狭い道を高速車が横をすり抜けていく。広い歩道があるだけで、子供や高齢者が安心して生活出来るのではないかと思います。 ・ここ数年で、小学校周辺が田から住宅地に変わりました。小学生は歩いて通学しますが、家が建ったことで、見通しが悪く、交通事故の可能性が高まったと思います。しかし信号機が出来るわけでもなく、速度制限されるわけでもなく数年が経ちます。なぜ歩道を整備することが出来なかったのか。子供の命を守り、高齢者が安心して暮らせる環境づくりは、地図や写真ではわからないと思います。
607	・関係者の方々の日々の努力のおかげで、歴史ある良い城下町として、他からも住みたいと転居してくる方もあり、ずっとここにいられたら幸せと思えるのですが、神奈川県全体とか国全体の事業の時、小田原市の事務が少し遅いように感じられます。多分他よりも熱心に考えたり、議論されたりの結果とは思いますが、同時くらいになればと思います。
608	◎根府川・江之浦漁港ウォーキングコースの国道135号線横に歩道の設置を。 ・私は10年程前に片浦に引越した者ですが、このウォーキングコースの「見晴らし台」から見た景色…江之浦漁港、片浦海岸、相模湾、江の島、その先の横浜ランドマークタワーまでも見えた時はびっくり。感動しました。 ・この他にも、パンフレットの「コースの魅力」に書いてある通り見所いっぱいです。秦野市でウォーキングクラブの世話人をしてる私の友人が、このコースの下見をした時、「国道135号線の江之浦漁港から真鶴パーキングエリア間の歩道がなく、国道を歩いたのですが、交通量が多く、高齢者の会員が歩くには危険、とこのコースは外した。すばらしいコースなのに残念」と言われました。 ・歩道は1人が歩ける簡単なもので良いと思います。利用者が増えればその時にもっと良いものにする。ウォーキングは高齢者に人気です。元気な高齢者。今がピークかな。高齢者の健康促進、地域の活性化の為にも早急な設置を望みます。
609	・転入した時に小田原市の冊子をいただいたがとてもたすかった。 ・スーパーに広報を置いてあるのをこれからも続けて下さい。 ・駅近くに市の出張所を考えて下さい。老人二人、駅まで自転車15分、病人1人残して昼までに帰るとなるととても負担。 ・用水の水がとてもきれいな流れ。カワセミ、カモ他色々四季楽しみなのに、心ない方がペットボトル、マスクをすてる方がいる。本当に残念。 ・コロナワクチンの予約2時間以上連続でかけてもつながらない。足柄上病院で受薬うけている人は小田原市が接種をうけられるように手配してほしい(病が重く近くといえば上病院という事で通院はタクシーを使っているので市民病院に通院出来ず、色々大変とは思いますが是非お願いしたい)。6/1日電話が通じまだ市立病院は申込出来ると言われた。是非考えて下さい。
610	・小田原駅ロータリーは、バス、タクシー、お迎えの車等で朝、夕は特に混雑しています。手狭なので、どうにもならないのかな~と思っています。 ・観光にいらした方より、バス乗り場や行き先を聞かれます。駅内での案内が解りにくいのかなと思います。
611	・民間人の一般職員の登用(市職員の社会に対しての大幅なずれ) ・市職員はあまり必要のない仕事をしていないか。市役所内を歩くと窓口に必要と思われるパンフレットが山のようにつんである。あまり必要のないパンフレットは作る必要はない。(従来通りと作っているのではないか。特に男性職員) ・観光パンフレットについてもあまりにも中国・韓国むけのパンフレットが多く(量)、日本人に対してのパンフレットが少ない。なにを考えて作っているのかあきれてものがいえない。
612	・芸術・文化の街、そして自然も豊かです。小田原に越して、50年が過ぎ、とても気候も穏やかで暮し易い良い町です。 ・一つ要望になりますが、文化の一端を担ってきた小田原市民会館が新しくなるという事ですが、充分検討されていて、素晴らしいなってお目見えすると思いますが、市民会館を長い間、見てきたファンにとって以前にも増して、素敵な建物をと希望しています。我々観客も期待していますが、舞台を使用する方々の意見を十分に取り入れて造って頂けたらと願います。
613	・神奈川県政の重点が東の横浜、川崎市に傾斜しすぎではないか。 ・西地域の山田原に県政の中のひとつでも重点化させる(県民に見えるような形で)ことが先ではないでしょうか。
614	・コロナから市民を守る意識、対策が感じられなかった ・市民に現金給付
615	・小田原駅を挟んで東口と西口で賑わいに偏りを感じる。連携をうまく取れば小田原市の活性化に繋がるのではないかと。
616	・私の住む所に駅前商店街がありますが個人宅での防犯カメラが2台位しかありません。今の世の中、最も大切な防犯に力を入れて下さい。地域の連合自治会等の協力により防犯カメラの設置をすみやかにお願いしたい。子供達を守る。青少年の育成に努力して頂きたい。
617	・若い世代を誘致するためにも市営住宅の充実。子供が何人でも高校卒業まで手当3万以上支給する、つまり1人親は特に丁寧に住民サービスをした方が良い

No.	意見内容
618	<p>・小田原市の魅力の1番は、小田原城がある事だと思っています。なので古き良き城下町として、装飾や建築はなるべく和風にしていただきたいです。特に毎回とても気になっているのは、年末から年始にかけてのお城通りの干支などでのバルーン装飾です。小田原の雰囲気にも合わずチープで、良く落ちてゴミになっていたり、メンテナンスもされてなくとても残念な気持ちになります。ゴミを減らす世の中の動きにも反して再利用もできそうにないものになります。せっかく小田原提灯と言う素晴らしいものがあるのですから、お祭りの時だけじゃなく活用していただきたいと思います。街灯の形が提灯なのはとても好きです。新しくできた、ミナカさんの建物はデザイナーさんのセンスが光っていて、あそこまでとは言いませんが、城下町風にしていただきたいです。</p> <p>・また、小田原城の近くに住んでから、お城が好きになり、数々のお城に行ってみました。小田原が1番お城周辺が魅力じゃない事がすごく気になりました。お城までの通りのお土産屋さんの数、食べ歩きできるような名物などの飲食店の数、インスタなどに上げたいようなスポットの数が圧倒的に少なすぎると思います!! 古くからの商店? 昔は商店街だった名残? 統一感もなく、魅力が全然感じられません。しかし、小田原城自体は城址公園ふくめとても綺麗に整備されていて素敵です。特に四季折々の花々は魅力的で、どうかこのお城のためにも、駅からの道を整備していただきたいです。</p> <p>・ここからは、私たちの年代から見ての小田原の事を書きます。小田原の町は年配の方が多く高齢者にとっては住みやすくなっているのかもしれませんが、若い人が買い物する場所が本当になくて服や小物、ギフトなどラスカぐらいで他の駅まで行って買っています。今は子供がいないので、まだ良いですが、子供ができれば、子供の物を買える所もないので、子育て支援も期待できそうにないので引越しを考えようと思います。ただ、小田原はお魚も美味しく、食べる物は気に入っています。観光地値段は気になりますが、美味しいお店も多いです。あとは海が近く温暖で、自然も好きです。小田原を離れたとしても、別荘には良いと思うので、良い所だと思います。</p> <p>【お土産の例】</p> <p>・京都に SOU・SOU というオリジナルのテキスタイルのお店があって、コラボしてもらって小田原限定のテキスタイルを作ってもらって和雑貨を作って販売するとか…柄は忍者推しなら手裏剣とか提灯とか梅、マスク、ガマグチ…とりあえず、サイト見てみて下さい。他じゃ買えない柄とか物がほしい。</p> <p>・お抹茶のめる茶屋ほしい。できれば伊勢屋さんに出してほしい。</p> <p>・スイーツとかも湘南ゴールドのアイスパー屋さんとか。梅味のキャンディとか小さいキャンディ。計り売りできてかわいいパッケージで持ち運べたり。手持ちはインスタに良さそう</p> <p>・ハードなキャンディじゃなくてドライフルーツ主のパリパリ食べれるのとか。生ジュース屋さんとか。大磯のパーキングエリアのジューススタンドカー良かった。キズ物で売れないのをジュースにしている所。湘南ゴールドゼリーパフェとか。</p>
619	<p>・都会でも田舎でもないけど、とても住みやすいところだと思うので、自然もまだ残っているところも素晴らしい。コロナの感染情報の公開も、誹謗中傷があるから公開しないとあるが、特に学校関係はしっかり公表してほしい。かくされると、知りたくなりまちがえた情報が流れたりかえってよくないと思う。</p> <p>・小田原は自然豊かで本当に住みやすい場所だと思うので、それを生かしてこれからも住みやすい市でしてほしい。海、山の幸小田原で生まれたものを大切にしていけるといいのでは。(魚、片浦レモン、下中玉ねぎなど)</p>
620	<p>・言いたい事は沢山ある!! 言ったからには、是非絶対に取り入れるべき!! じゃないと、いつまでたっても中途半端な田舎町のままで廃れてく一方。</p> <p>・広大な土地があるとパチンコ屋を作らないで COSTCO などの大型スーパーにすべし!!</p> <p>・西武、シティモ、ダイナシティどれも、とても中途半端なテナントしかないから潰れる店が多いから、テラスモールやららぼーなどの様に改良するべし</p> <p>※どこに行くにも車がないと不便なこの街でバスの時間帯、料金設定の高さが見合っていない!! かなり不便です。すぐ改善してほしい。</p> <p>バスの時間帯→高齢者社会、学生等免許保有していない方達の為のバスの運行時間があまりにもなさすぎて生活に困る。午後や休日の1時間に1~2本の運行なんてありえない。値段も高い!! 悪循環な設定にしているから、利用者が増えない。改善しなさい。</p> <p>・大型スーパーやホームセンターを作るにしても横のスペースでおしゃれなカフェ(IKEA)みたいなフードコートやスペースを設けるべき</p> <p>※上記の項目を現実化すれば、必ず小田原は活性化すると断言できます。中途半端なテナントで悪循環な事ばかりやっているからパッ!! としない街だから住民は何も期待しないし、小田原が廃れていってるんだから、もう少しこういう意見に耳を傾けてほしい。</p>
621	<p>・市営のプールを設置するべき、市民の健康のために</p> <p>・図書館以外に学習スペースがほしい</p> <p>・国府津駅の駐輪スペースが工事終了後不足しないか不安</p> <p>・ごみ置き場にカラスが集まって散らかすので何か対策を考えてほしい</p>
622	<p>①世の中の一般企業が取引先企業や個人のお客に接する様な対応が、まだ市民むけには課題。努力する余地がある。</p> <p>②①と同様な観点から、行政サービスを市民に提供、提示、ニーズ掘り起こしなど、能動的な発想と行動力および、組織運営について努力する余地がある。</p> <p>③市民や職員におけるボトム UP 的な層から、①と②について吸収し、市政を運営するべきである。現代の行政運営においては基本である。他諸外国の行政(富国根性をすてて)の良さを吸収していく発想の転換が、市は今求められていると考える。</p>
623	<p>・小田原の1番はじの方、二宮との境に住んでいる為、防災台風や雨小学校が避難場所になっているが遠い為避難できない。</p> <p>・病院が少なくバスで乗りついで行かなければならない為不便である。</p>
624	<p>・他の市では子供3人以上産まれるとお祝い金を出してくれたり市内に引越しをすると10万円出してくれたり子育て世代に手厚い支援などがあった。小田原市にもあると良いなと思いました。</p> <p>・コロナでマスクが買えなかったときもマスク(不織布)を配布したり(←他の市です)給付金も小田原市は遅かったです。</p>
625	<p>・道路がせまく、舗道(歩道)が少ない</p> <p>・市内の駐輪場さがすのに大変でほとんど鴨宮方面に行っています。徒歩の人には不便な所である。</p> <p>・市内の7時頃がすごくさびしい。</p>

No.	意見内容
626	・学校給食(小学校)ですが、自分達が子供の頃は、もっと品数も多くとても美味しかったです。今も子供(小学生)は、美味しいと言っていますが、とても品数が少ないと思います。地産などを使っているのはとても良いと思いますが、子供達の給食を見て下さい！！とてもさびしいと思います。未来っ子の為に、力を注いで下さい！
627	・細かいことはわかりませんが税金を有意義に使って下さい。立派な建物を作ったり無駄に道路を作るよりも、小田原市に住む人、小田原市にある会社等に利益になる使い方をして下さい。 ・でっかい商業施設を大企業、チェーン店で作るよりも、駅前、商店街に人が行くような案を出して下さい。気軽に使える駐車場を駅前にもっとあるといい。市立病院の駐輪場の有料化はやめて欲しい。
628	・新しい市民会館(三の丸ホール?)に期待しています。コンサート、演劇、お笑い、舞踊など、東京まで行かなくても小田原で生の舞台を楽しめるようになってほしいです。文化的なものに触れる機会が多い方が豊かな人生になると考えています。 ・交通の便が悪いので、将来車の運転ができなくなったとき、老後の生活が今からとても心配です。お年寄りが困らないよう、様々なしくみがあるといいです。申請など、難しくないといいです。
629	・小田原市は、昔から住んでいる方々と、新たに居住している方々の共存がポイントだと思います。 ・協同で町を活性化するためには、祭りや新たな小田原の文化をきっかけに人々が集まり絆を深める場を作ることが必要と考えます。また、港町としてのアピールがYouTubeなどで行われていますが、好印象ですのでこのような取り組みにも力を入れると良いと感じます。旅番組などは、良い宣伝効果となっていると思う。駅周辺の開発は、良い取り組みだと思います。
630	・13年前に小田原に越して来ました。まず最初に感じた事は道路の広さと駐輪場の広さ、そして富士山の大きさでした。公園も広いし緑がとってもきれいで、思わず深呼吸をしました。13年たってもこの気持ちは変わっていません。あと何年生きていられるかわかりませんが、ゆっくりと老後を楽しんでいきたいと思っています。
631	・小田原市は交通アクセスが充実しているので、更に、より充実するようにしてほしいと思います。
632	・鎌倉の小町通りのよい点を、もっと取り入れてより開かれた町造りを。
633	・自然もあり都内へのアクセスも良く交通機関も充実しているのにあまり小田原市が目立たないのは、大型商業施設やレジャーランド(プール等)的な魅力のある施設がない(少ない)からだと思います。
634	・夫が転勤族だったのであちこちで暮らしましたが、最期の地小田原は物価が安く、御近所とも仲良く、適当に田舎と都会もあり、交通の便もよく充実した日々です。これからも発展することを祈るのみです。
635	・昔、近所のおばさんに「地つきはバカばかりだね」と言われた事がありました。温暖で人の優しい地域性のおかげで、トゲトゲした人が少ないからなのかな…と、今は思っています。のんきにすごしていける小田原市であって欲しいと思います。
636	・コンサート等エンタメを充実して頂きたいと思います。
637	・小学校も中学校も人数が多すぎる。小学校も中学校も1クラス20人くらいにしてほしい。人数多すぎて、教師がきちんとみていない。えこひいきばかりする教師やサラリーマン教師が多すぎる。 ・子供の教育面が充実していないから、小田原にずっと住みつづけたくない。自分の子供を不幸にたくない。 ・家に車がないと交通が不便。不便だからおじいちゃんおばあちゃんが、なかなか免許を返納しないから、しやすいように小さな車でいいから、市内のあちこちに市が運営する無料バスみたいなのを作ってほしい。 ・うそつき市長を早くやめさせてほしい。
638	・ミナカが新しく出来ましたが、店舗も変わり映えない様な気がします。もうすでに、ラスカやハルネに入っているお店や少し行けば同じ店があたりとパツとしない感じがします。 ・街全体の開発が中途半端だと思います。
639	・地域的に利便性が良い地域と悪い地域の差が大きすぎる ・川東地区の開発が進む中、下曽我地区については、増々交通機関、商業地区の衰退が顕著である。抜本的に土地の制度見直し等が必要ではないかと思われます。
640	・このアンケートは後期高齢者には大変でした。問が多すぎました。
641	・資料、文書の提出など、総合案内では受け取ってもらえず、4階なり5階へ昇らなければならないので、2階に各部署の受け箱を設置してもらえないか。
642	・観光に力を入れることはとても良いが、小田原駅東口にたまっているお酒を飲んでいる老人や浮浪者をどうにかした方が良い。
643	・今の所、重度の長男の介護あり。社会参加無理なため、ご近所に目くばり、民生委員さんに助けを伝えるとか、自分ではできなくても、情報だけ、キャッチする努力はしています。
644	・市役所及びマロニエ等、小田原市の職員の態度が、公務員である為か、こちらが窓口を訪れた不安や悩みに対して真摯な対応が全く見られず、事務的で怠慢である。これは全ての庁舎等で見られ、急いでいる時なども、マイペースで、のんびりと仕事をこなし、民間企業ではあってはならないことである。小田原市の職員の教育から徹底すべきである。 ですから、小田原市役所等それに関する庁舎には、できるだけ行きたくない。中には、窓口を訪れた市民を何と思っているのか？と思う態度の職員もいる。現在コロナ禍の中にあつて、失業や倒産、解雇が続く中で、自分達はその影響を全く受けず、一定の賃金を受け取っているのだから、本当の意味での市民の気持ちが解っておらず、実に不満極まりない！
645	・道が狭い
646	1. 小田原市が地域の中核としての存在が薄れている。そういう意味では、「港の駅」の建設は良かったと思う。今度は、市民会館、文化会館の建設、そして農畜産物や伝統工芸品等の販売の「道の駅」も建設してほしい。 2. 当地区では、コミュニティセンターが無くなり、間もなく銀行も撤退とのことで、生活の利便が増々遠のくばかりで、地域格差が心配。 3. 当地区の下水道設備の拡充を期待。 4. 県内のみならず首都圏でも住み易さランキングで上位となる様な市政を期待します。

No.	意見内容
647	<ul style="list-style-type: none"> ・大変お世話になっております。まずは公務員の使命を今一度考えて頂けると幸いです。その上で、手段のアイデアや実行は民間と連携してスピード感とコスト低限を実現。 ・他の自治体のベンチマーク、今厚木市で勤務していますが、子育ての話をするると率直に厚木市の子育て支援をうらやましく思います。 ・あと私自身がすごく思うことは、年寄りがすごく仕切っていて、うまく言えませんが協力する気になれないということ。(地区の話)年寄りから見ると若いものがやらないとなると思うが、少しバランスが必要だと感じています。 ・最近テレビなどメディアで小田原とよく見かけます。市の職員ががんばってくれているのだと思います。熱海が大低迷期とのりこえたのもテレビだったので、外部に見せる手段としてはすごく好感をもっております。 ・今後は SNS がキーワードになりますが、私は SNS を積極的に利用しないのでわかりません。 ・勝手なことばかり書いて申し訳ございませんでした。小田原のためにこれから使命感と忘れずにお願いいたします。
648	<ul style="list-style-type: none"> ・小田原がもっとよくなりますように、よろしく願います。
649	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所に行くともとても時間がかかりすぎる。待ち時間が長すぎる。 ・母子家庭手当で不正受給している人が居ても本人がちがいますと言ったらそれを信じてきちんと調べなかったり、生活保護受給者で、高い家に住んで、親名義の車によって親は会社社長だったり、子供放置(中学生と3才児)で夜仕事行ったり。 ・市役所に報告した人が居てもそのままきちんと調べず放置。市民の税金が不正受給者に支払われていると思うと小田原市ってどうなんだろう?他の市町村もそうだと思うけど・・・。 ・報告した意味・・・もっときちんと調べて欲しいです。 ・そうしたら他でもっと正当に受給できる人が増えるし高齢者低所得者など聞かなくても色々な手続きを教えてくれるといいと思う。
650	<ol style="list-style-type: none"> 1. 観光集客を現在の3倍を目指し、小田原を鎌倉のように修学旅行生も訪れる町にする。 <ol style="list-style-type: none"> ①秀吉の小田原攻めの再現 一夜城の壁の建設 <ul style="list-style-type: none"> ・石垣山一夜城の一部外壁を再現建築をし、秀吉の小田原攻めの歴史体験を実感できるようにし観光の目玉にする。神奈川県立地球博物館と合わせて、関西、九州、東北地方の社会科見学の地として PR する。 ②小田原の城下町の再出現演出20店舗のミニ城下町の常設イベント店舗の設置 <ul style="list-style-type: none"> ・鎌倉の商店街と異なるよう大名がお取り寄せした美味しい逸品を集めて、ミニ城内商店街を造る。夜も提灯を点灯して、食べて遊べて楽しい城内商店街を目指す。(候補地は、小田原城内の弓道場の裏の空き地)季節により店舗を入れ替えて、民間事業者間の公平感のある運営と年間誘致を行う。 2. 小田原市内に新しい魅力をプラスし、若年者層も楽しめる若い町のイメージづくりを行い、小田原市内商店全体の集客を3倍にし売上収益増を目指す。 <ol style="list-style-type: none"> ③小田原市内のシャッター店舗および駐車場になっているスペースに、全国のラーメン店を誘致し、小田原をラーメンで有名な町にする。(新横浜ラーメン博物館のような) ④全国のゆるキャラを集めたキャラクターグッズ販売をする迷路ビルをつくる。老朽化した雑居ビルを再利用し(秋葉原、御徒町、原宿の竹下通りにあるお店のような)若年層(15歳から25歳)の取り込みを狙う。小田原に「うめまるくん」や「くまモン」(熊本)タワー(ビル)が出現したら面白い。非常事態宣言で冷え込んだ町のイベント型起爆剤、商店街の活性化を図る。 <ul style="list-style-type: none"> ・このように、若年も楽しめる町づくりと並行して、伝統、歴史を守りつつ小田原宿観光回遊バス「うめまる号」の増便とともに、小田原駅から一夜城までと小田原城周辺の観光および食、遊びスポットで集客3倍増、小田原駅周辺の滞在時間を現在3時間から倍の6時間に伸ばす努力を行う。若年層とシニアと二つのターゲット層を明確に分けながらそれぞれの切り口を用意し、2030年明るいまちづくりを目指す。「うめまる号」のガイドは面白いがもうひとつ工夫が必要。人力車も現在ない。 3. 人口の流失を抑えて移住者を増やすための最大の課題は、厚木市や藤沢市に比べて、住宅供給量がかなり少ない。新築、賃貸を合わせて10分の1の開きがあり、小田原に移住したいと思っても物件がまったく無い。 <ul style="list-style-type: none"> ・20～35歳の暮らしたい住まいは2LDK～4LDK/築20年内/オートロック付きの供給数は、小田原市13件しかなく、厚木市は96件、藤沢市は119件(ネット不動産サイト検索数)、新築建売戸建の需要価格帯3000万円～4000万円も同様の検索結果です。この結果では、移住者は増えない。 解決策①久野のJT跡地にイオンタウンの地区計画の決定と確実に計画を進行をする。 <ol style="list-style-type: none"> ②久野、荻窪、谷津、関東学院を中心にした道路と遊歩道の整備を行い、現在の2倍の住宅地の提供を行う。(市街化調整区域の規制緩和、特区の制定)瀬戸建設、三心など民間事業者の活用。 ③医師、大学教授を対象にしたセレブタウン、別荘地を早川地区で提供する。新幹線を利用した東京横浜からの利用促進を行い、小田原市の住宅環境の整備の目玉とする。 ④県道711号線沿線の住宅地の再開発の加速。桑原、成田地区に新しい地区名を募集し、住宅地として東京、横浜へ「海と緑の小田原、〇〇〇スーパーシティタウン」を PR する。新しい名称および取り組みが外部の人々には受け入れやすくなり移住者が増える。競業市町村との明確な差別化。 4. 東京と小田原は、点の存在であり、線としての動線のつながりが薄い。強いインパクトが欲しい。 <ol style="list-style-type: none"> ①JR 山手線の高輪ゲートウェイ駅の大規模複合ビル建設計画にある医療施設の入居の一角に小田原サテライトクリニック(皮膚科)の出店を行う。基本は、小田原の医療法人の運営としながら神奈川、静岡在住の医師の交代勤務とし、医師の負担を軽減しながらクリニックの運営を行う。(県立足柄上病院とも連携)新幹線通勤が可能。(JR 開発部署に医療提案している医師と連携を図る)医療のデジタル化を推進しながら高度な医療サービスへの強い取組、他市町村ではできない強いメッセージを打ち出す。 以上、思いつくままのアイデアフラッシュです。なにより人口の減少を抑制して、移住者を増やして下さい。市街化調整区域の規制緩和は通常できないことですが、農地を郊外に移す等価交換方式や横浜市のセンター北、センター南のような若い世代の暮らす町づくりの創造が急務です。 <ul style="list-style-type: none"> ぜひ強い推進力でスーパーシティ構想を現実のある計画にして下さい。なにより小田原市の財政も豊かになります。市民として小田原市の発展に協力いたします。

No.	意見内容
651	<p>○ワクチン接種について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナワクチン接種は緊急課題と考えますが小田原市のコロナ関係(接種含む)の情報入手が困難と思われる。 <p>○ごみ収集について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紙ごみ(その他紙)収集の専用袋(新聞での作成は困難)のため販売も含め考えてほしい。(燃せるごみへの収集につながる) ・モバイルバッテリー回収が困難と感じる。特定販売店が指定されているが利用方法が分かりづらい。 <p>○ペット飼い主の方へ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手ぶら(フンなど処理)やリードを離すなどの散歩が見受けられます動物アレルギーなど受け入れが困難など、互に理解できる環境が必要ではないでしょうか。 <p>アイデアなどではなく、身近で感じた事を箇条書きしました。申し訳ございません。</p>
652	<p>小田原のよいところ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・首都圏に近い → 交通費が高過ぎ ・近接地にいいところが多い → 伊豆、箱根、買い物場 etc ・小田原の水(うまい) → 市として trade(輸入も含め) <p>小田原の悪いところ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年寄が多い → リビング・ウィル・移住(海外も含め)考えてほしい ・道路事状 ・市職員 → 真面目な人が多い(勉強が出来る人) ・仕事場(工場 etc)が出来づらい <p>希望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パソコン教室(スマホも含め) → マスコミが信用出来ない ・元城内小の講堂 → ビアホールにして(生ジュースもあり) ・情報発信はパソコン・スマホで → マスコミは信用出来ない ・キャンプ場を造って下さい → テントサイトでいいです。
653	<ul style="list-style-type: none"> ・小田原市立病院の医療の質の望する向上を望みます。 ・地域住民が安心して小田原市で生涯を終えるには急性期治療の出来る市立病院の成長はても大事だと思います・医療格差が起きない町づくりを期待します
654	<ul style="list-style-type: none"> ・道路整備をお願いしたいと考えます。 ・今時点で旧型の信号機を使用している箇所の新型への移行線の修正などです。 ・信号機のない横断歩道の判別をしっかりと確認できるように、また、停止線がしっかりと区別できるように整備していただけたらと思います。 ・具体的な場所としては、国道255号線や巡礼街道等の主要道路から、一つはずれた通りなどです。いわゆる抜け道として使用できるので今一度見直していただけたらと思います。 ・今後、小田原市がよりよいまちになっていくためには、小田原城という素晴らしい城下町でもあるので、環境保全はもちろんのことそれを活かす更なるイベントの企画等を期待します。たくさんの方々が、小田原市を知り、訪れる観光地として、また移住地としての発展を望みます。
655	<p><小田原といえば>小田原城公園、鯨、おさかな、早川漁港、小田原駅、ミナカ小田原、二宮神社 くらいしか思いつかない</p> <p>※小田原に「ミナカ」2020年12月4日オープンしました。広告に柳沢植吾さんが、ちょんまげで着物姿で白黒写真で掲載されています。これだーっ!と、に思いました。小田原のお店を営む人たちが全員着物姿で、夏は浴衣で、「小田原下町 浴衣街道」着物で。浴衣で自由に気楽にお買物にこれる、私は普段浴衣を着る機会がなく夏の花火大会ぐらい。普段着で浴衣でお出かけしたいが、人目を気にしてなかなか。でも小田祭に行けばみんなが着物!なんて楽しんでしょう。</p>
656	<ul style="list-style-type: none"> ・小田原市は駅周辺など一部の地域だけ景観の重視、施設の充実をしていてそれ以外の地域はカーブミラー1つを取っても設置してもらえない。 ・近くに市役所職員が住んでいるが挨拶もまともにできず犬の散歩のマナーさえ守れない。そんな方ばかりではないと思うが身近にそういう職員がいると市役所への不信感は大きい。税金がその人の給料になるのかと思うと…。若手以外の教育も必要だと思う。 ・税金のムダ使いだと思ふ場面も多く(例えば、支払いの無い場合でも振込用紙が大量に送られてくるとか…)民間企業であれば経費削減が必至であることも、“どうせ人のお金”“自分の給料に直接関係しない”との考えからか放置されている。 ・コロナワクチンについて高齢者接種が始まる前に市役所職員が完了しているとの話を聞いた。ニュースで他県が問題になっているが小田原は隠しているのか ・と色々書いても読まれるかどうか分からないポーズだけのアンケートならそれこそ税金のムダ。
657	<ul style="list-style-type: none"> ・このアンケートの項目が多すぎです。今後はもっと減らして下さい。
658	<ul style="list-style-type: none"> ・私のような高齢者今年78才。これからの小田原のまちづくり市政運営には若い人にアンケートとる方が良いのではないのでしょうか。分からないこともあり、疲れました。
659	<ul style="list-style-type: none"> ・小田原市まち全体がゴミもなく大変きれいです。とても親切です。ますます良い町に発展していくと思います。
660	<ul style="list-style-type: none"> ・歩きタバコがまだまだ散見され、喫煙している人の後方を歩くたびに嫌な思いをしています。歩きタバコ他ならず車内で窓をあけての喫煙も同様で歩行中に嫌な思いをしています。もっとタバコのルールを徹底してほしい。 ・あげたてっこをミナカの仲間に入れて下さい。
661	<ul style="list-style-type: none"> ・東京で仕事をしているため、家には寝に帰っている状態です。自治会にも入っていないくて近所付き合いもなく、30年以上住んでいますが小田原市の施策とか全くわかりません。申し訳ありません
662	<ul style="list-style-type: none"> ・市の住宅、余りにも汚い。もう少しきれいにしてほしい。 ・年とってもいつまでも働ける場がほしい。(認知予防の為)

No.	意見内容
663	・日々の生活に追われて市政の進み具合や内容を気にする時間がない。興味のわく(気が引かれるような)事がこれとってない。なんとなく平和に過ごせているので、幸せなんだと思う。が、生活環境がもっと充実すれば、うれしいと思う。今はあるていど子育ても落ちついてきたが子が小さい時は孤独を感じる事も多かったように思う。歩いて行ける所に公園があってほしかった。他の母たちとの交流する場にもなると思う。
664	・図書館業務の拡充
665	・コロナワクチンの予約システムがもう少し早くだけでも予約できるようにしてほしい。 ・高齢者にはとてもむずかしかった。接種券配布の時に日時を決めて発送する方が2ヶ月前にとどいているので予定をたてやすかったのでは市民は予約を取るのに家族全員で電話をしたりスマホで予約したり大変でした。
666	・大学、企業の誘致、芸術、文化活動の充実、核兵器廃絶宣言都市へ
667	・小田原市は現在市政、財政、福祉面など健全な状態にあると思います。 ・私の家の近くの巡礼街道も改修工事が進んでいて有難く思っています。又、一大事業の市民会館も完成が期待されます。座席数も増え、著名な交響楽団の演奏会が開催されることを心待ちして居ります。
668	・市政全体では良い方行だと思えます。市立病院の受けやすさと対応の良くなることを希望します。
669	・コロナ接種券予約についての情報が一方的でパソコンを持っていないものにとっては非常に困りました。TELは不庄、方法も紙上では理解しにくかった。 ・回覧板に見て下さいとのことですが、回覧板を回すのを理解できないので老人家庭ではストップしてしまいました。(コピーしなければだと思えます。老人家庭には一枚ずつ配布すべきだと思います。) ・若人は町内会に入っていないのです。 ・隣人との交流は老人にとってうとうとういと言うことを言われた方もいます(親しい老人)
670	・酒匂川が氾濫して家が流されそう。避難所が東富水小とても不安。これから異常気象がふえるのでキッチンと対応してほしい ・市立病院を早く建てかえてほしい。あまりにも小田原市民として古くははずかしい。もっと地域の病院に分離させ、大したことになったら他の病院に行くようにして、混まなくて欲しい。年の人は治療がないなら他へうつしてもらって欲しい。 ・市として市民に親切にして欲しい。市役所に行ったとき失礼な物言いをする。ただ、クレマー等にはキッチンと対応してつけあがらせないよう市で条例をつくって処罰してほしい
671	・お城の外堀をこれ以上きれいにしすぎる事は必要ないと思います。おちついた小田城でいいと思います
672	・設問の選択肢より、自分の考えが統一性に欠けるようにすれてしまった、お許し願いたい。 ・「小田原」という響きそれを大事にした町づくり。農地が簡単に宅地になってしまう、大いに問題あり。今後の食料問題もあることから…。組織、企業と行政がタイアップした農政経営ができないものか…。再開発で住居、商店街等の維持を考えてほしい。 ・風水害対策。地震、火山、津波等の防災充実。 ・医療、福祉、教育にはきちんと人と人を与えて人数を増やして質の高さを図って欲しい。人件費にかけるところはきちんとかけるべきであろう。 ・わずかでもよいので有償ボランティアの活用というスタンスが小田原に合っているかもしれない。小田原人はけっこうケチ、身勝手。いわゆる自分が一番。こういうタイプには真のボラは育たない。
673	・一部の地域にショッピングモール、大型店舗が集中しています。昨年そちらの土地から栢山に引越してきましたが、お店の清潔さや品ぞろえからそちらまで車で買い物に行く事が多くなっています。他の地域にもそのような店舗が出来るとうれしいです。 ・この前ミナカ小田原に行きましたが、どこに何のお店があるのか分かりにくく、一部の階段にチェーンがしてあり閉鎖してある場所がありました。道路がすぐ下にあり安全上の問題で閉鎖しているのですしたら設計の問題でしょうか？だとしたら税金をむだ使いしないようにして下さい。 ・観光がメインの小田原なので小田原駅周辺が発展するのはしかたない事です、他の地域にも目をむけて、小田原市全体が発展していけたら良いと思います。 ・娘が引きこもり気味で仕事もしていません。以前、サポステや市の電話相談に電話したりしましたが、現在も変わりません。総合的に相談や支援をしてもらえる機関があったら良いと思います。 ・乱筆乱文にて失礼いたしました。問19の現在の満足度は自分に関わりのない事や分からない事が多かったのもりやりつけた感じです。あまりあてにしないで下さい。(今後の重要度も)
674	・広報誌などで小田原でのことはわかりますが、各団体のイベントなど、あまり知られてないと思います。 ・小田原の方々は高齢者が多いと思うので、もう少し高齢者が参加できるようなイベントなど、地域での体操教室などふやしたらどうでしょう。 ・タウン誌や広報誌など、人数制限などあり参加したくてもできない場合があったりしました。一回でなく何回かにわけてやるとか。準備もたいへんですが、ゆとりをもって行なうのもいいのでは。 ・ここ2年、3年はおでん祭りもないですが、私は最初の頃から行ってましたが、参加人数もふえ場所もせまく感じるようになりました。人気でうれしいのですが、買えなかったり、すわるところがなかったりでした。 ・興味のない人は広報誌も見なかったりするので情報が知れわたるような方法をお願いしたい。ポスターをふやすとか回覧に入れるとか)
675	・高齢な為アンケート記入に疲れるので今後おことわりします
676	・県面地域の中心的立場であることから、他市町と比較することなく、一歩進んだ政策等により、他市町をリードすることにより、小田原市のみの方から全体への考え方に変わる必要があると感じている。

No.	意見内容
677	<ul style="list-style-type: none"> ・街へ出るとシャッターが閉まっているテナントが多いので、そういうテナントを利用し市民が気軽に立ち寄れる店などできれば良いと思います。 ・小田原駅周辺は駅ビルはありますが、ユニクロや衣料品関係の店をもっと増やしてほしいです。お年寄りも楽しく買い物をしやすい店などもあると思います。早い話、観光メインじゃなく市民メインのところがあっても良いのかと…。 ・あと、全く関係ないと思うのですが市役所、税務署の態度が悪いです。こっちはわからないから問い合わせをしたり、窓口へ行ったりしてるのに、常に上から目線で面倒くさそうに対応してるので腹立ちます。そんなに公務員って偉いんですか？私達の税金で生活してるくせにと思います。 ・最後に、市役所の入り口に検温・消毒設置してください。私は常に職場に出社したら毎日やってます。市役所に無いのはおかしいです。色んな人が出入りするのに…。

3. 回収方法による結果の差について

- オンライン回答と郵送回答の傾向に差があるかについて、属性項目と、情報に関する質問について分析を行いました。以下では、回答に統計的に有意な差があったものを示します。

【属性項目】

問 1: 性別

- オンライン回答の方が、男性が多い傾向にあります。

	男性	女性	その他
オンライン	56%	44%	0%
郵送	42%	58%	0%

問 2: 年齢

- オンライン回答の方が、若年層が多い傾向にあります。

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上
オンライン	2%	13%	19%	25%	24%	11%	5%	1%
郵送	1%	4%	8%	12%	15%	18%	29%	13%

問 3: 配偶者の有無

- オンライン回答の方が未婚が多く、離別・死別が少ない傾向にあります。

	未婚	既婚	離別	死別
オンライン	24%	71%	4%	1%
郵送	26%	68%	7%	10%

問 4: 同居の家族構成

- オンライン回答の方は、二世帯同居が多く、夫婦が少なくなっています。

	ひとり暮らし	夫婦	二世帯同居 (あなたと子供)	二世帯同居 (あなたと親)	三世帯同居	その他
オンライン	10%	18%	42%	17%	11%	2%
郵送	13%	30%	32%	12%	10%	3%

問 9: 居住歴

- オンライン回答の方が、居住歴が短い傾向にあります。

	1年未満	1～5年	6～10年	11～20年	21年以上
オンライン	2%	8%	11%	20%	58%
郵送	2%	4%	4%	10%	79%

問 10: 職業

- オンライン回答の方が、会社員が多く、無職が少ない傾向にあります。

	会社員	公務員	自営業 個人事業主	会社役員	専業主婦・夫	パート アルバイト	学生	無職	その他
オンライン	50%	7%	5%	4%	6%	14%	5%	9	0%
郵送	23%	4%	8%	2%	12%	18%	2%	31	1%

問 11: 収入

- オンライン回答の方が多い傾向にあります。その他の属性には、統計的に有意な差はありませんでした。

	100万円以下	101～200万円	201～400万円	401～600万円	601～800万円	801～1000万円	1001～1200万円	1201万円以上	わからない
オンライン	2%	3%	15%	23%	18%	16%	5%	9%	9%
郵送	6%	17%	33%	17%	10%	5%	2%	2%	7%

【情報に関する項目】

問 45:小田原市の情報をどのように得ているか

- ・ 郵送回答の方が回覧板や広報紙、タウン誌といった紙媒体により情報を得ている傾向にあります。オンライン回答の方が、市のホームページや Facebook といった電子的な手段から情報を得ている割合が高いです。ただし、LINE、YouTube については統計的に有意な差は見られませんでした。

	オンライン	郵送	有意差
回覧板	58%	67%	○
広報紙	62%	72%	○
タウン誌	47%	55%	○
市のホームページ	40%	27%	○
Facebook	5%	1%	○
LINE	3%	3%	
Instagram	5%	2%	○
Youtube	3%	2%	
Twitter	5%	2%	○
市に電話する	3%	5%	
窓口で聞く	3%	5%	○
その他	4%	3%	○

問 46:利用している情報通信機器

- ・ オンライン回答の方が、スマートフォンやパソコンの利用が多くなっています。郵送回答の方が、固定電話やスマートフォン以外の携帯電話の利用が多くなっています。

	オンライン	郵送	有意差
固定電話	50%	57%	○
FAX	23%	17%	○
スマートフォン	97%	70%	○
スマートフォン以外の携帯電話	3%	15%	○
パソコン	71%	38%	○
タブレット端末	37%	13%	○
持っていない	0%	4%	○
その他	0%	0%	

問 47 利用している SNS

- ・ オンライン回答の方が全体的に SNS の利用が多くなっています。郵送回答は、約 33%が全く SNS を利用していませんでした。

	オンライン	郵送	有意差
Facebook	34%	12%	○
LINE	91%	62%	○
Instagram	44%	16%	○
Youtube	66%	34%	○
Twitter	39%	14%	○
利用していない	6%	33%	○
その他	1%	1%	

問 48:利用しているキャッシュレス決済

- ・ オンライン回答の方が、キャッシュレス決済の利用が多い傾向にあります。

	オンライン	郵送	有意差
クレジットカード	86%	58%	○
デビットカード	8%	3%	○
電子マネー	71%	48%	○
QRコード決済	44%	17%	○
利用していない	6%	27%	○
その他	1%	1%	

問 49:インターネットを利用する際、どういったことに不安を感じるか

- オンライン回答の方が、個人情報やコンピューターウイルスに対する不安が強い傾向にありますが、「不安なことはない」も多くなっています。郵送回答の方が、「使い方がわからない」が多くなっています。一方で、回答方法による差が大きい項目も見られました。

	オンライン	郵送	有意差
個人情報や利用履歴が外部に漏れないか	75%	68%	○
電子決済できちんと支払いができていますか	18%	15%	
コンピューターウイルスに感染するリスク	66%	51%	○
違法・有害情報にアクセスしないか	34%	30%	
架空請求や詐欺にあわないか	45%	48%	
迷惑メールが届かないか	35%	30%	○
ネット依存になるのではないか	7%	4%	
途中でインターネットが繋がらなくなるか	11%	10%	
使い方がわからない	4%	21%	○
不安なことはない	10%	2%	○
その他	1%	4%	○

問 50:小田原市における、行政サービスのデジタル化の現状に対する満足度

- オンライン回答の方が、行政サービスのデジタル化に満足している人が多くなっています。

	オンライン	郵送
とても満足	3%	1%
満足	56%	52%
不満	36%	41%
とても不満	5%	5%

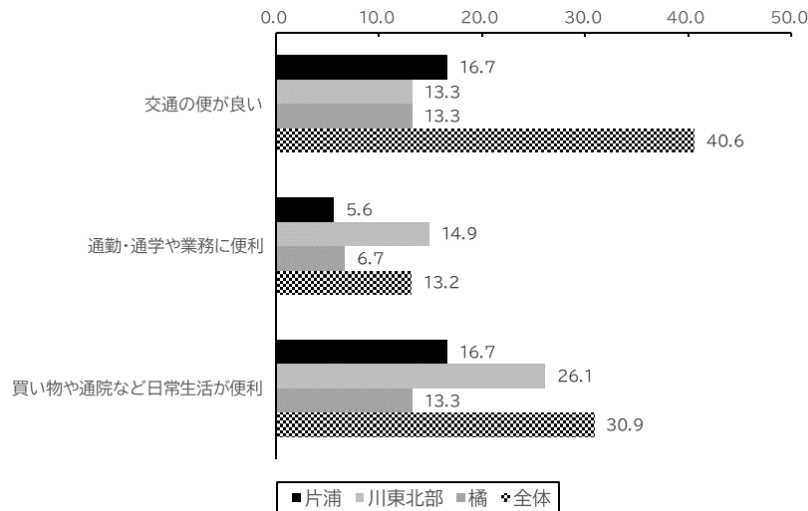
- 不満またはとても不満の理由を見ると、オンライン回答の方が、利用できる内容や範囲に対する不満が強く、郵送回答の方が、利用方法に関する不満が強い傾向にあります。

	オンライン	郵送	有意差
ホームページで必要な情報が入手できない	3%	23%	○
電子申請で利用可能な行政手続きが限られている	47%	23%	○
オンラインで完結できるサービスが少ない	57%	21%	○
申請や届け出が正確にできているかわからない	30%	35%	○
職員と対面で申請や手続きをしたい	6%	39%	○
その他	12%	14%	

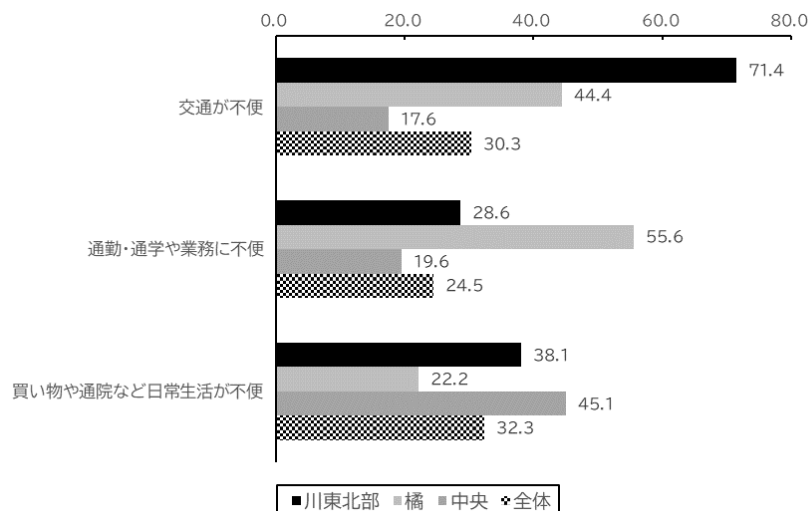
4. その他の分析

【地域別にみた交通の便に対する意見】

- 問 15 で「ずっと住み続けたい」「当分住み続けたい」と答えた人のうち、片浦地域、川東北部地域、橘地域では、「交通の便が良い」、「通勤・通学や業務に便利」、「買い物や通院など日常生活が便利」と答えた人の割合が全体平均に比べて低くなっており、これらの地域では交通の利便性に対して好印象ではないことがわかります。
- 問 15 で「いずれ転居したい」「すぐに転居したい」と答えた人のうち、川東北部地域、橘地域では、「交通が不便」、「通勤・通学や業務に不便」と答えた人の割合が全体平均と比べて高いです。また、中央地域では、「買い物や通院など日常生活が不便」は 45.1%で、全体平均(32.3%)に比べて高くなっています。



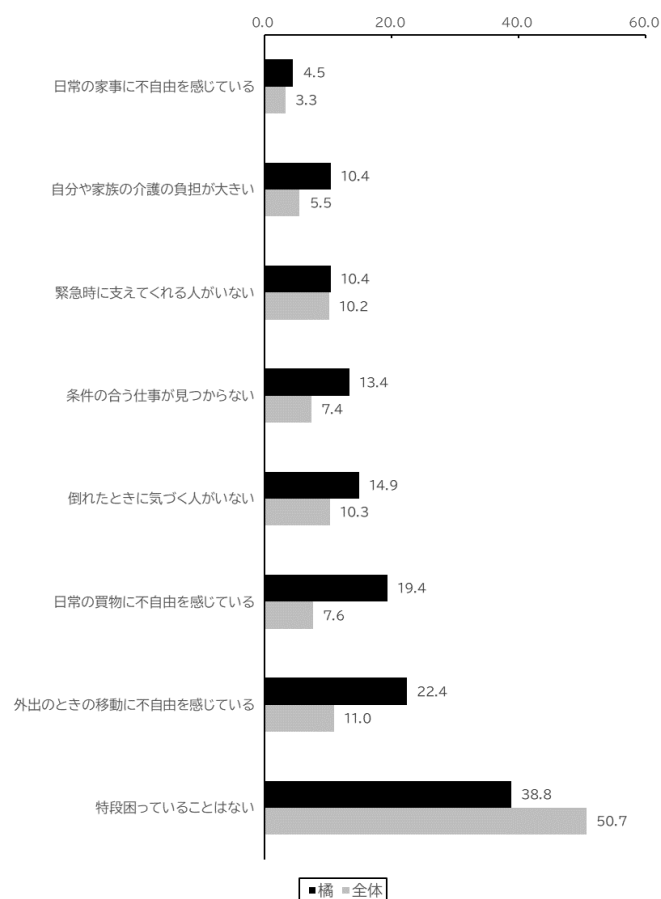
小田原に住み続けたい理由(地域別)



小田原から転居したい理由(地域別)

【橘地域の住民が他の地域に比べて不便に感じている点】

- 問 22 の「あなたは日常生活で困っていることがありますか」に対して、橘地域では他の地域に比べて「特段困っていることはない」と答えた割合が低く、他の回答の割合が高かったです。
- なかでも、「外出のときの移動に不自由を感じている」、「日常の買い物に不自由を感じている」という回答は、全体より 10 ポイント以上多く、日常的な移動の面で不便に感じていることがわかりました。



日常で困っていることはありますか

居留意向に関する分析について

- 問 15「今後も小田原市に住み続けたいですか」に対して、性別、職業、世帯収入、年齢、若者活躍、幸福度の項目から分析を実施しました。

◇グループ①(若者活躍4点以上)

	比率	転居意向	年齢	幸福度	職業
A	1%	77%	10歳代	5点以下	会社員
B	1%	36%		会社員以外	
C	6%	15%		6点以上	
D	85%	6%	20歳代以上		

◇グループ②(若者活躍3点以下)

	比率	転居意向	職業	世帯収入	職業	年齢
E	1%	78%	会社員、専業主婦(夫)	1000万円未満	自営業・個人事業主	30歳代以下
F	1%	31%			パート・アルバイト、学生	40歳代以上
G	1%	16%	自営業・個人事業主 パート・アルバイト、学生	1000万円以上	会社員、専業主婦(夫)	
H	2%	58%				
I	2%	9%	会社役員、公務員、無職			

●分析の結果から、以下の属性で、転居意向が強いことがわかります。

- ✓ 若者活躍4点以上、10歳代、幸福度5点以下、会社員(A)
- ✓ 若者活躍3点以下、30歳代以下、世帯年収1000万円未満、自営業・個人事業主、パート・アルバイト、学生(E)

●また、分析の結果より、以下の結果が得られました。

- ✓ 性別・婚姻状況の影響は見られない
- ✓ 年代は若年のほうが転居意向が高い傾向
- ✓ 職業は会社員が転居意向が高い傾向
- ✓ 年収の差はあまり見られない
- ✓ 幸福度が低いと転居意向が高い傾向

5. 調査票

小田原市のまちづくりに関する市民アンケート

～みなさまのご意見をお聞かせください～

日ごろから、市政運営に対しご理解とご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

小田原市では、2022年から2030年までの9年間の計画期間とする「第6次小田原市総合計画」の策定に取り組んでいます。これは、未来に向けた小田原市のまちづくりの方向性を示す指針であるとともに、市政運営の基礎となる計画です。

この度、新総合計画の策定にあたり、広く市民の皆さまのご意見をお聴きするため、アンケートを実施することとしました。

今回の調査を実施するにあたっては、住民基本台帳に記載されている18歳以上の市民の皆さまの中から3,000名の方を無作為に選ばせていただきました。

無記名でお答えいただき、調査結果は、「この意見の方は全体の何%」という統計的な形で報告書をまとめますので、回答者個人の情報が特定されることはありません。

また、回答いただいた内容は、総合計画の策定や市政運営全般の参考とさせていただく目的以外には一切使用しません。

お忙しい中、お手数をおかけいたしますが、本アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力くださるようお願い申し上げます。

令和3年5月

小田原市長 守屋 輝彦

回答方法 ※あなたのIDは【《回答ID》】です。

必ず宛て名のご本人が回答してください。（代筆可能）

回答方法は以下の3つの方法から1つの方法をお選びください。

※回答用紙とウェブにおいて、同じIDで回答が確認された場合、回答用紙を優先します。

(1) アンケート用紙に直接記入して回答

- ・黒のボールペンか、濃い鉛筆などではっきりと記入してください。
- ・記入が終わりましたら、返信用封筒に、調査票兼回答用紙を入れて投函してください。
- ・返信用封筒は切手不要です。また、回答者の住所や氏名は記入しないでください。

(2) スマートフォンでの回答

- ・2次元コードを読み取り、専用ページから回答してください。

(3) パソコンでの回答

- ・下記のサイト URL を入力するか、小田原市のホームページのサイト内検索に「**p31756**」と入力して、専用ページにアクセスしてください。

《サイト URL》

<https://www.city.odawara.kanagawa.jp/p31756.html>



回答期限は **6月9日（水）【必着】** です。

■ 問い合わせ先 小田原市企画部 企画政策課 企画政策係
電話：0465-33-1253（直通）
電子メール：kikaku@city.odawara.kanagawa.jp

調査票兼回答用紙

「回答方法」に記載されている、ID を記入してください

【 - 】

※この ID は重複回答の回避を目的としており、個人を特定するものではありません。

A. あなたご自身について教えてください <全 11 問>

問 1 あなたの性別を伺います。次の中から 1 つだけ○をつけてください。

1. 男性	2. 女性	3. その他
-------	-------	--------

問 2 あなたの年齢を伺います。次の中から 1 つだけ○をつけてください。

1. 10 歳代	2. 20 歳代	3. 30 歳代	4. 40 歳代
5. 50 歳代	6. 60 歳代	7. 70 歳代	8. 80 歳代以上

問 3 あなたは配偶者がいらっしゃいますか。次の中から 1 つだけ○をつけてください。

1. 未婚	2. 既婚（パートナー登録を含む）	3. 離別	4. 死別
-------	-------------------	-------	-------

問 4 同居の家族構成を伺います。次の中から 1 つだけ○をつけてください。

1. ひとり暮らし	2. 夫婦
3. 二世帯同居（あなたと子供）	4. 二世帯同居（あなたと親）
5. 三世帯同居	6. その他（ ）

問 5 同居の家族には、次に当てはまる方がいらっしゃいますか。あなた自身を含め、次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。また、（ ）内に人数を記入してください。

1. 未就学の子ども（ ）人	2. 小学生（ ）人
3. 中学生（ ）人	4. 高校生（ ）人
5. 大学生・専門学生（ ）人	6. 65～74 歳の高齢者（ ）人
7. 75 歳以上の高齢者（ ）人	8. 該当する人はいない

問 6 あなたの居住形態はどれにあたりますか。次の中から 1 つだけ○をつけてください。

1. 戸建て（持ち家）	2. 戸建て（賃貸）
3. マンション・アパート（持ち家）	4. マンション・アパート（賃貸）
5. 寮・社宅等	6. その他（ ）

問7 あなたの住まいは、どの連合自治会区域に含まれますか。次の中から1つだけ○をつけてください。連合自治会がわからない場合は、枠外の欄に住所を記入してください。(記入例：小田原市 栄町1丁目)

1. 緑	2. 新玉	3. 万年	4. 幸	5. 十字
6. 片浦	7. 早川	8. 大窪	9. 山王網一色	10. 足柄
11. 芦子	12. 二川	13. 久野	14. 東富水	15. 富水
16. 桜井	17. 酒匂・小八幡	18. 下府中	19. 富士見	20. 豊川
21. 上府中	22. 曾我	23. 下曾我	24. 国府津	25. 前羽
26. 橋北				

※ わからない場合：(小田原市) ※番地以下は記入不要

問8 あなたの居住歴をお聞きます。次の中から1つだけ○をつけてください。

1. 小田原市に生まれ、ずっと市内に住んでいる	2. 小田原市に生まれ、市外に出たことがある
3. 小田原市外で神奈川県内生まれである	4. 神奈川県外生まれである

問9 あなたは小田原市に居住して何年ですか。次の中から1つだけ○をつけてください。なお、一度市外に転出している場合は、通算年数でお答えください。

1. 1年未満	2. 1～5年	3. 6～10年	4. 11～20年	5. 21年以上
---------	---------	----------	-----------	----------

問10 あなたの主な就業状況について伺います。次の中から1つだけ○をつけてください。

1. 会社員	2. 公務員	3. 自営業・個人事業主
4. 会社役員	5. 専業主婦・夫	6. パート・アルバイト
7. 学生 ^{※1}	8. 無職 ^{※2}	9. その他 ()

※1 パート・アルバイト等している学生の方は、こちらを選択してください。 ※2 年金生活者等を含みます。

問11 あなたの世帯収入(年金、配偶者の収入も含む)について伺います。次の中から1つだけ○をつけてください。

1. 100万円以下	2. 101～200万円	3. 201～400万円
4. 401～600万円	5. 601～800万円	6. 801～1000万円
7. 1001～1200万円	8. 1201万円以上	9. わからない

B. あなたが小田原市に対して持つイメージを教えてください <全7問>

問 12 あなたは、小田原市に愛着を感じていますか。次の中から1つだけ○をつけてください。

1. とても感じている 2. ある程度感じている 3. あまり感じていない 4. 全く感じていない

問 13 小田原市に対してどんなイメージを持っていますか。次の中から3つまで選んで○をつけてください。

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 1. 小田原城を中心とした歴史ある城下町 | 2. 豊かな自然(森・里・川・海)に恵まれたまち |
| 3. 外国人をはじめ多くの観光客が訪れる観光都市 | 4. 箱根や伊豆の玄関口 |
| 5. なりわい(地場産業)が盛んなまち | 6. 著名人の邸宅が多かったまち |
| 7. 都会でも田舎でもないまち | 8. 温暖な気候で住みやすいまち |
| 9. 都心に近く、交通の便が良いまち | 10. 食べ物が美味しいまち |
| 11. 人と人のつながりが強いまち | 12. この中にイメージするものはない |
| 13. その他 () | |

問 14 小田原市は、住みやすいまちですか。次の中から1つだけ○をつけてください。

1. とても住みやすい 2. ある程度住みやすい 3. 住みにくい 4. きわめて住みにくい

問 15 今後も小田原市に住み続けたいですか。次の中から1つだけ○をつけてください。

1. ずっと住み続けたい 2. 当分住み続けたい 3. いずれ転居したい 4. すぐに転居したい

問 15-2 問 15 で、「1. ずっと住み続けたい」または「2. 当分住み続けたい」を選んだ方に伺います。その理由は何ですか。次の中から3つまで選んで○をつけてください。

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 周辺の居住環境が良い | 2. 自然環境が豊か |
| 3. 交通の便が良い | 4. 親しい人間関係がある |
| 5. 生まれ育ったまちだから | 6. 通勤・通学や業務に便利 |
| 7. 買い物や通院など日常生活が便利 | 8. 防災面で安心できる |
| 9. 子育て支援が充実 | 10. 福祉サービスが充実 |
| 11. 娯楽や余暇を楽しむ場が豊富 | 12. 歴史や伝統を感じることができる |
| 13. その他 () | |

問 15-3 問 15 で、「3. いずれ転居したい」または「4. すぐに転居したい」を選んだ方に伺います。その理由は何ですか。次の中から3つまで選んで○をつけてください。

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. 周辺の居住環境が良くない | 2. 自然環境が豊かでない |
| 3. 交通が不便 | 4. 人間関係に不満 |
| 5. 生まれ育ったまちではない | 6. 通勤・通学や業務に不便 |
| 7. 買い物や通院など日常生活が不便 | 8. 防災面で不安 |
| 9. 子育て支援が不十分 | 10. 福祉サービスが不十分 |
| 11. 娯楽や余暇を楽しむ場が少ない | 12. その他 () |

問 16 小田原は、若者や女性が活躍しやすいまちだと思いますか。「活躍できる」を 10、「活躍できない」を 0 とするとどの数値になりますか。いずれかの数字から各項目 1 つずつ○をつけてください。

		活躍できない										活躍できる	
1	若者活躍	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
2	女性活躍	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	

問 17 あなたは、小田原市の総合計画を知っていますか。次の中から 1 つだけ○をつけてください。

1. 内容を理解している	2. 見たことがある	3. 存在は知っている	4. 知らない
--------------	------------	-------------	---------

問 18 あなたは、「2030 ロードマップ」を知っていますか。次の中から 1 つだけ○をつけてください。

1. 内容を理解している	2. 見たことがある	3. 存在は知っている	4. 知らない
--------------	------------	-------------	---------

C. 小田原市のまちづくりに対する満足度と、重要度について教えてください <全 1 問>

問 19 現在、小田原市が進めている施策の、あなた自身の満足度と重要度について、考えに最も近いものに1つずつ○をつけてください。 ※重要度は「今後、取り組むべき施策として重要であるか」の観点でお考え下さい。

小田原市が実施している施策		現在の満足度				今後の重要度			
		とても満足	満足	不満	とても不満	とても重要	重要	重要ではない	全く重要ではない
(記入例)		○					○		
1	地域での助け合い								
2	高齢者福祉の充実								
3	障がい者福祉の充実								
4	健康づくりへの支援								
5	医療体制の充実								
6	市立病院の運営								
7	互いの文化や人権を尊重する社会づくり								
8	防災対策								
9	消防・救急体制の充実								
10	防犯対策の充実								
11	子育て支援策の充実								
12	青少年育成の推進								
13	学校教育の充実								
14	商工業の振興								
15	観光の推進								
16	農林水産業の振興								
17	歴史資産の保存・活用								
18	芸術文化の振興と文化交流								
19	生涯学習の振興								
20	スポーツの振興								
21	環境保全対策の充実								
22	廃棄物の減量化と資源化								
23	市街地や住環境の整備								
24	道路や公共交通の充実								
25	上下水道の整備								
26	市民活動の推進								
27	市の情報発信								
28	自立した行財政運営								
29	市役所職員の育成								
30	近隣市町との連携								

D. あなたの暮らしについて教えてください <全 34 問>

問 20 あなたは、24 時間 365 日安心して医療が受けられる体制が整っていると思いますか。次の中から 1 つだけ○をつけてください。

- | | | | |
|----------|-----------|------------|-----------|
| 1. とても思う | 2. ある程度思う | 3. あまり思わない | 4. 全く思わない |
|----------|-----------|------------|-----------|

問 21 どういったことが充実すれば、小田原市の医療にもっと安心できるようになりますか。次の中から 3 つまで選んで○をつけてください。

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. 信頼できる医師がいる | 2. 医師や看護師が親切である |
| 3. 様々な症状に対応している | 4. 専門的な医療が受けられる |
| 5. 自宅や職場から距離が近い | 6. 交通機関の便が良い |
| 7. 経済的負担が少ない | 8. 待ち時間が少ない |
| 9. 急な外来に対応できる | 10. 病室や病棟などがきれい |
| 11. 医療機関同士が連携している | 12. 退院後のケアの充実 |
| 13. 在宅医療の充実 | 14. その他 () |

問 22 あなたは、日常生活で困っていることがありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1. 話し相手や相談相手がない | 2. 緊急時に支えてくれる人がいない |
| 3. 倒れたときに気づく人がいない | 4. 災害時の避難が難しい |
| 5. 日常の買物に不自由を感じている | 6. 日常の家事に不自由を感じている |
| 7. ゴミ出しなどに不自由を感じている | 8. 自分や家族の介護の負担が大きい |
| 9. 自分や家族の子育ての負担が大きい | 10. 外出のときの移動に不自由を感じている |
| 11. 暮らし向きがよくない | 12. 条件の合う仕事が見つからない |
| 13. 近所の人とのつきあいが難しい | 14. いじめや虐待を受けている |
| 15. 特段困っていることはない | 16. その他 () |

問 23 あなたは、自分が困ったときに誰を頼りにしますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | | | |
|----------|------------|--------------|---------|
| 1. 家族・親族 | 2. 友人・知人 | 3. 職場 (同僚など) | 4. 近隣住民 |
| 5. 市役所 | 6. 頼る人がいない | 7. その他 () | |

問 24 あなたは、ご自身が健康だと感じていますか。次の中から 1 つだけ○をつけてください。

- | | | | |
|-----------|------------|-------------|------------|
| 1. とても健康だ | 2. ある程度健康だ | 3. あまり健康でない | 4. 全く健康でない |
|-----------|------------|-------------|------------|

問 25 あなたが、健康のために行っていることは何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 1. 健康的な食品の摂取 | 2. 栄養バランスのとれた食事 |
| 3. 規則的な時間に食事をする | 4. 外食を控える |
| 5. 減塩を心掛ける | 6. 定期的な健康診断の受診 |
| 7. 禁煙 | 8. 禁酒 |
| 9. 睡眠時間の確保 | 10. 運動（ウォーキング等） |
| 11. 筋力トレーニング | 12. ストレスをためない |
| 13. かかりつけ（医科、歯科、薬局）をもつ | 14. 特に何もしていない |
| 15. その他（ | ） |

問 26 小田原市は、安心して子育てができる地域であると思いますか。次の中から1つだけ○をつけてください。

- | | | | |
|----------|-----------|------------|-----------|
| 1. とても思う | 2. ある程度思う | 3. あまり思わない | 4. 全く思わない |
|----------|-----------|------------|-----------|

問 27 小田原市が「子育てがしやすいまち」となるためには、どういった施策が必要であると思いますか。次の中から3つまで選んで○をつけてください。

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1. 親の不安や悩みを相談できる場の提供 | 2. 子育てに関する総合的な情報提供 |
| 3. 親同士の仲間づくりの場や機会の提供 | 4. 子どもを遊ばせる場や機会の提供 |
| 5. 親のリフレッシュの場や機会の提供 | 6. 父親の育児参加に関する意識啓発 |
| 7. 教育・保育施設の充実 | 8. 子育て家庭と地域とのつながりの充実 |
| 9. 親に対する経済的な支援 | 10. 仕事と子育ての両立のための支援 |
| 11. 養護施設の整備 | 12. 地域全体で子育てを支える意識の啓発 |
| 13. ひとり親家庭に対する支援 | 14. 道路や交通機関などのバリアフリー対応 |
| 15. 特になし | 16. その他（ |

問 28 小中学校の教育現場において、パソコンやタブレット等の情報通信端末を活用した授業を実施することにより、教育の質が向上すると思いますか。次の中から1つだけ○をつけてください。

- | | | | |
|---------|-----------|--------------|---------|
| 1. 向上する | 2. やや向上する | 3. 向上すると思わない | 4. 悪化する |
|---------|-----------|--------------|---------|

【問 29～問 33 は現在、就業している人のみお答えください。】

問 29 あなたは、現在の職務環境に満足していますか。次の中から1つだけ○をつけてください。

- | | | | |
|----------|-------|-------|----------|
| 1. とても満足 | 2. 満足 | 3. 不満 | 4. とても不満 |
|----------|-------|-------|----------|

問 30 あなたは、仕事と生活のバランス（ワーク・ライフ・バランス）が取れていると感じますか。次の中から1つだけ○をつけてください。

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. バランスがとれている | 2. バランスが悪い（偏っている） |
|---------------|-------------------|

問 31 あなたは、ワーク・ライフ・バランスを向上させるために何を心掛けていますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | | |
|------------------|--------------|----------------|
| 1. 残業や長時間労働をしない | 2. 積極的な休暇の取得 | 3. 時差出勤の実施 |
| 4. テレワークや在宅勤務の実施 | 5. 余暇時間の充実 | 6. 実施していることはない |
| 7. その他（ | | ） |

問 32 あなたは、テレワークや在宅勤務をしていますか。次の中から1つだけ○をつけてください。

- | | |
|------------------|----------------------|
| 1. 毎日している | 2. 毎日ではないが実施している |
| 3. 職場で実施が検討されている | 4. 実施しておらず、検討もされていない |
| 5. 職住一体のため通勤が不要 | |

問 33 あなたは、テレワークや在宅勤務など、オフィス等へ通うことのない働き方を実施することで、ワーク・ライフ・バランスが向上すると思いますか。次の中から1つだけ○をつけてください。

- | | | | |
|------------|-------------|----------|---------|
| 1. とても向上する | 2. ある程度向上する | 3. 変わらない | 4. 悪化する |
|------------|-------------|----------|---------|

【ここからは、再度全員がお答えください。】

問 34 あなたは、地元（小田原市）の農・水産物を意識的に購入しますか。次の中から1つだけ○をつけてください。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問 35 あなたは、買い物をするときに、全国チェーンの店ではなく、小田原市内の個人商店や商店街を利用しますか。次の中から1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|-----------|------------|--------------|
| 1. よく利用する | 2. たまに利用する | 3. ほとんど利用しない |
|-----------|------------|--------------|

問 35-2 問 35 で、「1. よく利用する」または「2. たまに利用する」を選んだ方に伺います。小田原市内の個人商店や商店街を利用する際に重視することは何ですか。次の中から3つまで○をつけてください。

- | | | |
|---------------|-------------------|--------------------------------|
| 1. 鮮度 | 2. 価格 | 3. 種類の豊富さ |
| 4. 調理サービスの有無 | 5. 調理方法や食べ方の提案の有無 | 6. 親しみやすい雰囲気 |
| 7. 健康効果の周知の有無 | 8. 宅配サービスの有無 | 9. その他（ ） |

問 36 小田原市の経済は、今後成長していくと思いますか。次の中から1つだけ○をつけ、その理由について、次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | | |
|--------------|----------------------|--------------|
| 1. 全体として成長する | 2. 成長する分野としない分野に分かれる | 3. 全体として衰退する |
|--------------|----------------------|--------------|

<理由>

- | | |
|---------------------------------|-------------------|
| 1. 市場規模が大きくなる | 2. 市場規模が小さくなる |
| 3. 労働力が確保しやすい | 4. 労働力が確保しにくい |
| 5. 交通条件が良い | 6. 交通条件が悪い |
| 7. 自然環境が豊かである | 8. 自然環境が豊かではない |
| 9. 事業者間で連携できる | 10. 事業者間で連携できない |
| 11. 行政の支援が充実している | 12. 行政の支援が充実していない |
| 13. その他（ ） | |

問 37 あなたは、身の回りの自然環境に満足していますか。次の中から1つだけ○をつけ、その理由について、次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1. とても満足	2. 満足	3. 不満	4. とても不満
----------	-------	-------	----------

↓

<理由>

1. 空気のきれいさ	2. 河川や川辺のきれいさ、親しみやすさ
3. まちの静けさ	4. 悪臭や有害物質への対策
5. 森林や里山の緑の多さ	6. 市街地の緑の多さ
7. 野生の動植物にふれる機会の多さ	8. 海や海辺のきれいさ、親しみやすさ
9. 自然景観とまちなみとの調和	10. 自然と調和した農林水産業
11. まちの清潔さ	12. 市民や企業の環境への配慮

問 38 あなたが、自然環境にやさしい生活のために行っていることは何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 自然環境に関するイベント（地域の清掃や自然体験など）に参加 2. 自然環境に配慮した取組をしている会社や製品を選ぶようにしている 3. 節電や節水、高効率な家電に買い替えるなど省エネルギーを意識している 4. 公共交通機関や自転車を使ったり、車を運転する際はエコドライブを心掛けている 5. 再生可能エネルギーを取り入れている（太陽光発電や電力の購入先の切り替えなど） 6. ごみの分別をしっかりとっている 7. 3R（リデュース・リユース・リサイクル）を実践している 8. 買いすぎや作りすぎをせず、食品ロスを出さないように心掛けている 9. 庭などで植物を育てるなど緑を増やすようにしている 10. その他（	）
--	---

問 39 小田原市が、再生可能エネルギーの普及・促進を進めていることを知っていますか。次の中から1つだけ○をつけてください。

1. 知っている	2. 知らない
----------	---------

問 40 あなたのお住まいでは、太陽光発電設備を設置していますか。次の中から1つだけ○をつけてください。

1. 設置している	2. 設置を検討している	3. 設置の予定はない	4. 貸家のため設置できない
-----------	--------------	-------------	----------------

↓

問 40-1 問 40 で、「3. 設置の予定はない」を選んだ方に伺います。どのような条件であれば設置を検討しますか。次の中から3つまで○をつけてください。

1. 設置できる場所が得られること	2. 住宅などの日当たりが改善されること
3. 初期費用が安くなること	4. 投資回収年数が短くなること
5. 電力会社による買取制度が安定すること	6. 設備のメンテナンスに不安がないこと
7. 転居などの可能性がなくなること	8. 景観などのトラブルに不安がないこと
9. 国や市による支援策の理解が進むこと	10. その他（

）

問 41 あなたは、小田原市政が効率的・効果的に運営されていると思いますか。次の中から1つだけ○をつけてください。

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. とても効率的・効果的である | 2. ある程度効率的・効果的である |
| 3. あまり効率的・効果的でない | 4. 全く効率的・効果的でない |

問 42 市政を効率的・効果的に運営するために、市役所と民間企業が協力し合うことに対して、あなたはどのように考えますか。次の中から1つだけ○をつけてください。

- | | | | |
|----------|-----------|---------|---------|
| 1. とても賛成 | 2. ある程度賛成 | 3. やや反対 | 4. 全く反対 |
|----------|-----------|---------|---------|

問 43 あなたは、小田原市の魅力向上や生活課題の解決に向けた活動をする機会があれば参加してみたいですか。次の中から1つだけ○をつけてください。

- | | | | |
|-------------|---------------|------------|----------|
| 1. とても参加したい | 2. 内容により参加したい | 3. 参加したくない | 4. 興味がない |
|-------------|---------------|------------|----------|

問 43-2 問 43 で、「1. とても参加したい」または「2. 内容により参加したい」を選んだ方に伺います。今後どのような活動であれば参加したいと思いますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------------|-----------------------|
| 1. 市との協働などによる全般的なまちづくり活動 | 2. 介護などの保健・福祉活動 |
| 3. 文化、芸術、スポーツなどの生涯学習活動 | 4. ボランティアガイドなどの観光振興活動 |
| 5. 地域清掃などの環境美化・保全活動 | 6. 防犯、自主防災などの地域安全活動 |
| 7. 学校運営、子供会などの子どもの健全育成活動 | 8. その他 () |

問 44 市民と行政が一緒になってまちづくりを進めていくためにどのようなことが必要だと思いますか。次の中から3つまで○をつけてください。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 市の情報の公開、提供 | 2. ニーズの相互理解 |
| 3. 意見やアイデアを述べる場の提供 | 4. NPO など自主的な活動組織 |
| 5. 互いの間に立つ調整役 | 6. 市の事業に市民が参加できる |
| 7. まちづくりに関する学習の場 | 8. 気軽に相談できる窓口 |
| 9. 多様な主体がつながる場づくり | 10. その他 () |

問 45 あなたは、小田原市の情報をどのように得ていますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | | | |
|-------------|------------|--------------|-------------|
| 1. 回覧板 | 2. 広報紙 | 3. タウン誌 | 4. 市のホームページ |
| 5. Facebook | 6. LINE | 7. Instagram | 8. Youtube |
| 9. Twitter | 10. 市に電話する | 11. 窓口で聞く | 12. その他 () |

問 46 あなたが利用している情報通信機器は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | | |
|-------------------|------------|-------------|
| 1. 固定電話 | 2. FAX | 3. スマートフォン |
| 4. スマートフォン以外の携帯電話 | 5. パソコン | 6. タブレット型端末 |
| 7. 持っていない | 8. その他 () | |

問 47 あなたが利用している SNS は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | | | |
|-------------|------------|--------------|------------|
| 1. Facebook | 2. LINE | 3. Instagram | 4. Youtube |
| 5. Twitter | 6. 利用していない | 7. その他 () | |

問 48 あなたが利用しているキャッシュレス決済は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1. クレジットカード | 2. デビットカード |
| 3. 電子マネー（Suica WAON 等） | 4. QRコード決済（PayPay 等） |
| 5. 利用していない | 6. その他（ ） |

問 49 あなたは、インターネットを利用する際、どういったことに不安を感じますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 個人情報や利用履歴が外部に漏れないか | 2. 電子決済できちんと支払いができていないか |
| 3. コンピューターウイルスに感染するリスク | 4. 違法・有害情報にアクセスしないか |
| 5. 架空請求や詐欺にあわないか | 6. 迷惑メールが届かないか |
| 7. ネット依存になるのではないか | 8. 途中でインターネットが繋がらなくなるか |
| 9. 使い方がわからない | 10. 不安なことはない |
| 11. その他（ ） | |

問 50 小田原市における、行政サービスのデジタル化の現状に対する満足度を教えてください。次の中から1つだけ○をつけてください。

- | | | | |
|----------|-------|-------|----------|
| 1. とても満足 | 2. 満足 | 3. 不満 | 4. とても不満 |
|----------|-------|-------|----------|

問 50-2 問 50 で「3. 不満」または「4. とても不満」を選んだ方に伺います。その理由は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------|---------------------------|
| 1. ホームページで必要な情報が入手できない | 2. 電子申請で利用可能な行政手続きが限られている |
| 3. オンラインで完結できるサービスが少ない | 4. 申請や届け出が正確にできているかわからない |
| 5. 職員と対面で申請や手続きをしたい | 6. その他（ ） |

E. あなたの幸福感について教えてください <全2問>

問 51 現在、あなたはどの程度「幸せ」だと感じていますか。「幸せ」を10点、「不幸」を0点とすると何点になりますか。いずれかの数字から1つだけ○をつけてください。

- | | | | | | | | | | | | |
|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|-----|----|
| 不幸 | | | | | | | | | | | 幸せ |
| 0点 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10点 | |

問 52 幸せを判断する際に、重視した点は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | | |
|------------|------------------|-------------------|
| 1. 健康状況 | 2. 自由な時間 | 3. 就業状況（仕事の有無、安定） |
| 4. 精神的なゆとり | 5. 社会貢献などの生きがい | 6. 家族関係 |
| 7. 友人関係 | 8. 職場の人間関係 | 9. 地域とのつながり |
| 10. 仕事の充実度 | 11. 家計の状況（所得・消費） | 12. 充実した余暇 |
| 13. その他（ ） | | |

F. あなたの考えを教えてください <全1問>

問 53 最後に、小田原市をよりよいまちにしていくためのアイデアやご意見をお持ちでしたら、どんなことでも結構ですでお聞かせください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

■令和3年度 第6次小田原市総合計画市民意識調査報告書

令和4年(2022年)3月

小田原市 企画部 企画政策課 企画政策係

〒250-8555 神奈川県小田原市荻窪300番地

電話 0465-33-1253 FAX 0465-33-1286

調査・分析 国立大学法人 弘前大学 平井太郎、花田真一、松井歩
人文社会科学部地域行動コース学生有志